

子ども・子育て支援に関するニーズ調査 報 告 書

平成26年3月

函 館 市

目 次

I 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の実施概要	1
3 集計方法	2

II 調査結果の概要と共通項目比較

1 調査結果の概要	
(1)就学前児童保護者	3
(2)小学校児童保護者	65
(3)中学校生徒保護者	96
(4)小学校児童	120
(5)中学校生徒	135
(6)未成年者	151
(7)成年者	171
(8)母子・父子・寡婦家庭	186
2 共通項目比較	244

III 自由記述(内容別件数)

251

IV 実施アンケート票

1 就学前児童保護者	254
2 小学校児童保護者	266
3 中学校生徒保護者	275
4 小学校児童	284
5 中学校生徒	290
6 未成年者	295
7 成年者	302
8 母子・父子・寡婦家庭	308

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査の目的

子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)第61条の規定に基づく、子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、子育て家庭の現状やニーズ、子どもの生活実態などを把握するため、国の基本指針等に基づき、アンケート調査を実施した。

2 調査の実施概要

(1) 基準日

平成25年10月1日

(2) 調査地域

函館市全域

(3) 調査対象

調査対象者は以下のとおり抽出した。

【保護者】

- ①就学前児童保護者：0～5歳の就学前児童のうち、5,000名を住民基本台帳から無作為抽出し、その保護者を対象者とした。
- ②小学校児童保護者：市立小学校1～6年生の児童のうち、2,000名を無作為抽出し、その保護者を対象者とした。
- ③中学校生徒保護者：市立中学校1～3年生の生徒のうち、1,000名を無作為抽出し、その保護者を対象者とした。

【児童・生徒】

- ①小学校児童：市立小学校1～6年生の児童のうち、1,000名を無作為抽出し、対象者とした。
- ②中学校生徒：市立中学校1～3年生の生徒のうち、1,000名を無作為抽出し、対象者とした。

【上記以外】

- ①未成年者：15～19歳の未成年者のうち、1,000名を住民基本台帳から無作為抽出し、対象者とした。
- ②成年者：20～49歳の成年者のうち、1,000名を住民基本台帳から無作為抽出し、対象者とした。
- ③母子・父子・寡婦家庭：母子家庭は児童扶養手当受給世帯、父子家庭は住民基本台帳上で父子で構成されと思われる世帯、寡婦家庭は平成19年度から平成20年度までの間に児童扶養手当受給資格を喪失した世帯者とし、これらの世帯から合計1,000名を無作為抽出し、対象者とした。

(4) 調査方法

小学校児童およびその保護者, 中学校生徒およびその保護者については, 学校を通じて配布, 回収。それ以外については, 郵送により配布, 回収。

(5) 調査日程

調査票の配布 平成25年 11月14日

調査票の回収 平成25年 11月25日

(6) 調査結果

区分	配布数(名)	回収数(名)	回収率
①就学前児童保護者	5,000	1,907	38.1%
②小学校児童保護者	2,000	1,429	71.5%
③中学校生徒保護者	1,000	717	71.7%
④小学校児童	1,000	702	70.2%
⑤中学校生徒	1,000	700	70.0%
⑥未成年者	1,000	204	20.4%
⑦成年者	1,000	256	25.6%
⑧母子・父子・寡婦家庭	1,000	269	26.9%
計	13,000	6,184	47.6%

3 集計方法

調査票の各設問については, 回答すべき設問に回答のない場合は「無回答」として集計, 回答すべきでない設問に回答した場合は集計対象から除外した。

なお, 調査結果の比率については小数点第2位を四捨五入しているため, 比率の内訳を合計しても100%にならない場合がある

Ⅱ 調査結果の概要と共通項目比較

1 調査結果の概要

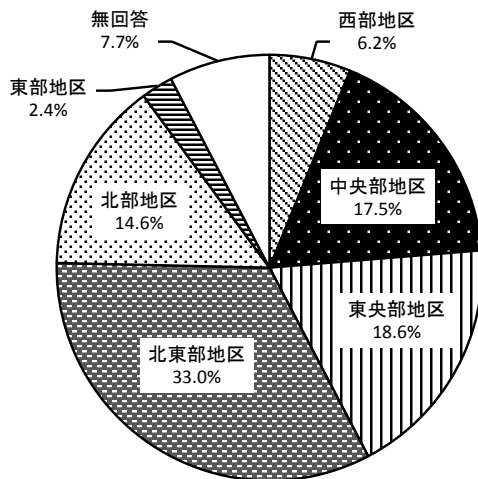
(1)就学前児童保護者

就学前児童保護者に係る調査項目

分 類	問番号	項 目	ページ
住まいの地域	問 1	お住まいの地区	5
家族の状況	問 2	子どもの年齢	5
	問 3	すべての子どもの人数	5
	問 4	回答者	6
	問 5	回答者の配偶関係	6
	問 6	子どもの同居・近居の状況	6
	問 7	子育て(教育含む)を主に行っているのはどなたですか	7
子どもの育ちをめぐる環境	問 8	子育て(教育を含む)に日常的に関わっているのはどなた(施設)ですか	7
	問 9	子育て(教育含む)にもっとも影響すると思われる環境	7
	問 10	日頃、子どもをみてもらえる親族・知人	8
	問 10-1	祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況	8
	問 10-2	友人・知人に子どもをみてもらっている状況	9
	問 11	子育ての感じ方	9
	問 11-1	子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じているか	10
	問 11-2	子育てのつらさを解消するために必要なこと	10
	問 12	子育て(教育含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所	11
	問 12-1	気軽に相談できる先	11
	問 13	周囲のサポート	12
保護者の就労状況	問 14	現在の就労状況	12
	問 15	フルタイムへの転職希望	16
	問 16	現在就労していない保護者の就労希望	17
平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	問 17	定期的な教育・保育事業の利用状況	20
	問 17-1	利用している教育・保育事業	20
	問 17-2	利用している教育・保育事業の利用時間	21
	問 17-3	現在利用している教育・保育事業の実施場所	31
	問 17-4	教育・保育事業を利用している理由	32
	問 17-5	希望した時期に、希望した保育サービスを利用できたか	32
	問 17-6	教育・保育事業を利用していない理由	33
	問 18	利用したいと考える教育・保育事業	34
	問 18-1	利用したい場所	34
地域の子育て支援事業の利用状況	問 19	地域子育て支援拠点事業の利用状況	35
	問 19-1	地域の子育て支援事業を利用していない理由	37
	問 20	今後、地域の子育て支援事業を利用したいと思うか	37
	問 21	地域の子育て支援事業の認知度・利用度	39
土曜・休日・長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望	問 22	土曜・休日・長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望	39
	問 22-1	月に1～2回は利用したい理由	43
	問 23	幼稚園を利用している世帯の、長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望	43
	問 23-1	週に数日利用したい理由	45
病気の際の対応	問 24	病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか	45
	問 24-1	病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかった時の対処法	45
	問 24-2	病児・病後児のための保育施設の利用希望	46
	問 24-3	病児・病後児のための保育施設の望ましい事業形態	47
	問 24-4	利用したいと思わない理由	47
	問 24-5	子どもが病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかった際、できれば仕事を休んでみたいと思われましたか	48
	問 24-6	休んでみることは非常に難しい理由	48
一時預かり等の利用	問 25	私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業	48
	問 25-1	利用していない理由	49
	問 26	私用、親の通院、不定期の就労等での事業の利用希望と日数	49
	問 26-1	望ましいと思われる事業形態	50
	問 27	泊まりがけで家族以外に子どもをみてもらった事がありますか	50
	問 27-1	親族・知人にみてもらった時の困難度	51

分 類	問番号	項 目	ページ
小学校就学後の放課後の過ごし方	問 28	(小学校低学年)放課後に過ごさせたい場所	51
	問 29	(小学校高学年)放課後に過ごさせたい場所	52
	問 30	土曜・日曜・祝日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望	53
	問 31	長期休業期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望	53
育児休業や短時間勤務制度などの職場の両立支援制度	問 32	育児休業の取得	54
	問 32-1	健康保険および厚生年金保険料が免除になる仕組みの認知度	56
	問 32-2	育児休業取得後の職場復帰	56
	問 32-3	職場復帰のタイミング	57
	問 32-4	職場復帰の時の子どもの実際の年齢と希望の年齢	57
	問 32-5	3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の取得	59
	問 32-6	希望の時期に職場復帰しなかった理由	60
	問 32-7	短時間勤務制度の利用	61
	問 32-8	短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)理由	62
	問 32-9	子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があった場合の育児休業の取得	63
	問 33	望ましいと思われる男女の役割分担	63
	問 34	男女共同参画を進めるために男女が学ぶべきこと	63
	問 35	生活の中での優先度	64
	問 36	地域における子育ての環境や支援への満足度	64

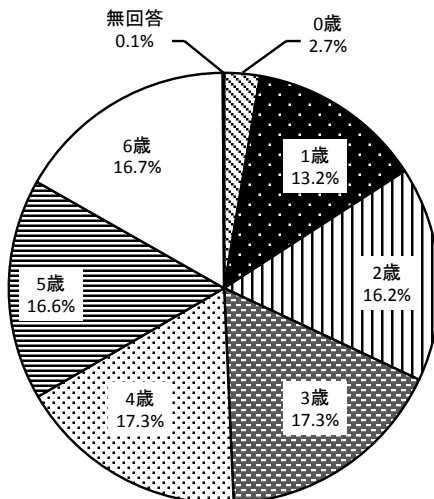
問 1 お住まいの地区



「北東部地区」が最も多く33.0%、次いで「東中央部地区」が18.6%、「中央部地区」が17.5%となっている。

区分	人数	比率
西部地区	118	6.2%
中央部地区	334	17.5%
東中央部地区	355	18.6%
北東部地区	630	33.0%
北部地区	278	14.6%
東部地区	46	2.4%
無回答	146	7.7%
全体	1907	100.0%

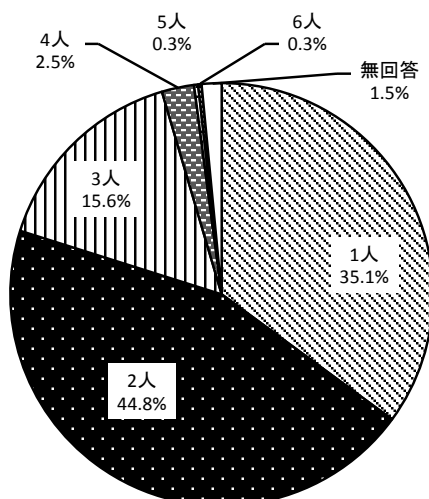
問 2 子どもの年齢



「2歳」から「6歳」まで、ほぼ均等に回答を得ているが、「0歳」が2.7%、「1歳」が13.2%となっている。

区分	人数	比率
0歳	51	2.7%
1歳	251	13.2%
2歳	308	16.2%
3歳	330	17.3%
4歳	330	17.3%
5歳	317	16.6%
6歳	318	16.7%
無回答	2	0.1%
全体	1907	100.0%

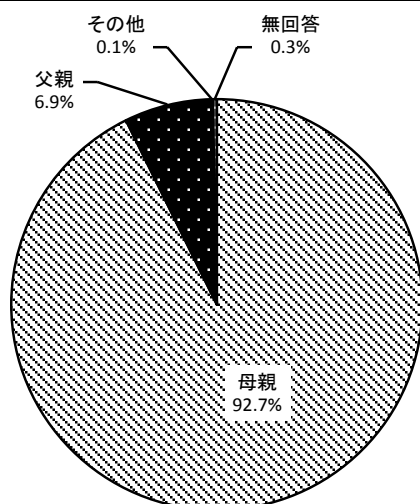
問 3 すべての子どもの人数(調査対象の子ども含む)



「2人」が44.8%と最も多く、「1人」が35.1%と続く。4人以上は全体の約3.0%となっている。

区分	人数	比率
1人	669	35.1%
2人	854	44.8%
3人	297	15.6%
4人	47	2.5%
5人	6	0.3%
6人	5	0.3%
無回答	29	1.5%
全体	1907	100.0%

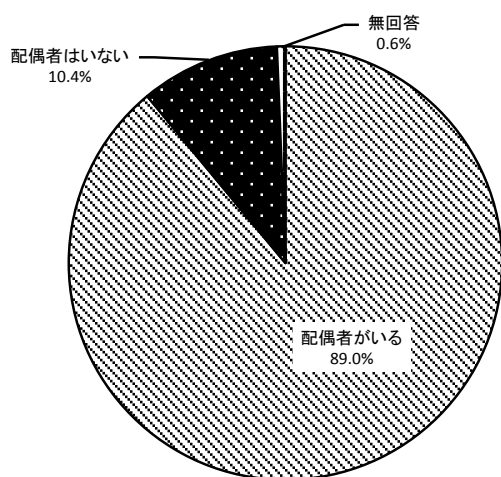
問 4 回答者(調査対象の子どもからみた関係)



92.7%が「母親」からの回答となっている。

区分	人数	比率
母親	1768	92.7%
父親	131	6.9%
その他	2	0.1%
無回答	29	0.3%
全体	1907	100.0%

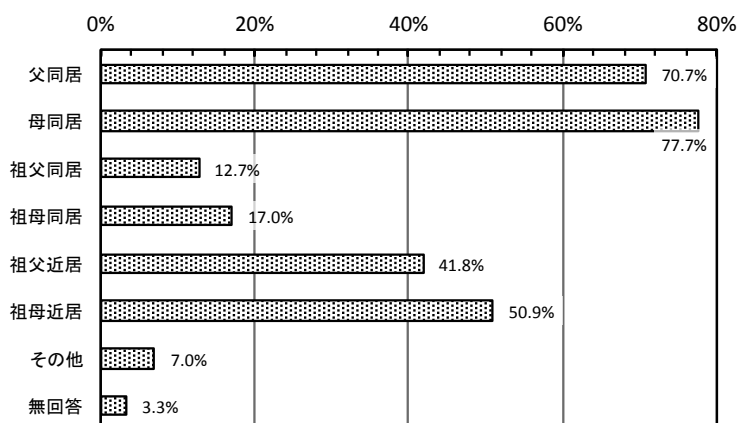
問 5 回答者の配偶関係



10.4%が「配偶者がいない」と回答している。

区分	人数	比率
配偶者がいる	1697	89.0%
配偶者がいない	198	10.4%
無回答	12	0.6%
全体	1907	100.0%

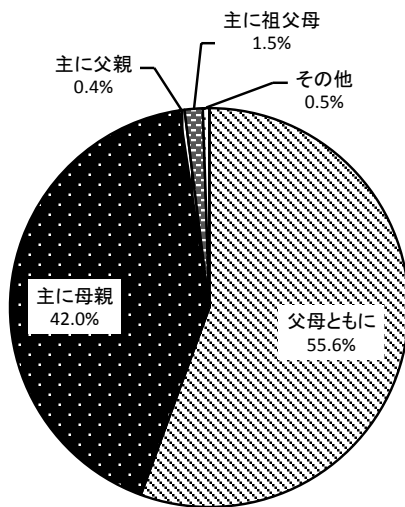
問 6 同居・近居の状況(複数回答) ※続柄は子どもからみた関係



同居・近況の状況を見ると「祖母同居」が 17.0%、「祖父同居」が 12.7%となっている。

区分	人数	比率
父同居	1349	70.7%
母同居	1481	77.7%
祖父同居	242	12.7%
祖母同居	325	17.0%
祖父近居	797	41.8%
祖母近居	971	50.9%
その他	134	7.0%
無回答	63	3.3%
全体	1907	100.0%

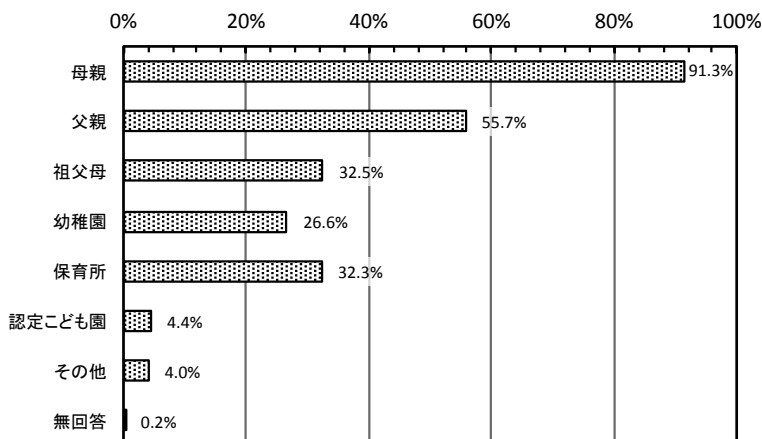
問 7 子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか



「父母ともに」が最も多く55.6%の回答を得ている。

区分	人数	比率
父母ともに	1060	55.6%
主に母親	801	42.0%
主に父親	8	0.4%
主に祖父母	28	1.5%
その他	10	0.5%
全体	1907	100.0%

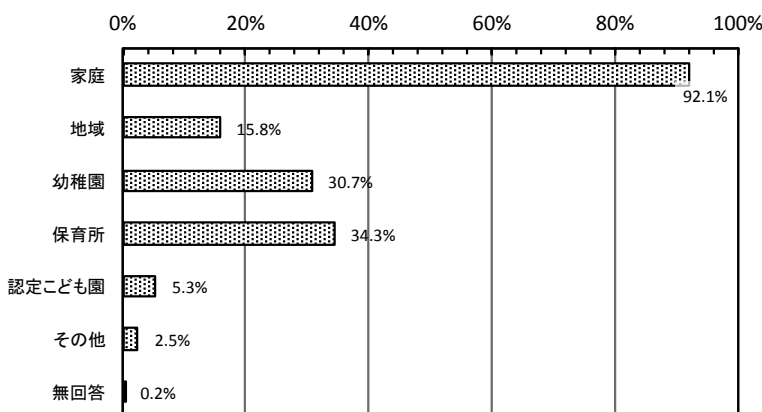
問 8 子育て(教育を含む)に日常的に関わっているのはどなた(施設)ですか (複数回答)



「母親」が 91.3%で、次いで「父親」が 55.7%、「祖父母」が 32.5%となっている。

区分	人数	比率
母親	1741	91.3%
父親	1063	55.7%
祖父母	619	32.5%
幼稚園	508	26.6%
保育所	616	32.3%
認定こども園	84	4.4%
その他	77	4.0%
無回答	3	0.2%
全体	1907	

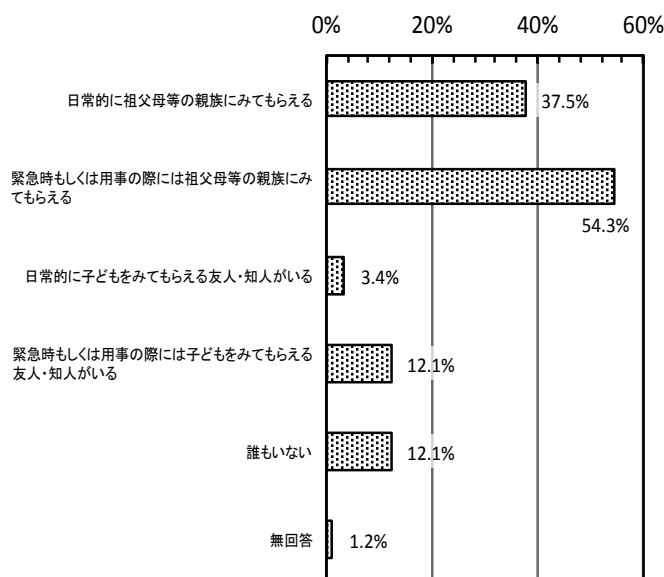
問 9 子育て(教育を含む)にもっとも影響すると思われる環境 (複数回答)



「家庭」が 92.1%で、次いで「保育所」が 34.3%、「幼稚園」が 30.7%となっている。

区分	人数	比率
家庭	1756	92.1%
地域	301	15.8%
幼稚園	585	30.7%
保育所	655	34.3%
認定こども園	101	5.3%
その他	47	2.5%
無回答	3	0.2%
全体	1907	

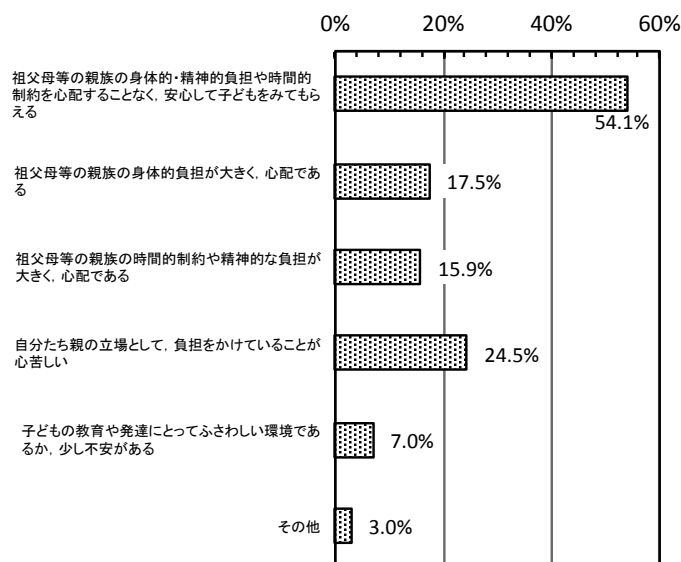
問 10 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人（複数回答）



緊急時に誰かにみてもらえる回答者は、全体の66.4%で、日常的に誰かにみてもらえる回答者は40.9%と過半数に満たない結果となっている。

区分	人数	比率
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	715	37.5%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	1035	54.3%
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	64	3.4%
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	231	12.1%
誰もいない	231	12.1%
無回答	22	1.2%
全体	1907	

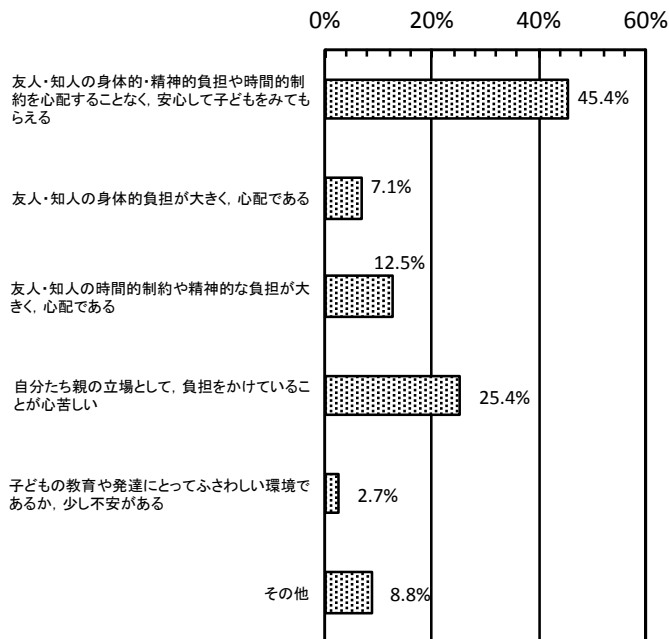
問 10-1 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況（複数回答）



「安心して祖父母等の親族にみてもらえる」が54.1%と過半数を超える割合を占めている。

区分	人数	比率
祖父母等の親族の身体的・精神的負担や時間的制約を心配する事なく、安心して子どもをみてもらえる	946	54.1%
祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である	306	17.5%
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である	278	15.9%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	428	24.5%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	122	7.0%
その他	52	3.0%
全体	1750	

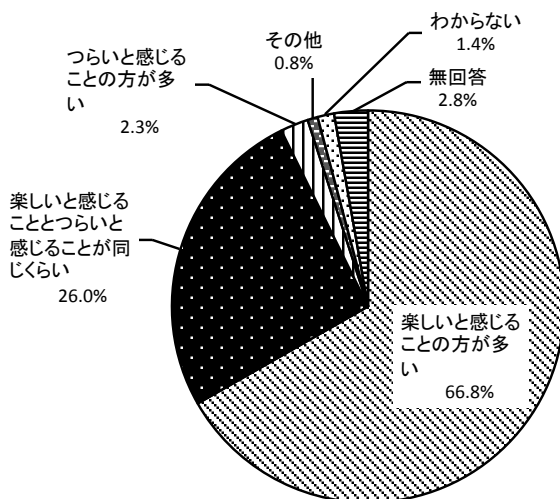
問 10-2 友人・知人に子どもをみてもらっている状況（複数回答）



「安心して友人・知人にみてもらえる」が 45.4%で、次いで「負担をかけていることが心苦しい」が 25.4%となっている。

区分	人数	比率
友人・知人の身体的・精神的負担や時間的制約を心配する事なく、安心して子どもをみてもらえる	134	45.4%
友人・知人の身体的負担が大きく、心配である	21	7.1%
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である	37	12.5%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	75	25.4%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	8	2.7%
その他	26	8.8%
全体	295	

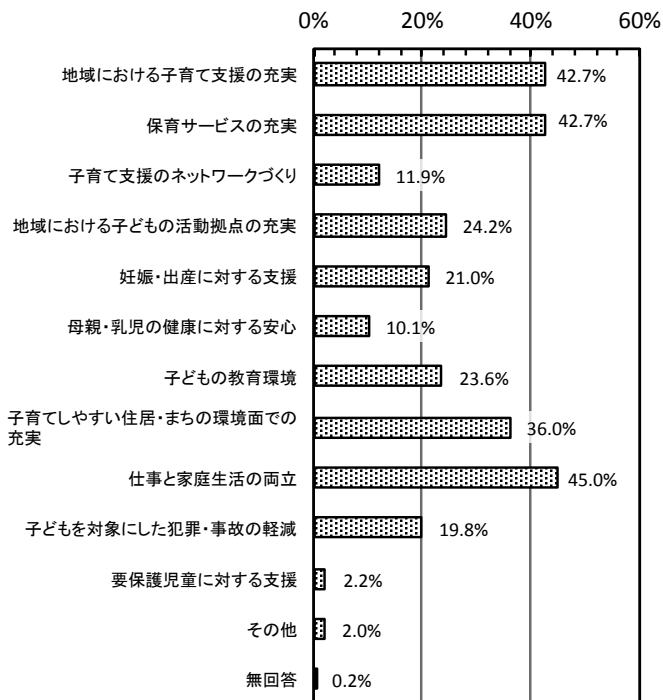
問 11 子育ての感じ方



「楽しいと感じることの方が多い」が 66.8%、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 26.0%となっている。

区分	人数	比率
楽しいと感じることの方が多い	1273	66.8%
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	495	26.0%
つらいと感じることの方が多い	44	2.3%
その他	16	0.8%
わからない	26	1.4%
無回答	53	2.8%
全体	1907	100.0%

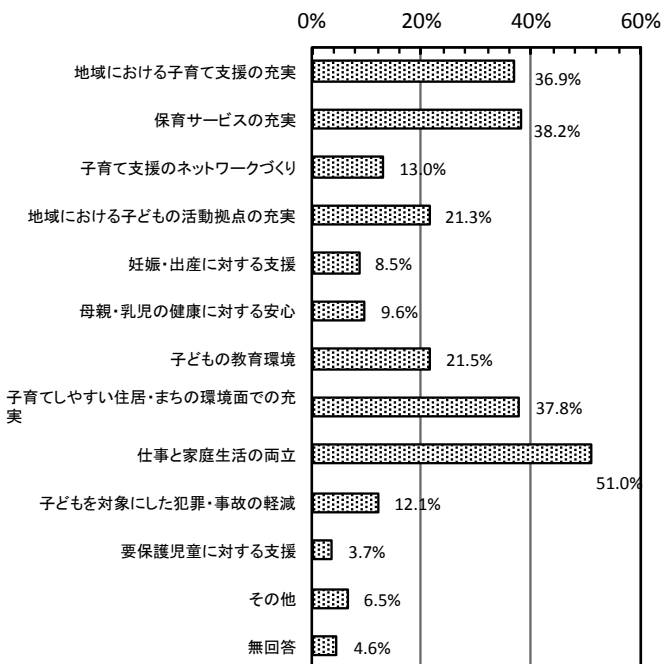
問 11-1 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じているか（3 つまで回答）



「仕事と家庭生活の両立」が 45.0%，次いで「地域における子育て支援の充実」と「保育サービスの充実」が 42.7%となっている。

区分	人数	比率
地域における子育て支援の充実	543	42.7%
保育サービスの充実	543	42.7%
子育て支援のネットワークづくり	151	11.9%
地域における子どもの活動拠点の充実	308	24.2%
妊娠・出産に対する支援	267	21.0%
母親・乳児の健康に対する安心	128	10.1%
子どもの教育環境	300	23.6%
子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	458	36.0%
仕事と家庭生活の両立	573	45.0%
子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	252	19.8%
要保護児童に対する支援	28	2.2%
その他	25	2.0%
無回答	2	0.2%
全体	1273	

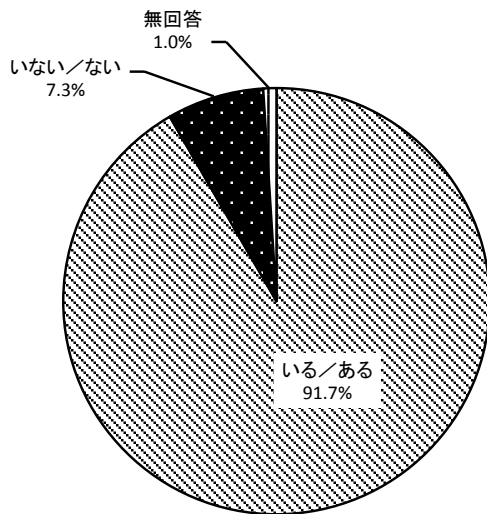
問 11-2 子育てのつらさを解消するために必要なこと（3 つまで回答）



「仕事と家庭生活の両立」が 51.0%，次いで「保育サービスの充実」が 38.2%となっている。

区分	人数	比率
地域における子育て支援の充実	199	36.9%
保育サービスの充実	206	38.2%
子育て支援のネットワークづくり	70	13.0%
地域における子どもの活動拠点の充実	115	21.3%
妊娠・出産に対する支援	46	8.5%
母親・乳児の健康に対する安心	52	9.6%
子どもの教育環境	116	21.5%
子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	204	37.8%
仕事と家庭生活の両立	275	51.0%
子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	65	12.1%
要保護児童に対する支援	20	3.7%
その他	35	6.5%
無回答	25	4.6%
全体	539	

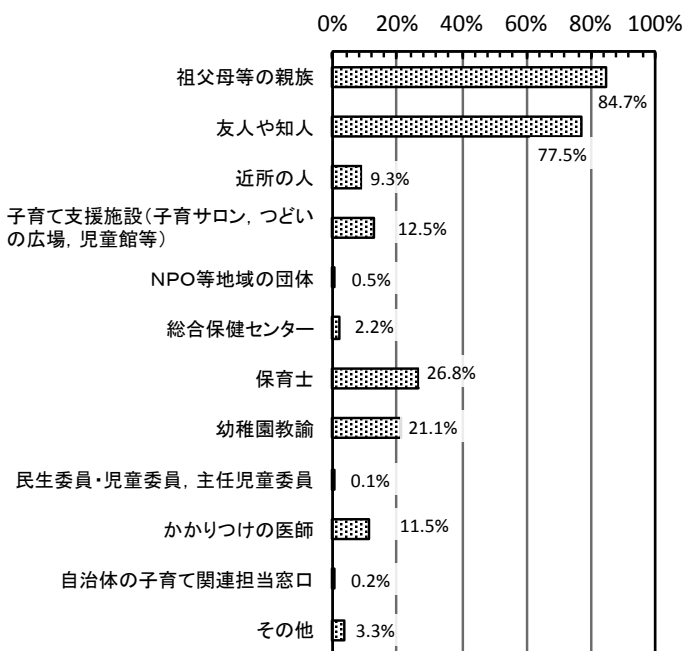
問 12 子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所



「いる／ある」が 91.7%になっている。

区分	人数	比率
いる／ある	1748	91.7%
いない／ない	140	7.3%
無回答	19	1.0%
全体	1907	100.0%

問 12-1 気軽に相談できる先（複数回答）



「祖父母等の親族」が 84.7%と最も多く、次いで「友人や知人」77.5%、「保育士」26.8%となっている。

区分	人数	比率
祖父母等の親族	1480	84.7%
友人や知人	1354	77.5%
近所の人	163	9.3%
子育て支援施設 (子育てサロン、つどいの広場、児童館等)	218	12.5%
NPO等地域の団体	8	0.5%
総合保健センター	38	2.2%
保育士	468	26.8%
幼稚園教諭	369	21.1%
民生委員・児童委員、主任児童委員	2	0.1%
かかりつけの医師	201	11.5%
自治体の子育て関連担当窓口	4	0.2%
その他	57	3.3%
全体	1748	

問 13 周囲(身近な人, 行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいか (自由記述)

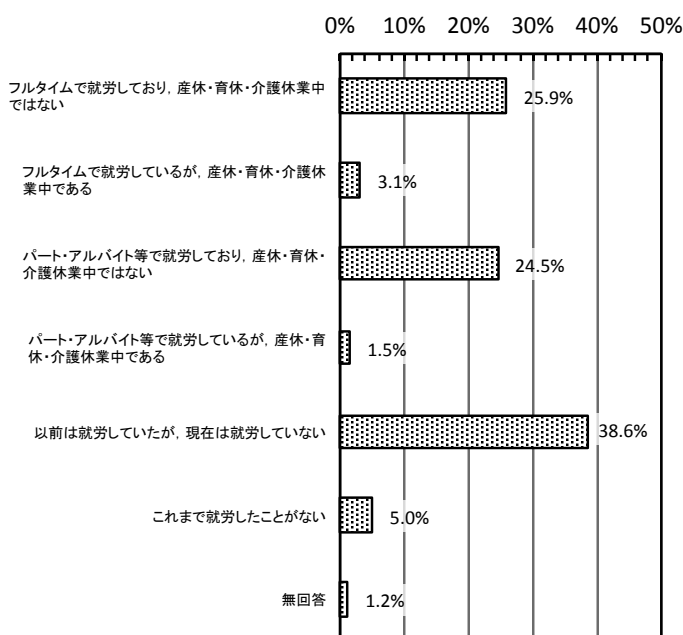
内容
気軽に休める(仕事)環境づくり
格差ない教育等に対する支援。
研修や講習会など色々な催し物が行われる時に、託児サービスが必ずあるともっと参加しやすい。
他人に任せると不安なので、子育てに対する市のサービスや助成金などの案内があると良い。
0～3 歳迄の子育て支援施設の充実など。遊ばせる場所が少ない。
15 時以降、公園内に 1 人～2 人、必ず大人がいてくれると安心。
医療費一律無償化
医療費負担の補助の拡大
経済的サポートがほしい
もっと地域で子供向けの教室、イベントをやってほしい。
子育てについて、相談できる施設がもっとほしい。
仕事との両立のサポート
児童館など遊べる、交流できる場所をもっと増やしてほしい
水族館や遊園地などが近くに欲しい。
定期的開催されて自由に参加の出来る相談会等
土日祝日でも子どもを預かってくれる施設
訪問相談

※代表的な記述を抜粋

問 14 保護者の就労状況

現在就労している母親は、フルタイム、パート・アルバイト等、合わせて 50.4%で、産休・育休・介護休業中は、4.6%となっている。現在就労している父親は、フルタイム、パート・アルバイト等、合わせて 59.9%で、産休・育休・介護休業中は、0.1%となっている。

【母親の就労状況】

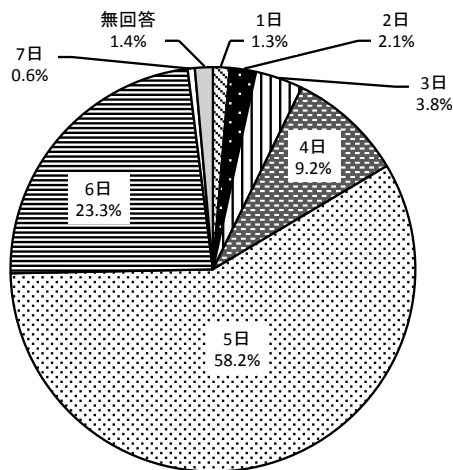


区分	人数	比率
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	494	25.9%
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	60	3.1%
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	468	24.5%
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	29	1.5%
以前は就労していたが、現在は就労していない	737	38.6%
これまで就労したことがない	96	5.0%
無回答	23	1.2%
全体	1907	100.0%

※フルタイム:1 週 5 日・1 日 8 時間程度の就労

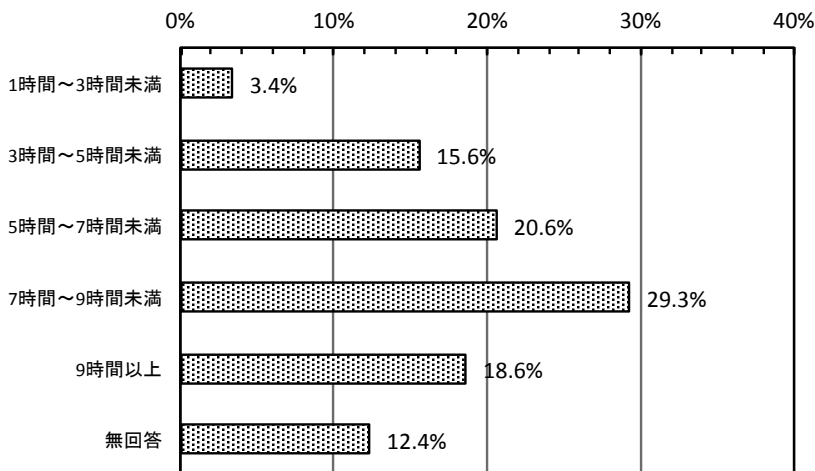
パート・アルバイト等:フルタイム以外の就労

【母親の1週あたりの就労日数】



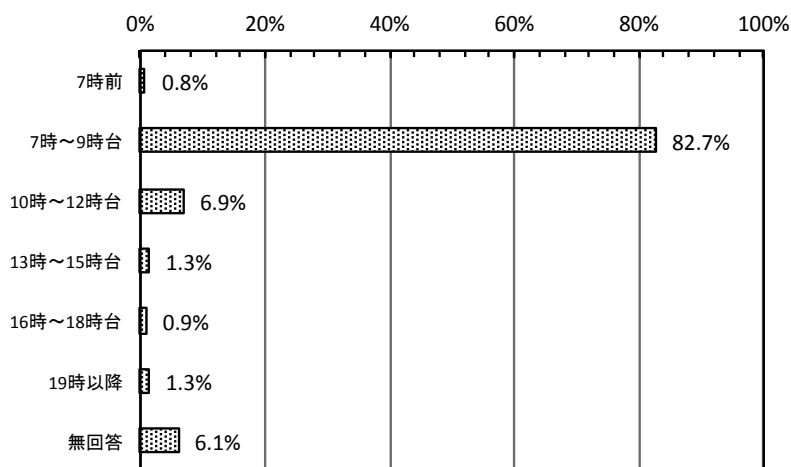
区分	人数	比率
1日	14	1.3%
2日	22	2.1%
3日	40	3.8%
4日	97	9.2%
5日	612	58.2%
6日	245	23.3%
7日	6	0.6%
無回答	15	1.4%
全体	1051	100.0%

【母親の1日あたりの就労時間】



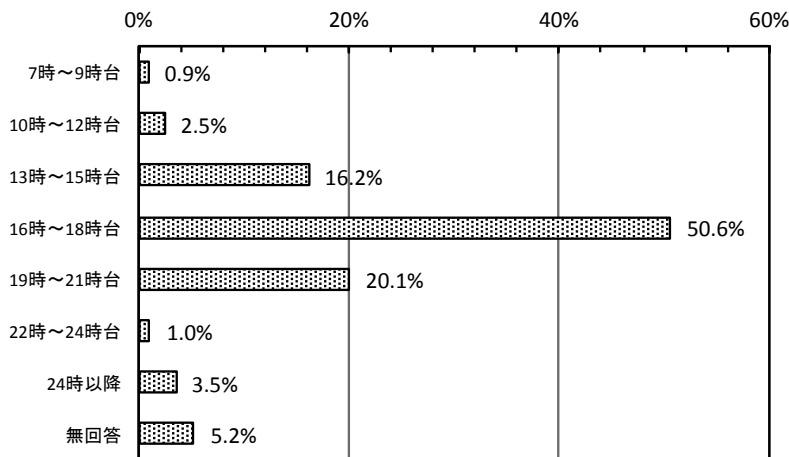
区分	人数	比率
1時間～3時間未満	36	3.4%
3時間～5時間未満	164	15.6%
5時間～7時間未満	217	20.6%
7時間～9時間未満	308	29.3%
9時間以上	196	18.6%
無回答	130	12.4%
全体	1051	100.0%

【母親の出勤時間】



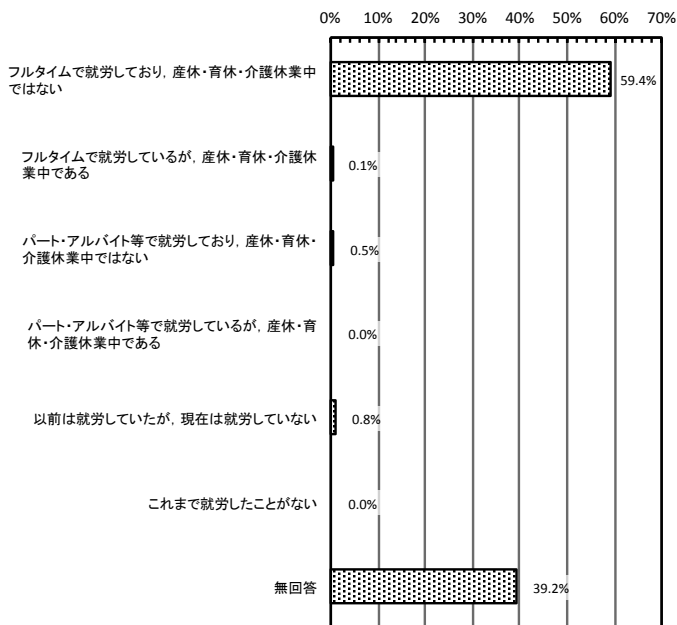
区分	人数	比率
7時前	8	0.8%
7時～9時台	869	82.7%
10時～12時台	73	6.9%
13時～15時台	14	1.3%
16時～18時台	9	0.9%
19時以降	14	1.3%
無回答	64	6.1%
全体	1051	100.0%

【母親の帰宅時間】



区分	人数	比率
7 時～9 時 台	9	0.9%
10 時～12 時 台	26	2.5%
13 時～15 時 台	170	16.2%
16 時～18 時 台	532	50.6%
19 時～21 時 台	211	20.1%
22 時～24 時 台	11	1.0%
24 時以降	37	3.5%
無回答	55	5.2%
全体	1051	100.0%

【父親の就労状況】

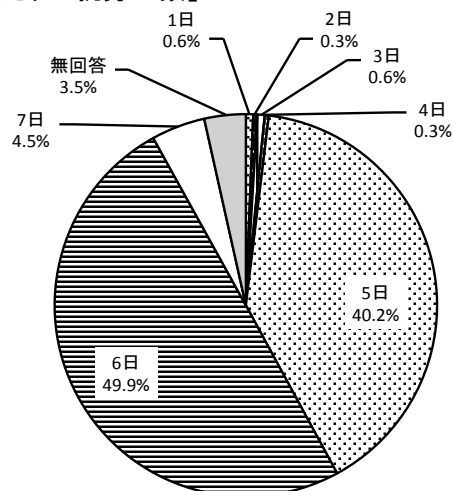


区分	人数	比率
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1132	59.4%
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	0.1%
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	9	0.5%
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0	0.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	16	0.8%
これまでに就労したことがない	0	0.0%
無回答	748	39.2%
全体	1907	100.0%

※フルタイム:1 週 5 日・1 日 8 時間程度の就労

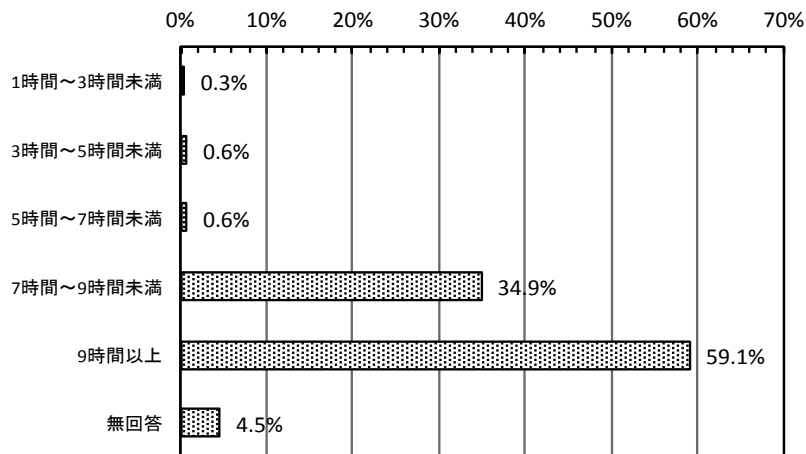
パート・アルバイト等:フルタイム以外の就労

【父親の 1 週あたりの就労日数】



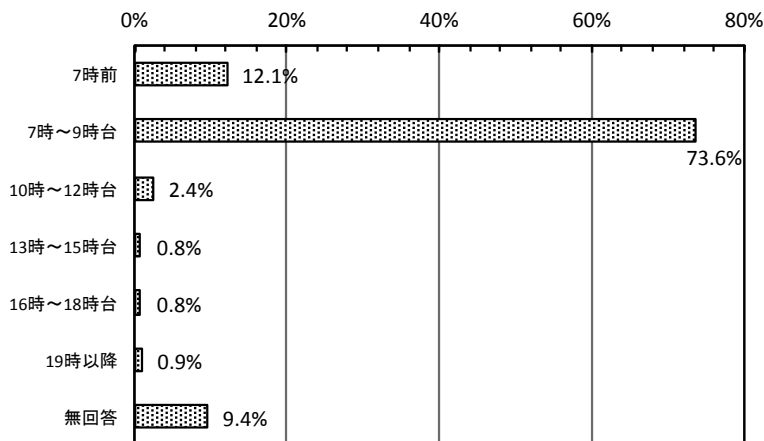
区分	人数	比率
1 日	7	0.6%
2 日	4	0.3%
3 日	7	0.6%
4 日	4	0.3%
5 日	459	40.2%
6 日	570	49.9%
7 日	52	4.5%
無回答	40	3.5%
全体	1143	100.0%

【父親の１日あたりの就労時間】



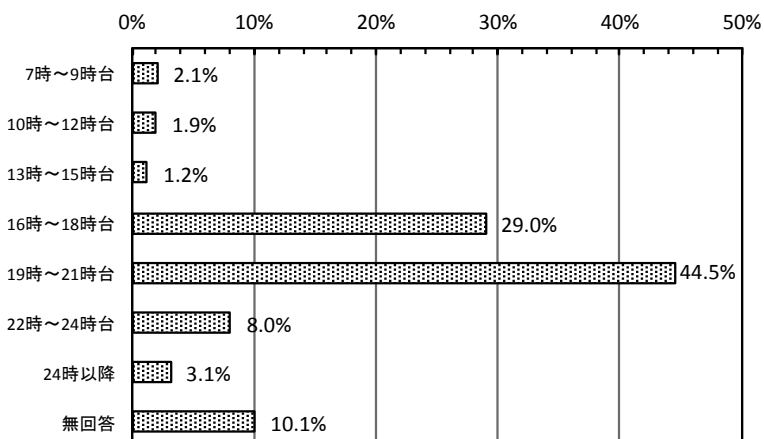
区分	人数	比率
1 時間～3 時間未満	4	0.3%
3 時間～5 時間未満	7	0.6%
5 時間～7 時間未満	7	0.6%
7 時間～9 時間未満	399	34.9%
9 時間以上	675	59.1%
無回答	51	4.5%
全体	1143	100.0%

【父親の出勤時間】



区分	人数	比率
7 時前	138	12.1%
7 時～9 時台	841	73.6%
10 時～12 時台	28	2.4%
13 時～15 時台	9	0.8%
16 時～18 時台	9	0.8%
19 時以降	10	0.9%
無回答	108	9.4%
全体	1143	100.0%

【父親の帰宅時間】

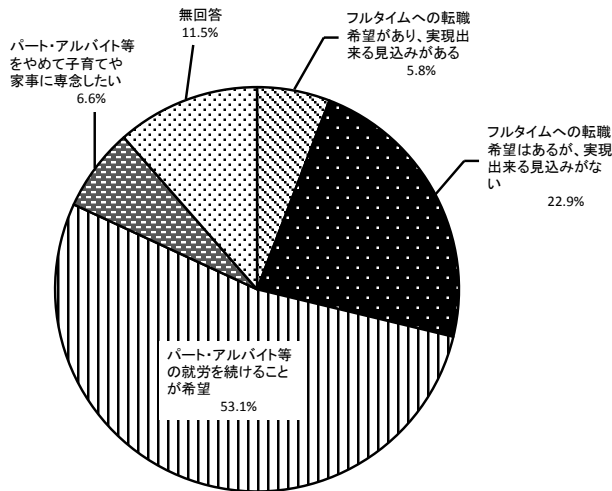


区分	人数	比率
7 時～9 時台	24	2.1%
10 時～12 時台	22	1.9%
13 時～15 時台	14	1.2%
16 時～18 時台	331	29.0%
19 時～21 時台	509	44.5%
22 時～24 時台	92	8.0%
24 時以降	36	3.1%
無回答	115	10.1%
全体	1143	100.0%

問 15 パート・アルバイト等で就労している保護者のフルタイムへの転職希望

【母親】では、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 53.1%と最も多く、【父親】では、「フルタイムへの転職希望はあるが実現できる見込みがない」が 44.4%と最も多い。

【母親】

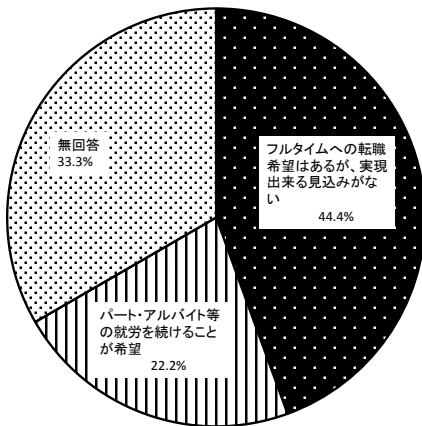


区分	人数	比率
フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある	29	5.8%
フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みがない	114	22.9%
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	264	53.1%
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	33	6.6%
無回答	57	11.5%
全体	497	100.0%

※フルタイム：1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労

パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

【父親】



区分	人数	比率
フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0%
フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みがない	4	44.4%
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	2	22.2%
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0%
無回答	3	33.3%
全体	9	100.0%

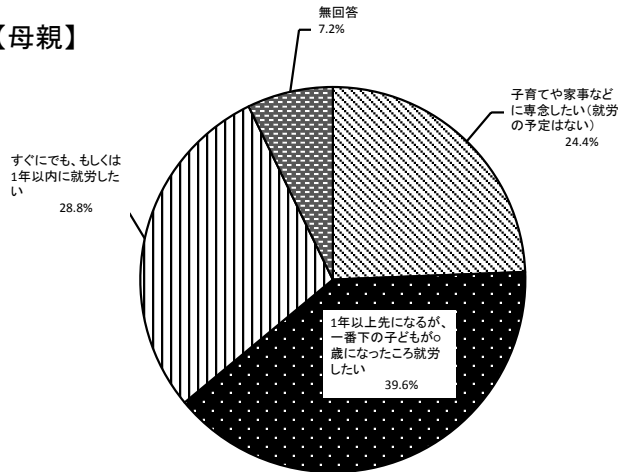
※フルタイム：1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労

パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

問 16 現在就労していない保護者の就労希望

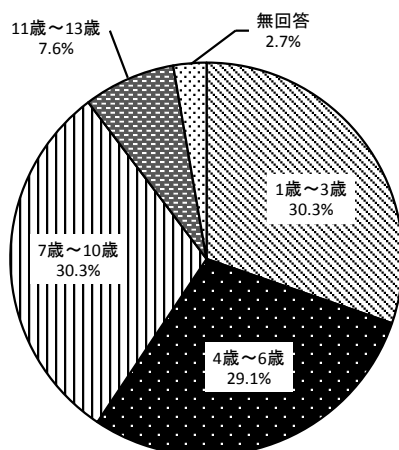
【母親】は 68.4%, 【父親】は 87.6%の世帯で就労希望がある。一方, 就労の予定はなく, 「子育てや家事などに専念したい」と回答した【母親】は 24.4%, 【父親】は 12.5%となっている。

【母親】



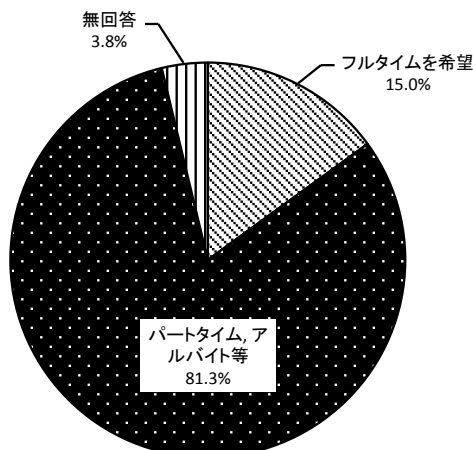
区分	人数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	203	24.4%
1年以上先になるが、一番下の子どもが〇歳になった頃に就労したい	330	39.6%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	240	28.8%
無回答	60	7.2%
全体	833	100.0%

・一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか



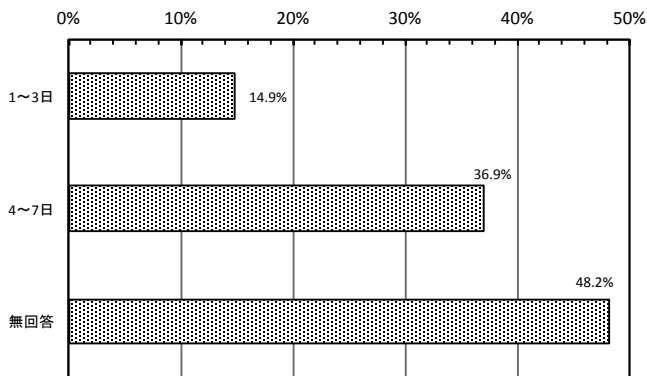
区分	人数	比率
1歳～3歳	100	30.3%
4歳～6歳	96	29.1%
7歳～10歳	100	30.3%
11歳～13歳	25	7.6%
無回答	9	2.7%
全体	330	100.0%

・希望する就労形態



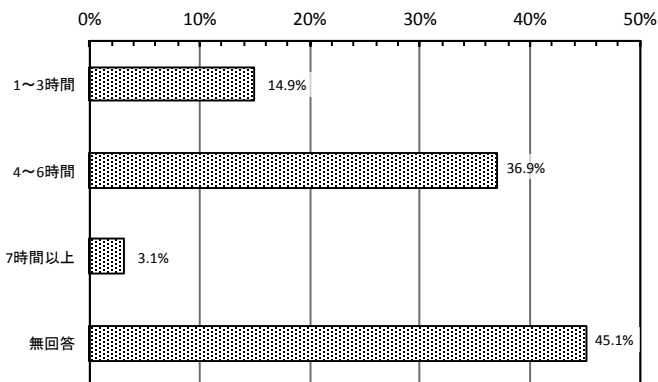
区分	人数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	36	15.0%
パートタイム, アルバイト等	195	81.3%
無回答	9	3.8%
全体	240	100.0%

【1 週あたりの希望日数(パート・アルバイト等)】



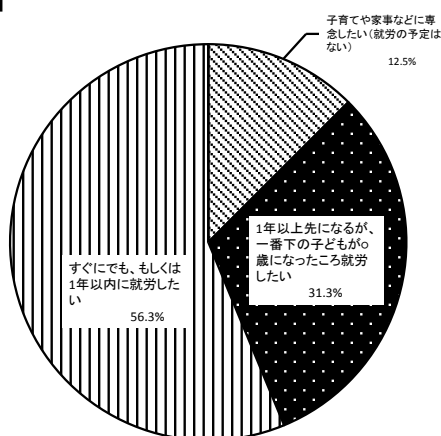
区分	人数	比率
1～3 日	29	14.9%
4～7 日	72	36.9%
無回答	94	48.2%
全体	195	100.0%

【1 日あたりの希望時間(パート・アルバイト等)】



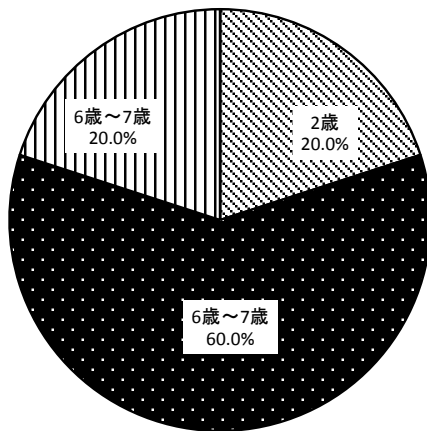
区分	人数	比率
1～3 時間	29	14.9%
4～6 時間	72	36.9%
7 時間以上	6	3.1%
無回答	88	45.1%
全体	195	100.0%

【父親】



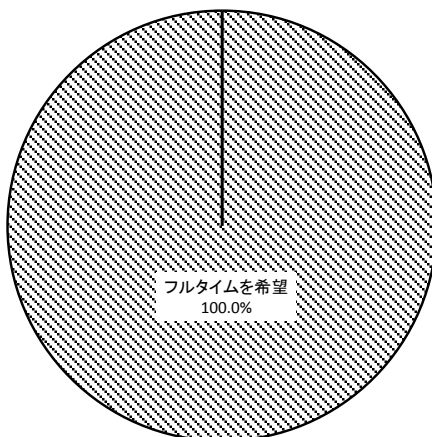
区分	人数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	2	12.5%
1年以上先になるが、一番下の子が〇歳になった頃に就労したい	5	31.3%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	9	56.3%
全体	16	100.0%

・一番下の子どもが何歳のなつたところに就労したいか



区分	人数	比率
2歳	1	20.0%
6歳～7歳	3	60.0%
7歳以上	1	20.0%
全体	5	100.0%

・希望する就労形態



区分	人数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	9	100.0%
パートタイム、アルバイト等	0	0.0%
全体	9	100.0%

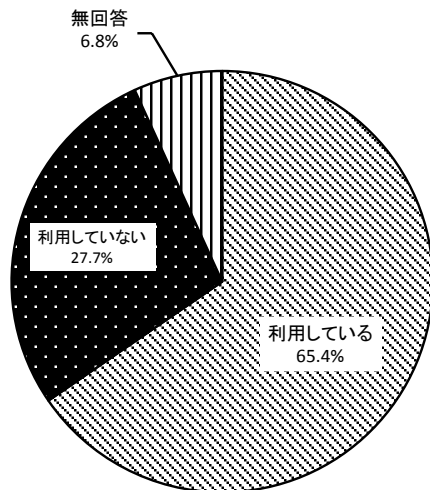
【1週あたりの希望日数(パート・アルバイト等)】

※該当する回答なし

【1日あたりの希望時間(パート・アルバイト等)】

※該当する回答なし

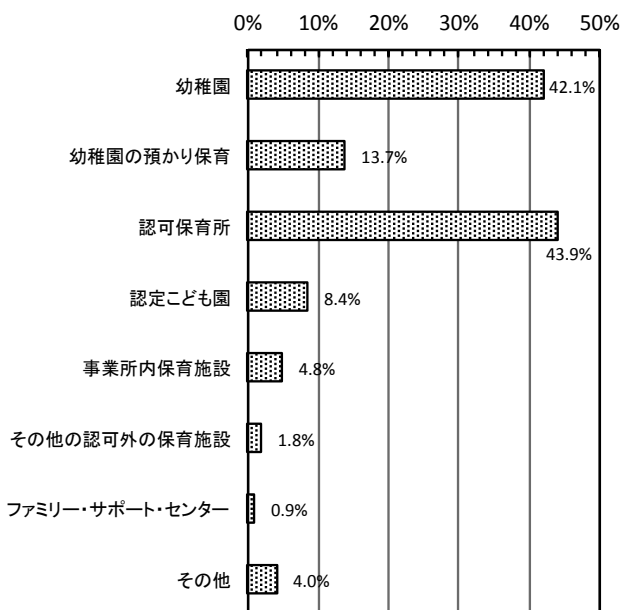
問 17 幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」の利用状況



「利用している」が 65.4%、「利用していない」が 27.7%となっている

区分	人数	比率
利用している	1248	65.4%
利用していない	529	27.7%
無回答	130	6.8%
全体	1907	100.0%

問 17-1 平日に利用している教育・保育の事業サービス(複数回答)



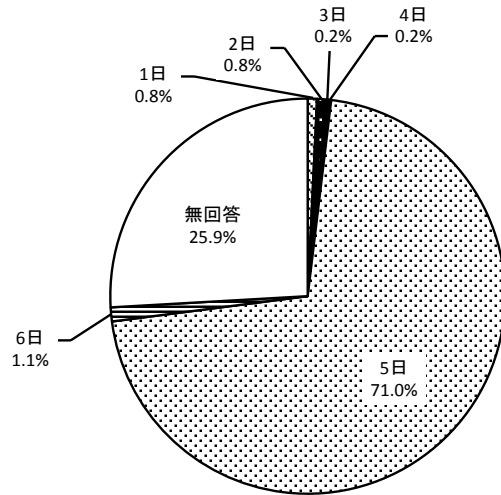
「認可保育所」が 43.9%、「幼稚園」が 42.1%となっている。

区分	人数	比率
幼稚園	525	42.1%
幼稚園の預かり保育	171	13.7%
認可保育所	548	43.9%
認定こども園	105	8.4%
事業所内保育施設	60	4.8%
その他の認可外の保育施設	23	1.8%
ファミリー・サポート・センター	11	0.9%
その他	50	4.0%
全体	1248	

問 17-2 平日に利用している教育・保育事業の利用時間（現実と希望）

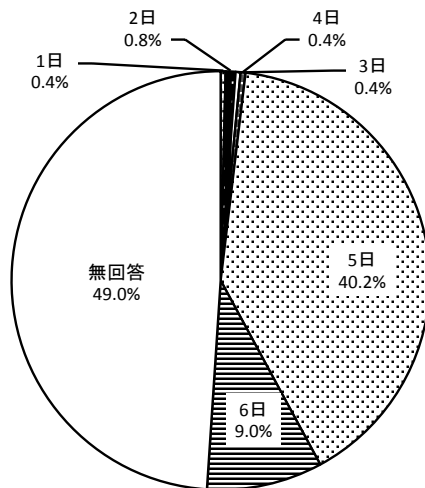
【幼稚園】

・1 週あたりの利用日数（現実）



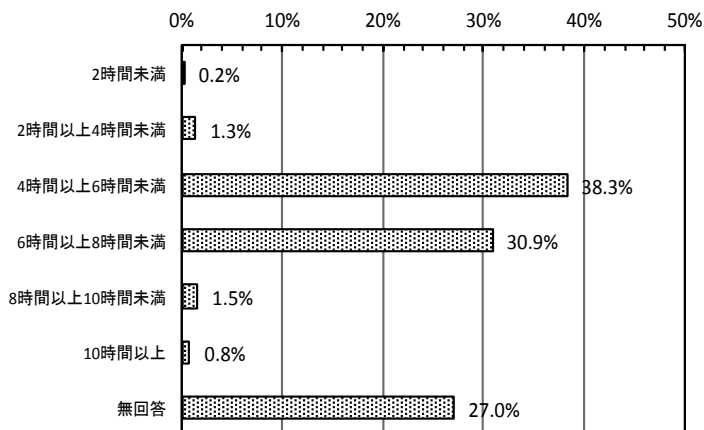
区分	人数	比率
1 日	4	0.8%
2 日	4	0.8%
3 日	1	0.2%
4 日	1	0.2%
5 日	373	71.0%
6 日	6	1.1%
無回答	136	25.9%
全体	525	100.0%

・1 週あたりの利用日数（希望）



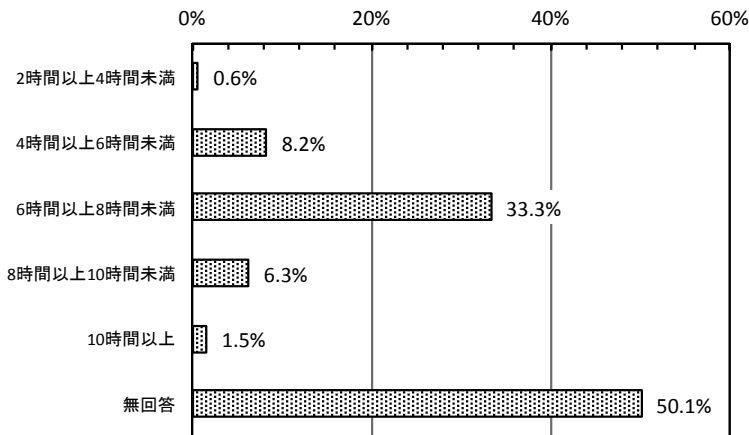
区分	人数	比率
1 日	2	0.4%
2 日	4	0.8%
3 日	2	0.4%
4 日	2	0.4%
5 日	211	40.2%
6 日	47	9.0%
無回答	257	49.0%
全体	525	100.0%

・1 日あたりの利用時間（現実）



区分	人数	比率
2 時間未満	1	0.2%
2 時間以上 4 時間未満	7	1.3%
4 時間以上 6 時間未満	201	38.3%
6 時間以上 8 時間未満	162	30.9%
8 時間以上 10 時間未満	8	1.5%
10 時間以上	4	0.8%
無回答	142	27.0%
全体	525	100.0%

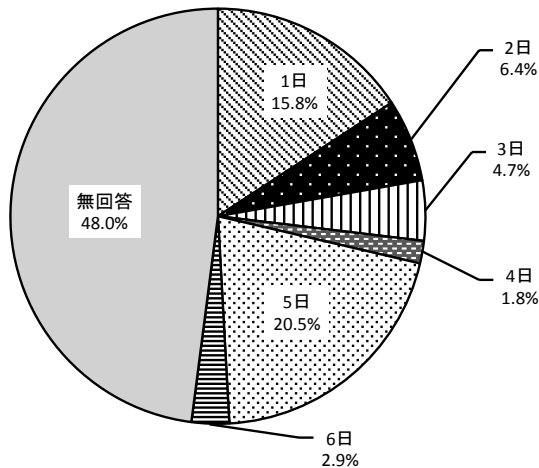
・1日あたりの利用時間(希望)



区分	人数	比率
2時間以上4時間未満	3	0.6%
4時間以上6時間未満	43	8.2%
6時間以上8時間未満	175	33.3%
8時間以上10時間未満	33	6.3%
10時間以上	8	1.5%
無回答	263	50.1%
全体	525	100.0%

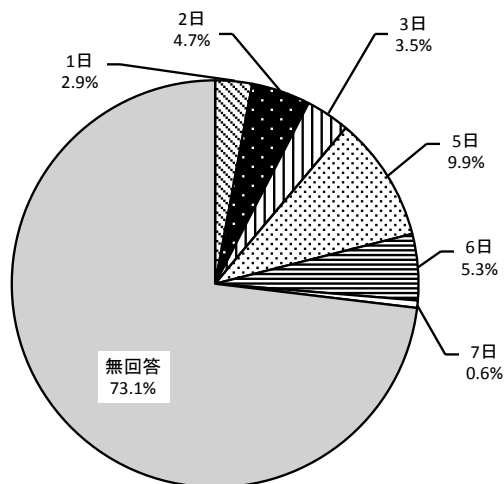
【幼稚園の預かり保育】

・1週あたりの利用日数(現在)



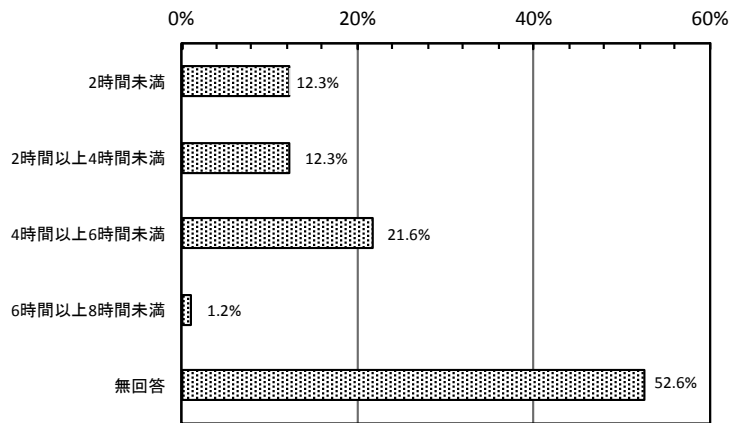
区分	人数	比率
1日	27	15.8%
2日	11	6.4%
3日	8	4.7%
4日	3	1.8%
5日	35	20.5%
6日	5	2.9%
7日	0	0.0%
無回答	82	48.0%
全体	171	100.0%

・1週あたりの利用日数(希望)



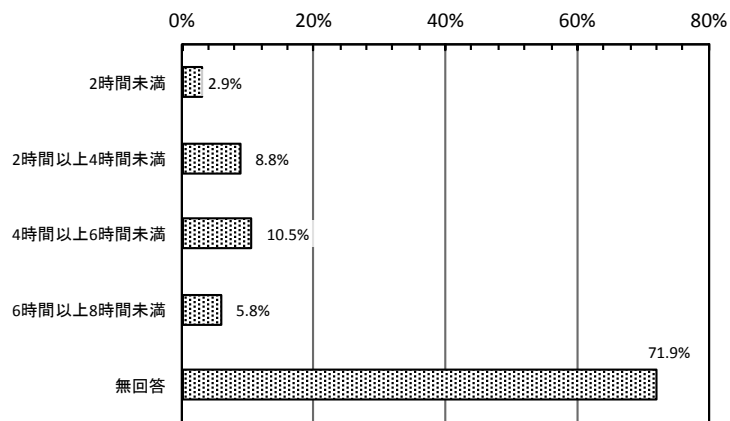
区分	人数	比率
1日	5	2.9%
2日	8	4.7%
3日	6	3.5%
4日	0	0.0%
5日	17	9.9%
6日	9	5.3%
7日	1	0.6%
無回答	125	73.1%
全体	171	100.0%

・1日あたりの利用時間(現在)



区分	人数	比率
2 時間未満	21	12.3%
2 時間以上 4 時間未満	21	12.3%
4 時間以上 6 時間未満	37	21.6%
6 時間以上 8 時間未満	2	1.2%
無回答	90	52.6%
全体	171	100.0%

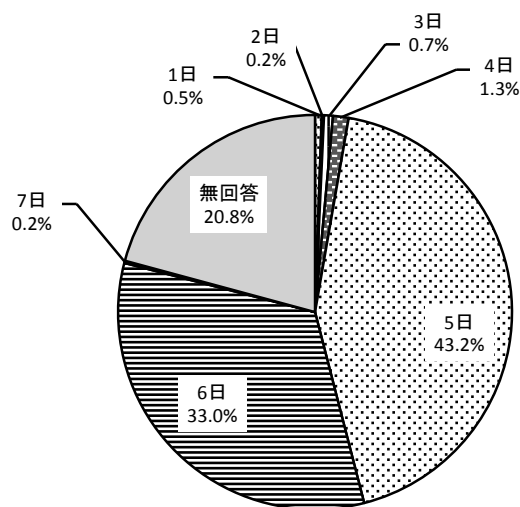
・1日あたりの利用時間(希望)



区分	人数	比率
2 時間未満	5	2.9%
2 時間以上 4 時間未満	15	8.8%
4 時間以上 6 時間未満	18	10.5%
6 時間以上 8 時間未満	10	5.8%
無回答	123	71.9%
全体	171	100.0%

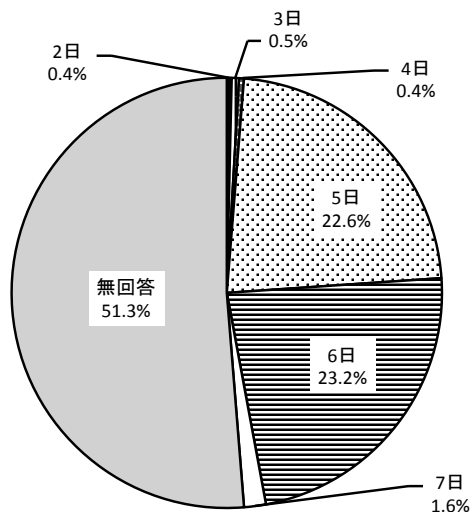
【認可保育所】

・1週あたりの利用日数(現在)



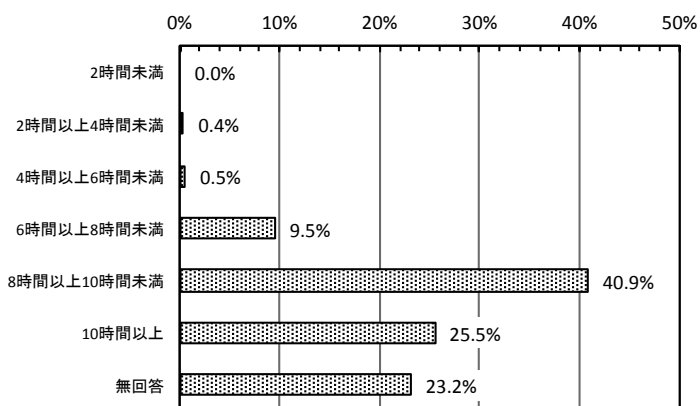
区分	人数	比率
1 日	3	0.5%
2 日	1	0.2%
3 日	4	0.7%
4 日	7	1.3%
5 日	237	43.2%
6 日	181	33.0%
7 日	1	0.2%
無回答	114	20.8%
全体	548	100.0%

・1 週あたりの利用日数(希望)



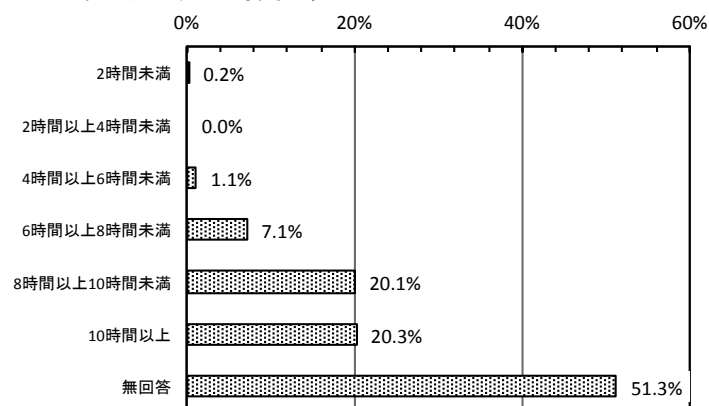
区分	人数	比率
1 日	0	0.0%
2 日	2	0.4%
3 日	3	0.5%
4 日	2	0.4%
5 日	124	22.6%
6 日	127	23.2%
7 日	9	1.6%
無回答	281	51.3%
全体	548	100.0%

・1 日あたりの利用時間(現在)



区分	人数	比率
2 時間未満	0	0.0%
2 時間以上 4 時間未満	2	0.4%
4 時間以上 6 時間未満	3	0.5%
6 時間以上 8 時間未満	52	9.5%
8 時間以上 10 時間未満	224	40.9%
10 時間以上	140	25.5%
無回答	127	23.2%
全体	548	100.0%

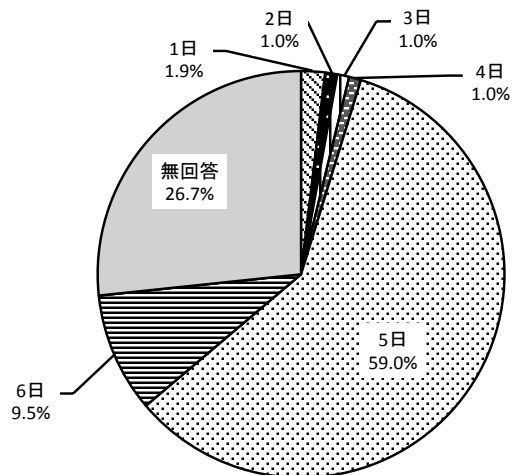
・1 日あたりの利用時間(希望)



区分	人数	比率
2 時間未満	1	0.2%
2 時間以上 4 時間未満	0	0.0%
4 時間以上 6 時間未満	6	1.1%
6 時間以上 8 時間未満	39	7.1%
8 時間以上 10 時間未満	110	20.1%
10 時間以上	111	20.3%
無回答	281	51.3%
全体	548	100.0%

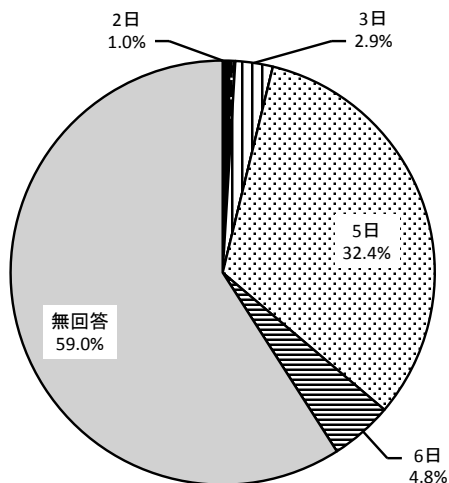
【認定こども園】

・1週あたりの利用日数(現在)



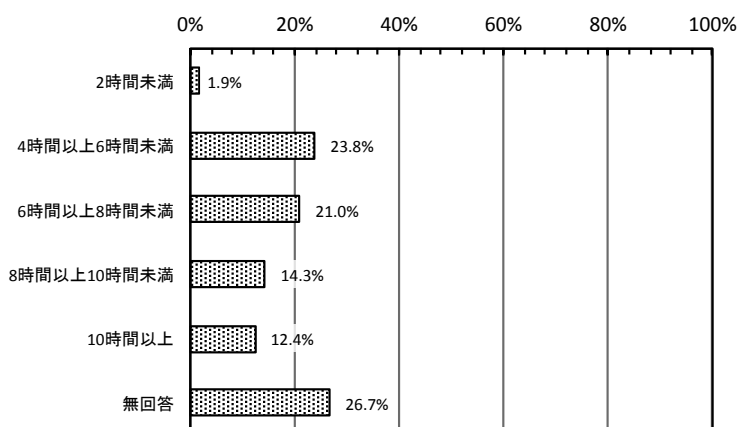
区分	人数	比率
1 日	2	1.9%
2 日	1	1.0%
3 日	1	1.0%
4 日	1	1.0%
5 日	62	59.0%
6 日	10	9.5%
7 日	0	0.0%
無回答	28	26.7%
全体	105	100.0%

・1週あたりの利用日数(希望)



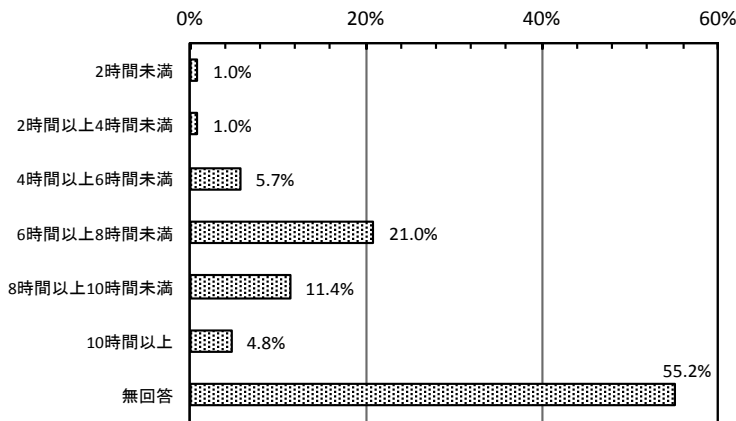
区分	人数	比率
1 日	0	0.0%
2 日	1	1.0%
3 日	3	2.9%
4 日	0	0.0%
5 日	34	32.4%
6 日	5	4.8%
7 日	0	0.0%
無回答	62	59.0%
全体	105	100.0%

・1日あたりの利用時間(現在)



区分	人数	比率
2 時間未満	2	1.9%
4 時間以上 6 時間未満	25	23.8%
6 時間以上 8 時間未満	22	21.0%
8 時間以上 10 時間未満	15	14.3%
10 時間以上	13	12.4%
無回答	28	26.7%
全体	105	100.0%

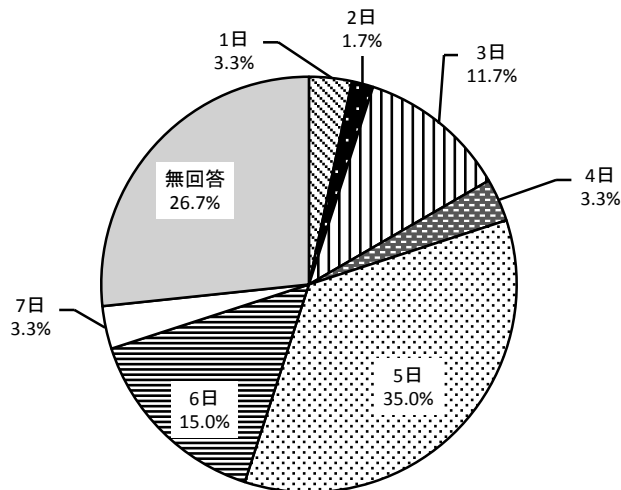
・1日あたりの利用時間(希望)



区分	人数	比率
2時間未満	1	1.0%
2時間以上4時間未満	1	1.0%
4時間以上6時間未満	6	5.7%
6時間以上8時間未満	22	21.0%
8時間以上10時間未満	12	11.4%
10時間以上	5	4.8%
無回答	58	55.2%
全体	105	100.0%

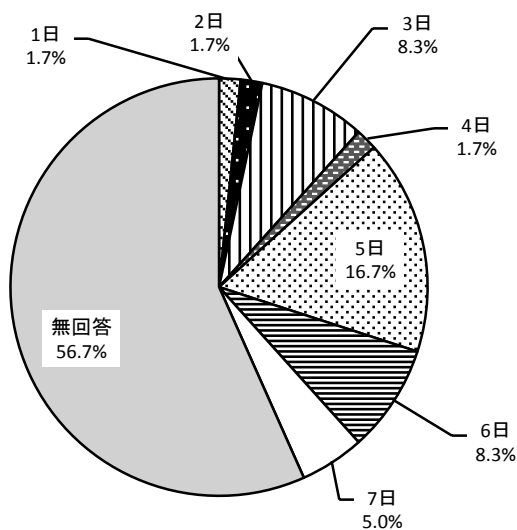
【事業所内保育施設】

・1週あたりの利用日数(現在)



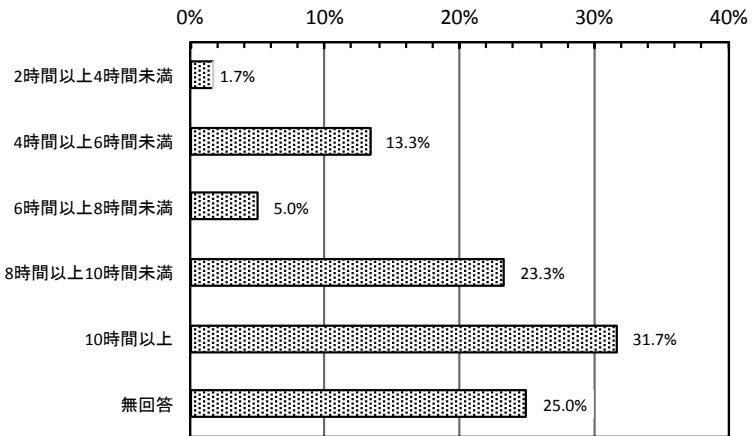
区分	人数	比率
1日	2	3.3%
2日	1	1.7%
3日	7	11.7%
4日	2	3.3%
5日	21	35.0%
6日	9	15.0%
7日	2	3.3%
無回答	16	26.7%
全体	60	100.0%

・1週あたりの利用日数(希望)



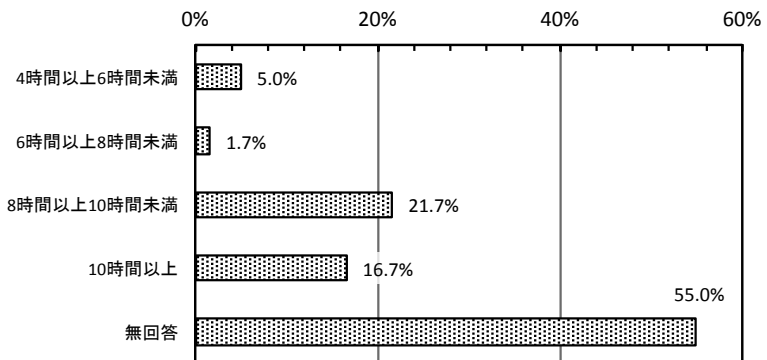
区分	人数	比率
1日	1	1.7%
2日	1	1.7%
3日	5	8.3%
4日	1	1.7%
5日	10	16.7%
6日	5	8.3%
7日	3	5.0%
無回答	34	56.7%
全体	60	100.0%

・1日あたりの利用時間(現在)



区分	人数	比率
2 時間以上 4 時間未満	1	1.7%
4 時間以上 6 時間未満	8	13.3%
6 時間以上 8 時間未満	3	5.0%
8 時間以上 10 時間未満	1	23.3%
10 時間以上	14	31.7%
無回答	19	25.0%
全体	60	100.0%

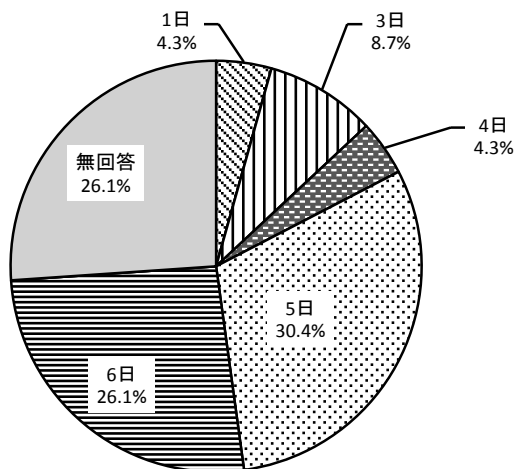
・1日あたりの利用時間(希望)



区分	人数	比率
4 時間以上 6 時間未満	3	5.0%
6 時間以上 8 時間未満	1	1.7%
8 時間以上 10 時間未満	13	21.7%
10 時間以上	10	16.7%
無回答	33	55.0%
全体	60	100.0%

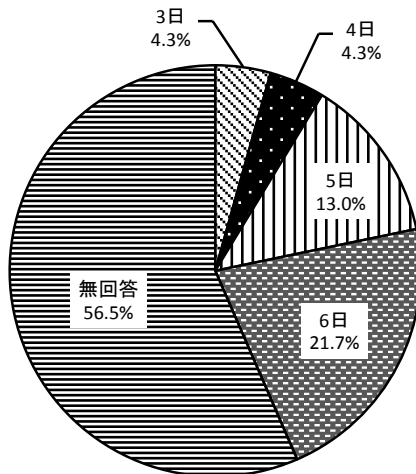
【その他の認可外の保育施設】

・1週あたりの利用日数(現在)



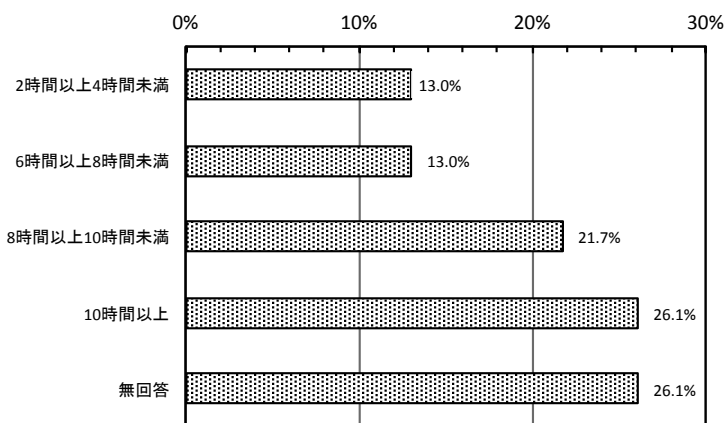
区分	人数	比率
1 日	1	4.3%
2 日	0	0.0%
3 日	2	8.7%
4 日	1	4.3%
5 日	7	30.4%
6 日	6	26.1%
7 日	0	0.0%
無回答	6	26.1%
全体	23	100.0%

・1 週あたりの利用日数(希望)



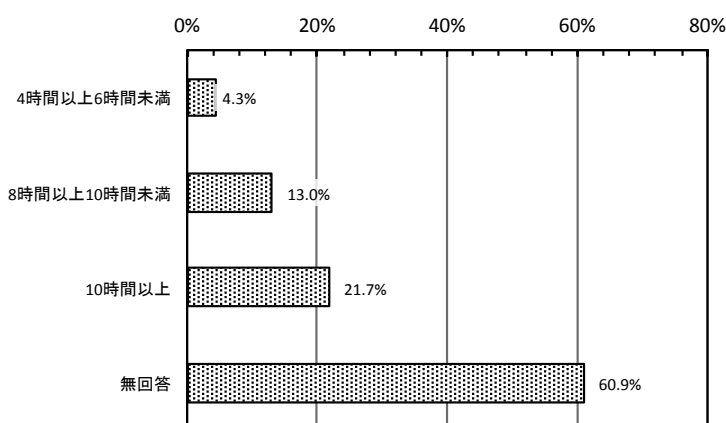
区分	人数	比率
1 日	0	0.0%
2 日	0	0.0%
3 日	1	4.3%
4 日	1	4.3%
5 日	3	13.0%
6 日	5	21.7%
7 日	0	0.0%
無回答	13	56.5%
全体	23	100.0%

・ 1 日あたりの利用時間(現在)



区分	人数	比率
2 時間以上 4 時間未満	3	13.0%
6 時間以上 8 時間未満	3	13.0%
8 時間以上 10 時間未満	5	21.7%
10 時間以上	6	26.1%
無回答	6	26.1%
全体	23	100.0%

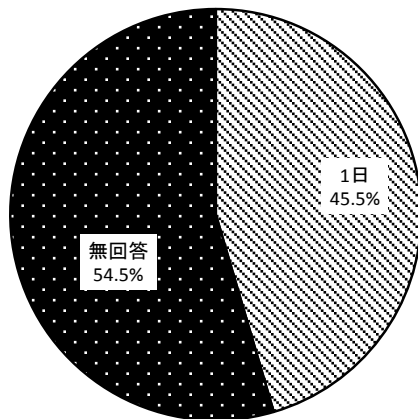
・ 1 日あたりの利用時間(希望)



区分	人数	比率
4 時間以上 6 時間未満	1	4.3%
6 時間以上 8 時間未満	0	0.0%
8 時間以上 10 時間未満	3	13.0%
10 時間以上	5	21.7%
無回答	14	60.9%
全体	23	100.0%

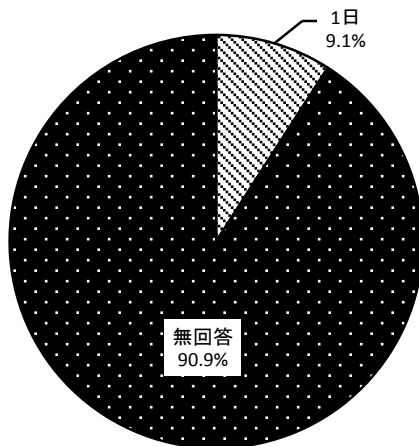
【ファミリー・サポート・センター】

・ 1 週あたりの利用日数（現在）



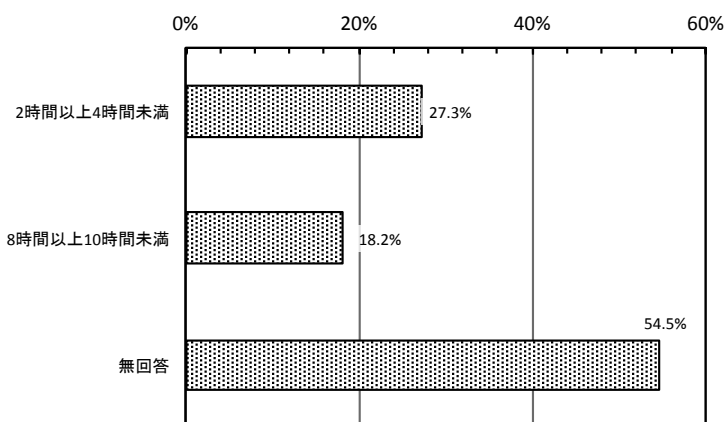
区分	人数	比率
1 日	5	45.5%
2 日	0	0.0%
3 日	0	0.0%
4 日	0	0.0%
5 日	0	0.0%
6 日	0	0.0%
7 日	0	0.0%
無回答	6	54.5%
全体	11	100.0%

・ 1 週あたりの利用日数（希望）



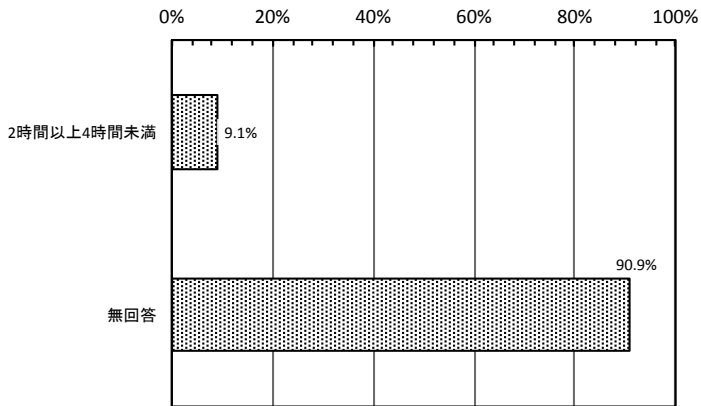
区分	人数	比率
1 日	1	9.1%
2 日	0	0.0%
3 日	0	0.0%
4 日	0	0.0%
5 日	0	0.0%
6 日	0	0.0%
7 日	0	0.0%
無回答	10	90.9%
全体	11	100.0%

・ 1 日あたりの利用時間（現在）



区分	人数	比率
2 時間以上 4 時間未満	3	27.3%
8 時間以上 10 時間未満	2	18.2%
無回答	6	54.5%
全体	11	100.0%

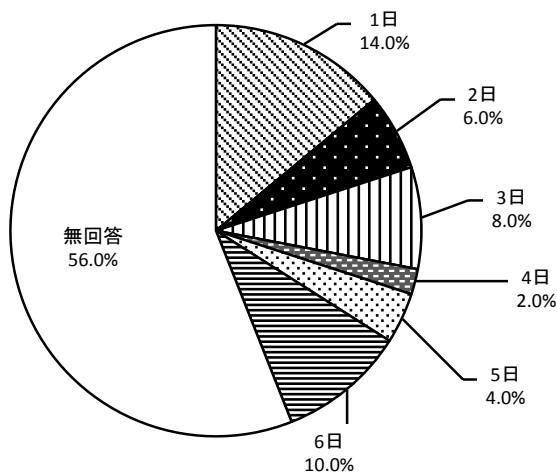
・ 1 日あたりの利用時間(希望)



区分	人数	比率
2 時間以上 4 時間未満	1	9.1%
無回答	10	90.9%
全体	11	100.0%

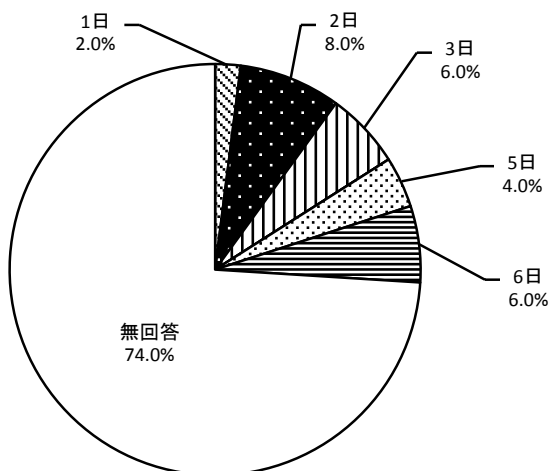
【その他】

・ 1 週あたりの利用日数(現在)



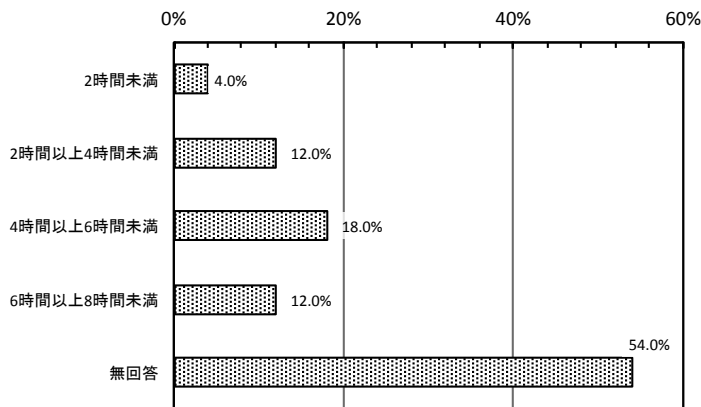
区分	人数	比率
1 日	7	14.0%
2 日	3	6.0%
3 日	4	8.0%
4 日	1	2.0%
5 日	2	4.0%
6 日	5	10.0%
7 日	0	0.0%
無回答	28	56.0%
全体	50	100.0%

・ 1 週あたりの利用日数(希望)



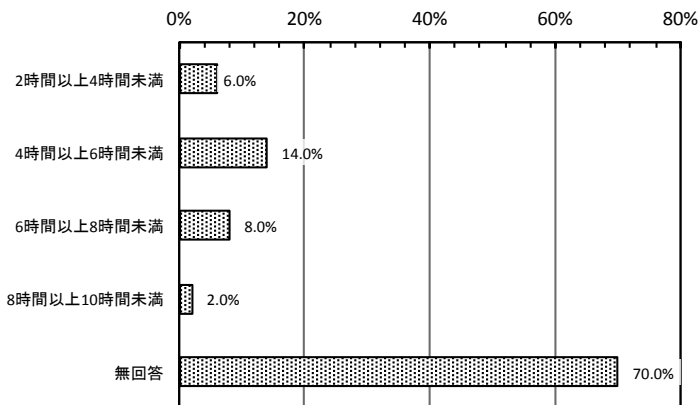
区分	人数	比率
1 日	1	2.0%
2 日	4	8.0%
3 日	3	6.0%
4 日	0	0.0%
5 日	2	4.0%
6 日	3	6.0%
7 日	0	0.0%
無回答	37	74.0%
全体	50	100.0%

・1日あたりの利用時間(現在)



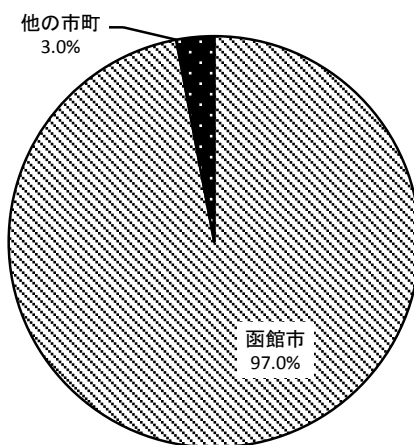
区分	人数	比率
2 時間未満	2	4.0%
2 時間以上 4 時間未満	6	12.0%
4 時間以上 6 時間未満	9	18.0%
6 時間以上 8 時間未満	6	12.0%
無回答	27	54.0%
全体	50	100.0%

・1日あたりの利用時間(希望)



区分	人数	比率
2 時間以上 4 時間未満	3	6.0%
4 時間以上 6 時間未満	7	14.0%
6 時間以上 8 時間未満	4	8.0%
8 時間以上 10 時間未満	1	2.0%
無回答	35	70.0%
全体	50	100.0%

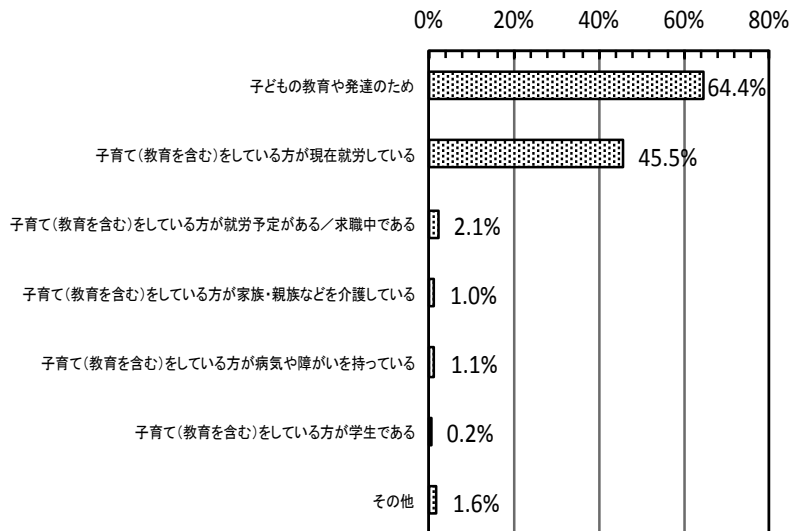
問 17-3 現在利用してる教育・保育事業の実施場所



97.0%の世帯で「函館市」の教育・保育事業を利用している。

区分	人数	比率
函館市	1211	97.0%
他の市町	37	3.0%
無回答	0	0.0%
全体	1248	100.0%

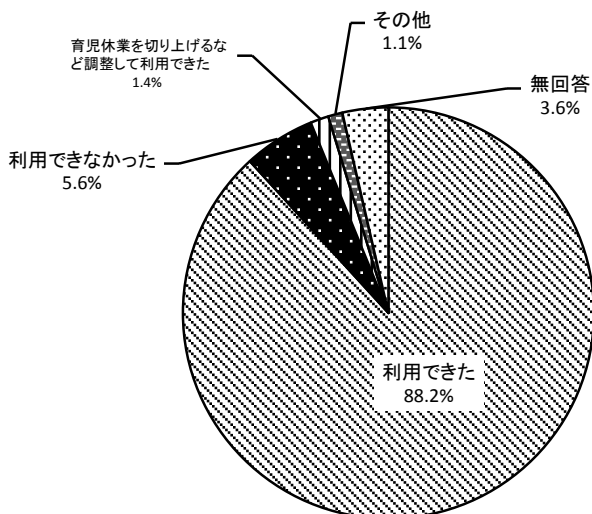
問 17-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用する理由(複数回答)



理由としては「子どもの教育や発達のため」が64.4%と最も多い。

区分	人数	比率
子どもの教育や発達のため	804	64.4%
子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している	752	45.5%
子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある／求職中である	34	2.1%
子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している	16	1.0%
子育て(教育を含む)をしている方が病気や障がいを持っている	19	1.1%
子育て(教育を含む)をしている方が学生である	3	0.2%
その他	26	1.6%
全体	1248	

問 17-5 希望した時期に希望した保育サービスを利用することができましたか



保育サービスの時期については、88.2%の世帯で「利用できた」と回答している。

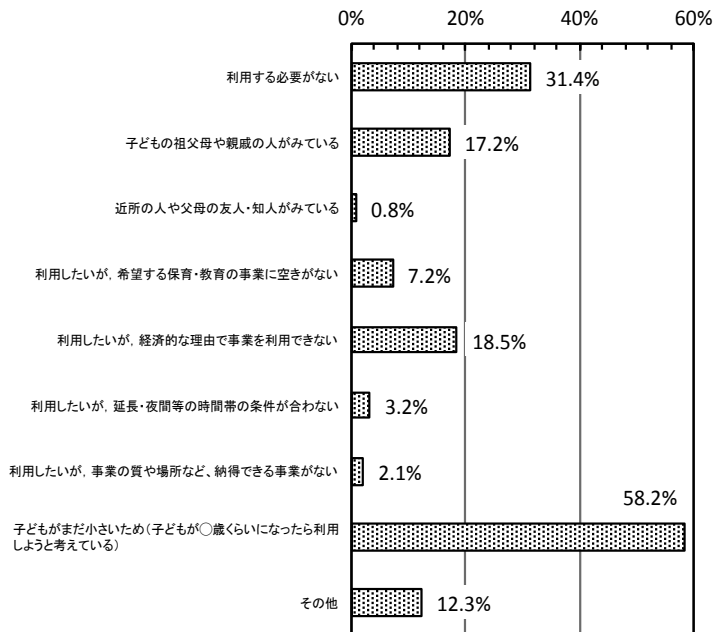
区分	人数	比率
利用できた	1101	88.2%
利用できなかった	70	5.6%
育児休業を切り上げるなど調整して利用できた	18	1.4%
その他	14	1.1%
無回答	45	3.6%
全体	1248	100.0%

【問 17-5 育児休業を切り上げるなど調整して利用した方の調整内容】

区分	人数	比率
育児休業を延長して新学期からの入園	1	5.6%
年度途中での入所は空きがないと無理なため産休明けに入所	1	5.6%
有給休暇を利用した	1	5.6%
近所の保育園が定員に達していた為、入園時期をずらした	1	5.6%
無回答	14	77.8%
全体	18	100.0%

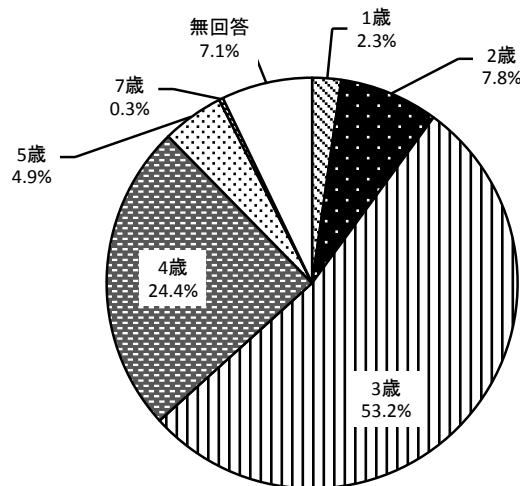
問 17-6 保育サービスを利用していない理由(複数回答)

保育サービスを利用していない理由としては「子どもがまだ小さいため」が 58.2%と最も多い。



区分	人数	比率
利用する必要がある	166	31.4%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	91	17.2%
近所の人や父母の友人・知人がみている	4	0.8%
利用したいが、希望する保育・教育の事業に空きがない	38	7.2%
利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	98	18.5%
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	17	3.2%
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	11	2.1%
子どもがまだ小さいため(子どもが○歳くらいになったら利用しようと考えている)	308	58.2%
その他	65	12.3%
全体	529	

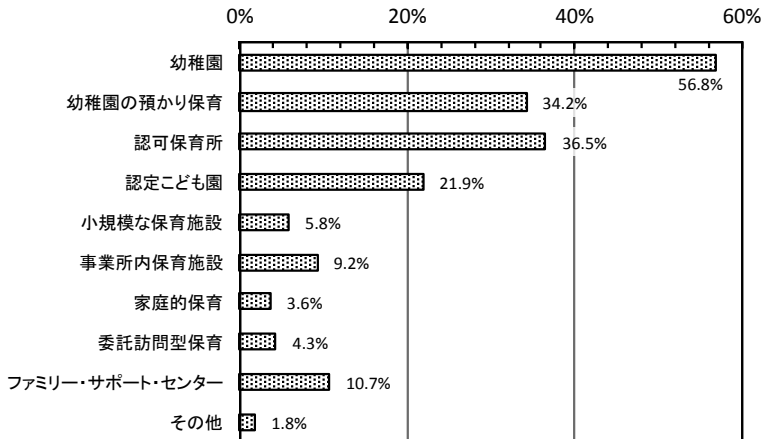
・ 子どもが何歳くらいになったら利用しようと考えているか



区分	人数	比率
1 歳	7	2.3%
2 歳	24	7.8%
3 歳	164	53.2%
4 歳	75	24.4%
5 歳	15	4.9%
6 歳	0	0.0%
7 歳	1	0.3%
無回答	22	7.1%
全体	308	100.0%

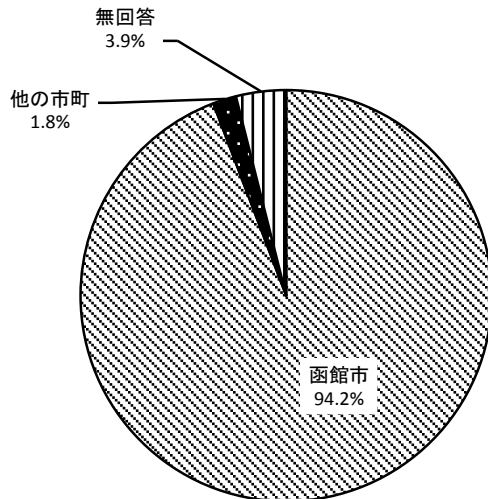
問 18 平日の教育・保育の事業として、「定期的」に利用したいと考える事業（複数回答）

「幼稚園」が 56.8%と最も多く、次いで「認可保育所」36.5%、「幼稚園の預かり保育」34.2%となっている。



区分	人数	比率
幼稚園	1084	56.8%
幼稚園の預かり保育	652	34.2%
認可保育所	697	36.5%
認定こども園	417	21.9%
小規模な保育施設	111	5.8%
事業所内保育施設	176	9.2%
家庭的保育	69	3.6%
委託訪問型保育	82	4.3%
ファミリー・サポート・センター	204	10.7%
その他	34	1.8%
全体	1907	

問 18-1 教育・保育事業を利用したい場所

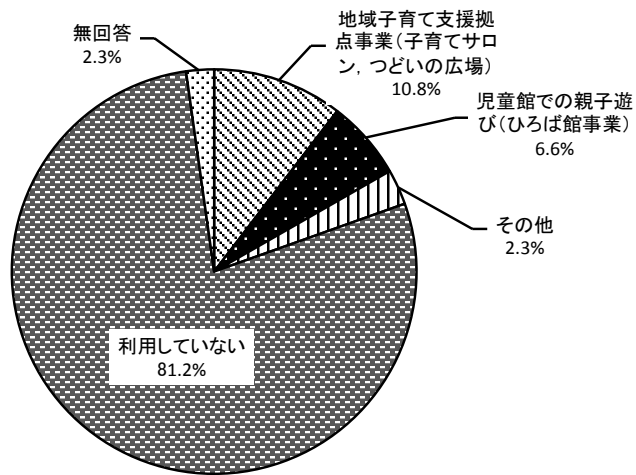


94.2%の世帯で「函館市」の教育・保育事業を利用したいと思っている。

区分	人数	比率
函館市	1797	94.2%
他の市町	35	1.8%
無回答	75	3.9%
全体	1907	100.0%

問 19 地域の子育て支援事業の利用状況

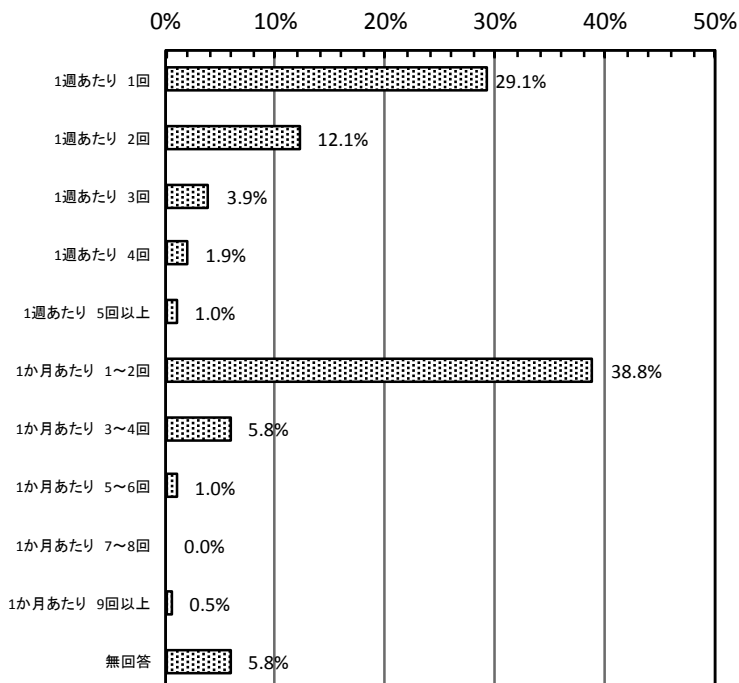
【利用頻度（複数回答）】



利用している世帯は、全体の約 2 割程度となっている。

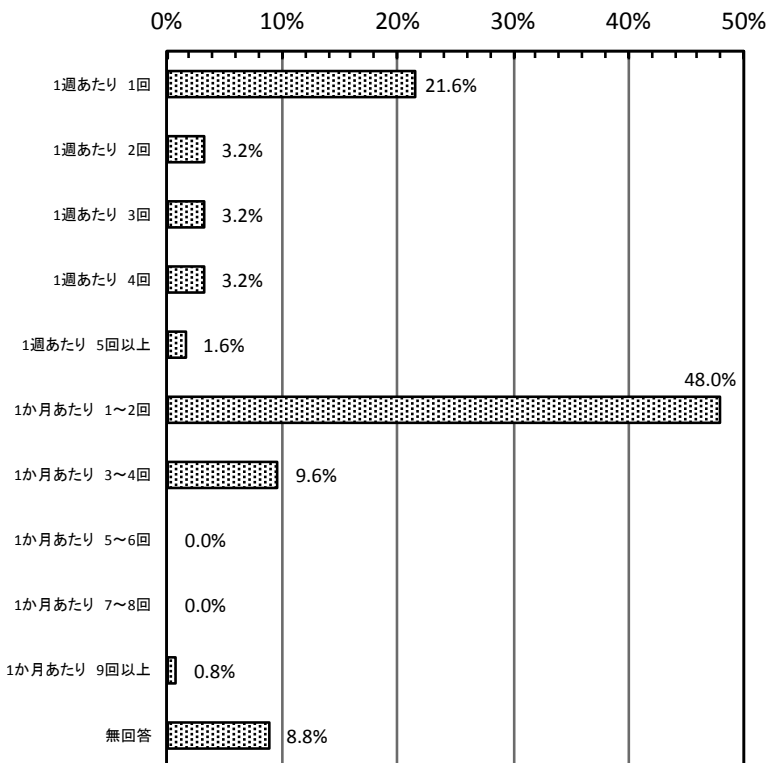
区分	人数	比率
地域子育て支援拠点事業(子育てサロン, つどいの広場)	206	10.8%
児童館での親子遊び(ひろば館事業)	125	6.6%
その他	56	2.9%
利用していない	1548	81.2%
無回答	44	2.3%
全体	1907	

【地域子育て支援拠点事業(子育てサロン, つどいの広場)】の利用回数



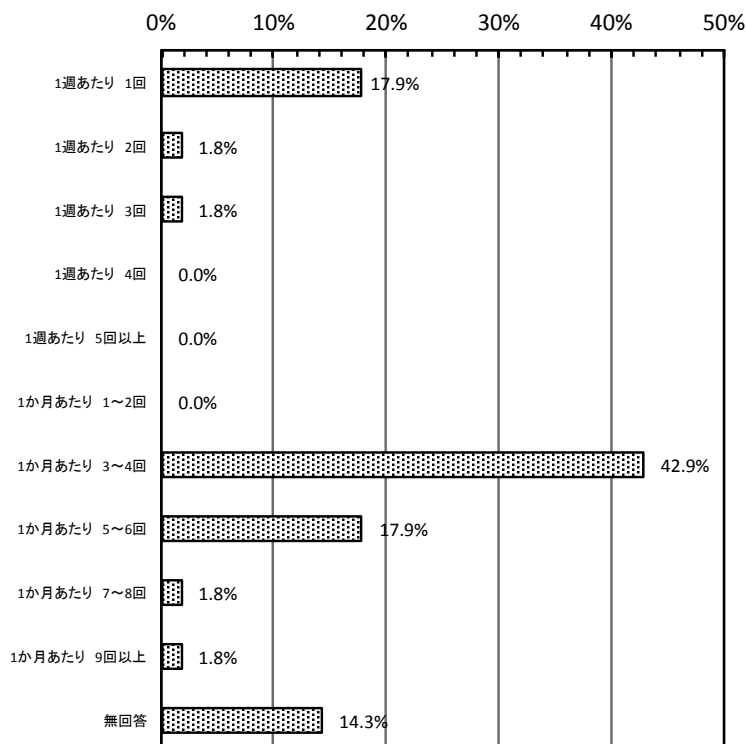
区分	人数	比率
1 週あたり 1 回	60	29.1%
1 週あたり 2 回	25	12.1%
1 週あたり 3 回	8	3.9%
1 週あたり 4 回	4	1.9%
1 週あたり 5 回以上	2	1.0%
1 か月あたり 1～2 回	80	38.8%
1 か月あたり 3～4 回	12	5.8%
1 か月あたり 5～6 回	2	1.0%
1 か月あたり 7～8 回	0	0.0%
1 か月あたり 9 回以上	1	0.5%
無回答	12	5.8%
全体	206	100.0%

【児童館での親子遊び】の利用回数



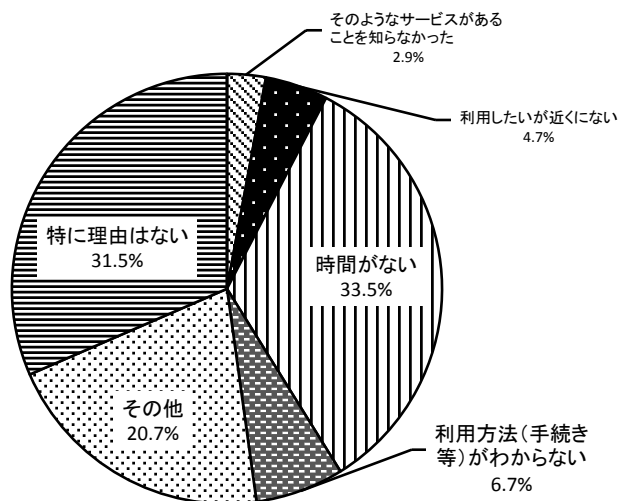
区分	人数	比率
1 週あたり 1 回	27	21.6%
1 週あたり 2 回	4	3.2%
1 週あたり 3 回	4	3.2%
1 週あたり 4 回	4	3.2%
1 週あたり 5 回以上	2	1.6%
1 か月あたり 1～2 回	60	48.0%
1 か月あたり 3～4 回	12	9.6%
1 か月あたり 5～6 回	0	0.0%
1 か月あたり 7～8 回	0	0.0%
1 か月あたり 9 回以上	1	0.8%
無回答	11	8.8%
全体	125	100.0%

【その他】の利用回数



区分	人数	比率
1 週あたり 1 回	10	17.9%
1 週あたり 2 回	1	1.8%
1 週あたり 3 回	1	1.8%
1 週あたり 4 回	0	0.0%
1 週あたり 5 回以上	0	0.0%
1 か月あたり 1～2 回	0	0.0%
1 か月あたり 3～4 回	24	42.9%
1 か月あたり 5～6 回	10	17.9%
1 か月あたり 7～8 回	1	1.8%
1 か月あたり 9 回以上	1	1.8%
無回答	8	14.3%
全体	56	100.0%

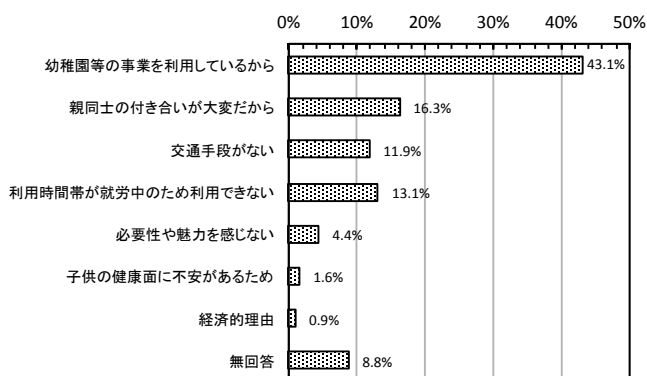
問 19-1 地域の子育て支援事業を利用していない理由



利用していない理由は「時間がない」が 33.5%と最も多く、「特に理由はない」が 31.5%と続く。

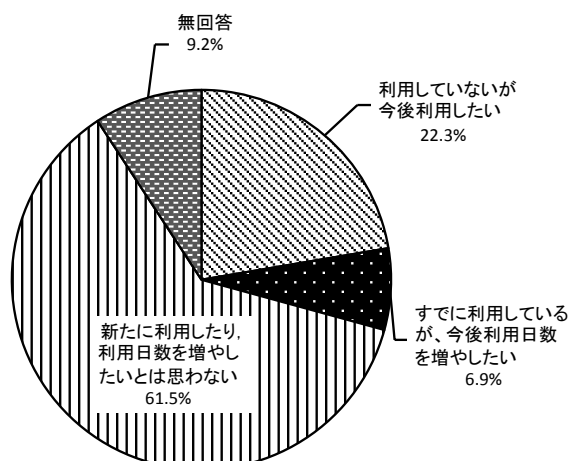
区分	人数	比率
そのようなサービスがあることを知らなかった	45	2.9%
利用したいが近くがない	73	4.7%
時間がない	519	33.5%
利用方法(手続き等)がわからない	103	6.7%
その他	320	20.7%
特に理由はない	488	31.5%
全体	1548	100.0%

【その他】の回答の内訳



区分	人数	比率
幼稚園等の事業を利用しているから	138	43.1%
親同士の付き合いが大変だから	52	16.3%
交通手段がない	38	11.9%
利用時間帯が就労中のため利用できない	42	13.1%
必要性や魅力を感じない	14	4.4%
子供の健康面に不安があるため	5	1.6%
経済的理由	3	0.9%
無回答	28	8.8%
全体	320	100.0%

問 20 地域の子育て支援事業を今は利用していないが、できれば今後利用したいと思いますか



今後の利用希望をみると、「思わない」は 61.5%と過半数を大きく上回る結果となった。

区分	人数	比率
利用していないが、今後利用したい	426	22.3%
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	132	6.9%
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	1173	61.5%
無回答	176	9.2%
全体	1907	100%

【今は、利用していないが、今後利用したい場合の利用希望回数

区分	人数	比率
1 週あたり 1 回	137	32.2%
1 週あたり 2 回	31	7.3%
1 週あたり 3 回	13	3.1%
1 週あたり 4 回	2	0.5%
1 週あたり 5 回以上	1	0.2%
1 か月あたり 1～6 日	1	0.2%
1 か月あたり 7～12 日	223	52.3%
1 か月あたり 13～18 日	17	4.0%
1 か月あたり 19～25 日	1	0.2%
全体	426	100.0%

【すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい場合の利用希望回数】

区分	人数	比率
1 週あたり 1 回	35	26.5%
1 週あたり 2 回	17	12.9%
1 週あたり 3 回	5	3.8%
1 週あたり 4 回	2	1.5%
1 週あたり 5 回以上	2	1.5%
1 か月あたり 1～6 日	63	47.7%
1 か月あたり 7～12 日	6	4.5%
1 か月あたり 20 日以上	2	1.5%
全体	132	100.0%

問 21 地域の子育て支援事業の認知度・利用度

【人数】

区分	知っている				これまでに利用したことがある				今後利用したい			
	はい	いいえ	無回答	合計	はい	いいえ	無回答	合計	はい	いいえ	無回答	合計
母親(父親)学級、両親学級、育児学級	1426	361	120	1907	766	971	170	1907	405	1222	280	1907
総合保健センターの情報・相談事業	1190	596	121	1907	371	1309	227	1907	636	1001	270	1907
こんには赤ちゃん事業	715	1082	110	1907	437	1231	239	1907	315	1279	313	1907
南北海道教育センター	328	1467	112	1907	61	1579	267	1907	272	1317	318	1907
保育所や幼稚園の園庭等の開放	1182	601	124	1907	646	1066	195	1907	922	726	259	1907
児童館(ひろば館事業等)	1487	291	129	1907	731	994	182	1907	1084	562	261	1907
子どもなんでも相談110番	1234	569	104	1907	74	1608	225	1907	722	912	273	1907
子育て応援ハンドブック「すくすく手帳」	1180	605	122	1907	633	1074	200	1907	815	818	274	1907

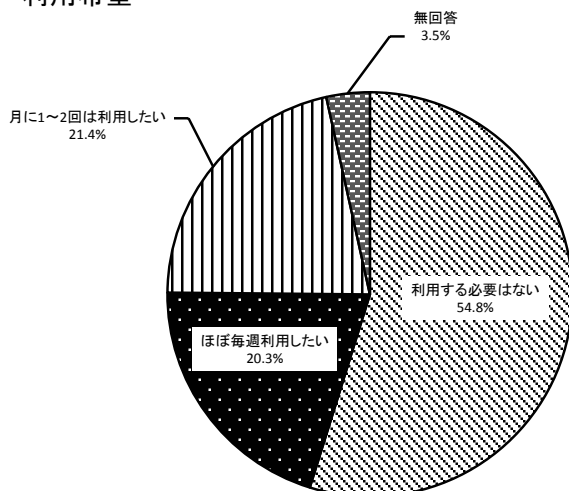
【比率】

区分	知っている				これまでに利用したことがある				今後利用したい			
	はい	いいえ	無回答	合計	はい	いいえ	無回答	合計	はい	いいえ	無回答	合計
母親(父親)学級、両親学級、育児学級	74.80%	18.90%	6.30%	100.0%	40.20%	50.90%	8.90%	100.0%	21.20%	64.10%	14.70%	100.0%
総合保健センターの情報・相談事業	62.40%	31.30%	6.30%	100.0%	19.50%	68.60%	11.90%	100.0%	33.40%	52.50%	14.20%	100.0%
こんには赤ちゃん事業	37.50%	56.70%	5.80%	100.0%	22.90%	64.60%	12.50%	100.0%	16.50%	67.10%	16.40%	100.0%
南北海道教育センター	17.20%	76.90%	5.90%	100.0%	3.20%	82.80%	14.00%	100.0%	14.30%	69.10%	16.70%	100.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放	62.00%	31.50%	6.50%	100.0%	33.90%	55.90%	10.20%	100.0%	48.30%	38.10%	13.60%	100.0%
児童館(ひろば館事業等)	78.00%	15.30%	6.80%	100.0%	38.30%	52.10%	9.50%	100.0%	56.80%	29.50%	13.70%	100.0%
子どもなんでも相談110番	64.70%	29.80%	5.50%	100.0%	3.90%	84.30%	11.80%	100.0%	37.90%	47.80%	14.30%	100.0%
子育て応援ハンドブック「すくすく手帳」	61.90%	31.70%	6.40%	100.0%	33.20%	56.30%	10.50%	100.0%	42.70%	42.90%	14.40%	100.0%

問 22 土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育保育事業の利用希望

【土曜日】

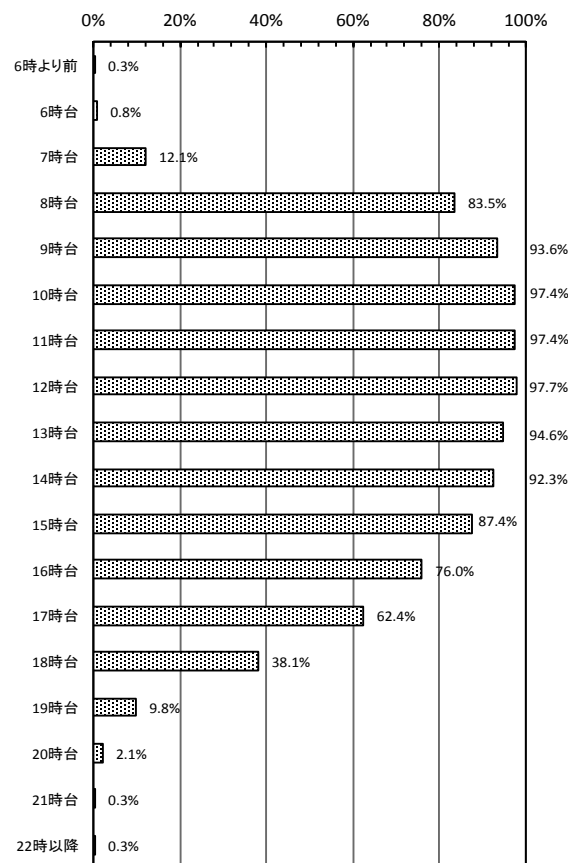
・利用希望



土曜日の保育サービスの利用は、全体の約半数の世帯で利用希望がみられる。

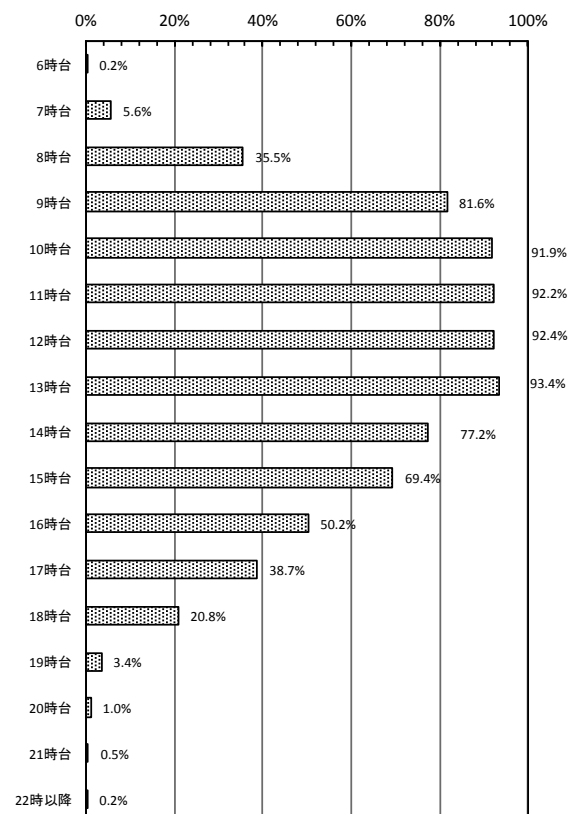
区分	人数	比率
利用する必要はない	1045	54.8%
ほぼ毎週利用したい	388	20.3%
月に1～2回は利用したい	408	21.4%
無回答	66	3.5%
全体	1907	100.0%

・ほぼ毎週利用したい方の希望時間帯



区分	人数	比率
6 時より前	1	0.3%
6 時台	3	0.8%
7 時台	47	12.1%
8 時台	324	83.5%
9 時台	363	93.6%
10 時台	378	97.4%
11 時台	378	97.4%
12 時台	379	97.7%
13 時台	367	94.6%
14 時台	358	92.3%
15 時台	339	87.4%
16 時台	295	76.0%
17 時台	242	62.4%
18 時台	148	38.1%
19 時台	38	9.8%
20 時台	8	2.1%
21 時台	1	0.3%
22 時以降	1	0.3%
全体	388	

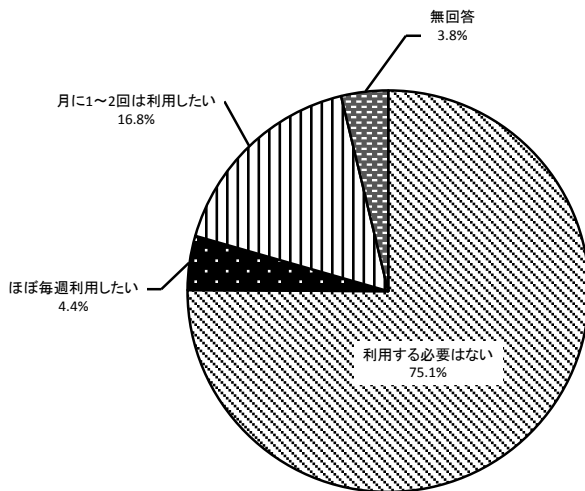
・月に 1～2 回利用したい方の希望時間帯



区分	人数	比率
6 時台	1	0.2%
7 時台	23	5.6%
8 時台	145	35.5%
9 時台	333	81.6%
10 時台	375	91.9%
11 時台	376	92.2%
12 時台	377	92.4%
13 時台	381	93.4%
14 時台	315	77.2%
15 時台	283	69.4%
16 時台	205	50.2%
17 時台	158	38.7%
18 時台	85	20.8%
19 時台	14	3.4%
20 時台	4	1.0%
21 時台	2	0.5%
22 時意以降	1	0.2%
全体	408	

【日曜・祝日】

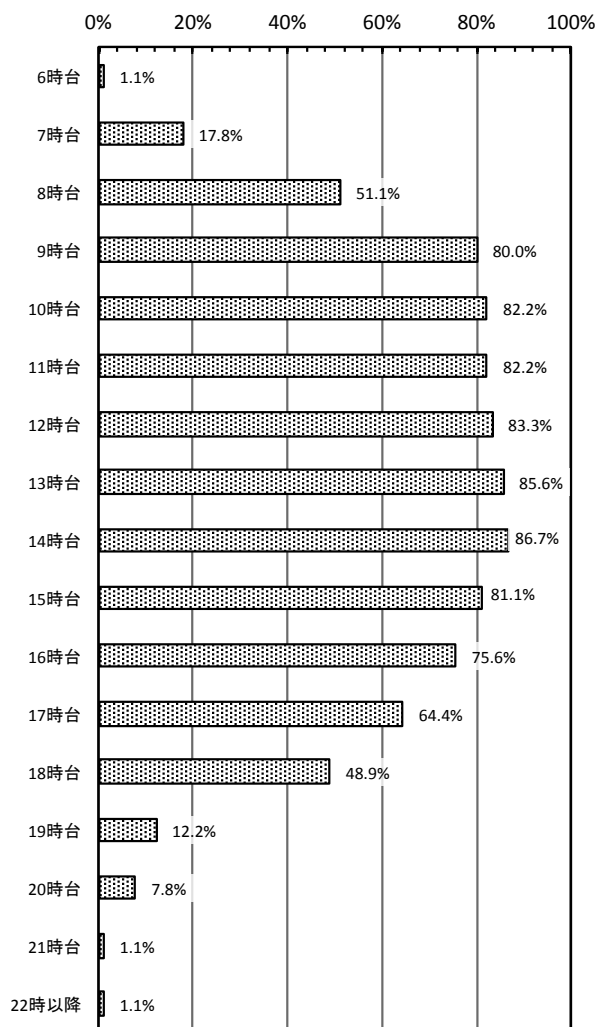
・利用希望



日曜・祝日の保育サービスの利用は、全体の21.2%の世帯で利用希望がみられる。

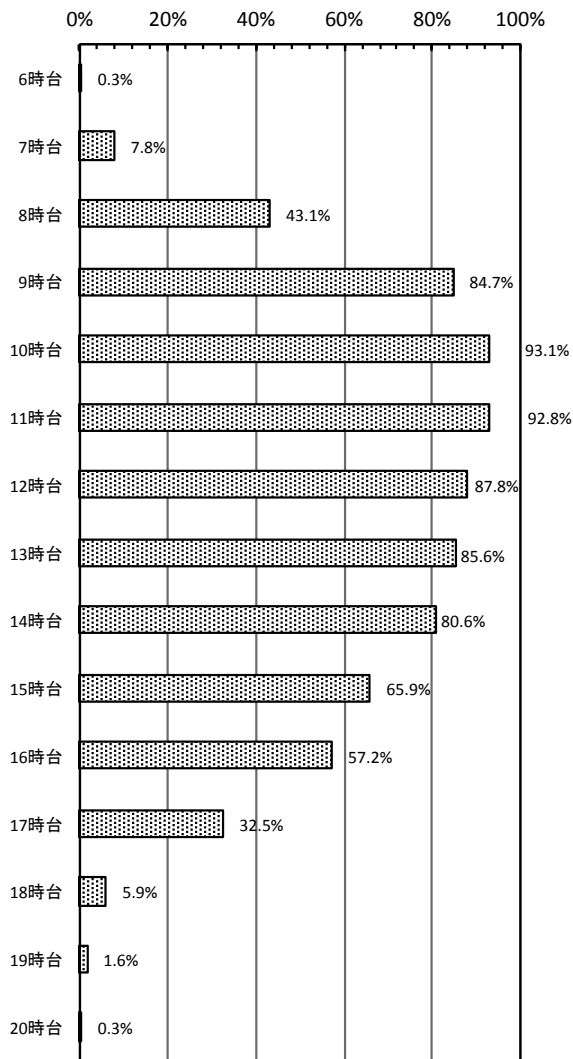
区分	人数	比率
利用する必要はない	1432	75.1%
ほぼ毎週利用したい	83	4.4%
月に1～2回は利用したい	320	16.8%
無回答	72	3.8%
全体	1907	100.0%

・ほぼ毎週利用したい方の希望時間帯



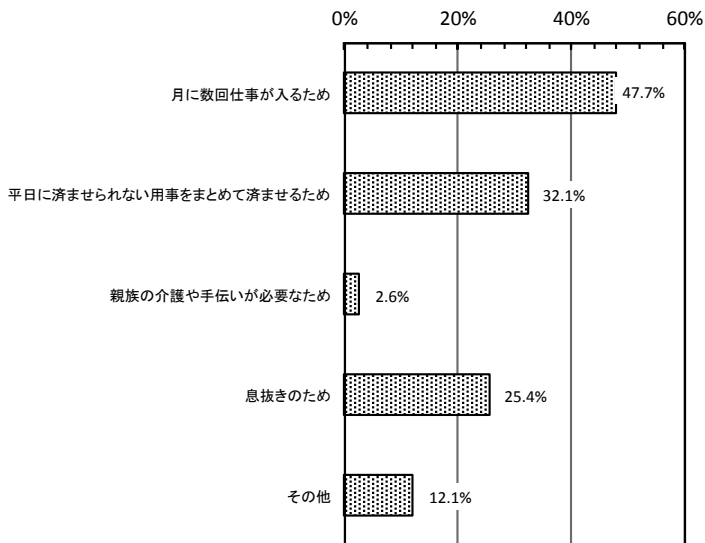
区分	人数	比率
6時台	1	1.1%
7時台	16	17.8%
8時台	46	51.1%
9時台	72	80.0%
10時台	74	82.2%
11時台	74	82.2%
12時台	75	83.3%
13時台	77	85.6%
14時台	78	86.7%
15時台	73	81.1%
16時台	68	75.6%
17時台	58	64.4%
18時台	44	48.9%
19時台	11	12.2%
20時台	7	7.8%
21時台	1	1.1%
22時以降	1	1.1%
全体	90	

・月に1～2回利用したい方の希望時間帯



区分	人数	比率
6 時台	1	0.3%
7 時台	25	7.8%
8 時台	138	43.1%
9 時台	271	84.7%
10 時台	298	93.1%
11 時台	297	92.8%
12 時台	281	87.8%
13 時台	274	85.6%
14 時台	258	80.6%
15 時台	211	65.9%
16 時台	183	57.2%
17 時台	104	32.5%
18 時台	19	5.9%
19 時台	5	1.6%
20 時台	1	0.3%
全体	320	

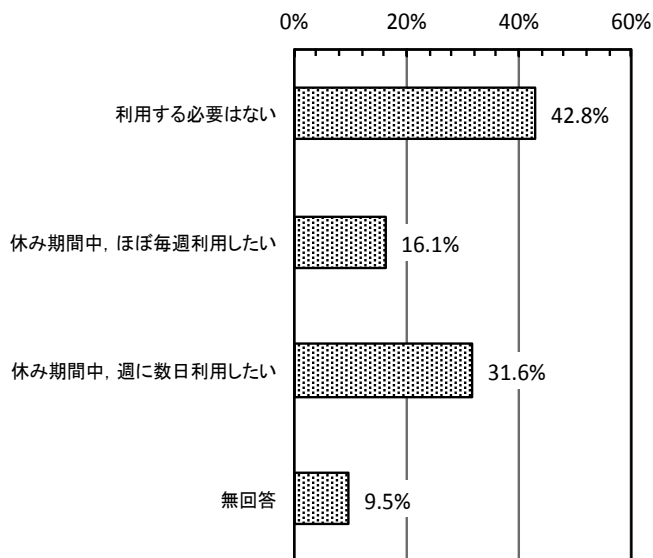
問 22-1 月に1～2回は利用したい理由（複数回答）



「月に数回仕事が入るため」が47.7%と最も多い。

区分	人数	比率
月に数回仕事が入るため	347	47.7%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	234	32.1%
親族の介護や手伝いが必要なため	19	2.6%
息抜きのため	185	25.4%
その他	88	12.1%
全体	728	

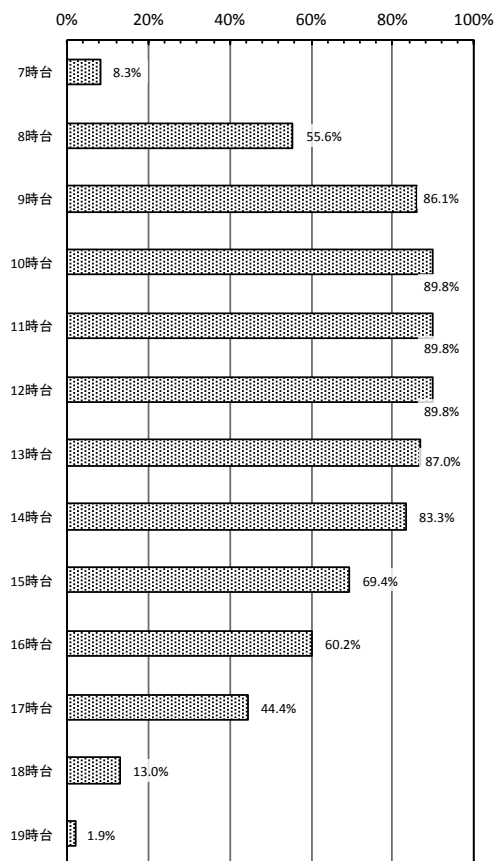
問 23 幼稚園を利用されている方の、子どもの長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望



47.7%の世帯で子どもの長期休暇中の教育・保育事業の利用希望がみられる。

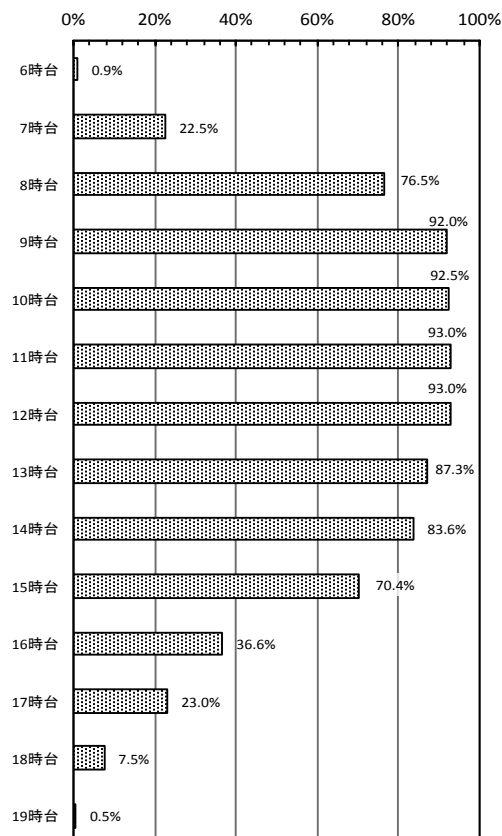
区分	人数	比率
利用する必要はない	289	42.8%
休み期間中、ほぼ毎週利用したい	109	16.1%
休み期間中、週に数日利用したい	213	31.6%
無回答	64	9.5%
全体	675	100.0%

・ほぼ毎週利用したい方の希望時間帯



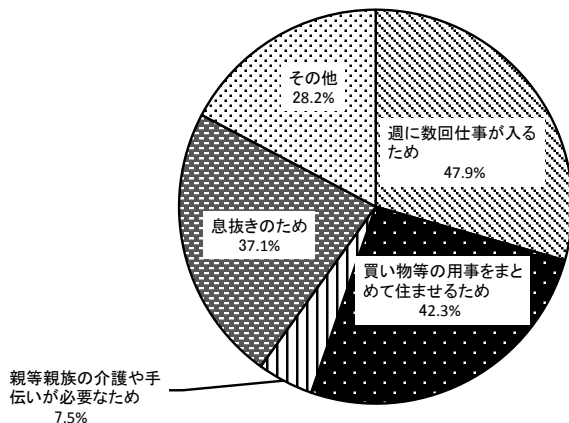
区分	人数	比率
7 時台	9	8.3%
8 時台	60	55.0%
9 時台	93	85.3%
10 時台	97	89.0%
11 時台	97	89.0%
12 時台	97	89.0%
13 時台	94	86.2%
14 時台	90	82.6%
15 時台	75	68.8%
16 時台	65	59.6%
17 時台	48	44.0%
18 時台	14	12.8%
19 時台	2	1.8%
全体	109	

・週に数日利用したい方の希望時間帯



区分	人数	比率
6 時台	2	0.9%
7 時台	48	22.5%
8 時台	163	76.5%
9 時台	196	92.0%
10 時台	197	92.5%
11 時台	198	93.0%
12 時台	198	93.0%
13 時台	186	87.3%
14 時台	178	83.6%
15 時台	150	70.4%
16 時台	78	36.6%
17 時台	49	23.0%
18 時台	16	7.5%
19 時台	1	0.5%
20 時台	0	0.0%
21 時台	0	0.0%
22 時以降	0	0.0%
全体	213	

問 23-1 週に数日利用したい方の理由（複数回答）

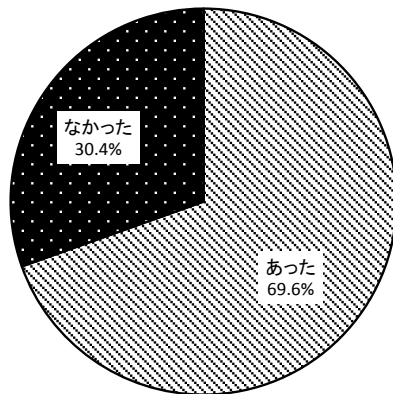


「月に数日仕事が入るため」が 47.9%と最も多い。

区分	人数	比率
週に数回仕事が入るため	102	47.9%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	90	42.3%
親等親族の介護や手伝いが必要なため	16	7.5%
息抜きのため	79	37.1%
その他	60	28.2%
全体	213	

問 24 この 1 年間に、子どもが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか

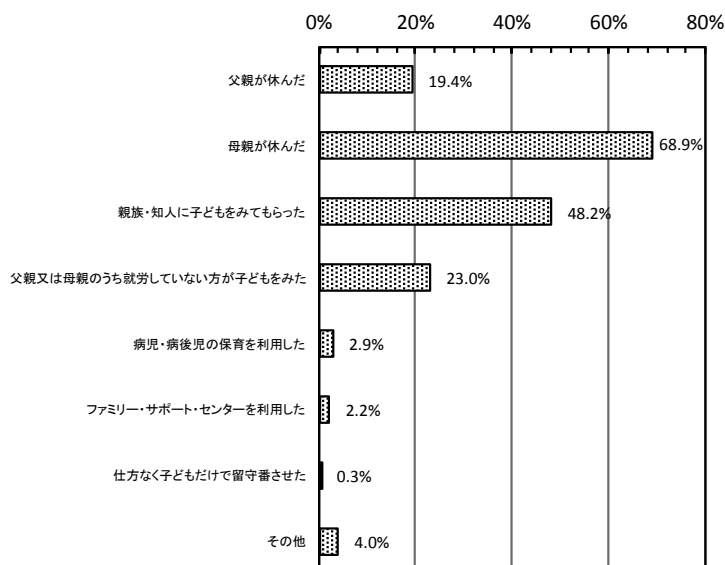
病気等で通常の教育・保育事業が利用できなかったことがある世帯は、69.6%となっている。



区分	人数	比率
あった	868	69.6%
なかった	380	30.4%
全体	1248	100.0%

問 24-1 病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかった時の対処法（複数回答）

子どもが病気等の場合の対処法としては、「就労していない保護者がみた」が最も多く 99.3%，次いで「母親が休んだ」が 68.9%と続いている。



区分	人数	比率
父親が休んだ	168	19.4%
母親が休んだ	598	68.9%
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	418	48.2%
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	200	23.0%
病児・病後児の保育を利用した(保育所(園)で実施しているサービスを含む)	25	2.9%
ファミリー・サポート・センターを利用した	19	2.2%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	3	0.3%
その他	35	4.0%
全体	868	

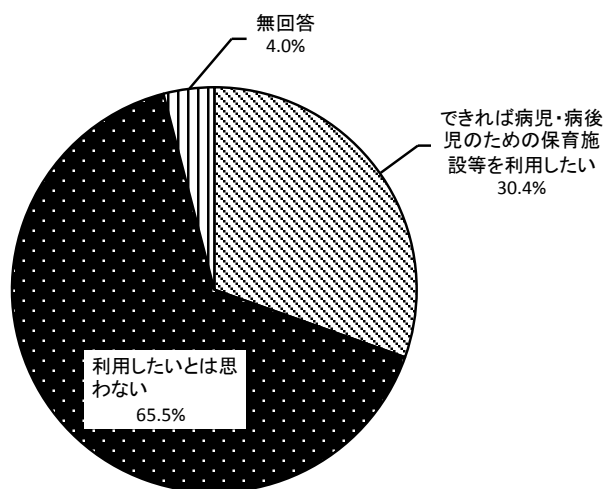
【対処した日数】

区分	1～5 日	6～10 日	11～15 日	16～20 日	21 日以上	無回答	全体
父親が休んだ	141	10	1	2	0	14	168
母親が休んだ	321	171	24	35	24	23	598
親族・知人に子どもをみてもらった	252	103	8	19	13	23	418
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	76	65	12	16	15	16	200
病児・病後児の保育を利用した	15	7	1	0	0	2	25
ファミリーサポートセンターを利用した	14	3	0	0	0	2	19
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	3	0	0	0	0	0	3
その他	7	3	1	1	2	21	35

【対処した日数の比率】

区分	1～5 日	6～10 日	11～15 日	16～20 日	21 日以上	無回答	全体
父親が休んだ	83.9%	6.0%	0.6%	1.2%	0.0%	8.3%	100.0%
母親が休んだ	53.7%	28.6%	4.0%	5.9%	4.0%	3.8%	100.0%
親族・知人に子どもをみてもらった	60.3%	24.6%	1.9%	4.5%	3.1%	5.5%	100.0%
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	38.0%	32.5%	6.0%	8.0%	7.5%	8.0%	100.0%
病児・病後児の保育を利用した	60.0%	28.0%	4.0%	0.0%	0.0%	8.0%	100.0%
ファミリーサポートセンターを利用した	73.7%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%	10.5%	100.0%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
その他	20.0%	8.6%	2.9%	2.9%	5.7%	60.0%	100.0%

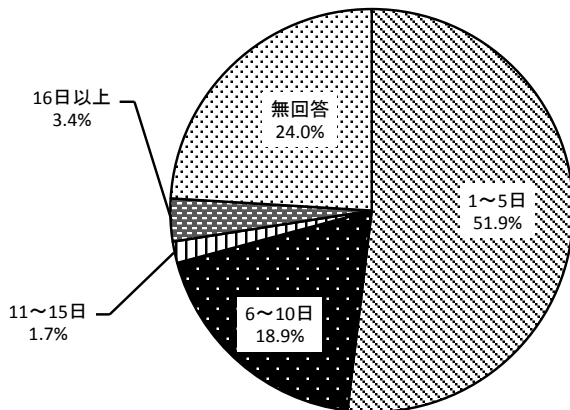
問 24-2 父親または母親が休むことで対応した際、病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思われましたか



「利用したいと思わない」世帯が 65.5%はとなっている。

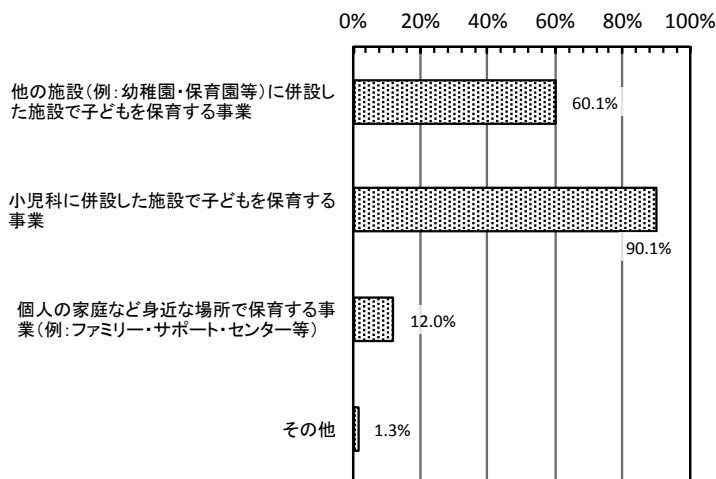
区分	人数	比率
できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい	233	30.4%
利用したいとは思わない	502	65.5%
無回答	31	4.0%
全体	766	100.0%

【利用したい日数】



区分	人数	比率
1～5日	121	51.9%
6～10日	44	18.9%
11～15日	4	1.7%
16日以上	8	3.4%
無回答	56	24.0%
全体	233	100.0%

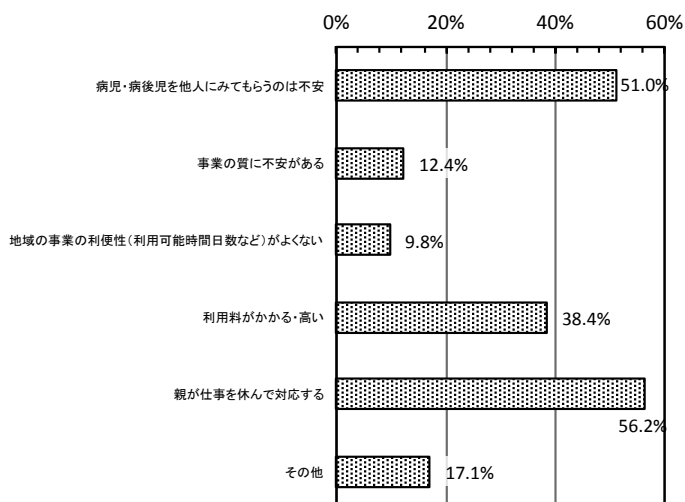
問 24-3 病児・病後児保育施設等に子どもを預ける場合の望ましい事業形態（複数回答）



「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業。」が 90.1%と最も多い。

区分	人数	比率
他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業	140	60.1%
小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	210	90.1%
個人の家庭など身近な場所で保育する事業(例:ファミリーサポートサービス)	28	12.0%
その他	3	1.3%
全体	233	

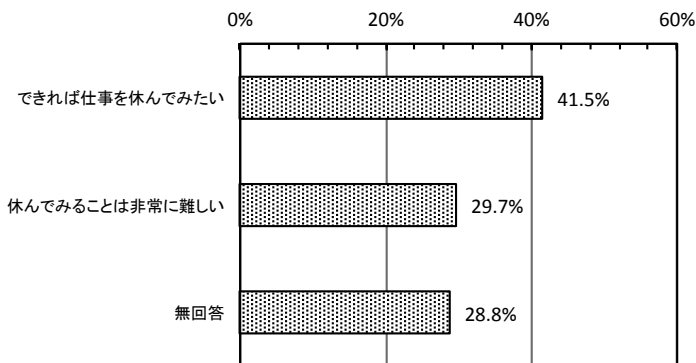
問 24-4 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由（複数回答）



「親が仕事を休んで対応する」と「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が過半数を超えている。

区分	人数	比率
病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	256	51.0%
事業の質に不安がある	62	12.4%
利便性(利用可能時間日数など)がよくない	49	9.8%
利用料がかかる・高い	193	38.4%
親が仕事を休んで対応する	282	56.2%
その他	86	17.1%
全体	502	

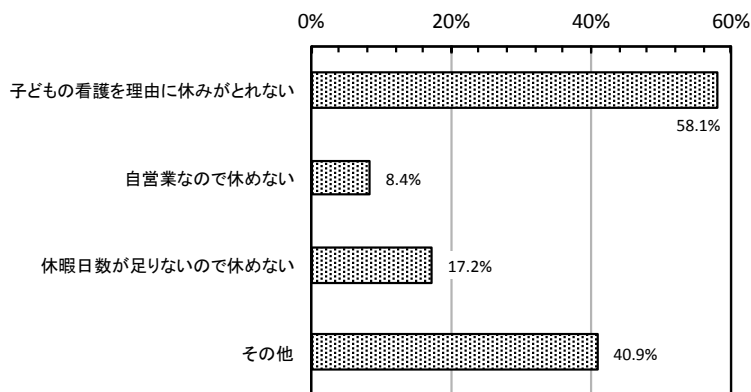
問 24-5 子どもが病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかった際、できれば仕事を休んでみたいと思われましたか



「できれば仕事を休んでみたい」が 41.5%と最も多い。

区分	人数	比率
できれば仕事を休んでみたい	284	41.5%
休んでみることは非常に難しい	203	29.7%
無回答	197	28.8%
全体	684	100.0%

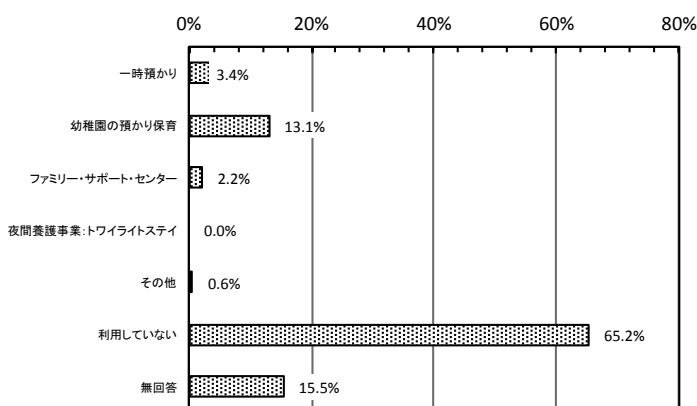
問 24-6 休んでみることは非常に難しい理由（複数回答）



「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 58.1%と過半数を超えている。

区分	人数	比率
子どもの看護を理由に休みがとれない	118	58.1%
自営業なので休めない	17	8.4%
休暇日数が足りないので休めない	35	17.2%
その他	83	40.9%
全体	203	

問 25 日中の定期的な保育や病気のため以外に私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業（複数回答）



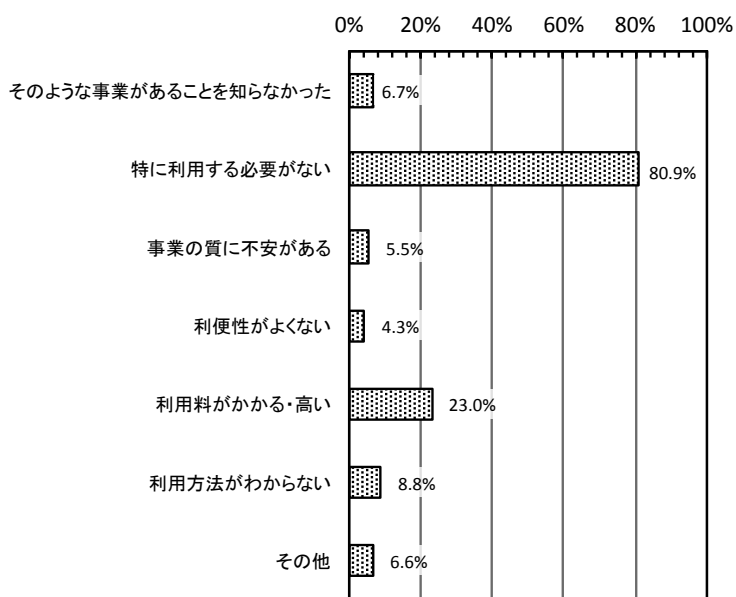
全体の 34.8%の世帯で、なんらかの事業を利用している。

区分	人数	比率
一時預かり	64	3.4%
幼稚園の預かり保育	250	13.1%
ファミリー・サポート・センター	42	2.2%
夜間養護事業:トワイライトステイ	0	0.0%
その他	12	0.6%
利用していない	1244	65.2%
無回答	295	15.5%
全体	1907	

【年間利用日数】

区分	1～10 日	11～20 日	21～30 日	31～40 日	41～50 日	51 日以上	無回答	全体
一時預かり	42	6	3	2	2	9	0	64
幼稚園の預かり保育	145	46	18	9	5	18	9	250
ファミリー・サポート・センター	37	1	2	0	0	0	2	42
その他	5	1	2	0	0	2	2	12

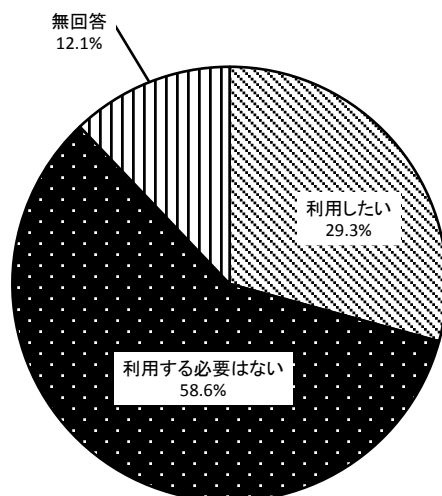
問 25-1 利用していない理由（複数回答）



「特に利用する必要がある」が 80.9%と最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が 23.0%となっている。

区分	人数	比率
そのような事業があることを知らなかった	83	6.7%
特に利用する必要がある	1007	80.9%
事業の質に不安がある	68	5.5%
事業の利便性(利用可能時間・日数など)がよくない	53	4.3%
利用料がかかる・高い	286	23.0%
利用方法(手続き等)がわからない	110	8.8%
その他	82	6.6%
全体	1244	

問 26 私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用希望と日数



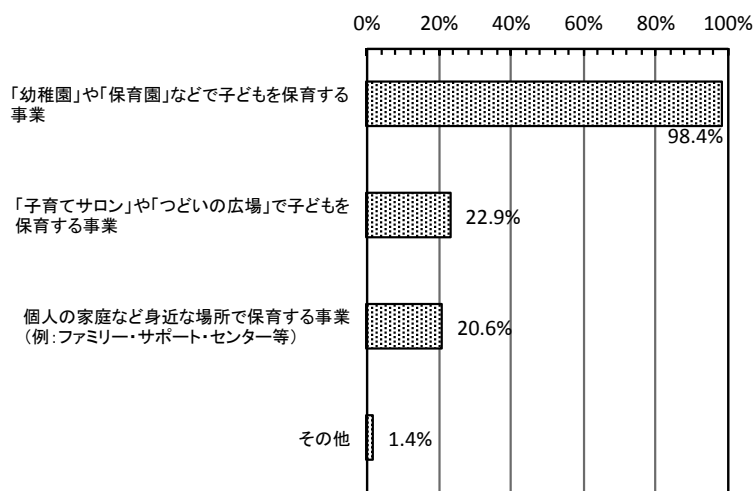
「利用したい」は 29.3%にとどまっている。

区分	人数	比率
利用したい	558	29.3%
利用する必要はない	1118	58.6%
無回答	231	12.1%
全体	1907	100.0%

【利用したい目的と年間日数】(複数回答)

区分	1～10 日	11～20 日	21～30 日	31～40 日	41～50 日	51 日以上	無回答	全体
私用や習い事, リフレッシュ目的	234	87	33	7	18	12	17	408
冠婚葬祭, 学校行事, 通院等	309	44	15	0	0	1	9	378
不定期の就労	84	31	9	8	6	18	13	169
その他	17	10	3	1	0	3	10	44

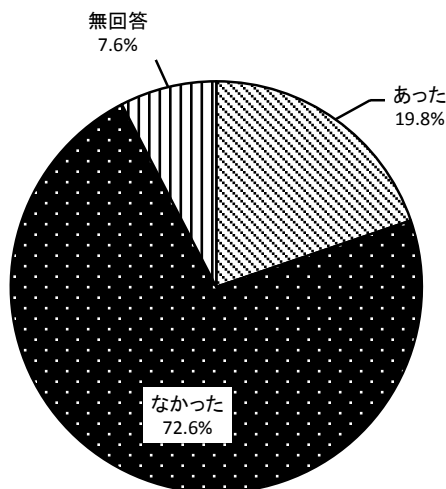
問 26-1 私用, 親の通院, 不定期の就労等の目的で子どもを預ける場合の望ましい事業形態
(複数回答)



「幼稚園」や「保育園」などで子どもを保育する事業を, 98.4%の世帯で利用したいと思っている。

区分	人数	比率
「幼稚園」や「保育園」などで子どもを保育する事業	549	98.4%
「子育てサロン」や「つどいの広場」で子どもを保育する事業	128	22.9%
個人の家庭など身近な場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター)	115	20.6%
その他	8	1.4%
全体	558	

問 27 この1年間に, 保護者の用事により, お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらった事はありましたか



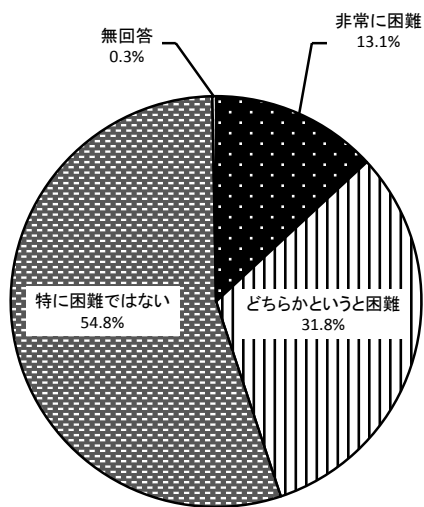
「なかった」が 72.6%となっている。

区分	人数	比率
あった	377	19.8%
なかった	1385	72.6%
無回答	145	7.6%
全体	1907	100.0%

【対処方法と年間宿泊日数】(複数回答)

区分	1～10泊	11～20泊	21～30泊	31～40泊	41～50泊	51泊以上	無回答	全体
親族・知人にみてもらった	291	19	5	3	4	3	18	343
短期間入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	2	0	0	0	0	0	1	3
短期間入所生活援助事業以外の認可保育施設等を利用した	2	0	0	0	0	1	0	3
仕方なく子どもを同行させた	33	0	0	0	0	2	10	45
仕方なく子どもだけで留守番させた	3	0	0	0	0	0	0	3
その他	5	0	0	0	1	0	1	7

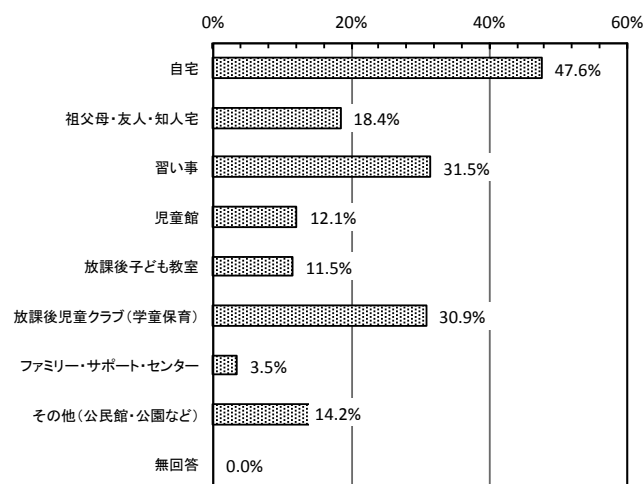
問 27-1 親族・知人にみてもらった時の困難度



44.9%の世帯で、預けるのは困難と感じている。

区分	人数	比率
非常に困難	45	13.1%
どちらかという困難	109	31.8%
特に困難ではない	188	54.8%
無回答	1	0.3%
全体	343	100.0%

問 28 小学校低学年のうちは、放課後をどのような場所で過ごさせたいですか(複数回答)



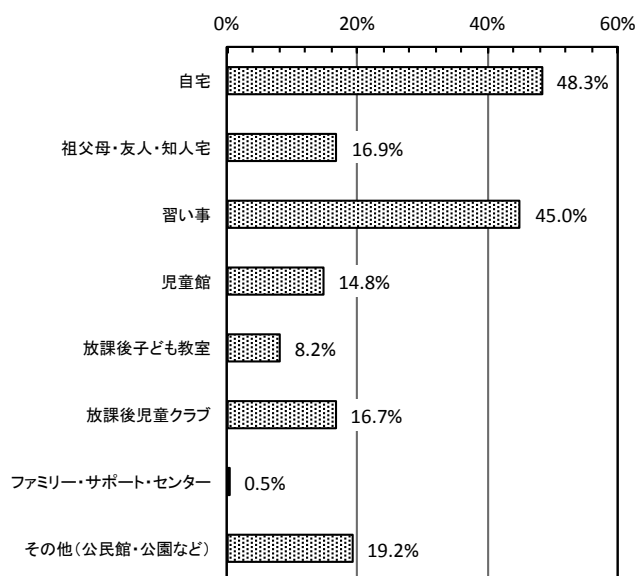
「自宅」が 47.6%で、次いで「習い事」が 31.5%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が 30.9%と続く。

区分	人数	比率
自宅	302	47.6%
祖父母や友人・知人宅	117	18.4%
習い事	200	31.5%
児童館	77	12.1%
放課後子ども教室	73	11.5%
放課後児童クラブ(学童保育)	196	30.9%
ファミリー・サポート・センター	22	3.5%
その他(公民館・公園など)	90	14.2%
全体	635	

【過ごさせたい場所の希望日数(週あたり)】

区分	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	全体
自宅	24	60	48	25	90	10	23	22	302
祖父母や友人・知人宅	32	28	11	7	19	1	2	17	117
習い事	86	78	23	3	3	0	0	7	200
児童館	27	18	8	4	7	1	1	11	77
放課後子ども教室	33	14	7	2	9	1	1	6	73
放課後児童クラブ(学童保育)	5	0	17	11	100	33	1	29	196
ファミリー・サポート・センター	2	0	2	0	0	0	0	28	32
その他	19	34	16	6	6	2	7	0	90

問 29 小学校高学年になったら、放課後をどのような場所で過ごさせたいですか（複数回答）



「自宅」が 48.3%で、次いで「習い事」が 45.0%と続く。

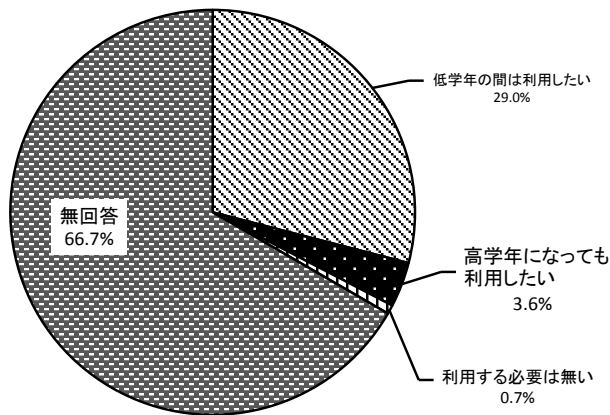
区分	人数	比率
自宅	307	48.3%
祖父母や友人・知人宅	107	16.9%
習い事	286	45.0%
児童館	94	14.8%
放課後子ども教室	52	8.2%
放課後児童クラブ(学童保育)	106	16.7%
ファミリー・サポート・センター	3	0.5%
その他(公民館・公園など)	122	19.2%
全体	635	

【過ごさせたい場所の希望日数(週あたり)】

区分	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	全体
自宅	38	75	54	20	90	10	12	8	307
祖父母・友人・知人宅	38	31	12	3	11	5	2	5	107
習い事	73	119	62	13	7	1	1	10	286
児童館	29	24	13	1	10	4	0	13	94
放課後子ども教室	29	6	5	3	6	1	0	2	52
放課後児童クラブ(学童保育)	8	7	13	7	44	19	1	7	106
ファミリー・サポート・センター	1	0	0	0	1	0	0	1	3
その他	35	33	24	2	10	2	1	15	122

問 30 土曜と日曜・祝日に、放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望はありますか

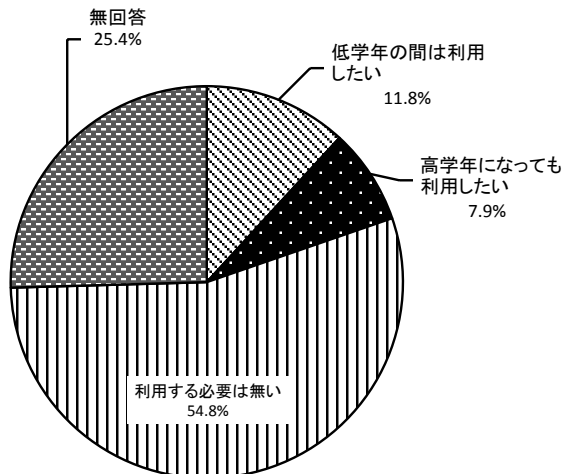
【土曜日】



無回答を除く回答の中で、「低学年の間は利用したい」が 29.0%と最も多い。

区分	人数	比率
低学年の間は利用したい	81	29.0%
高学年になっても利用したい	10	3.6%
利用する必要は無い	2	0.7%
無回答	186	66.7%
全体	279	100.0%

【日曜・祝日】

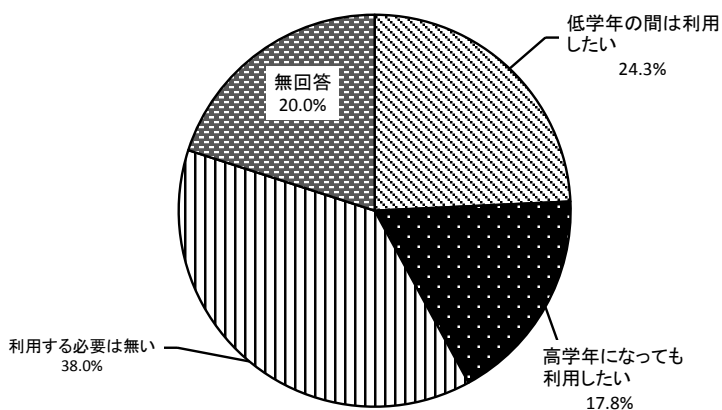


「利用する必要がない」が 54.8%と最も多い。

区分	人数	比率
低学年の間は利用したい	33	11.8%
高学年になっても利用したい	22	7.9%
利用する必要は無い	153	54.8%
無回答	71	25.4%
全体	279	100.0%

問 31 お子さんの長期休暇期間中に、放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望はありますか

【土曜日】

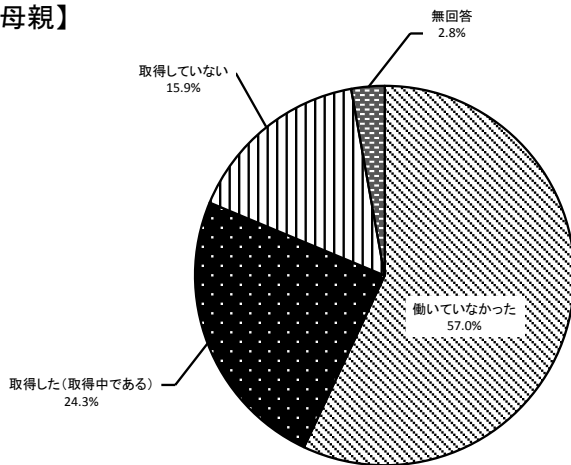


「利用する必要は無い」が 38.0%と最も多い。

区分	人数	比率
低学年の間は利用したい	154	24.3%
高学年になっても利用したい	113	17.8%
利用する必要は無い	241	38.0%
無回答	127	20.0%
全体	635	100.0%

問 32 お子さんが生まれた時、育児休暇を取得しましたか

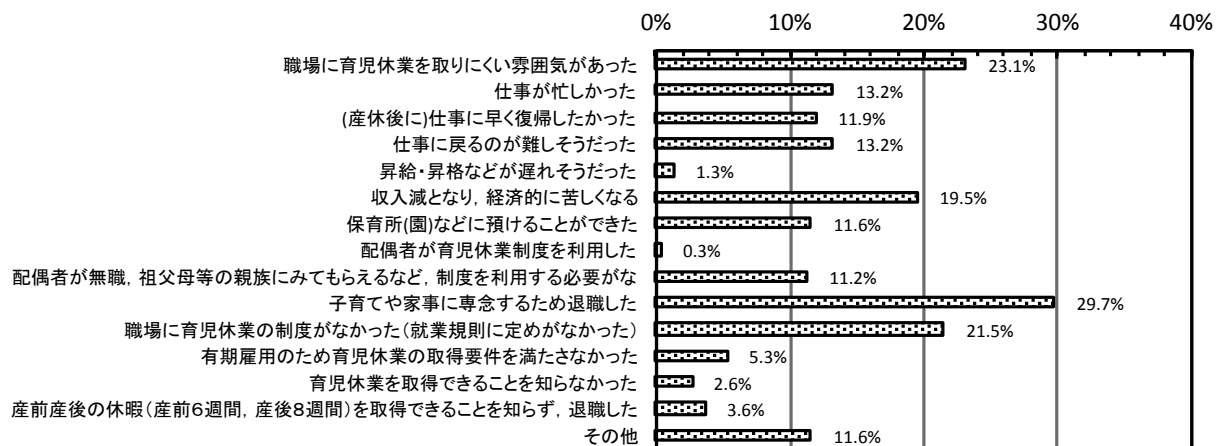
【母親】



「働いていなかった」が 57.0%と最も多く、「取得した(取得中である)」は 24.3%となっている。

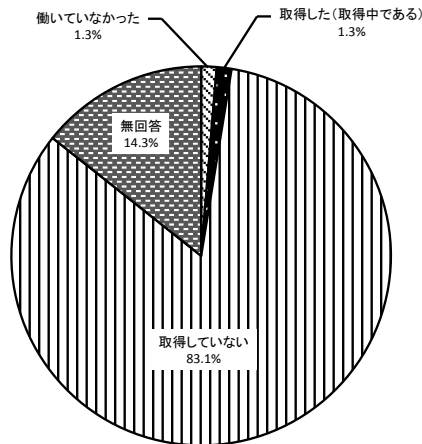
区分	人数	比率
働いていなかった	1087	57.0%
取得した(取得中である)	463	24.3%
取得していない	303	15.9%
無回答	54	2.8%
全体	1907	100.0%

【取得していない】理由（複数回答）



区分	件数	比率
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	70	23.1
仕事が忙しかった	40	13.2
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	36	11.9
仕事に戻るのが難しそうだった	40	13.2
昇給・昇格などが遅れそうだった	4	1.3
収入減となり、経済的に苦しくなる	59	19.5
保育所(園)などに預けることができた	35	11.6
配偶者が育児休業制度を利用した	1	0.3
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	34	11.2
子育てや家事に専念するため退職した	90	29.7
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	65	21.5
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	16	5.3
育児休業を取得できることを知らなかった	8	2.6
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	11	3.6
その他	35	11.6
全体	303	

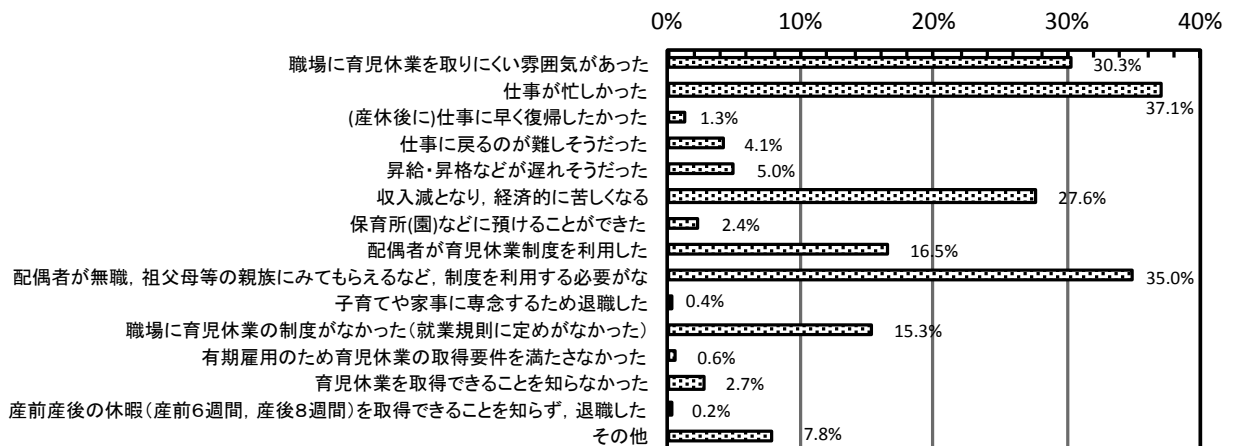
【父親】



「取得していない」が 83.1%と最も多く、「取得した(取得中である)」は 1.3%にとどまっている。

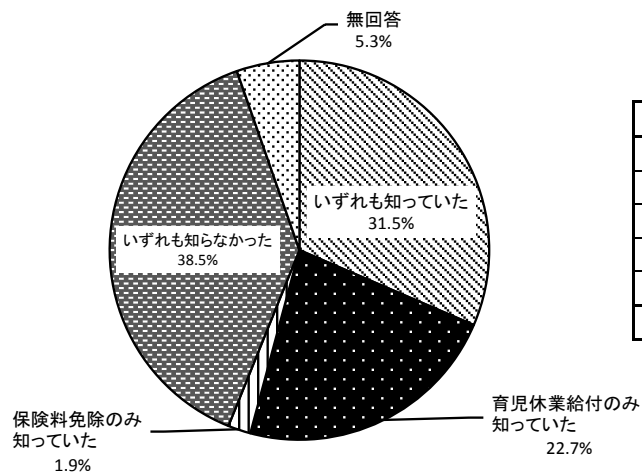
区分	人数	比率
働いていなかった	25	1.3%
取得した(取得中である)	24	1.3%
取得していない	1585	83.1%
無回答	273	14.3%
全体	1907	100.0%

【取得していない理由】（複数回答）



区分	件数	比率
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	480	30.3
仕事が忙しかった	588	37.1
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	20	1.3
仕事に戻るのが難しそうだった	65	4.1
昇給・昇格などが遅れそうだった	80	5.0
収入減となり、経済的に苦しくなる	438	27.6
保育所(園)などに預けることができた	38	2.4
配偶者が育児休業制度を利用した	262	16.5
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	554	35.0
子育てや家事に専念するため退職した	7	0.4
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	243	15.3
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	9	0.6
育児休業を取得できることを知らなかった	43	2.7
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	3	0.2
その他	124	7.8
無回答	9	0.6
全体	1585	

問 32-1 子どもが原則 1 歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等の期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、ご存知でしたか

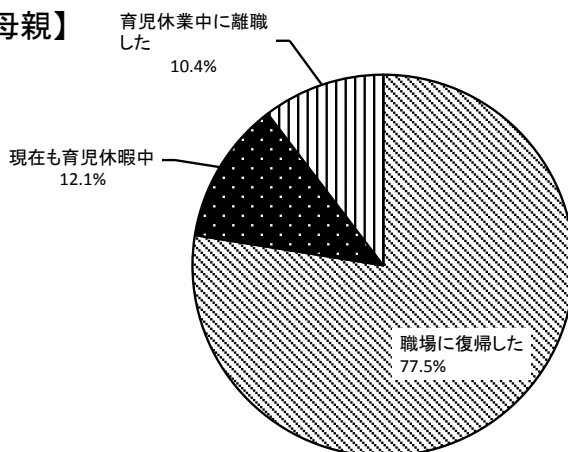


「いづれも知らなかった」が 38.5%となっている。

区分	人数	比率
いづれも知っていた	600	31.5%
育児休業給付のみ知っていた	433	22.7%
保険料免除のみ知っていた	37	1.9%
いづれも知らなかった	735	38.5%
無回答	102	5.3%
全体	1907	100.0%

問 32-2 育児休業取得後の職場復帰

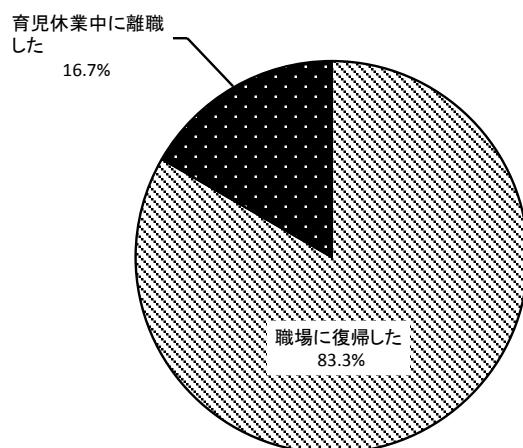
【母親】



育児休業を取得した母親の 77.5%が職場に復帰している。

区分	人数	比率
育児休業取得後、職場に復帰した	359	77.5%
現在も育児休業中である	56	12.1%
育児休業中に離職した	48	10.4%
全体	463	100.0%

【父親】

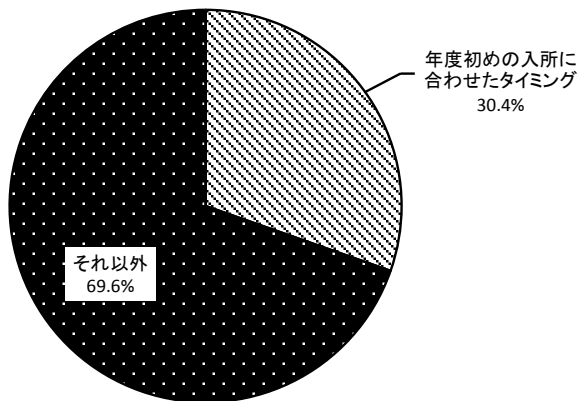


育児休業を取得した父親の 83.3%が職場に復帰している。

区分	人数	比率
育児休業取得後、職場に復帰した	20	83.3%
現在も育児休業中である	0	0.0%
育児休業中に離職した	4	16.7%
全体	24	100.0%

問 32-3 職場復帰のタイミング

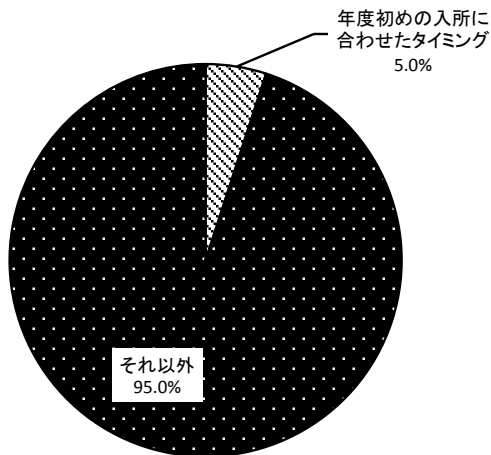
【母親】



「年度初めの入所に合わせたタイミング」で職場復帰した母親は 30.4%，父親は 5.0%となっている。

区分	人数	比率
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	109	30.4%
それ以外だった	250	69.6%
全体	359	100.0%

【父親】

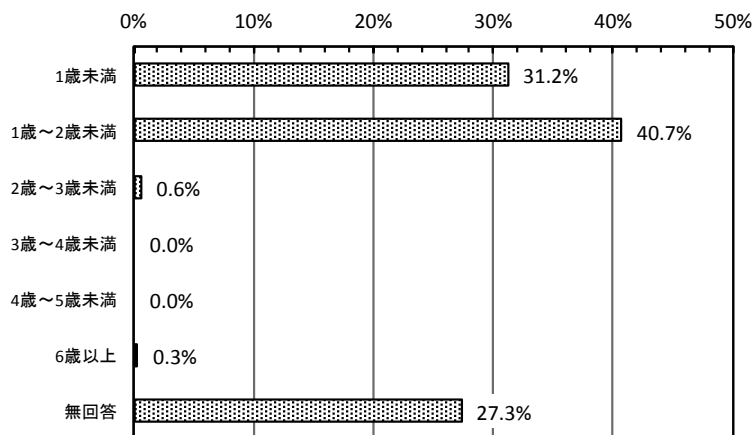


区分	人数	比率
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1	5.0%
それ以外だった	19	95.0%
全体	20	100.0%

問 32-4 職場復帰の時のお子さんの実際の年齢と希望の年齢

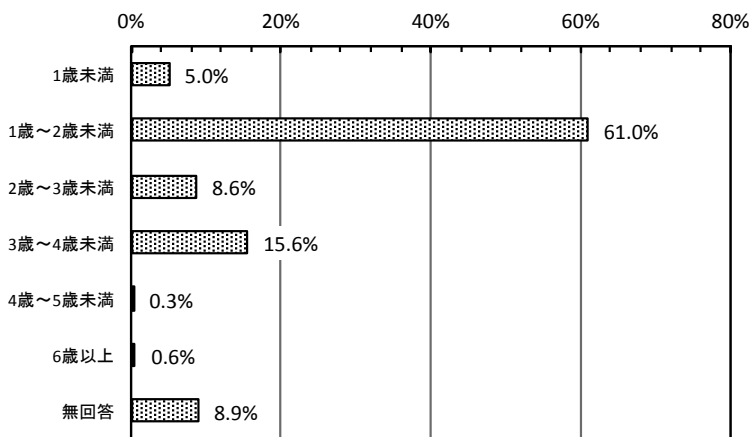
【母親】

・ 実際



区分	人数	比率
1歳未満	112	31.2%
1歳～2歳未満	146	40.7%
2歳～3歳未満	2	0.6%
3歳～4歳未満	0	0.0%
4歳～5歳未満	0	0.0%
6歳以上	1	0.3%
無回答	98	27.3%
全体	359	100.0%

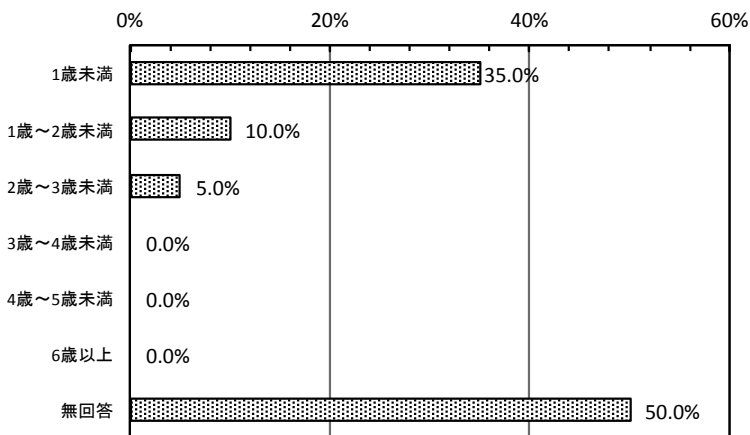
・希望



区分	人数	比率
1歳未満	18	5.0%
1歳～2歳未満	219	61.0%
2歳～3歳未満	31	8.6%
3歳～4歳未満	56	15.6%
4歳～5歳未満	1	0.3%
6歳以上	2	0.6%
無回答	32	8.9%
全体	359	100.0%

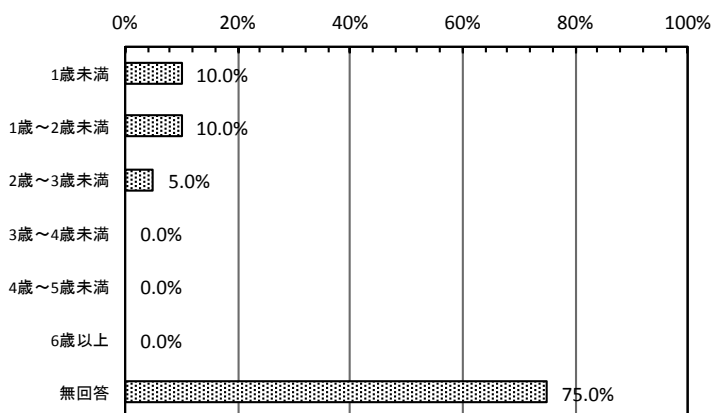
【父親】

・実際



区分	人数	比率
1歳未満	7	35.0%
1歳～2歳未満	2	10.0%
2歳～3歳未満	1	5.0%
3歳～4歳未満	0	0.0%
4歳～5歳未満	0	0.0%
6歳以上	0	0.0%
無回答	10	50.0%
全体	20	100.0%

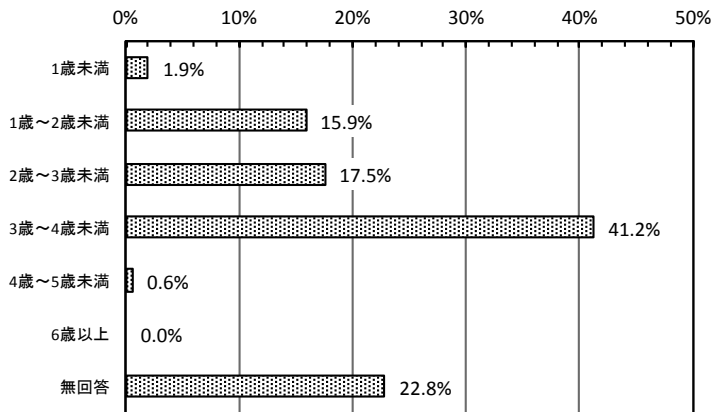
・希望



区分	人数	比率
1歳未満	2	10.0%
1歳～2歳未満	2	10.0%
2歳～3歳未満	1	5.0%
3歳～4歳未満	0	0.0%
4歳～5歳未満	0	0.0%
6歳以上	0	0.0%
無回答	15	75.0%
全体	20	100.0%

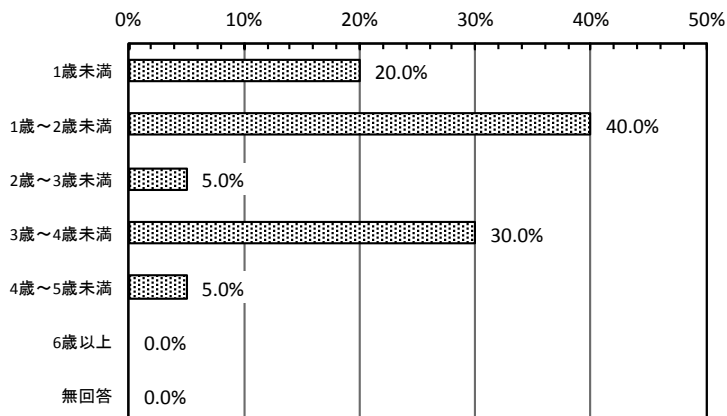
問 32- 5 勤め先に3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、子どもが何歳になるまで取りたいですか

【母親】



区分	人数	比率
1歳未満	7	1.9%
1歳～2歳未満	57	15.9%
2歳～3歳未満	63	17.5%
3歳～4歳未満	148	41.2%
4歳～5歳未満	2	0.6%
6歳以上	0	0.0%
無回答	82	22.8%
全体	359	100.0%

【父親】

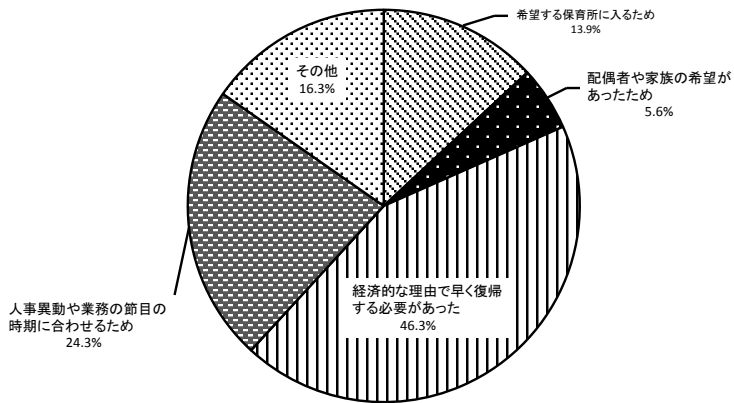


区分	人数	比率
1歳未満	4	20.0%
1歳～2歳未満	8	40.0%
2歳～3歳未満	1	5.0%
3歳～4歳未満	6	30.0%
4歳～5歳未満	1	5.0%
6歳以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
全体	20	100.0%

問 32- 6 希望の時期に職場復帰しなかった理由

【希望より早く復帰した方（複数回答）】

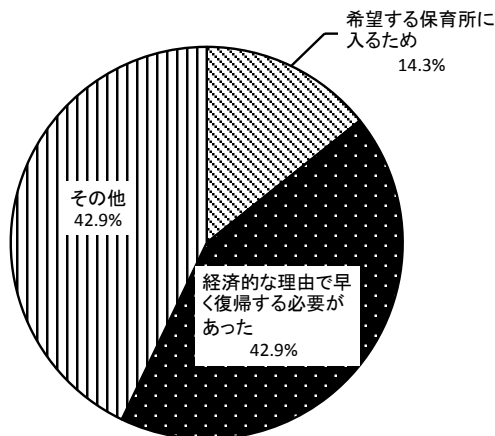
・ 母親



母親・父親とも、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が 4 割を超える回答となっている。

区分	人数	比率
希望する保育所に入るため	47	13.9%
配偶者や家族の希望があったため	19	5.6%
経済的な理由で早く復帰する必要があるため	156	46.3%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	82	24.3%
その他	55	16.3%
全体	337	100.0%

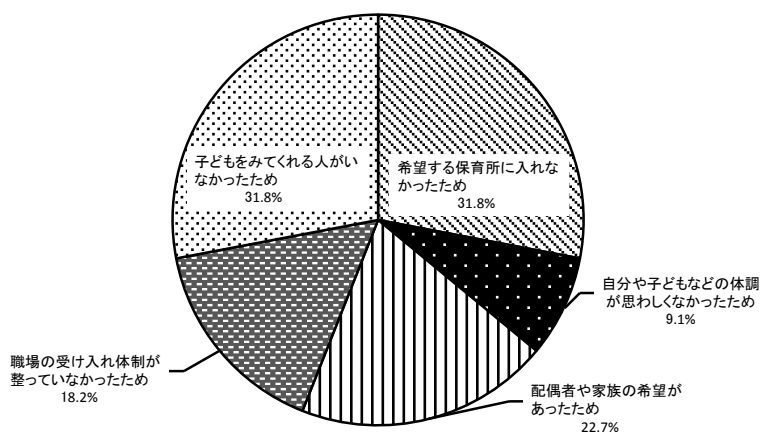
・ 父親



区分	人数	比率
希望する保育所に入るため	2	14.3%
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%
経済的な理由で早く復帰する必要があるため	6	42.9%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	0	0.0%
その他	6	42.9%
全体	14	100.0%

【希望より遅く復帰した方（複数回答）】

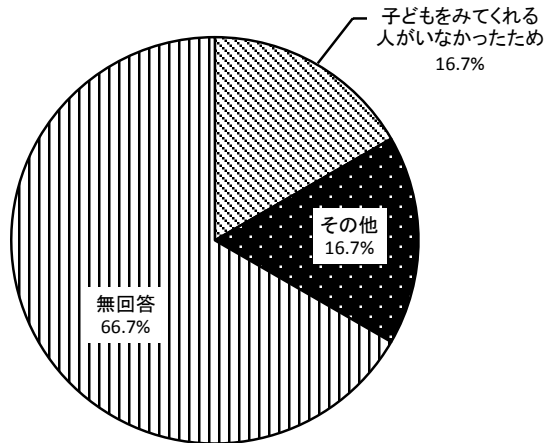
・ 母親



母親・父親とも、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が最も多い回答となっている。

区分	人数	比率
希望する保育所に入れなかったため	7	31.8%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	9.1%
配偶者や家族の希望があったため	5	22.7%
職場の受け入れ体制が整っていなかったため	4	18.2%
子どもをみてくれる人がいなかったため	7	31.8%
その他	0	0.0%
全体	22	100.0%

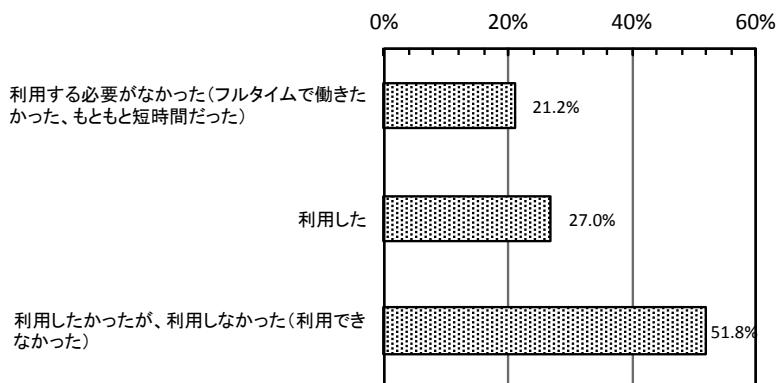
・父親



区分	人数	比率
希望する保育所に入れなかったため	0	0.0%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0%
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%
職場の受け入れ体制が整っていなかったため	0	0.0%
子どもをみてる人がいなかったため	1	16.7%
その他	1	16.7%
無回答	4	66.7%
全体	6	100.0%

問 32-7 職場復帰時に短時間勤務制度を利用しましたか

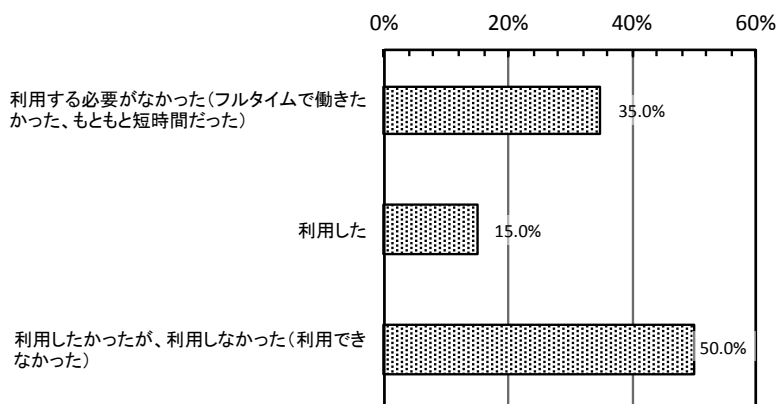
・母親



「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が、母親・父親ともに過半数を超える結果となっている。

区分	人数	比率
利用する必要がなかった	76	21.2%
利用した	97	27.0%
利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	186	51.8%
全体	359	100.0%

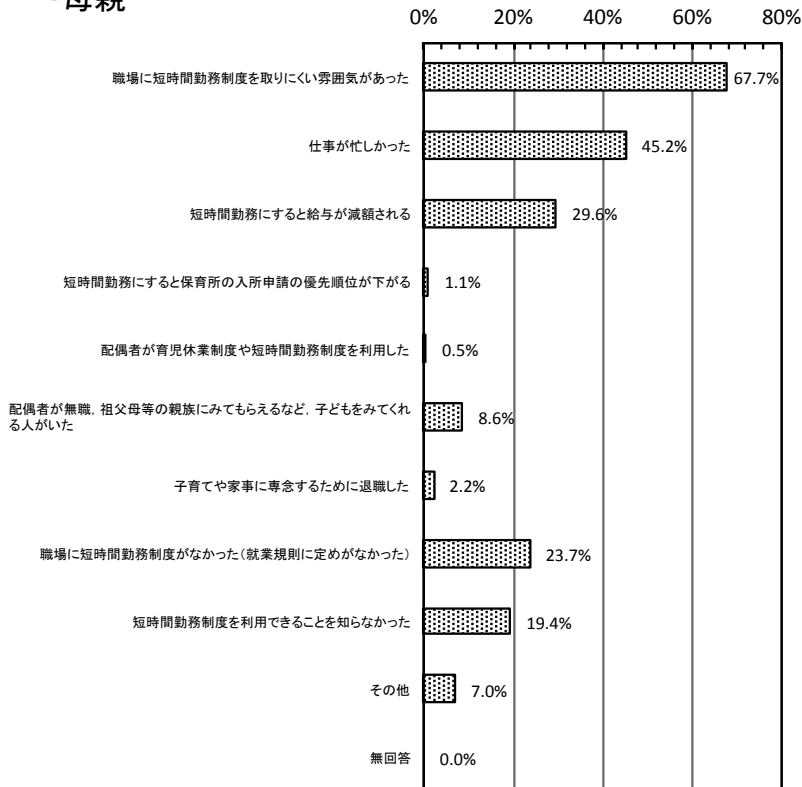
・父親



区分	人数	比率
利用する必要がなかった	7	35.0%
利用した	3	15.0%
利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	10	50.0%
全体	20	100.0%

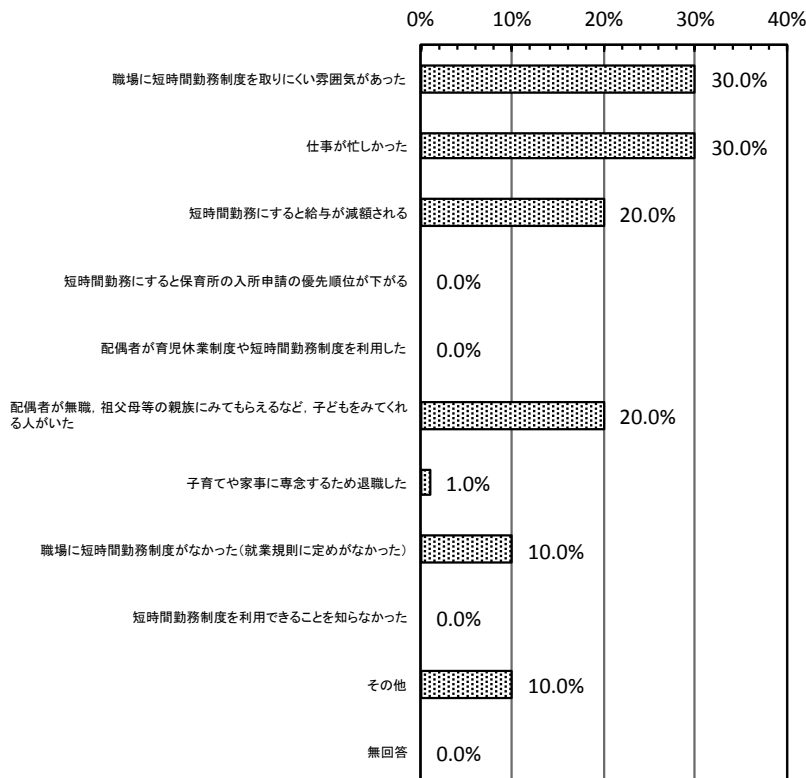
問 32-8 職場復帰時に短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)理由 (複数回答)

・母親



区分	人数	比率
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	126	67.7%
仕事が忙しかった	84	45.2%
短時間勤務にすると給与が減額される	55	29.6%
短時間勤務にすると保育所入所申請の優先順位が下がる	2	1.1%
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	1	0.5%
配偶者が無職。祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	16	8.6%
子育てや家事に専念するため退職した	4	2.2%
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	44	23.7%
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	36	19.4%
その他	13	7.0%
無回答	0	0.0%
全体	186	

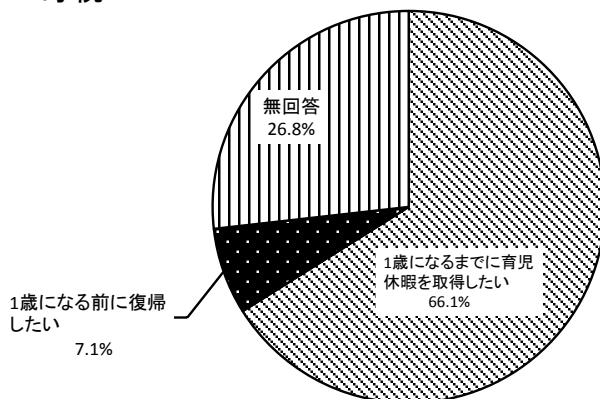
・父親



区分	人数	比率
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	3	30.0%
仕事が忙しかった	3	30.0%
短時間勤務にすると給与が減額される	2	20.0%
短時間勤務にすると保育所入所申請の優先順位が下がる	0	0.0%
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	0.0%
配偶者が無職。祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	2	20.0%
子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0%
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	1	10.0%
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	0	0.0%
その他	1	10.0%
無回答	0	0.0%
全体	10	

問 32-9 お子さんが 1 歳になった時に必ず利用できる事業があれば、育児休業を取得しますか

・母親



母親では「1 歳になるまでに育児休業を取得したい」が 66.1%と最も多い。父親の回答は、該当者がいない結果となっている。

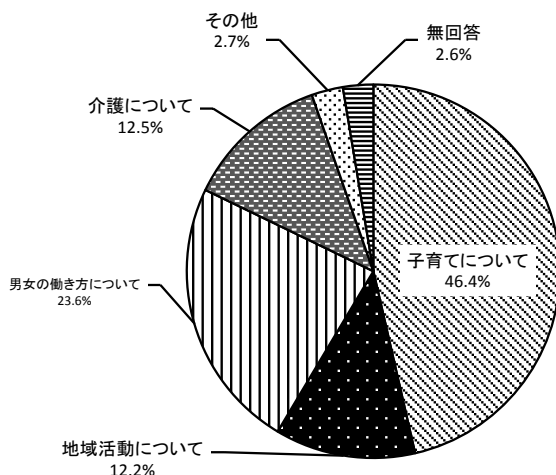
区分	人数	比率
1 歳になるまでに育児休業を取得したい	37	66.1%
1 歳になる前に復帰したい	4	7.1%
無回答	15	26.8%
全体	56	100.0%

問 33 望ましいと思われる男女の役割分担

望ましいと思われる男女の役割分担については、「子育て全般」、「親の介護」、「近所づきあい」において、「両方同じ程度」の回答が過半数を超える割合となっている。

区分	主として男性		どちらかといえば男性		両方同じ程度		主として女性		どちらかといえば女性		その他		無回答		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
掃除	203	10.6	11	0.6	704	36.9	547	28.7	378	19.8	27	1.4	37	1.9	1907	100.0
洗濯	2	0.1	13	0.7	643	33.7	738	38.7	442	23.2	30	1.6	39	2.0	1907	100.0
食事のしたく	0	0.0	5	0.3	460	24.1	912	47.8	460	24.1	31	1.6	39	2.0	1907	100.0
食事の片付け	17	0.9	63	3.3	857	44.9	597	31.3	307	16.1	26	1.4	40	2.1	1907	100.0
家計管理	16	0.8	29	1.5	576	30.2	795	41.7	417	21.9	31	1.6	43	2.3	1907	100.0
買い物	3	0.2	9	0.5	814	42.7	644	33.8	366	19.2	29	1.5	42	2.2	1907	100.0
子育て全般	0	0.0	4	0.2	1309	68.6	315	16.5	222	11.6	21	1.1	36	1.9	1907	100.0
親の介護	5	0.3	9	0.5	1332	69.8	231	12.1	193	10.1	88	4.6	49	2.6	1907	100.0
近所づきあい	1	0.1	6	0.3	1164	61.0	356	18.7	266	13.9	64	3.4	50	2.6	1907	100.0

問 34 男女共同参画を進めるために学ぶべきことは何と考えますか



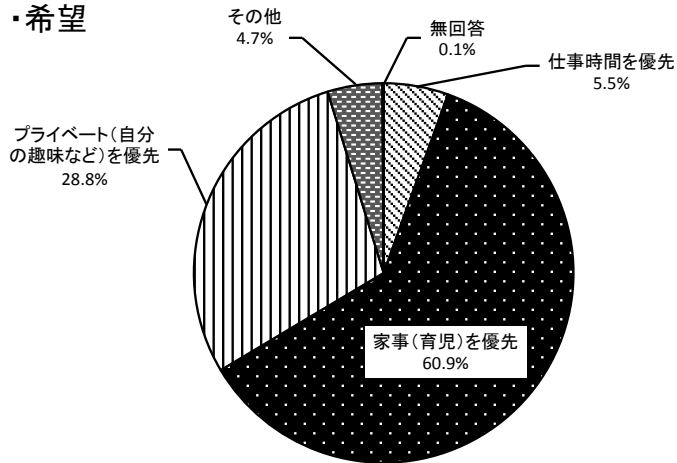
「子育てについて」が 46.4%と最も多く、次いで「男女の働き方について」が 23.6%と続く。

区分	人数	比率
子育てについて	885	46.4%
地域活動について	232	12.2%
男女の働き方について	450	23.6%
介護について	238	12.5%
その他	52	2.7%
無回答	50	2.6%
全体	1907	100.0%

問 35 生活の中での優先度

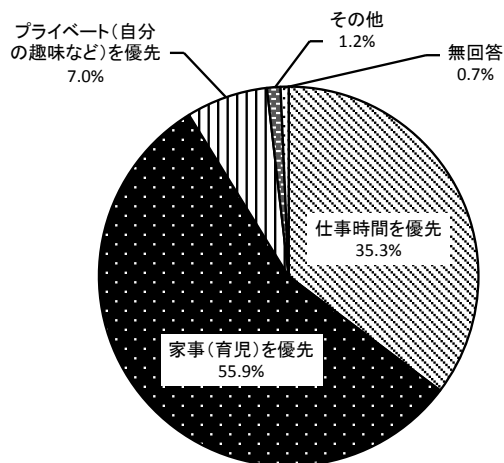
希望、現実とも「家事(育児)を優先」が過半数を超え割合を占めている一方、プライベートを優先したい希望はあるが、現実では他の事を優先している方が約 20%いる事がうかがえる。

・希望



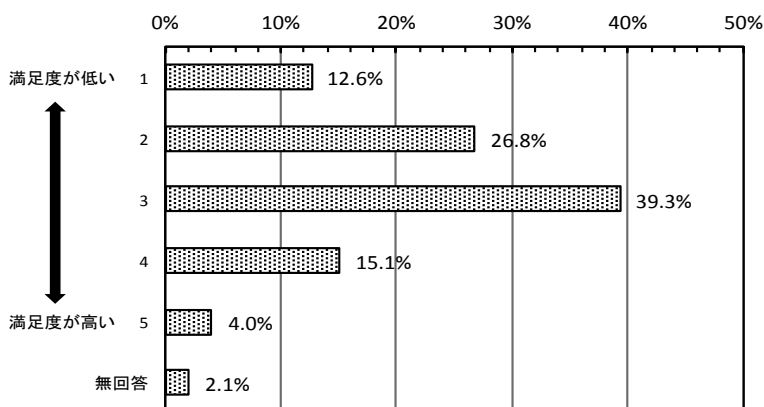
区分	人数	比率
仕事時間を優先	105	5.5%
家事(育児)を優先	1162	60.9%
プライベート(自分の趣味など)を優先	549	28.8%
その他	89	4.7%
無回答	2	0.1%
全体	1907	100.0%

・現実



区分	人数	比率
仕事時間を優先	673	35.3%
家事(育児)を優先	1066	55.9%
プライベート(自分の趣味など)を優先	133	7.0%
その他	22	1.2%
無回答	13	0.7%
全体	1907	100.0%

問 36 地域における子育ての環境や支援への満足度



中間的要素がある「3」が、39.3%と最も多く、「3」以上の割合が 58.4%となっている。

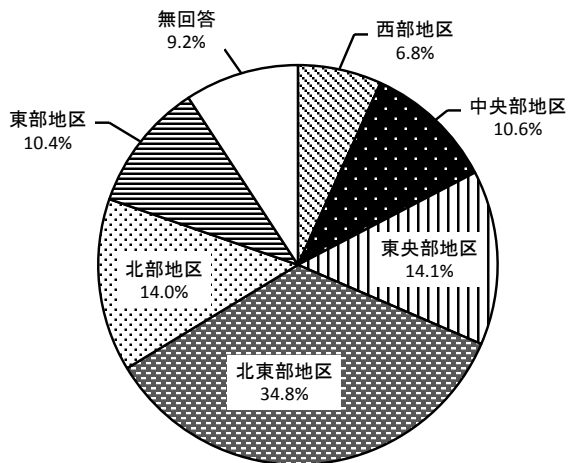
区分	人数	比率
1 満足度が低い	241	12.6%
2	511	26.8%
3	750	39.3%
4	288	15.1%
5 満足度が高い	77	4.0%
無回答	40	2.1%
全体	1907	100.0%

(2)小学校児童保護者

小学校児童保護者に係る調査項目

分 類	問番号	項 目	ページ
住まいの地区	問 1	お住まいの地区	66
家族の状況	問 2	子どもの学年	66
	問 3	すべての子どもの人数	66
	問 4	回答者	67
	問 5	回答者の配偶関係	67
	問 6	子どもの同居・近居の状況	67
	問 7	子育て(教育含む)を主に行っているのはどなたですか	68
子どもの育ちをめぐる環境	問 8	日頃、子どもを預かってもらえる親族・知人	68
	問 8-1	祖父母等の親族に預かってもらっている状況	69
	問 8-2	友人や知人に預かってもらっている状況	69
保護者の就労状況	問 9	現在の就労状況	70
	問 9-1	有給休暇の取得状況	72
	問 9-2	有給休暇を取得していない理由	73
	問 9-3	現在就労していない保護者の就労予定	74
学童保育の利用状況	問 10	学童保育の利用状況	75
	問 11	学童保育の満足度	79
	問 12	学童保育の利用希望	79
	問 13	学童保育が日曜・祝日も開設した場合の利用希望	83
	問 14	学童保育を利用していない理由	84
	問 15	低学年の時の学童保育所の利用状況	84
子どもの食事について	問 16	食事について心配なこと	84
	問 17	朝食のとり方	85
	問 18	家族と一緒に食事をする頻度	85
病児・病後児の対応	問 19	病気やけがで学校を休んだことはありますか	85
	問 19-1	学童保育などを利用できなかった場合の対処方法と、仕事を休んだ日数	86
	問 19-2	親族に預けた方の、施設に預けたいと思った日数	86
一時預かりについて	問 20	家族以外の一時預かり(宿泊を伴わない)	87
	問 21	一時預かりの利用希望	87
	問 22	家族以外の一時預かり(宿泊を伴う)	88
	問 22-1	泊まりがけで預けなければならない時の対処方法と泊数	88
	問 22-2	(同居者を含む)親族・知人に預けたときの困難度	88
ファミリー・サポート・センターの利用状況	問 23	利用状況	89
	問 23-1	利用目的	89
	問 23-2	利用頻度	90
	問 23-3	今利用している人で、利用日数・回数を増やしたい時間	90
	問 23-4	今後の利用希望	91
男女の役割分担	問 24	望ましいと思われる男女の役割分担	91
	問 25	男女共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきこと	92
子育てに関する悩みや不安	問 26	子育てを楽しんでいることが多いか、つらいと感じることが多いか	92
	問 26-1	子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか	93
	問 26-2	子育てのつらさを解消するために必要なこと	93
	問 27	希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか	94
	問 28	子育てについて、気軽に相談できる人や場所	94
	問 29	生活の中の優先度	95
自由意見	問 30	自由意見	

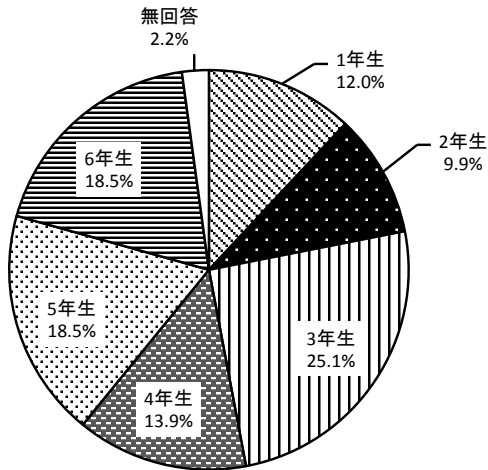
問 1 お住まいの地区



「北東部地区」が最も多く 34.8%，次いで「東央部地区」が 14.1%，「北部地区」が 14.0%と続いている。

区分	人数	比率
西部地区	97	6.8%
中央部地区	151	10.6%
東央部地区	202	14.1%
北東部地区	498	34.8%
北部地区	200	14.0%
東部地区	149	10.4%
無回答	132	9.2%
全体	1429	100.0%

問 2 子どもの学年

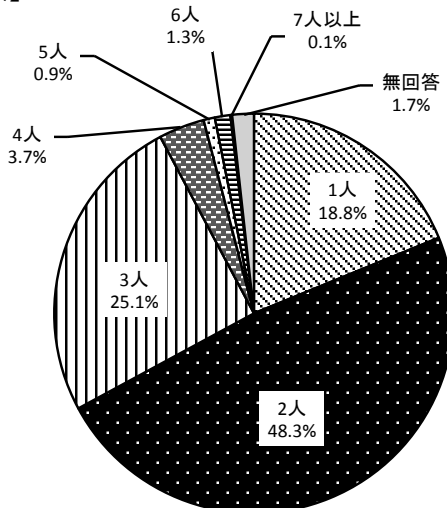


「3年生」が 25.1%と最も多く、「2年生」の回答は 9.9%にとどまっている。

区分	人数	比率
1年生	171	12.0%
2年生	142	9.9%
3年生	359	25.1%
4年生	198	13.9%
5年生	264	18.5%
6年生	264	18.5%
無回答	31	2.2%
全体	1429	100.0%

問 3 すべての子どもの数(調査対象の子ども含む)

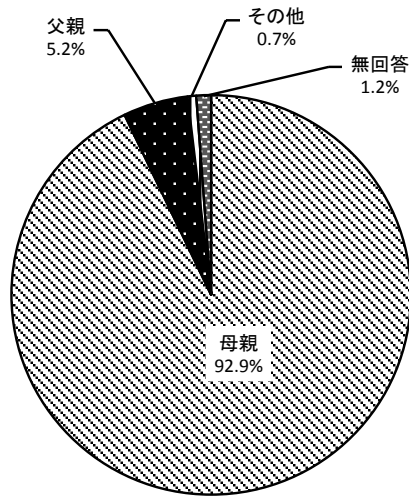
【子どもの数】



「2人」が 48.3%，次いで「3人」が 25.1%となっている。

区分	人数	比率
1人	269	18.8%
2人	690	48.3%
3人	359	25.1%
4人	53	3.7%
5人	13	0.9%
6人	18	1.3%
7人以上	2	0.1%
無回答	25	1.7%
全体	1429	100.0%

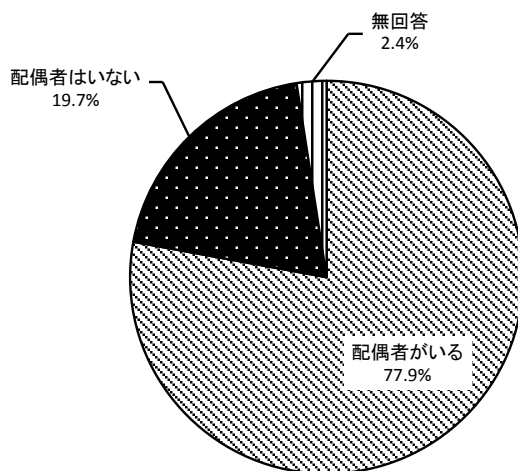
問 4 回答者(調査対象の子どもからみた関係)



92.9%が「母親」からの回答になっている。

区分	人数	比率
母親	1327	92.9%
父親	75	5.2%
その他	10	0.7%
無回答	17	1.2%
全体	1429	100.0%

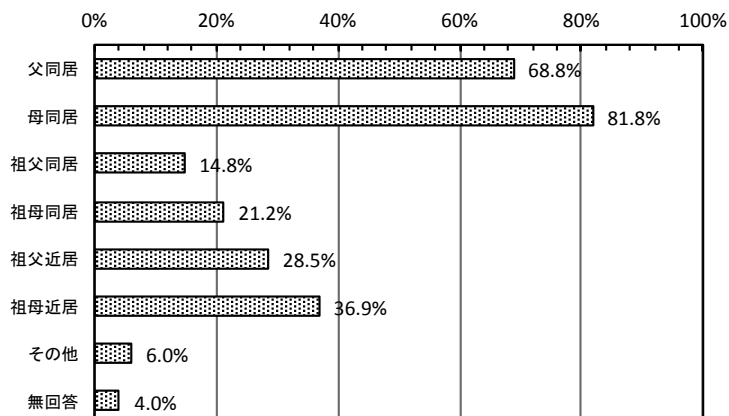
問 5 回答者の配偶関係



19.7%が「配偶者がいない」と回答している。

区分	人数	比率
配偶者がいる	1113	77.9%
配偶者がいない	281	19.7%
無回答	35	2.4%
全体	1429	100.0%

問 6 同居・近居の状況（複数回答）※続柄は子どもからみた関係

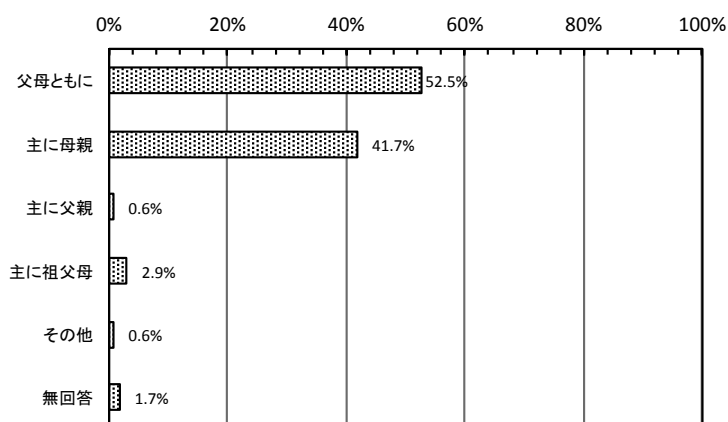


同居・近況の状況を見ると「祖母と同居」が 21.2%、「祖父同居」が 14.8%となっている

区分	人数	比率
父同居	983	68.8%
母同居	1169	81.8%
祖父同居	211	14.8%
祖母同居	303	21.2%
祖父近居	407	28.5%
祖母近居	527	36.9%
その他	86	6.0%
無回答	57	4.0%
全体	1429	100.0%

問 7 子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか

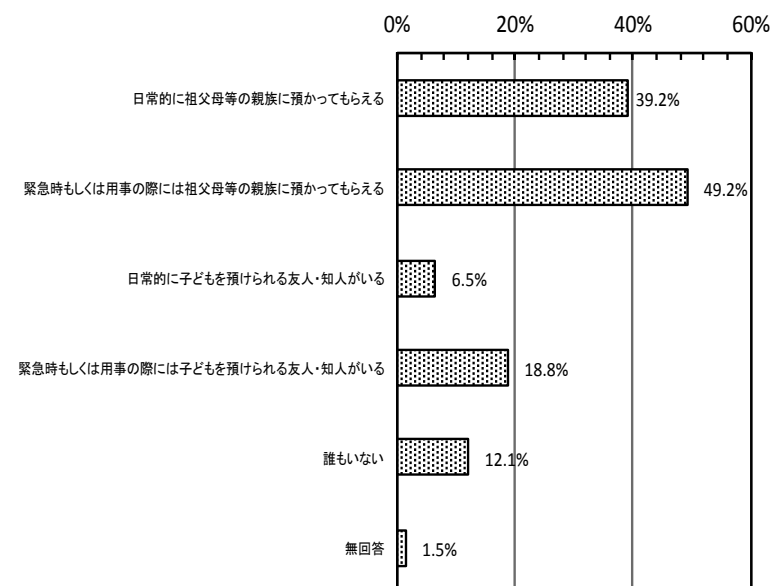
「父母ともに」が最も多く 52.5%の回答を得ている。



区分	人数	比率
父母ともに	750	52.5%
主に母親	596	41.7%
主に父親	9	0.6%
主に祖父母	41	2.9%
その他	9	0.6%
無回答	24	1.7%
全体	1429	100.0%

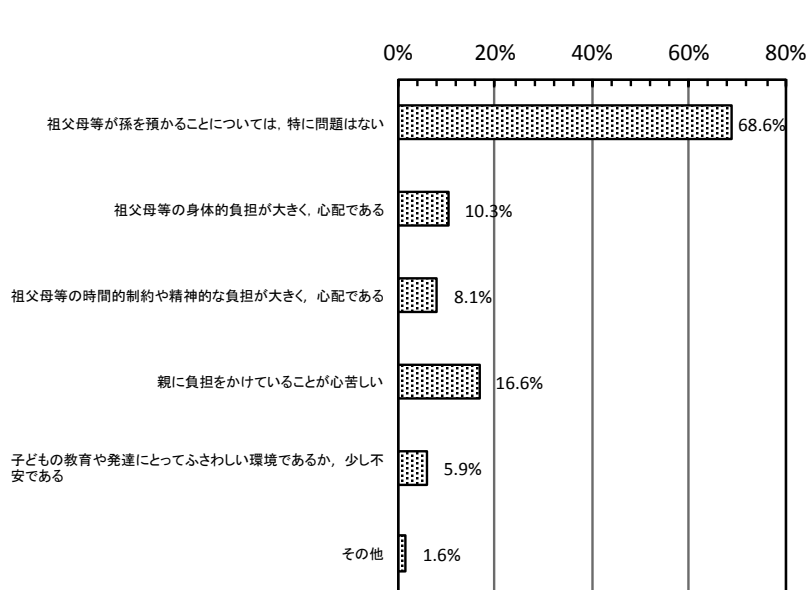
問 8 日頃、子どもを預かってもらえる親族・知人（複数回答）

日常的に誰かにみてもらえる回答者は 45.7%で、緊急時には 68.0%の世帯で、誰かにみてもらえる一方、12.1%の世帯で、みてもらえる人がいない状況にある。



区分	人数	比率
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	560	39.2%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	703	49.2%
日常的に子どもを預かってもらえる友人・知人がいる	93	6.5%
緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	269	18.8%
誰もいない	173	12.1%
無回答	21	1.5%
全体	1429	

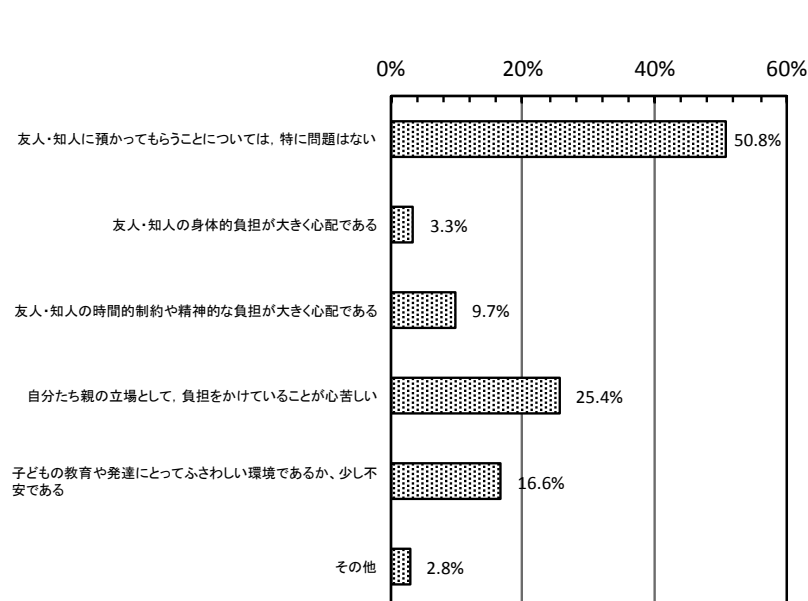
問 8-1 祖父母等の親族に子どもを預かってもらっている状況（複数回答）



「特に問題はない」が 68.6%と過半数を超える割合を占めている。

区分	人数	比率
祖父母等が孫を預かることについては、特に問題はない	867	68.6%
祖父母等の身体的負担が大きく、心配である	130	10.3%
祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	102	8.1%
自分たち親の負担をかけていることが心苦しい	210	16.6%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安である	75	5.9%
その他	20	1.6%
全体	1263	

問 8-2 友人・知人に子どもを預かってもらっている状況（複数回答）



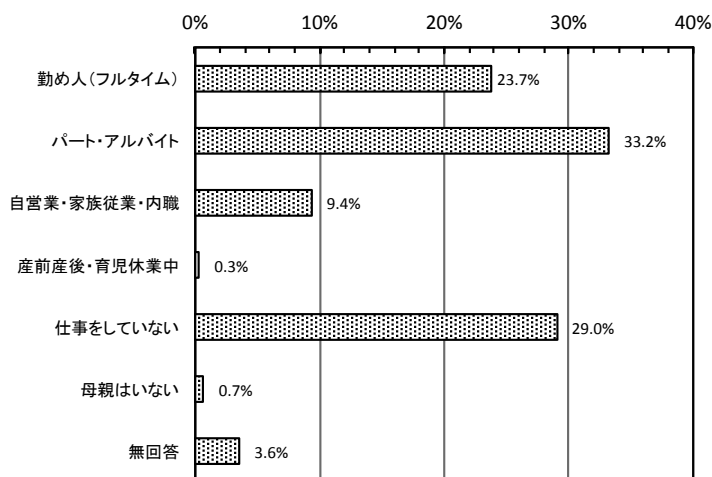
「特に問題はない」が 50.8%と過半数を超えている一方、55.0%がなんらかの不安を抱えている。

区分	人数	比率
友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない	184	50.8%
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	12	3.3%
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	35	9.7%
自分たち親の負担をかけていることが心苦しい	92	25.4%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安である	60	16.6%
その他	10	2.8%
全体	362	

問 9 保護者の就労状況

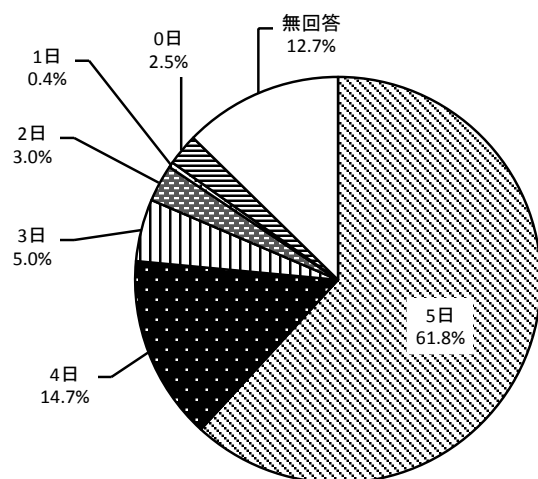
現在就労している母親は 66.3%で、「仕事をしていない」が 29.0%となっている。
また、父親は 76.8%で、「仕事をしていない」が 0.8%となっている。

【母親の勤務状況】



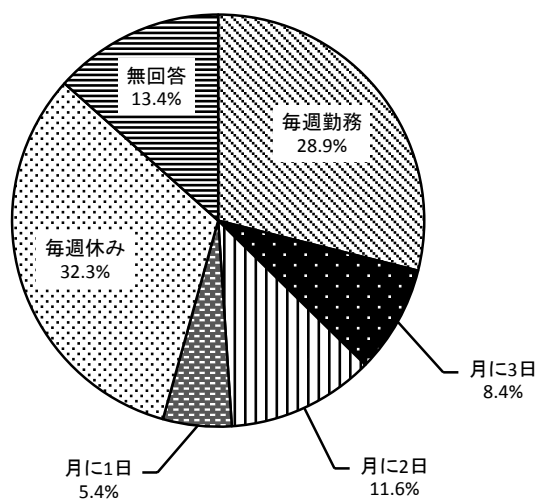
区分	人数	比率
勤め人(フルタイム)	339	23.7%
パート・アルバイト	475	33.2%
自営業・家族従業・内職	134	9.4%
産前産後・育児休業中	5	0.3%
仕事をしていない	415	29.0%
母親はいない	10	0.7%
無回答	51	3.6%
全体	1429	100.0%

【母親の平日の勤務状況】



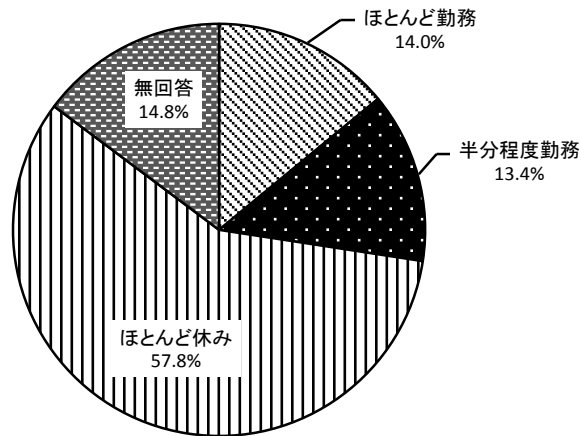
区分	人数	比率
5日	586	61.8%
4日	139	14.7%
3日	47	5.0%
2日	28	3.0%
1日	4	0.4%
0日	24	2.5%
無回答	120	12.7%
全体	948	100.0%

【土曜日の勤務状況】



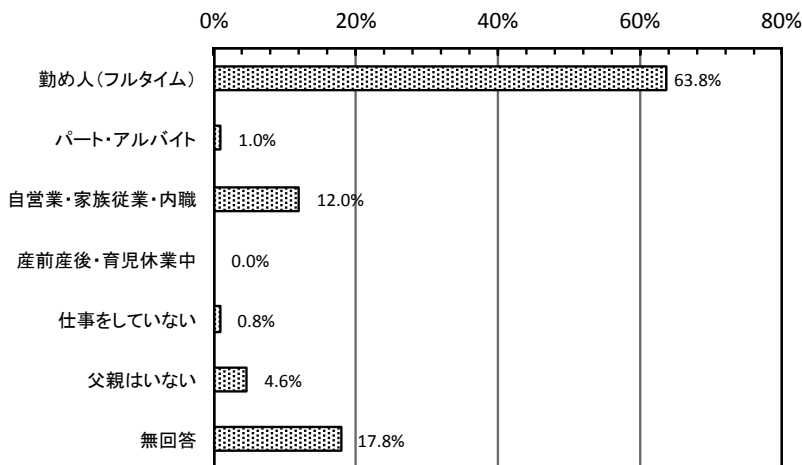
区分	人数	比率
毎週勤務	274	28.9%
月に3日	80	8.4%
月に2日	110	11.6%
月に1日	51	5.4%
毎週休み	306	32.3%
無回答	127	13.4%
全体	948	100.0%

【日曜祝日の勤務状況】



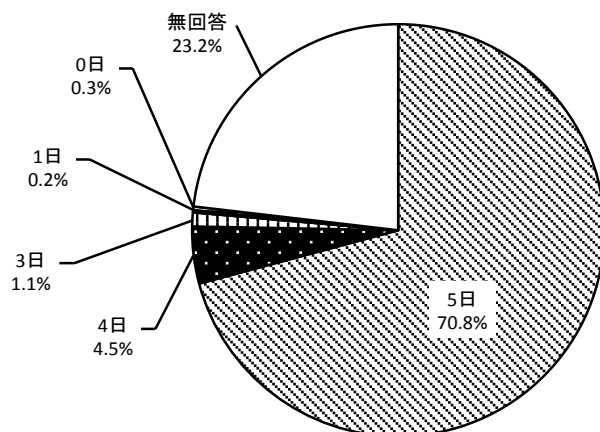
区分	人数	比率
ほとんど勤務	133	14.0%
半分程度勤務	127	13.4%
ほとんど休み	548	57.8%
無回答	140	14.8%
全体	948	100.0%

【父親の勤務状況】



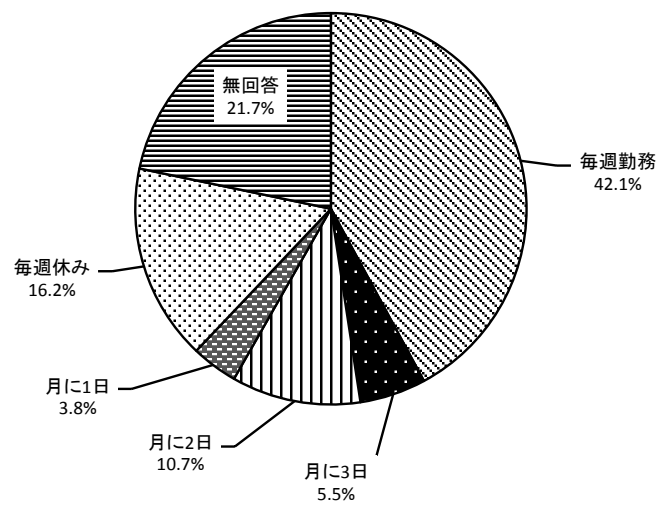
区分	人数	比率
勤め人(フルタイム)	911	63.8%
パート・アルバイト	14	1.0%
自営業・家族従業・内職	172	12.0%
産前産後・育児休業中	0	0.0%
仕事をしていない	12	0.8%
父親はいない	66	4.6%
無回答	254	17.8%
全体	1429	100.0%

【父親の平日の勤務状況】



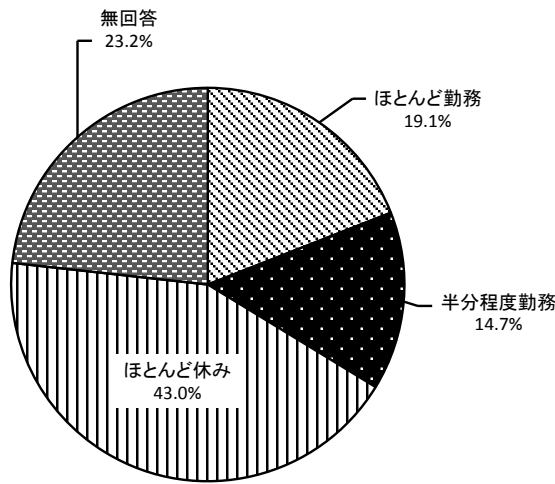
区分	人数	比率
5日	777	70.8%
4日	49	4.5%
3日	12	1.1%
2日	0	0.0%
1日	2	0.2%
0日	3	0.3%
無回答	254	23.2%
全体	1097	100.0%

【父親の土曜日の勤務状況】



区分	人数	比率
毎週勤務	462	42.1%
月に3日	60	5.5%
月に2日	117	10.7%
月に1日	42	3.8%
毎週休み	178	16.2%
無回答	238	21.7%
全体	1097	100.0%

【父親の日曜祝日の勤務状況】

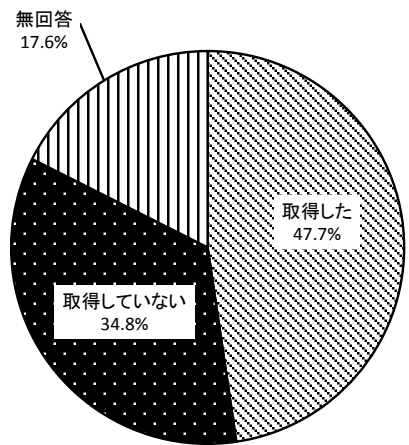


区分	人数	比率
ほとんど勤務	209	19.1%
半分程度勤務	161	14.7%
ほとんど休み	472	43.0%
無回答	255	23.2%
全体	1097	100.0%

問 9-1 この1年間で有給休暇を取得しましたか

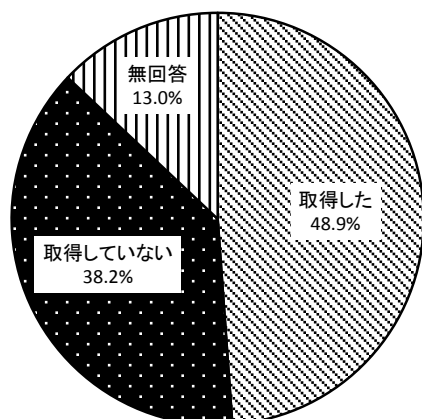
母親では 47.7%，父親では，48.9%が取得している

【母親の取得状況】



区分	人数	比率
取得した	388	47.7%
取得していない	283	34.8%
無回答	143	17.6%
全体	814	100.0%

【父親の取得状況】

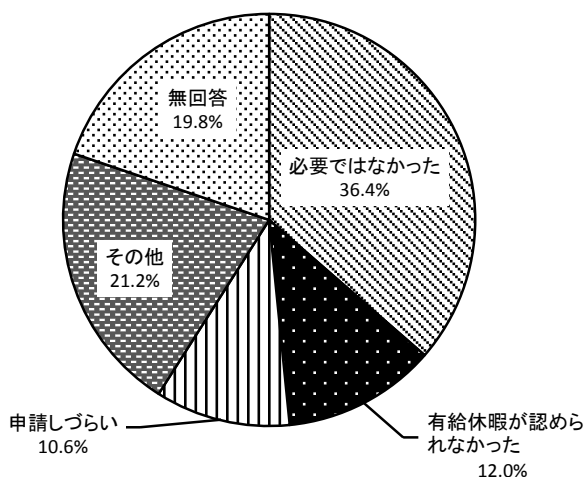


区分	人数	比率
取得した	452	48.9%
取得していない	353	38.2%
無回答	120	13.0%
全体	925	100.0%

問 9-2 有給休暇を取得していない理由

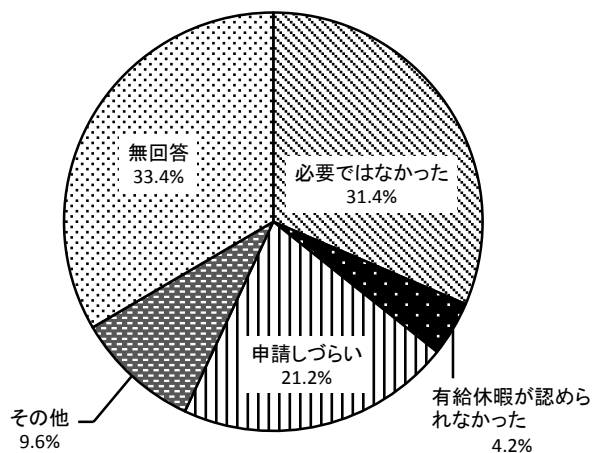
「必要ではなかった」が母親では 36.4%，父親では、31.4%と最も多くなっている。

【母親の取得状況】



区分	人数	比率
必要ではなかった	103	36.4%
有給休暇が認められなかった	34	12.0%
申請しづらい	30	10.6%
その他	60	21.2%
無回答	56	19.8%
全体	283	100.0%

【父親の取得状況】

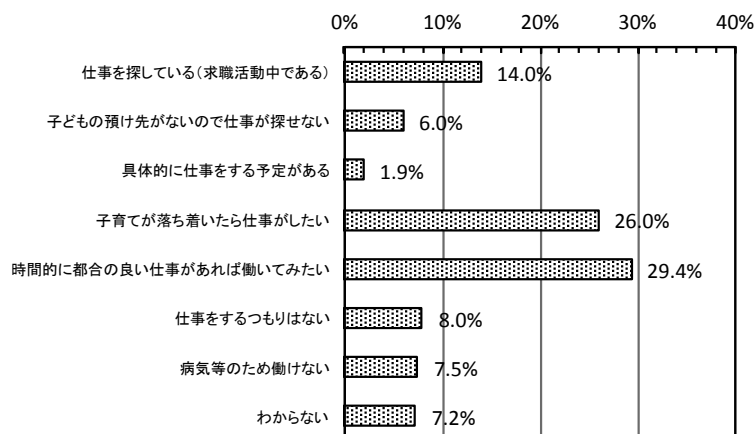


区分	人数	比率
必要ではなかった	111	31.4%
有給休暇が認められなかった	15	4.2%
申請しづらい	75	21.2%
その他	34	9.6%
無回答	118	33.4%
全体	353	100.0%

問 9-3 現在就労していない保護者の就労予定

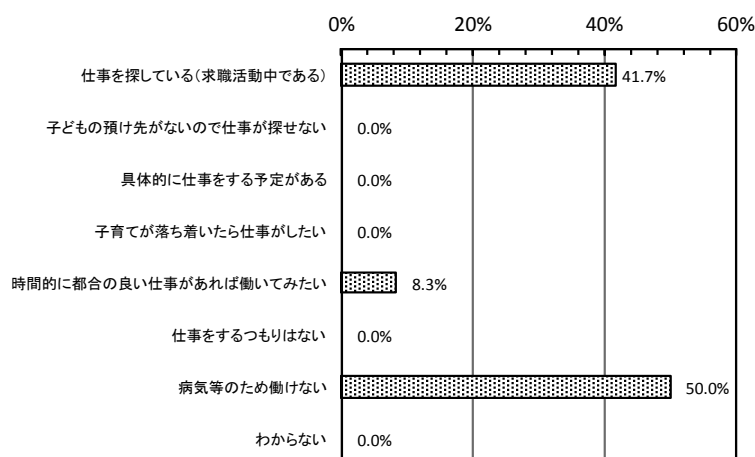
母親では「時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい」が 29.4%，父親では、「病気等のため働けない」が 50.0%と最も多くなっている。

【母親の今後の予定】



区分	人数	比率
仕事を探している(求職活動中である)	58	14.0%
子どもの預け先がないので仕事を探せない	25	6.0%
具体的に仕事をする予定がある	8	1.9%
子育てが落ち着いたら仕事をしたい	108	26.0%
時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい	122	29.4%
仕事をするつもりはない	33	8.0%
病気等のため働けない	31	7.5%
わからない	30	7.2%
全体	415	100.0%

【父親の今後の予定】

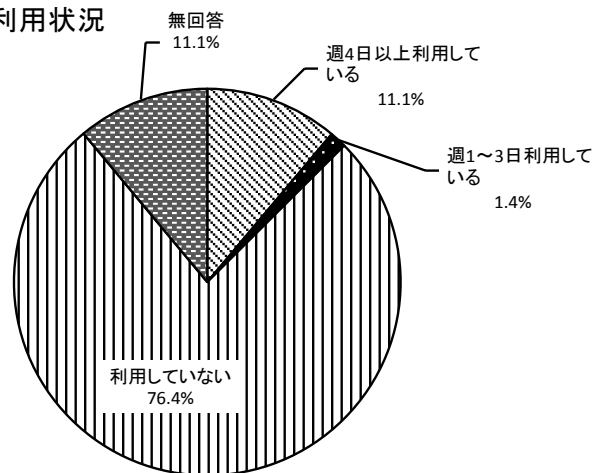


区分	人数	比率
仕事を探している(求職活動中である)	5	41.7%
子どもの預け先がないので仕事を探せない	0	0.0%
具体的に仕事をする予定がある	0	0.0%
子育てが落ち着いたら仕事をしたい	0	0.0%
時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい	1	8.3%
仕事をするつもりはない	0	0.0%
病気等のため働けない	6	50.0%
わからない	0	0.0%
全体	12	100.0%

問 10 学童保育の利用状況

【平日】

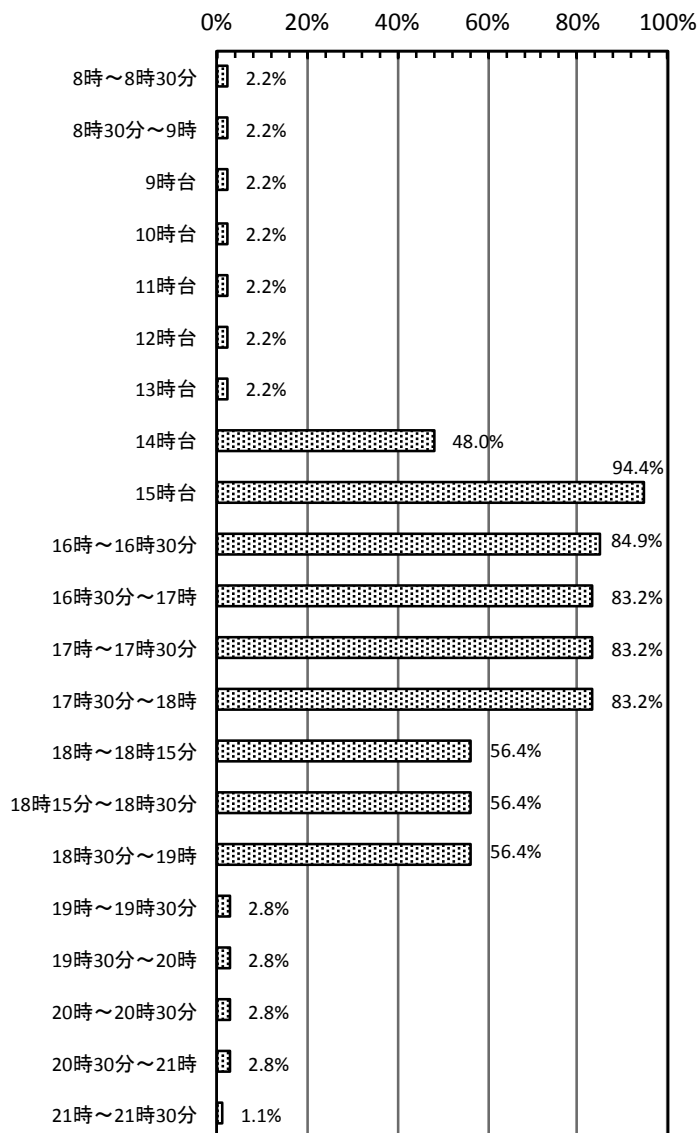
(1) 平日の利用状況



学童保育を利用している世帯は、全体の12.5%であった。

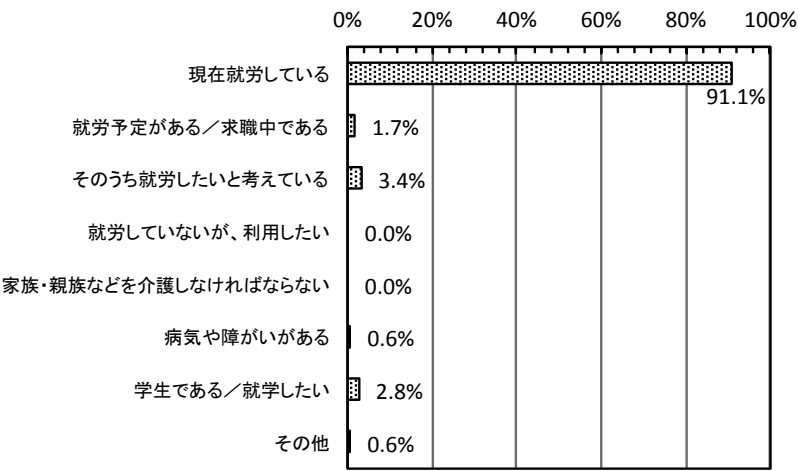
区分	人数	比率
週4日以上利用している	159	11.1%
週1～3日利用している	20	1.4%
利用していない	1092	76.4%
無回答	158	11.1%
全体	1429	100.0%

(2) 平日に利用している時間帯



区分	人数	比率
8時～8時30分	4	2.2%
8時30分～9時	4	2.2%
9時台	4	2.2%
10時台	4	2.2%
11時台	4	2.2%
12時台	4	2.2%
13時台	4	2.2%
14時台	86	48.0%
15時台	169	94.4%
16時～16時30分	152	84.9%
16時30分～17時	149	83.2%
17時～17時30分	149	83.2%
17時30分～18時	149	83.2%
18時～18時15分	101	56.4%
18時15分～18時30分	101	56.4%
18時30分～19時	101	56.4%
19時～19時30分	5	2.8%
19時30分～20時	5	2.8%
20時～20時30分	5	2.8%
20時30分～21時	5	2.8%
21時～21時30分	2	1.1%
無回答	10	5.6%
全体	179	

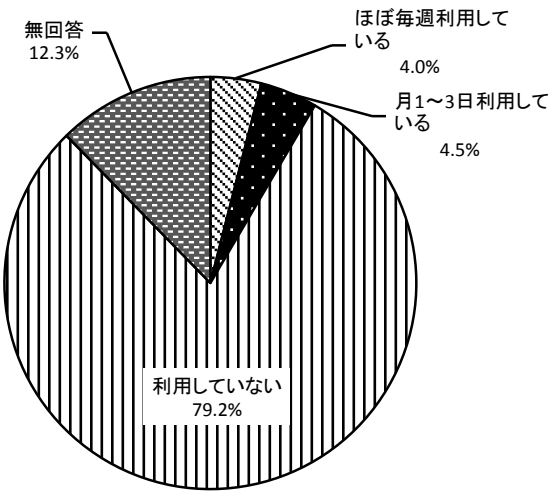
(3) 平日に利用している理由



区分	人数	比率
現在就労している	163	91.1%
就労予定がある／求職中である	3	1.7%
そのうち就労したいと考えている	6	3.4%
就労していないが、利用したい	0	0.0%
家族・親族などを介護しなければならない	0	0.0%
病気や障がいがある	1	0.6%
学生である／就学したい	5	2.8%
その他	1	0.6%
全体	179	100.0%

【土曜日】

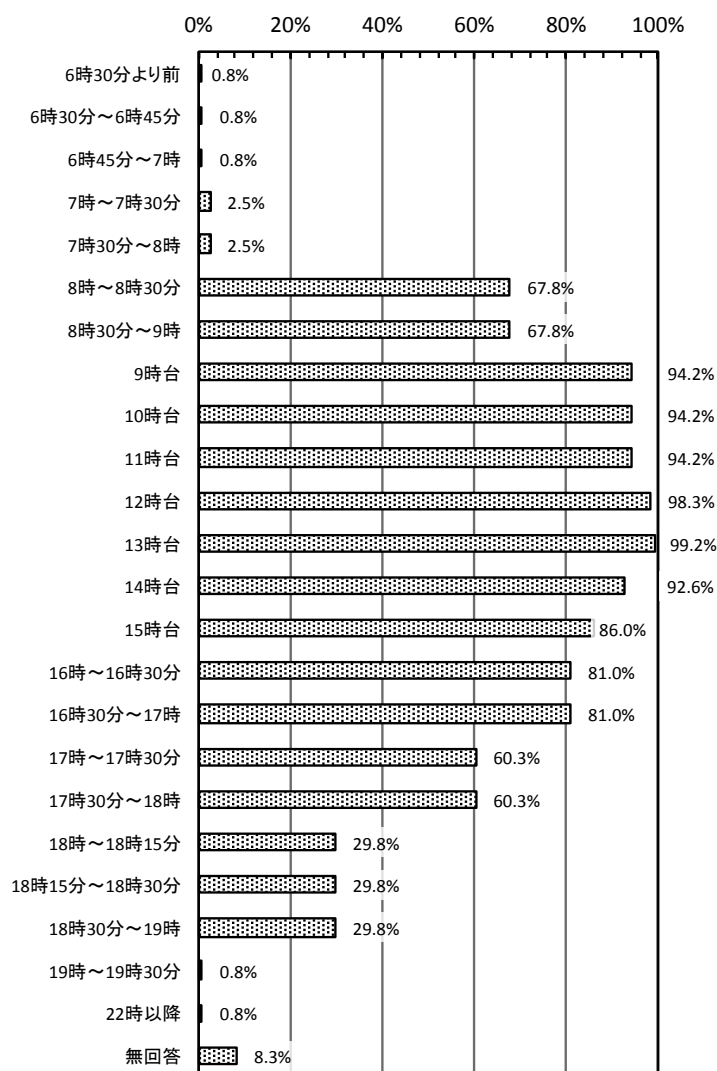
(1) 土曜日の利用状況



土曜日に学童保育を利用している世帯は、全体の 8.5%であった。

区分	人数	比率
ほぼ毎週利用している	57	4.0%
週 1～3 日利用している	64	4.5%
利用していない	1132	79.2%
無回答	176	12.3%
全体	1429	100.0%

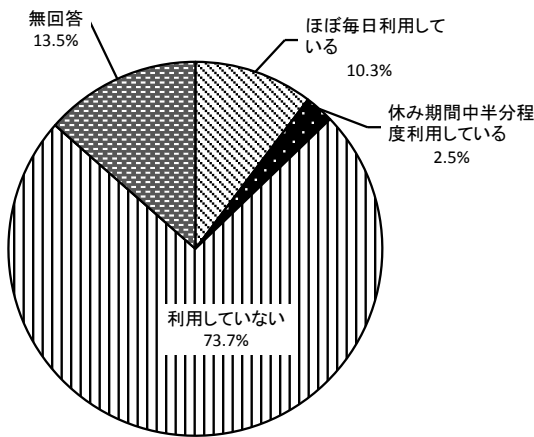
(2) 土曜日に利用している時間帯



区分	人数	比率
6 時 30 分より前	1	0.8%
6 時 30 分～6 時 45 分	1	0.8%
6 時 45 分～7 時	1	0.8%
7 時～7 時 30 分	3	2.5%
7 時 30 分～8 時	3	2.5%
8 時～8 時 30 分	82	67.8%
8 時 30 分～9 時	82	67.8%
9 時台	114	94.2%
10 時台	114	94.2%
11 時台	114	94.2%
12 時台	119	98.3%
13 時台	120	99.2%
14 時台	112	92.6%
15 時台	104	86.0%
16 時～16 時 30 分	98	81.0%
16 時 30 分～17 時	98	81.0%
17 時～17 時 30 分	73	60.3%
17 時 30 分～18 時	73	60.3%
18 時～18 時 15 分	36	29.8%
18 時 15 分～18 時 30 分	36	29.8%
18 時 30 分～19 時	36	29.8%
19 時～19 時 30 分	1	0.8%
22 時以降	1	0.8%
無回答	10	8.3%
全体	121	

【長期休業期間】

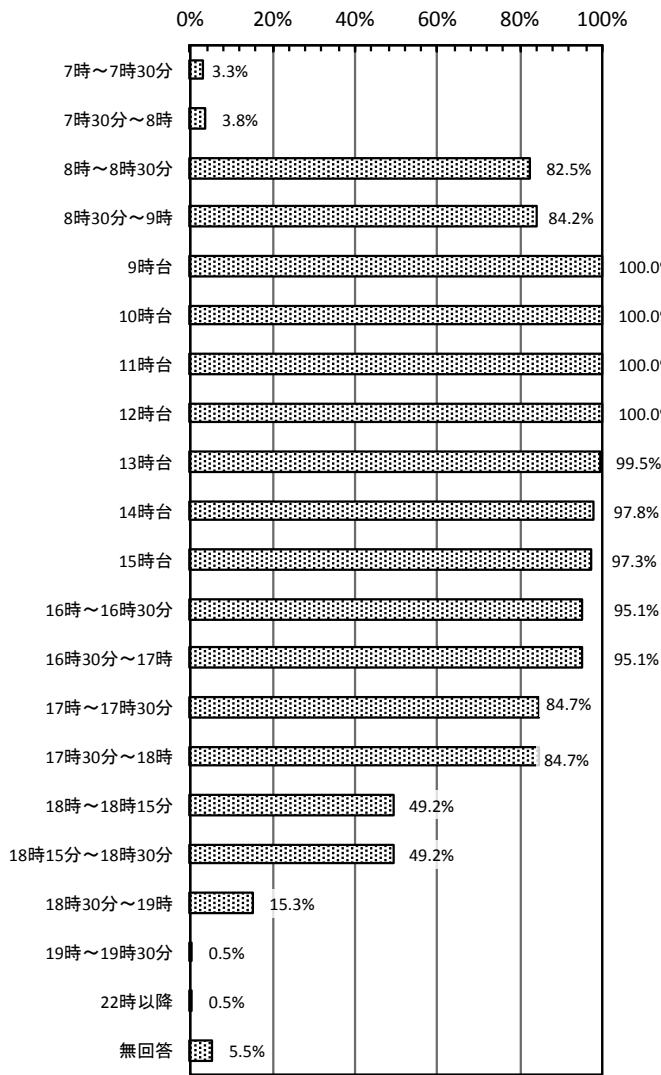
(1)長期休業期間の利用状況



長期休業期間中に学童保育を利用している世帯は、全体の12.8%であった。

区分	人数	比率
ほぼ毎日利用している	147	10.3%
休み期間中半分程度利用している	36	2.5%
利用していない	1053	73.7%
無回答	193	13.5%
全体	1429	100.0%

(2)長期休業期間中に利用している時間帯



区分	人数	比率
7時～7時30分	6	3.3%
7時30分～8時	7	3.8%
8時～8時30分	151	82.5%
8時30分～9時	154	84.2%
9時台	183	100.0%
10時台	183	100.0%
11時台	183	100.0%
12時台	183	100.0%
13時台	182	99.5%
14時台	179	97.8%
15時台	178	97.3%
16時～16時30分	174	95.1%
16時30分～17時	174	95.1%
17時～17時30分	155	84.7%
17時30分～18時	155	84.7%
18時～18時15分	90	49.2%
18時15分～18時30分	90	49.2%
18時30分～19時	28	15.3%
19時～19時30分	1	0.5%
22時以降	1	0.5%
無回答	10	5.5%
全体	183	

問 11 学童保育所の満足度

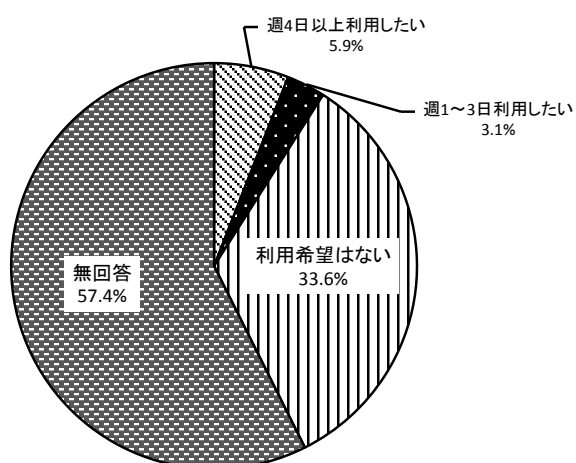
満足度については、全ての項目で「大変満足」「ほぼ満足」の合計が過半数を超える結果となった。

区分	人数						%					
	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満	無回答	合計	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満	無回答	合計
施設の設置場所	98	75	19	4	8	204	48.0	36.8	9.3	2.0	3.9	100.0
施設的环境	36	94	56	9	9	204	17.6	46.1	27.5	4.4	4.4	100.0
職員等の配置状況(人員体制)	43	105	43	4	9	204	21.1	51.5	21.1	2.0	4.4	100.0
子どもへの接し方・日常の遊び	56	100	37	4	7	204	27.5	49.0	18.1	2.0	3.4	100.0
行事	59	111	19	8	7	204	28.9	54.4	9.3	3.9	3.4	100.0
食事	61	98	31	6	8	204	29.9	48.0	15.2	2.9	3.9	100.0
病気やケガの時の対応	57	110	20	7	10	204	27.9	53.9	9.8	3.4	4.9	100.0
保護者への情報伝達	49	103	33	10	9	204	24.0	50.5	16.2	4.9	4.4	100.0
悩みごとなどへの相談対応	45	107	33	8	11	204	22.1	52.5	16.2	3.9	5.4	100.0
保護者の要望・意見への対応	45	107	35	7	10	204	22.1	52.5	17.2	3.4	4.9	100.0
利用者間のネットワークづくり	27	112	46	10	9	204	13.2	54.9	22.5	4.9	4.4	100.0
安全対策	38	124	28	6	8	204	18.6	60.8	13.7	2.9	3.9	100.0
衛生対策	38	110	38	9	9	204	18.6	53.9	18.6	4.4	4.4	100.0
開設日(土・日・祝日、長期休業期間など)	79	86	21	10	8	204	38.7	42.2	10.3	4.9	3.9	100.0
開設時間	78	88	27	3	8	204	38.2	43.1	13.2	1.5	3.9	100.0
保護者負担(利用料金)	25	77	70	22	10	204	12.3	37.7	34.3	10.8	4.9	100.0

問 12 学童保育の利用希望について

【平日】

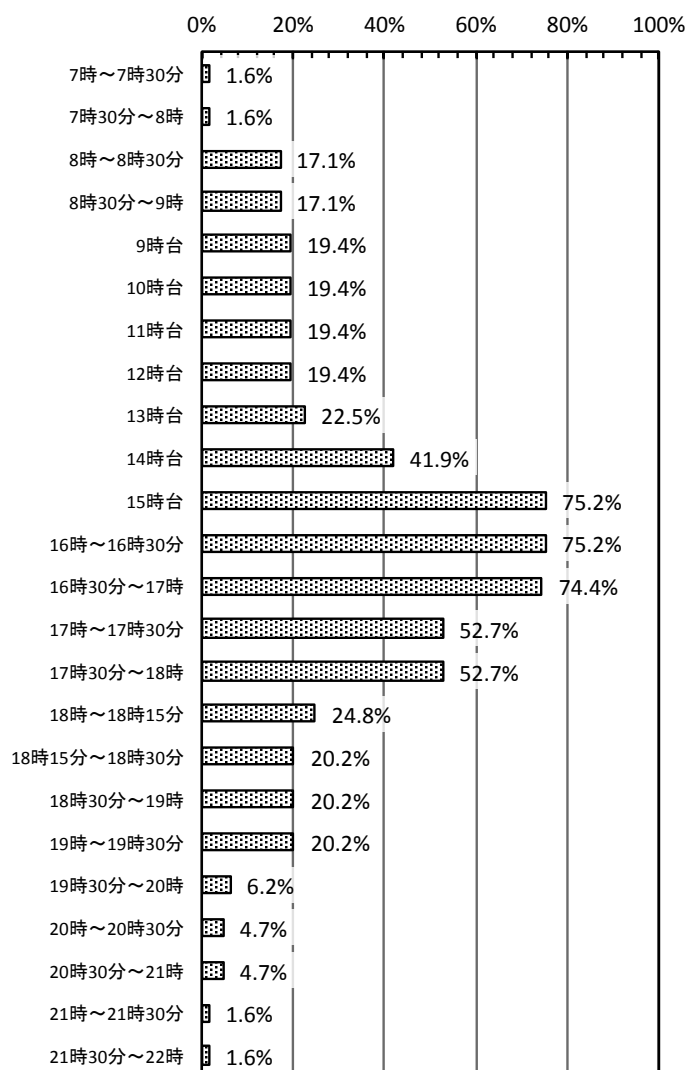
(1) 平日の利用希望



平日に学童保育を希望している世帯は、全体の9.0%であった。

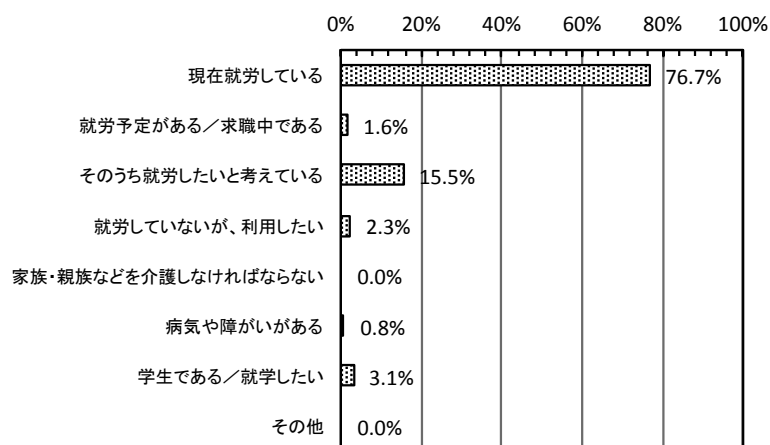
区分	人数	比率
週4日以上利用したい	85	5.9%
週1～3日利用したい	44	3.1%
利用希望はない	480	33.6%
無回答	820	57.4%
全体	1429	100.0%

(2) 平日に利用したい時間帯



区分	人数	比率
7 時～7 時 30 分	2	1.6%
7 時 30 分～8 時	2	1.6%
8 時～8 時 30 分	22	17.1%
8 時 30 分～9 時	22	17.1%
9 時台	25	19.4%
10 時台	25	19.4%
11 時台	25	19.4%
12 時台	25	19.4%
13 時台	29	22.5%
14 時台	54	41.9%
15 時台	97	75.2%
16 時～16 時 30 分	97	75.2%
16 時 30 分～17 時	96	74.4%
17 時～17 時 30 分	68	52.7%
17 時 30 分～18 時	68	52.7%
18 時～18 時 15 分	32	24.8%
18 時 15 分～18 時 30 分	26	20.2%
18 時 30 分～19 時	26	20.2%
19 時～19 時 30 分	26	20.2%
19 時 30 分～20 時	8	6.2%
20 時～20 時 30 分	6	4.7%
20 時 30 分～21 時	6	4.7%
21 時～21 時 30 分	2	1.6%
21 時 30 分～22 時	2	1.6%
全体	129	

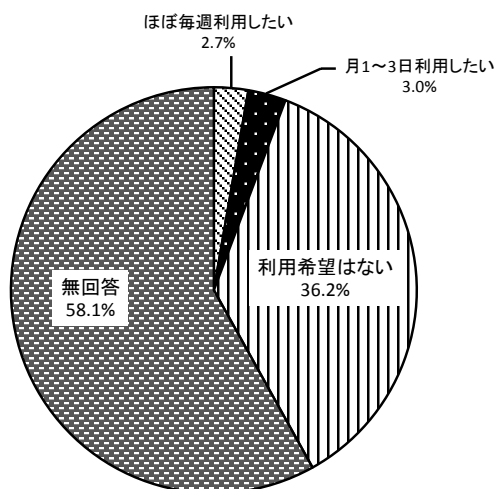
(3) 平日に利用したい理由



区分	人数	比率
現在就労している	99	76.7%
就労予定がある／求職中である	2	1.6%
そのうち就労したいと考えている	20	15.5%
就労していないが、利用したい	3	2.3%
家族・親族などを介護しなければならない	0	0.0%
病気や障がいがある	1	0.8%
学生である／就学したい	4	3.1%
その他	0	0.0%
全体	129	100.0

【土曜日】

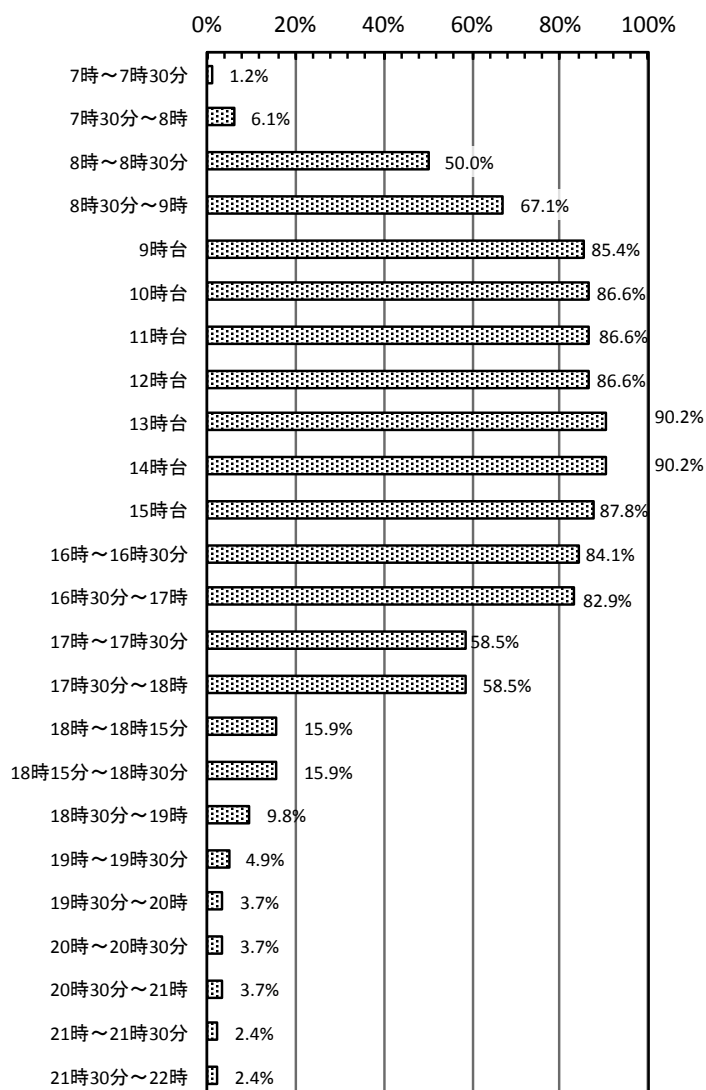
(1) 土曜日の利用希望



土曜日に学童保育を希望している世帯は、全体の 5.7%であった。

区分	人数	比率
ほぼ毎週利用したい	39	2.7%
月 1〜3 日利用したい	43	3.0%
利用希望はない	517	36.2%
無回答	830	58.1%
全体	1429	100.0%

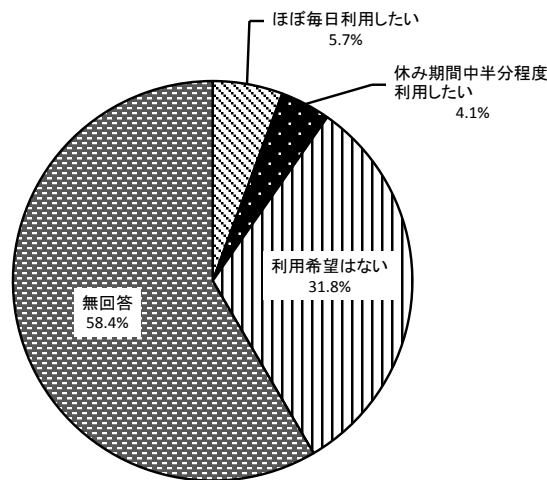
(2) 土曜日に利用したい時間帯



区分	人数	比率
7 時〜7 時 30 分	1	1.2%
7 時 30 分〜8 時	5	6.1%
8 時〜8 時 30 分	41	50.0%
8 時 30 分〜9 時	55	67.1%
9 時台	70	85.4%
10 時台	71	86.6%
11 時台	71	86.6%
12 時台	71	86.6%
13 時台	74	90.2%
14 時台	74	90.2%
15 時台	72	87.8%
16 時〜16 時 30 分	69	84.1%
16 時 30 分〜17 時	68	82.9%
17 時〜17 時 30 分	48	58.5%
17 時 30 分〜18 時	48	58.5%
18 時〜18 時 15 分	13	15.9%
18 時 15 分〜18 時 30 分	13	15.9%
18 時 30 分〜19 時	8	9.8%
19 時〜19 時 30 分	4	4.9%
19 時 30 分〜20 時	3	3.7%
20 時〜20 時 30 分	3	3.7%
20 時 30 分〜21 時	3	3.7%
21 時〜21 時 30 分	2	2.4%
21 時 30 分〜22 時	2	2.4%
全体	82	

【長期休業期間】

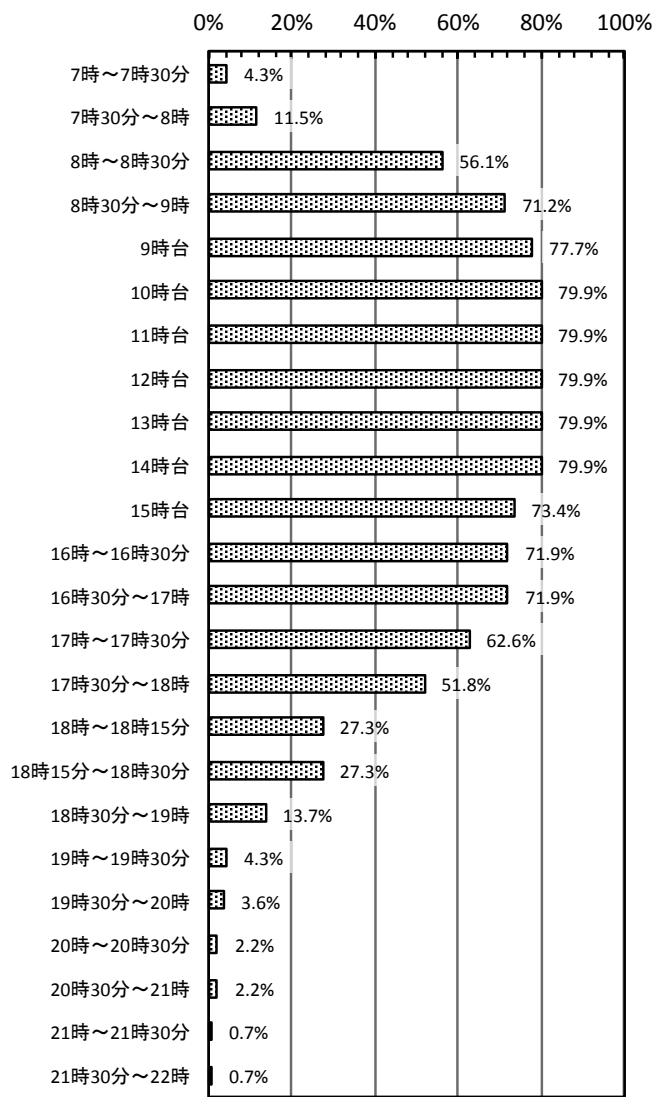
(1)長期休業期間の利用希望



長期休業期間に学童保育を希望している世帯は、全体の 9.8%であった。

区分	人数	比率
ほぼ毎日利用したい	81	5.7%
休み期間中半分程度利用したい	58	4.1%
利用希望はない	455	31.8%
無回答	835	58.4%
全体	1429	100.0%

(2)長期休業期間中に利用したい時間帯

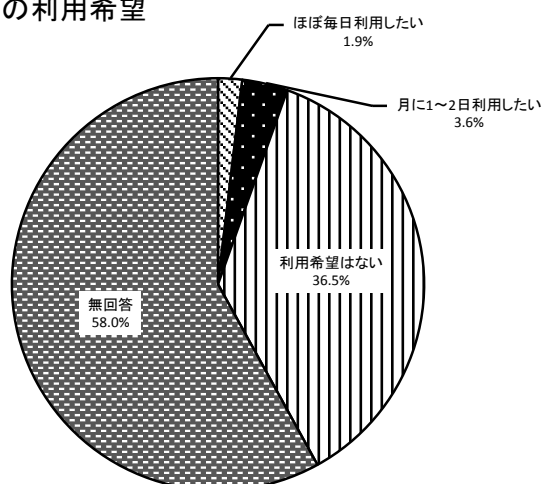


区分	人数	比率
7時～7時30分	6	4.3%
7時30分～8時	16	11.5%
8時～8時30分	78	56.1%
8時30分～9時	99	71.2%
9時台	108	77.7%
10時台	111	79.9%
11時台	111	79.9%
12時台	111	79.9%
13時台	111	79.9%
14時台	111	79.9%
15時台	102	73.4%
16時～16時30分	100	71.9%
16時30分～17時	100	71.9%
17時～17時30分	87	62.6%
17時30分～18時	72	51.8%
18時～18時15分	38	27.3%
18時15分～18時30分	38	27.3%
18時30分～19時	19	13.7%
19時～19時30分	6	4.3%
19時30分～20時	5	3.6%
20時～20時30分	3	2.2%
20時30分～21時	3	2.2%
21時～21時30分	1	0.7%
21時30分～22時	1	0.7%
全体	139	

問 13 学童保育が日曜・祝日も開設した場合、利用を希望しますか

【日曜・祝日】

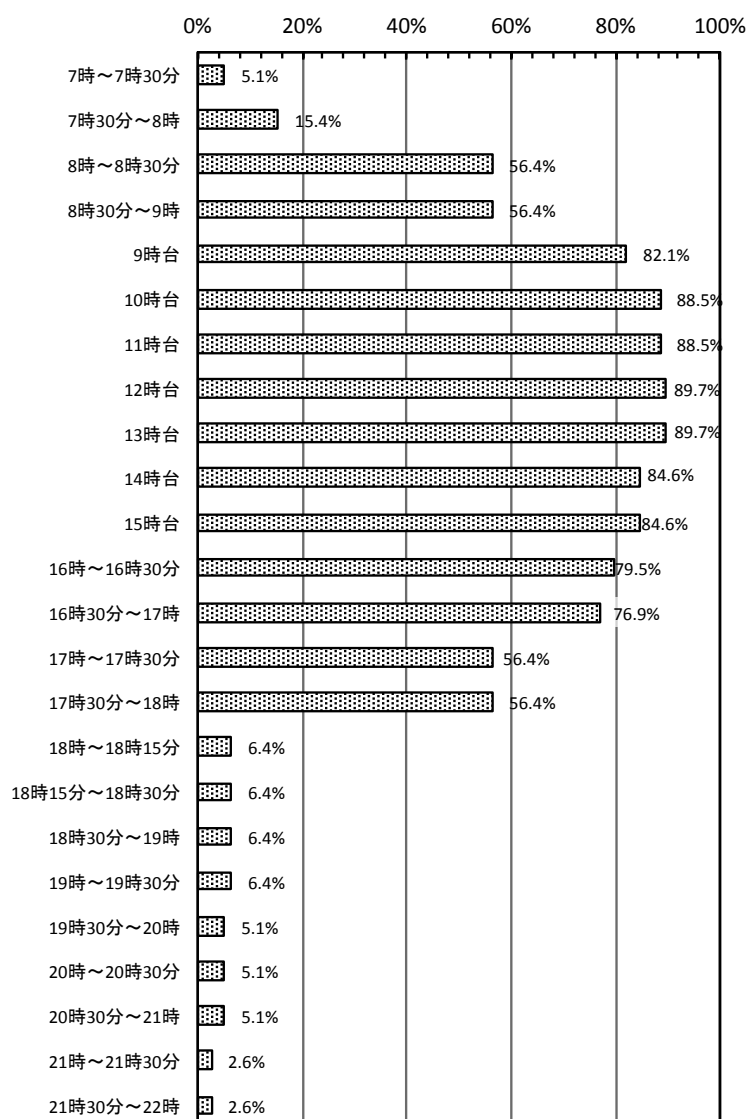
(1) 日曜・祝日の利用希望



日曜・祝日に学童保育を希望している世帯は、全体の 5.5%であった。

区分	人数	比率
ほぼ毎週利用したい	27	1.9%
月に1～2日利用したい	51	3.6%
利用希望はない	522	36.5%
無回答	829	58.0%
全体	1429	100.0%

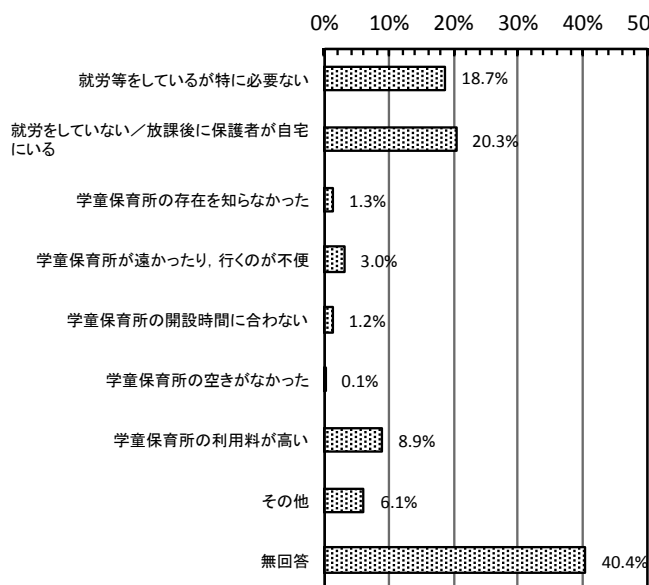
(2) 日曜・祝日に利用したい時間帯



区分	人数	比率
7時～7時30分	4	5.1%
7時30分～8時	12	15.4%
8時～8時30分	44	56.4%
8時30分～9時	44	56.4%
9時台	64	82.1%
10時台	69	88.5%
11時台	69	88.5%
12時台	70	89.7%
13時台	70	89.7%
14時台	66	84.6%
15時台	66	84.6%
16時～16時30分	62	79.5%
16時30分～17時	60	76.9%
17時～17時30分	44	56.4%
17時30分～18時	44	56.4%
18時～18時15分	5	6.4%
18時15分～18時30分	5	6.4%
18時30分～19時	5	6.4%
19時～19時30分	5	6.4%
19時30分～20時	4	5.1%
20時～20時30分	4	5.1%
20時30分～21時	4	5.1%
21時～21時30分	2	2.6%
21時30分～22時	2	2.6%
全体	78	

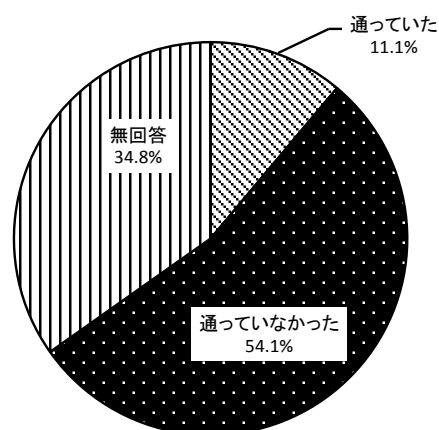
問 14 学童保育を利用していない理由（複数回答）

「就労をしていない／放課後に保護者が自宅にいる」が 20.3%と最も多い。



区分	人数	比率
就労等をしているが特に必要ない	204	18.7%
就労をしていない／放課後に保護者が自宅にいる	222	20.3%
学童保育所の存在を知らなかった	14	1.3%
学童保育所が遠かったり、行くのが不便	33	3.0%
学童保育所の開設時間に合わない	13	1.2%
学童保育所の空きがなかった	1	0.1%
学童保育所の利用料が高い	97	8.9%
その他	67	6.1%
無回答	441	40.4%
全体	1092	100.0%

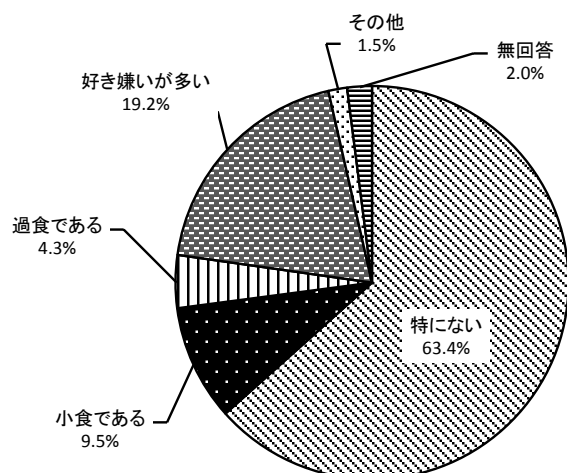
問 15 お子さんが小学校 1 年生～3 年生までのとき、学童保育所に通っていましたか



「通っていた」は 11.1%となっている。

区分	人数	比率
通っていた	38	11.1%
通っていなかった	185	54.1%
無回答	119	34.8%
全体	342	100.0%

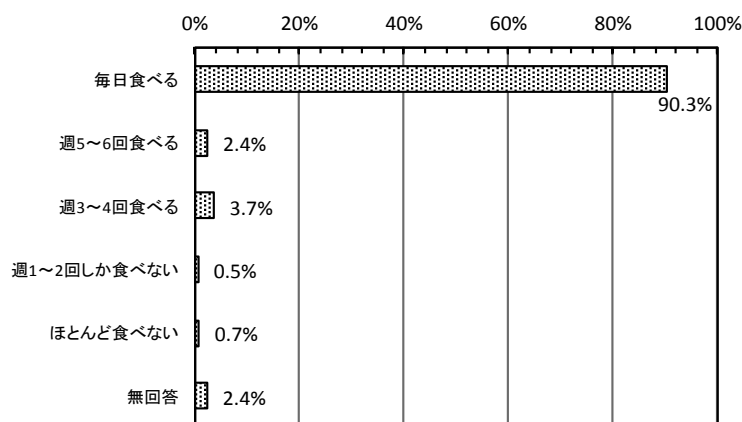
問 16 食事について心配なことがありますか



「特にない」が 63.4%を占め、次いで「好き嫌いが多い」が 19.2%と続く。

区分	人数	比率
特にない	906	63.4%
小食である	136	9.5%
過食である	62	4.3%
好き嫌いが多い	274	19.2%
その他	22	1.5%
無回答	29	2.0%
全体	1429	100.0%

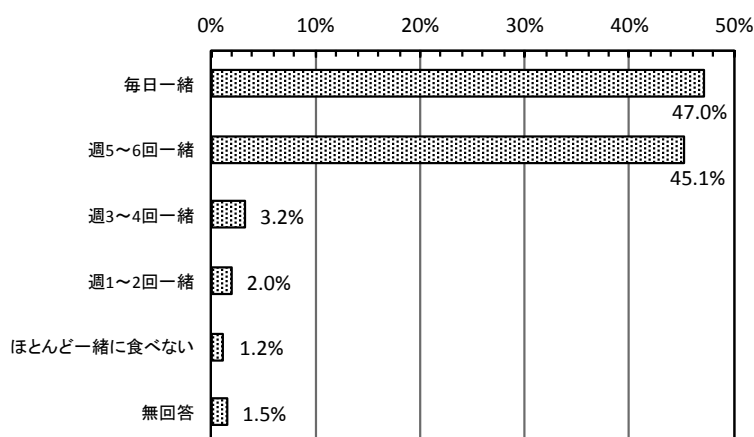
問 17 お子さんの朝食のとり方



「毎日食べる」が 90.3%を占めており、「ほとんど食べない」は 0.7%となっている。

区分	人数	比率
毎日食べる	1290	90.3%
週 5～6 回食べる	35	2.4%
週 3～4 回食べる	53	3.7%
週 1～2 回しか食べない	7	0.5%
ほとんど食べない	10	0.7%
無回答	34	2.4%
全体	1429	100.0%

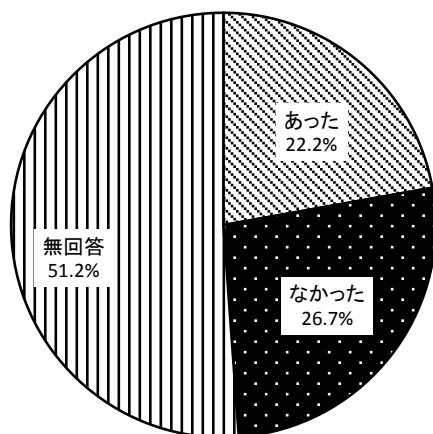
問 18 1日1回は家族と一緒に食事をしていますか



「毎日一緒」が 47.0%を占めており、「ほとんど一緒に食べない」は 1.2%となっている。

区分	人数	比率
毎日一緒	672	47.0%
週 5～6 回一緒	645	45.1%
週 3～4 回一緒	46	3.2%
週 1～2 回一緒	28	2.0%
ほとんど一緒に食べない	17	1.2%
無回答	21	1.5%
全体	1429	100.0%

問 19 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか



「あった」が 22.2%、「なかった」が 26.7%となっている。

区分	人数	比率
あった	317	22.2%
なかった	381	26.7%
無回答	731	51.2%
全体	1429	100.0%

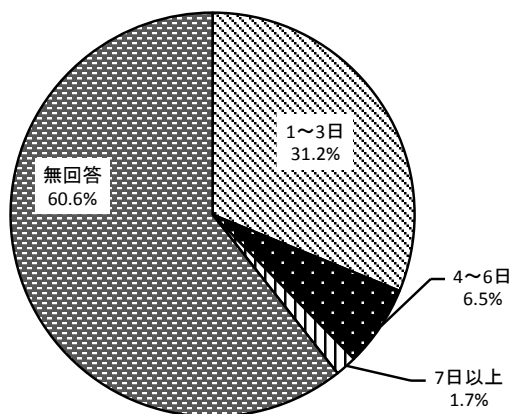
問 19-1 この 1 年間、お子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育などの預かりサービスを利用できなかった場合の対処方法と、仕事を休んだ日数

「就労していない保護者がみた」が全体で 73.2%と最も高く、次いで「母親が休んだ」が 43.5%、「親族・知人に預けた」が 42.0%となっている。

内 容	人数				比率			
	1 日～3	4 日～6 日	7 日以上	合計	1 日～3 日	4 日～6 日	7 日以上	合計
父親が休んだ	20	1	0	21	6.3%	0.3%	0.0%	6.6%
母親が休んだ	81	18	39	138	25.6%	5.7%	12.3%	43.5%
親族・知人に預けた	105	19	9	133	33.1%	6.0%	2.8%	42.0%
就労していない保護者がみた	152	43	37	232	47.9%	13.6%	11.7%	73.2%
病児・病後児の保育サービスを利用	84	18	13	115	26.5%	5.7%	4.1%	36.3%
ファミリーサポートセンターにお願いし	65	18	18	101	20.5%	5.7%	5.7%	31.9%
仕方なく子どもだけで留守番させた	30	2	0	32	9.5%	0.6%	0.0%	10.1%
その他	6	2	4	12	1.9%	0.6%	1.3%	3.8%
全体				317				

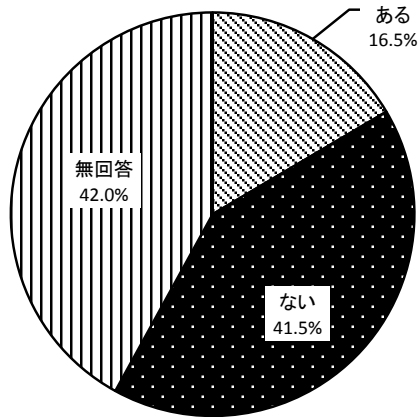
問 19-2 父親・母親が休んだり、親族に預けた方の、できれば施設に預けたいと思われた日数

できれば施設に預けたいと思われた日数については、「1～3 日」が 14.4%、「4～6 日」が 3.0%となっている。



区分	人数	比率
1～3 日	91	31.2%
4～6 日	19	6.5%
7 日以上	5	1.7%
無回答	177	60.6%
全体	292	100.0%

問 20 この１年間で、私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や保護者の病気、あるいは就労のため子どもを預けたことがあるか



16.5%の世帯が「ある」と回答している。

区分	人数	比率
ある	236	16.5%
ない	593	41.5%
無回答	600	42.0%
全体	1429	100.0%

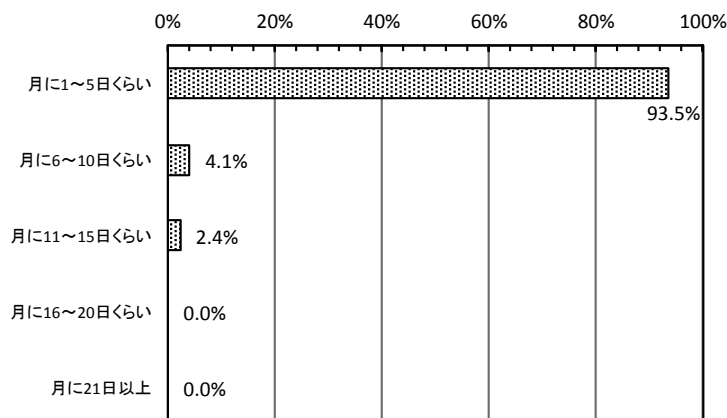
【年間日数】

	1～5 日	6～10 日	1～15 日	16～20 日	21 日以上	全体
年間日数	104	46	17	24	45	236

【理由別の日数】

区分	1～5 日	6～10 日	11～15 日	16～20 日	21 日以上	全体
私用(買物, 習い事等), リフレッシュ目的	81	38	9	12	25	165
冠婚葬祭, 子どもの親の病気	71	9	3	2	5	90
就労	54	21	4	4	13	96

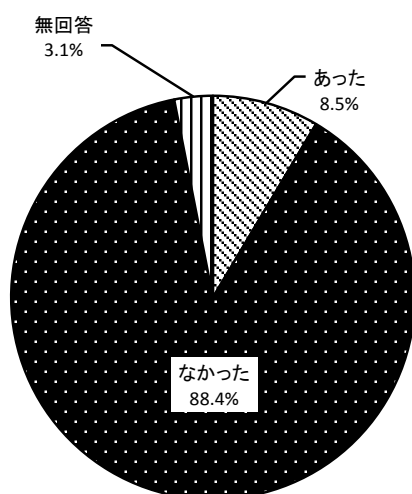
問 21 今は利用していないが、子どもを一時的に預かることができるサービスがあれば利用したいと思いませんか



93.5%が「月に1～5日くらい」と回答している。

区分	人数	比率
月に1～5日くらい	115	93.5%
月に6～10日くらい	5	4.1%
月に11～15日くらい	3	2.4%
月に16～20日くらい	0	0.0%
月に21日以上	0	0.0%
全体	123	100.0%

問 22 この１年間に、子どもを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか



全体の 8.5%の世帯が「あった」と回答している。

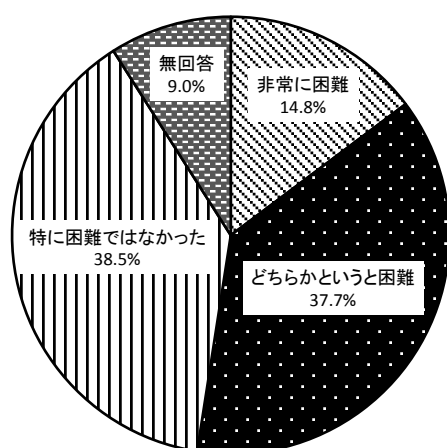
区分	人数	比率
あった	122	8.5%
なかった	1263	88.4%
無回答	44	3.1%
全体	1429	100.0%

問 22-1 泊まりがけで預けなければならないときの対処方法と泊数（複数回答）

【泊数】

区分	1～5泊	6～10泊	11～15泊	16～20泊	21泊以上	無回答	全体
(同居者を含む)親族・知人に預けた	79	16	3	6	7	11	122
保育サービスを利用した	0	0	1	0	0	0	1
仕方なく子どもも同行させた	3	0	0	0	0	0	3
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	0	0	0	0	0	2
その他	1	4	0	0	0	0	5

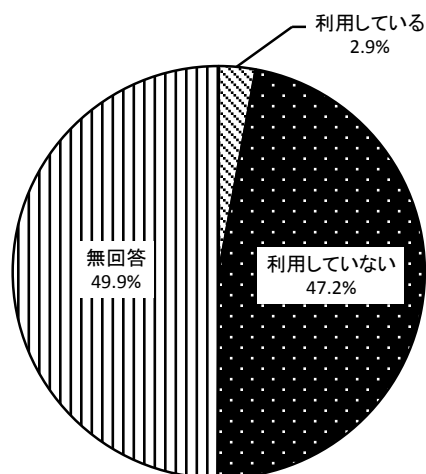
問 22-2 (同居者を含む)親族・知人に預けたときの困難度



「非常に困難」が 16.2%, 「どちらかといえば困難」が 41.4%で、全体の約 6 割が困難と回答している。

区分	人数	比率
非常に困難	18	14.8%
どちらかという困難	46	37.7%
特に困難ではない	47	38.5%
無回答	11	9.0%
全体	122	100.0%

問 23 ファミリー・サポート・センターを利用していますか

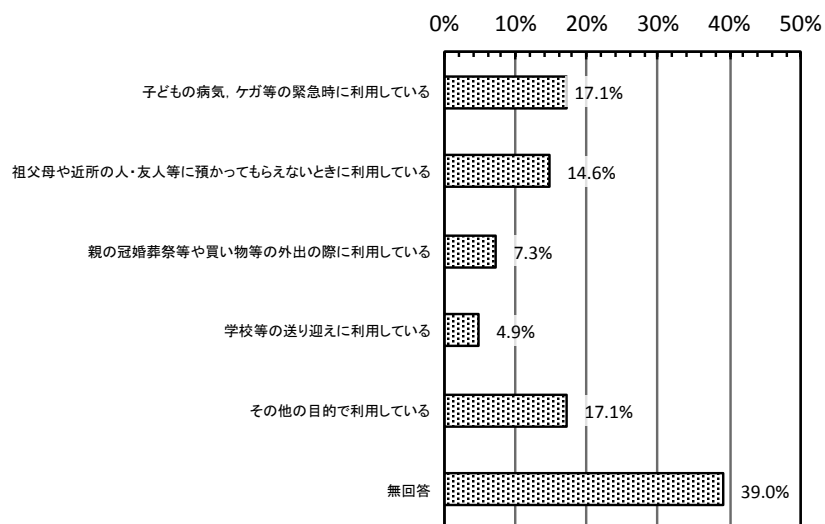


利用している世帯は、全体の 2.9%となっている。

区分	人数	比率
利用している	41	2.9%
利用していない	675	47.2%
無回答	713	49.9%
全体	1429	100.0%

問 23-1 ファミリーサポートセンターを利用している目的（複数回答）

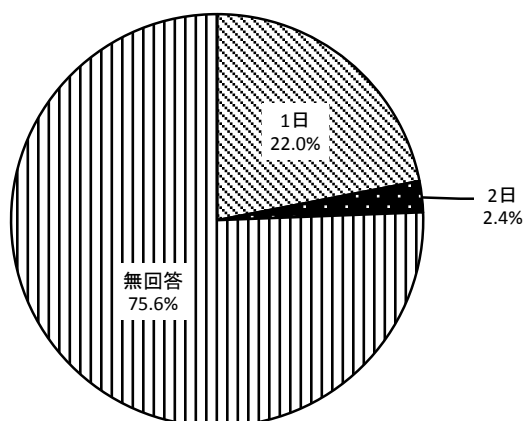
「子どもの病気、ケガ等の緊急時に利用している」が 17.1%と最も多く、次いで「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」が 14.6%となっている。



区分	人数	比率
子どもの病気、ケガ等の緊急時に利用している	7	17.1%
祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している	6	14.6%
親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している	3	7.3%
学校等の送り迎えに利用している	2	4.9%
その他の目的で利用している	7	17.1%
無回答	16	39.0%
全体	41	

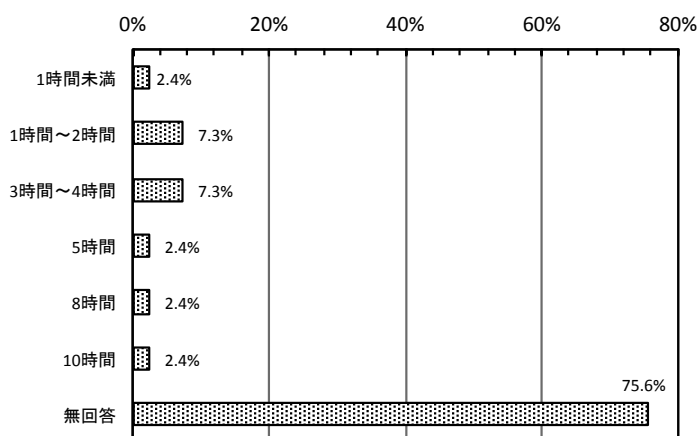
問 23-2 ファミリーサポートセンターを利用している頻度

【月の利用日数】



区分	人数	比率
1日	9	22.0%
2日	1	2.4%
無回答	31	75.6%
全体	41	100.0%

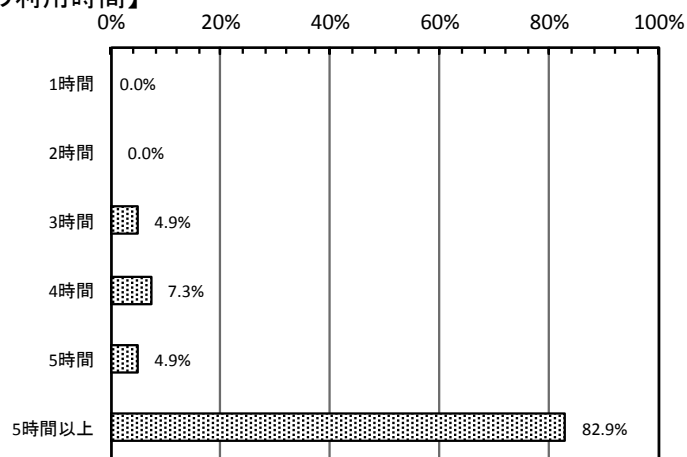
【1回当たりの利用時間】



区分	人数	比率
1時間未満	1	2.4%
1時間～2時間	3	7.3%
3時間～4時間	3	7.3%
5時間	1	2.4%
8時間	1	2.4%
10時間	1	2.4%
無回答	31	75.6%
全体	41	100.0%

問 23-3 ファミリー・サポート・センターを利用している人で、増やしたい利用時間

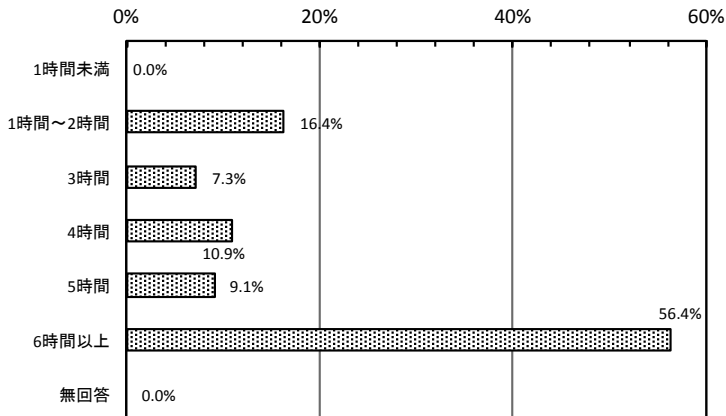
【月の利用時間】



区分	人数	比率
1時間	0	0.0%
2時間	0	0.0%
3時間	2	4.9%
4時間	3	7.3%
5時間	2	4.9%
5時間以上	34	82.9%
全体	41	100.0%

問 23-4 ファミリー・サポート・センターを利用していないが、できれば利用したい時間

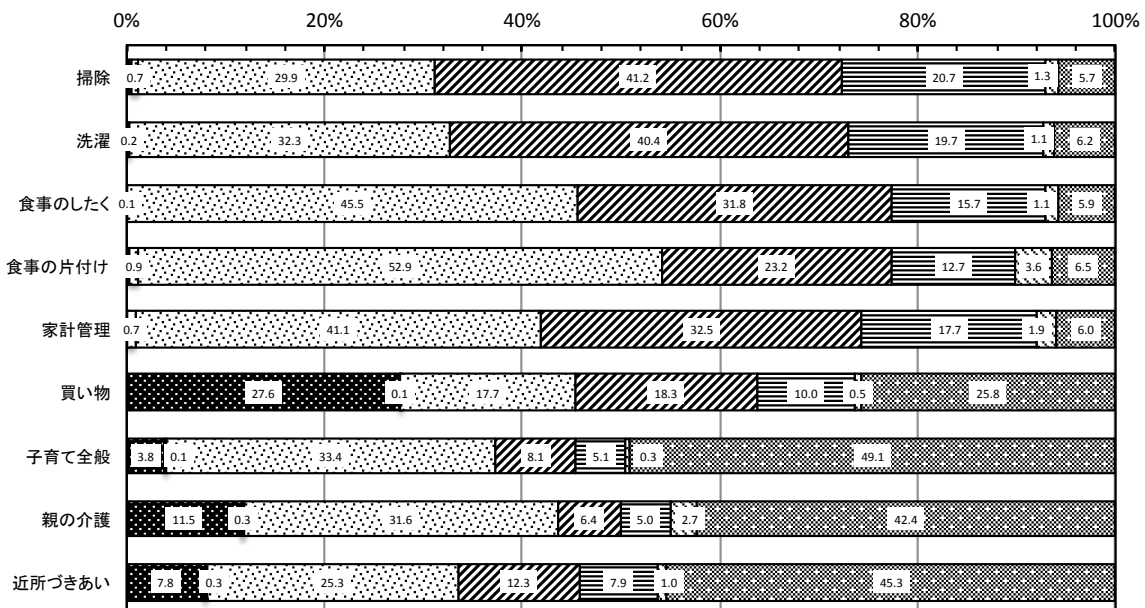
【月の利用時間】



区分	人数	比率
1 時間未満	0	0.0%
1 時間～2 時間	9	16.4%
3 時間	4	7.3%
4 時間	6	10.9%
5 時間	5	9.1%
6 時間以上	31	56.4%
全体	55	100.0%

問 24 望ましいと思われる男女の役割分担

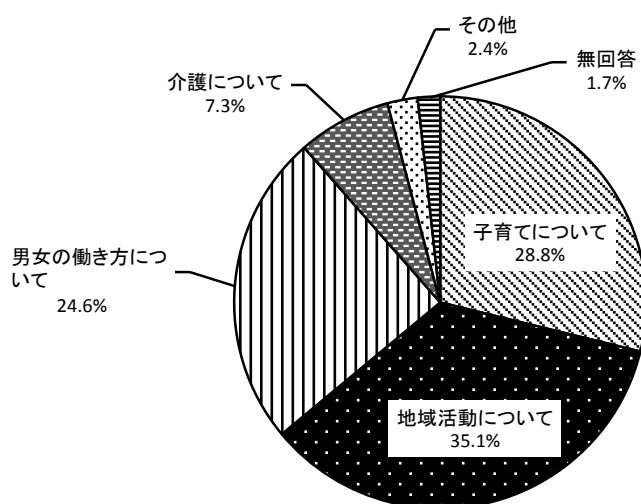
「両方同じ程度」という回答の比率がもっとも高かったのは、「食事のしたく」、「食事の片付け」、「家計管理」、「子育て全般」、「親の介護」、「近所づきあい」の6つとなっている。



主として男性の役割
 どちらかといえば男性の役割
 両方同じ程度
 主として女性の役割
 どちらかといえば女性の役割
 その他
 無回答

区分	主として男性		どちらかといえば男性		両方同じ程度		主として女性		どちらかといえば女性		その他		無回答		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
掃除	7	0.5	10	0.7	427	29.9	589	41.2	296	20.7	18	1.3	82	5.7	1429	100.0
洗濯	2	0.1	3	0.2	461	32.3	577	40.4	282	19.7	16	1.1	88	6.2	1429	100.0
食事のしたく	1	0.1	0	0.0	650	45.5	454	31.8	224	15.7	16	1.1	84	5.9	1429	100.0
食事の片付け	4	0.3	13	0.9	756	52.9	331	23.2	181	12.7	51	3.6	93	6.5	1429	100.0
家計管理	2	0.1	10	0.7	587	41.1	464	32.5	253	17.7	27	1.9	86	6.0	1429	100.0
買い物	394	27.6	1	0.1	253	17.7	262	18.3	143	10.0	7	0.5	369	25.8	1429	100.0
子育て全般	55	3.8	1	0.1	477	33.4	116	8.1	73	5.1	5	0.3	702	49.1	1429	100.0
親の介護	165	11.5	5	0.3	452	31.6	91	6.4	72	5.0	38	2.7	606	42.4	1429	100.0
近所づきあい	112	7.8	4	0.3	362	25.3	176	12.3	113	7.9	14	1.0	648	45.3	1429	100.0

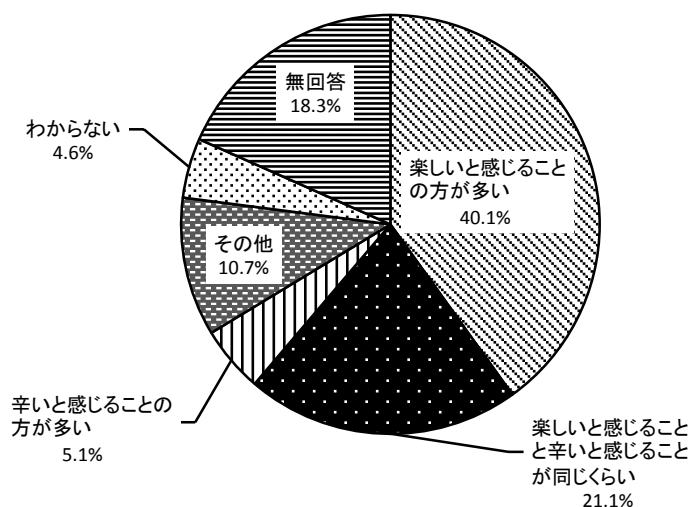
問 25 男女共同参画を進めるために男女が学ぶべきことは



全体の 35.1%が「地域活動について」学ぶべきと回答している。

区分	人数	比率
子育てについて	412	28.8%
地域活動について	502	35.1%
男女の働き方について	351	24.6%
介護について	105	7.3%
その他	34	2.4%
無回答	25	1.7%
全体	1429	100.0%

問 26 子育てを楽しんでいることが多いか、つらいと感じることが多いか

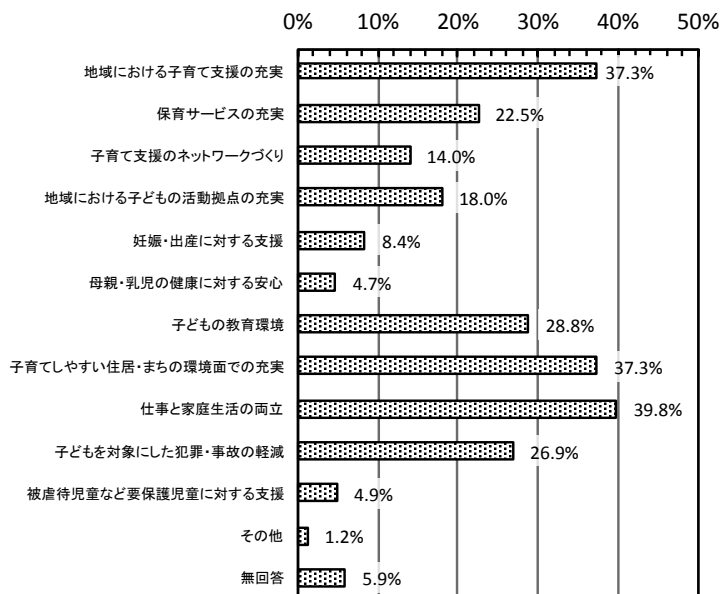


「楽しいと感じることの方が多い」が 40.1%, 次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 21.1%となっている。

区分	人数	比率
楽しいと感じることの方が多い	573	40.1%
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	302	21.1%
つらいと感じることの方が多い	73	5.1%
その他	153	10.7%
わからない	66	4.6%
無回答	262	18.3%
全体	1429	100.0%

問 26-1 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか（複数回答）

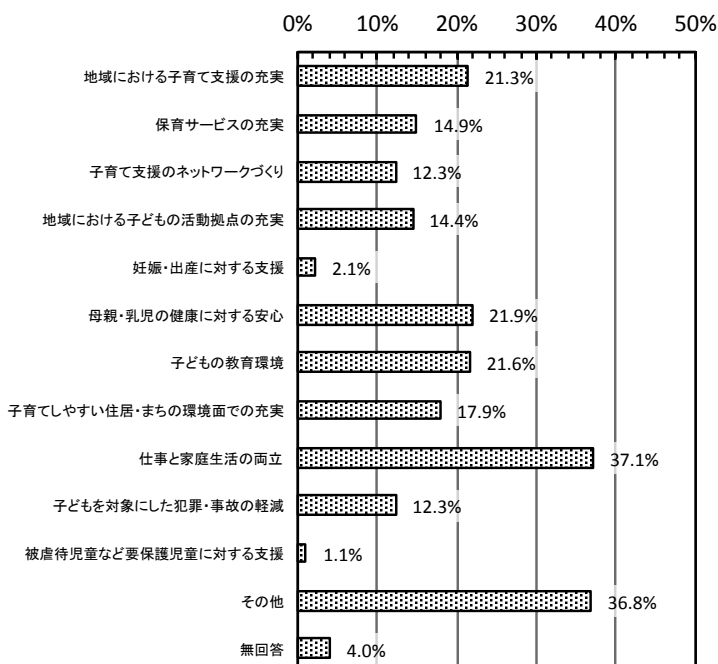
子育てについて有効と感じている支援・対策は、「仕事と家庭生活の両立」が 39.8%，次いで「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 37.3%となっている。



区分	人数	比率
地域における子育て支援の充実	214	37.3%
保育サービスの充実	129	22.5%
子育て支援のネットワークづくり	80	14.0%
地域における子どもの活動拠点の充実	103	18.0%
妊娠・出産に対する支援	48	8.4%
母親・乳児の健康に対する安心	27	4.7%
子どもの教育環境	165	28.8%
子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	214	37.3%
仕事と家庭生活の両立	228	39.8%
子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	154	26.9%
被虐待児童など要保護児に対する支援	28	4.9%
その他	7	1.2%
無回答	34	5.9%
全体	573	

問 26-2 子育てを「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」または「つらいと感じることの方が多い」と回答した人で、子育てのつらさを解消するために必要なことは何ですか（複数回答）

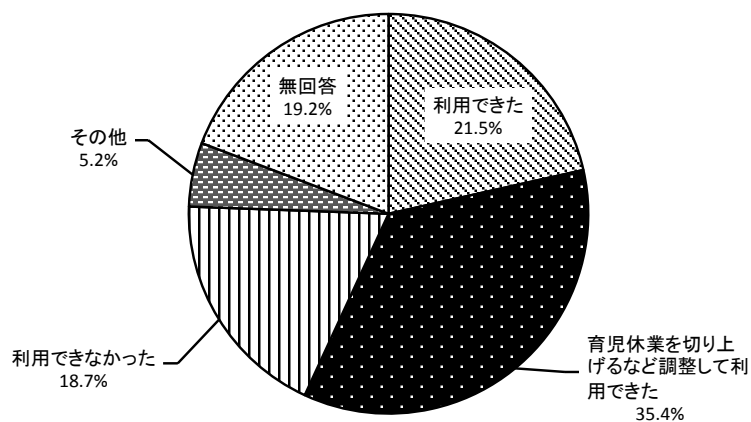
子育てのつらさを解消するために必要なことは、「仕事と家庭生活の両立」が 37.1%，次いで「その他」が 36.8%となっている。



区分	人数	比率
地域における子育て支援の充実	80	21.3%
保育サービスの充実	56	14.9%
子育て支援のネットワークづくり	46	12.3%
地域における子どもの活動拠点の充実	54	14.4%
妊娠・出産に対する支援	8	2.1%
母親・乳児の健康に対する安心	82	21.9%
子どもの教育環境	81	21.6%
子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	67	17.9%
仕事と家庭生活の両立	139	37.1%
子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	46	12.3%
被虐待児童など要保護児に対する支援	4	1.1%
その他	138	36.8%
無回答	15	4.0%
全体	375	

問 27 希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか

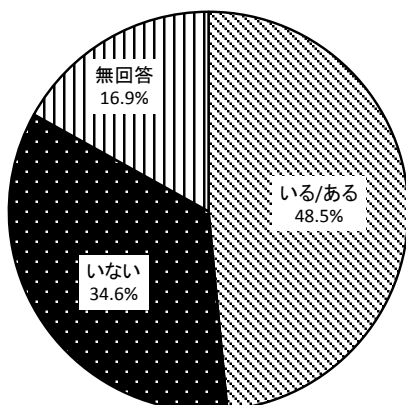
「育児休業を切り上げるなど調整して利用できた」が 35.4%と最も多く、次いで「利用できた」が 21.5%となっている。



区分	人数	比率
利用できた	307	21.5%
育児休業を切り上げるなど調整して利用できた	506	35.4%
利用できなかった	267	18.7%
その他	74	5.2%
無回答	275	19.2%
全体	1429	100.0%

問 28 子育てについて、気軽に相談できる人や場所

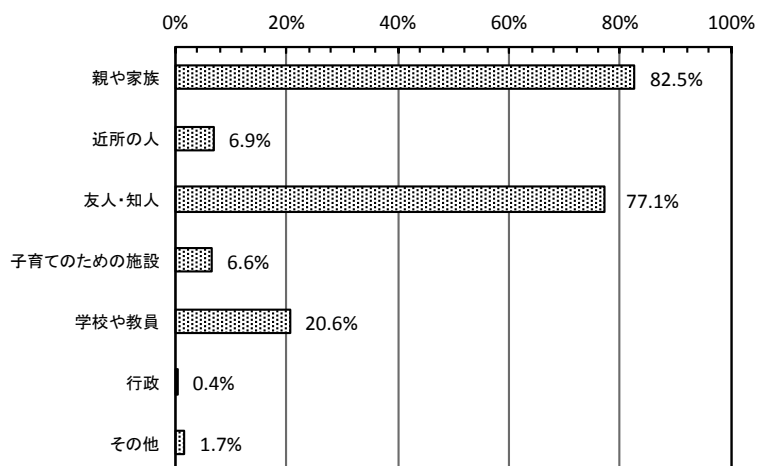
全体の 48.5%が気軽に相談できる人や場所が「いる/ある」と回答している。



区分	人数	比率
いる/ある	693	48.5%
いない	494	34.6%
無回答	242	16.9%
全体	1429	100.0%

【相談できる人や場所】(複数回答)

「親や家族」が 82.5%, 「友人・知人」が 77.1%と続いている。

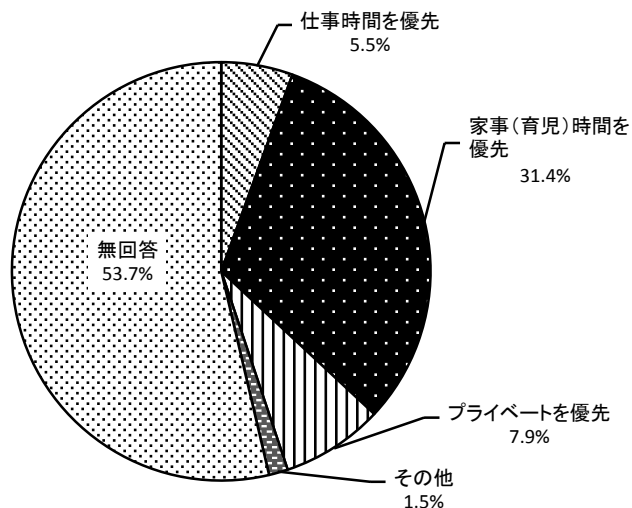


区分	人数	比率
親や家族	572	82.5%
近所の人	48	6.9%
友人・知人	534	77.1%
子育てのための施設	46	6.6%
学校や教員	143	20.6%
行政	3	0.4%
その他	12	1.7%
全体	693	

問 29 生活の中の優先度

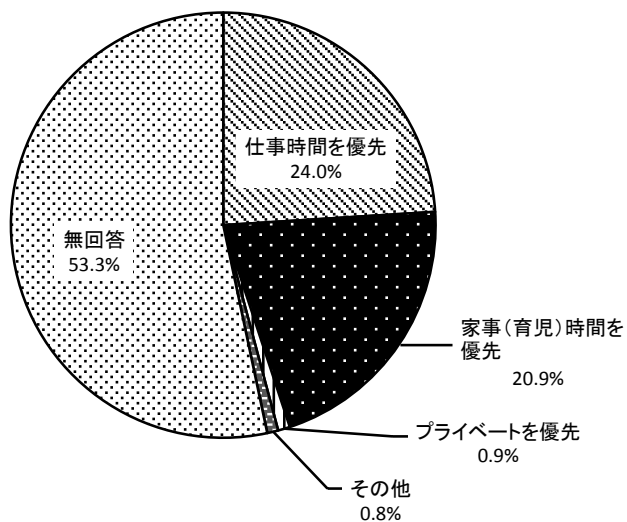
優先度は、希望が、「家事(育児)時間を優先」(31.4%)、「プライベートを優先」(7.9%)の順になっている。現実には、「仕事時間を優先」(24.0%)、「家事(育児)時間を優先」(20.9%)の順になっている。

【希望】



区分	人数	比率
仕事時間を優先	79	5.5%
家事(育児)時間を優先	449	31.4%
プライベートを優先	113	7.9%
その他	21	1.5%
無回答	767	53.7%
全体	1429	100.0%

【現実】



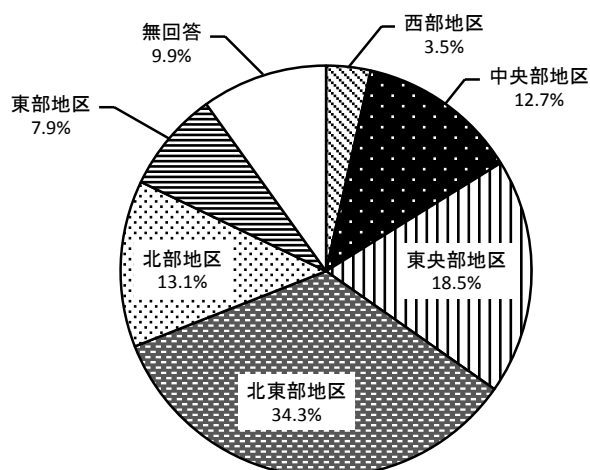
区分	人数	比率
仕事時間を優先	343	24.0%
家事(育児)時間を優先	299	20.9%
プライベートを優先	13	0.9%
その他	12	0.8%
無回答	762	53.3%
全体	1429	100.0%

(3)中学校生徒保護者

中学校生徒保護者に係る調査項目

分 類	問番号	項 目	ページ
住まいの地区	問 1	お住まいの地区	97
	問 2	子どもの学年	97
	問 3	すべての子どもの人数	97
	問 4	回答者	98
	問 5	回答者の配偶関係	98
	問 6	子どもの同居・近居の状況	98
	問 7	子育て(教育含む)を主に行っているのはどなたですか	99
保護者の就労状況	問 8	現在の就労状況	99
	問 8-1	有給休暇の取得状況	102
	問 8-2	有給休暇を取得していない理由	102
	問 8-3	現在就労していない保護者の就労予定	103
子どもの居場所	問 9	日常的な子どもの過ごし方	104
	問 10	子どもにどのような場ができれば望ましいか	107
児童館の利用状況	問 11	よく利用する公共施設	107
	問 11-1	児童館を利用しない理由	107
地域活動への参加状況	問 12	地域活動やグループ活動などの参加状況	108
	問 12-1	参加したことがある、もしくは参加させたい地域活動やグループ活動	108
子育てに関する悩みや不安	問 13	子育てに関して、不安や負担などの感じ方	108
	問 14	子育てに関して、日常悩んでいることや気になる事	109
	問 15	悩みや不安をどなたに相談しています(いました)か	110
自主的な活動への参加状況	問 16	子育てに関するサークル、ボランティアなど自主的な活動の参加状況	110
	問 16-1	自主的な活動をしていくにあたって必要なこと	111
子育てと仕事の両立	問 17	仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること	111
	問 18	産休・育児休業・介護休暇などの制度の利用状況	111
	問 18-1	産休・育児休業・介護休暇などを利用しなかった理由	112
子どもの食事について	問 19	食事について心配なこと	112
	問 20	朝食のとり方	112
	問 21	家族と一緒に食事をする頻度	113
子どもの数の理想と現実	問 22	理想的な子どもの数と、現実にもちたい(もちたかった)数	113
	問 22-1	現実にもちたい子どもの数が、理想的な数より少なかった理由	114
子育ての住環境	問 23	子育てに適した地区	114
男女の役割分担	問 24	望ましいと思われる男女の役割分担	115
	問 25	男女共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきことはなんですか	116
子育てに対する感じ方	問 26	子育てを楽しんでいることが多いか、つらいと感じていることが多いか	116
	問 26-1	子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか	117
	問 26-2	子育てのつらさを解消するために必要なことは何ですか	117
	問 27	希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか	118
	問 28	子育てについて、気軽に相談できる人や場所	118
	問 29	生活の中の優先度	119
自由意見	問 30	自由意見	

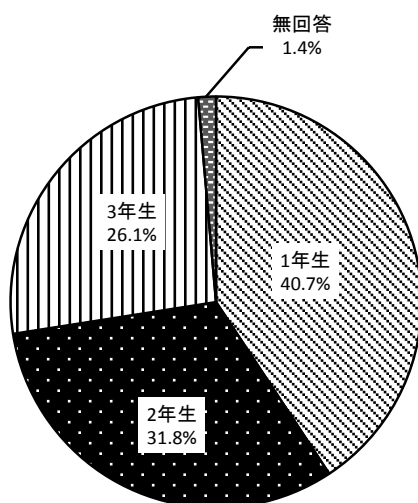
問 1 お住まいの地区



「北東部地区」が 34.3%と最も多く、次いで「東央部地区」が 18.5%、「北部地区」が 13.1%と続いている。

区分	人数	比率
西部地区	25	3.5%
中央部地区	91	12.7%
東央部地区	133	18.5%
北東部地区	246	34.3%
北部地区	94	13.1%
東部地区	57	7.9%
無回答	71	9.9%
全体	717	100.0%

問 2 子どもの学年

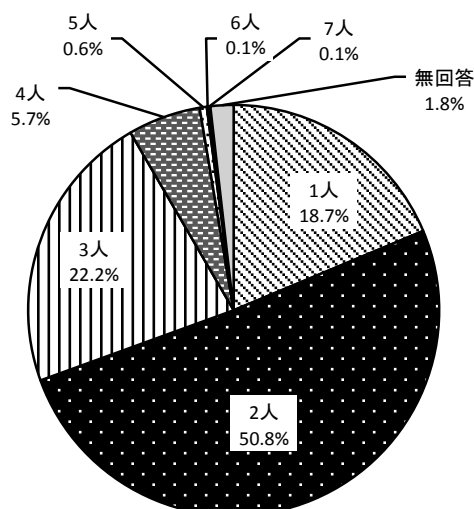


「1年生」が 40.7%と最も多い。

区分	人数	比率
1年生	292	40.7%
2年生	228	31.8%
3年生	187	26.1%
無回答	10	1.4%
全体	717	100.0%

問 3 すべての子どもの数(調査対象の子ども含む)

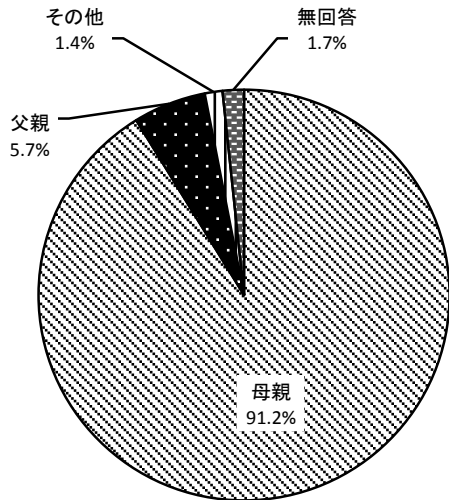
【子どもの数】



「2人」が 50.8%と最も多く、次いで「3人」が 22.2%となっている。

区分	人数	比率
1人	134	18.7%
2人	364	50.8%
3人	159	22.2%
4人	41	5.7%
5人	4	0.6%
6人	1	0.1%
7人	1	0.1%
無回答	13	1.8%
全体	717	100.0%

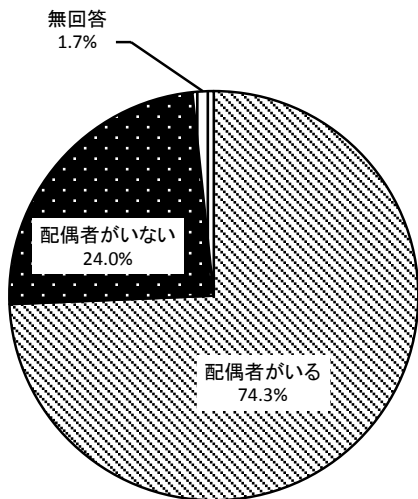
問 4 回答者（調査対象の子どもからみた）



母親からの回答を 91.2%得ており、父親からの回答は 5.7%にとどまった。

区分	人数	比率
母親	654	91.2%
父親	41	5.7%
その他	10	1.4%
無回答	12	1.7%
全体	717	100.0%

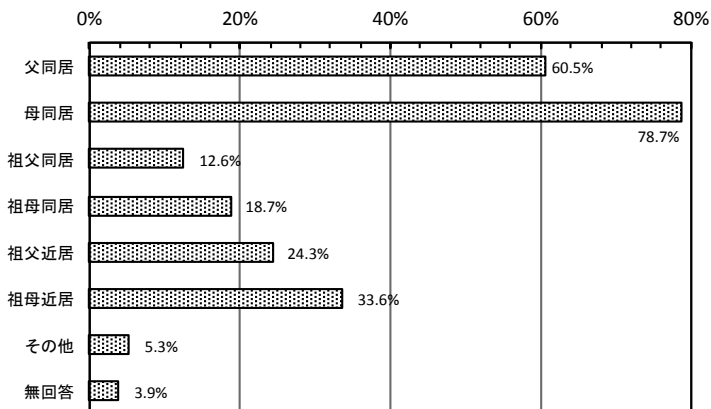
問 5 回答者の配偶関係



24.0%が「配偶者がいない」と回答している。

区分	人数	比率
配偶者がいる	533	74.3%
配偶者がいない	172	24.0%
無回答	12	1.7%
全体	717	100.0%

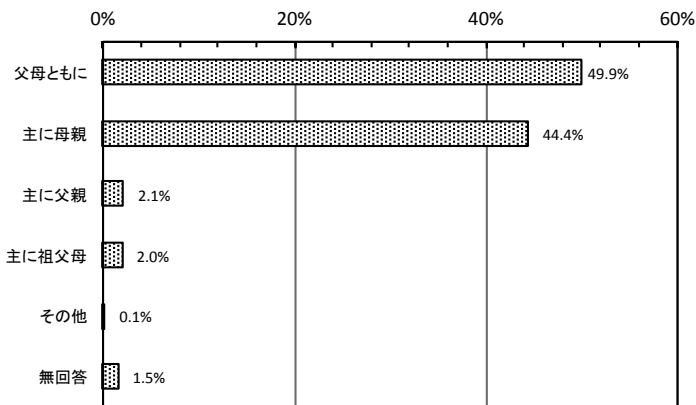
問 6 同居・近居の状況（複数回答） ※続柄は子どもからみた関係



同居・近況の状況を見ると「祖母同居」が 18.7%、「祖父同居」が 12.6%となっている。

区分	人数	比率
父同居	434	60.5%
母同居	564	78.7%
祖父同居	90	12.6%
祖母同居	134	18.7%
祖父近居	174	24.3%
祖母近居	241	33.6%
その他	38	5.3%
無回答	28	3.9%
全体	717	100.0%

問 7 子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか



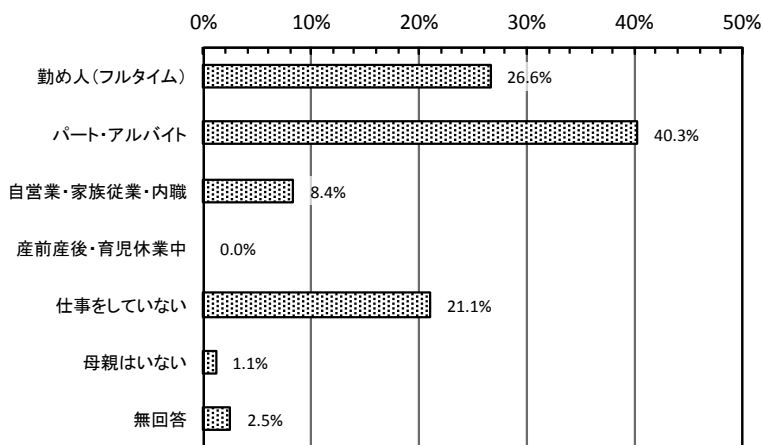
「父母ともに」が最も多く 49.9%の回答を得ている。

区分	人数	比率
父母ともに	358	49.9%
主に母親	318	44.4%
主に父親	15	2.1%
主に祖父母	14	2.0%
その他	1	0.1%
無回答	11	1.5%
全体	717	100%

問 8 保護者の就労状況

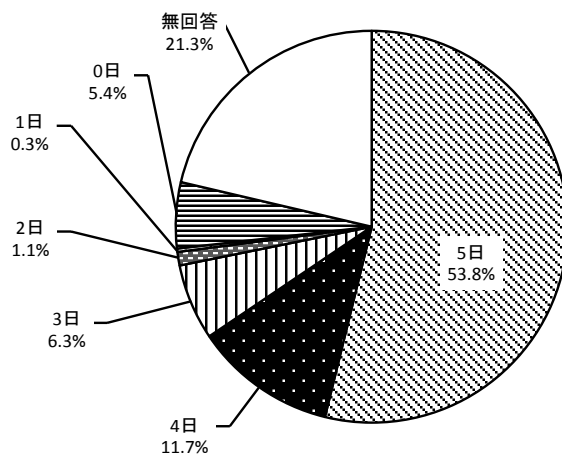
現在就労している母親は 75.3%で、「仕事をしていない」が 21.1%となっている。
また、父親は 75.4%で、「仕事をしていない」が 1.7%となっている。

【母親の勤務状況】



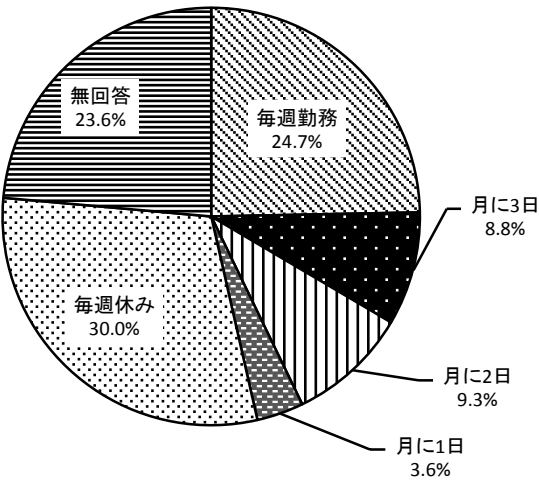
区分	人数	比率
勤め人(フルタイム)	191	26.6%
パート・アルバイト	289	40.3%
自営業・家族従業・内職	60	8.4%
産前産後・育児休業中	0	0.0%
仕事をしていない	151	21.1%
母親はいない	8	1.1%
無回答	18	2.5%
全体	717	100.0%

【母親の平日の勤務状況】



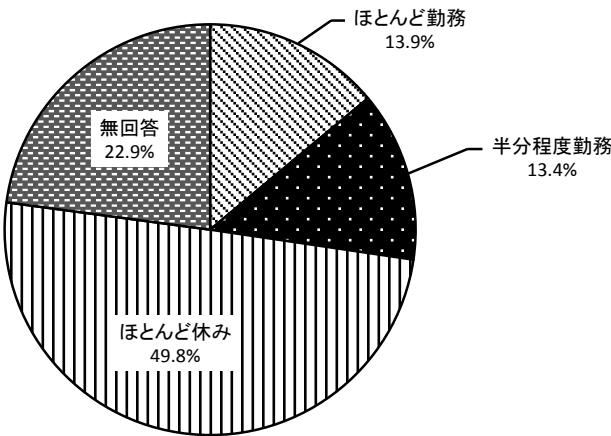
区分	人数	比率
5日	386	53.8%
4日	84	11.7%
3日	45	6.3%
2日	8	1.1%
1日	2	0.3%
0日	39	5.4%
無回答	153	21.3%
全体	717	100.0%

【母親の土曜日の勤務状況】



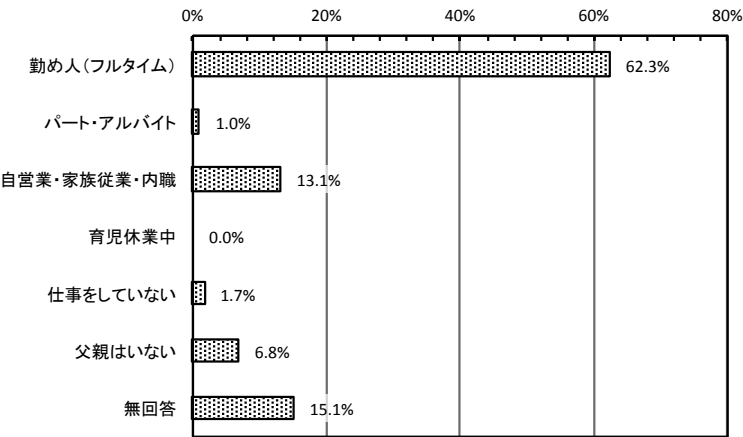
区分	人数	比率
毎週勤務	177	24.7%
月に3日	63	8.8%
月に2日	67	9.3%
月に1日	26	3.6%
毎週休み	215	30.0%
無回答	169	23.6%
全体	717	100.0%

【母親の日曜祝日の勤務状況】



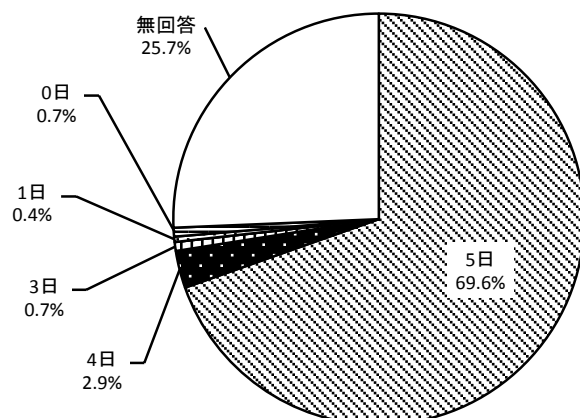
区分	人数	比率
ほとんど勤務	100	13.9%
半分程度勤務	96	13.4%
ほとんど休み	357	49.8%
無回答	164	22.9%
全体	717	100.0%

【父親の勤務状況】



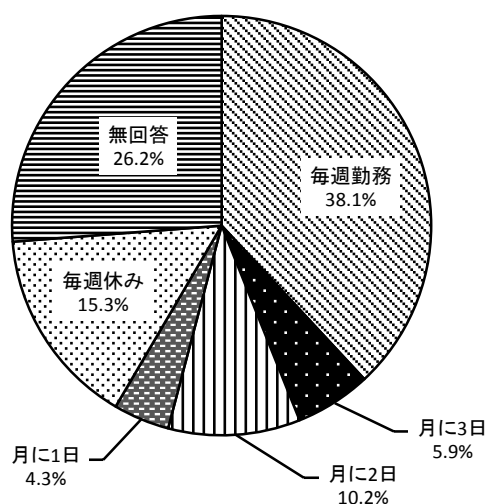
区分	人数	比率
勤め人(フルタイム)	447	62.3%
パート・アルバイト	7	1.0%
自営業・家族従業・内職	94	13.1%
育児休業中	0	0.0%
仕事をしていない	12	1.7%
父親はいない	49	6.8%
無回答	108	15.1%
全体	717	100.0%

【父親の平日の勤務状況】



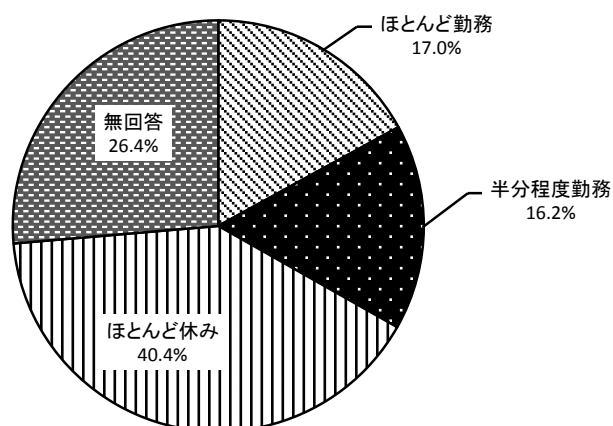
区分	人数	比率
5日	499	69.6%
4日	21	2.9%
3日	5	0.7%
2日	0	0.0%
1日	3	0.4%
0日	5	0.7%
無回答	184	25.7%
全体	717	100.0%

【父親の土曜日の勤務状況】



区分	人数	比率
毎週勤務	273	38.1%
月に3日	42	5.9%
月に2日	73	10.2%
月に1日	31	4.3%
毎週休み	110	15.3%
無回答	188	26.2%
全体	717	100.0%

【父親の日曜祝日の勤務状況】

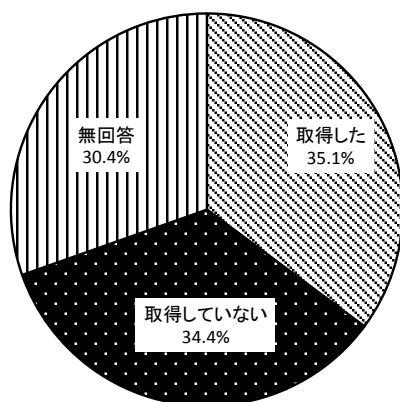


区分	人数	比率
ほとんど勤務	122	17.0%
半分程度勤務	116	16.2%
ほとんど休み	290	40.4%
無回答	189	26.4%
全体	717	100.0%

問 8-1 この１年間で有給休暇を取得しましたか

母親では 35.1%，父親では，31.0%が取得している。

【母親の取得状況】



区分	人数	比率
取得した	252	35.1%
取得していない	247	34.4%
無回答	218	30.4%
全体	717	100.0%

【父親の取得状況】

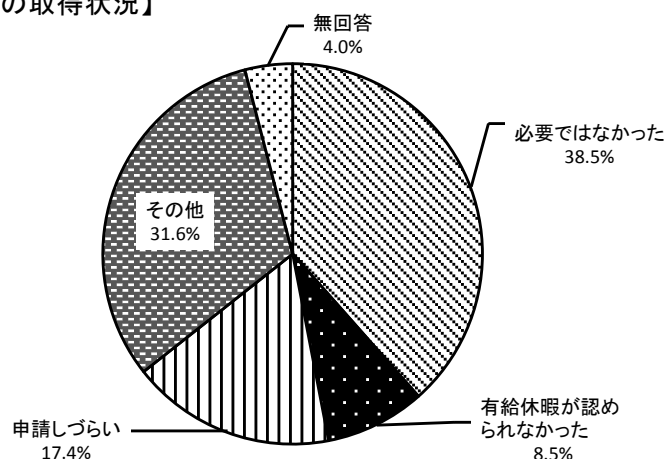


区分	人数	比率
取得した	222	31.0%
取得していない	254	35.4%
無回答	241	33.6%
全体	717	100.0%

問 8-2 有給休暇を取得しなかった理由

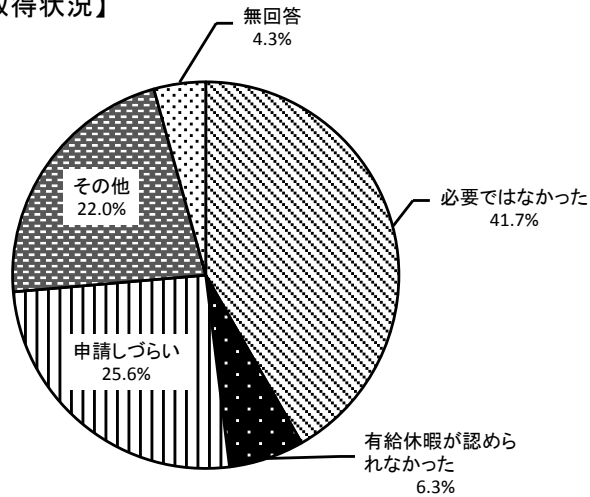
「必要でなかった」が母親では 38.5%，父親では，41.7%と最も多い結果となっている。

【母親の取得状況】



区分	人数	比率
必要でなかった	95	38.5%
有給休暇が認められなかった	21	8.5%
申請しづらい	43	17.4%
その他	78	31.6%
無回答	10	4.0%
全体	247	100.0%

【父親の取得状況】

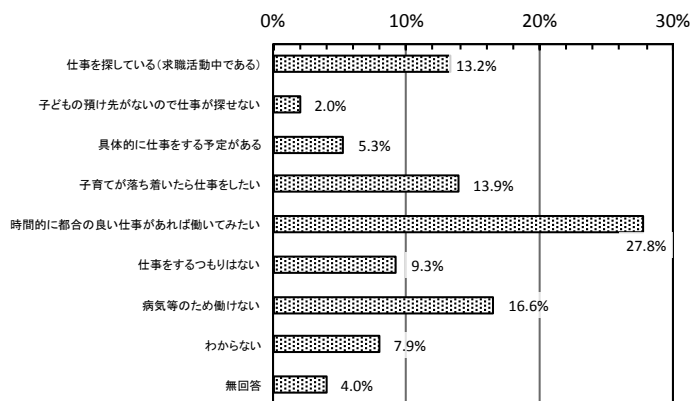


区分	人数	比率
必要ではなかった	106	41.7%
有給休暇が認められなかった	16	6.3%
申請しづらい	65	25.6%
その他	56	22.0%
無回答	11	4.3%
全体	254	100.0%

問 8-3 現在就労していない保護者の就労予定

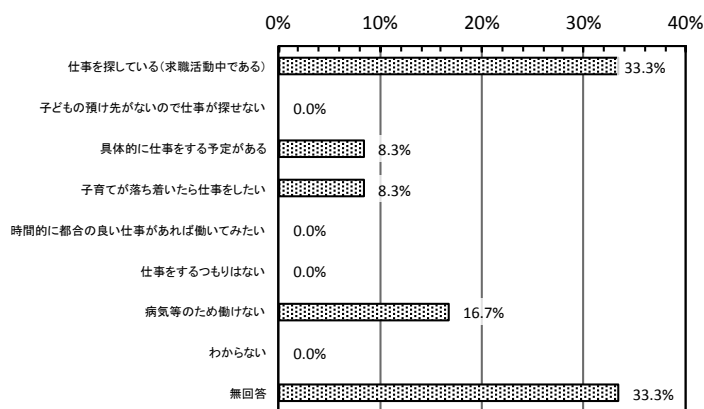
母親では「時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい」が 27.8%，父親では、「仕事を探している（求職活動中である）」が 33.3%と最も多くなっている。

【母親】



区分	人数	比率
仕事を探している（求職活動中である）	20	13.2%
子どもの預け先がないので仕事を探せない	3	2.0%
具体的に仕事をする予定がある	8	5.3%
子育てが落ち着いたら仕事がしたい	21	13.9%
時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい	42	27.8%
仕事をするつもりはない	14	9.3%
病気等のため働けない	25	16.6%
わからない	12	7.9%
無回答	6	4.0%
全体	151	100.0%

【父親】

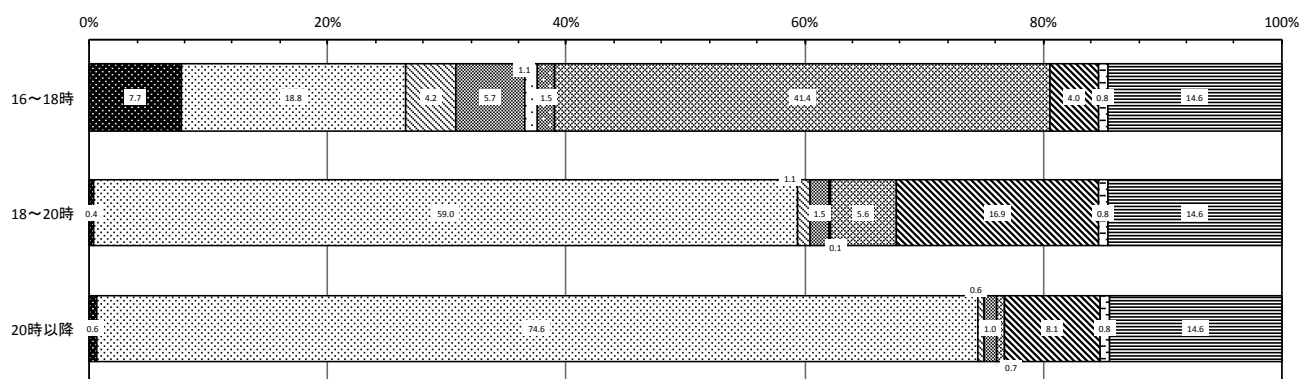


区分	人数	比率
仕事を探している（求職活動中である）」	4	33.3%
子どもの預け先がないので仕事を探せない	0	0.0%
具体的に仕事をする予定がある	1	8.3%
子育てが落ち着いたら仕事がしたい	1	8.3%
時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい	0	0.0%
仕事をするつもりはない	0	0.0%
病気等のため働けない	2	16.7%
わからない	0	0.0%
無回答	4	33.3%
全体	12	100.0%

問 9 日常的な子どもの時間帯ごとの過ごし方

平日の 16 時～18 時には、部活動などをしている子どもが 41.4%，18 時～20 時には塾・習い事に行っている子どもが 16.9%を占めた。

【平日】



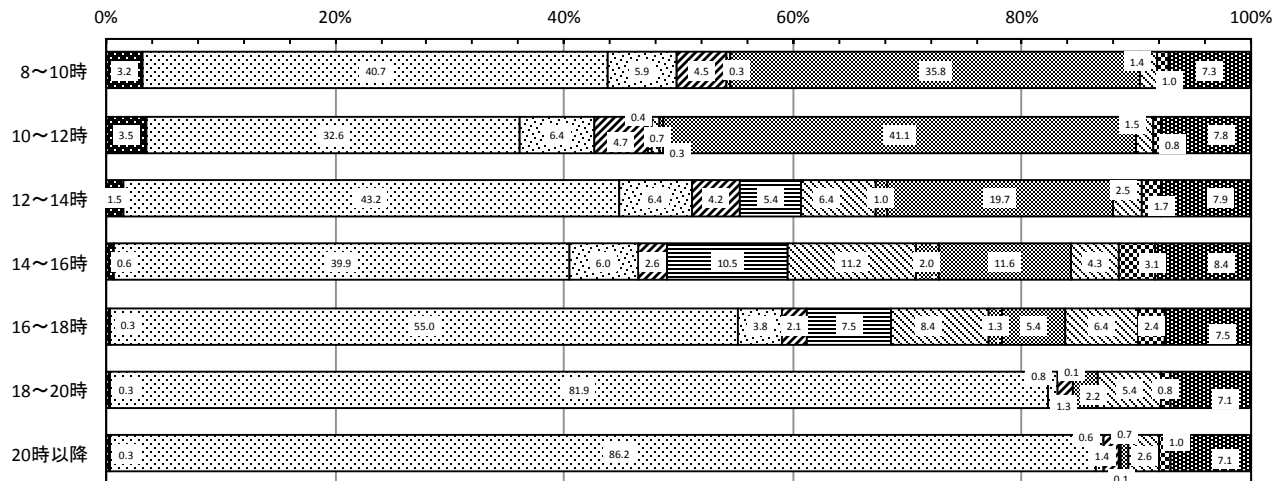
- 学校にいた
- 保護者や祖父母等の家族・親族(おとな)と過ごした
- 家で兄弟姉妹と子どもだけで過ごした
- 家でひとりで過ごした
- 友だちの家に行った
- 公園などで友だちと遊んでいた
- 部活動や地域活動(子ども会活動やスポーツ活動など)をしていた
- 学習塾や習い事に行っていた
- その他
- 無回答

区分	学校にいた		保護者や祖父母等の家族・親族(おとな)と過ごした		家で兄弟姉妹と子どもだけで過ごした		家でひとりで過ごした		友だちの家に行った		公園などで友だちと遊んでいた	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
16～18時	55	7.7%	135	18.8%	30	4.2%	41	5.7%	8	1.1%	11	1.5%
18～20時	3	0.4%	423	59.0%	8	1.1%	11	1.5%	0	0.0%	1	0.1%
20時以降	4	0.6%	535	74.6%	4	0.6%	8	1.1%	0	0.0%	0	0.0%

区分	児童館などの公共の施設にいた		部活動や地域活動(子ども会活動やスポーツ活動など)をしていた		学習塾や習い事に行っていた		その他		無回答		全体	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
16～18時	0	0.0%	297	41.4%	29	4.0%	6	0.8%	105	14.6%	717	100.0%
18～20時	0	0.0%	40	5.6%	121	16.9%	6	0.8%	104	14.5%	717	100.0%
20時以降	0	0.0%	5	0.7%	58	8.1%	6	0.8%	97	13.5%	717	100.0%

中学生生徒保護者

【土曜日】



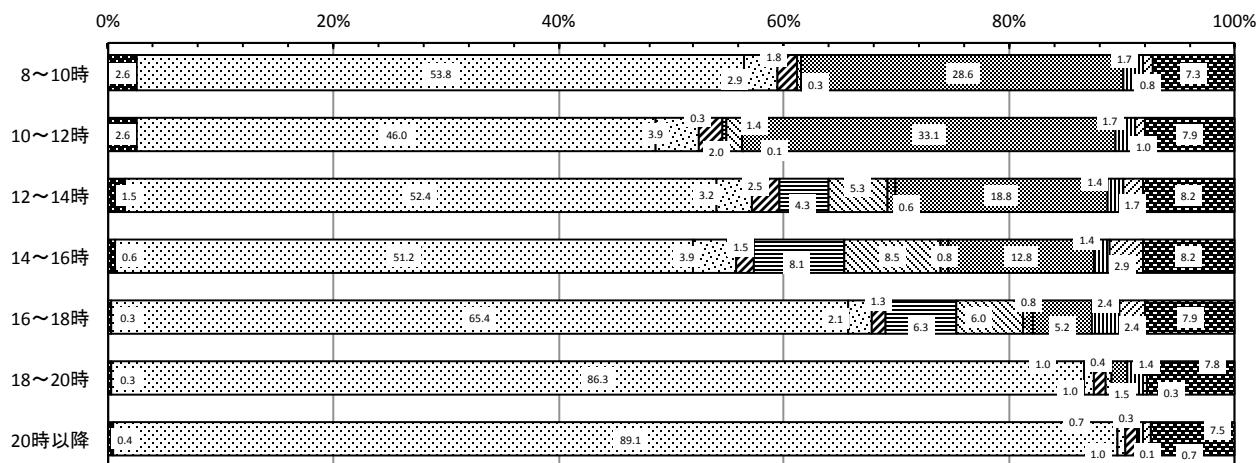
- 学校にいた
- ▣ 保護者や祖父母等の家族・親族(おとな)と過ごした
- ▤ 家で兄弟姉妹と子どもだけで過ごした
- ▥ 家でひとりで過ごした
- ▧ 友だちの家にいた
- ▨ 公園などで友だちと遊んでいた
- ▩ 児童館などの公共の施設にいた
- 部活動や地域活動(子ども会活動やスポーツ活動など)をしていた
- 学習塾や習い事に行っていた
- ▬ その他
- ▭ 無回答

区分	学校にいた		保護者や祖父母等の家族・親族(おとな)と過ごした		家で兄弟姉妹と子どもだけで過ごした		家でひとりで過ごした		友だちの家にいた		公園などで友だちと遊んでいた	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
8~10時	23	3.2%	292	40.7%	42	5.9%	32	4.5%	0	0.0%	2	0.3%
10~12時	25	3.5%	234	32.6%	46	6.4%	34	4.7%	3	0.4%	5	0.7%
12~14時	11	1.5%	310	43.2%	46	6.4%	30	4.2%	39	5.4%	46	6.4%
14~16時	4	0.6%	286	39.9%	43	6.0%	19	2.6%	75	10.5%	80	11.2%
16~18時	2	0.3%	394	55.0%	27	3.8%	15	2.1%	54	7.5%	60	8.4%
18~20時	2	0.3%	587	81.9%	6	0.8%	9	1.3%	0	0.0%	1	0.1%
20時以降	2	0.3%	618	86.2%	4	0.6%	10	1.4%	0	0.0%	0	0.0%

区分	児童館などの公共の施設にいた		部活動や地域活動(子ども会活動やスポーツ活動など)をしていた		学習塾や習い事に行っていた		その他		無回答		全体	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
8~10時	0	0.0%	257	35.8%	10	1.4%	7	1.0%	52	7.3%	717	100.0%
10~12時	2	0.3%	295	41.1%	11	1.5%	6	0.8%	56	7.8%	717	100.0%
12~14時	7	1.0%	141	19.7%	18	2.5%	12	1.7%	57	7.9%	717	100.0%
14~16時	14	2.0%	83	11.6%	31	4.3%	22	3.1%	60	8.4%	717	100.0%
16~18時	9	1.3%	39	5.4%	46	6.4%	17	2.4%	54	7.5%	717	100.0%
18~20時	0	0.0%	16	2.2%	39	5.4%	6	0.8%	51	7.1%	717	100.0%
20時以降	1	0.1%	5	0.7%	19	2.6%	7	1.0%	51	7.1%	717	100.0%

中学校生徒保護者

【日曜日】



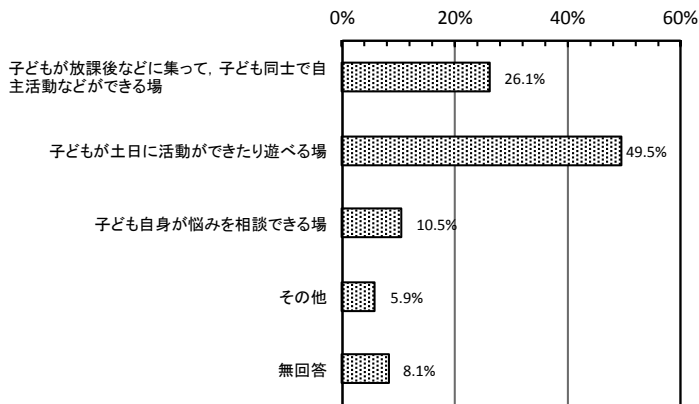
- 学校にいた
- ▣ 保護者や祖父母等の家族・親族(おとな)と過ごした
- ▣ 家で兄弟姉妹と子どもだけで過ごした
- ▣ 家でひとりで過ごした
- ▣ 友だちの家に行った
- ▣ 公園などで友だちと遊んでいた
- ▣ 児童館などの公共の施設にいた
- ▣ 部活動や地域活動(子ども会活動やスポーツ活動など)をしていた
- ▣ 学習塾や習い事に行っていた
- ▣ その他
- ▣ 無回答

区分	学校にいた		保護者や祖父母等の家族・親族(おとな)と過ごした		家で兄弟姉妹と子どもだけで過ごした		家でひとりで過ごした		友だちの家に行った		公園などで友だちと遊んでいた	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	人数	比率	人数	比率	人数
8~10時	19	2.6%	386	53.8%	21	2.9%	13	1.8%	0	0.0%	2	0.3%
10~12時	19	2.6%	330	46.0%	28	3.9%	14	2.0%	2	0.3%	10	1.4%
12~14時	11	1.5%	376	52.4%	23	3.2%	18	2.5%	31	4.3%	38	5.3%
14~16時	4	0.6%	367	51.2%	28	3.9%	11	1.5%	58	8.1%	61	8.5%
16~18時	2	0.3%	469	65.4%	15	2.1%	9	1.3%	45	6.3%	43	6.0%
18~20時	2	0.3%	619	86.3%	7	1.0%	7	1.0%	0	0.0%	3	0.4%
20時以降	3	0.4%	639	89.1%	5	0.7%	7	1.0%	0	0.0%	1	0.1%

区分	児童館などの公共の施設にいた		部活動や地域活動(子ども会活動やスポーツ活動など)をしていた		学習塾や習い事に行っていた		その他		無回答		全体	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	人数	比率	人数	比率	人数
8~10時	1	0.1%	205	28.6%	12	1.7%	6	0.8%	52	7.3%	717	100.0%
10~12時	1	0.1%	237	33.1%	12	1.7%	7	1.0%	57	7.9%	717	100.0%
12~14時	4	0.6%	135	18.8%	10	1.4%	12	1.7%	59	8.2%	717	100.0%
14~16時	6	0.8%	92	12.8%	10	1.4%	21	2.9%	59	8.2%	717	100.0%
16~18時	6	0.8%	37	5.2%	17	2.4%	17	2.4%	57	7.9%	717	100.0%
18~20時	0	0.0%	11	1.5%	10	1.4%	2	0.3%	56	7.8%	717	100.0%
20時以降	0	0.0%	1	0.1%	2	0.3%	5	0.7%	54	7.5%	717	100.0%

問 10 身近な地域で、子どもに、どのような場ができれば望ましいとお考えですか

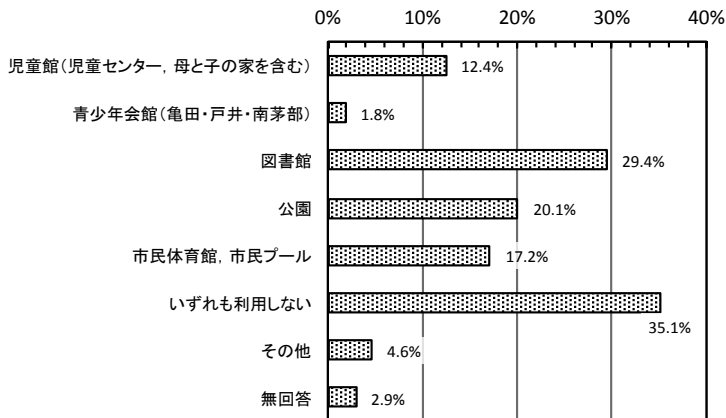
「子ども土日に活動ができたり遊べる場」が49.5%と過半数近くを占め、次いで「子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場」が26.1%となっている。



区分	人数	比率
子どもが放課後などに集って、子ども同士で自主活動などができる場	187	26.1%
子どもが土日に活動ができたり遊べる場	355	49.5%
子ども自身が悩みを相談できる場	75	10.5%
その他	42	5.9%
無回答	58	8.1%
全体	717	100.0%

問 11 子どもがよく利用する公共施設（複数回答）

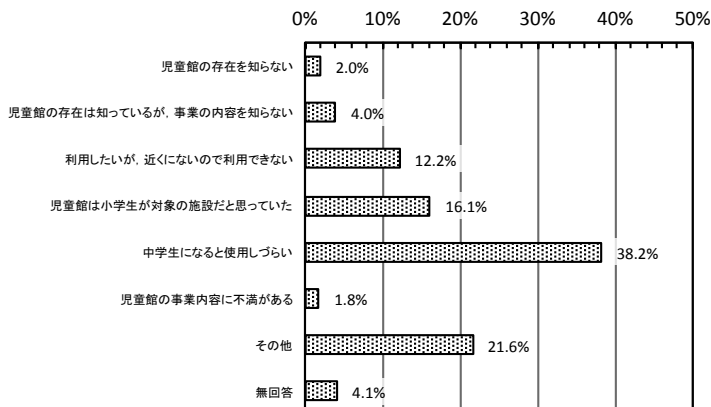
子どもがよく利用する公共施設は、「図書館」が29.4%で最も多い。



区分	人数	比率
児童館(児童センター、母と子の家を含む)	89	12.4%
青少年会館(亀田・戸井・南茅部)	13	1.8%
図書館	211	29.4%
公園	144	20.1%
市民体育館, 市民プール	123	17.2%
いずれも利用しない	252	35.1%
その他	33	4.6%
無回答	21	2.9%
全体	717	100.0%

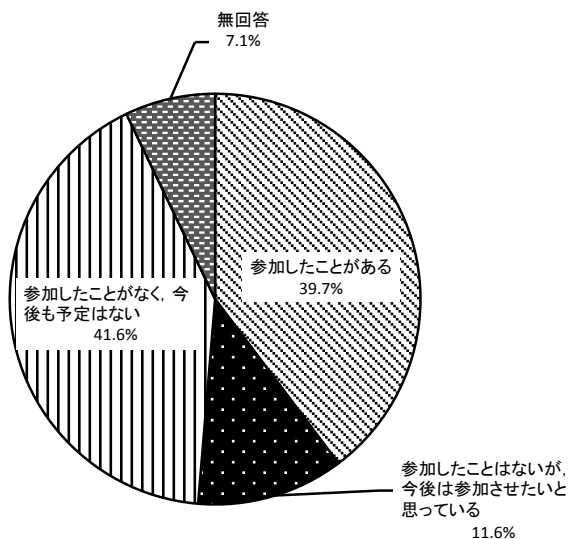
問 11-1 児童館を利用しない理由

児童館を利用しない理由としては、「中学生になると使用しづらい」が38.2%で最も多い。



区分	人数	比率
児童館の存在を知らない	12	2.0%
児童館の存在は知っているが、事業の内容を知らない	24	4.0%
利用したいが、近くにないので利用できない	74	12.2%
児童館は小学生が対象の施設だと思っていた	98	16.1%
中学生になると使用しづらい	232	38.2%
児童館の事業内容に不満がある	11	1.8%
その他	131	21.6%
無回答	25	4.1%
全体	607	100.0%

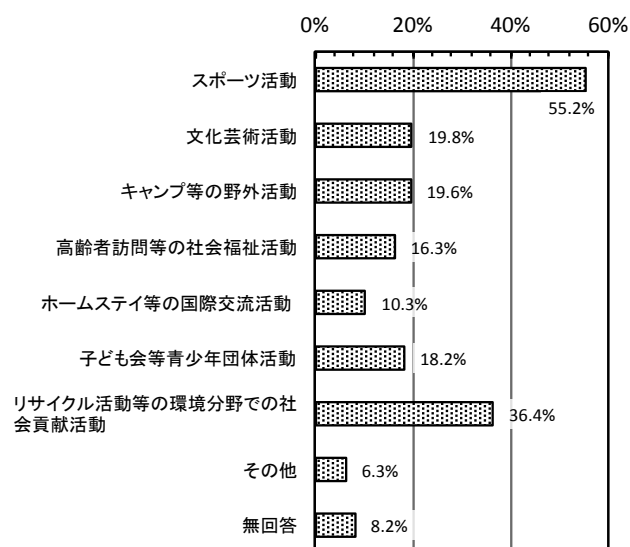
問 12 子どもの地域活動やグループ活動などの参加状況



39.7%の世帯が「参加したことがある」との回答であった。

区分	人数	比率
参加したことがある	285	39.7%
参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている	83	11.6%
参加したことがなく、今後は予定はない	298	41.6%
無回答	51	7.1%
全体	717	100.0%

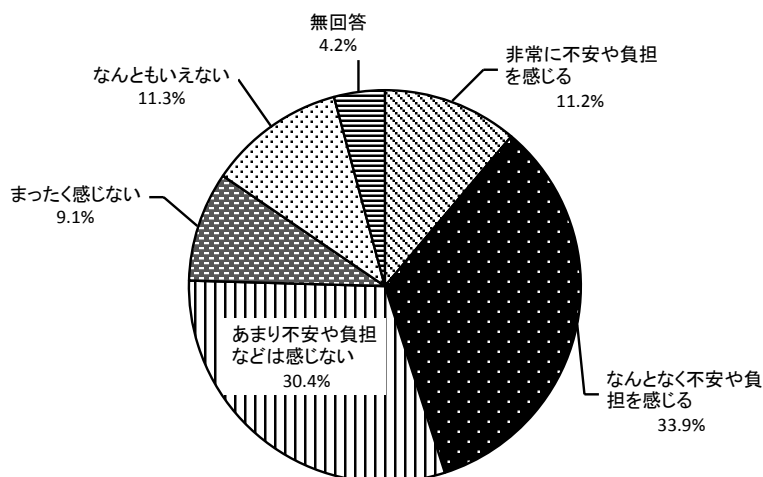
問 12-1 参加したことがある、もしくは今後参加させたい地域活動やグループ活動（複数回答）



「スポーツ活動」が最も多く、55.2%を占めた。

区分	人数	比率
スポーツ活動	203	55.2%
文化・音楽活動	73	19.8%
キャンプ等の野外活動	72	19.6%
高齢者訪問等の社会福祉活動	60	16.3%
ホームステイ等の国際交流活動	38	10.3%
子ども会等青少年団体活動	67	18.2%
リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動	134	36.4%
その他	23	6.3%
無回答	30	8.2%
全体	368	

問 13 子育てに関して不安や負担などを感じますか

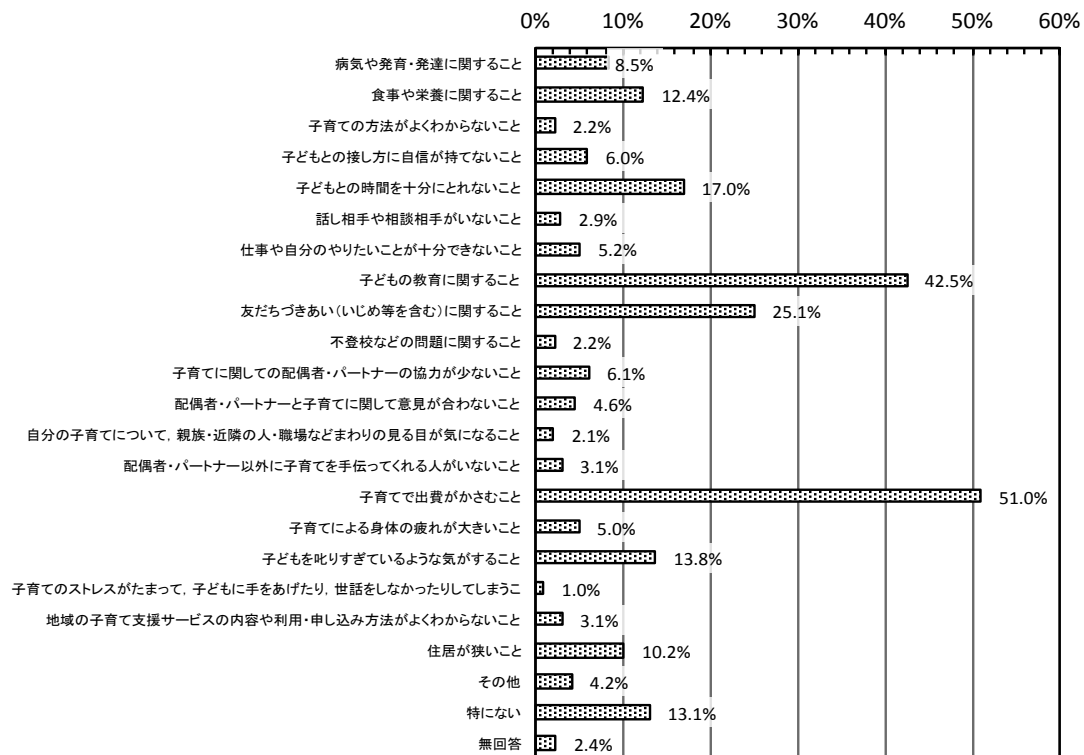


45.1%の世帯で感じると回答している一方、39.5%の世帯では感じないと回答している。

区分	人数	比率
非常に不安や負担を感じる	80	11.2%
なんとなく不安や負担を感じる	243	33.9%
あまり不安や負担などは感じない	218	30.4%
まったく感じない	65	9.1%
なんともいえない	81	11.3%
無回答	30	4.2%
全体	717	100.0%

問 14 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか（5 つまで）

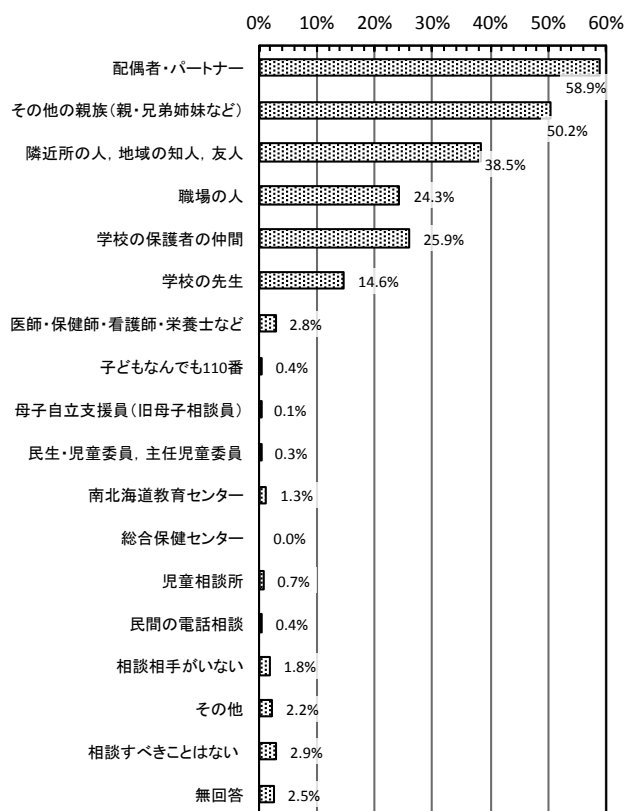
「子育てで出費がかさむこと」(51.0%)，次いで「子どもの教育に関すること」が(42.5%)，「友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること」(25.1%)の順になっている。



区分	人数	比率
病気や発育・発達に関すること	61	8.5%
食事や栄養に関すること	89	12.4%
子育ての方法がよくわからないこと	16	2.2%
子どもとの接し方に自信が持てないこと	43	6.0%
子どもとの時間を十分にとれないこと	122	17.0%
話し相手や相談相手がないこと	21	2.9%
仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	37	5.2%
子どもの教育に関すること	305	42.5%
友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	180	25.1%
不登校などの問題に関すること	16	2.2%
子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	44	6.1%
配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	33	4.6%
自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること	15	2.1%
配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	22	3.1%
子育てで出費がかさむこと	366	51.0%
子育てによる身体の疲れが大きいこと	36	5.0%
子どもを叱りすぎているような気がする	99	13.8%
子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	7	1.0%
地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	22	3.1%
住居が狭いこと	73	10.2%
その他	30	4.2%
特にない	94	13.1%
無回答	17	2.4%
全体	717	100.0%

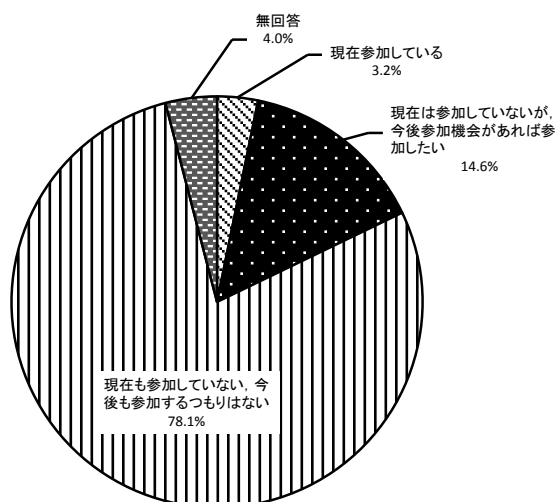
問 15 子育てに関する悩みや不安をどなたに相談しています(いました)か (複数回答)

「配偶者・パートナー」(58.9%),「その他の親族(親・兄弟姉妹など)」が最も多く 50.2%, 次いで「隣近所の人, 地域の知人, 友人」が 38.5%となっている。



区分	人数	比率
配偶者・パートナー	422	58.9%
その他の親族(親・兄弟姉妹など)	360	50.2%
隣近所の人, 地域の知人, 友人	276	38.5%
職場の人	174	24.3%
学校の保護者の仲間	186	25.9%
学校の先生	105	14.6%
医師・保健師・看護師・栄養士など	20	2.8%
子どもなんでも 110 番	3	0.4%
母子自立支援員(旧母子相談員)	1	0.1%
民生・児童委員, 主任児童委員	2	0.3%
南北海道教育センター	9	1.3%
総合保健センター	0	0.0%
児童相談所	5	0.7%
民間の電話相談	3	0.4%
相談相手がない	13	1.8%
その他	16	2.2%
相談すべきことはない	21	2.9%
無回答	18	2.5%
全体	717	

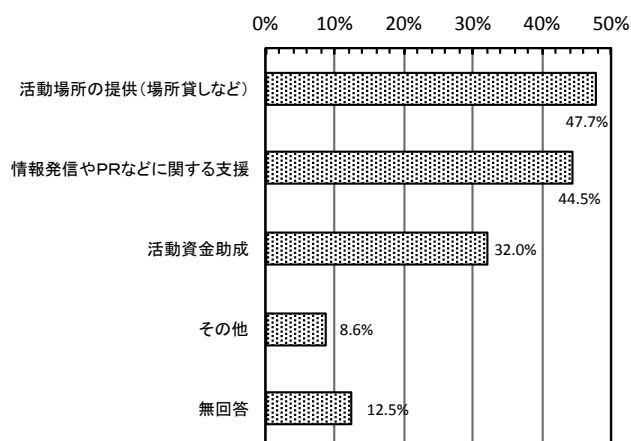
問 16 子育てに関するサークル, ボランティアなど, 地域の自主的な活動に参加していますか



全体の 3.2%は「現在参加している」が, 78.1%の世帯では, 「現在は参加しておらず, 今後も参加するつもりはない」との結果となった。

区分	人数	比率
現在参加している	23	3.2%
現在は参加していないが, 今後参加機会があれば参加したい	105	14.6%
現在は参加していない, 今後も参加するつもりはない	560	78.1%
無回答	29	4.0%
全体	717	100.0%

問 16-1 「現在参加している」または「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」と回答した人で、自主活動をしていくにあたってどのようなことが必要だと思いますか（複数回答）

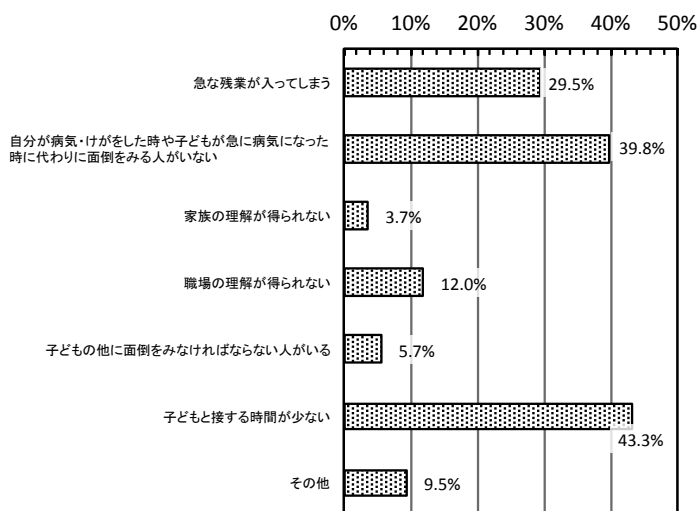


「活動場所の提供」が 47.7%と最も多く、次いで「情報発信やPRなどに関する支援」が 44.5%となっている。

区分	人数	比率
活動場所の提供(場所貸しなど)	61	47.7%
情報発信やPRなどに関する支援	57	44.5%
活動資金助成	41	32.0%
その他	11	8.6%
無回答	16	12.5%
全体	128	

問 17 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか（3 つまで）

「子どもと接する時間が少ない」が 43.3%と最も多く、次いで「自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が 39.8%となっている。



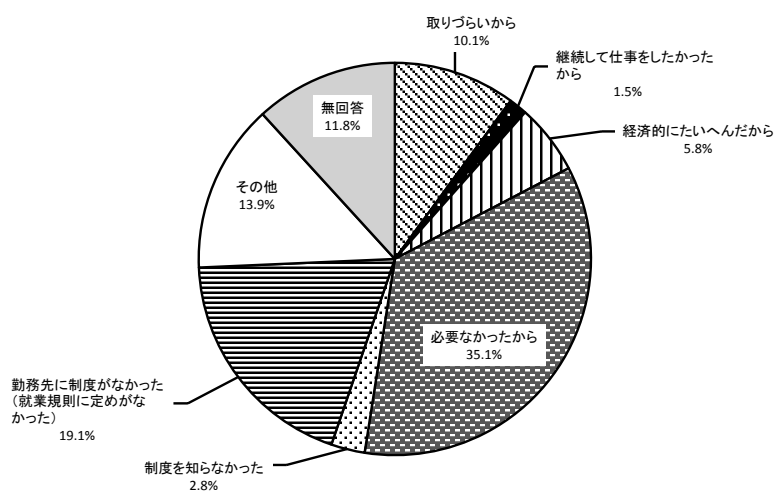
区分	人数	比率
急な残業が入ってしまう	177	29.5%
自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない	239	39.8%
家族の理解が得られない	22	3.7%
職場の理解が得られない	72	12.0%
子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	34	5.7%
子どもと接する時間が少ない	260	43.3%
その他	57	9.5%
全体	601	

問 18 産休・育児休業・介護休暇などの制度を利用したことがありますか

産休は全体の 22.3%，育児休業は 12.6%，介護休暇は 1.3%の世帯で「利用した」との回答が得られた。

区分	産休		育児休業		介護休暇	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
利用した	134	22.3%	76	12.6%	8	1.3%
利用しなかった	376	62.6%	418	69.6%	425	70.7%
無回答	91	15.1%	107	17.8%	168	28.0%
全体	601	100.0%	601	100.0%	601	100.0%

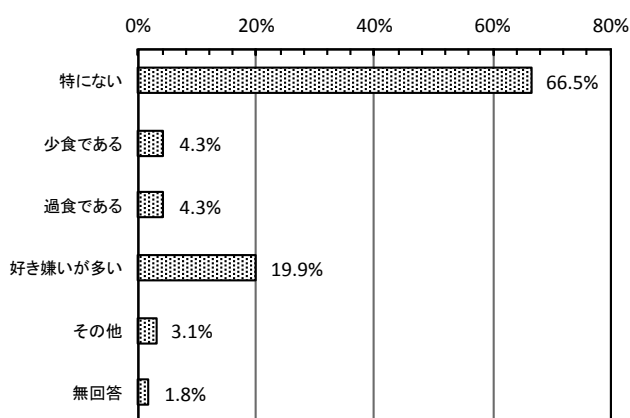
問 18-1 産休・育児休業・介護休暇などの制度を利用しなかった理由



「必要なかったから」が最も多く 35.1%，次いで「勤務先に制度がなかったため」が 19.1%と続いている。

区分	人数	比率
取りづらいから	47	10.1%
継続して仕事をしたかったから	7	1.5%
経済的にたいへんだから	27	5.8%
必要なかったから	164	35.1%
制度を知らなかった	13	2.8%
勤務先に制度がなかった	89	19.1%
その他	65	13.9%
無回答	55	11.8%
全体	467	100.0%

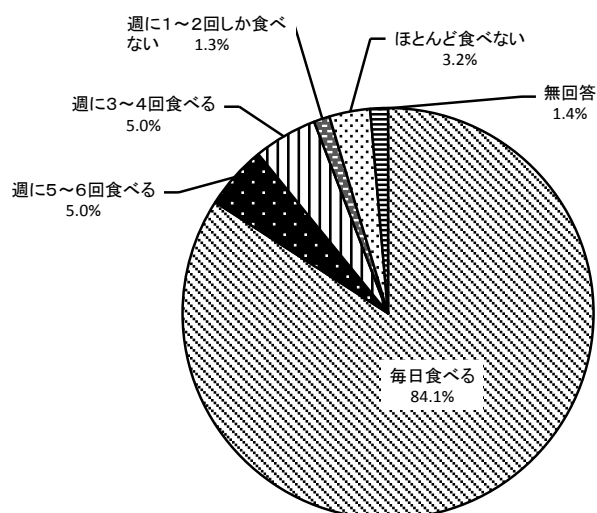
問 19 子どもの食事について心配なことはありますか



「特にない」(66.5%)が半数を超え，次いで「好き嫌いが多い」が 19.9%と続いている。

区分	人数	比率
特にない	477	66.5%
少食である	31	4.3%
過食である	31	4.3%
好き嫌いが多い	143	19.9%
その他	22	3.1%
無回答	13	1.8%
全体	717	100.0%

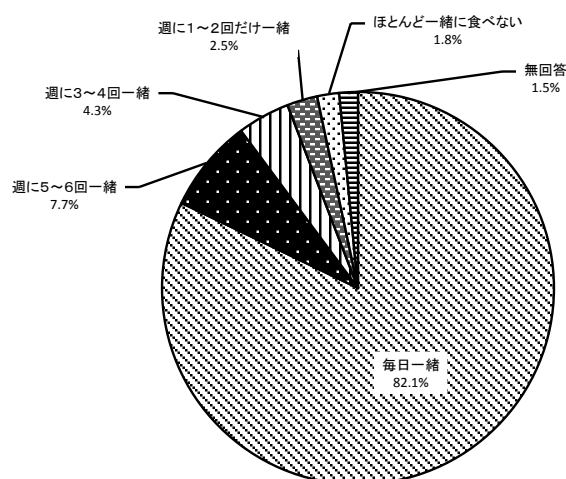
問 20 子どもの朝食のとり方



「毎日食べる」が全体の 84.1%で，「週に5～6回食べる」を含めれば，全体の約 9 割がほぼ朝食を食べているといえる。

区分	人数	比率
毎日食べる	603	84.1%
週に5～6回食べる	36	5.0%
週に3～4回食べる	36	5.0%
週に1～2回しか食べない	9	1.3%
ほとんど食べない	23	3.2%
無回答	10	1.4%
全体	717	100.0%

問 21 1日1回は家族と一緒に食事をしていますか

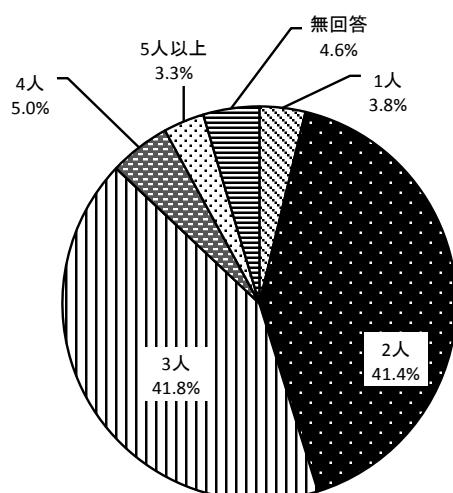


「毎日一緒」が全体の 82.1%で、「週に 5～6 日一緒」を含めれば全体の 9 割近くがほぼ 1 日に 1 回は家族と一緒に食事をとっている。

区分	人数	比率
毎日一緒	589	82.1%
週に 5～6 回一緒	55	7.7%
週に 3～4 回一緒	31	4.3%
週に 1～2 回だけ一緒	18	2.5%
ほとんど一緒に食べない	13	1.8%
無回答	11	1.5%
全体	717	100.0%

問 22 理想的な子供の数, 現実に持たい子供の数

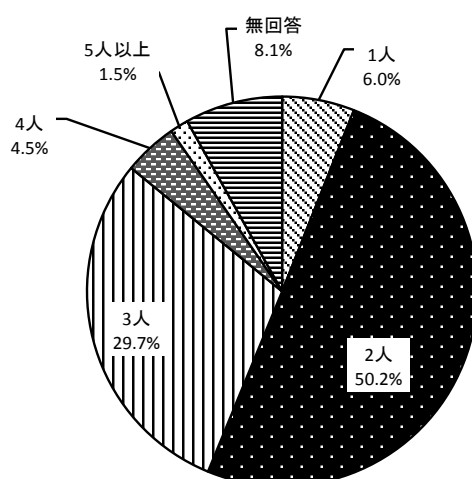
【理想的な子どもの数】



「3人」が最も多い 41.8%, 次いで「2人」が 41.4%, 「4人」が 5.0%となっている。

区分	人数	比率
1人	27	3.8%
2人	297	41.4%
3人	300	41.8%
4人	36	5.0%
5人以上	24	3.3%
無回答	33	4.6%
全体	717	100.0%

【現実に持たい子どもの数】

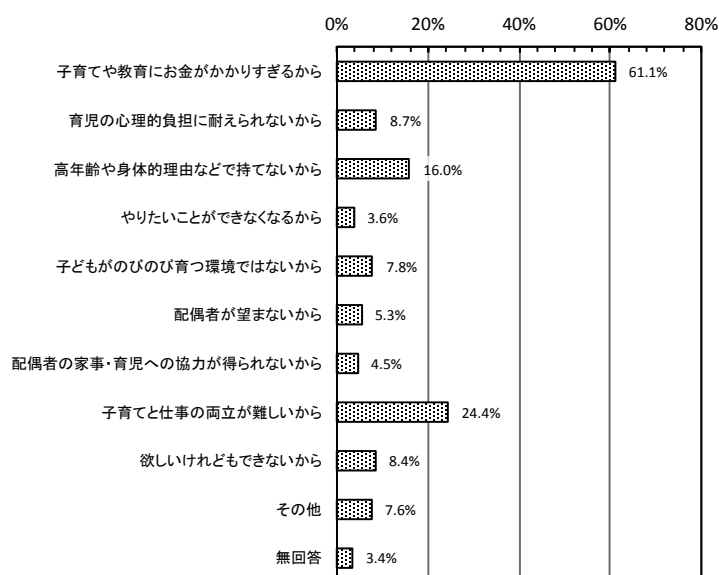


「2人」が最も多く 50.2%, 次いで「3人」が 29.7%, 「1人」が 6.0%となっている。

区分	人数	比率
1人	43	6.0%
2人	360	50.2%
3人	213	29.7%
4人	32	4.5%
5人以上	11	1.5%
無回答	58	8.1%
全体	717	100.0%

問 22-1 現実に持たい子どもの数が、理想的な子どもの数より少ない理由（3 つまで）

「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が最も多く、61.1%となっている。

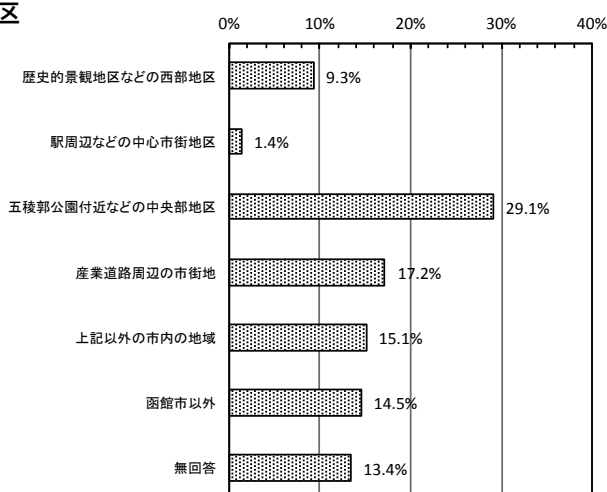


区分	人数	比率
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	218	61.1%
育児の心理的負担に耐えられないから	31	8.7%
高年齢や身体的理由などで持てないから	57	16.0%
やりたいことができなくなるから	13	3.6%
子どもがのびのび育つ環境ではないから	28	7.8%
配偶者が望まないから	19	5.3%
配偶者の家事・育児への協力が得られないから	16	4.5%
子育てと仕事の両立が難しいから	87	24.4%
欲しいけれどもできないから	30	8.4%
その他	27	7.6%
無回答	12	3.4%
全体	357	

問 23 子育てに適した地区とその理由

子育てに適した地区については、「五稜郭公園付近などの中央部地区」が最も多く29.1%，次いで「産業道路周辺の市街地」が17.2%と続いている。

【地区】



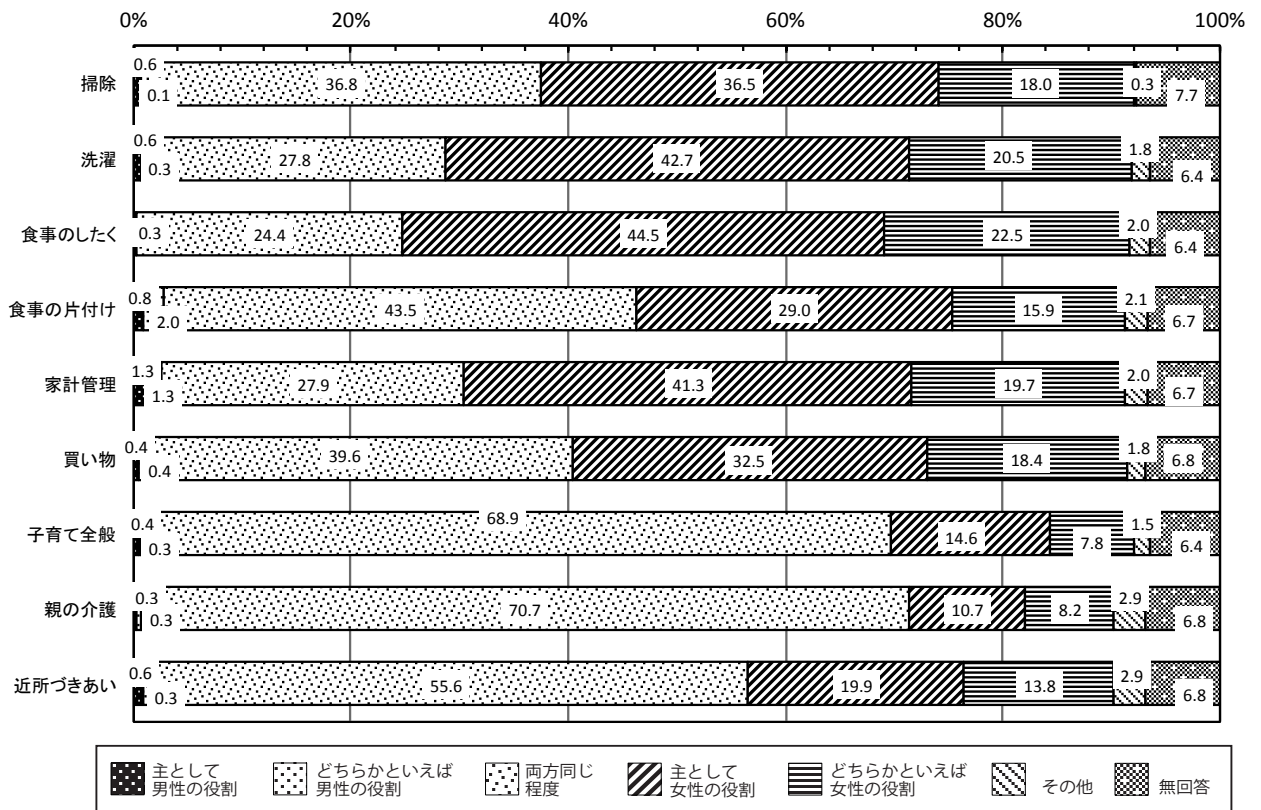
区分	人数	比率
歴史的景観地区などの西部地区	67	9.3%
駅周辺などの中心市街地区	10	1.4%
五稜郭公園付近などの中央部地区	209	29.1%
産業道路周辺の市街地	123	17.2%
上記以外の市内の地域	108	15.1%
函館市以外	104	14.5%
無回答	96	13.4%
全体	717	100.0%

【理由】

区分	人数	比率
保育所や児童館、学校などの施設が充実している	125	17.4%
図書館や博物館などの社会教育施設が充実している	159	22.2%
公園や緑地などの遊びスペースが充実している	212	29.6%
その他	109	15.2%
無回答	112	15.6%
全体	717	100.0%

問 24 望ましいと思われる男女の役割分担

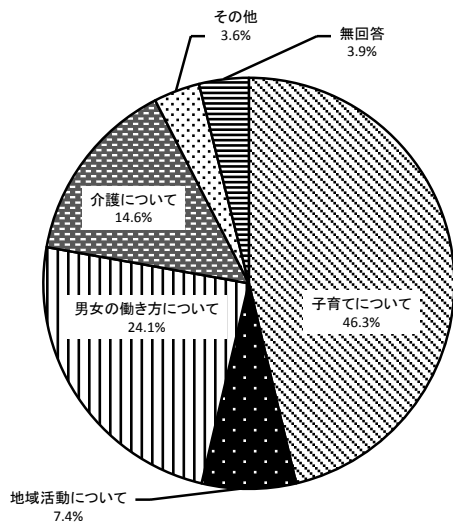
「両方同じ程度」という回答が、「①掃除」、「④食事の片付け」、「⑥買い物」、「⑦子育て全般」、「⑧親の介護」、「⑨近所づきあい」となっている。



区分	主として男性		どちらかといえば男性		両方同じ程度		主として女性		どちらかといえば女性		その他		無回答		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
掃除	4	0.6	1	0.1	264	36.8	262	36.5	129	18.0	2	0.3	55	7.7	717	100.0
洗濯	4	0.6	2	0.3	199	27.8	306	42.7	147	20.5	13	1.8	46	6.4	717	100.0
食事のしたく	2	0.3	0	0.0	175	24.4	319	44.5	161	22.5	14	2.0	46	6.4	717	100.0
食事の片付け	6	0.8	14	2.0	312	43.5	208	29.0	114	15.9	15	2.1	48	6.7	717	100.0
家計管理	9	1.3	9	1.3	200	27.9	296	41.3	141	19.7	14	2.0	48	6.7	717	100.0
買い物	3	0.4	3	0.4	284	39.6	233	32.5	132	18.4	13	1.8	49	6.8	717	100.0
子育て全般	3	0.4	2	0.3	494	68.9	105	14.6	56	7.8	11	1.5	46	6.4	717	100.0
親の介護	2	0.3	2	0.3	507	70.7	77	10.7	59	8.2	21	2.9	49	6.8	717	100.0
近所づきあい	4	0.6	2	0.3	399	55.6	143	19.9	99	13.8	21	2.9	49	6.8	717	100.0

問 25 男女共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきことは何ですか

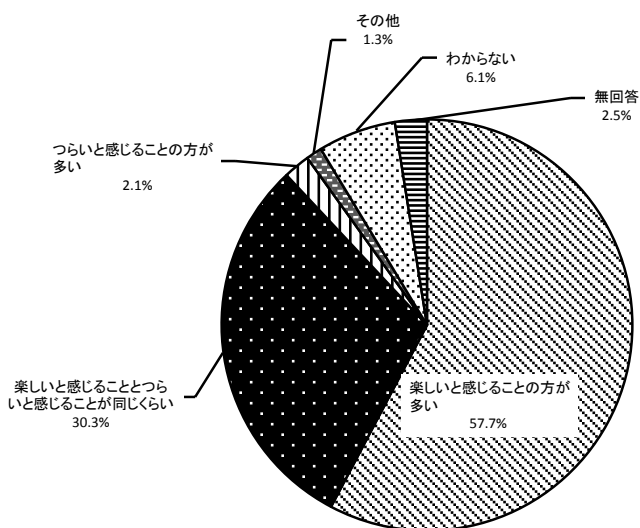
「子育てについて」が 46.3%と最も多く、次いで「男女の働き方について」が 24.1%となっている。



区分	人数	比率
子育てについて	332	46.3%
地域活動について	53	7.4%
男女の働き方について	173	24.1%
介護について	105	14.6%
その他	26	3.6%
無回答	28	3.9%
全体	717	100.0%

問 26 子育てを楽しんでいることが多いか、つらいと感じることが多いか

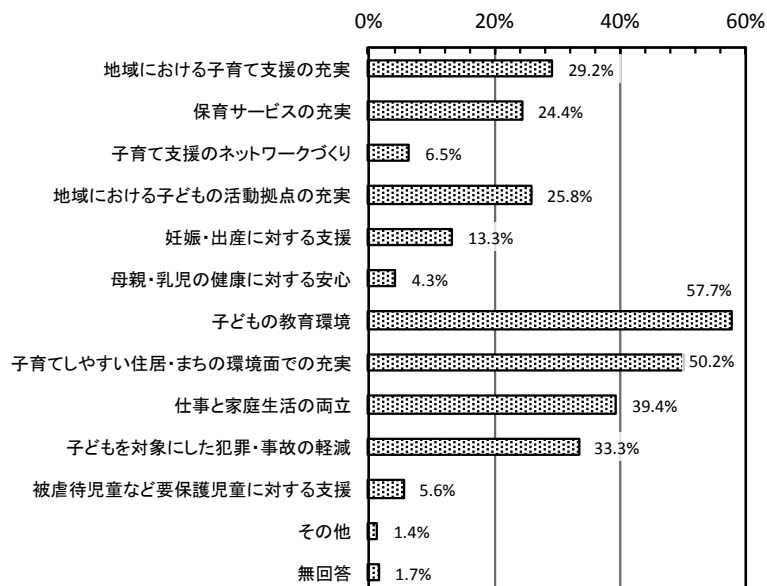
「楽しいと感じることの方が多い」が 57.7%, 次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が 30.3%となっている



区分	人数	比率
楽しいと感じることの方が多い	414	57.7%
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	217	30.3%
つらいと感じることの方が多い	15	2.1%
その他	9	1.3%
わからない	44	6.1%
無回答	18	2.5%
全体	717	100.0%

問 26-1 子育てを「楽しいと感じる事が多い」と回答した人で、子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか（複数回答）

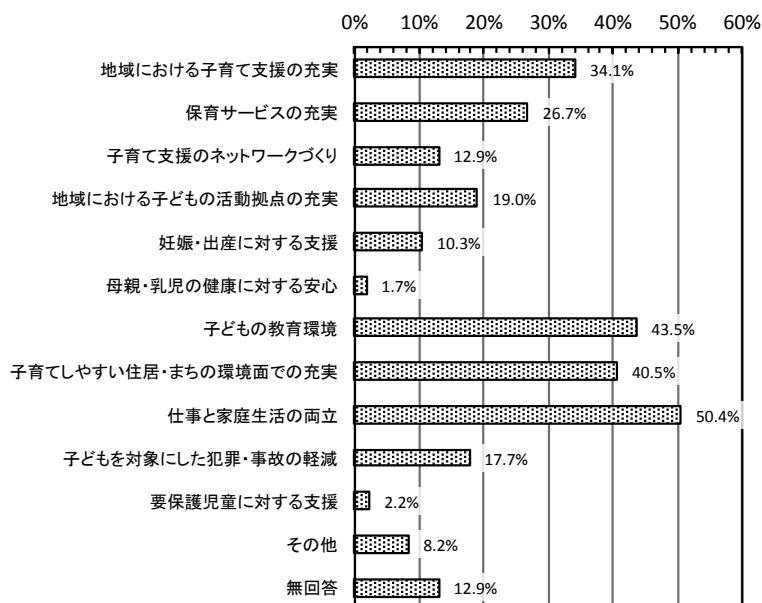
「子どもの教育環境」が 57.7%，次いで「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 50.2%となっている。



区分	人数	比率
地域における子育て支援の充実	121	29.2%
保育サービスの充実	101	24.4%
子育て支援のネットワークづくり	27	6.5%
地域における子どもの活動拠点の充実	107	25.8%
妊娠・出産に対する支援	55	13.3%
母親・乳児の健康に対する安心	18	4.3%
子どもの教育環境	239	57.7%
子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	208	50.2%
仕事と家庭生活の両立	163	39.4%
子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	138	33.3%
被虐待児童など要保護児童に対する支援	23	5.6%
その他	6	1.4%
無回答	7	1.7%
全体	414	

問 26-2 子育てを「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」または「つらいと感じることの方が多く」と回答した人で、子育てのつらさを解消するために必要なことは何ですか（複数回答）

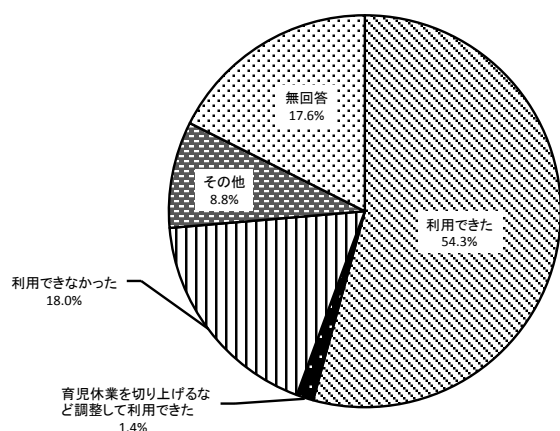
「仕事と家庭生活の両立」が 50.4%，次いで「子どもの教育環境」が 43.5%となっている。



区分	人数	比率
地域における子育て支援の充実	79	34.1%
保育サービスの充実	62	26.7%
子育て支援のネットワークづくり	30	12.9%
地域における子どもの活動拠点の充実	44	19.0%
妊娠・出産に対する支援	24	10.3%
母親・乳児の健康に対する安心	4	1.7%
子どもの教育環境	101	43.5%
子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	94	40.5%
仕事と家庭生活の両立	117	50.4%
子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	41	17.7%
被虐待児童など要保護児童に対する支援	5	2.2%
その他	19	8.2%
無回答	30	12.9%
全体	232	

問 27 希望した時期に希望した保育サービスを利用することができましたか

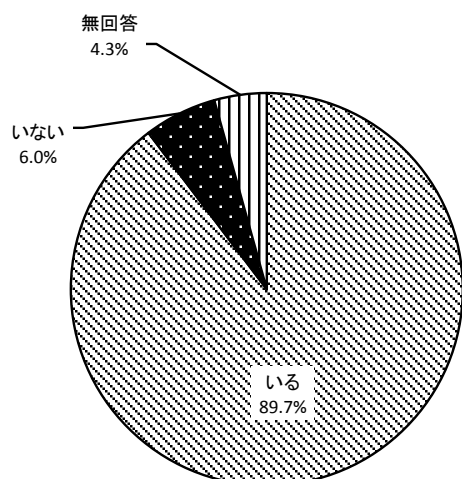
「利用できた」が 54.3%と最も多い回答となっている。



区分	人数	比率
利用できた	389	54.3%
育児休業を切り上げるなど調整して利用できた	10	1.4%
利用できなかった	129	18.0%
その他	63	8.8%
無回答	126	17.6%
全体	717	100.0%

問 28 子育てについて、気軽に相談できる人がいますか

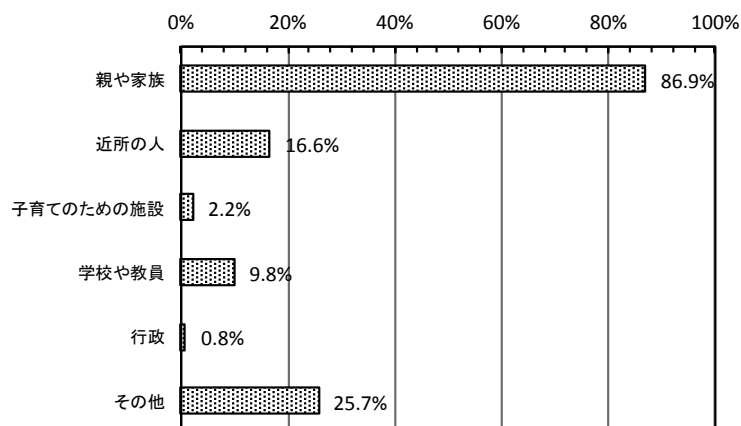
89.7%が気軽に相談できる人がいると回答している。



区分	人数	比率
いる	643	89.7%
いない	43	6.0%
無回答	31	4.3%
全体	717	100.0%

【相談できる人】(複数回答)

「親や家族」が 86.9%, 次いで「その他」が 25.7%, 「近所の人」が 16.6%と続いている。

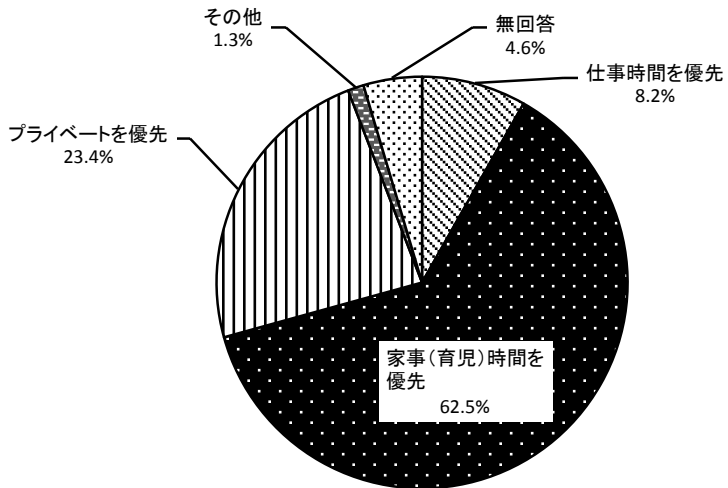


区分	人数	比率
親や家族	559	86.9%
近所の人	107	16.6%
子育てのための施設	14	2.2%
学校や教員	63	9.8%
行政	5	0.8%
その他	165	25.7%
全体	643	

問 29 生活の中の優先度

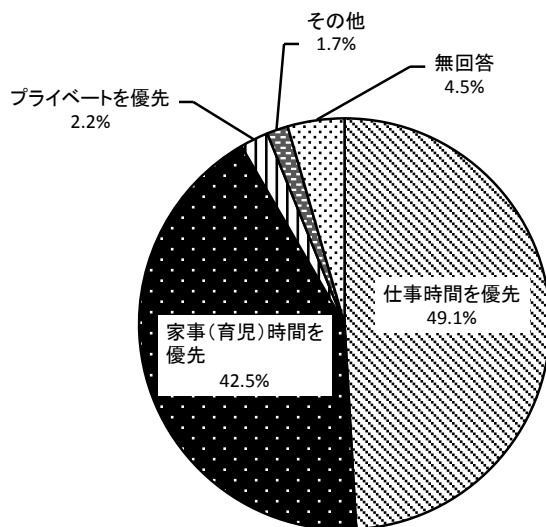
希望が、「家事(育児)時間を優先」(62.5%)、「プライベートを優先」(23.4%)の順になっている。現実には、「仕事時間を優先」(49.1)、「家事(育児)時間を優先」(42.5%)の順になっている。

【希望】



区分	人数	比率
仕事時間を優先	59	8.2%
家事(育児)時間を優先	448	62.5%
プライベートを優先	168	23.4%
その他	9	1.3%
無回答	33	4.6%
全体	717	100.0%

【現実】



区分	人数	比率
仕事時間を優先	352	49.1%
家事(育児)時間を優先	305	42.5%
プライベートを優先	16	2.2%
その他	12	1.7%
無回答	32	4.5%
全体	717	100.0%

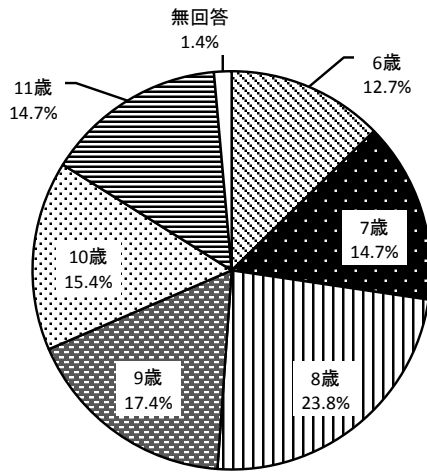
(4)小学校児童

小学校児童に係る調査項目

分 類	問番号	項 目	ページ
属性	問 1	年齢	121
	問 2	学年	121
	問 3	性別	121
	問 4	同居の状況	122
普段の生活	問 5	平日の放課後、勉強(塾を含む)やゲームをしたり、テレビ、インターネットを見たりする時間	123
	問 6	平日の放課後の主な居場所	124
	問 7	休日の過ごし方	124
	問 8	近所にどのような遊び場がほしいですか	125
	問 9	よく遊ぶ友だち	125
	問 10	いつも遊んでいる友だちの数	126
不安や悩み	問 11	不安や悩みは何ですか	126
	問 12	誰かにいやなことをされたり、言われたりしてひどく傷ついたことがありますか	127
	問 13	不安や悩みを誰に相談しますか	127
家族生活	問 14	お母さんやお父さんと話し合ったり、一緒に遊んだりする時間	128
	問 15	お母さんやお父さんにしてほしいこと	128
児童館	問 16	児童館の利用状況	129
	問 16-1	児童館行事の参加実績・意向	129
スポーツ活動	問 17	スポーツ活動をしていますか	130
	問 17-1	スポーツの種目	130
社会活動	問 18	ボランティアについてどう思いますか	131
	問 18-1	どのようなボランティアをしたいですか	131
防犯	問 19	家族の人から、見知らぬ人に声をかけられたり、あとをつけられたときに、どのようにしたらよいか教えられましたか	131
	問 20	知らない人に声をかけられたり、あとをつけられたことがありますか	132
	問 20-1	知らない人に声をかけられたり、あとをつけられたのはどのような時ですか	132
	問 20-2	知らない人に声をかけられたり、あとをつけられた時、どのようにしましたか	132
将来のこと	問 21	大人になったら何になりたいですか	133
	問 22	将来の夢や目標	134
	問 23	函館がどのようなまちになってほしいと思いますか	134
自由意見	問 24	自由意見	

問 1 年齢

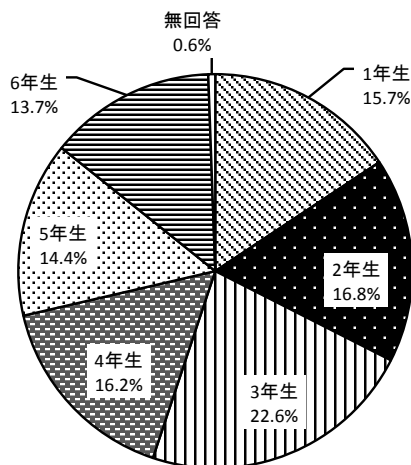
「8 歳」が 23.8%、「9 歳」が 17.4%、「10 歳」が 15.4%となっている。



区分	人数	比率
6 歳	89	12.7%
7 歳	103	14.7%
8 歳	167	23.8%
9 歳	122	17.4%
10 歳	108	15.4%
11 歳	103	14.7%
無回答	10	1.4%
全体	702	100.0%

問 2 学年

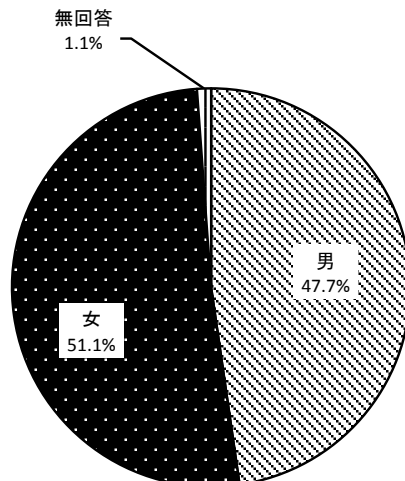
「3年生」が 22.6%、「2年生」が 16.8%、「4年生」が 16.2%となっている。



区分	人数	比率
1 年生	110	15.7%
2 年生	118	16.8%
3 年生	159	22.6%
4 年生	114	16.2%
5 年生	101	14.4%
6 年生	96	13.7%
無回答	4	0.6%
全体	702	100.0%

問 3 性別

ほぼ男女同数となっている。

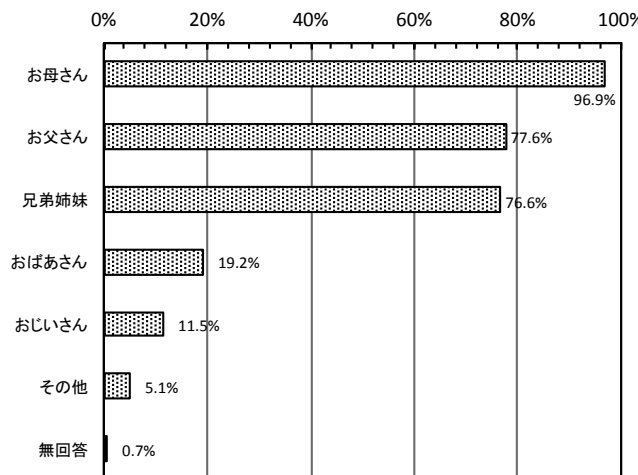


区分	人数	比率
男	335	47.7%
女	359	51.1%
無回答	8	1.1%
全体	702	100.0%

問 4 同居の状況

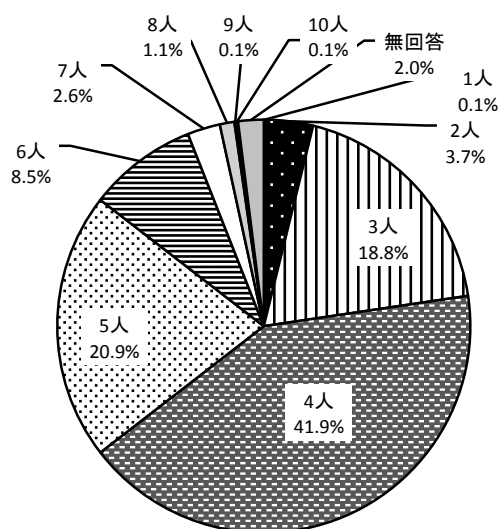
「母親」とは 96.9%、「父親」とは 77.6%、「兄弟姉妹」とは 76.6%となっている。
また、同居家族数をみると、全体の 41.9%が 4 人、次いで 5 人が 20.9%、3 人が 18.8%で続いている。

【同居家族】(複数回答)



区分	人数	比率
お母さん	680	96.9%
お父さん	545	77.6%
兄弟姉妹	538	76.6%
おばあさん	135	19.2%
おじいさん	81	11.5%
その他	36	5.1%
無回答	5	0.7%
全体	702	

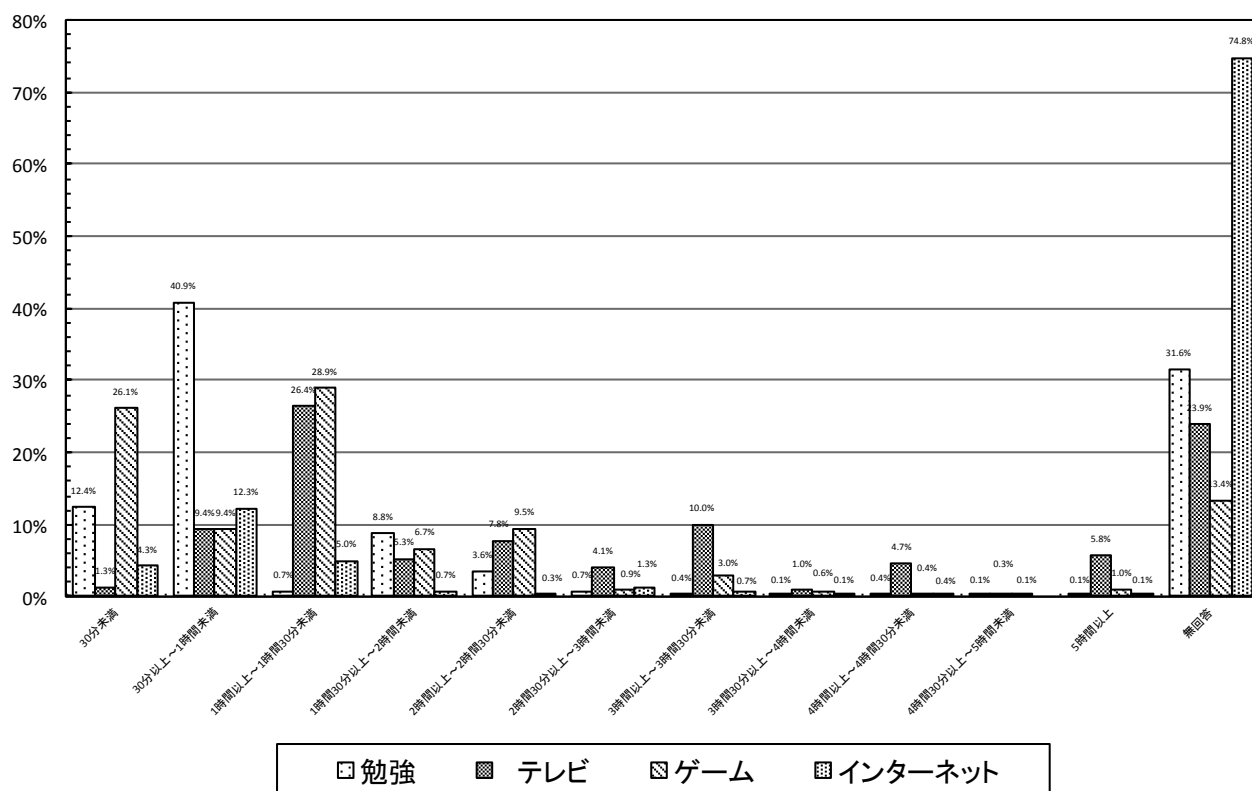
【人数】



区分	人数	比率
1 人	1	0.1%
2 人	26	3.7%
3 人	132	18.8%
4 人	294	41.9%
5 人	147	20.9%
6 人	60	8.5%
7 人	18	2.6%
8 人	8	1.1%
9 人	1	0.1%
10 人	1	0.1%
無回答	14	2.0%
全体	702	100.0%

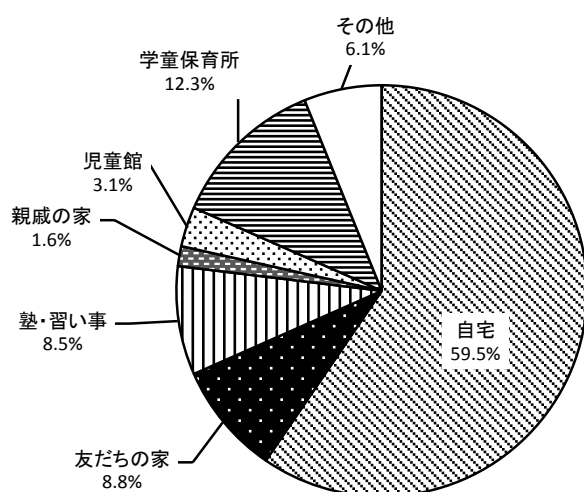
問 5 平日の放課後、勉強(塾を含む)やゲームをしたり、テレビを見たりする時間

それぞれの最も多い時間を見ると、勉強は「30分以上1時間未満」が40.9%、テレビは「1時間以上1時間30分未満」が26.4%、インターネットは「30分以上1時間未満」が12.3%となっている。



区分	勉強		テレビ		ゲーム		インターネット	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
30分未満	87	12.4%	9	1.3%	183	26.1%	30	4.3%
30分以上1時間未満	287	40.9%	66	9.4%	66	9.4%	86	12.3%
1時間以上1時間30分未満	5	0.7%	185	26.4%	203	28.9%	35	5.0%
1時間30分以上2時間未満	62	8.8%	37	5.3%	47	6.7%	5	0.7%
2時間以上2時間30分未満	25	3.6%	55	7.8%	67	9.5%	2	0.3%
2時間30分以上3時間未満	5	0.7%	29	4.1%	6	0.9%	9	1.3%
3時間以上3時間30分未満	3	0.4%	70	10.0%	21	3.0%	5	0.7%
3時間30分以上4時間未満	1	0.1%	7	1.0%	4	0.6%	1	0.1%
4時間以上4時間30分未満	3	0.4%	33	4.7%	3	0.4%	3	0.4%
4時間30分以上5時間未満	1	0.1%	2	0.3%	1	0.1%	0	0.0%
5時間以上	1	0.1%	41	5.8%	7	1.0%	1	0.1%
無回答	222	31.6%	168	23.9%	94	13.4%	525	74.8%
全体	702	100.0%	702	100.0%	702	100.0%	702	100.0%

問 6 平日の放課後の主な居場所

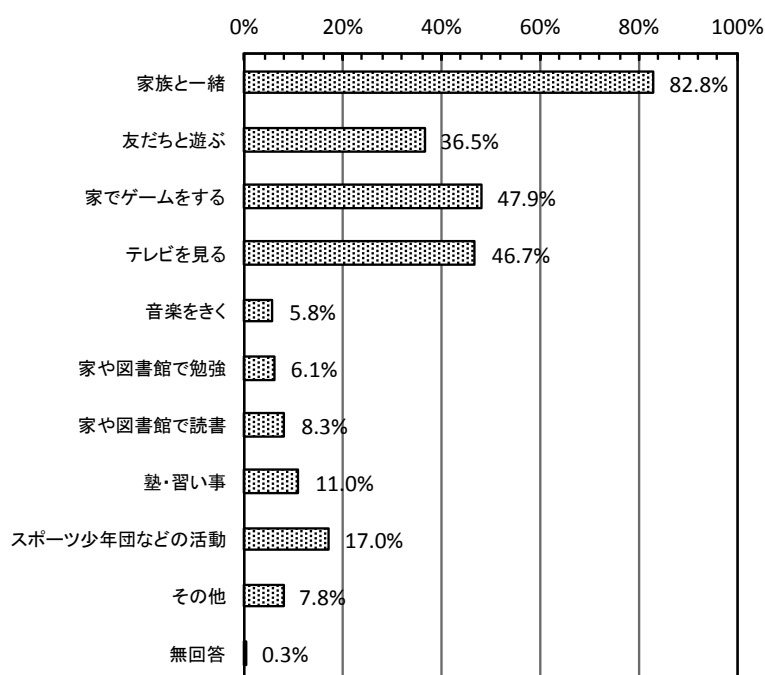


「自宅」が59.5%と最も多く、次いで「学童保育所」が12.3%、「友だちの家」が8.8%と続いている。

区分	人数	比率
自宅	418	59.5%
友だちの家	62	8.8%
塾・習い事	60	8.5%
親戚の家	11	1.6%
児童館	22	3.1%
学童保育所	86	12.3%
その他	43	6.1%
全体	702	100.0%

問 7 休日の過ごし方（3つまで）

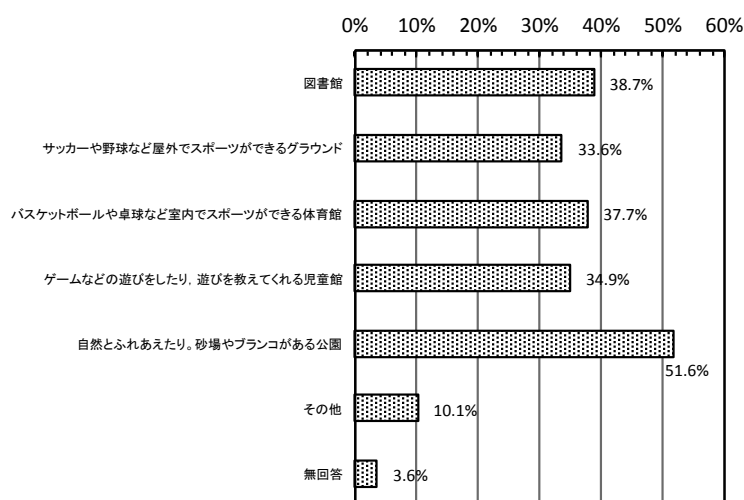
「家族と一緒にいる」が82.8%と最も多く、次いで「家でゲームをする」が47.9%と続く。



区分	人数	比率
家族と一緒にいる	581	82.8%
友達と遊ぶ	256	36.5%
家でゲームをする	336	47.9%
テレビを見る	328	46.7%
音楽をきく	41	5.8%
家や図書館で勉強	43	6.1%
家や図書館で読書	58	8.3%
塾・習い事	77	11.0%
スポーツ少年団などの活動	119	17.0%
その他	55	7.8%
無回答	2	0.3%
全体	702	

問 8 近所にどのような遊び場がほしいですか（3 つまで）

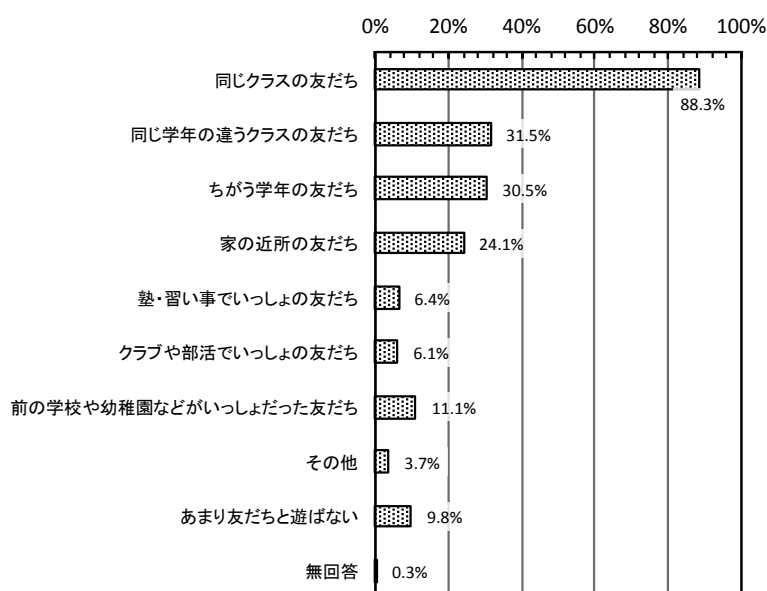
「自然とふれあえたり、砂場やブランコがある公園」が 51.6%と最も多く、次いで「図書館」が 38.7%と続いている。



区分	人数	比率
図書館	272	38.7%
サッカーや野球など屋外でスポーツができるグラウンド	236	33.6%
バスケットボールや卓球など室内でスポーツができる体育館	265	37.7%
ゲームなどの遊びをしたり、遊びを教えてくれる児童館	245	34.9%
自然とふれあえたり、砂場やブランコがある公園	362	51.6%
その他	71	10.1%
無回答	25	3.6%
全体	702	

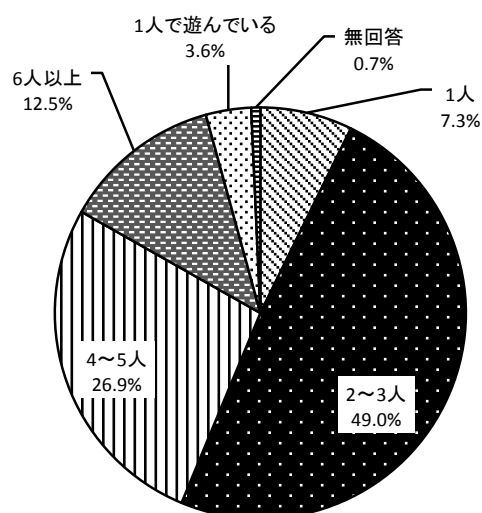
問 9 よく遊ぶ友だち（3 つまで）

「同じクラスの友だち」が 88.3%と最も多く、次いで「同じ学年のちがうクラスの友だち」が 31.5%となっている。



区分	人数	比率
同じクラスの友だち	620	88.3%
同じ学年のちがうクラスの友だち	221	31.5%
ちがう学年の友だち	214	30.5%
家の近所の友だち	169	24.1%
塾・習い事でいっしょの友だち	45	6.4%
クラブや部活でいっしょの友だち	43	6.1%
前の学校や幼稚園などがいっしょだった友だち	78	11.1%
その他	26	3.7%
あまり友だちと遊ばない	69	9.8%
無回答	2	0.3%
全体	702	

問 10 いつも遊んでいる友だちの数

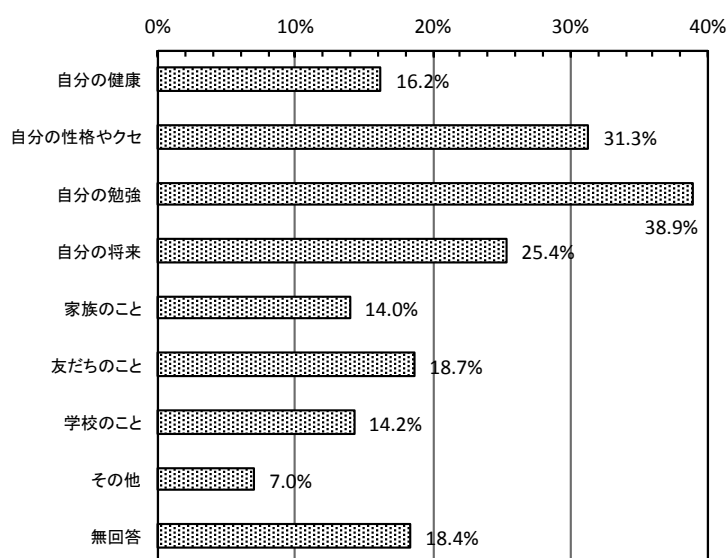


「2～3人」が 49.0%と最も多く、次いで「4～5人」が 26.9%となっている。

区分	人数	比率
1人	51	7.3%
2～3人	344	49.0%
4～5人	189	26.9%
6人以上	88	12.5%
1人で遊んでいる	25	3.6%
無回答	5	0.7%
全体	702	100.0%

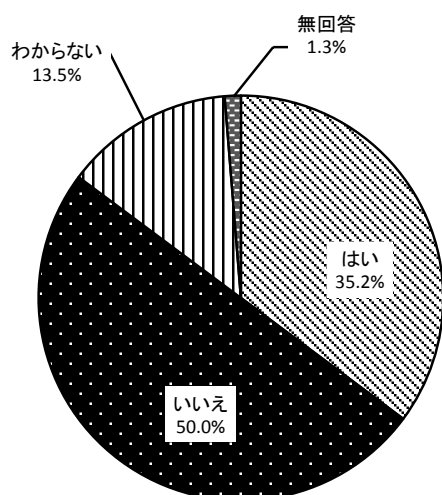
問 11 不安やなやみを持っていますか（複数回答）

「自分の勉強」が最も多く全体の 38.9%を占め、次いで「自分の性格やクセ」が 31.3%, 「自分の将来」が 25.4%となっている。



区分	人数	比率
自分の健康	114	16.2%
自分の性格やクセ	220	31.3%
自分の勉強	273	38.9%
自分の将来	178	25.4%
家族のこと	98	14.0%
友だちのこと	131	18.7%
学校のこと	100	14.2%
その他	49	7.0%
無回答	129	18.4%
全体	702	100.0%

問 12 誰かにいやなことをされたり、言われたりして、ひどく傷ついたことはありますか

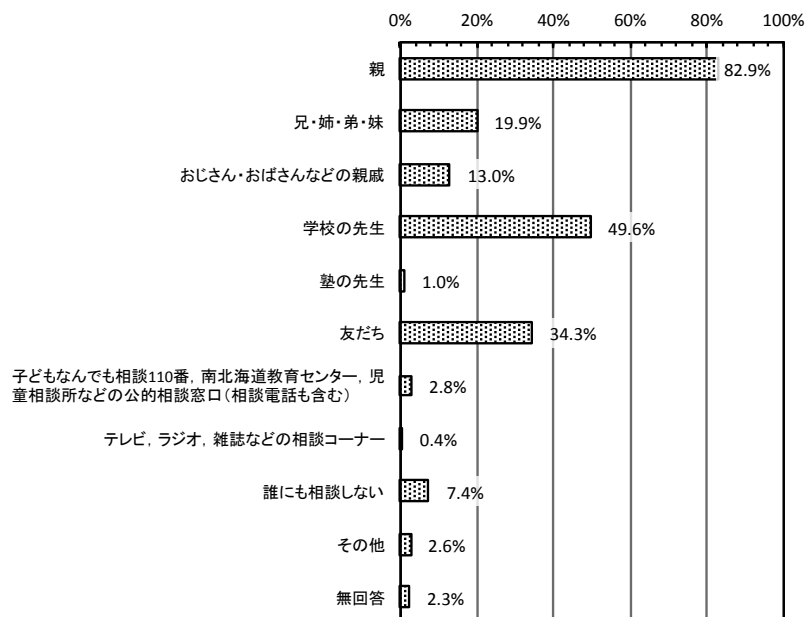


「はい」が、35.2%となっている。

区分	人数	比率
はい	247	35.2%
いいえ	351	50.0%
わからない	95	13.5%
無回答	9	1.3%
全体	702	100.0%

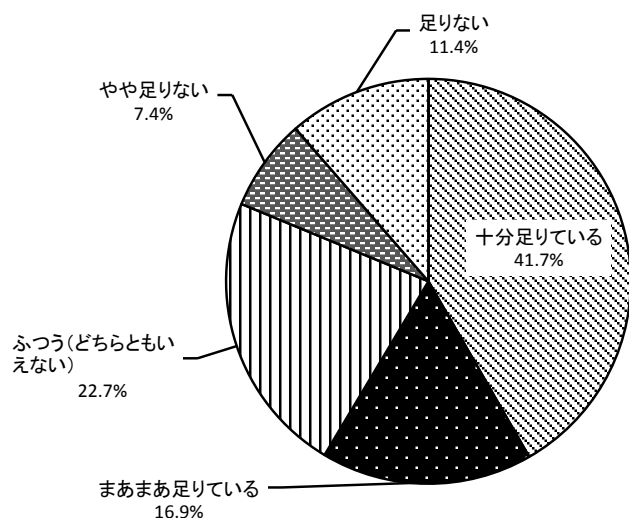
問 13 不安や悩みを誰に相談しますか（複数回答）

不安や悩みの相談については、「親に相談する」が 82.9%と最も多く、次いで「学校の先生に相談する」が 49.6%となっている。



区分	人数	比率
親	582	82.9%
兄・姉・弟・妹	140	19.9%
おじさん・おばさんなどの親戚	91	13.0%
学校の先生	348	49.6%
塾の先生	7	1.0%
友だち	241	34.3%
子どもなんでも相談 110 番, 南北海道教育センター, 児童相談所などの公的相談窓口 (相談電話も含む)	20	2.8%
テレビ, ラジオ, 雑誌などの相談コーナー	3	0.4%
誰にも相談しない	52	7.4%
その他	18	2.6%
無回答	16	2.3%
全体	702	

問 14 お母さんやお父さんと話したり、一緒に遊んだりする時間

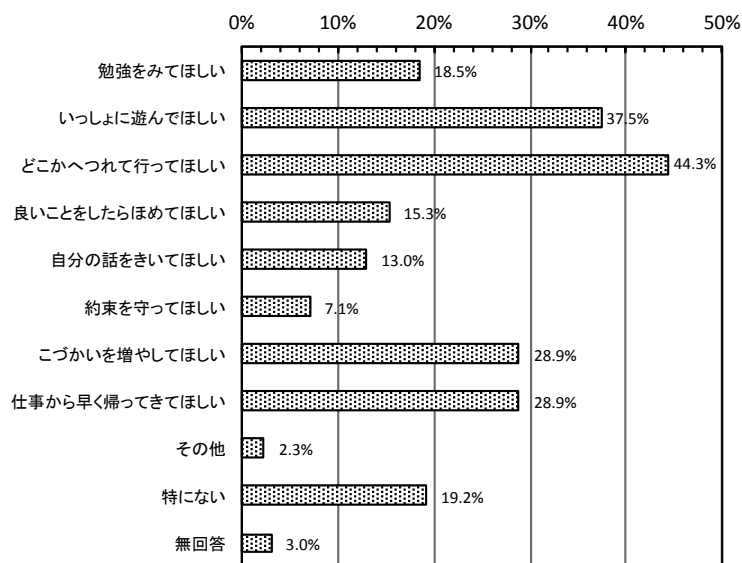


「十分足りている」が 41.7%、「まあまあ足りている」が 16.9%で合わせて半数を超える一方、約 2 割の児童が足りないと感じている。

区分	人数	比率
十分足りている	289	41.7%
まあまあ足りている	117	16.9%
ふつう(どちらともいえない)	157	22.7%
やや足りない	51	7.4%
足りない	79	11.4%
全体	693	100.0%

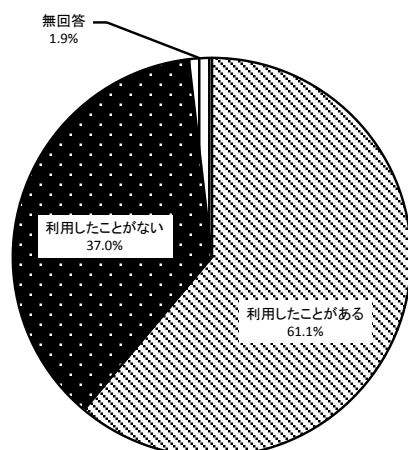
問 15 お母さんやお父さんにしてほしいこと（3 つまで回答）

「どこかへつれて行ってほしい」が 43.7%と最も多く、次いで「いっしょに遊んでほしい」が 37.0%となっている。



区分	人数	比率
勉強をみてほしい	128	18.5%
いっしょに遊んでほしい	260	37.5%
どこかへつれて行ってほしい	307	44.3%
良いことをしたらほめてほしい	106	15.3%
自分の話をきいてほしい	90	13.0%
約束を守ってほしい	49	7.1%
こづかいを増やしてほしい	200	28.9%
仕事から早く帰ってきてほしい	200	28.9%
その他	16	2.3%
特にない	133	19.2%
無回答	21	3.0%
全体	693	

問 16 児童館を利用したことがありますか



72.9%が児童館を利用したことがある。

区分	人数	比率
利用したことがある	429	61.1%
利用したことがない	260	37.0%
無回答	13	1.9%
全体	702	100.0%

問 16-1 児童館の参加実績・意向

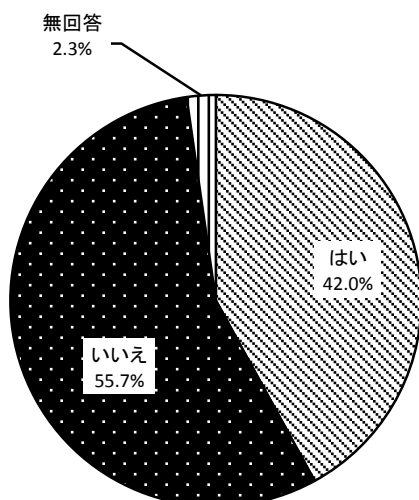
【人数】

区分	これまで参加したことがある				これから(は)参加したい			
	はい	いいえ	無回答	合計	はい	いいえ	無回答	合計
新1年生を迎える会, 卒業生を送る会	62	338	29	429	110	254	65	429
こどもの日の行事	44	359	26	429	152	220	57	429
ゲーム大会	117	287	25	429	217	156	56	429
工作教室	86	313	30	429	195	177	57	429
親子遠足	28	369	32	429	143	222	64	429
母の日・父の日・敬老の日プレゼントづくり	101	308	20	429	210	160	59	429
児童館まつり	184	230	15	429	242	138	49	429
もちつき大会, 新年お楽しみ会	169	248	12	429	220	156	53	429
クリスマスお楽しみ会	143	267	19	429	228	146	55	429
ぬり絵大会, カレンダーづくり	52	343	34	429	155	214	60	429

【比率】

区分	これまで参加したことがある				これから(は)参加したい			
	はい	いいえ	無回答	合計	はい	いいえ	無回答	合計
新1年生を迎える会, 卒業生を送る会	14.5%	78.8%	6.8%	100.0%	25.6%	59.2%	15.2%	100.0%
こどもの日の行事	10.3%	83.7%	6.1%	100.0%	35.4%	51.3%	13.3%	100.0%
ゲーム大会	27.3%	66.9%	5.8%	100.0%	50.6%	36.4%	13.1%	100.0%
工作教室	20.0%	73.0%	7.0%	100.0%	45.5%	41.3%	13.3%	100.0%
親子遠足	6.5%	86.0%	7.5%	100.0%	33.3%	51.7%	14.9%	100.0%
母の日・父の日・敬老の日プレゼントづくり	23.5%	71.8%	4.7%	100.0%	49.0%	37.3%	13.8%	100.0%
児童館まつり	42.9%	53.6%	3.5%	100.0%	56.4%	32.2%	11.4%	100.0%
もちつき大会, 新年お楽しみ会	39.4%	57.8%	2.8%	100.0%	51.3%	36.4%	12.4%	100.0%
クリスマスお楽しみ会	33.3%	62.2%	4.4%	100.0%	53.1%	34.0%	12.8%	100.0%
ぬり絵大会, カレンダーづくり	12.1%	80.0%	7.9%	100.0%	36.1%	49.9%	14.0%	100.0%

問 17 スポーツ少年団やスポーツクラブなどで活動をしていますか

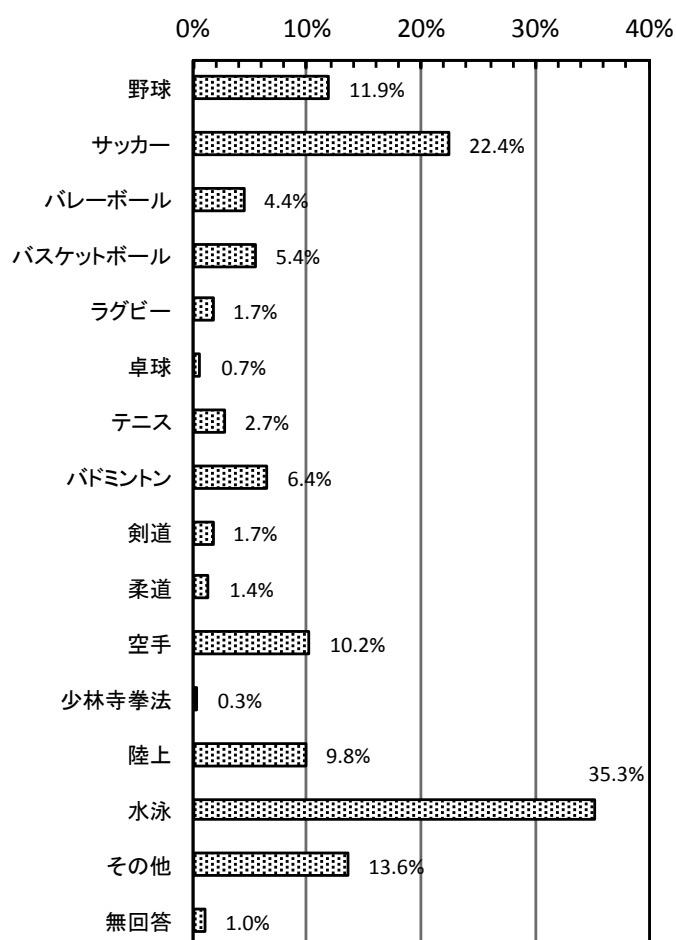


42.0%の子どもはスポーツ活動をしている。

区分	人数	比率
はい	295	42.0%
いいえ	391	55.7%
無回答	16	2.3%
全体	702	100.0%

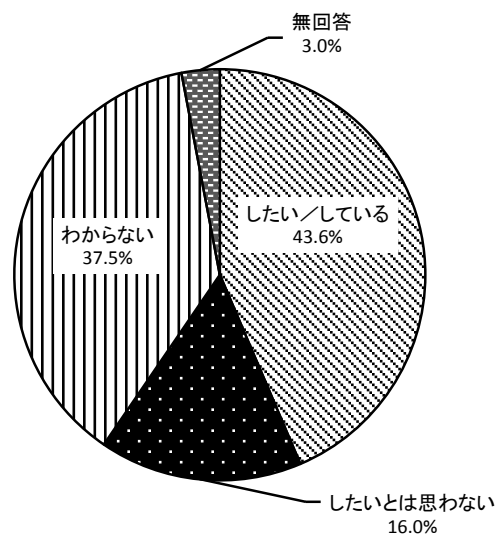
問 17-1 スポーツの種目(複数回答)

「水泳」が最も多く 35.3%，次いで「サッカー」が 22.4%となっている。



区分	人数	比率
野球	35	11.9%
サッカー	66	22.4%
バレーボール	13	4.4%
バスケットボール	16	5.4%
ラグビー	5	1.7%
卓球	2	0.7%
テニス	8	2.7%
バドミントン	19	6.4%
剣道	5	1.7%
柔道	4	1.4%
空手	30	10.2%
少林寺拳法	1	0.3%
陸上	29	9.8%
水泳	104	35.3%
その他	40	13.6%
無回答	3	1.0%
全体	295	

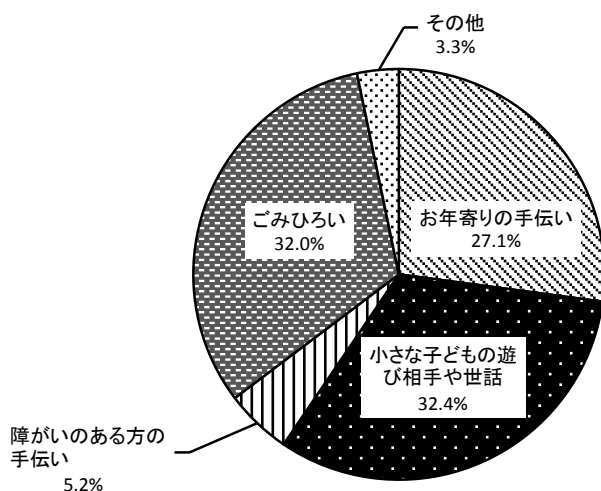
問 18 ボランティアについてどう思いますか



「したい／している」が 43.6%となっている

区分	人数	比率
したい／している	306	43.6%
したいとは思わない	112	16.0%
わからない	263	37.5%
無回答	21	3.0%
全体	702	100.0%

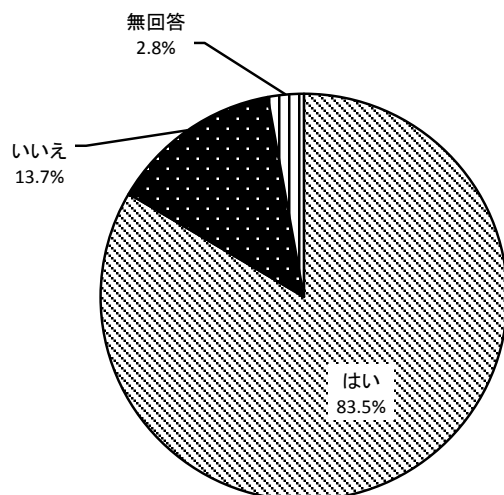
問 18-1 どのようなボランティアをしたいですか



「子どもの世話や子どもの遊びの世話」が 32.4%, 「ごみひろい」が 32.0%となっている。

区分	人数	比率
お年寄りの手伝い	83	27.1%
小さな子どもの遊び相手や世話	99	32.4%
障がいのある方の手伝い	16	5.2%
ごみひろい	98	32.0%
その他	10	3.3%
全体	306	100.0%

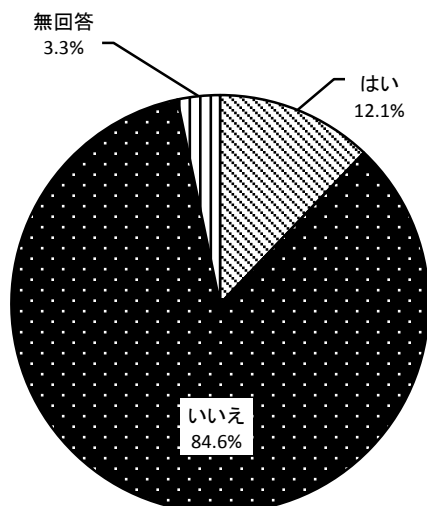
問 19 家族の人から、知らない人に声をかけられたり、あとをつけられたときに、どのようにしたらよいか教えてもらいましたか



83.5%の子どもが家族から教えられていたと回答している。

区分	人数	比率
はい	586	83.5%
いいえ	96	13.7%
無回答	20	2.8%
全体	702	100.0%

問 20 知らない人に声をかけられたり、あとをつけられたことがありますか

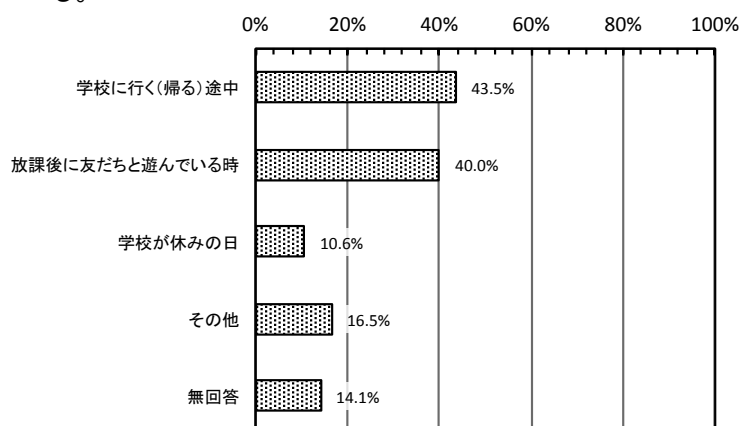


12.1%が「はい」と回答している。

区分	人数	比率
はい	85	12.1%
いいえ	594	84.6%
無回答	23	3.3%
全体	702	100.0%

問 20-1 知らない人に声をかけられたり、あとをつけられたのはどのような時ですか（複数回答）

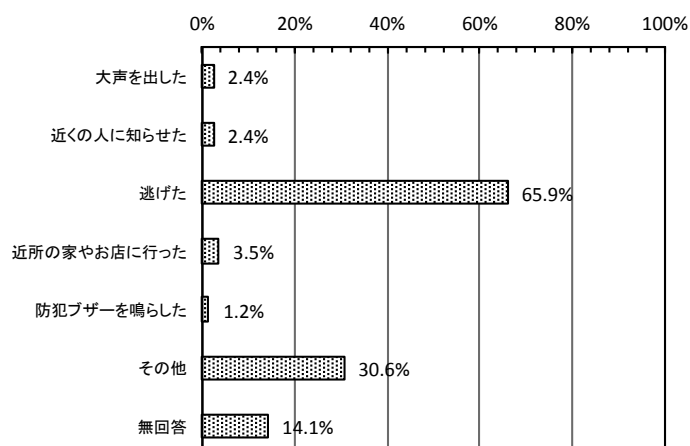
「学校に行く(帰る)途中」が 43.5%と最も多く、次いで「放課後友だちと遊んでいる時」が 40.0%と続いている。



区分	人数	比率
学校に行く(帰る)途中	37	43.5%
放課後友だちと遊んでいる時	34	40.0%
学校が休みの日	9	10.6%
その他	14	16.5%
無回答	12	14.1%
全体	85	

問 20-2 見知らぬ人に声をかけられたり、あとをつけられた時、どのようにしましたか（複数回答）

「逃げた」が 65.9%と最も多くなっている。



区分	人数	比率
大声を出した	2	2.4%
近くの人に知らせた	2	2.4%
逃げた	56	65.9%
近所の家、お店に行った	3	3.5%
防犯ブザーを鳴らした	1	1.2%
その他	26	30.6%
無回答	12	14.1%
全体	85	

問 21 大人になったら何になりたいですか

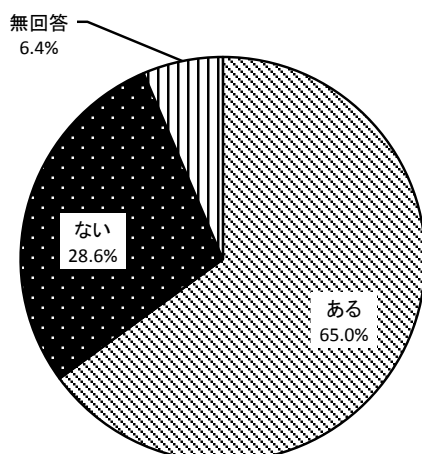
「プロスポーツ選手」が 14.5%と最も多く、次いで「パティシエ, 料理人」が 10.1%となっている。

区分	人数	比率
会社員	16	2.3%
銀行員	4	0.6%
職人, 技術者	17	2.4%
プロスポーツ選手	102	14.5%
運転手	7	1.0%
公務員	7	1.0%
教師	13	1.9%
保育士, 幼稚園教諭	48	6.8%
医師	21	3.0%
看護師	46	6.6%
自営業	1	0.1%
主婦(夫)	7	1.0%
農林漁業	3	0.4%
弁護士, 裁判官, 検事	6	0.9%

区分	人数	比率
芸術家	10	1.4%
税理士, 会計士	0	0.0%
会社経営	4	0.6%
学者, 研究者	14	2.0%
消防士	7	1.0%
警察官	25	3.6%
パイロット	9	1.3%
歌手	18	2.6%
政治家	1	0.1%
タレント, 俳優	15	2.1%
パティシエ, 料理人	71	10.1%
その他	131	18.7%
わからない	87	12.4%
無回答	12	1.7%
全体	702	100.0%

問 22 将来の夢や目標

半数を超える 65.0%が「ある」と回答している



区分	人数	比率
ある	456	65.0%
ない	201	28.6%
無回答	45	6.4%
全体	702	100.0%

問 23 函館がどのようなまちになってほしいと思いますか（3 つまで）

「動物園や科学館などの施設がたくさんあるまち」が 36.0%と最も多く、次いで「自然がたくさんあるまち」が 30.2%, 「お祭りや行事がたくさんあるまち」が 26.9%となっている。

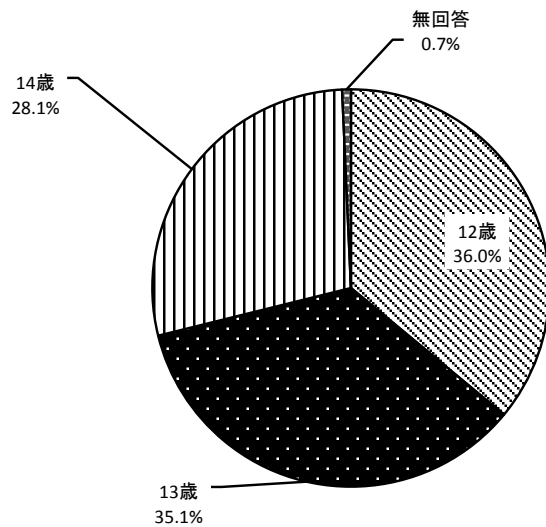
区分	人数	比率
バスや電車などの交通機関が整備されているまち	49	7.0%
動物園や科学館などの施設がたくさんあるまち	253	36.0%
自然がたくさんあるまち	212	30.2%
お祭りや行事がたくさんあるまち	189	26.9%
公園などの遊び場がたくさんあるまち	150	21.4%
ゲームセンターや映画館などがたくさんあるまち	173	24.6%
コンビニや大きな店がたくさんあるまち	100	14.2%
犯罪や交通事故が少なく安心して過ごせるまち	364	51.9%
子どもやお年寄りや体の不自由な人が活動しやすいやさしいまち	184	26.2%
地域の人が子どもを大切にしてくれるまち	106	15.1%
大人がお手本になってくれるまち	48	6.8%
その他	29	4.1%
無回答	47	6.7%
全体	702	

(5)中学校生徒

中学校生徒に係る調査項目

分 類	問番号	項 目	ページ
属性	問 1	年齢	136
	問 2	学年	136
	問 3	性別	136
	問 4	同居の状況	137
普段の生活	問 5	平日の放課後、勉強(塾を含む)やゲームをしたり、テレビ、インターネットやテレビを見たりする時間	138
	問 6	平日の放課後の主な居場所	139
	問 7	休日の過ごし方	139
	問 8	近所にどのような遊び場がほしいですか	140
	問 9	よく遊ぶ友だち	140
	問 10	いつも遊んでいる友だちの数	141
不安や悩み	問 11	不安や悩みは何ですか	141
	問 12	誰かにいやなことをされたり、言われたりして、ひどく傷ついたことがありますか	142
	問 13	不安や悩みを誰に相談しますか	142
家族生活	問 14	お母さんやお父さんと話し合ったり、一緒に遊んだりする時間	143
	問 15	お母さんやお父さんにしてほしいことがありますか	143
児童館	問 16	児童館の利用状況	144
	問 16-1	児童館行事の参加実績・意向	144
スポーツ活動	問 17	スポーツ活動をしていますか	145
	問 17-1	スポーツの種目	145
社会活動	問 18	ボランティアについてどう思いますか	146
	問 18-1	どんなボランティアをしたいですか	146
防犯	問 19	家族の人から、見知らぬ人に声をかけられたり、あとをつけられたときに、どのようにしたらよいか教えられましたか	147
	問 20	知らない人に声をかけられたり、あとをつけられたことがありますか	147
	問 20-1	知らない人に声をかけられたり、あとをつけられたのはどのような時ですか	147
	問 20-2	知らない人に声をかけられたり、あとをつけられた時、どのようにしましたか	148
将来のこと	問 21	大人になったら何になりたいですか	148
	問 22	将来の夢や目標	149
	問 23	函館がどのようなまちになってほしいと思いますか	149
男女共同参画社会	問 24	望ましいと思われる男女の役割分担	150
自由意見	問 25	自由意見	

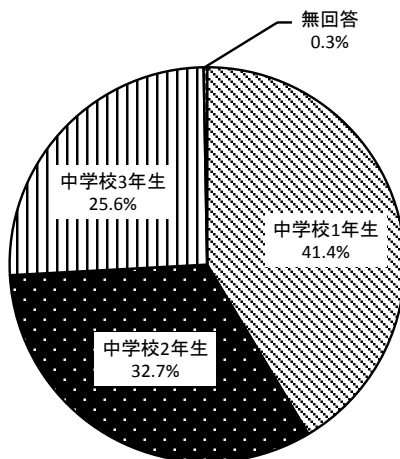
問 1 年齢



「12 歳」が 36.0%、「13 歳」が 35.1%、「14 歳」が 28.1%となっている。

区分	人数	比率
12 歳	252	36.0%
13 歳	246	35.1%
14 歳	197	28.1%
無回答	5	0.7%
全体	700	100.0%

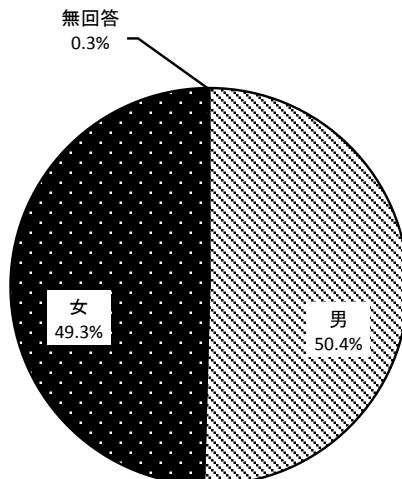
問 2 学年



「中学校1年生」が 41.4%、「中学校2年生」となっている。

区分	人数	比率
中学校 1 年生	290	41.4%
中学校 2 年生	229	32.7%
中学校 3 年生	179	25.6%
無回答	2	0.3%
全体	700	100.0%

問 3 性別



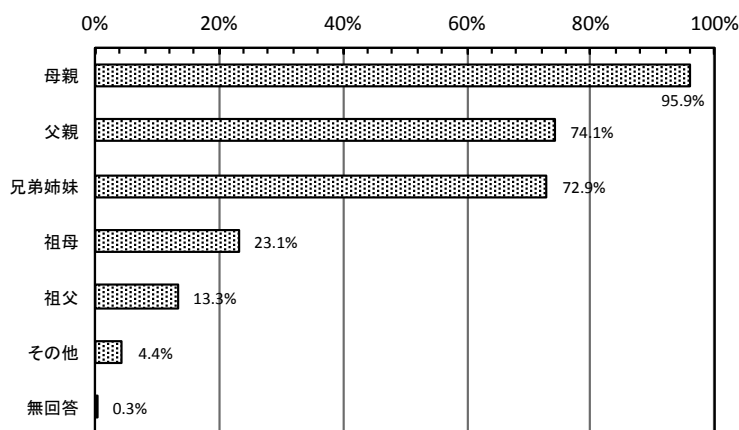
ほぼ男女同数となっている。

区分	人数	比率
男	353	50.4%
女	345	49.3%
無回答	2	0.3%
全体	700	100.0%

問 4 同居の状況（複数回答）

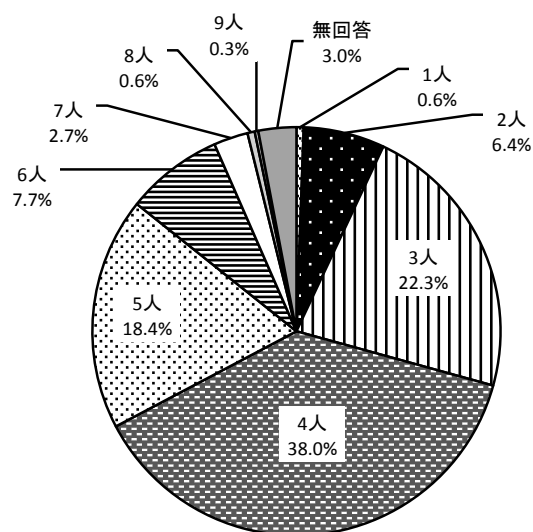
同居家族をみると、「母親」とは 95.9%、「父親」とは 74.1%、「兄弟姉妹」とは 72.9%となっている。
また、同居家族数をみると、全体の 38.0%が 4 人、次いで 3 人が 22.3%、5 人が 18.4%で続いている。

【同居家族】（複数回答）



区分	人数	比率
母親	671	95.9%
父親	519	74.1%
兄弟姉妹	510	72.9%
祖母	162	23.1%
祖父	93	13.3%
その他	31	4.4%
無回答	2	0.3%
全体	700	

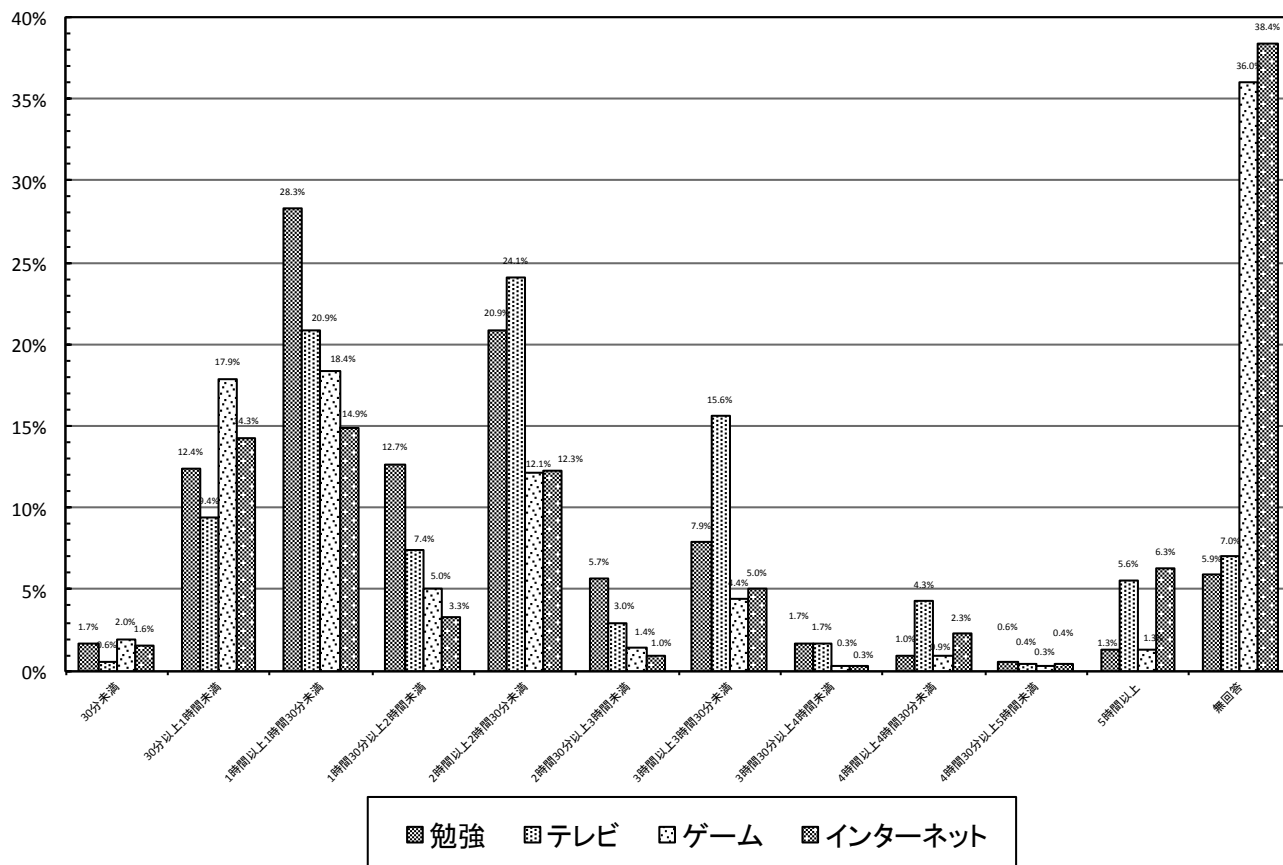
【同居家族数】



区分	人数	比率
1 人	4	0.6%
2 人	45	6.4%
3 人	156	22.3%
4 人	266	38.0%
5 人	129	18.4%
6 人	54	7.7%
7 人	19	2.7%
8 人	4	0.6%
9 人	2	0.3%
無回答	21	3.0%
全体	700	100.0%

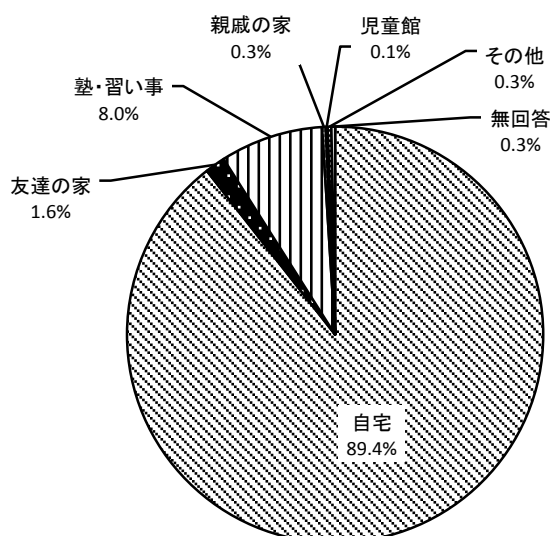
問 5 平日の放課後、勉強（塾を含む）やゲームをしたり、テレビ、インターネットを見たりする時間

それぞれの最も多い時間を見ると、勉強は1時間以上1時間30分未満28.3%、テレビは2時間以上2時間30分未満が24.1%、ゲームは1時間以上1時間30分未満が18.4%、インターネットは1時間以上1時間30分未満14.9%となっている。



区分	勉強		テレビ		ゲーム		インターネット	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
30分未満	12	1.7%	4	0.6%	14	2.0%	11	1.6
30分以上1時間未満	87	12.4%	66	9.4%	125	17.9%	100	14.3%
1時間以上1時間30分未満	198	28.3%	146	20.9%	129	18.4%	104	14.9%
1時間30分以上2時間未満	89	12.7%	52	7.4%	35	5.0%	23	3.3%
2時間以上2時間30分未満	146	20.9%	169	24.1%	85	12.1%	86	12.3%
2時間30分以上3時間未満	40	5.7%	21	3.0%	10	1.4%	7	1.0%
3時間以上3時間30分未満	55	7.9%	109	15.6%	31	4.4%	35	5.0%
3時間30分以上4時間未満	12	1.7%	12	1.7%	2	0.3%	2	0.3%
4時間以上4時間30分未満	7	1.0%	30	4.3%	6	0.9%	16	2.3%
4時間30分以上5時間未満	4	0.6%	3	0.4%	2	0.3%	3	0.4%
5時間以上	9	1.3%	39	5.6%	9	1.3%	44	6.3%
無回答	41	5.9%	49	7.0%	252	36.0%	269	38.4%
全体	700	100.0%	700	100.0%	700	100.0%	700	100.0%

問 6 平日の放課後の主な居場所

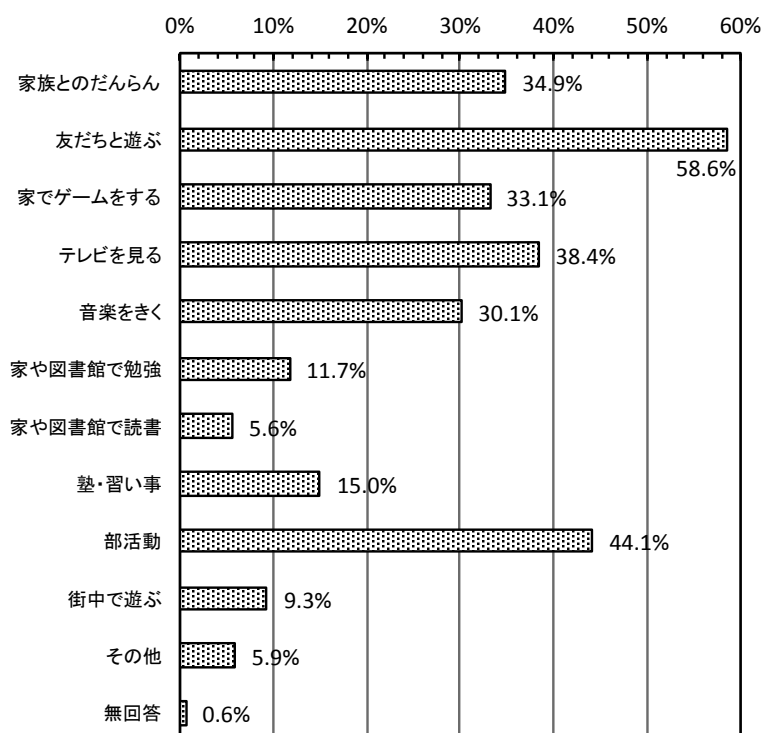


「自宅」が 89.4%と最も多く、次いで「塾・習い事」が 8.0%、「友達の家」が 1.6%となっている。

区分	人数	比率
自宅	626	89.4
友達の家	11	1.6%
塾・習い事	56	8.0%
親戚の家	2	0.3%
児童館	1	0.1%
その他	2	0.3%
無回答	2	0.3%
全体	700	100.0%

問 7 休日の過ごし方（3 つまで）

「友だちと遊ぶ」が 58.6%，次いで「部活動」が 44.1%となっている。



区分	人数	比率
家族とのだんらん	244	34.9%
友だちと遊ぶ	410	58.6%
家でゲームをする	232	33.1%
テレビを見る	269	38.4%
音楽をきく	211	30.1%
家や図書館で勉強	82	11.7%
家や図書館で読書	39	5.6%
塾・習い事	105	15.0%
部活動	309	44.1%
街中で遊ぶ	65	9.3%
その他	41	5.9%
無回答	4	0.6%
全体	700	

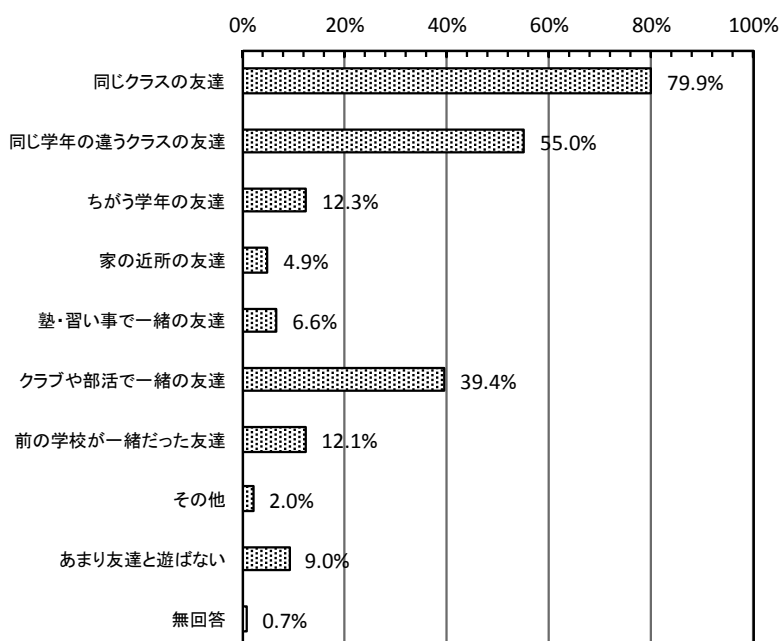
問 8 近所にどのような遊び場がほしいですか（3 つまで）

「サッカーや野球など室内がスポーツができる体育館」が最も多い 54.4%，次いで「バスケットボールや卓球など屋外スポーツができるグラウンド」が 39.3%となっている。

区分	人数	比率
図書館	246	35.1%
サッカーや野球など屋外スポーツができるグラウンド	275	39.3%
バスケットボールや卓球など室内スポーツができる体育館	381	54.4%
ゲームなどの遊びをしたり、遊びをしてくれる児童館	91	13.0%
自然とふれあえたり、砂場やブランコがある公園	159	22.7%
その他	101	14.4%
無回答	22	3.1%
全体	700	

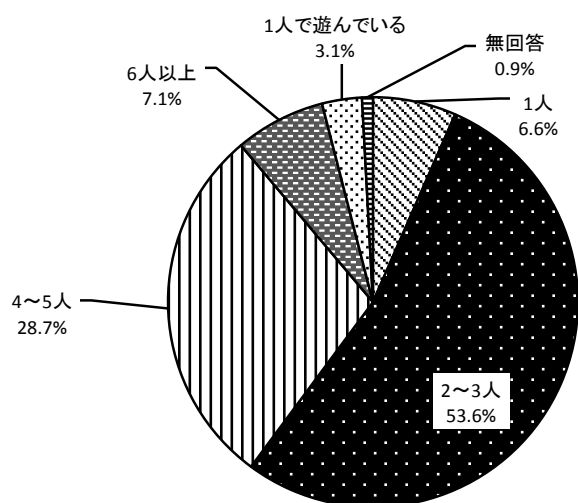
問 9 よく遊ぶ友だち（3 つまで）

「同じクラスの友達」が最も多い 79.9%，次いで「同じ学年のちがうクラスの友達」が 55.0%となっている。



区分	人数	比率
同じクラスの友達	559	79.9%
同じ学年のちがうクラスの友達	385	55.0%
ちがう学年の友達	86	12.3%
家の近所の友達	34	4.9%
塾や習い事で一緒にいる友達	46	6.6%
クラブや部活で一緒にいる友達	276	39.4%
前の学校や幼稚園などがいっしょだった友達	85	12.1%
その他	14	2.0%
あまり友だちと遊ばない	63	9.0%
無回答	5	0.7%
全体	700	

問 10 いつも遊んでいる友だちの数

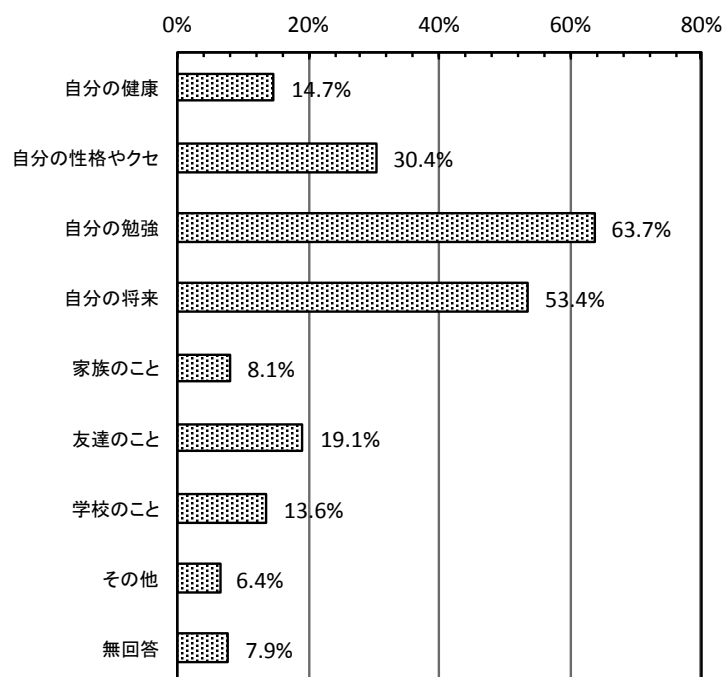


「2～3 人」が 53.6%と全体の約半数を占め、次いで「4～5 人」が 28.7%となっている。

区分	人数	比率
1 人	46	6.6%
2～3 人	375	53.6%
4～5 人	201	28.7%
6 人以上	50	7.1%
1 人で遊んでいる	22	3.1%
無回答	6	0.9%
全体	700	100.0%

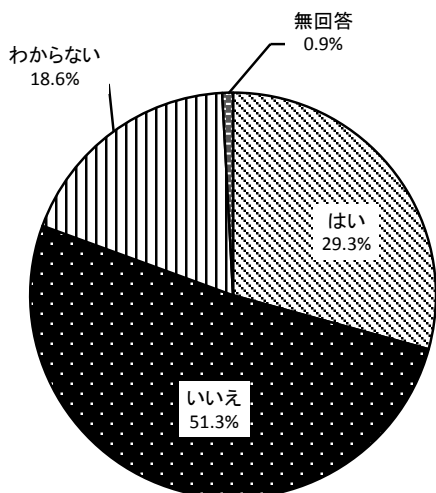
問 11 不安や悩みを持っていますか（複数回答）

「自分の勉強」が 63.7%と最も多く、次いで「自分の将来」が 53.4%、「自分の生活やクセ」が 30.4%となっている。



区分	人数	比率
自分の健康	103	14.7%
自分の性格やクセ	213	30.4%
自分の勉強	446	63.7%
自分の将来	374	53.4%
家族のこと	57	8.1%
友達のこと	134	19.1%
学校のこと	95	13.6%
その他	45	6.4%
無回答	55	7.9%
全体	700	

問 12 誰かに嫌なことをされたり、言われたりして、ひどく傷ついたことがありますか

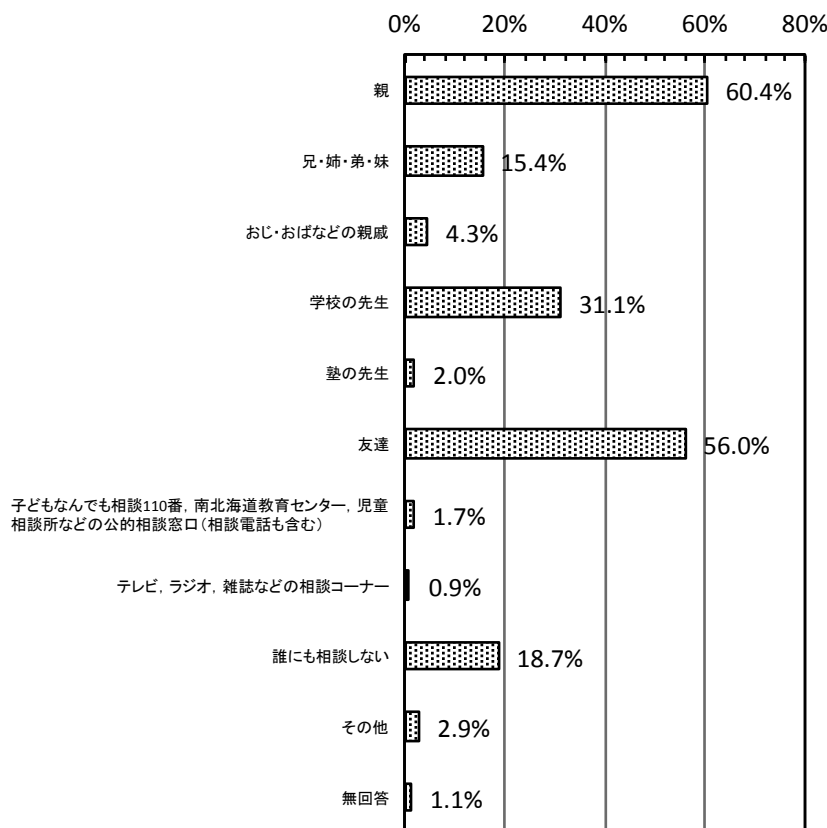


「はい」が 29.3%となっている。

区分	人数	比率
はい	205	29.3%
いいえ	359	51.3%
わからない	130	18.6%
無回答	6	0.9%
全体	700	100.0%

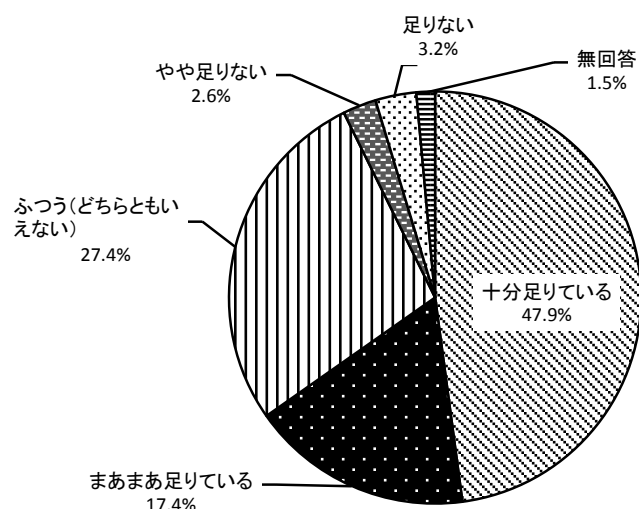
問 13 不安や悩みを誰に相談しますか（複数回答）

「親」が最も多い 60.4%を占め、次いで「友達」が 56.0%となっている。



区分	人数	比率
親	423	60.4%
兄・姉・弟・妹	108	15.4%
おじさん・おばさんなどの親戚	30	4.3%
学校の先生	218	31.1%
塾の先生	14	2.0%
友達	392	56.0%
子どもなんでも相談 110 番、 南北海道教育センター、児童 相談所などの公的相談窓口 (相談電話も含む)	12	1.7%
テレビ、ラジオ、雑誌などの相談 コーナー	6	0.9%
誰にも相談しない	131	18.7%
その他	20	2.9%
無回答	8	1.1%
全体	700	

問 14 お母さんやお父さんと話し合ったり、一緒に遊んだりする時間

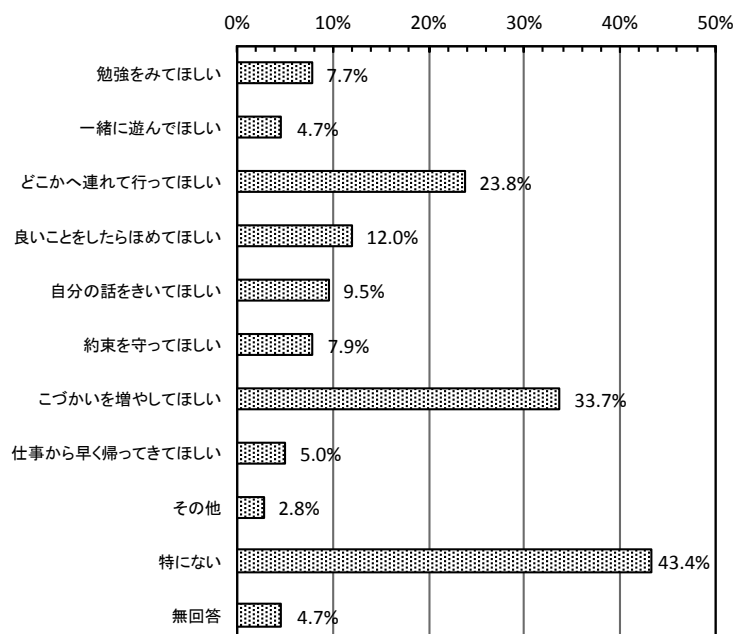


「十分足りている」が 47.9%、「まあまあ足りている」が 17.4%で合わせて半数を超えており、「足りない」、「やや足りない」は合わせて 5.8%となっている。

区分	人数	比率
十分足りている	328	47.9%
まあまあ足りている	119	17.4%
ふつう(どちらともいえない)	188	27.4%
やや足りない	18	2.6%
足りない	22	3.2%
無回答	10	1.5%
全体	685	100.0%

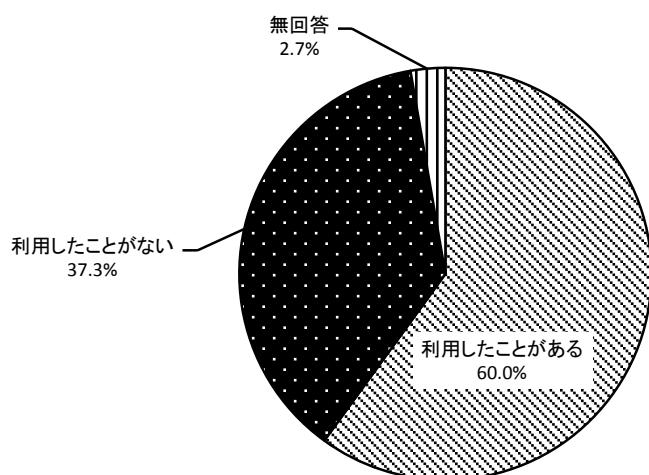
問 15 お母さんやお父さんにしてほしいこと（3 つまで）

「特にない」が 43.4%と最も多く、次いで「こづかいを増やしてほしい」が 33.7%、「どこかへ連れて行ってほしい」が 23.8%となっている。



区分	人数	比率
勉強をみてほしい	53	7.7%
一緒に遊んでほしい	32	4.7%
どこかへ連れて行ってほしい	163	23.8%
良いことをしたらほめてほしい	82	12.0%
自分の話をきいてほしい	65	9.5%
約束を守ってほしい	54	7.9%
こづかいを増やしてほしい	231	33.7%
仕事から早く帰ってきてほしい	34	5.0%
その他	19	2.8%
特にない	297	43.4%
無回答	32	4.7%
全体	685	

問 16 児童館を利用したことがありますか



60.0%が児童館を利用したことがある。

区分	人数	比率
利用したことがある	420	60.0%
利用したことがない	261	37.3%
無回答	19	2.7%
全体	700	100.0%

問 16-1 児童館の参加実績・意向

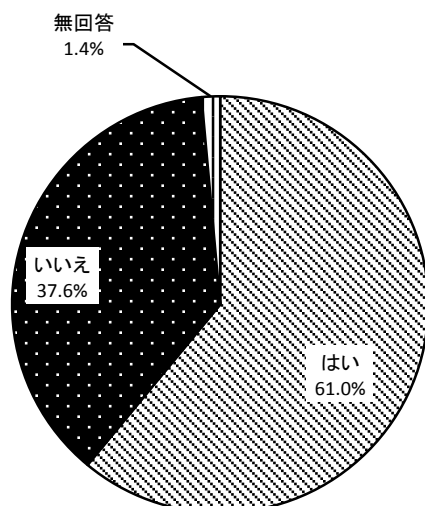
【人数】

区分	これまで参加したことがある				これから(は)参加したい			
	はい	いいえ	無回答	合計	はい	いいえ	無回答	合計
新1年生を迎える会, 卒業生を送る会	51	369	0	420	26	388	6	420
こどもの日の行事	68	352	0	420	28	388	4	420
ゲーム大会	125	295	0	420	51	368	1	420
工作教室	81	339	0	420	31	385	4	420
親子遠足	20	400	0	420	16	398	6	420
母の日・父の日・敬老の日プレゼントづくり	95	325	0	420	50	367	3	420
児童館まつり	185	235	0	420	65	355	0	420
もちつき大会, 新年お楽しみ会	207	213	0	420	71	349	0	420
クリスマスお楽しみ会	140	280	0	420	59	361	0	420
ぬり絵大会, カレンダーづくり	58	362	0	420	20	395	5	420

【比率】

区分	これまで参加したことがある				これから(は)参加したい			
	はい	いいえ	無回答	合計	はい	いいえ	無回答	合計
新1年生を迎える会, 卒業生を送る会	12.1%	87.9%	0.0%	100.0%	6.2%	92.4%	1.4%	100.0%
こどもの日の行事	16.2%	83.8%	0.0%	100.0%	6.7%	92.4%	1.0%	100.0%
ゲーム大会	29.8%	70.2%	0.0%	100.0%	12.1%	87.6%	0.2%	100.0%
工作教室	19.3%	80.7%	0.0%	100.0%	7.4%	91.7%	1.0%	100.0%
親子遠足	4.8%	95.2%	0.0%	100.0%	3.8%	94.8%	1.4%	100.0%
母の日・父の日・敬老の日プレゼントづくり	22.6%	77.4%	0.0%	100.0%	11.9%	87.4%	0.7%	100.0%
児童館まつり	44.0%	56.0%	0.0%	100.0%	15.5%	84.5%	0.0%	100.0%
もちつき大会, 新年お楽しみ会	49.3%	50.7%	0.0%	100.0%	16.9%	83.1%	0.0%	100.0%
クリスマスお楽しみ会	33.3%	66.7%	0.0%	100.0%	14.0%	86.0%	0.0%	100.0%
ぬり絵大会, カレンダーづくり	13.8%	86.2%	0.0%	100.0%	4.8%	94.0%	1.2%	100.0%

問 17 部活動やスポーツクラブなどでスポーツ活動をしていますか

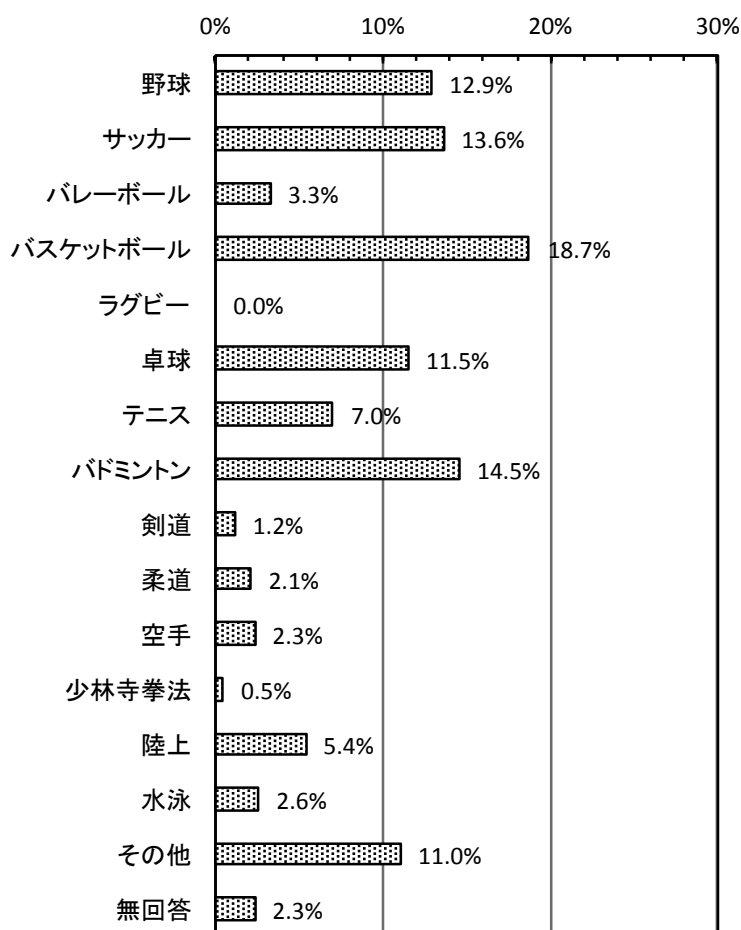


スポーツ活動をしている子どもは、61.0%と半数を超えている。

区分	人数	比率
はい	427	61.0%
いいえ	263	37.6%
無回答	10	1.4%
全体	700	100.0%

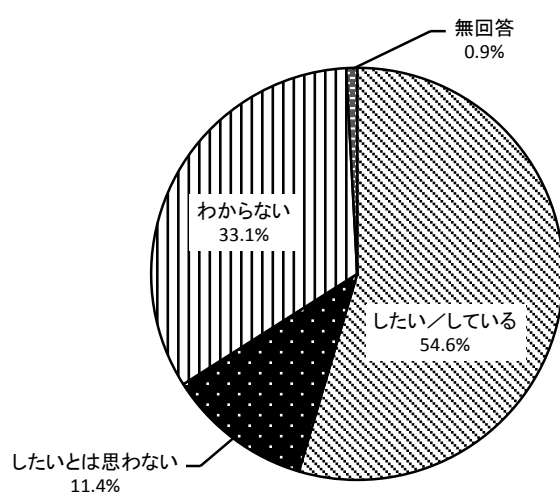
問 17-1 スポーツの種目(複数回答)

「バスケットボール」が最も多く18.7%、次いで「バドミントン」が14.5%、「サッカー」が13.6%となっている。



区分	人数	比率
野球	55	12.9%
サッカー	58	13.6%
バレーボール	14	3.3%
バスケットボール	80	18.7%
ラグビー	0	0.0%
卓球	49	11.5%
テニス	30	7.0%
バドミントン	62	14.5%
剣道	5	1.2%
柔道	9	2.1%
空手	10	2.3%
少林寺拳法	2	0.5%
陸上	23	5.4%
水泳	11	2.6%
その他	47	11.0%
無回答	10	2.3%
全体	427	

問 18 ボランティアについてどう思いますか

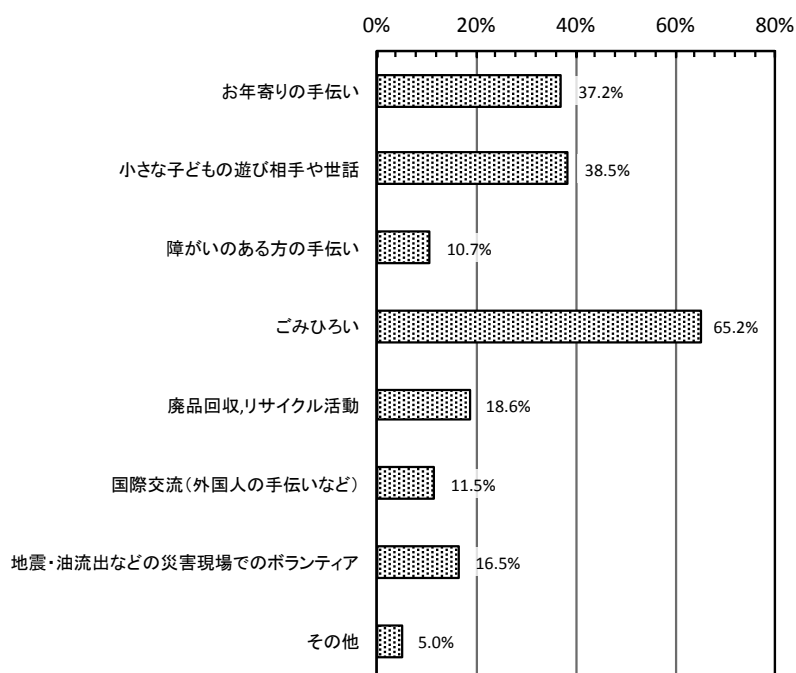


「したい／している」が 54.6%となっている。

区分	人数	比率
したい／している	382	54.6%
したいとは思わない	80	11.4%
わからない	232	33.1%
無回答	6	0.9%
全体	700	100%

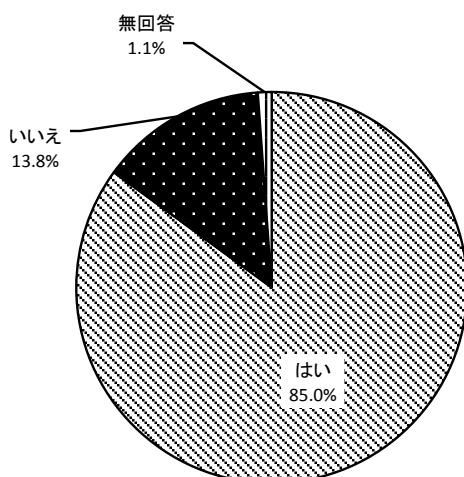
問 18-1 どんなボランティアをしたいですか／していますか（3 つまで）

「ごみひろい」が 65.2%，次いで「小さな子どもの遊び相手や世話」が 38.5%，「お年寄りの手伝い」が 37.2%となっている。



区分	人数	比率
お年寄りの手伝い	142	37.2%
小さな子どもの遊び相手や世話	147	38.5%
障がいのある方の手伝い	41	10.7%
ごみひろい	249	65.2%
廃品回収, リサイクル活動	71	18.6%
国際交流(外国人の手伝いなど)	44	11.5%
地震・油流出などの災害現場でのボランティア	63	16.5%
その他	19	5.0%
全体	382	

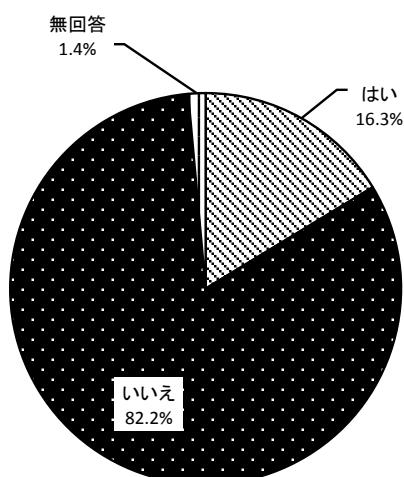
問 19 家族の人から、見知らぬ人に声をかけられたり、あとをつけられたりしたときに、どのようにしたらよいか教えられましたか



85.0%が家族から教えられていたと回答している。

区分	人数	比率
はい	595	85.0%
いいえ	97	13.8%
無回答	8	1.1%
全体	700	100.0%

問 20 見知らぬ人に声をかけられたり、あとをつけられたことがありますか

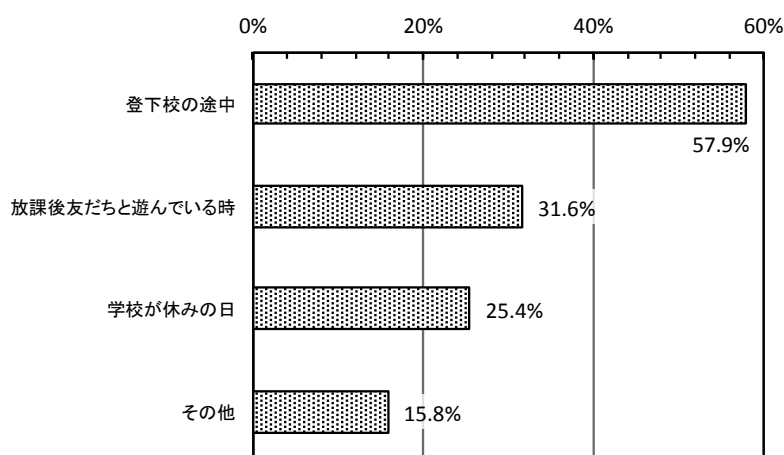


16.3%が見知らぬ人に声をかけられたりしたことなどがあると回答している。

区分	人数	比率
はい	114	16.3%
いいえ	576	82.1%
無回答	10	1.4%
全体	700	100.0%

問 20-1 見知らぬ人に声をかけられたり、あとをつけられたのはどのようなときですか（複数回答）

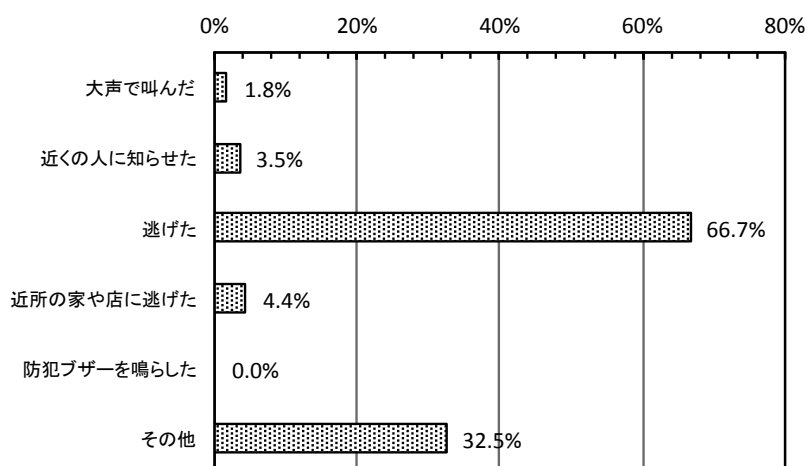
「登下校の途中」が 57.9%と最も多く、次いで「放課後友だちと遊んでいる時」が 31.6%となっている。



区分	人数	比率
登下校の途中	66	57.9%
放課後友だちと遊んでいる時	36	31.6%
学校が休みの日	29	25.4%
その他	18	15.8%
全体	114	

問 20-2 見知らぬ人に声をかけられたり、あとをつけられた時、どのような行動をとりましたか
(複数回答)

「逃げた」が 66.7%と最も多くなっている。



区分	人数	比率
大声で叫んだ	2	1.8%
近くの人に知らせた	4	3.5%
逃げた	76	66.7%
近所の家や店に逃げた	5	4.4%
防犯ブザーを鳴らした	0	0.0%
その他	37	32.5%
全体	114	

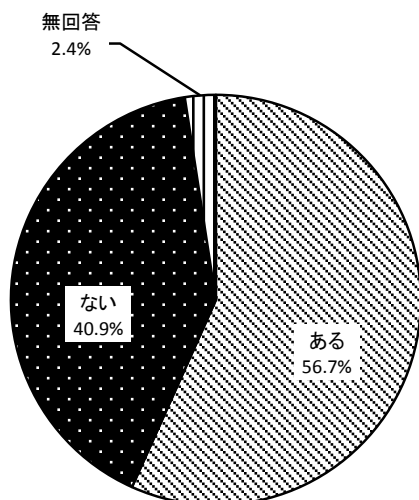
問 21 大人になったら何になりたいですか

「わからない」が 23.3%と最も多く、次いで「その他」が 16.7%となっているが、全体的に希望の職業は分散している。

区分	人数	比率
会社員	37	5.3%
銀行員	3	0.4%
職人, 技術者	37	5.3%
プロスポーツ選手	61	8.7%
運転手	3	0.4%
公務員	50	7.1%
教師	10	1.4%
保育士, 幼稚園教諭	40	5.7%
医師	14	2.0%
看護師	53	7.6%
自営業	5	0.7%
主婦(夫)	7	1.0%
農林漁業	6	0.9%
弁護士, 裁判官, 検事	7	1.0%

区分	人数	比率
芸術家	5	0.7%
税理士, 会計士	0	0.0%
会社経営	1	0.1%
学者, 研究者	5	0.7%
消防士	3	0.4%
警察官	14	2.0%
パイロット	5	0.7%
歌手	8	1.1%
政治家	0	0.0%
タレント, 俳優	8	1.1%
パティシエ, 料理人	29	4.1%
その他	117	16.7%
わからない	163	23.3%
無回答	9	1.3%
全体	700	100.0%

問 22 将来の夢や目標



将来の夢や目標は、半数を超える 56.7%が「ある」と回答している。

区分	人数	比率
ある	397	56.7%
ない	286	40.9%
無回答	17	2.4%
全体	700	100%

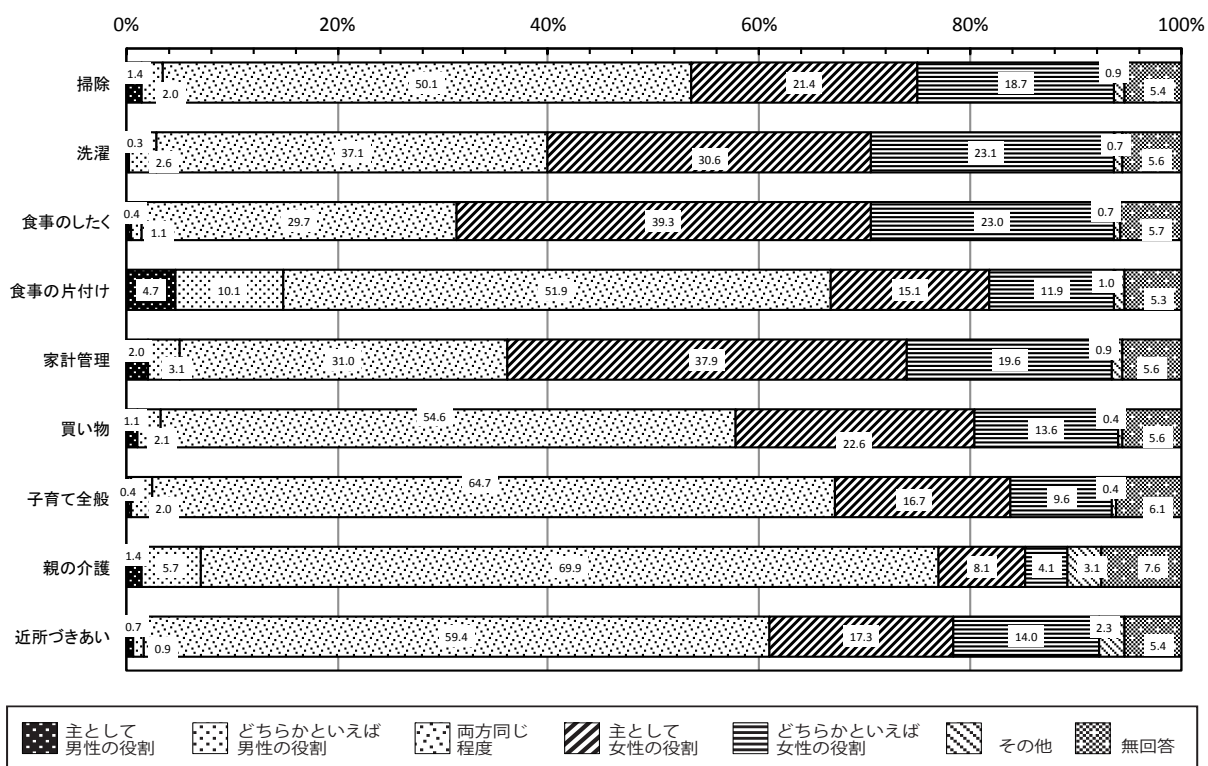
問 23 函館がどのようなまちになってほしいと思いますか（3 つまで）

「犯罪や交通事故が少なくて安心して過ごせるまち」が 47.4%と最も多く、次いで「コンビニや大きな店がたくさんあるまち」が 36.3%となっている。

区分	人数	比率
バスや電車などの交通機関が整備されているまち	146	20.9%
動物園や科学館などの施設がたくさんあるまち	212	30.3%
自然がたくさんあるまち	176	25.1%
お祭りや行事がたくさんあるまち	241	34.4%
公園などの遊び場がたくさんあるまち	81	11.6%
ゲームセンターや映画館などがたくさんあるまち	241	34.4%
コンビニや大きな店がたくさんあるまち	254	36.3%
犯罪や交通事故が少なくて安心して過ごせるまち	332	47.4%
子どもやお年寄りや体の不自由な人が活動しやすいやさしいまち	145	20.7%
地域の人が子どもを大切にしてくれるまち	50	7.1%
大人がお手本になってくれるまち	59	8.4%
その他	16	2.3%
無回答	15	2.1%
全体	700	

問 24 望ましいと思われる男女の枠割分担

「両方同じ程度」という回答の比率は、「親の介護」、「子育て全般」、「近所づきあい」、「買い物」、「食事の片付け」の順に高くなっている。



区分	主として男性		どちらかといえば男性		両方同じ程度		主として女性		どちらかといえば女性		その他		無回答		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
掃除	10	1.4	14	2.0	351	50.1	150	21.4	131	18.7	6	0.9	38	5.4	700	100.0
洗濯	2	0.3	18	2.6	260	37.1	214	30.6	162	23.1	5	0.7	39	5.6	700	100.0
食事のしたく	3	0.4	8	1.1	208	29.7	275	39.3	161	23.0	5	0.7	40	5.7	700	100.0
食事の片付け	33	4.7	71	10.1	363	51.9	106	15.1	83	11.9	7	1.0	37	5.3	700	100.0
家計管理	14	2.0	22	3.1	217	31.0	265	37.9	137	19.6	6	0.9	39	5.6	700	100.0
買い物	8	1.1	15	2.1	382	54.6	158	22.6	95	13.6	3	0.4	39	5.6	700	100.0
子育て全般	3	0.4	14	2.0	453	64.7	117	16.7	67	9.6	3	0.4	43	6.1	700	100.0
親の介護	10	1.4	40	5.7	489	69.9	57	8.1	29	4.1	22	3.1	53	7.6	700	100.0
近所づきあい	5	0.7	6	0.9	416	59.4	121	17.3	98	14.0	16	2.3	38	5.4	700	100.0

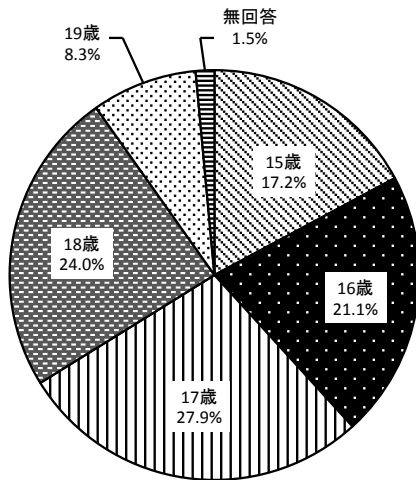
(6)未成年者

未成年者に係る調査項目

分 類	問番号	項 目	ページ
属性	問 1	年齢	152
	問 2	性別	152
	問 3	同居の状況	152
	問 4	お住まいの地区	153
就業、就学状況	問 5	就業、就学状況等	153
	問 5-1	有給休暇の取得	154
	問 5-2	有給休暇を取得していない理由	154
健康	問 6	朝食のとり方	154
	問 7	家族との食事	155
	問 8	飲酒	155
	問 9	喫煙	155
	問 10	薬物	156
悩みや不安	問 11	毎日の生活	156
	問 12	悩みごとや、不安	156
	問 13	悩みごとの相談	157
	問 14	相談窓口	157
普段の生活	問 15	放課後の主な過ごし方	158
	問 16	学校が休みの日の過ごし方	158
	問 17	居心地のよい場所	158
	問 18	時間に余裕があったら何にもっと時間をかけたいですか	159
	問 19	クラブ活動など学校や地域で活動していることはありますか	159
就職先	問 20	将来就職するにあたり、何を基準に就職先を選びますか	159
	問 21	函館で就職したいですか	160
	問 22	どんな職業につきたいですか	160
少子化	問 23	出生率が低下し、子どもの数が減少していることを知っていますか	160
	問 24	子どもの数が減少することについて、どのように考えますか	161
	問 25	子どもの数が減少することで、どのような影響があると考えますか	161
結婚	問 26	将来の結婚について、どのように考えますか	161
	問 26-1	何歳ぐらいまでに結婚したいと考えていますか	162
	問 26-2	「必ずしも結婚にこだわらない」、「結婚したくない」理由	162
	問 27	一般的に、結婚の利点	163
	問 28	一般的に、結婚して不利になる点	163
	問 29	結婚などについて	164
	問 30	結婚相手の条件	165
子ども	問 31	赤ちゃんを抱いた経験	165
	問 32	子どもが好きですか	166
	問 33	将来子どもが欲しいですか	166
	問 33-1	子どもが欲しい理由	166
	問 33-2	将来子どもは何人くらい欲しいですか	167
	問 33-3	子どもが欲しくない理由	167
	問 34	子どもを持つことについての考え方	168
住みたい地区	問 35	将来家を購入したい地区とその理由	169
男女共同参画社会	問 36	望ましいと思われる男女の役割分担	170
	問 37	男女共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきこと	170
自由意見	問 38	自由意見	

問 1 年齢

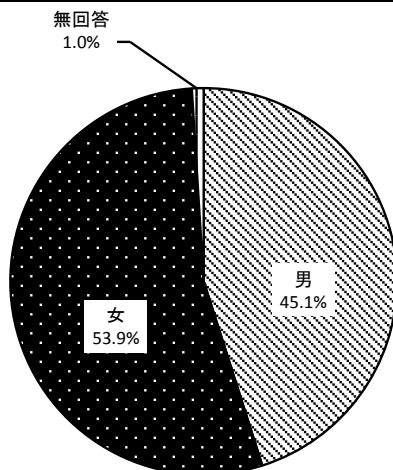
「19 歳」が 8.3%, 「17 歳」が 27.9%, 「18 歳」が 24.0%となっている。



区分	人数	比率
15 歳	35	17.2%
16 歳	43	21.1%
17 歳	57	27.9%
18 歳	49	24.0%
19 歳	17	8.3%
無回答	3	1.5%
全体	204	100.0%

問 2 性別

「女性」が 53.9%を占め, 「男性」よりやや多くなっている。

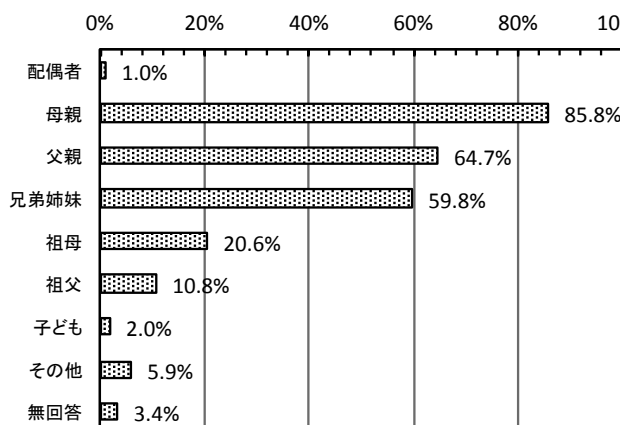


区分	人数	比率
男	92	45.1%
女	110	53.9%
無回答	2	1.0%
全体	204	100.0%

問 3 同居の状況（複数回答）

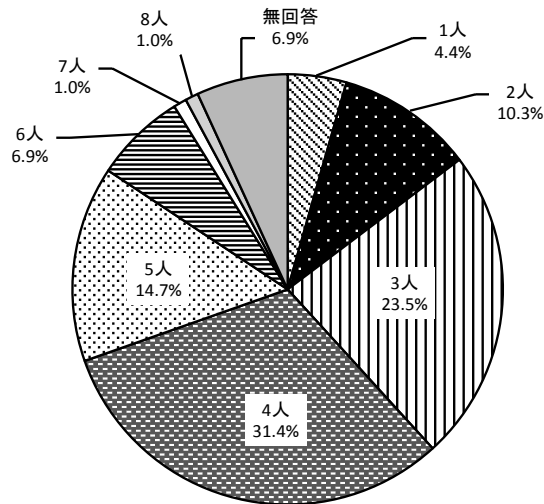
「母親」とは 85.8%, 「父親」とは 64.7%, 「兄弟姉妹」とは 59.8%となっている。
また, 同居家族数は, 「4 人」が 31.4%で最も多く, 次いで「3 人」が 23.5%, 「5 人」が 14.7%となっている。

【同居家族】



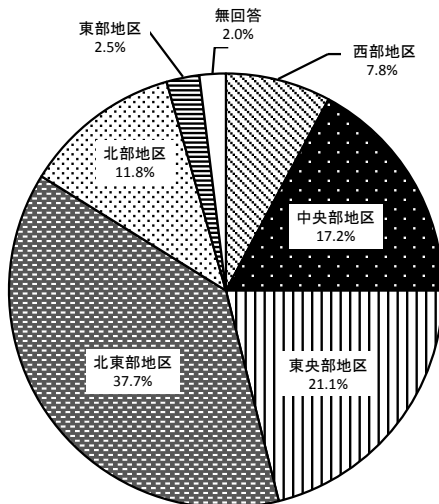
区分	人数	比率
配偶者	2	1.0%
母親	175	85.8%
父親	132	64.7%
兄弟姉妹	122	59.8%
祖母	42	20.6%
祖父	22	10.8%
子ども	4	2.0%
その他	12	5.9%
無回答	7	3.4%
全体	204	100.0%

【同居家族数】



区分	人数	比率
1人	9	4.4%
2人	21	10.3%
3人	48	23.5%
4人	64	31.4%
5人	30	14.7%
6人	14	6.9%
7人	2	1.0%
8人	2	1.0%
無回答	14	6.9%
全体	204	100.0%

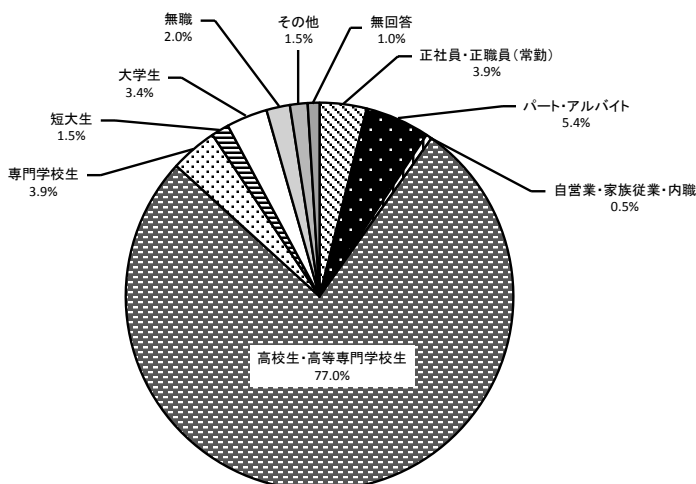
問 4 お住まいの地区



「北東部地区」が最も多く 37.7%, 次いで「東中部地区」が 21.1%, 「中央部地区」が 17.2% で続いている。

区分	人数	比率
西部地区	16	7.8%
中央部地区	35	17.2%
東中部地区	43	21.1%
北東部地区	77	37.7%
北部地区	24	11.8%
東部地区	5	2.5%
無回答	4	2.0%
全体	204	100.0%

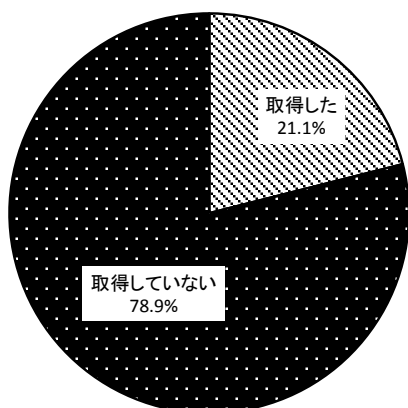
問 5 就業, 就学状況等



「高校生・高等専門学校生」が全体の 77.0%, 次いで「パート・アルバイト」が 5.4% となっている。

区分	人数	比率
正社員・正職員(常勤)	8	3.9%
パート・アルバイト	11	5.4%
自営業・家族従業・内職	1	0.5%
高校生・高等専門学校生	157	77.0%
専門学校生	8	3.9%
短大生	3	1.5%
大学生	7	3.4%
無職	4	2.0%
その他	3	1.5%
無回答	2	1.0%
全体	204	100.0%

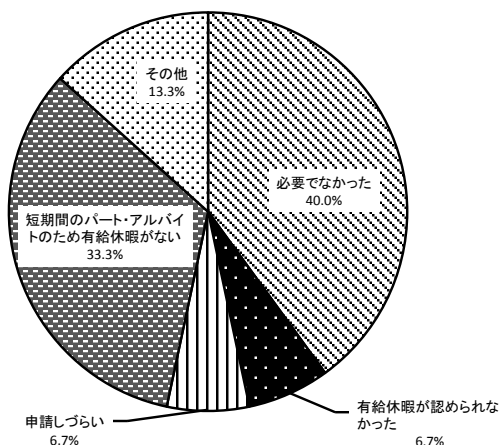
問 5-1 「正社員・正職員(常勤)」, または「パート・アルバイト」と回答した方で, この1年間で有給休暇を取得しましたか



「取得した」と回答した人が 21.1%となっている。

区分	人数	比率
取得した	4	21.1%
取得していない	15	78.9%
全体	19	100.0%

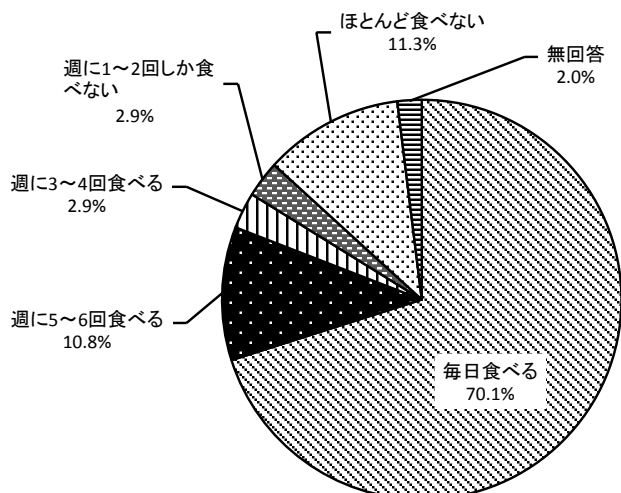
問 5-2 有給休暇を取得しなかった理由



「必要でなかった」が最も多く 40.0%, 次いで「短期間のパート・アルバイトのため有給休暇がない」が 33.3%となっている。

区分	人数	比率
必要でなかった	6	40.0%
有給休暇が認められなかった	1	6.7%
申請しづらい	1	6.7%
短期間のパート・アルバイトのため有給休暇がない	5	33.3%
その他	2	13.3%
全体	15	100.0%

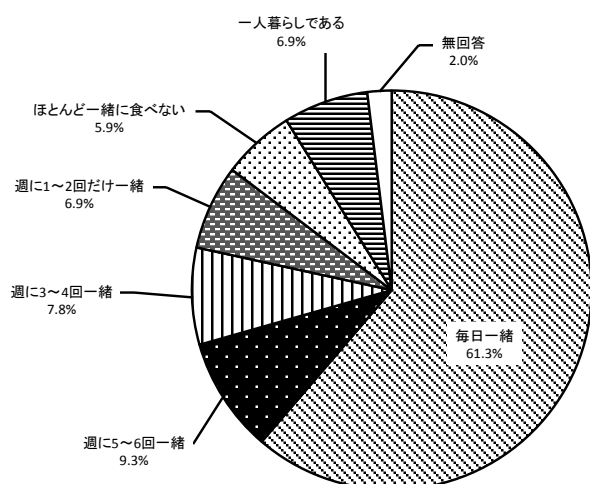
問 6 朝食のとり方



「毎日食べる」が 70.1%で最も多く, 次いで「ほとんど食べない」が 11.3%となっている。

区分	人数	比率
毎日食べる	143	70.1%
週に5〜6回食べる	22	10.8%
週に3〜4回食べる	6	2.9%
週に1〜2回しか食べない	6	2.9%
ほとんど食べない	23	11.3%
無回答	4	2.0%
全体	204	100.0%

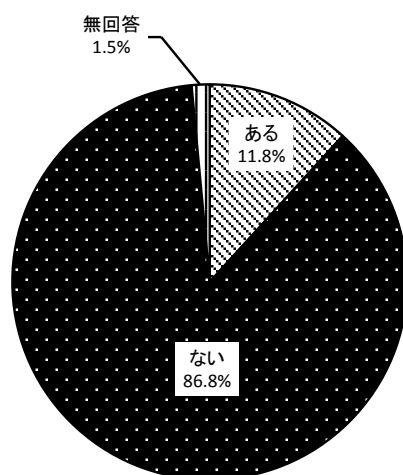
問 7 1日1回は家族と一緒に食事をしていますか



「毎日一緒」が61.3%で最も多くなっている。

区分	人数	比率
毎日一緒	125	61.3%
週に5～6回一緒	19	9.3%
週に3～4回一緒	16	7.8%
週に1～2回だけ一緒	14	6.9%
ほとんど一緒に食べない	12	5.9%
一人暮らしである	14	6.9%
無回答	4	2.0%
全体	204	100.0%

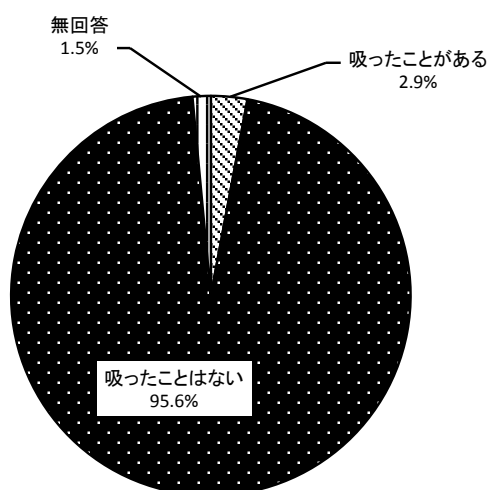
問 8 お酒を飲んだことがありますか



「ある」が11.8%、「ない」が86.8%となっている。

区分	人数	比率
ある	24	11.8%
ない	177	86.8%
無回答	3	1.5%
全体	204	100.0%

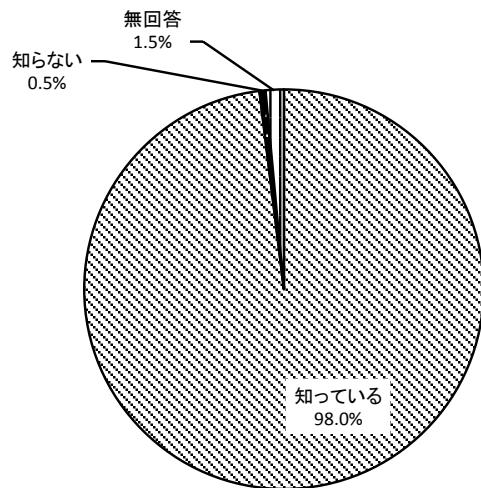
問 9 たばこを吸ったことはありますか



「吸ったことがある」との回答が2.9%となっている。

区分	人数	比率
吸ったことがある	6	2.9%
吸ったことはない	195	95.6%
無回答	3	1.5%
全体	204	100.0%

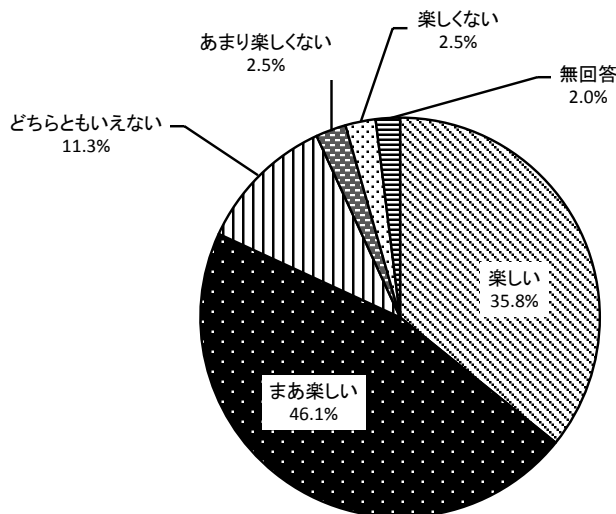
問 10 覚せい剤などの薬物を使用した場合、心身に害を及ぼすことを知っていますか



「知っている」との回答が 98.0%に達しており、ほとんどの回答者が知っている状況にある。

区分	人数	比率
知っている	200	98.0%
知らない	1	0.5%
無回答	3	1.5%
全体	204	100.0%

問 11 毎日の生活が楽しいですか

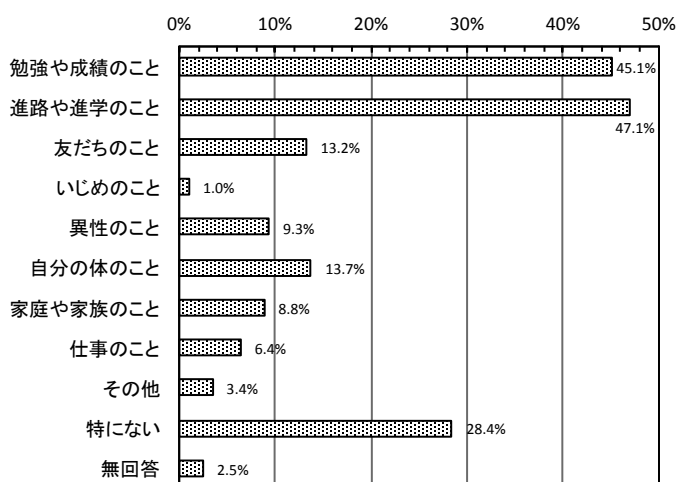


「まあ楽しい」が最も多く 46.1%，次いで「楽しい」が 35.8%，「どちらともいえない」が 11.3%となっている。

区分	人数	比率
楽しい	73	35.8%
まあ楽しい	94	46.1%
どちらともいえない	23	11.3%
あまり楽しくない	5	2.5%
楽しくない	5	2.5%
無回答	4	2.0%
全体	204	100.0%

問 12 日頃の生活で悩みごとや、不安なことがありますか（複数回答）

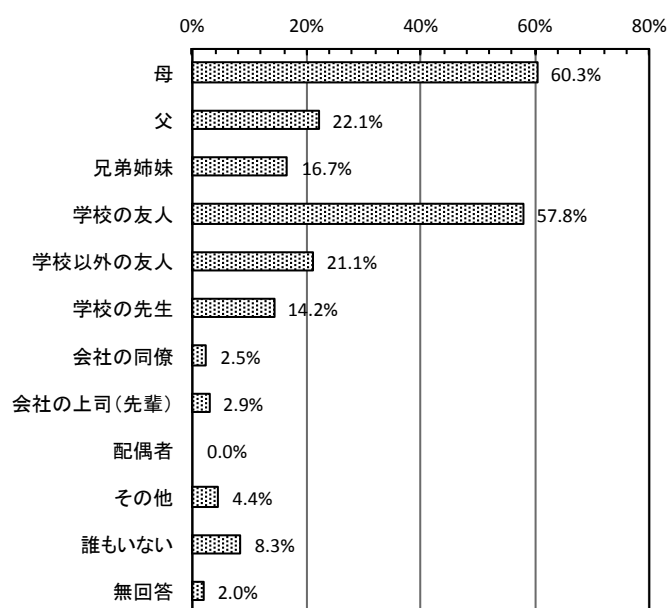
「進路や進学のこと」が最も多く 47.1%を占め、次いで「勉強や成績のこと」が 45.1%となっている。



区分	人数	比率
勉強や成績のこと	92	45.1%
進路や進学のこと	96	47.1%
友だちのこと	27	13.2%
いじめのこと	2	1.0%
異性のこと	19	9.3%
自分の体のこと	28	13.7%
家庭や家族のこと	18	8.8%
仕事のこと	13	6.4%
その他	7	3.4%
特にない	58	28.4%
無回答	5	2.5%
全体	204	100.0%

問 13 悩みごとについて誰かに相談したり、打ち明けたりする人はいますか（複数回答）

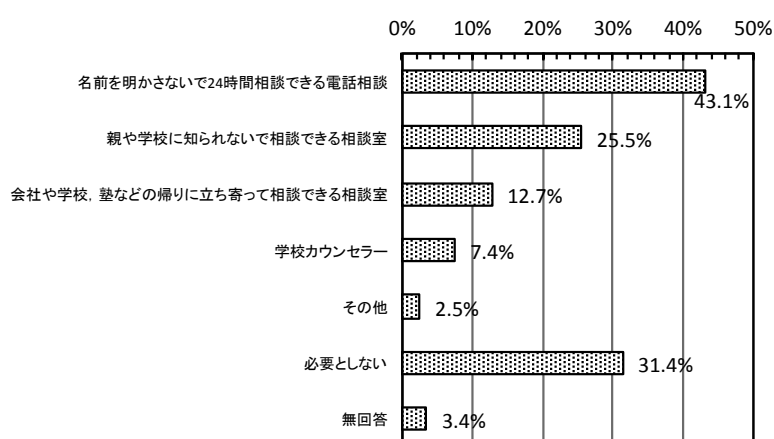
「母」が最も多く 60.3%，次いで「学校の友人」が 57.8%となっている。



区分	人数	比率
母	123	60.3%
父	45	22.1%
兄弟姉妹	34	16.7%
学校の友人	118	57.8%
学校以外の友人	43	21.1%
学校の先生	29	14.2%
会社の同僚	5	2.5%
会社の上司(先輩)	6	2.9%
配偶者	0	0.0%
その他	9	4.4%
誰もいない	17	8.3%
無回答	4	2.0%
全体	204	

問 14 悩みごとや心配ごとを相談するとしたら、どのような相談窓口があればよいと思いますか（複数回答）

「名前を明かさずに24時間相談できる電話相談」が 43.1%，次いで「親や学校に知られないで相談できる相談室」で 25.5%となっている一方で、「必要としない」との回答も 31.4%となっている。



区分	人数	比率
名前を明かさずに24時間相談できる電話相談	88	43.1%
親や学校に知られないで相談できる相談室	52	25.5%
会社や学校、塾などの帰りに立ち寄って相談できる相談室	26	12.7%
学校カウンセラー	15	7.4%
その他	5	2.5%
必要としない	64	31.4%
無回答	7	3.4%
全体	204	

問 15 放課後の主な過ごし方（3 つまで）

「自分の家」が最も多く 72.0%，次いで「サークル・部活動」が 39.4%，「学校の中（部・クラブ活動以外）」が 26.9%となっている。一方，10.3%が「アルバイト先」との回答をしている。

区分	人数	比率
サークル・部活動	69	39.4%
学校の中（部・クラブ活動以外）	47	26.9%
図書館	14	8.0%
本屋	11	6.3%
ファーストフード店，コンビニ	16	9.1%
デパート，スーパーなど	9	5.1%
カラオケ，ゲームセンターなど	19	10.9%
友だちの家	18	10.3%
自分の家	126	72.0%
塾・習い事	16	9.1%
アルバイト先	18	10.3%
その他	1	0.6%
無回答	23	13.1%
全体	175	

問 16 学校が休みの日の過ごし方（3 つまで）

「友だちと家で遊ぶ」が最も多く 53.7%，次いで「テレビを見る」が 38.9%と多くなっているが，13.7%が「アルバイト」と回答している。

区分	人数	比率
家族とのだんらん	46	26.3%
友だちと家で遊ぶ	94	53.7%
家でゲームをする	56	32.0%
テレビを見る	68	38.9%
音楽鑑賞	30	17.1%
家や図書館で勉強	38	21.7%
家や図書館で読書	14	8.0%
塾・習い事	10	5.7%
サークル，部活動	36	20.6%
街中で遊ぶ（カラオケなど）	17	9.7%
アルバイト	24	13.7%
その他	11	6.3%
無回答	23	13.1%
全体	175	

問 17 居心地のよい場所はどこですか（3 つまで）

「自分の部屋」が 80.6%と最も多く，次いで「自宅の居間」が 62.3%，「学校の教室」が 12.6%となっている。

区分	人数	比率
自宅の居間	109	62.3%
自分の部屋	141	80.6%
友だちの家	17	9.7%
学校の教室	22	12.6%
学校の部活動などの部屋	17	9.7%
塾・習い事の教室	2	1.1%
繁華街，にぎやかなところ	2	1.1%
公園	5	2.9%
ファーストフード店，コンビニ	6	3.4%
その他	14	8.0%
特にない	4	2.3%
無回答	8	4.6%
全体	175	

問 18 時間に余裕があったら何にもっと時間をかけたいですか（3 つまで）

「友人と一緒に遊ぶこと」が最も多く 48.6%，次いで「趣味の活動」が 39.4%，「勉強」が 35.4%となっている。

区分	人数	比率
友人と一緒に遊ぶこと	85	48.6%
友人とおしゃべり	35	20.0%
家族とおしゃべり	20	11.4%
塾や習い事	1	0.6%
勉強	62	35.4%
サークルや部活動	16	9.1%
ボランティアや地域活動	9	5.1%
趣味の活動	69	39.4%
テレビやビデオを見ること	40	22.9%
パソコンやゲームをすること	39	22.3%
アルバイト	22	12.6%
何もしないでいること	27	15.4%
その他	12	6.9%
無回答	8	4.6%
全体	175	

問 19 クラブ活動など学校や地域で活動していることはありますか（3 つまで）

「学校のサークル，部活動，クラブ活動に参加している」が 60.6%と最も多く，次いで「特にない」が 29.7%，「定期的にアルバイト」が 11.4%となっている。

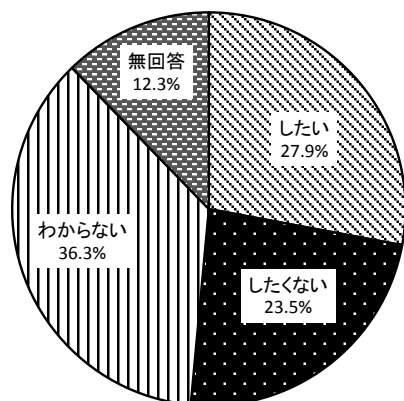
区分	人数	比率
学校のサークル，部活動，クラブ活動に参加している	106	60.6%
学校外のクラブやサークルに参加している	8	4.6%
定期的にボランティア活動をしている	7	4.0%
町内会などの地域イベントに参加している	4	2.3%
仲間とバンドなどのグループを組んで活動している	3	1.7%
定期的にアルバイトをしている	20	11.4%
その他	1	0.6%
特にない	52	29.7%
無回答	8	4.6%
全体	175	

問 20 将来就職するにあたり，何を基準に就職先を選びますか

「安定している」が 41.1%，次いで「自分の能力を活かせる」が 37.7%，「年収が高い」が 16.0%となっている。

区分	人数	比率
年収が高い	28	16.0%
余暇が多い(勤務時間が短い)	2	1.1%
福利厚生が充実している	6	3.4%
社会に貢献できる	11	6.3%
自分の能力を活かせる	66	37.7%
安定している	72	41.1%
その他	5	2.9%
企業や組織で働こうとは思わない	0	0.0%
無回答	8	4.6%
全体	175	

問 21 学校(高校, 大学など)を卒業後, 函館で就職したいですか



「わからない」が 36.3%, 「したい」が 27.9%となっている。

区分	人数	比率
したい	57	27.9%
したくない	48	23.5%
わからない	74	36.3%
無回答	25	12.3%
全体	204	100.0%

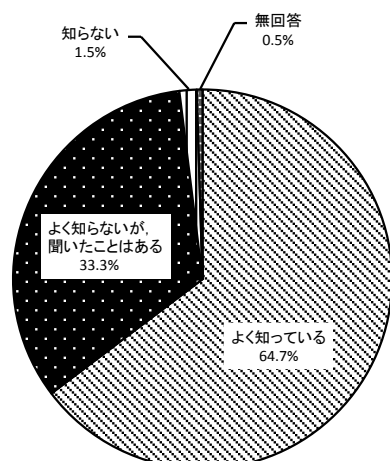
問 22 学校(高校, 大学など)を卒業したら, どんな職業につきたいですか

学校卒業後につきたい職業については, 「わからない」が 19.6%で最も多く, 次いで「医療についての仕事」が 15.2%となっている。

区分	人数	比率
農業・林業・漁業	4	2.0%
鉱業	0	0.0%
建設業	3	1.5%
金融業	1	0.5%
運輸業	2	1.0%
通信業	0	0.0%
伝統的なものづくり	1	0.5%
先進的なものづくり	6	2.9%
現在の技術によるものづくり (上2つ以外のもの)	3	1.5%
小売・卸についての仕事	3	1.5%
飲食店	3	1.5%
不動産業	0	0.0%
ガス, 水道, 電気についての仕事	2	1.0%

区分	人数	比率
医療についての仕事	31	15.2%
観光についての仕事	3	1.5%
福祉についての仕事	15	7.4%
コンピューター・情報通信技術についての仕事	8	3.9%
環境保全についての仕事	3	1.5%
クリエイター	9	4.4%
スポーツについての仕事	4	2.0%
教員	9	4.4%
公務員(教員を除く)	20	9.8%
その他	11	5.4%
わからない	40	19.6%
無回答	23	11.3%
全体	204	100.0%

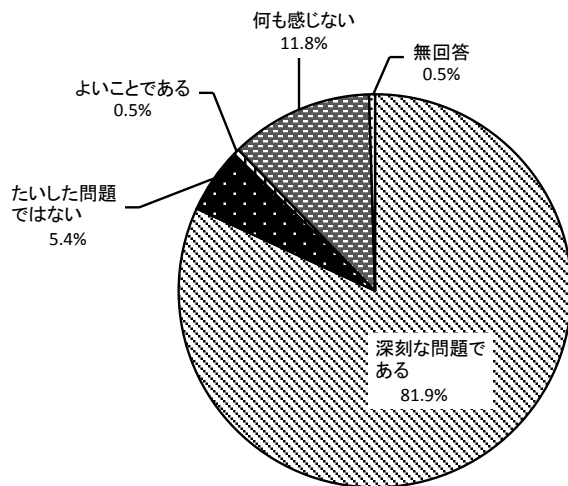
問 23 現在, 出生率が低下し, 子どもの数が減少していることを知っていますか



全体の 64.7%が「よく知っている」と回答し, 「よく知らないが, 聞いたことはある」も 33.3%を占めており, ほとんどの回答者が何らかの認識は持っている。

区分	人数	比率
よく知っている	132	64.7%
よく知らないが, 聞いたことはある	68	33.3%
知らない	3	1.5%
無回答	1	0.5%
全体	204	100.0%

問 24 子どもの数が減少することについて、どのように考えますか

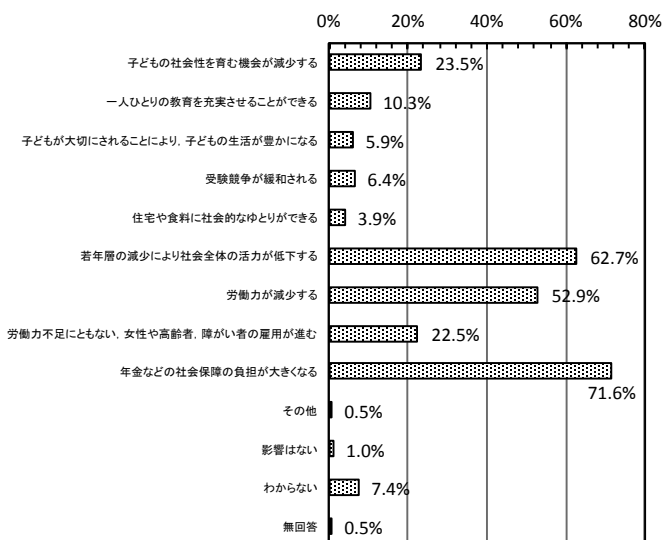


「深刻な問題である」が 81.9%を占めている一方、「たいした問題ではない」が 5.4%、「何も感じない」も 11.8%となっている。

区分	人数	比率
深刻な問題である	167	81.9%
たいした問題ではない	11	5.4%
よいことである	1	0.5%
何も感じない	24	11.8%
無回答	1	0.5%
全体	204	100.0%

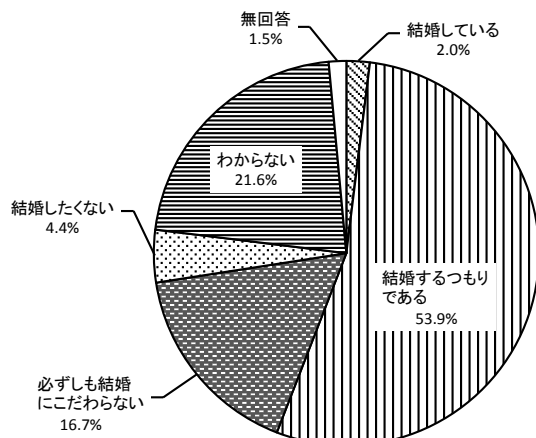
問 25 子どもの数が減少することで、どのような影響があると考えますか(複数回答)

「年金などの社会保障の負担が大きくなる」が 71.6%、「若年層の減少により社会全体の活力が低下する」が 62.7%、「労働力が減少する」が 52.9%と、それぞれ半数を超えている。



区分	人数	比率
子どもの社会性を育む機会が減少する	48	23.5%
一人ひとりの教育を充実させることができる	21	10.3%
子どもが大切にされることにより、子どもの生活が豊かになる	12	5.9%
受験競争が緩和される	13	6.4%
住宅や食料に社会的なゆとりができる	8	3.9%
若年層の減少により社会全体の活力が低下する	128	62.7%
労働力が減少する	108	52.9%
労働力不足にともない、女性や高齢者、障がい者の雇用が進む	46	22.5%
年金などの社会保障の負担が大きくなる	146	71.6%
その他	1	0.5%
影響はない	2	1.0%
わからない	15	7.4%
無回答	1	0.5%
全体	204	

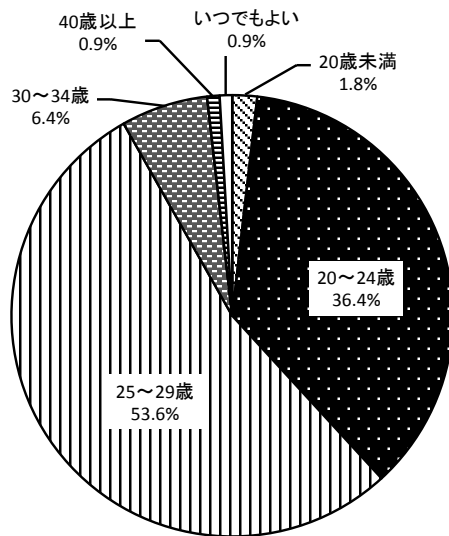
問 26 将来の結婚について、どのように考えますか



「結婚するつもりである」が 53.9%、「わからない」が 21.6%、「必ずしも結婚にこだわらない」が 16.7%となっている。

区分	人数	比率
結婚している	4	2.0%
まもなく結婚することが決まっている	0	0.0%
結婚するつもりである	110	53.9%
必ずしも結婚にこだわらない	34	16.7%
結婚したくない	9	4.4%
わからない	44	21.6%
無回答	3	1.5%
全体	204	100.0%

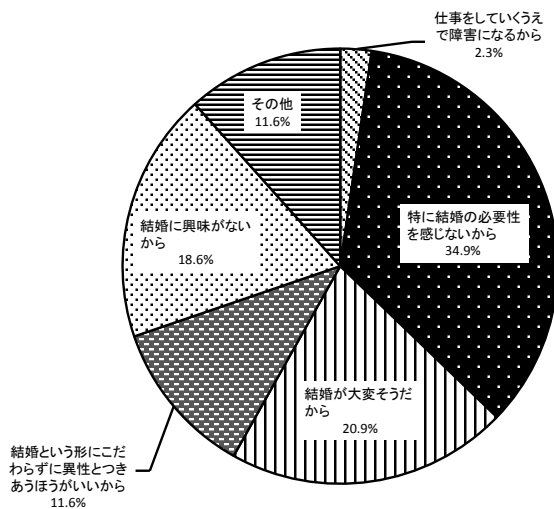
問 26-1 「結婚するつもりである」を選んだ方は、何歳ぐらいまでに結婚したいと考えていますか



「25～29歳」が53.6%、「20～24歳」が36.4%を占め、20歳代での結婚を望む回答が8割を超えている。

区分	人数	比率
20歳未満	2	1.8%
20～24歳	40	36.4%
25～29歳	59	53.6%
30～34歳	7	6.4%
35～39歳	0	0.0%
40歳以上	1	0.9%
いつでもよい	1	0.9%
全体	110	100.0%

問 26-2 「必ずしも結婚にこだわらない」、「結婚したくない」理由は何ですか

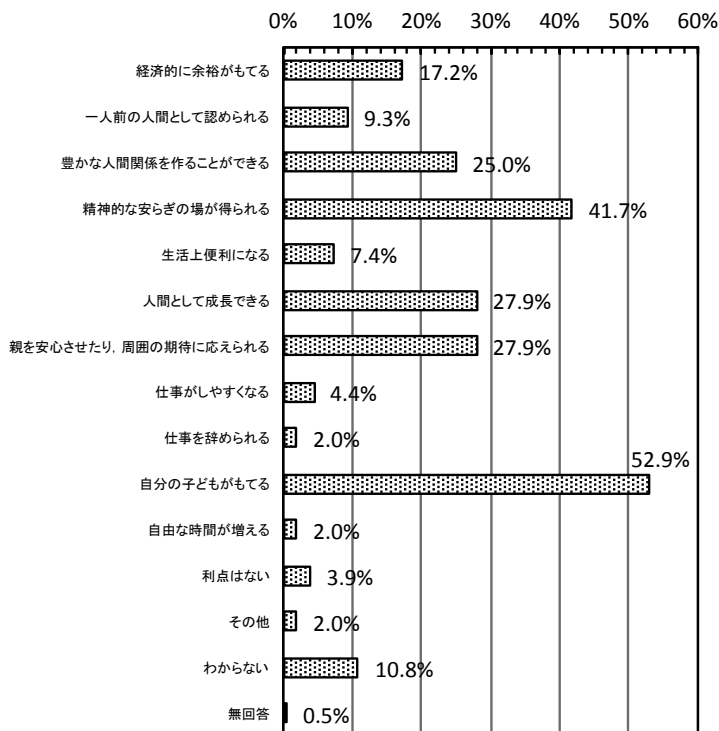


「特に必要性を感じないから」が34.9%と最も多くなっている。

区分	人数	比率
仕事をしにくうで障害になるから	1	2.3%
特に結婚の必要性を感じないから	15	34.9%
結婚が大変そうだから	9	20.9%
結婚という形にこだわらずに異性につきあうほうがよいから	5	11.6%
結婚に興味がないから	8	18.6%
その他	5	11.6%
全体	43	100.0%

問 27 一般的に、結婚の利点は何であると思いますか（3 つまで）

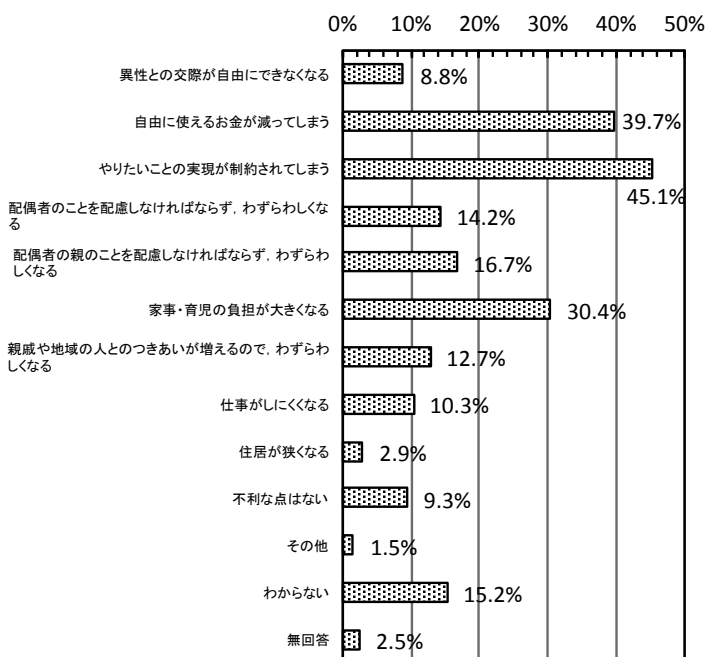
「自分の子どもがもてる」が 52.9%と最も多く、次いで「精神的な安らぎの場が得られる」が 41.7%となっている。



区分	人数	比率
経済的に余裕がもてる	35	17.2%
一人前の人間として認められる	19	9.3%
豊かな人間関係を作ることができる	51	25.0%
精神的な安らぎの場が得られる	85	41.7%
生活上便利になる	15	7.4%
人間として成長できる	57	27.9%
親を安心させたり、周囲の期待に応えられる	57	27.9%
仕事がしやすくなる	9	4.4%
仕事を辞められる	4	2.0%
自分の子どもがもてる	108	52.9%
自由な時間が増える	4	2.0%
利点はない	8	3.9%
その他	4	2.0%
わからない	22	10.8%
無回答	1	0.5%
全体	204	

問 28 一般的に、結婚して不利になる点とは何であると思いますか（3 つまで）

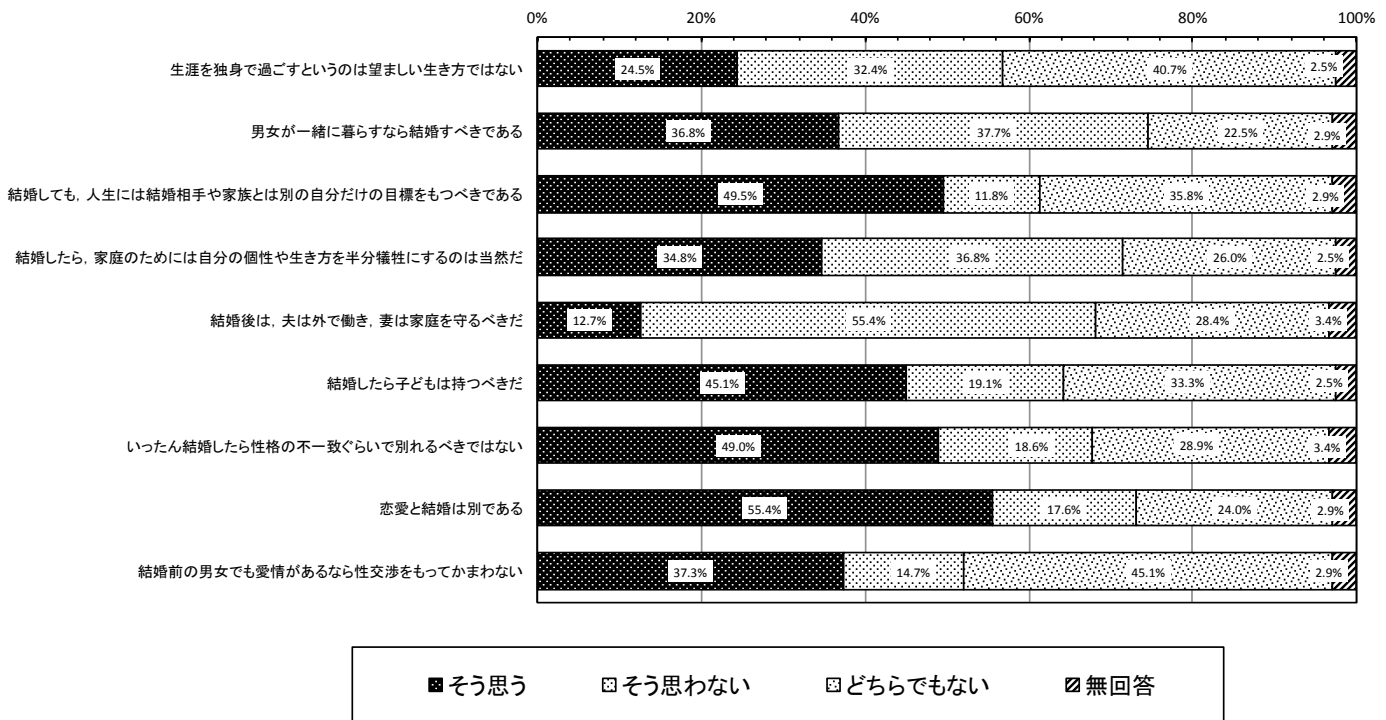
「やりたいことの実現が制約されてしまう」が最も多く 45.1%を占め、次いで「自由に使えるお金が減ってしまう」が 39.7%、「家事・育児の負担が大きくなる」が 30.4%と、自由がなくなることや負担が増える回答が多くなっている。



区分	人数	比率
異性との交際が自由にできなくなる	18	8.8%
自由に使えるお金が減ってしまう	81	39.7%
やりたいことの実現が制約されてしまう	92	45.1%
配偶者のことを配慮しなければならず、わずらわしくなる	29	14.2%
配偶者の親のことを配慮しなければならず、わずらわしくなる	34	16.7%
家事・育児の負担が大きくなる	62	30.4%
親戚や地域の人とのつきあいが増えるので、わずらわしくなる	26	12.7%
仕事がしにくくなる	21	10.3%
住居が狭くなる	6	2.9%
不利な点はない	19	9.3%
その他	3	1.5%
わからない	31	15.2%
無回答	5	2.5%
全体	204	

問 29 結婚などについてどう思いますか

「そう思う」との回答が、全体の半数を超えたのは、「恋愛と結婚は別である」(55.4%)の1項目であった。



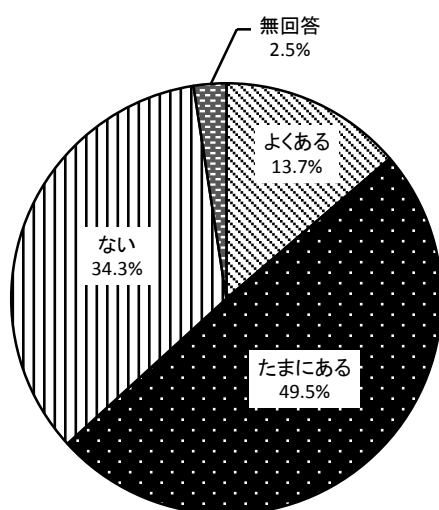
区分	そう思う		そう思わない		どちらでもない		無回答		全体	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
生涯を独身で過ごすというのは望ましい生き方ではない	50	24.5%	66	32.4%	83	40.7%	5	2.5%	204	100.0%
男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである	75	36.8%	77	37.7%	46	22.5%	6	2.9%	204	100.0%
結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標をもつべきである	101	49.5%	24	11.8%	73	35.8%	6	2.9%	204	100.0%
結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ	71	34.8%	75	36.8%	53	26.0%	5	2.5%	204	100.0%
結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	26	12.7%	113	55.4%	58	28.4%	7	3.4%	204	100.0%
結婚したら子どもは持つべきだ	92	45.1%	39	19.1%	68	33.3%	5	2.5%	204	100.0%
いったん結婚したら性格の不一致ぐらいで別れるべきではない	100	49.0%	38	18.6%	59	28.9%	7	3.4%	204	100.0%
恋愛と結婚は別である	113	55.4%	36	17.6%	49	24.0%	6	2.9%	204	100.0%
結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉をもってかまわない	76	37.3%	30	14.7%	92	45.1%	6	2.9%	204	100.0%

問 30 結婚相手の条件は何ですか（3 つまで）

「性格が合う」が最も多く 62.7%を占めている。次いで「収入の安定」が 9.8%、「家庭第一」が 7.8%で続いている。

区分	1 番目		2 番目		3 番目	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
性格が合う	128	62.7%	22	10.8%	8	3.9%
収入の安定	20	9.8%	46	22.5%	22	10.8%
家庭第一	16	7.8%	25	12.3%	15	7.4%
共通の趣味	3	1.5%	22	10.8%	18	8.8%
自分にない性格	9	4.4%	8	3.9%	7	3.4%
自分を束縛しない	3	1.5%	14	6.9%	17	8.3%
年齢	3	1.5%	9	4.4%	11	5.4%
金銭感覚	4	2.0%	14	6.9%	43	21.1%
容姿	2	1.0%	11	5.4%	30	14.7%
家事をする	8	3.9%	16	7.8%	16	7.8%
職業	0	0.0%	8	3.9%	5	2.5%
自分の親との同居	0	0.0%	1	0.5%	1	0.5%
学歴	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
無回答	8	3.9%	8	3.9%	10	4.9%
全体	204	100.0%	204	100.0%	204	100.0%

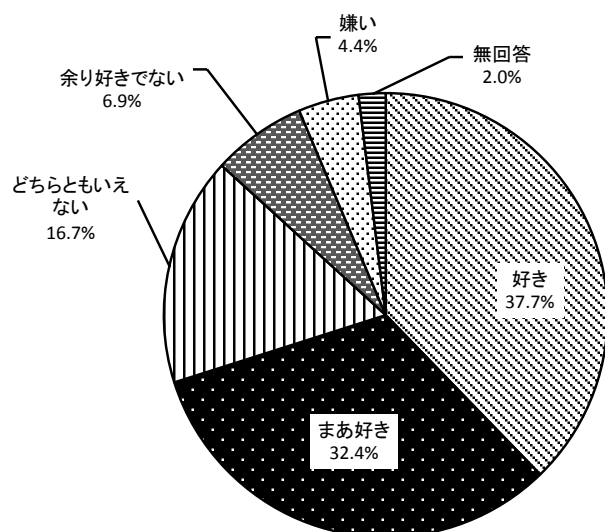
問 31 赤ちゃんを抱いた経験はありますか



「よくある」が 13.7%、「たまにある」が 49.5%と経験者が全体の半数を超えている一方で、「ない」という回答も 34.3%を占めている。

区分	人数	比率
よくある	28	13.7%
たまにある	101	49.5%
ない	70	34.3%
無回答	5	2.5%
全体	204	100.0%

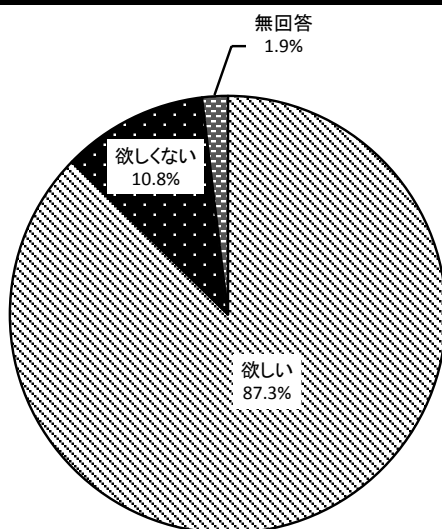
問 32 子どもが好きですか



「好き」が 37.7%、「まあ好き」が 32.4%と、合わせて全体の 7 割を超えているが、「余り好きでない」、「嫌い」も合わせて 11.3%となっている。

区分	人数	比率
好き	77	37.7%
まあ好き	66	32.4%
どちらともいえない	34	16.7%
余り好きでない	14	6.9%
嫌い	9	4.4%
無回答	4	2.0%
全体	204	100.0%

問 33 将来、子どもが欲しいですか

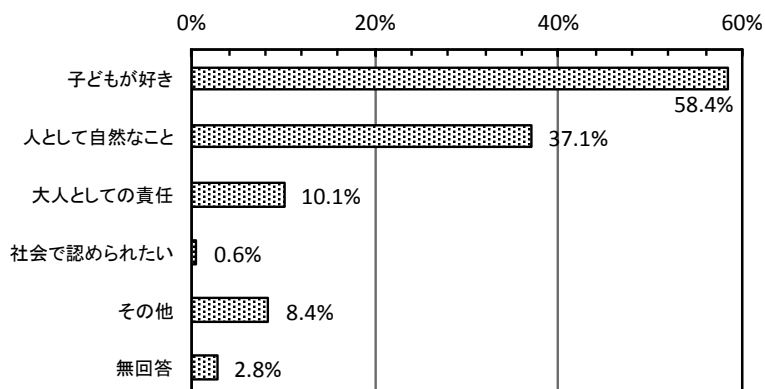


「欲しい」が 87.3%を占めるが、「欲しくない」という回答も 10.8%となっている。

区分	人数	比率
欲しい	178	87.3%
欲しくない	22	10.8%
子どもがいる	0	0.0%
無回答	4	1.9%
全体	204	100.0%

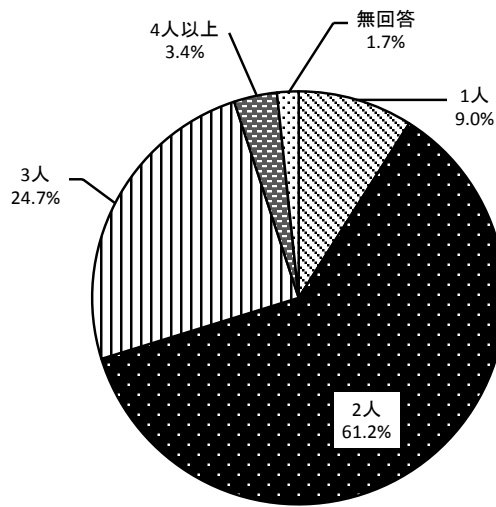
問 33-1 子どもが欲しい理由（複数回答）

「子どもが好き」が最も多く 58.4%、次いで「人として自然なこと」が 37.1%となっている。



区分	人数	比率
子どもが好き	104	58.4%
人として自然なこと	66	37.1%
大人としての責任	18	10.1%
社会で認められたい	1	0.6%
その他	15	8.4%
無回答	5	2.8%
全体	178	100.0%

問 33-2 子どもは何人欲しいですか

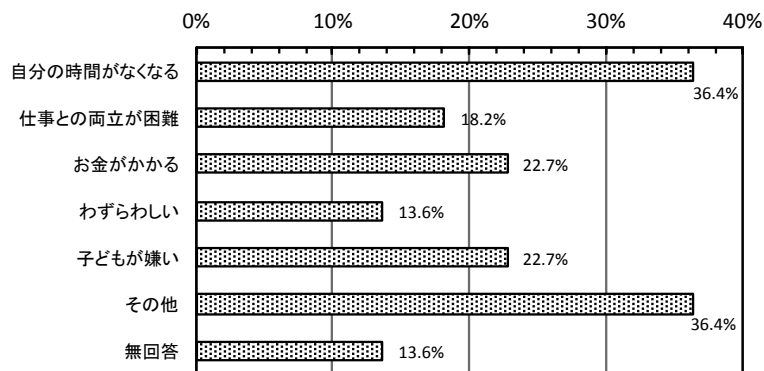


「2人」が最も多く 61.2%を占め、「3人」は 24.7%にとどまっている。

区分	人数	比率
1人	16	9.0%
2人	109	61.2%
3人	44	24.7%
4人以上	6	3.4%
無回答	3	1.7%
全体	178	100.0%

問 33-3 子どもが欲しくない理由（複数回答）

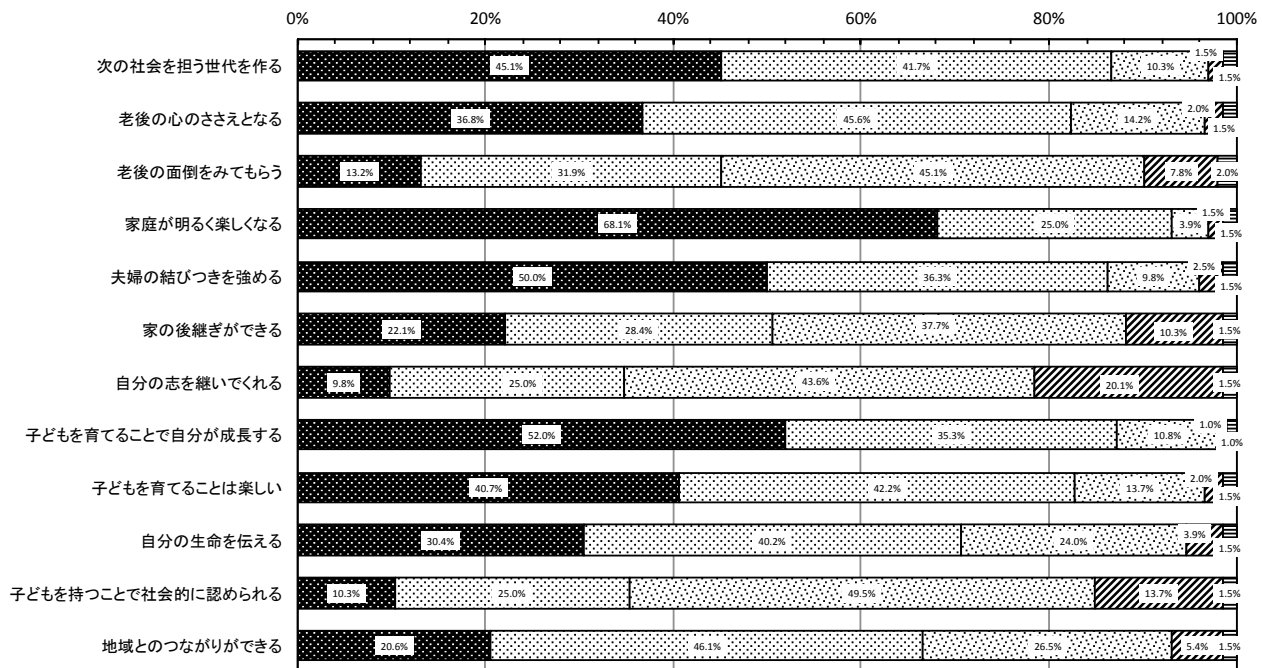
「自分の時間がなくなる」が 36.4%、「お金がかかる」と「子どもが嫌い」が 22.7%となっている。



区分	人数	比率
自分の時間がなくなる	8	36.4%
仕事との両立が困難	4	18.2%
お金がかかる	5	22.7%
わずらわしい	3	13.6%
子どもが嫌い	5	22.7%
その他	8	36.4%
無回答	3	13.6%
全体	22	

問 34 子どもを持つことについての考え方

「とてもそう思う」という回答の比率が高いものとしては、「家庭が明るく楽しくなる」が 68.1%を占め、次いで「子どもを育てることで自分が成長する」が 52.0%と続いている。

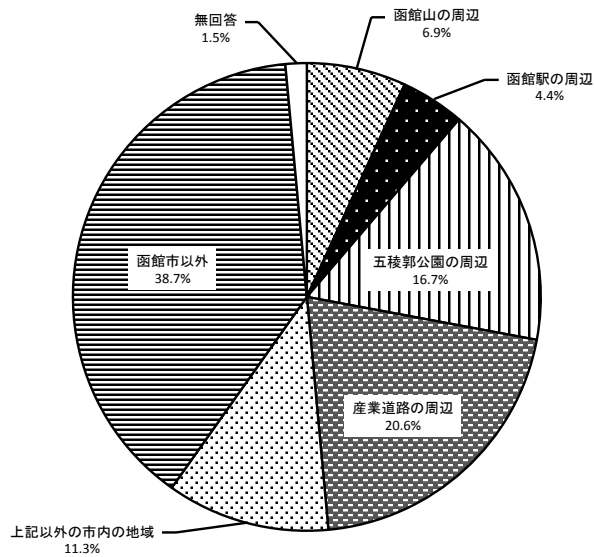


■とてもそう思う □ややそう思う ▨あまりそう思わない ▩まったくそう思わない ■無回答

区分	とても そう思う		ややそう思う		あまり そう思わない		まったく そう思わない		無回答		全体	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
次の社会を担う世代を作る	92	45.1%	85	41.7%	21	10.3%	3	1.5%	3	1.5%	204	100.0%
老後の心のささえとなる	75	36.8%	93	45.6%	29	14.2%	4	2.0%	3	1.5%	204	100.0%
老後の面倒をみてもらう	27	13.2%	65	31.9%	92	45.1%	16	7.8%	4	2.0%	204	100.0%
家庭が明るく楽しくなる	139	68.1%	51	25.0%	8	3.9%	3	1.5%	3	1.5%	204	100.0%
夫婦の結びつきを強める	102	50.0%	74	36.3%	20	9.8%	5	2.5%	3	1.5%	204	100.0%
家の後継ぎができる	45	22.1%	58	28.4%	77	37.7%	21	10.3%	3	1.5%	204	100.0%
自分の志を継いでくれる	20	9.8%	51	25.0%	89	43.6%	41	20.1%	3	1.5%	204	100.0%
子どもを育てることで自分が成長する	106	52.0%	72	35.3%	22	10.8%	2	1.0%	2	1.0%	204	100.0%
子どもを育てることは楽しい	83	40.7%	86	42.2%	28	13.7%	4	2.0%	3	1.5%	204	100.0%
自分の生命を伝える	62	30.4%	82	40.2%	49	24.0%	8	3.9%	3	1.5%	204	100.0%
子どもを持つことで社会的に認められる	21	10.3%	51	25.0%	101	49.5%	28	13.7%	3	1.5%	204	100.0%
地域とのつながりができる	42	20.6%	94	46.1%	54	26.5%	11	5.4%	3	1.5%	204	100.0%

問 35 将来、家を購入したい地区とその理由

【地区】



「函館市以外」が 38.7%を占めて最も多いが、次いで「産業道路の周辺」が 20.6%と続いている。

理由は、「その他」を除き、「保育所や児童館、学校などの施設が充実している」が最も多く、28.9%となっている。

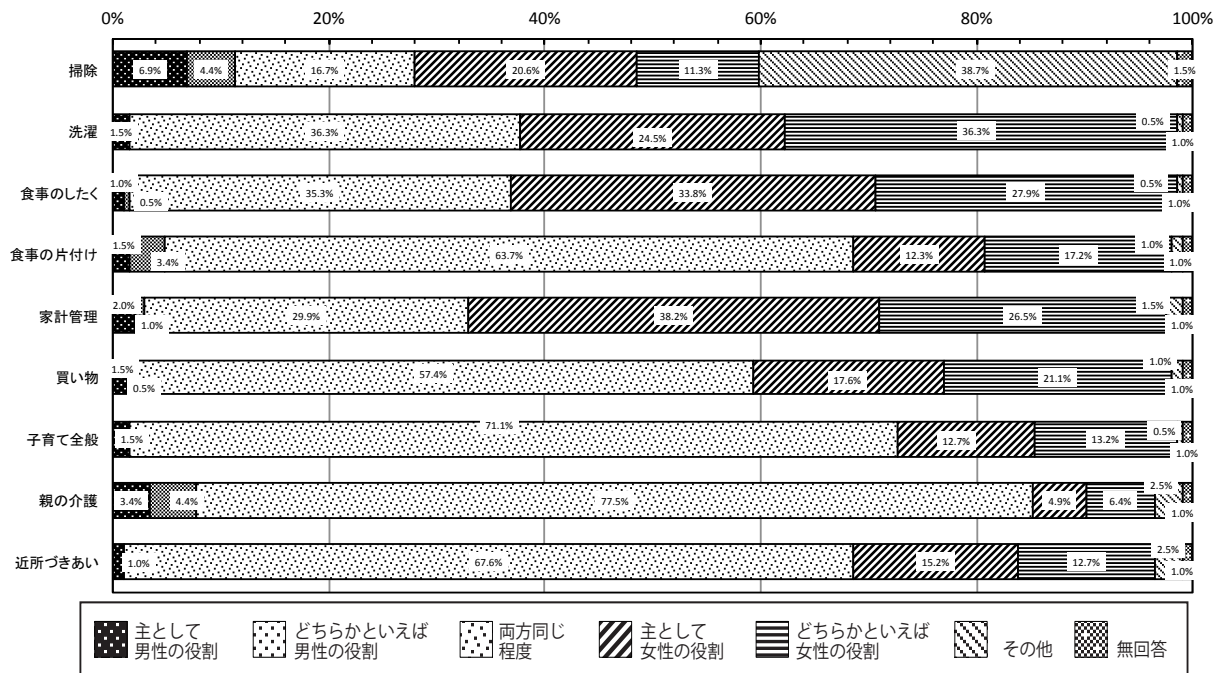
区分	人数	比率
函館山の周辺	14	6.9%
函館駅の周辺	9	4.4%
五稜郭公園の周辺	34	16.7%
産業道路の周辺	42	20.6%
上記以外の市内の地域	23	11.3%
函館市以外	79	38.7%
無回答	3	1.5%
全体	204	100.0%

【理由】

区分	人数	比率
保育所や児童館、学校などの施設が充実している	59	28.9%
図書館や博物館などの社会教育施設が充実している	15	7.4%
公園や緑地などの遊びのスペースが充実している	35	17.2%
その他	81	39.7%
無回答	14	6.9%
全体	204	100.0%

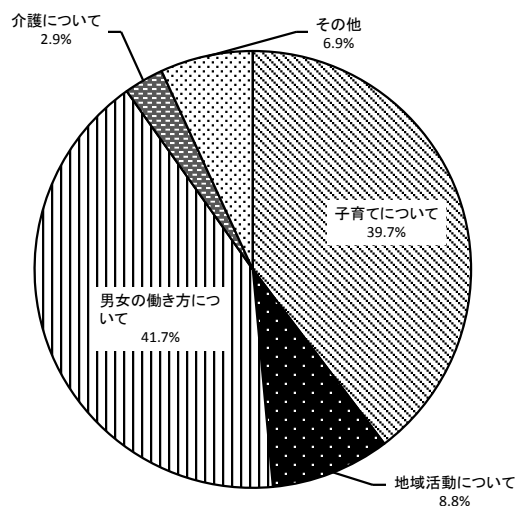
問 36 望ましいと思われる男女の役割分担

「掃除」、「家計管理」を除き、「両方同じ程度」との回答が各項目で最も多くなっている。



区分	主として男性		どちらかといえば男性		両方同じ程度		主として女性		どちらかといえば女性		その他		無回答		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
掃除	14	6.9	9	4.4	34	16.7	42	20.6	23	11.3	79	38.7	3	1.5	204	100.0
洗濯	3	1.5	0	0.0	74	36.3	50	24.5	74	36.3	1	0.5	2	1.0	204	100.0
食事のしたく	2	1.0	1	0.5	72	35.3	69	33.8	57	27.9	1	0.5	2	1.0	204	100.0
食事の片付け	3	1.5	7	3.4	130	63.7	25	12.3	35	17.2	2	1.0	2	1.0	204	100.0
家計管理	4	2.0	2	1.0	61	29.9	78	38.2	54	26.5	3	1.5	2	1.0	204	100.0
買い物	3	1.5	1	0.5	117	57.4	36	17.6	43	21.1	2	1.0	2	1.0	204	100.0
子育て全般	3	1.5	0	0.0	145	71.1	26	12.7	27	13.2	1	0.5	2	1.0	204	100.0
親の介護	7	3.4	9	4.4	158	77.5	10	4.9	13	6.4	5	2.5	2	1.0	204	100.0
近所づきあい	2	1.0	0	0.0	138	67.6	31	15.2	26	12.7	5	2.5	2	1.0	204	100.0

問 37 男女共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきことは何ですか



「男女の働き方について」が最も多く41.7%を占めている。

区分	人数	比率
子育てについて	81	39.7%
地域活動について	18	8.8%
男女の働き方について	85	41.7%
介護について	6	2.9%
その他	14	6.9%
全体	204	100.0%

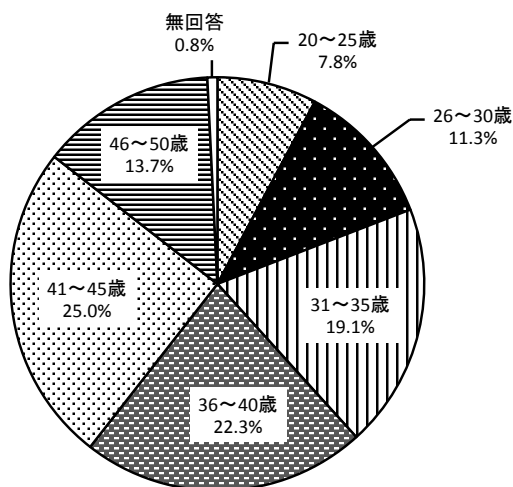
(7)成年者

成年者に係る調査項目

分 類	問番号	項 目	ページ
属性	問 1	年齢	172
	問 2	性別	172
	問 3	配偶関係	172
	問 4	子どもがいますか	173
	問 5	子どもの数と年齢	173
	問 6	同居の状況	174
	問 7	住まいの状況	174
	問 8	住まいの地区	175
保護者の就労状況	問 9	就労状況	175
	問 9-1	就労していない保護者の就労予定	177
	問 10	家庭の主な収入	177
	問 10-1	最も多い収入	178
	問 11	家庭の年収	178
子育てに関する悩みや不安	問 12	不安や負担	178
	問 13	日常悩んでいることや気になること	179
	問 14	悩みや不安をどなたに相談していますか	180
子育てと仕事の両立	問 15	仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること	180
	問 16	産休・育児休業・介護休暇などの制度の利用状況	181
	問 16-1	産休・育児休業・介護休暇などの制度を利用しなかった理由	181
子どもの数の理想と現実	問 17	子どもをもっていない理由	182
	問 18	今後子どもをもちたいと思っていますか	182
	問 19	理想的な子どもの数と現実にもちたい(もちたかった)数	183
	問 19-1	現実にもちたい子どもの数が、理想的な数より少ない理由	184
子育ての住環境	問 20	子育てに適した地区	184
男女の役割分担	問 21	望ましいと思われる男女の役割分担	185
	問 22	男女共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきこと	185
自由意見	問 23	自由意見	

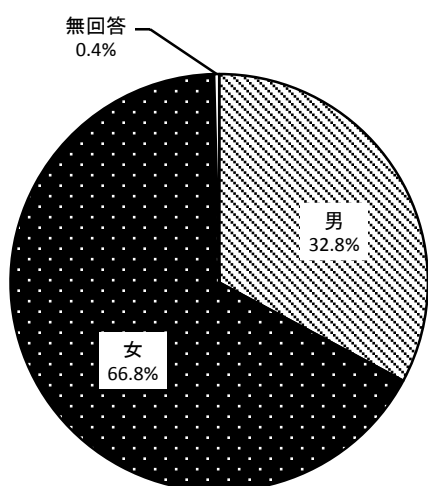
問 1 年齢

「41歳～45歳」が25.0%、「36歳～40歳」が22.3%、「31～35歳」が19.1%となっている。



区分	人数	比率
20～25 歳	20	7.8%
26～30 歳	29	11.3%
31～35 歳	49	19.1%
36～40 歳	57	22.3%
41～45 歳	64	25.0%
46～50 歳	35	13.7%
無回答	2	0.8%
全体	256	100.0%

問 2 性別

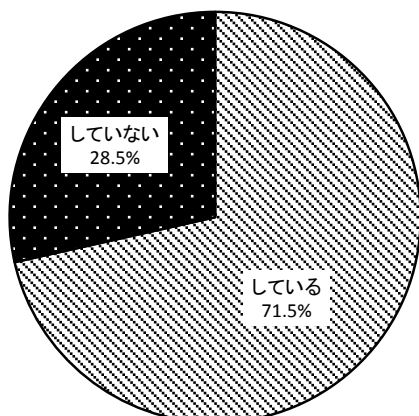


女性が66.8%，男性が32.8%で，女性の比率が高くなっている。

区分	人数	比率
男	84	32.8%
女	171	66.8%
無回答	1	0.4%
全体	256	100.0%

問 3 結婚していますか

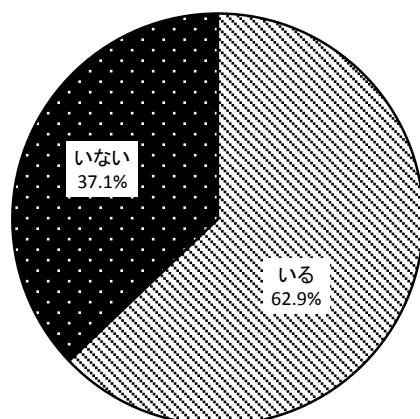
全体の71.5%が結婚している。



区分	人数	比率
している	183	71.5%
していない	73	28.5%
全体	256	100.0%

問 4 子どもがいますか

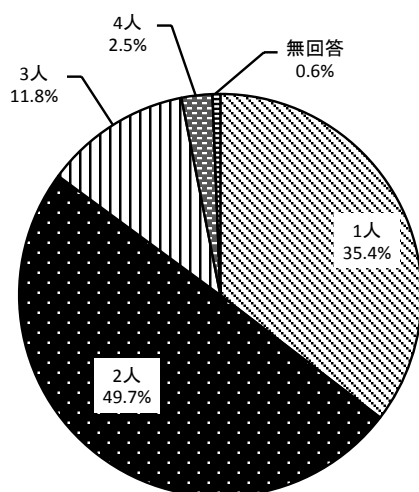
子どもがいる世帯は、全体の62.9%となっている。



区分	人数	比率
いる	161	62.9%
いない	95	37.1%
全体	256	100.0%

問 5 すべての子どもの数と年齢

【子どもの数】



「2人」が最も多く49.7%、次いで「1人」が35.4%と合わせて全体の8割を占めている。子どもの年齢では、第1子「7～12歳」36.0%と高い比率となっている。

区分	人数	比率
1人	57	35.4%
2人	80	49.7%
3人	19	11.8%
4人	4	2.5%
5人	0	0.0%
無回答	1	0.6%
全体	161	35.4%

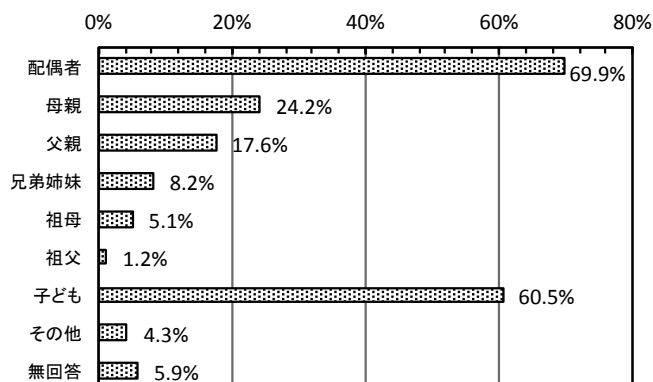
【子どもの年齢】

区分	第1子		第2子		第3子		第4子	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
0歳	6	3.7%	5	4.9%	0	0.0%	0	0.0%
1歳	4	2.5%	7	6.8%	4	17.4%	1	25.0%
2歳	8	5.0%	8	7.8%	0	0.0%	1	25.0%
3歳	7	4.3%	9	8.7%	2	8.7%	1	25.0%
4歳	7	4.3%	4	3.9%	1	4.3%	0	0.0%
5歳	7	4.3%	5	4.9%	0	0.0%	0	0.0%
6歳	3	1.9%	4	3.9%	3	13.0%	0	0.0%
7～12歳	58	36.0%	37	35.9%	10	43.5%	1	25.0%
13～15歳	18	11.2%	9	8.7%	1	4.3%	0	0.0%
16～18歳	21	13.0%	11	10.7%	2	8.7%	0	0.0%
19歳以上	21	13.0%	4	3.9%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
全体	161	100.0%	103	100.0%	23	100.0%	4	100.0%

問 6 同居の状況（複数回答）

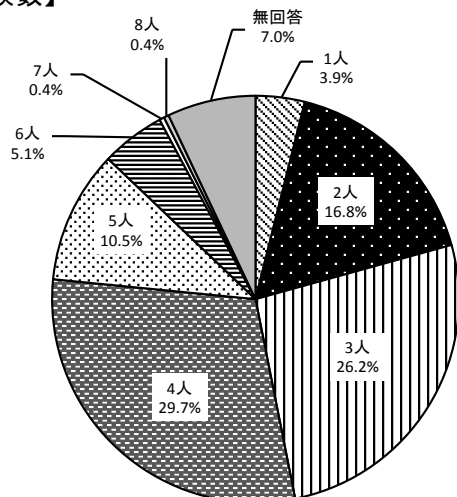
同居家族は、「配偶者」が最も多く全体の69.9%を占めている。
同居家族数をみると、全体の29.7%が「4人」、次いで「3人」が26.2%、「2人」が16.8%となっている。

【同居家族】



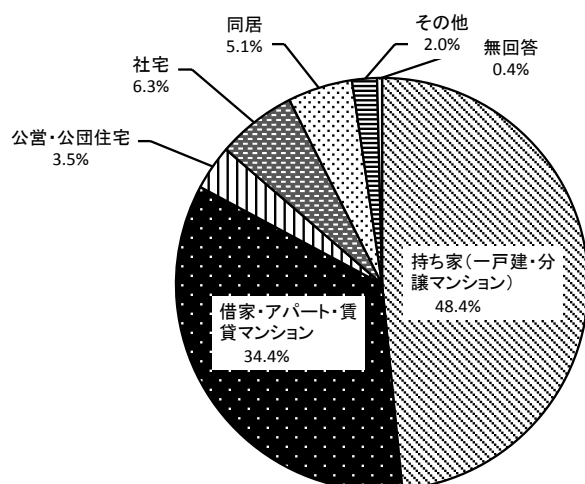
区分	人数	比率
配偶者	179	69.9%
母親	62	24.2%
父親	45	17.6%
兄弟姉妹	21	8.2%
祖母	13	5.1%
祖父	3	1.2%
子ども	155	60.5%
その他	11	4.3%
無回答	15	5.9%
全体	256	

【同居家族数】



区分	人数	比率
1人	10	3.9%
2人	43	16.8%
3人	67	26.2%
4人	76	29.7%
5人	27	10.5%
6人	13	5.1%
7人	1	0.4%
8人	1	0.4%
無回答	18	7.0%
全体	256	100.0%

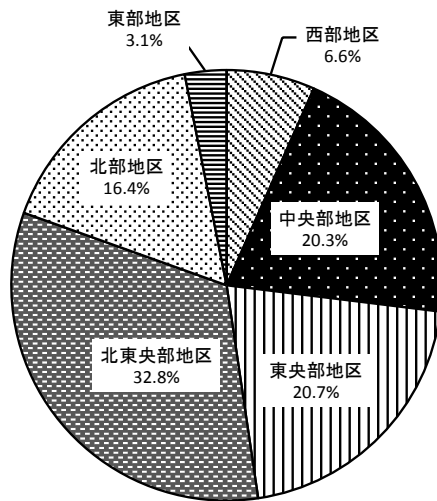
問 7 住まいの状況



全体の48.4%が「持ち家」となっており、「借家・アパート・賃貸マンション」が34.4%、「社宅」が6.3%と続いている。

区分	人数	比率
持ち家（一戸建・分譲マンション）	124	48.4%
借家・アパート・賃貸マンション	88	34.4%
公営・公団住宅	9	3.5%
社宅	16	6.3%
同居	13	5.1%
その他	5	2.0%
無回答	1	0.4%
全体	256	100.0%

問 8 住まいの地区

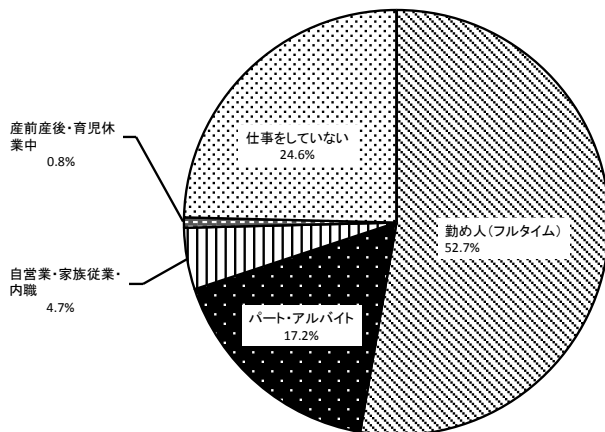


「北東部地区」が最も多く32.8%，次いで「東中央部地区」が20.7%，「中央部地区」が20.3%となっている。

区分	人数	比率
西部地区	17	6.6%
中央部地区	52	20.3%
東中央部地区	53	20.7%
北東部地区	84	32.8%
北部地区	42	16.4%
東部地区	8	3.1%
全体	256	100.0%

問 9 就労状況

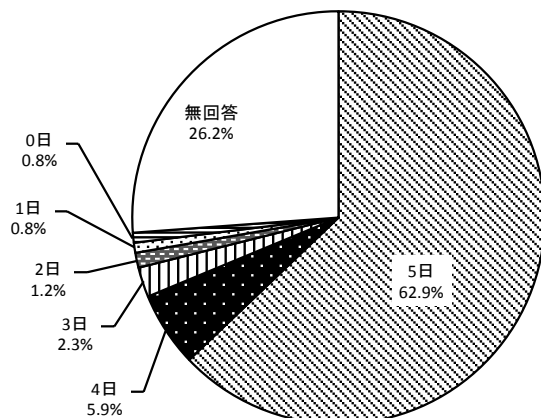
【就労形態】



「勤め人」が最も多く52.7%，次いで「仕事をしていない」が24.6%となっている。

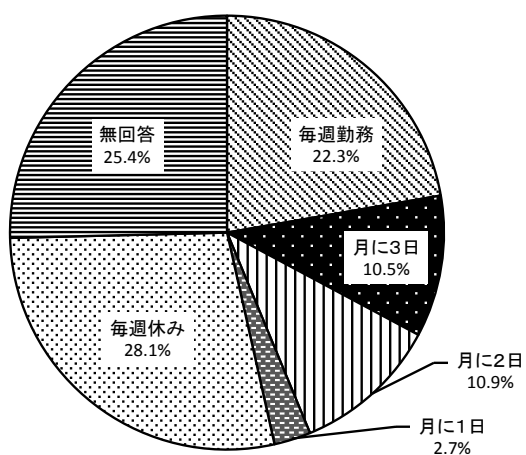
区分	人数	比率
勤め人(フルタイム)	135	52.7%
パート・アルバイト	44	17.2%
自営業・家族従業・内職	12	4.7%
産前産後・育児休業中	2	0.8%
仕事をしていない	63	24.6%
全体	256	100.0%

【平日の勤務日数】



区分	人数	比率
5日	161	62.9%
4日	15	5.9%
3日	6	2.3%
2日	3	1.2%
1日	2	0.8%
0日	2	0.8%
無回答	67	26.2%
全体	256	100.0%

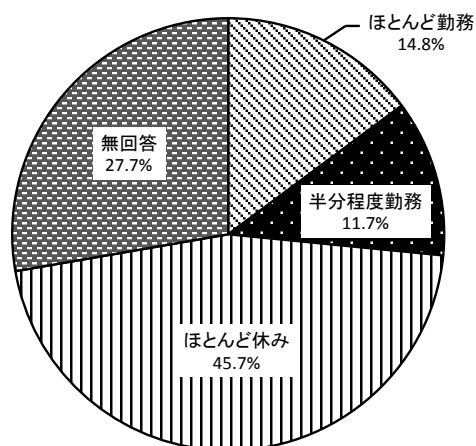
【土曜の勤務状況】



区分	人数	比率
毎週勤務	57	22.3%
月に3日	27	10.5%
月に2日	28	10.9%
月に1日	7	2.7%
毎週休み	72	28.1%
無回答	65	25.4%
全体	256	100.0%

区分	毎週勤務		月に3日		月に2日		月に1日	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
終日	28	49.1%	16	59.3%	14	50.0%	1	14.3%
半日	16	28.1%	6	22.2%	10	35.7%	0	0.0%
無回答	13	22.8%	5	18.5%	4	14.3%	6	85.7%
全体	57	100.0%	27	100.0%	28	100.0%	7	100.0%

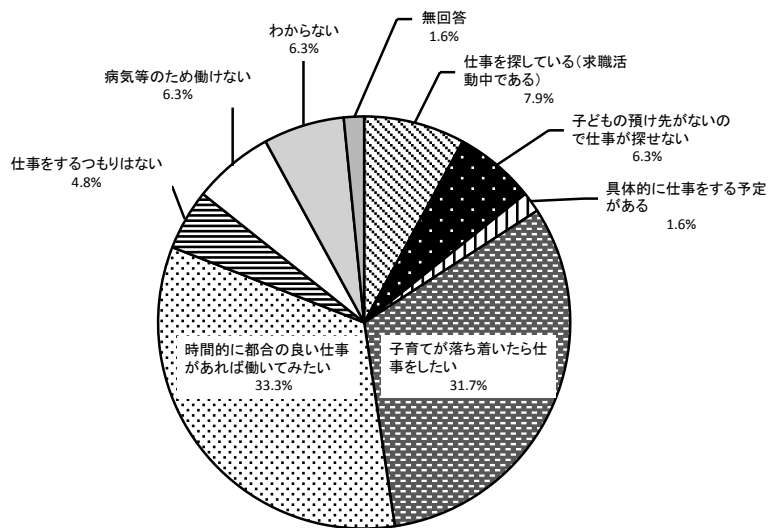
【日曜・祝日の勤務状況】



区分	人数	比率
ほとんど勤務	38	14.8%
半分程度勤務	30	11.7%
ほとんど休み	117	45.7%
無回答	71	27.7%
全体	256	100.0%

問 9-1 仕事をしていない方は、今後仕事をする予定はありますか

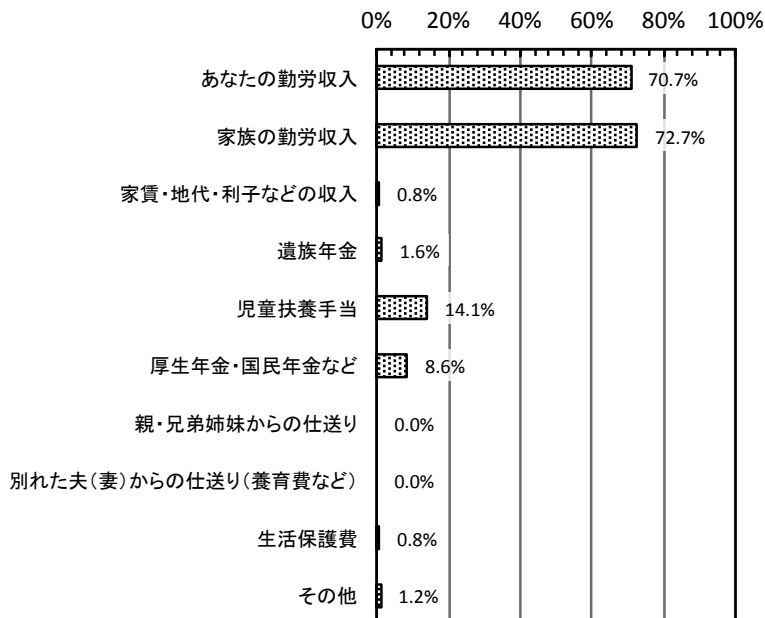
「時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい」が33.3%と最も多く、次いで「子育てが落ち着いたら仕事をしたい」が31.7%となっている。



区分	人数	比率
仕事を探している(求職活動中である)	5	7.9%
子どもの預け先がないので仕事を探せない	4	6.3%
具体的に仕事をする予定がある	1	1.6%
子育てが落ち着いたら仕事をしたい	20	31.7%
時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい	21	33.3%
仕事をするつもりはない	3	4.8%
病気等のため働けない	4	6.3%
わからない	4	6.3%
無回答	1	1.6%
全体	63	100.0%

問 10 あなたの家庭は、何によって収入を得ていますか（複数回答）

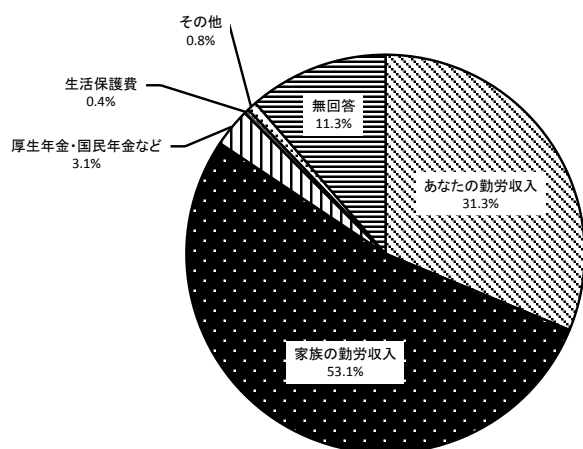
「家族の勤労収入」が72.7%，次いで「あなたの勤労収入」が70.7%となっている。



区分	人数	比率
あなたの勤労収入	181	70.7%
家族の勤労収入	186	72.7%
家賃・地代・利子などの収入	2	0.8%
遺族年金	4	1.6%
児童扶養手当	36	14.1%
厚生年金・国民年金など	22	8.6%
親・兄弟姉妹からの仕送り	0	0.0%
別れた夫(妻)からの仕送り(養育費など)	0	0.0%
生活保護費	2	0.8%
その他	3	1.2%
全体	256	

問 10-1 最も収入が多いものは何ですか

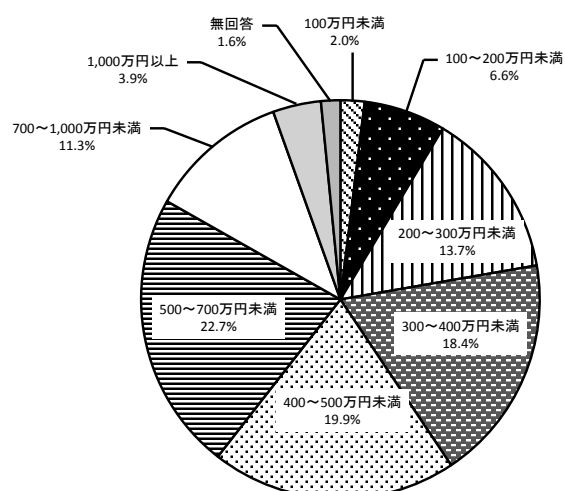
「家族の勤労収入」が最も多く、53.1%となっており、次いで「あなたの勤労収入」が31.3%となっている。



区分	人数	比率
あなたの勤労収入	80	31.3%
家族の勤労収入	136	53.1%
家賃・地代・利子などの収入	0	0.0%
遺族年金	0	0.0%
児童扶養手当	0	0.0%
厚生年金・国民年金など	8	3.1%
親・兄弟姉妹からの仕送り	0	0.0%
別れた夫(妻)からの仕送り(養育費など)	0	0.0%
生活保護費	1	0.4%
その他	2	0.8%
無回答	29	11.3%
全体	256	100.0%

問 11 家庭の年収(税込み)はおいくらですか

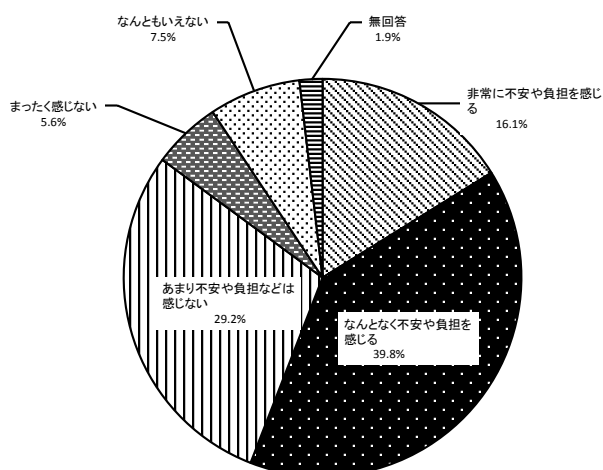
「500～700 万円未満」が最も多く 22.7%，次いで「400～500 万円未満」が 19.9%となっている。



区分	人数	比率
100 万円未満	5	2.0%
100～200 万円未満	17	6.6%
200～300 万円未満	35	13.7%
300～400 万円未満	47	18.4%
400～500 万円未満	51	19.9%
500～700 万円未満	58	22.7%
700～1,000 万円未満	29	11.3%
1,000 万円以上	10	3.9%
無回答	4	1.6%
全体	256	100.0%

問 12 子育てに関して不安や負担などを感じますか

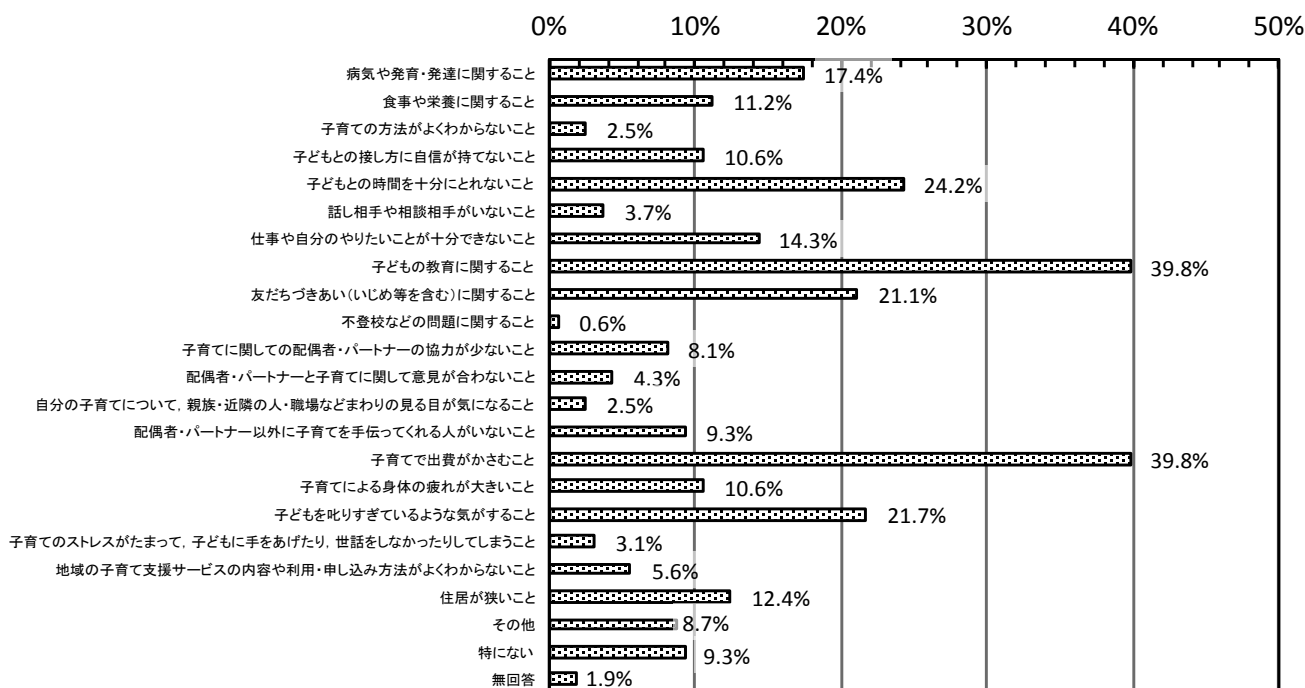
全体の55.9%の世帯で何らかの不安や悩みを感じると回答している。一方、34.8%の世帯では感じていないと回答している。



区分	人数	比率
非常に不安や負担を感じる	26	16.1%
なんとなく不安や負担を感じる	64	39.8%
あまり不安や負担などは感じない	47	29.2%
まったく感じない	9	5.6%
なんともいえない	12	7.5%
無回答	3	1.9%
全体	161	100.0%

問 13 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか（5つまで）

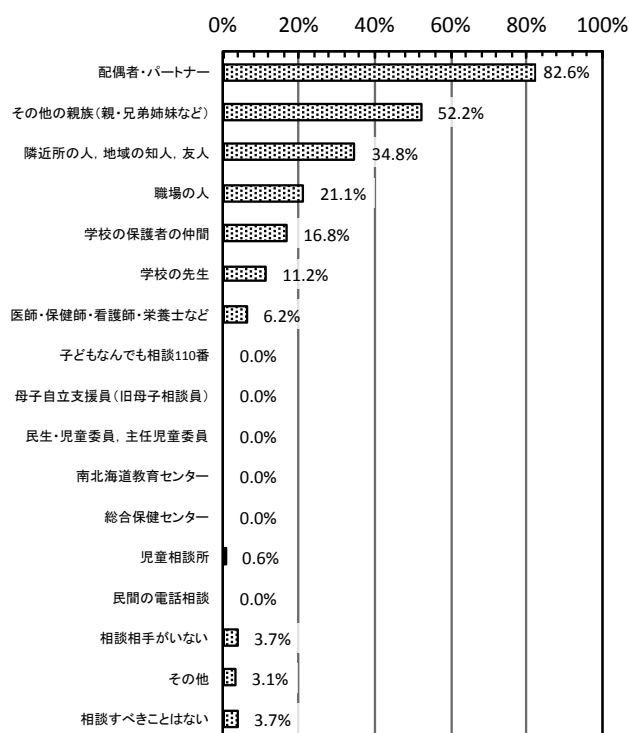
「子どもの教育に関すること」「子育てで出費がかさむこと」が共に 39.8%となっていて、次いで「子どもとの時間を十分にとれないこと」が 24.2%、「子どもを叱りすぎているような気がする」が 21.7%と続いている。



区分	人数	比率
病気や発育・発達に関すること	28	17.4%
食事や栄養に関すること	18	11.2%
子育ての方法がよくわからないこと	4	2.5%
子どもとの接し方に自信が持てないこと	17	10.6%
子どもとの時間を十分にとれないこと	39	24.2%
話し相手や相談相手がいないこと	6	3.7%
仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	23	14.3%
子どもの教育に関すること	64	39.8%
友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	34	21.1%
不登校などの問題に関すること	1	0.6%
子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	13	8.1%
配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	7	4.3%
自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること	4	2.5%
配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	15	9.3%
子育てで出費がかさむこと	64	39.8%
子育てによる身体の疲れが大きいこと	17	10.6%
子どもを叱りすぎているような気がする	35	21.7%
子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと	5	3.1%
地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	9	5.6%
住居が狭いこと	20	12.4%
その他	14	8.7%
特になし	15	9.3%
無回答	3	1.9%
全体	161	

問 14 子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか（複数回答）

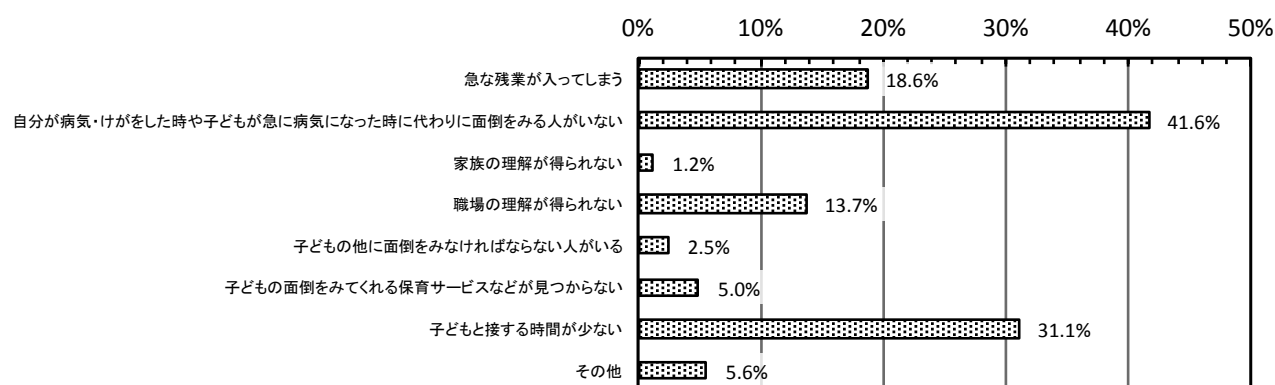
「配偶者・パートナー」が82.6%、「その他の親族（親・兄弟姉妹など）」が52.2%、「隣近所の人、地域の知人、友人」が34.8%となっている。



区分	人数	比率
配偶者・パートナー	133	82.6%
その他の親族(親・兄弟姉妹など)	84	52.2%
隣近所の人、地域の知人、友人	56	34.8%
職場の人	34	21.1%
学校の保護者の仲間	27	16.8%
学校の先生	18	11.2%
医師・保健師・看護師・栄養士など	10	6.2%
子どもなんでも相談 110 番	0	0.0%
母子自立支援員(旧母子相談員)	0	0.0%
民生・児童委員、主任児童委員	0	0.0%
北海道教育センター	0	0.0%
総合保健センター	0	0.0%
児童相談所	1	0.6%
民間の電話相談	0	0.0%
相談相手がない	6	3.7%
その他	5	3.1%
相談すべきことはない	6	3.7%
全体	161	

問 15 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか（3 つまで回答）

「自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が最も多く41.6%、次いで「子どもと接する時間が少ない」が31.1%、「急な残業が入ってしまう」が18.6%となっている。



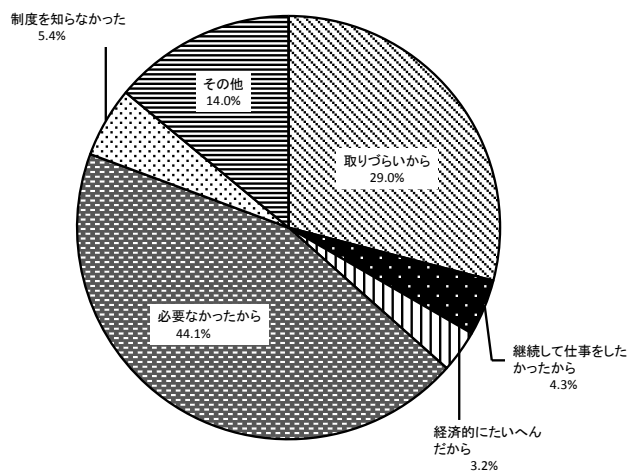
区分	人数	比率
急な残業が入ってしまう	30	18.6%
自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない	67	41.6%
家族の理解が得られない	2	1.2%
職場の理解が得られない	22	13.7%
子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	4	2.5%
子どもの面倒をみってくれる保育サービスなどが見つからない	8	5.0%
子どもと接する時間が少ない	50	31.1%
その他	9	5.6%
全体	161	

問 16 産休・育児休業・介護休暇などの制度を利用したことがありますか

利用した世帯は、「産休」が18.6%、「育児休業」が14.9%、「介護休暇」が1.2%となっている。

区分	産休		育児休業		介護休暇	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
利用した	30	18.6%	24	14.9%	2	1.2%
利用しなかった	93	57.8%	99	61.5%	95	59.0%
無回答	38	23.6%	38	23.6%	64	39.8%
全体	161	100.0%	161	100.0%	161	100.0%

問 16-1 利用しなかった理由

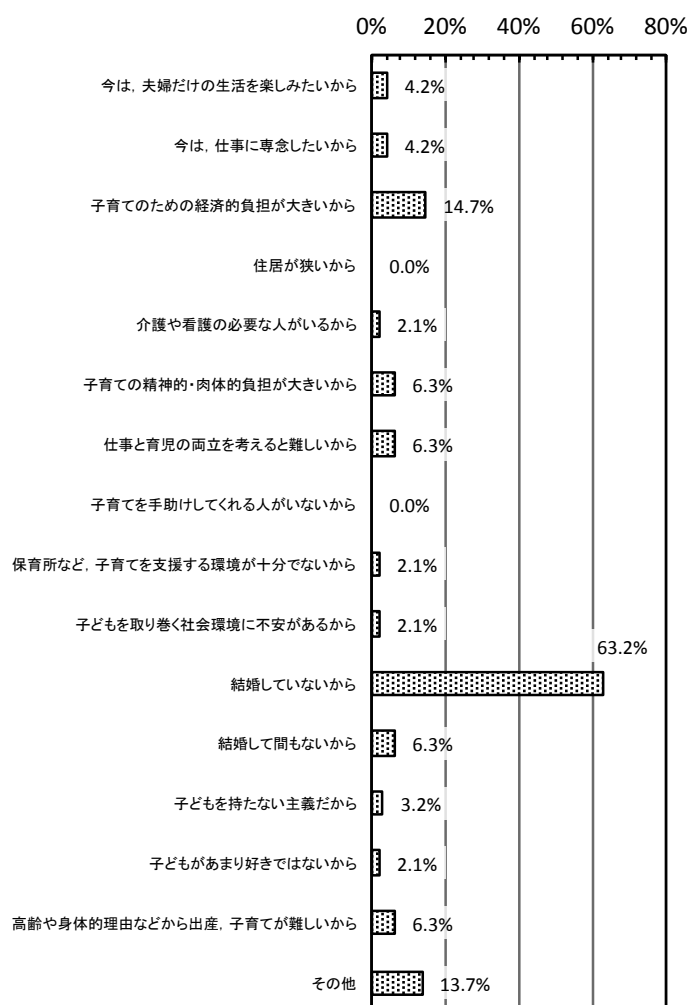


「必要なかったから」が 44.1%と最も多く、次いで「取りづらいから」が 29.0%となっている。

区分	人数	比率
取りづらいから	27	29.0%
継続して仕事をしたかったから	4	4.3%
経済的にたいへんだから	3	3.2%
必要なかったから	41	44.1%
制度を知らなかった	5	5.4%
その他	13	14.0%
全体	93	100.0%

問 17 子どもをもっていない理由（3 つまで）

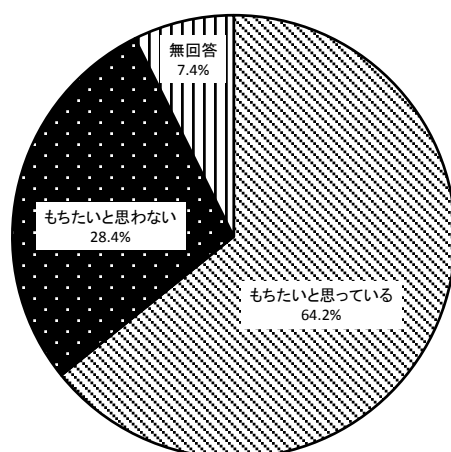
「結婚していないから」が 63.2%と最も多く、次いで「子育てのための経済的負担が大きいから」が 14.7%となっている。



区分	人数	比率
今は、夫婦だけの生活を楽しみたいから	4	4.2%
今は、仕事に専念したいから	4	4.2%
子育てのための経済的負担が大きいから	14	14.7%
住居が狭いから	0	0.0%
介護や看護の必要な人がいるから	2	2.1%
子育ての精神的・肉体的負担が大きいから	6	6.3%
仕事と育児の両立を考えると難しいから	6	6.3%
子育てを手助けしてくれる人がいないから	0	0.0%
保育所など、子育てを支援する環境が十分でないから	2	2.1%
子どもを取り巻く社会環境に不安があるから	2	2.1%
結婚していないから	60	63.2%
結婚して間もないから	6	6.3%
子どもを持たない主義だから	3	3.2%
子どもがあまり好きではないから	2	2.1%
高齢や身体的理由などから出産、子育てが難しいから	6	6.3%
その他	13	13.7%
全体	95	

問 18 今後子どもをもちたいと思っていますか

「もちたいと思っている」が64.2%を占めている。

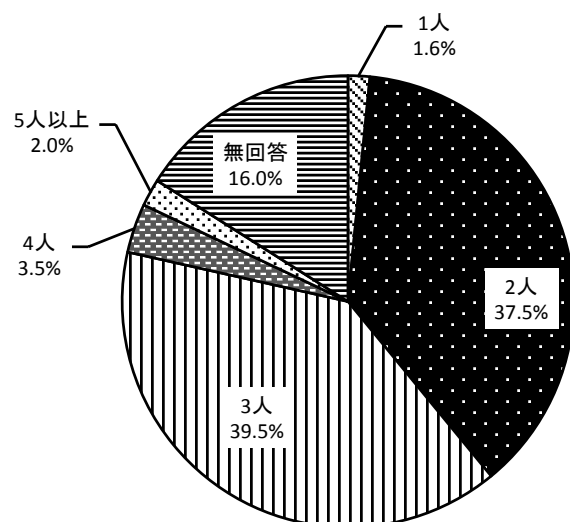


区分	人数	比率
もちたいと思っている	61	64.2%
もちたいと思わない	27	28.4%
無回答	7	7.4%
全体	95	100.0%

問 19 理想的な子どもの数, 現実にもちたい子どもの数は何人ですか

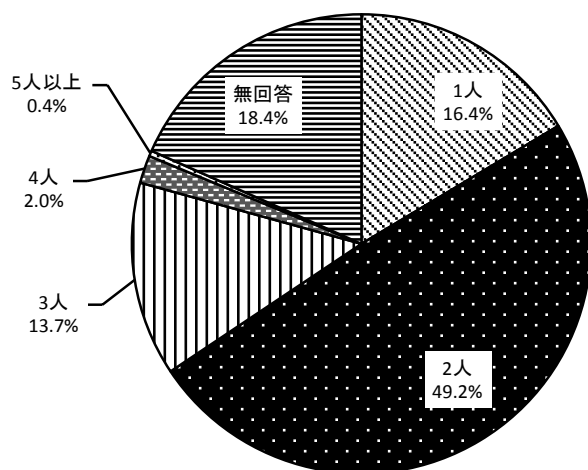
理想的な子供の数は,「3人」が最も多く39.5%, 次いで「2人」が37.5%なのに対し, 現実にもちたい子供の数は「2人」が49.2%,「1人」が16.4%と理想的な子どもの数より少なくなっている。

【理想的な子どもの数】



区分	人数	比率
1 人	4	1.6%
2 人	96	37.5%
3 人	101	39.5%
4 人	9	3.5%
5 人以上	5	2.0%
無回答	41	16.0%
全体	256	100.0%

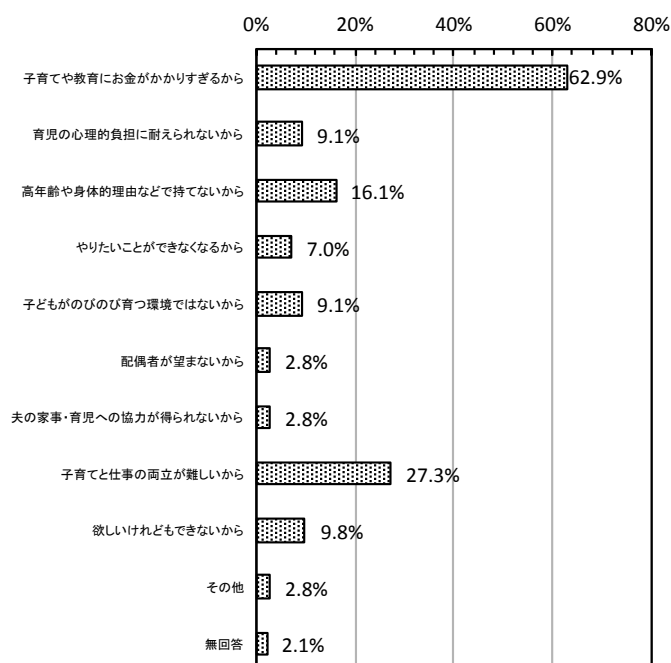
【現実にもちたい子どもの数】



区分	人数	比率
1 人	42	16.4%
2 人	126	49.2%
3 人	35	13.7%
4 人	5	2.0%
5 人以上	1	0.4%
無回答	47	18.4%
全体	256	100.0%

問 19-1 現実に持たい子どもの数が、理想的な子どもの数より少ない理由（3 つまで）

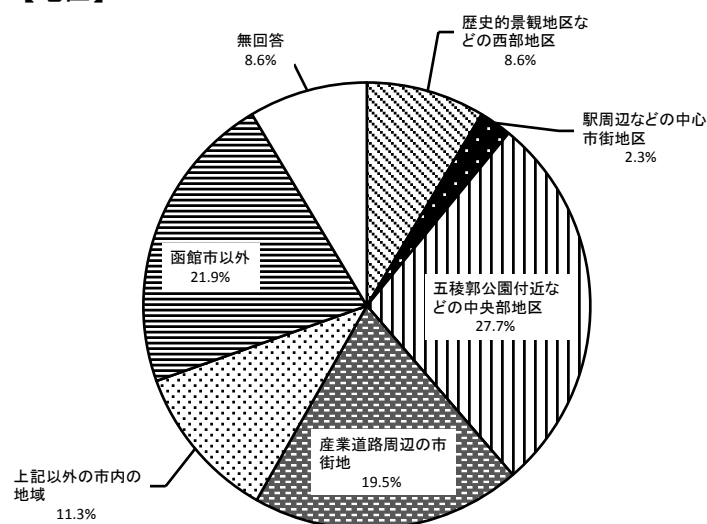
「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と62.9%最も多く、次いで「子育てと仕事の両立が難しいから」が27.3%となっている。



区分	人数	比率
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	90	62.9%
育児の心理的負担に耐えられないから	13	9.1%
高年齢や身体的理由などで持てないから	23	16.1%
やりたいことができなくなるから	10	7.0%
子どもがのびのび育つ環境ではないから	13	9.1%
配偶者が望まないから	4	2.8%
夫の家事・育児への協力が得られないから	4	2.8%
子育てと仕事の両立が難しいから	39	27.3%
欲しいけれどもできないから	14	9.8%
その他	4	2.8%
無回答	3	2.1%
全体	143	

問 20 子育てに適した地区とその理由

【地区】



子育てに適した地区については「五稜郭公園付近などの中央部地区」が最も多く27.7%，次いで「函館市以外」が21.9%となっている。

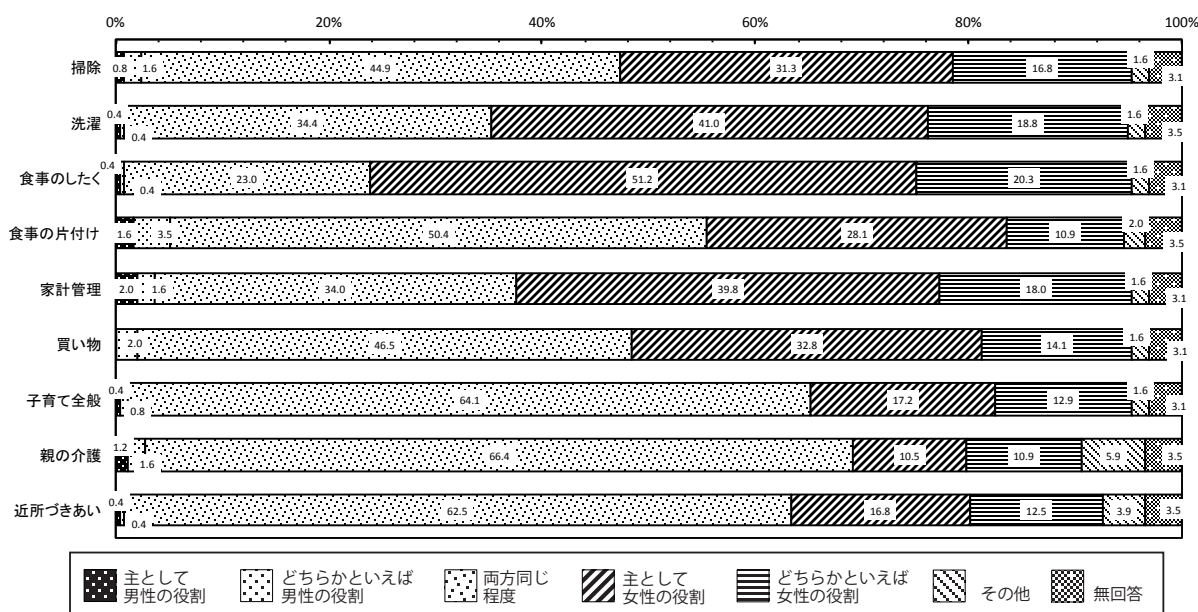
区分	人数	比率
歴史的景観地区などの西部地区	22	8.6%
駅周辺などの中心市街地区	6	2.3%
五稜郭公園付近などの中央部地区	71	27.7%
産業道路周辺の市街地	50	19.5%
上記以外の市内の地域	29	11.3%
函館市以外	56	21.9%
無回答	22	8.6%
全体	256	100.0%

【理由】

区分	人数	比率
保育所や児童館、学校などの施設が充実している	52	20.3%
図書館や博物館などの社会教育施設が充実している	41	16.0%
公園や緑地などの遊びスペースが充実している	66	25.8%
その他	68	26.6%
無回答	29	11.3%
全体	256	100.0%

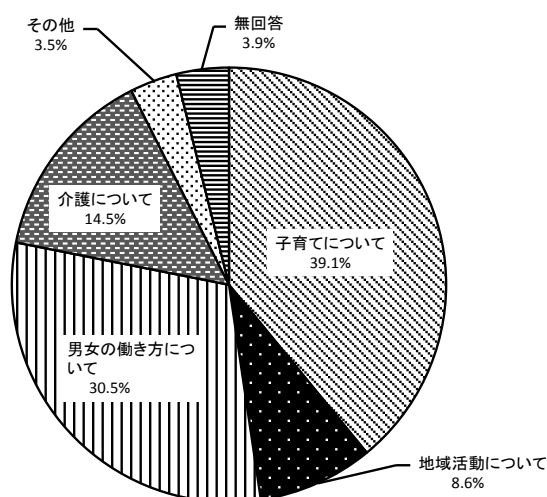
問 21 望ましいと思われる男女の役割分担

「食事の片付け」、「子育て全般」、「親の介護」、「近所づきあい」において、両方同じ程度と回答した方が半数を超えている。



区分	主として男性		どちらかといえば男性		両方同じ程度		主として女性		どちらかといえば女性		その他		無回答		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
掃除	2	0.8	4	1.6	115	44.9	80	31.3	43	16.8	4	1.6	8	3.1	256	100.0
洗濯	1	0.4	1	0.4	88	34.4	105	41.0	48	18.8	4	1.6	9	3.5	256	100.0
食事のしたく	1	0.4	1	0.4	59	23.0	131	51.2	52	20.3	4	1.6	8	3.1	256	100.0
食事の片付け	4	1.6	9	3.5	129	50.4	72	28.1	28	10.9	5	2.0	9	3.5	256	100.0
家計管理	5	2.0	4	1.6	87	34.0	102	39.8	46	18.0	4	1.6	8	3.1	256	100.0
買い物	0	0.0	5	2.0	119	46.5	84	32.8	36	14.1	4	1.6	8	3.1	256	100.0
子育て全般	1	0.4	2	0.8	164	64.1	44	17.2	33	12.9	4	1.6	8	3.1	256	100.0
親の介護	3	1.2	4	1.6	170	66.4	27	10.5	28	10.9	15	5.9	9	3.5	256	100.0
近所づきあい	1	0.4	1	0.4	160	62.5	43	16.8	32	12.5	10	3.9	9	3.5	256	100.0

問 22 男女共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきこと



「子育てについて」が最も多く39.1%、次いで「男女の働き方について」が30.5%となっている。

区分	人数	比率
子育てについて	100	39.1%
地域活動について	22	8.6%
男女の働き方について	78	30.5%
介護について	37	14.5%
その他	9	3.5%
無回答	10	3.9%
全体	256	100.0

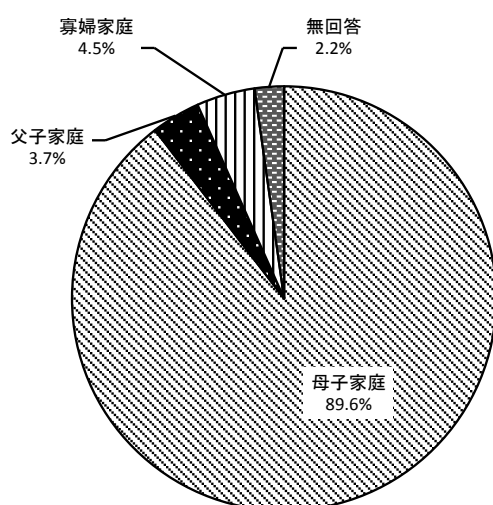
(8)母子・父子・寡婦家庭

母子・父子・寡婦家庭に係る調査項目

分 類	問番号	項 目	ページ
属性	問 1	家庭の状況	188
	問 2	同居の状況	188
	問 2-1	同居していない子どもの人数	188
	問 3	両親の居住地	189
	問 4	住まいの状況	189
	問 5	住まいの地区	189
母子家庭などになった理由	問 6	母子・父子・寡婦家庭となった理由	190
	問 7	離婚理由	190
親からの援助	問 8	母子・父子・寡婦家庭となったときにそれぞれの親から援助はありましたか	191
	問 9	現在、それぞれの親からの援助はありますか	191
裁判所利用の有無・養育費	問 10	離婚を決めるときの家庭裁判所の利用状況	192
	問 11	離婚のときに、養育費などの取り決めについて、どなたに相談しましたか	192
	問 12	養育費などの取り決め	192
	問 12-1	養育費などの取り決めの文書	193
	問 12-2	養育費などの取り決めをしていない理由	193
	問 13	離婚した夫(妻)からの養育費は、現在どうなっていますか	193
	問 13-1	養育費などの金額は決まっていますか	194
	問 13-2	養育費などの金額	194
就労状況	問 14	現在の就労状況	194
	問 14-1	勤め先での雇用形態	195
	問 15	現在何らかの資格、免許、技術をお持ちですか。また、その資格は役立っていますか	195
	問 15-1	今後取得したい資格など	196
	問 16	現在の仕事はどのようにして見つけられましたか	196
	問 17	現在の仕事	197
	問 17-1	有給休暇の取得状況	197
	問 17-2	有給休暇を取得していない理由	197
	問 18	これから先も、今の仕事を続けるお考えですか	198
	問 19	現在、仕事についていない理由	198
	問 20	今後仕事をする予定ですか	198
	問 21	女性の方は、結婚後、仕事をしましたか	199
	問 22	妊娠・出産の後、仕事をしましたか	199
	問 23	母子・寡婦家庭になった後、仕事をしましたか	199
	問 24	仕事を探すときの難しさ	200
	問 25	家庭の主な収入	200
	問 25-1	最も多い収入	201
	問 26	家庭の年収(税込み)	201
	問 27	現在の悩み	201
定期的保育ニーズ (就学前児童)	問 28	就学前の子どものことについて、現在、平日の保育をどのようにしていますか	202
	問 29	平日の保育所、幼稚園、認定子ども園の利用状況	202
	問 30	平日の認可外保育施設の利用状況	204
	問 31	平日のファミリー・サポート・センターをの利用状況	205
	問 32	平日に子どもを親族や知人に預けている状況	205
	問 33	保育所を利用していない理由	207
	問 34	平日の保育サービスなどの利用希望	207
	問 35	土曜日、日曜・祝日の保育サービスなどを利用状況	211
	問 36	土曜日、日曜・祝日の保育サービスなどを利用希望	213
一時的保育ニーズ (就学前児童)	問 37	子どもが病気で保育所、幼稚園、認定子ども園、認可外保育施設を休んだことはありましたか	215
	問 38	緊急の用事で、子どもの面倒を日中みられなくなった事はありませんでしたか	217
	問 39	子どもを泊まりがけで家族以外に預けなければならない事はありませんでしたか	218
	問 40	急な用事やリフレッシュのため、子どもを家族以外の誰かに預けたいと思うことはありますか	220
	問 41	保育所、幼稚園、認定子ども園、認可外保育施設の満足度	222
	問 42	乳幼児を持つ親と子が、交流や子育て相談ができる制度があった場合の利用希望	223
定期的保育ニーズ (小学生児童)	問 43	現在の学童保育所の利用状況	223
	問 44	学童保育所に通っていましたか	226
	問 45	学童保育所の満足度	226
	問 46	学童保育所の利用希望	227
	問 47	学童保育所を利用していない主な理由	232
一時的保育ニーズ (小学生児童)	問 48	子どもが病気で小学校を休んだことはありましたか	232
	問 49	緊急の用事で、子どもの面倒を日中みられなくなった事はありませんでしたか	234
	問 50	子どもを泊まりがけで家族以外に預けなければならない事はありませんでしたか	236

分類	問番号	項目	ページ
子育てに関する悩みや不安	問 51	不安や負担	237
	問 52	日常悩んでいることや気になること	238
	問 53	悩みや不安をどなたに相談していますか	239
	問 54	子育てに関する情報をどのようにされていますか	239
公的制度や支援事業	問 55	種サービスの認知度・実績・意向	240
	問 56	子育て支援情報を把握するコーディネーターが、情報提供、利用援助などの支援をする事業があった場合の利用希望	241
	問 57	一時的に生活援助や保育サービスが必要となった場合にヘルパーを派遣する事業があった場合の利用希望	241
子育ての住環境	問 58	子育てに適した地区とその理由	242
男女の役割分担	問 59	望ましいと思われる男女の役割分担	243
	問 60	男女共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきこと	243
自由意見	問 61	自由意見	

問 1 家庭の状況



全体の 89.6%が「母子家庭」で、「寡婦家庭」が 4.5%、「父子家庭」が 3.7%となっている。

区分	人数	比率
母子家庭	241	89.6%
父子家庭	10	3.7%
寡婦家庭	12	4.5%
無回答	6	2.2%
全体	269	100.0%

問 2 同居の状況

「子ども(小学校以上)」が82.9%と最も多く、次いで「母親」が37.5%、「子ども(小学校入学前)」が19.7%となっている。

また、同居家族数を見ると、「2人」が29.0%と最も多く、次いで「3人」が25.3%、「4人」が20.1%となっている。

【同居家族】(複数回答)

区分	人数	比率
子ども(小学校入学前)	53	19.7%
子ども(小学生以上)	223	82.9%
母親	101	37.5%
父親	44	16.4%
兄弟姉妹	21	7.8%
祖父母	38	14.1%
一人暮らし	5	1.9%
その他	5	1.9%
無回答	1	0.4%
全体	269	

区分	人数	比率
1人	19	7.1%
2人	78	29.0%
3人	68	25.3%
4人	54	20.1%
5人	25	9.3%
6人	5	1.9%
7人	2	0.7%
8人	0	0.0%
9人	1	0.4%
10人以上	2	0.7%
無回答	15	5.6%
全体	269	100.0%

問 2-1 同居していない子どもの人数

同居していない子どもの人数は「1人」が67.8%と最も多く、次いで「2人」が23.6%、「3人」が8.6%となっている。

	人数	比率
1人	37	67.8%
2人	13	23.6%
3人	5	8.6%
全体	55	100.0%

問 3 両親の居住地

両親の居住地は、母親では「市内に住んでいる」が39.8%と最も多く、次いで「同居している」が37.2%、「亡くなっている」が9.3%となっている。

また、父親では、「市内に住んでいる」が27.1%と最も多く、次いで「亡くなっている」21.9%となっている。

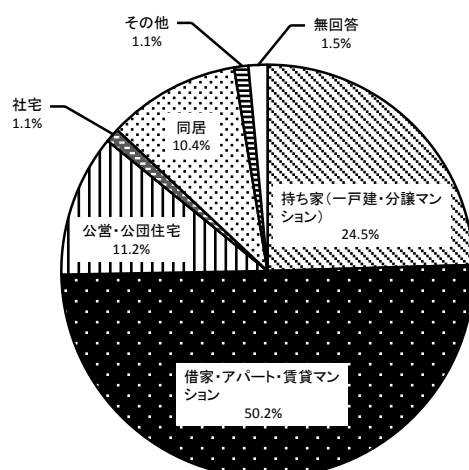
【回答者の母親】

区分	人数	比率
同居している	100	37.2%
市内に住んでいる	107	39.8%
道内に住んでいる	22	8.2%
道外に住んでいる	2	0.7%
亡くなっている	25	9.3%
その他	5	1.9%
無回答	8	3.0%
全体	269	100.0%

【回答者の父親】

区分	人数	比率
同居している	47	17.5%
市内に住んでいる	73	27.1%
道内に住んでいる	16	5.9%
道外に住んでいる	10	3.7%
亡くなっている	59	21.9%
その他	20	7.4%
無回答	44	16.4%
全体	269	100.0%

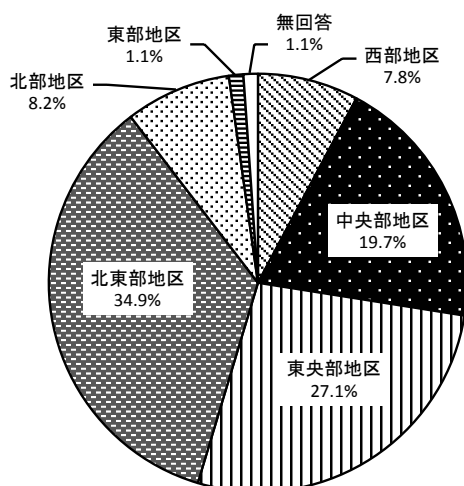
問 4 住まいの状況



「借家・アパート・賃貸マンション」が最も多く50.2%、次いで「持ち家」が24.5%、「公営・公団住宅」が11.2%となっている。

区分	人数	比率
持ち家(一戸建・分譲マンション)	66	24.5%
借家・アパート・賃貸マンション	135	50.2%
公営・公団住宅	30	11.2%
社宅	3	1.1%
同居	28	10.4%
その他	3	1.1%
無回答	4	1.5%
全体	269	100.0%

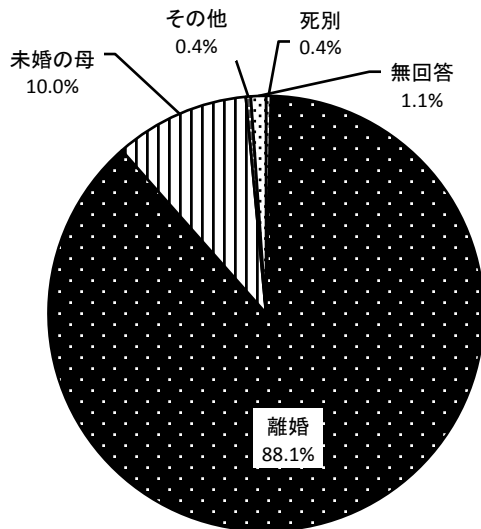
問 5 住まいの地区



「北東部地区」が34.9%と最も多く、次いで「東央部地区」が27.1%となっている。

区分	人数	比率
西部地区	21	7.8%
中央部地区	53	19.7%
東央部地区	73	27.1%
北東部地区	94	34.9%
北部地区	22	8.2%
東部地区	3	1.1%
無回答	3	1.1%
全体	269	100.0%

問 6 母子・父子・寡婦家庭となった理由

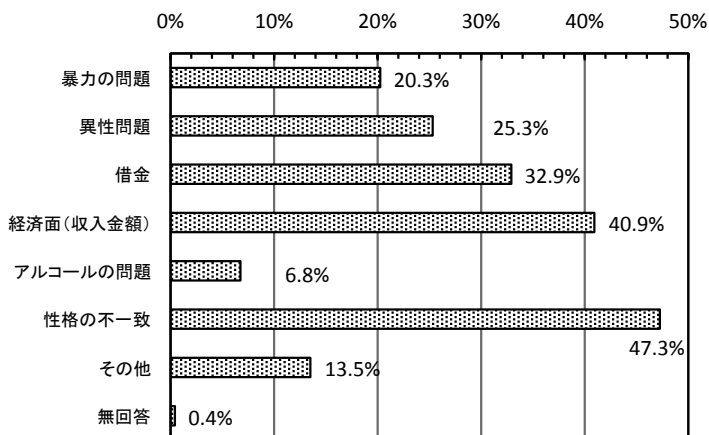


「離婚」が最も多く88.1%，次いで「未婚の母」が10.0%となっている。

区分	人数	比率
死別	1	0.4%
離婚	237	88.1%
未婚の母	27	10.0%
その他	1	0.4%
無回答	3	1.1%
全体	269	100.0%

問 7 離婚理由(複数回答)

「性格の不一致」が最も多く47.3%，次いで「経済面」が40.9%，「借金」が32.9%，「異性問題」が25.3%となっている。



区分	人数	比率
暴力の問題	48	20.3%
異性問題	60	25.3%
借金	78	32.9%
経済面(収入金額)	97	40.9%
アルコールの問題	16	6.8%
性格の不一致	112	47.3%
その他	32	13.5%
無回答	1	0.4%
全体	237	

問 8 母子・父子・寡婦家庭となったときにそれぞれの親から援助はありましたか(複数回答)

【自分の親からの援助】は「子育てなどの援助があった」が最も多く37.9%, 次いで「援助は一切受けなかった」が35.3%, 「食料など物資面での援助があった」が28.3%となっている。

また, 【元夫(妻)の親からの援助】では, 「援助は一切受けなかった」が85.1%を占めている。

【自分の親からの援助】

区分	人数	比率
援助は一切受けなかった	95	35.3%
両親の現状から援助は無理であった	33	12.3%
金銭的援助があった	31	11.5%
子育てなどの援助があった	102	37.9%
住まいに関する援助があった	73	27.1%
食料など物資面での援助があった	76	28.3%
その他	5	1.9%
無回答	2	0.7%
全体	269	

【元夫(妻)の親からの援助】

区分	人数	比率
援助は一切受けなかった	229	85.1%
両親の現状から援助は無理であった	11	4.1%
金銭的援助があった	7	2.6%
子育てなどの援助があった	4	1.5%
住まいに関する援助があった	1	0.4%
食料など物資面での援助があった	13	4.8%
その他	2	0.7%
無回答	10	3.7%
全体	269	

問 9 現在, それぞれの親からの援助はありますか(複数回答)

【自分の親からの援助】は, 「一切受けていない」が最も多く40.9%, 次いで「子育てなどの援助がある」が33.5%となっている。

また, 【元夫(妻)の親からの援助】では, 「一切受けていない」が87.0%を占めている。

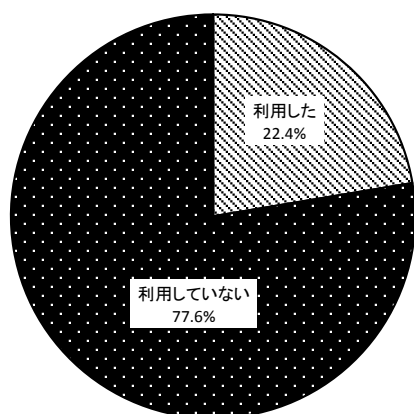
【自分の親からの援助】

区分	人数	比率
援助は一切受けていない	110	40.9%
親の現状から援助は無理である	29	10.8%
金銭的援助がある	18	6.7%
子育てなどの援助がある	90	33.5%
住まいに関する援助がある	60	22.3%
食料など物資面での援助がある	59	21.9%
その他	8	3.0%
無回答	4	1.5%
全体	269	

【元夫(妻)の親からの援助】

区分	人数	比率
援助は一切受けていない	234	87.0%
親の現状から援助は無理である	10	3.7%
金銭的援助がある	2	0.7%
子育てなどの援助がある	5	1.9%
住まいに関する援助がある	0	0.0%
食料など物資面での援助がある	6	2.2%
その他	4	1.5%
無回答	11	4.1%
全体	269	

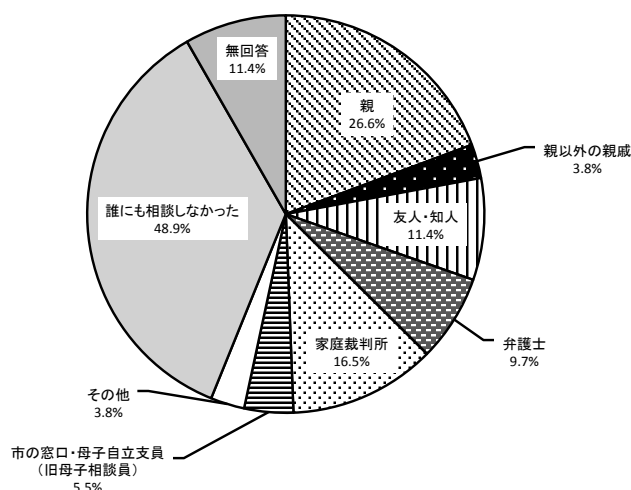
問 10 離婚を決めるときに、家庭裁判所を利用しましたか



家庭裁判所を利用した世帯は全体の22.4%となっている。

区分	人数	比率
利用した	53	22.4%
利用していない	184	77.6%
全体	237	100.0%

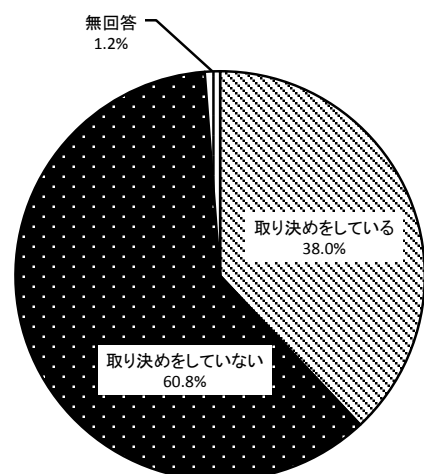
問 11 離婚のときに、養育費などの取り決めについて、どなたに相談しましたか(複数回答)



「誰にも相談しなかった」が48.9%と最も多く、次いで「親」が26.6%、「家庭裁判所」が16.5%となっている。

区分	人数	比率
親	63	26.6%
親以外の親戚	9	3.8%
友人・知人	27	11.4%
弁護士	23	9.7%
家庭裁判所	39	16.5%
市の窓口・母子自立支援員(旧母子相談員)	13	5.5%
その他	9	3.8%
誰にも相談しなかった	116	48.9%
無回答	27	11.4%
全体	237	

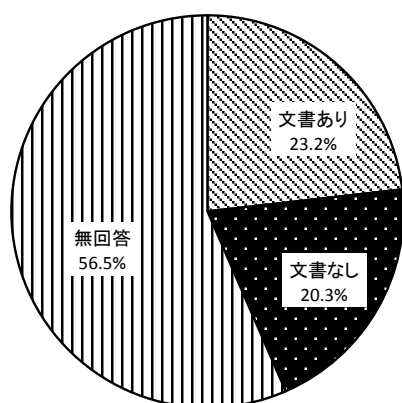
問 12 養育費などの取り決めはしましたか



「取り決めをしている」世帯は38.0%にとどまっている。

区分	人数	比率
取り決めをしている	90	38.0%
取り決めをしていない	144	60.8%
無回答	3	1.2%
全体	237	100.0%

問 12-1 養育費などの取り決めの文書はありますか



取り決め文書があるのは、23.2%となっている。

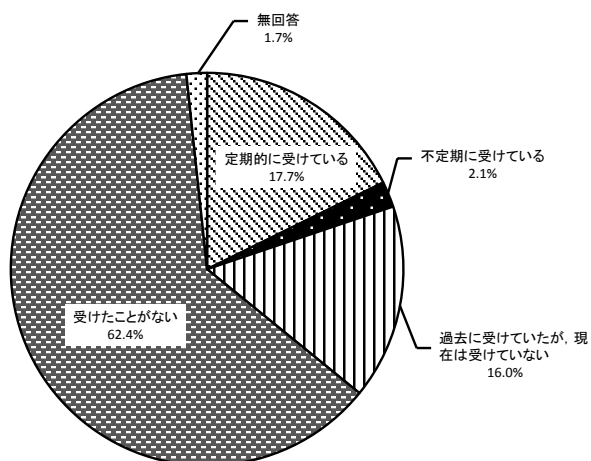
区分	人数	比率
文書あり	55	61.1%
文書なし	32	35.6%
無回答	3	3.3%
全体	90	100.0%

問 12-2 養育費などの取り決めをしていない理由は何ですか(複数回答)

「相手に支払う意思や能力がなかったから」が最も多く67.4%，次いで「相手とかかわりたくないから」が52.8%となっている。

区分	人数	比率
自分の収入等で経済的に問題ないから	8	5.6%
取り決めの交渉がわずらわしいから	19	13.2%
相手に支払う意思や能力がなかったから	97	67.4%
相手に養育費などを請求できると思わなかったから	8	5.6%
子どもを引き取ったほうが、養育費などを負担するものと思っていたから	1	0.7%
取り決めの交渉をしたが、まとまらなかったから	17	11.8%
現在交渉中、または今後交渉予定であるから	2	1.4%
相手とかかわりたくないから	76	52.8%
その他	11	7.6%
無回答	13	9.0%
全体	144	

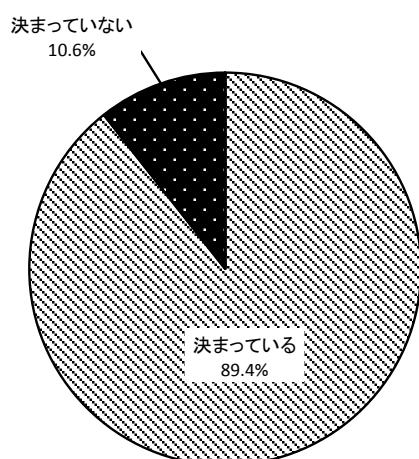
問 13 離婚した夫(妻)からの養育費は、現在どうなっていますか



「受けたことがない」が62.4%と最も多く、次いで「定期的に受けている」が17.7%となっている。

区分	人数	比率
定期的に受けている	42	17.7%
不定期に受けている	5	2.1%
過去に受けていたが、現在は受けていない	38	16.0%
受けたことがない	148	62.4%
無回答	4	1.7%
全体	237	100.0%

問 13-1 養育費などの金額は決まっていますか



養育費などの金額が決まっている世帯は、全体の 89.4%となっている。

区分	人数	比率
決まっている	42	89.4%
決まっていない	5	10.6%
全体	47	100.0%

問 13-2 養育費などの金額

月額で「20,000円」と「30,000円」が16.7%と最も多い。年額では、「15万円未満」が9.5%と最も多い。

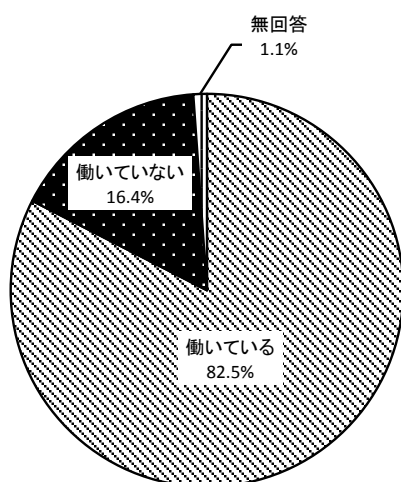
【月額】

区分	人数	比率
10,000 円	5	11.9%
15,000 円	1	2.4%
20,000 円	7	16.7%
25,000 円	2	4.8%
30,000 円	7	16.7%
35,000 円	1	2.4%
40,000 円	4	9.5%
50,000 円	3	7.1%
60,000 円	1	2.4%
70,000 円	1	2.4%
80,000 円	1	2.4%
無回答	9	21.4%
全体	42	100.0%

【年額】

区分	人数	比率
15 万未満	4	9.5%
15 万～24 万	2	4.8%
25 万～34 万	1	2.4%
35 万～44 万	1	2.4%
45 万～54 万	2	4.8%
55 万～64 万	1	2.4%
65 万以上	2	4.8%
無回答	29	69.0%
全体	42	100.0%

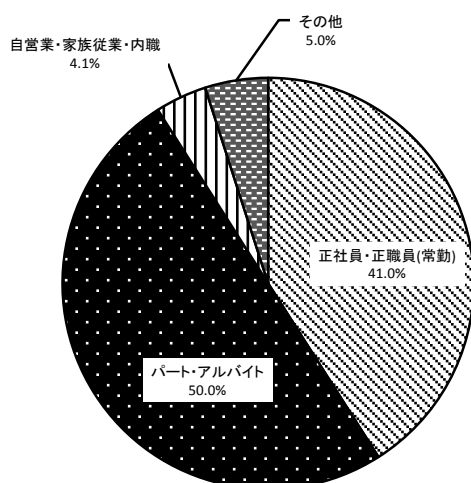
問 14 現在働いていますか



「働いている」が 82.5%を占めている。

区分	人数	比率
働いている	222	82.5%
働いていない	44	16.4%
無回答	3	1.1%
全体	269	100.0%

問 14-1 勤め先での雇用形態



「パート・アルバイト」が 50.5%と最も多く、次いで「正社員・正職員(常勤)」が 41.0%、「自営業・家族従業・内職」が 4.1%となっている。

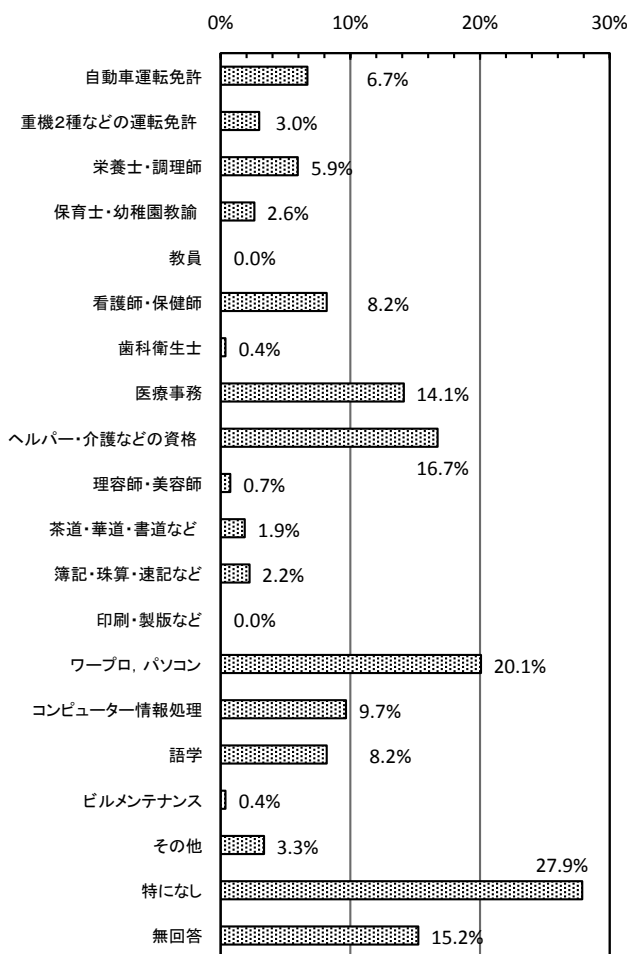
区分	人数	比率
正社員・正職員(常勤)	91	41.0%
パート・アルバイト	111	50.0%
自営業・家族従業・内職	9	4.1%
その他	11	5.0%
全体	222	100.0%

問 15 現在何らかの資格、免許、技術をお持ちですか。また、その資格は役立っていますか
(複数回答)

「自動車運転免許」が最も多く 84.8%、次いで「簿記・珠算・速記など」が 34.2%となっている。

区分	資格を持っている		役に立っている		役に立っていない	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
自動車運転免許	228	84.8%	213	93.4%	15	6.6%
重機2種などの運転免許	6	2.2%	3	50.0%	3	50.0%
栄養士・調理師	19	7.1%	12	63.2%	7	36.8%
保育士・幼稚園教諭	10	3.7%	9	90.0%	1	10.0%
教員	6	2.2%	5	83.3%	1	16.7%
看護師・保健師	23	8.6%	23	100.0%	0	0.0%
歯科衛生士	2	0.7%	2	100.0%	0	0.0%
医療事務	23	8.6%	17	77.3%	5	22.7%
ヘルパー・介護などの資格	49	18.2%	42	85.7%	7	14.3%
理容師・美容師	6	2.2%	6	100.0%	0	0.0%
茶道・華道・書道など	26	9.7%	18	69.2%	8	30.8%
簿記・珠算・速記など	92	34.2%	57	62.0%	35	38.0%
印刷・製版など	1	0.4%	1	100.0%	0	0.0%
ワープロ、パソコン	61	22.7%	48	78.7%	13	21.3%
コンピューター情報処理	23	8.6%	18	75.0%	6	25.0%
語学	6	2.2%	6	100.0%	0	0.0%
ビルメンテナンス	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	12	4.5%	10	83.3%	2	16.7%
全体	269		269		269	

問 15-1 今後取得したい資格など(複数回答)

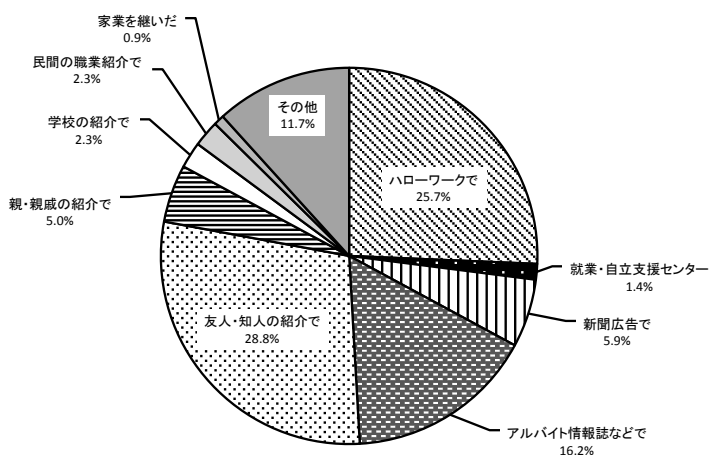


「ワープロ、パソコン」が20.1%、次いで「ヘルパー・介護などの資格」が16.7%、「医療事務」が14.1%となっている。

区分	人数	比率
自動車運転免許	18	6.7%
重機2種などの運転免許	8	3.0%
栄養士・調理師	16	5.9%
保育士・幼稚園教諭	7	2.6%
教員	0	0.0%
看護師・保健師	22	8.2%
歯科衛生士	1	0.4%
医療事務	38	14.1%
ヘルパー・介護などの資格	45	16.7%
理容師・美容師	2	0.7%
茶道・華道・書道など	5	1.9%
簿記・珠算・速記など	6	2.2%
印刷・製版など	0	0.0%
ワープロ、パソコン	54	20.1%
コンピューター情報処理	26	9.7%
語学	22	8.2%
ビルメンテナンス	1	0.4%
その他	9	3.3%
特になし	75	27.9%
無回答	41	15.2%
全体	269	

問 16 現在の仕事はどのようにして見つけられましたか

「友人・知人の紹介で」が28.8%、次いで「ハローワークで」が25.7%、「アルバイト情報誌などで」が16.2%となっている。



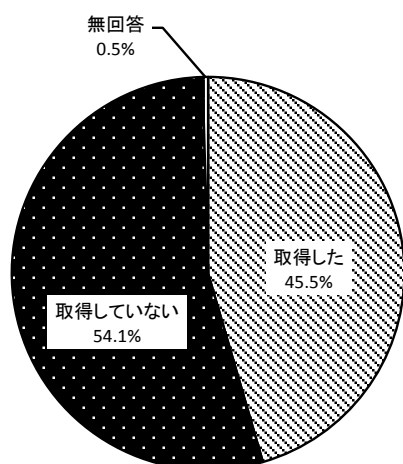
区分	人数	比率
ハローワークで	57	25.7%
就業・自立支援センターで	3	1.4%
新聞広告で	13	5.9%
アルバイト情報誌などで	36	16.2%
友人・知人の紹介で	64	28.8%
親・親戚の紹介で	11	5.0%
学校の紹介で	5	2.3%
民間の職業紹介で	5	2.3%
家業を継いだ	2	0.9%
その他	26	11.7%
全体	237	100.0%

問 17 現在の仕事

「専門的・技術的職業(看護師, 保健師, 保育士, 教員など)」が22.5%と最も多く, 次いで「事務」が16.2%, 「店員(スーパー, 商店の店員)」が12.6%となっている。

区分	人数	比率
専門的・技術的職業(看護師, 保健師, 保育士, 教員など)	50	22.5%
管理的職業(会社役員, 管理職など)	1	0.5%
事務(一般事務など)	36	16.2%
店員(スーパー, 商店の店員)	28	12.6%
営業・セールス(保険のセールスなど)	14	6.3%
運輸・通信(職業運転手・同助手, 荷役など運輸関係従事者, 通信関係の従事者)	4	1.8%
農林水産業		1.4%
製造・建設業(製造・加工, 組み立て, 建設, 修理などの従事者)	10	4.5%
理容師・美容師, 調理師など	6	2.7%
飲食店などの接客サービス	23	10.4%
公務員	1	0.5%
その他	46	20.7%
全体	222	

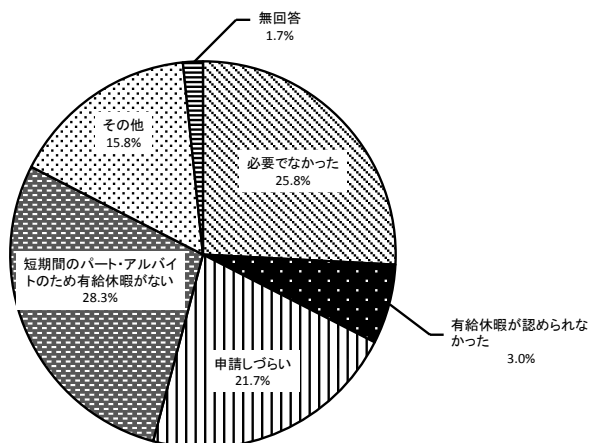
問 17-1 この1年間で有給休暇を取得しましたか



有給休暇を取得した人は, 45.5%となっている。

区分	人数	比率
取得した	101	45.5%
取得していない	120	54.1%
無回答	1	0.5%
全体	222	100.0%

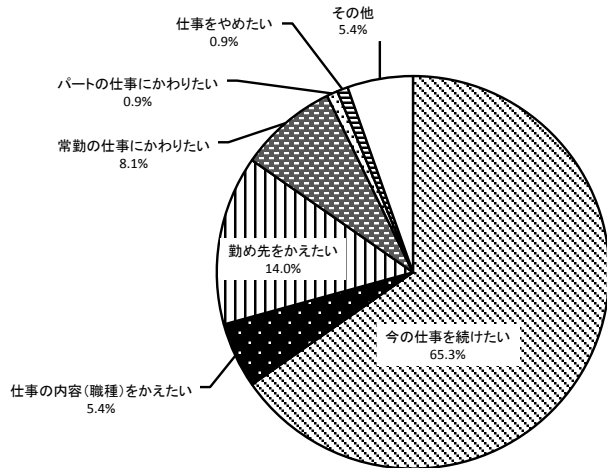
問 17-2 有給休暇を取得していない理由は何ですか



「短期間のパート・アルバイトのため有給休暇がない」が28.3%, 次いで「必要でなかった」が25.8%となっている。

区分	人数	比率
必要でなかった	31	25.8%
有給休暇が認められなかった	8	6.7%
申請しづらい	26	21.7%
短期間のパート・アルバイトのため有給休暇がない	34	28.3%
その他	19	15.8%
無回答	2	1.7%
全体	120	100.0%

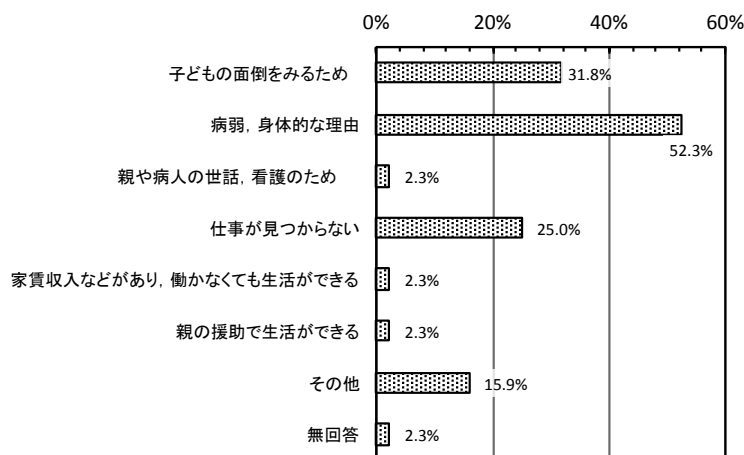
問 18 これから先も、今の仕事を続けるお考えですか



「今の仕事を続けたい」が 65.3%と最も多く、次いで「勤め先をかえたい」が 14.0%となっている。

区分	人数	比率
今の仕事を続けたい	145	65.3%
仕事の内容(職種)をかえたい	12	5.4%
勤め先をかえたい	31	14.0%
常勤の仕事にかわりたい	18	8.1%
パートの仕事にかわりたい	2	0.9%
仕事をやめたい	2	0.9%
その他	12	5.4%
全体	222	100.0%

問 19 現在、仕事についていない理由は何ですか（複数回答）

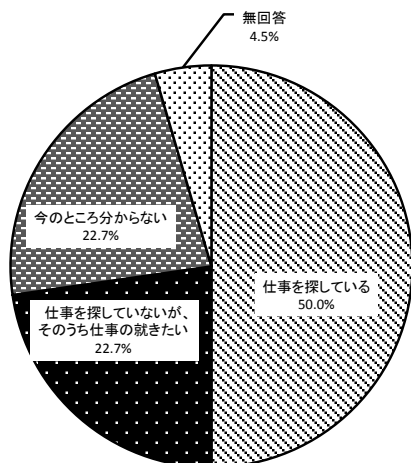


「病弱, 身体的な理由」が52.3%と最も多く、次いで「子どもの面倒をみるため」が31.8%となっている。

区分	人数	比率
子どもの面倒をみるため	14	31.8%
病弱, 身体的な理由	23	52.3%
親や病人の世話, 看護のため	1	2.3%
仕事が見つからない	11	25.0%
家賃収入などがあり, 働かなくても生活ができる	1	2.3%
親の援助で生活ができる	1	2.3%
その他	7	15.9%
無回答	1	2.3%
全体	44	100.0%

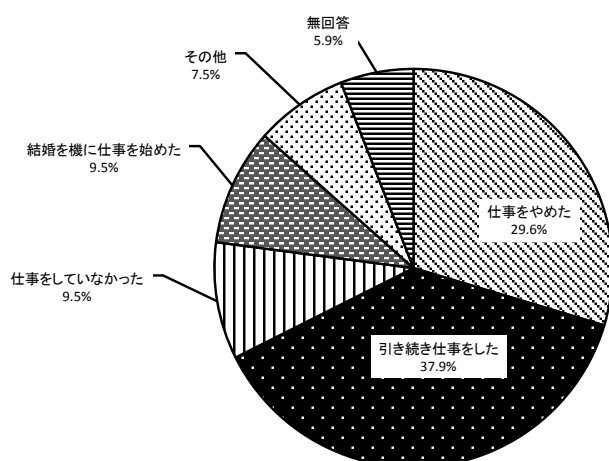
問 20 今後、仕事をする予定ですか

「仕事を探している」が 50.0%と最も多く、次いで「今のところわからない」と、「仕事を探していないが、そのうち仕事に就きたい」が 22.7%となっている。



区分	人数	比率
仕事を探している	22	50.0%
仕事を探していないが, そのうち仕事に就きたい	10	22.7%
仕事に就くことは考えていない	0	0.0%
今のところわからない	10	22.7%
無回答	2	4.5%
全体	44	100.0%

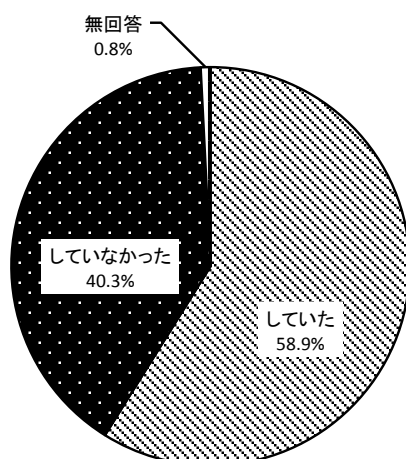
問 21 女性の方は、結婚後、仕事をしましたか



「引き続き仕事をした」が 37.9%と最も多く、次いで「仕事をやめた」が 29.6%となっている。

区分	人数	比率
仕事をやめた	75	29.6%
引き続き仕事をした	96	37.9%
仕事をしていなかった	24	9.5%
結婚を機に仕事を始めた	24	9.5%
その他	19	7.5%
無回答	15	5.9%
全体	253	100.0%

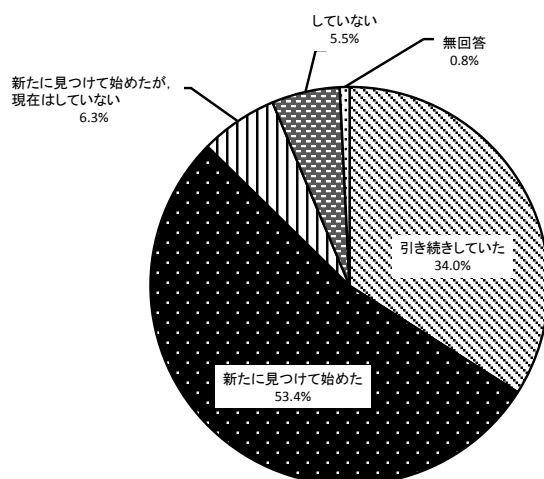
問 22 妊娠・出産の後、仕事をしましたか



妊娠・出産の後、仕事をしていた方は、全体の 58.9%となっている。

区分	人数	比率
していた	149	58.9%
していなかった	102	40.3%
無回答	2	0.8%
全体	253	100.0%

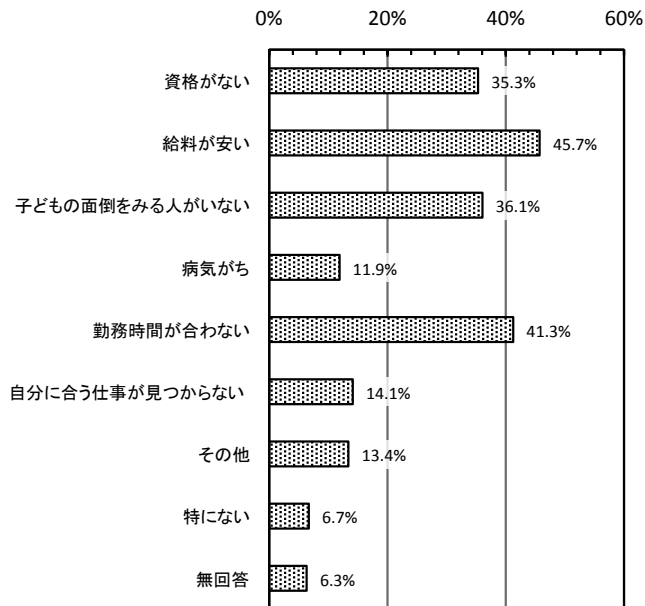
問 23 母子・寡婦家庭になった後、仕事をしましたか



「新たに見つけて始めた」が 53.4%と最も多く、次いで「引き続きしていた」が 34.0%で続いている。

区分	人数	比率
引き続きしていた	86	34.0%
新たに見つけて始めた	135	53.4%
新たに見つけて始めたが、現在はしていない	16	6.3%
していない	14	5.5%
無回答	2	0.8%
全体	253	100.0%

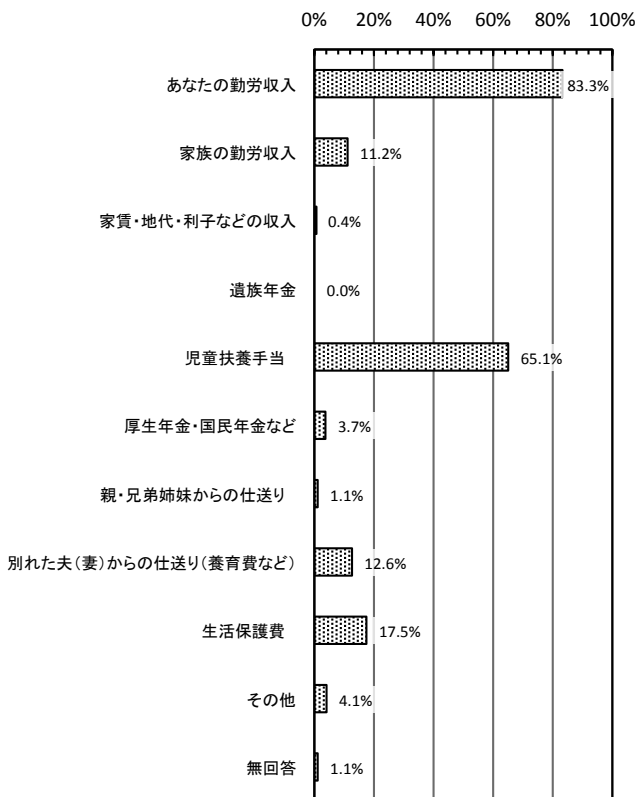
問 24 仕事を探すときの難しさ(複数回答)



「給料が安い」が45.7%と最も多く、次いで「勤務時間が合わない」が41.3%となっている。

区分	人数	比率
資格がない	95	35.3%
給料が安い	123	45.7%
子どもの面倒をみる人がいない	97	36.1%
病気がち	32	11.9%
勤務時間が合わない	111	41.3%
自分に合う仕事が見つからない	38	14.1%
その他	36	13.4%
特にない	18	6.7%
無回答	17	6.3%
全体	269	

問 25 あなたの家庭は、何によって収入を得ていますか(複数回答)

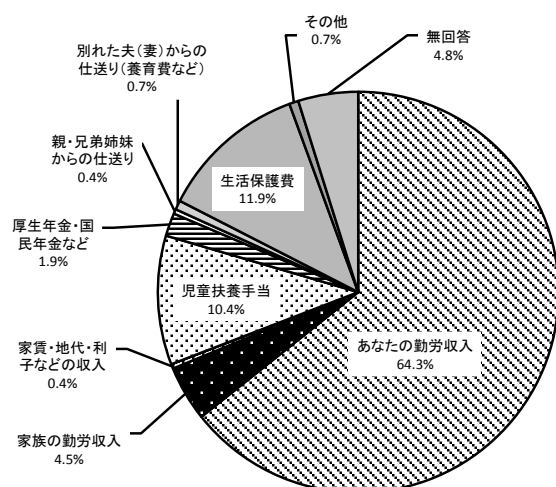


「回答者の勤労収入」が83.3%と最も多く、次いで「児童扶養手当」が65.1%となっている。また「生活保護費」との回答は17.5%となっている。

区分	人数	比率
あなたの勤労収入	224	83.3%
家族の勤労収入	30	11.2%
家賃・地代・利子などの収入	1	0.4%
遺族年金	0	0.0%
児童扶養手当	175	65.1%
厚生年金・国民年金など	10	3.7%
親・兄弟姉妹からの仕送り	3	1.1%
別れた夫(妻)からの仕送り(養育費など)	34	12.6%
生活保護費	47	17.5%
その他	11	4.1%
無回答	3	1.1%
全体	269	

問 25-1 最も収入が多いものは何ですか

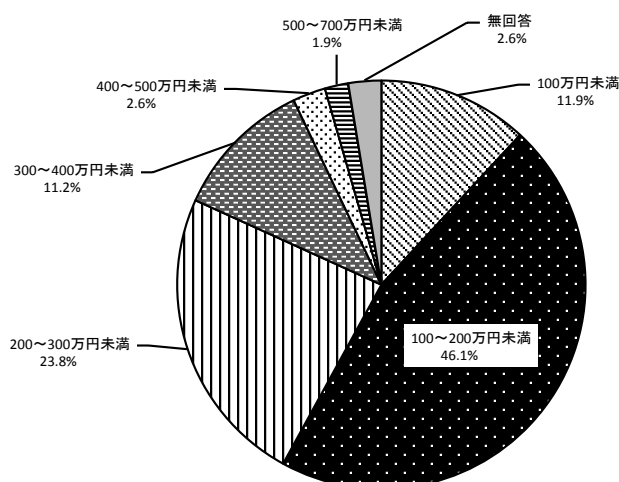
「あなたの勤労収入」が 64.3%と最も多く、次いで「生活保護費」が 11.9%となっている。



区分	人数	比率
あなたの勤労収入	173	64.3%
家族の勤労収入	12	4.5%
家賃・地代・利子などの収入	1	0.4%
遺族年金	0	0.0%
児童扶養手当	28	10.4%
厚生年金・国民年金など	5	1.9%
親・兄弟姉妹からの仕送り	1	0.4%
別れた夫(妻)からの仕送り(養育費など)	2	0.7%
生活保護費	32	11.9%
その他	2	0.7%
無回答	13	4.8%
全体	269	100.0%

問 26 家庭の年収

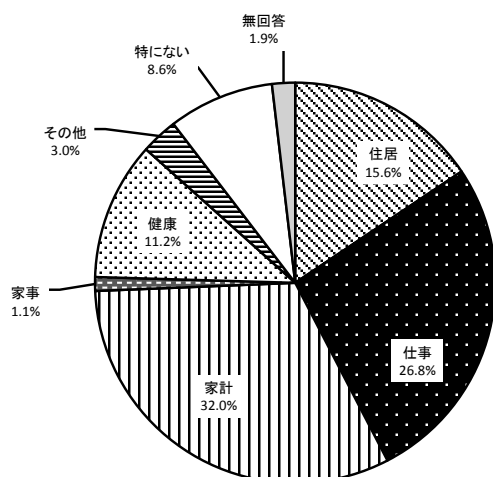
「100～200 万円未満」が 46.1%と最も多く、次いで「200～300 万円未満」が 23.8%, 「100 万円未満」が 11.9%となっている。



区分	人数	比率
100 万円未満	32	11.9%
100～200 万円未満	124	46.1%
200～300 万円未満	64	23.8%
300～400 万円未満	30	11.2%
400～500 万円未満	7	2.6%
500～700 万円未満	5	1.9%
700～1,000 万円未満	0	0.0%
1,000 万円以上	0	0.0%
無回答	7	2.6%
全体	269	100.0%

問 27 現在の悩み

「家計」が32.0%と最も多く、次いで「仕事」が 26.8%, 「住居」が15.6%となっている。



区分	人数	比率
住居	42	15.6%
仕事	72	26.8%
家計	86	32.0%
家事	3	1.1%
健康	30	11.2%
その他	8	3.0%
特にない	23	8.6%
無回答	5	1.9%
全体	269	100.0%

問 28 就学前の子どもについて、現在、平日の保育をどのようにしていますか

全体の 71.7%が「保育サービスなどを利用したり、親族・知人に預けている」と回答している

区分	人数	比率
保育サービスなど(保育所(申込を市役所にするもの)、幼稚園、認定子ども園、認可外保育施設(申込が市役所以外のもの)、ファミリー・サポート・センター)を利用したり、親族・知人に預けている	38	71.7%
保育サービスなどを利用せず、親族・知人にも預けていない	4	7.5%
無回答	11	20.8%
全体	53	100.0%

問 29 現在、平日に保育所、幼稚園、認定こども園に通っていますか

平日に保育所、幼稚園、認定子ども園に通っている世帯は、全体の 75.5%となっている。

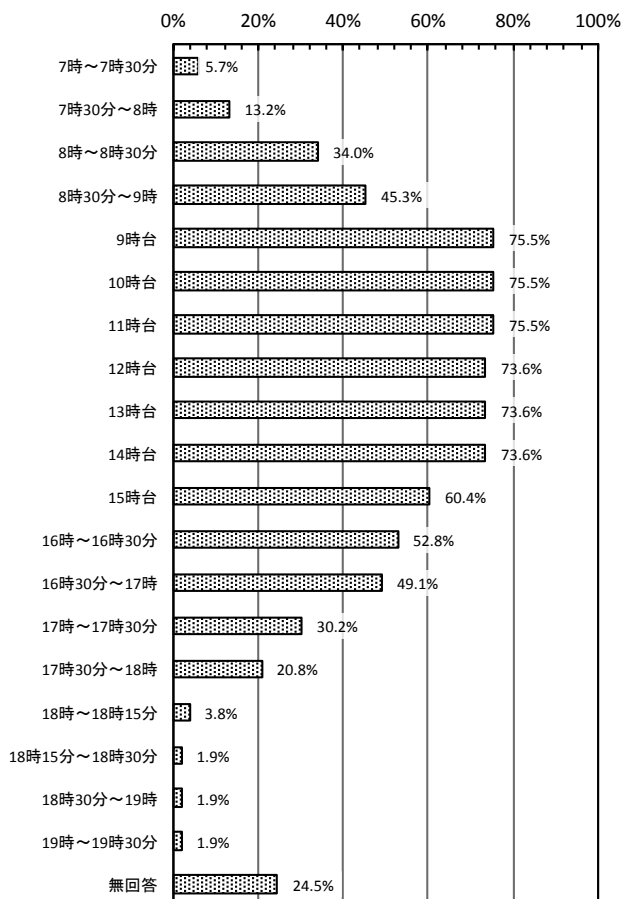
(1) 平日の利用状況

区分	人数	比率
通っている	40	75.5%
通っていない	6	11.3%
無回答	7	13.2%
全体	53	100.0%

【週何日】

区分	人数	比率
1 日	1	1.9%
2 日	0	0.0%
3 日	0	0.0%
4 日	0	0.0%
5 日	22	41.5%
6 日	17	32.1%
無回答	13	24.5%
全体	53	100.0%

(2) 利用時間帯



区分	人数	比率
7 時～7 時 30 分	3	5.7%
7 時 30 分～8 時	7	13.2%
8 時～8 時 30 分	18	34.0%
8 時 30 分～9 時	24	45.3%
9 時台	40	75.5%
10 時台	40	75.5%
11 時台	40	75.5%
12 時台	39	73.6%
13 時台	39	73.6%
14 時台	39	73.6%
15 時台	32	60.4%
16 時～16 時 30 分	28	52.8%
16 時 30 分～17 時	26	49.1%
17 時～17 時 30 分	16	30.2%
17 時 30 分～18 時	11	20.8%
18 時～18 時 15 分	2	3.8%
18 時 15 分～18 時 30 分	1	1.9%
18 時 30 分～19 時	1	1.9%
無回答	13	24.5%
全体	53	

(3)通っている先

区分	人数	比率
保育所	36	90.0%
幼稚園	3	7.5%
認定こども園	0	0.0%
無回答	1	2.5%
全体	40	100.0%

(4)保育所, 幼稚園, 認定子ども園を選んだ理由(複数回答)

【保育所を選んだ理由】

区分	人数	比率
仕事をするため	30	83.3%
自営業のため	0	0.0%
産前・産後のため	1	2.8%
病気のため	3	8.3%
同居の親族の介護のため	0	0.0%
その他	2	5.6%
全体	36	

【幼稚園を選んだ理由】

区分	人数	比率
教育してくれるから	2	66.7%
送迎があるから	2	66.7%
保育料が一律で安いから	1	33.3%
保育参観が多いから	0	0.0%
近所の子が通っているから	0	0.0%
その他	0	0.0%
全体	3	

(5)幼稚園利用者の今後の意向

区分	人数	比率
保育所に預けたい	0	0.0%
今のままでよい／その他	3	100.0%
全体	3	100.0%

問 30 現在、平日に認可外保育施設に通っていますか

認可外保育施設の利用は全体の1.9%となっている。

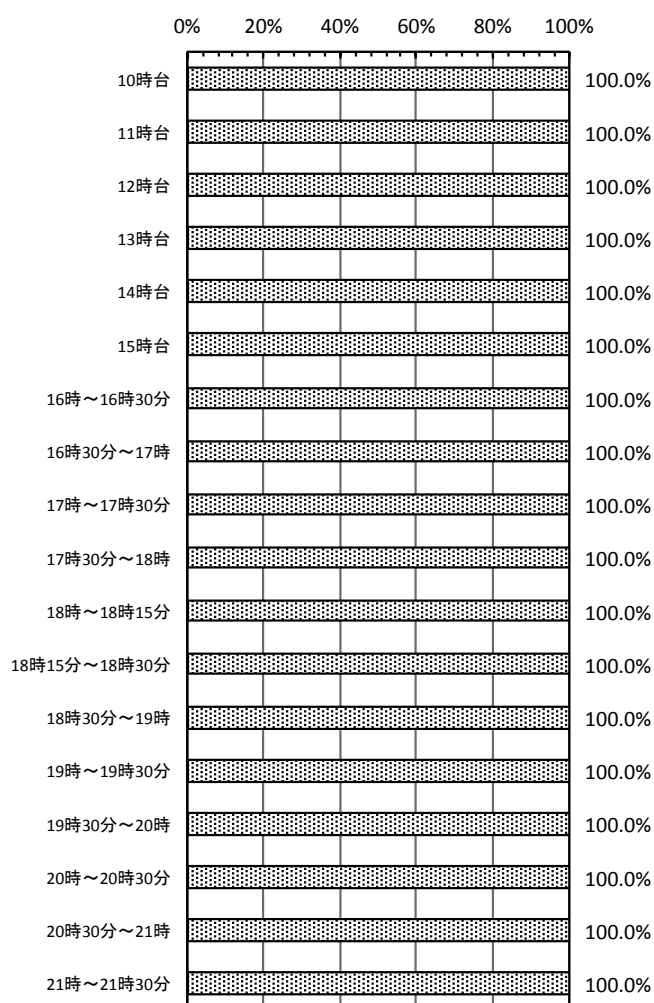
(1) 平日の利用状況

区分	人数	比率
通っている	1	1.9%
通っていない	37	69.8%
無回答	15	28.3%
全体	53	100.0%

【週何日】

区分	人数	比率
4～5 日	1	100.0%
全体	1	100.0%

(2) 利用時間帯



区分	人数	比率
10 時台	1	100.0%
11 時台	1	100.0%
12 時台	1	100.0%
13 時台	1	100.0%
14 時台	1	100.0%
15 時台	1	100.0%
16 時～16 時 30 分	1	100.0%
16 時 30 分～17 時	1	100.0%
17 時～17 時 30 分	1	100.0%
17 時 30 分～18 時	1	100.0%
18 時～18 時 15 分	1	100.0%
18 時 15 分～18 時 30 分	1	100.0%
18 時 30 分～19 時	1	100.0%
19 時～19 時 30 分	1	100.0%
19 時 30 分～20 時	1	100.0%
20 時～20 時 30 分	1	100.0%
20 時 30 分～21 時	1	100.0%
21 時～21 時 30 分	1	100.0%
全体	1	

(3) 通っている先

区分	人数	比率
事業所内保育施設	0	0.0%
その他認可外保育施設	1	100.0%
全体	1	100.0%

(4) 今後の意向

区分	人数	比率
保育所に預けたい	1	100.0%
今のままでよい／その他	0	0.0%
全体	1	100.0%

問 31 現在、平日にファミリー・サポート・センターを利用していますか

ファミリー・サポート・センターを利用している世帯はない結果となった。

(1) 平日の利用状況

区分	人数	比率
利用している	0	0.0%
利用していない	25	47.2%
無回答	28	52.8%
全体	53	100.0%

問 32 現在、平日に親族や知人に預けていますか

全体の 20.8%が、親族や知人に、平日に子どもを預けていると回答している。

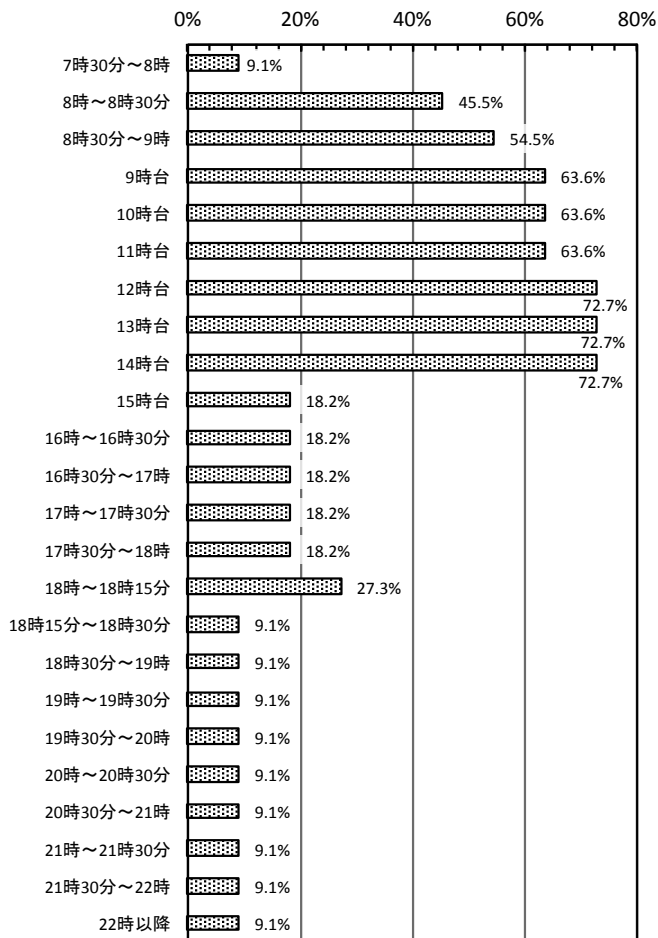
(1) 預けていますか

区分	人数	比率
預けている	11	20.8%
預けていない	28	52.8%
無回答	14	26.4%
全体	53	100.0%

【週何日】

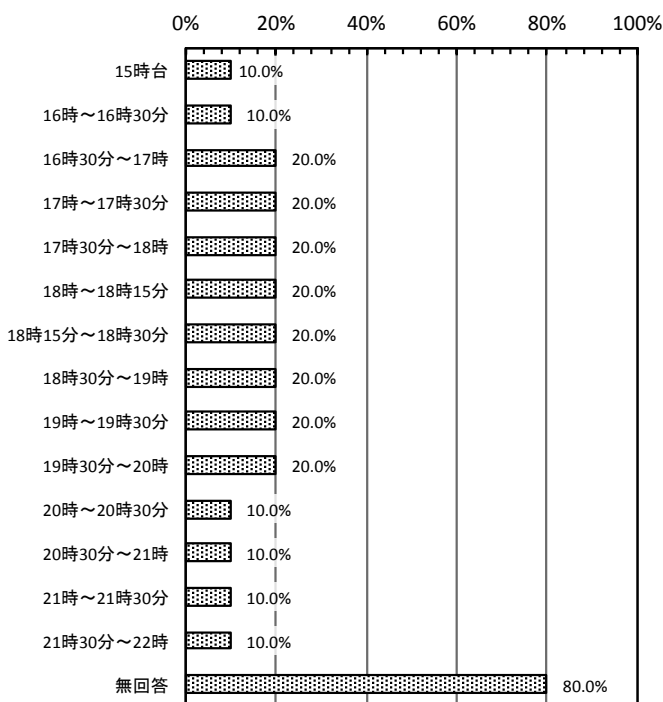
区分	人数	比率
1 日	2	18.2%
2 日	1	9.1%
3 日	0	0.0%
4 日	1	9.1%
5 日～6 日	6	54.5%
無回答	1	9.1%
全体	11	100.0%

(2) 預けている時間帯



区分	人数	比率
7 時 30 分～8 時	1	9.1%
8 時～8 時 30 分	5	45.5%
8 時 30 分～9 時	6	54.5%
9 時台	7	63.6%
10 時台	7	63.6%
11 時台	7	63.6%
12 時台	8	72.7%
13 時台	8	72.7%
14 時台	8	72.7%
15 時台	2	18.2%
16 時～16 時 30 分	2	18.2%
16 時 30 分～17 時	2	18.2%
17 時～17 時 30 分	2	18.2%
17 時 30 分～18 時	2	18.2%
18 時～18 時 15 分	3	27.3%
18 時 15 分～18 時 30 分	1	9.1%
18 時 30 分～19 時	1	9.1%
19 時～19 時 30 分	1	9.1%
19 時 30 分～20 時	1	9.1%
20 時～20 時 30 分	1	9.1%
20 時 30 分～21 時	1	9.1%
21 時～21 時 30 分	1	9.1%
21 時 30 分～22 時	1	9.1%
22 時以降	1	9.1%
全体	11	

(2) 2 つに分かれる場合の時間帯



区分	人数	比率
16 時～16 時 30 分	1	10.0%
16 時 30 分～17 時	2	20.0%
17 時～17 時 30 分	2	20.0%
17 時 30 分～18 時	2	20.0%
18 時～18 時 15 分	2	20.0%
18 時 15 分～18 時 30 分	2	20.0%
18 時 30 分～19 時	2	20.0%
19 時～19 時 30 分	2	20.0%
19 時 30 分～20 時	2	20.0%
20 時～20 時 30 分	1	10.0%
20 時 30 分～21 時	1	10.0%
21 時～21 時 30 分	1	10.0%
21 時 30 分～22 時	1	10.0%
無回答	8	80.0%
全体	10	

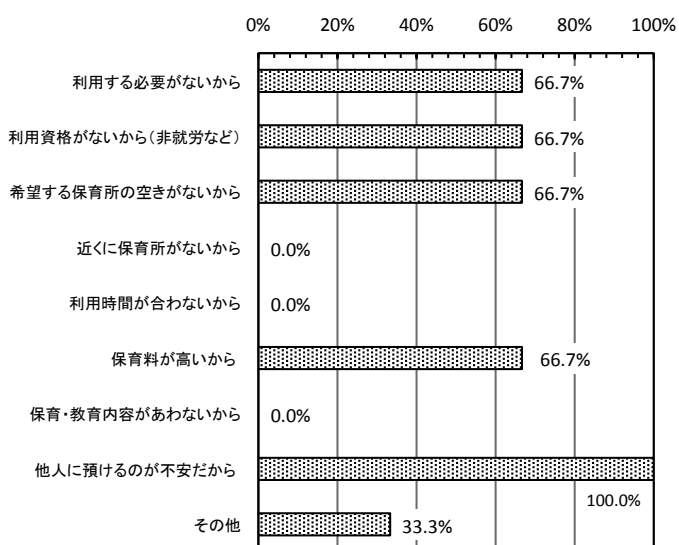
(3)預けている先(複数回答)

区分	人数	比率
同居の親族	7	63.6%
別居の親族	4	36.4%
知人	0	0.0%
全体	11	100.0%

(4)今後の意向

区分	人数	比率
保育所に預けたい	4	36.4%
今のままでよい／その他	7	63.6%
全体	11	100.0%

問 33 保育所を利用していない理由は何ですか(複数回答)

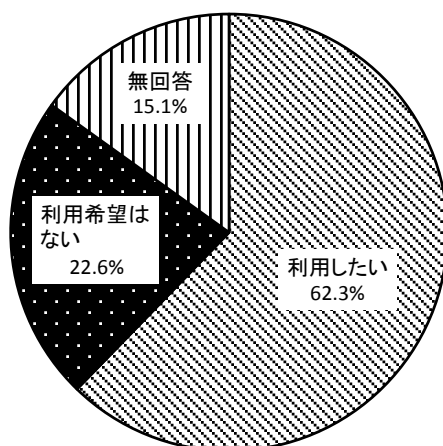


「他人に預けるのが不安」が 100.0%となっている。

区分	人数	比率
利用する必要があるから	2	66.7%
利用資格がないから(非就労など)	2	66.7%
希望する保育所の空きがないから	2	66.7%
近くに保育所がないから	0	0.0%
利用時間が合わないから	0	0.0%
保育料が高いから	2	66.7%
保育・教育内容があわないから	0	0.0%
他人に預けるのが不安だから	3	100.0%
その他	1	33.3%
全体	3	

問 34 平日、保育サービスなどの利用希望がありますか

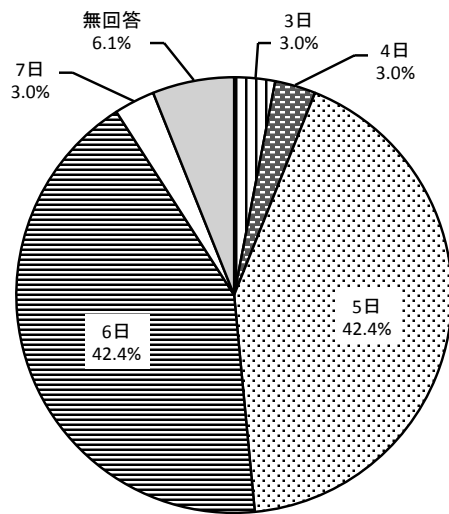
(1)利用希望の状況



62.3%の方が「利用したい」と回答している。また、利用希望日数は「5日」と「6日」がともに42.4%となっている。

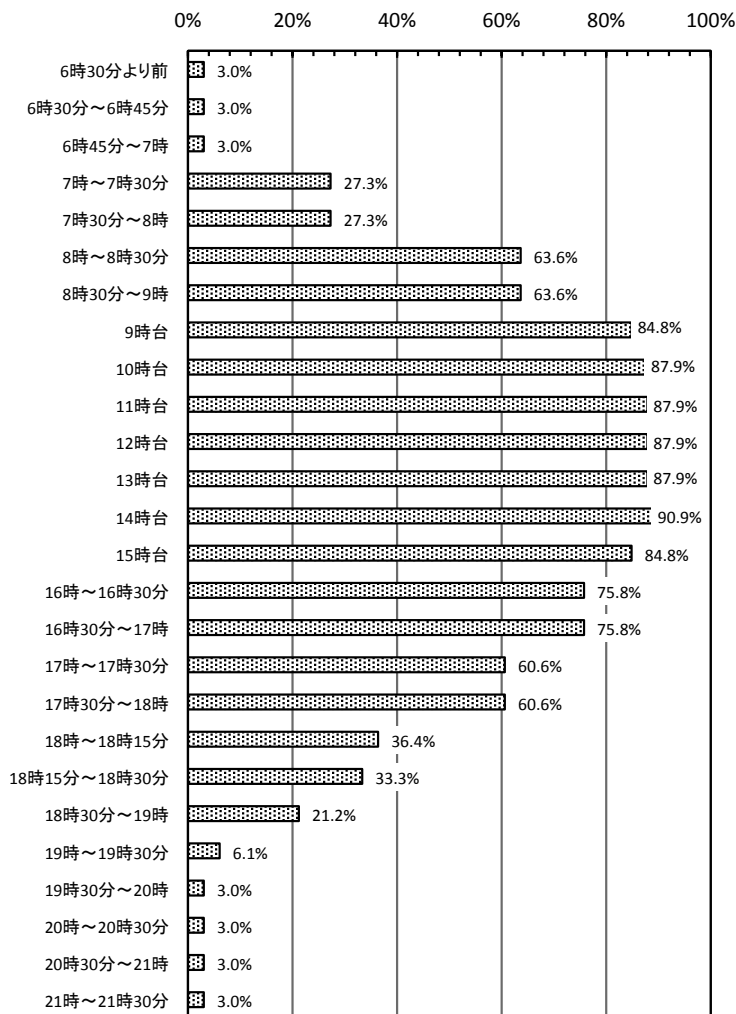
区分	人数	比率
利用したい	33	62.3%
利用希望はない	12	22.6%
無回答	8	15.1%
全体	53	100.0%

【利用希望日数】



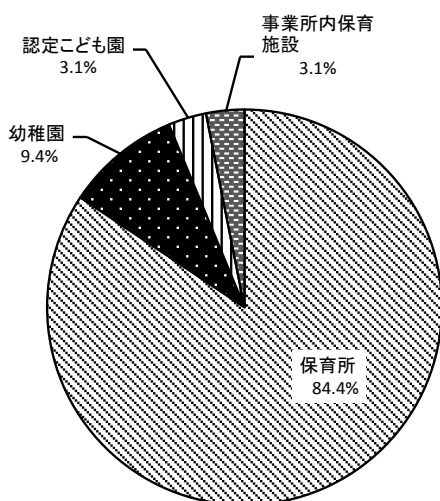
区分	人数	比率
1日	0	0.0%
2日	0	0.0%
3日	1	3.0%
4日	1	3.0%
5日	14	42.4%
6日	14	42.4%
7日	1	3.0%
無回答	2	6.1%
全体	33	100.0%

(2)利用希望時間帯



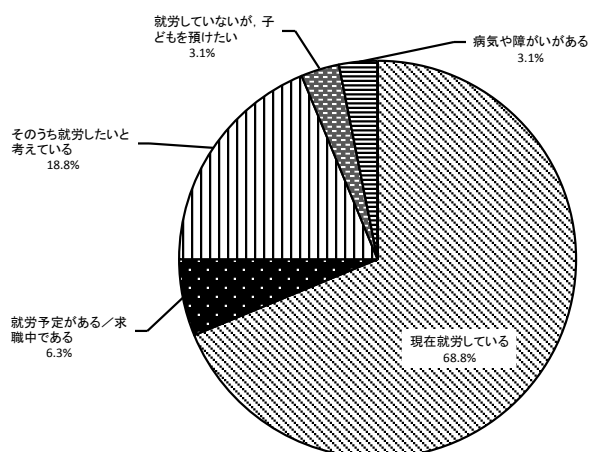
区分	人数	比率
6時30分より前	1	3.0%
6時30分～6時45分	1	3.0%
6時45分～7時	1	3.0%
7時～7時30分	9	27.3%
7時30分～8時	9	27.3%
8時～8時30分	21	63.6%
8時30分～9時	21	63.6%
9時台	28	84.8%
10時台	29	87.9%
11時台	29	87.9%
12時台	29	87.9%
13時台	29	87.9%
14時台	30	90.9%
15時台	28	84.8%
16時～16時30分	25	75.8%
16時30分～17時	25	75.8%
17時～17時30分	20	60.6%
17時30分～18時	20	60.6%
18時～18時15分	12	36.4%
18時15分～18時30分	11	33.3%
18時30分～19時	7	21.2%
19時～19時30分	2	6.1%
19時30分～20時	1	3.0%
20時～20時30分	1	3.0%
20時30分～21時	1	3.0%
21時～21時30分	1	3.0%
全体	33	

(3)主な希望サービス



区分	人数	比率
保育所	27	84.4%
幼稚園	3	9.4%
認定こども園	1	3.1%
事業所内保育施設	1	3.1%
その他認可外保育施設	0	0.0%
ファミリー・サポート・センター	0	0.0%
全体	32	100.0%

(4)子どもを預けたい理由



区分	人数	比率
現在就労している	22	68.8%
就労予定がある／求職中である	2	6.3%
そのうち就労したいと考えている	6	18.8%
就労しているが、子どもを預けたい	1	3.1%
家族・親族などを介護しなければならない	0	0.0%
病気や障がいがある	1	3.1%
学生である／就学したい	0	0.0%
その他	0	0.0%
全体	32	100.0%

【第2欄】曜日や時間帯によって、異なるサービスを利用したいと思いますか

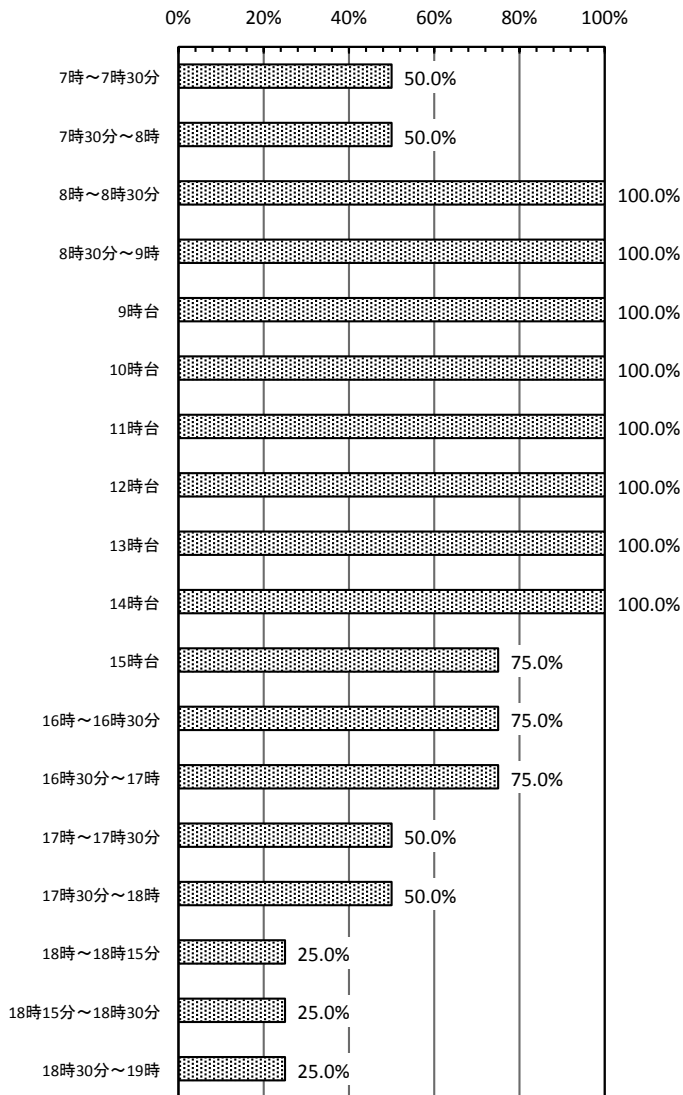
(1)利用希望の状況

区分	人数	比率
利用したい	4	7.5%
利用希望はない	31	58.5%
無回答	18	34.0%
全体	53	100.0%

【週何日】

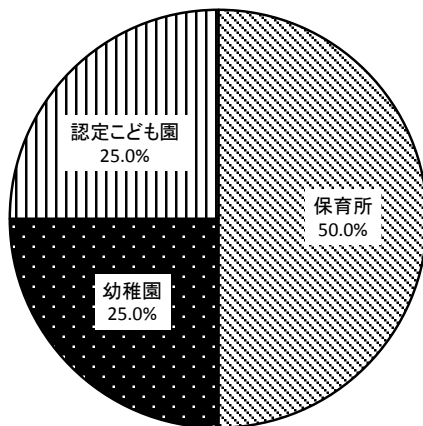
区分	人数	比率
1日	1	25.0%
2日	0	0.0%
3日	2	50.0%
4日	1	25.0%
5日	0	0.0%
全体	4	100.0%

(2) (1)で希望したサービスの利用希望時間帯



区分	人数	比率
7 時～7 時 30 分	2	50.0%
7 時 30 分～8 時	2	50.0%
8 時～8 時 30 分	4	100.0%
8 時 30 分～9 時	4	100.0%
9 時台	4	100.0%
10 時台	4	100.0%
11 時台	4	100.0%
12 時台	4	100.0%
13 時台	4	100.0%
14 時台	4	100.0%
15 時台	3	75.0%
16 時～16 時 30 分	3	75.0%
16 時 30 分～17 時	3	75.0%
17 時～17 時 30 分	2	50.0%
17 時 30 分～18 時	2	50.0%
18 時～18 時 15 分	1	25.0%
18 時 15 分～18 時 30 分	1	25.0%
18 時 30 分～19 時	1	25.0%
全体	4	

(3)第 2 の希望サービス



区分	人数	比率
保育所	2	50.0%
幼稚園	1	25.0%
認定こども園	1	25.0%
事業所内保育施設	0	0.0%
その他認可外保育施設	0	0.0%
ファミリー・サポート・センター	0	0.0%
全体	4	100.0%

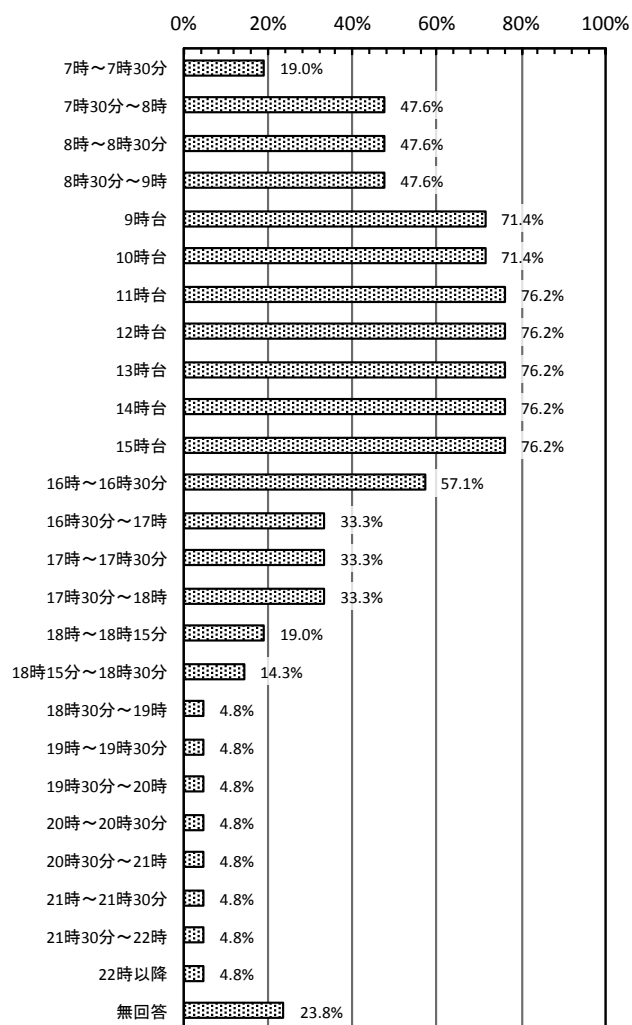
問 35 現在、土曜日と日曜日・祝日に保育サービスなどを利用していますか

【土曜日】

(1)土曜日の利用状況

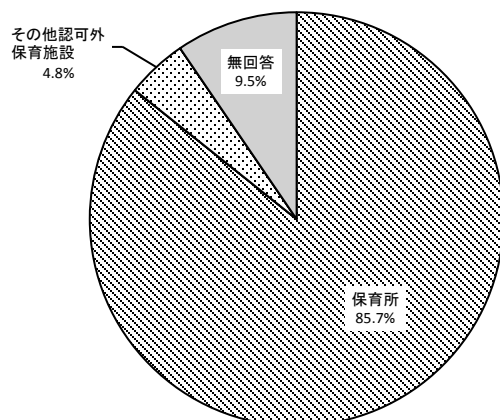
区分	人数	比率
ほぼ毎週利用	16	30.2%
月 1～2 日利用	5	9.4%
利用していない	26	49.1%
無回答	6	11.3%
全体	53	100.0%

(2)利用時間帯(複数回答)



区分	人数	比率
7 時～7 時 30 分	4	19.0%
7 時 30 分～8 時	10	47.6%
8 時～8 時 30 分	10	47.6%
8 時 30 分～9 時	10	47.6%
9 時台	15	71.4%
10 時台	15	71.4%
11 時台	16	76.2%
12 時台	16	76.2%
13 時台	16	76.2%
14 時台	16	76.2%
15 時台	16	76.2%
16 時～16 時 30 分	12	57.1%
16 時 30 分～17 時	7	33.3%
17 時～17 時 30 分	7	33.3%
17 時 30 分～18 時	7	33.3%
18 時～18 時 15 分	4	19.0%
18 時 15 分～18 時 30 分	3	14.3%
18 時 30 分～19 時	1	4.8%
19 時～19 時 30 分	1	4.8%
19 時 30 分～20 時	1	4.8%
20 時～20 時 30 分	1	4.8%
20 時 30 分～21 時	1	4.8%
21 時～21 時 30 分	1	4.8%
21 時 30 分～22 時	1	4.8%
22 時以降	1	4.8%
無回答	5	23.8%
全体	21	

(3)利用しているサービス



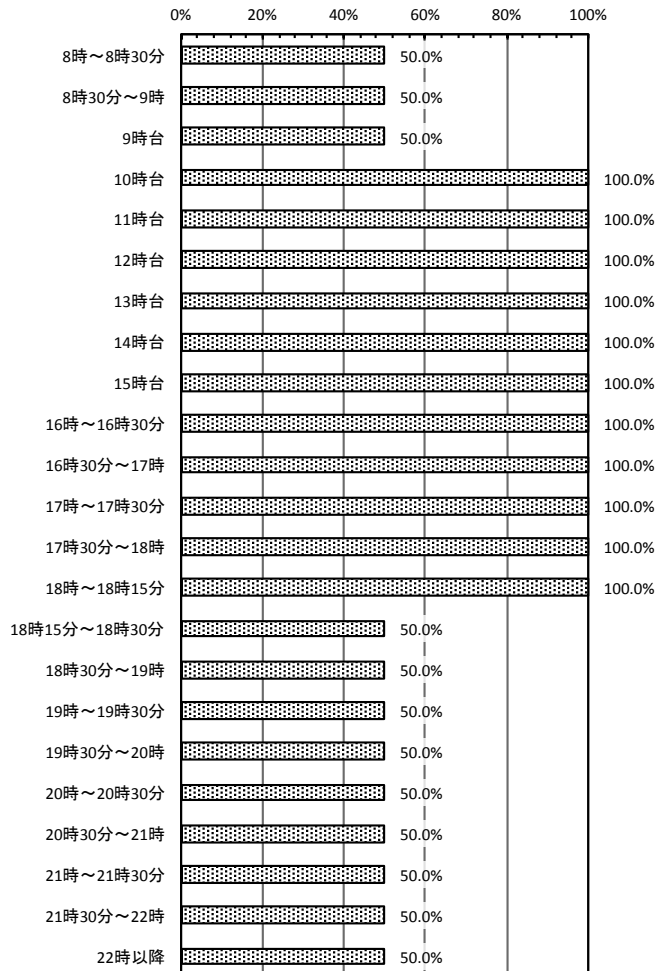
区分	人数	比率
保育所	18	85.7%
幼稚園	0	0.0%
認定こども園	0	0.0%
事業所内保育施設	0	0.0%
その他認可外保育施設	1	4.8%
ファミリー・サポート・センター	0	0.0%
無回答	2	9.5%
全体	21	100.0%

【日曜日・祝日】

(1)日曜日・祝日の利用状況

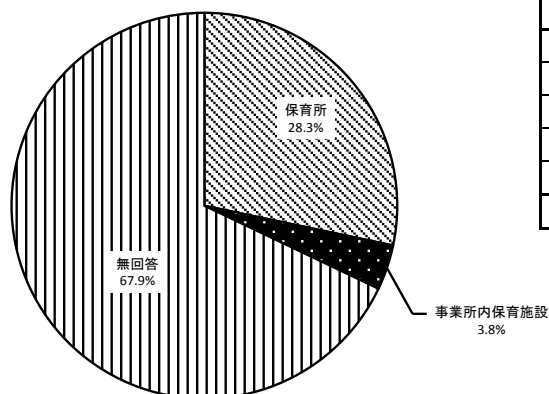
区分	人数	比率
ほぼ毎週利用	2	3.8%
月 1～2 日利用	0	0.0%
利用していない	43	81.1%
無回答	8	15.1%
全体	53	100.0%

(2)利用時間帯



区分	人数	比率
8 時～8 時 30 分	1	50.0%
8 時 30 分～9 時	1	50.0%
9 時台	1	50.0%
10 時台	2	75.0%
11 時台	2	75.0%
12 時台	2	75.0%
13 時台	2	75.0%
14 時台	2	75.0%
15 時台	2	75.0%
16 時～16 時 30 分	2	75.0%
16 時 30 分～17 時	2	75.0%
17 時～17 時 30 分	2	75.0%
17 時 30 分～18 時	2	75.0%
18 時～18 時 15 分	2	75.0%
18 時 15 分～18 時 30 分	2	75.0%
18 時 30 分～19 時	1	50.0%
19 時～19 時 30 分	1	50.0%
19 時 30 分～20 時	1	50.0%
20 時～20 時 30 分	1	50.0%
20 時 30 分～21 時	1	50.0%
21 時～21 時 30 分	1	50.0%
21 時 30 分～22 時	1	50.0%
22 時以降	1	50.0%
全体	2	

(3)利用しているサービス



区分	人数	比率
保育所	15	28.3%
事業所内保育施設	2	3.8%
その他認可外保育施設	0	0.0%
ファミリー・サポート・センター	0	0.0%
無回答	36	67.9%
全体	53	100.0%

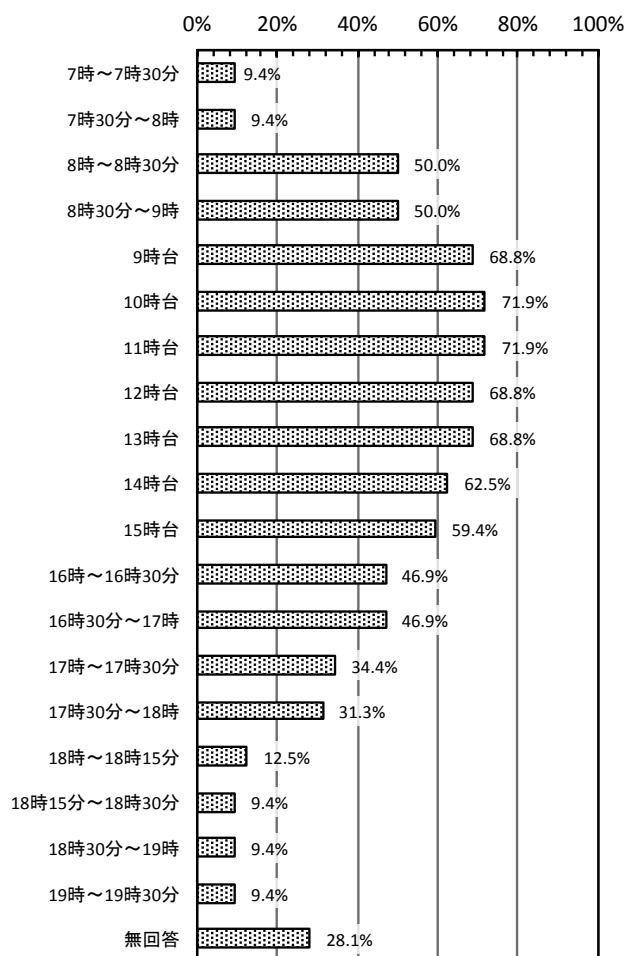
問 36 土曜日と日曜日・祝日に保育サービスなどの利用希望がありますか

【土曜日】

(1)土曜日の利用状況

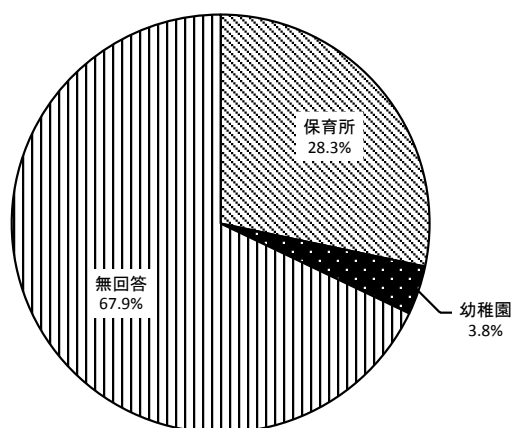
区分	人数	比率
ほぼ毎週利用したい	25	47.2%
月 1～2 日利用したい	7	13.2%
利用希望はない	15	28.3%
無回答	6	11.3%
全体	53	100.0%

(2)利用時間帯



区分	人数	比率
7 時～7 時 30 分	3	9.4%
7 時 30 分～8 時	3	9.4%
8 時～8 時 30 分	16	50.0%
8 時 30 分～9 時	16	50.0%
9 時台	22	68.8%
10 時台	23	71.9%
11 時台	23	71.9%
12 時台	22	68.8%
13 時台	22	68.8%
14 時台	20	62.5%
15 時台	19	59.4%
16 時～16 時 30 分	15	46.9%
16 時 30 分～17 時	15	46.9%
17 時～17 時 30 分	11	34.4%
17 時 30 分～18 時	10	31.3%
18 時～18 時 15 分	4	12.5%
18 時 15 分～18 時 30 分	3	9.4%
18 時 30 分～19 時	3	9.4%
19 時～19 時 30 分	3	9.4%
無回答	9	28.1%
全体	32	

(3)利用したいサービス



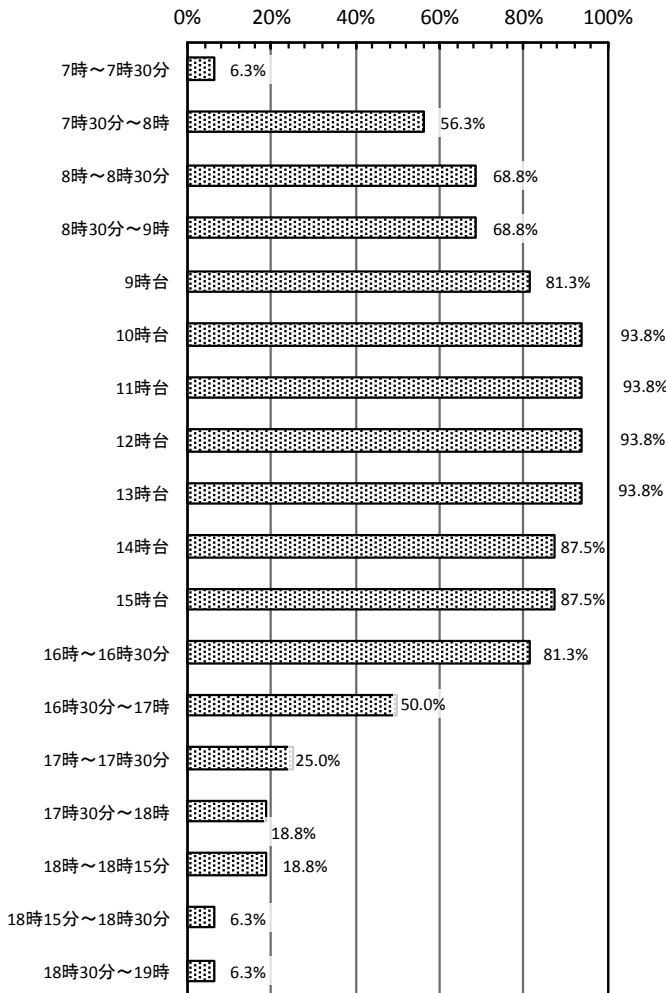
区分	人数	比率
保育所	15	28.3%
幼稚園	2	3.8%
認定こども園	0	0.0%
事業所内保育施設	0	0.0%
その他認可外保育施設	0	0.0%
ファミリー・サポート・センター	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	36	67.9%
全体	53	100.0%

【日曜日・祝日】

(1) 日曜日・祝日の利用希望の状況

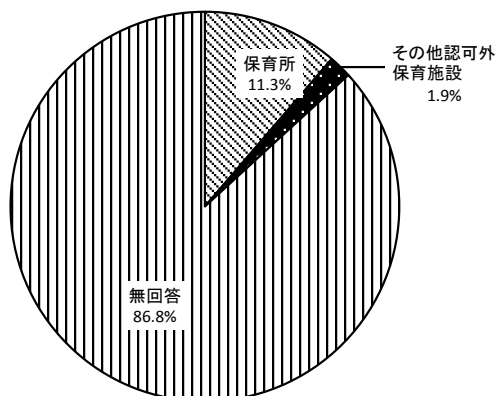
区分	人数	比率
ほぼ毎週利用したい	9	16.4%
月 1～2 日利用したい	7	12.7%
利用希望はない	32	58.2%
無回答	7	12.7%
全体	55	100.0%

(2) 利用希望時間帯(複数回答)



区分	人数	比率
7 時～7 時 30 分	1	6.3%
7 時 30 分～8 時	9	56.3%
8 時～8 時 30 分	11	68.8%
8 時 30 分～9 時	11	68.8%
9 時台	13	81.3%
10 時台	15	93.8%
11 時台	15	93.8%
12 時台	15	93.8%
13 時台	15	93.8%
14 時台	14	87.5%
15 時台	14	87.5%
16 時～16 時 30 分	13	81.3%
16 時 30 分～17 時	8	50.0%
17 時～17 時 30 分	4	25.0%
17 時 30 分～18 時	3	18.8%
18 時～18 時 15 分	3	18.8%
18 時 15 分～18 時 30 分	1	6.3%
18 時 30 分～19 時	1	6.3%
全体	16	

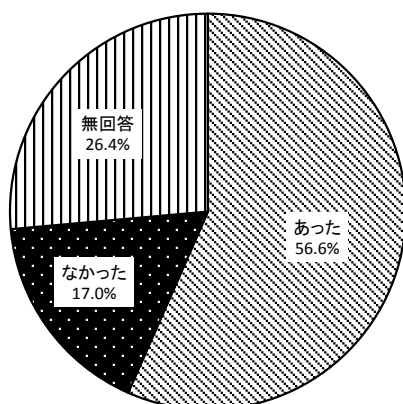
(3) 利用したいサービス



区分	人数	比率
保育所	6	11.3%
事業所内保育施設	0	0.0%
その他認可外保育施設	1	1.9%
ファミリー・サポート・センター	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	46	86.8%
全体	53	100.0%

問 37 この1年間に、子どもが病気で保育所、幼稚園、認定子ども園、認可外保育施設を休んだことはありましたか

(1)ありましたか



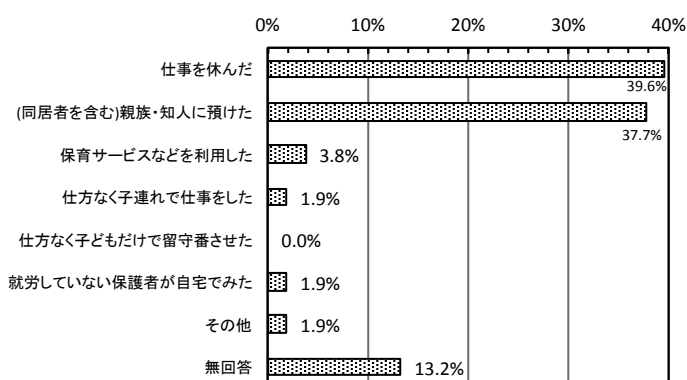
病気で保育所などを休んだ経験がある世帯は、保育所などに通っている世帯の 56.6%となっており、全世帯の半数が休んだ経験がある。

区分	人数	比率
あった	30	56.6%
なかった	9	17.0%
無回答	14	26.4%
全体	53	100.0%

(2)この1年間の対処方法とそれぞれの日数

「仕事を休んだ」が 9.6%と最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に預けた」が 37.7%となっている。

【対処方法】(複数回答)



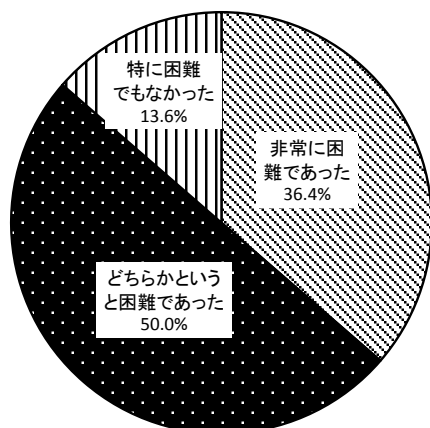
区分	人数	比率
仕事を休んだ	21	39.6%
(同居者を含む)親族・知人に預けた	20	37.7%
保育サービスなどを利用した	2	3.8%
仕方なく子連れで仕事をした	1	1.9%
仕方なく子どもだけで留守番させた	0	0.0%
就労していない保護者が自宅でみた	1	1.9%
その他	1	1.9%
無回答	7	13.2%
全体	53	

【日数】

区分	1～5 日	6～10 日	11～15 日	16～20 日	21 日以上	全体
仕事を休んだ	12	4	0	0	5	21
(同居者を含む)親族・知人に預けた	9	6	0	3	2	20
保育サービスなどを利用した	0	0	1	0	1	2
仕方なく子連れで仕事をした	1	0	0	0	0	1
仕方なく子どもだけで留守番させた	0	0	0	0	0	0
就労していない保護者が自宅でみた	1	0	0	0	0	1
その他	1	0	0	0	0	1

(3) 困難度

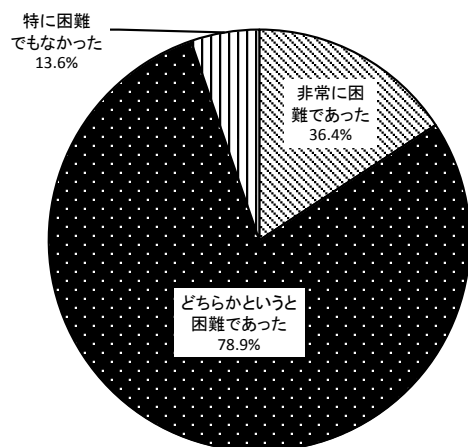
仕事を休んだ場合



仕事を休んだ場合、全体の86.4%が困難と回答している。また、親族知人に預ける場合も94.7%が困難と回答している。

区分	人数	比率
非常に困難であった	8	36.4%
どちらかという困難であった	11	50.0%
特に困難でもなかった	3	13.6%
全体	22	100.0%

親族・知人に預けた場合



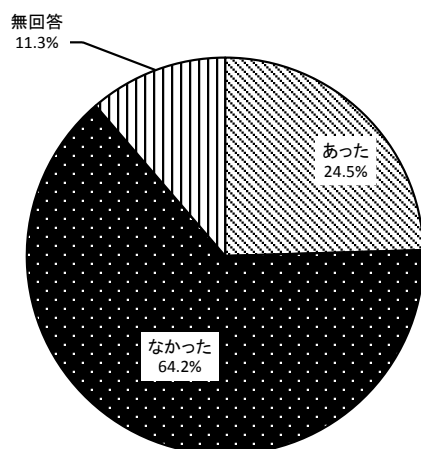
区分	人数	比率
非常に困難であった	3	15.8%
どちらかという困難であった	15	78.9%
特に困難でもなかった	1	5.3%
全体	19	100.0%

(4)子どもが病氣中や病氣回復期で、家族が面倒を見るのが困難な場合に、医療機関との連携のもとに看護師などが預かるサービスなどがあるとしたら、どのような条件の場合に利用したいと思いますか。

区分	人数	比率
看護師などが自宅に来て子どもをみてるサービス	2	3.8%
保育所などの専用スペースで子どもを預かってくれるサービス	15	28.3%
医療機関の専用スペースで子どもを預かってくれるサービス	7	13.2%
その他	2	3.8%
特にサービスを利用する希望はない	3	5.7%
無回答	24	45.3%
全体	53	100.0%

問 38 この1年間に、緊急の用事で、子どもの面倒を日中みられなくなった事がありましたか

(1)ありましたか



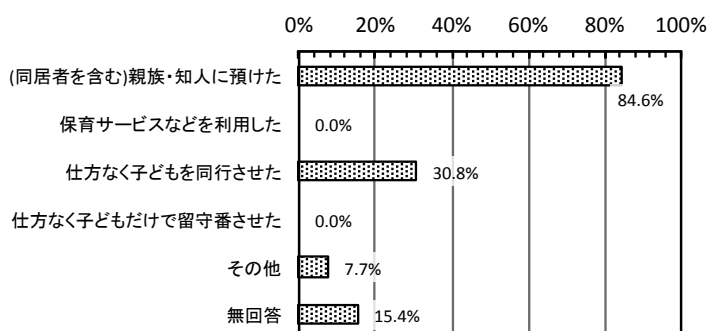
緊急の用事で子どもの面倒を見られなくなった事がある世帯は全体の 24.5%となっている。

区分	人数	比率
あった	13	24.5%
なかった	34	64.2%
無回答	6	11.3%
全体	53	100.0%

(2)この1年間の対処方法とそれぞれの日数（複数回答）

「(同居者を含む)親族・知人に預けた」が 84.6%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が 30.8%となっている。

【対処方法】



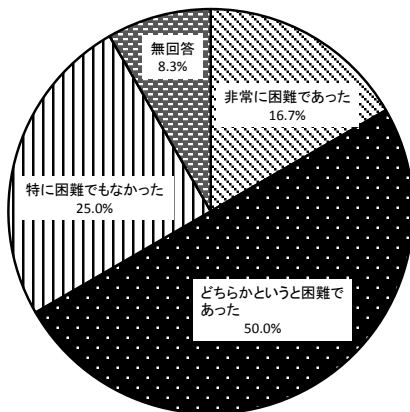
区分	人数	比率
(同居者を含む)親族・知人に預けた	11	84.6%
保育サービスなどを利用した	0	0.0%
仕方なく子どもを同行させた	4	30.8%
仕方なく子どもだけで留守番させた	0	0.0%
その他	1	7.7%
無回答	2	15.4%
全体	13	

【日数】

区分	1～5 日	6～10 日	11～15 日	16～20 日	21 日以上	無回答	全体
(同居者を含む)親族・知人に預けた	8	1	0	1	0	0	10
保育サービスなどを利用した	0	0	0	0	0	0	0
仕方なく子どもを同行させた	3	0	0	1	0	0	4
仕方なく子どもだけで留守番させた	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	1

(3) 困難度

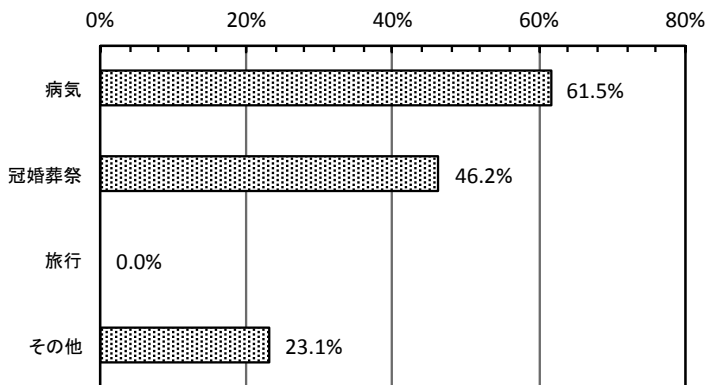
親族・知人に預けた場合



親族・知人に預けた場合の困難度は、全体で75.0%が困難と回答している。

区分	人数	比率
非常に困難であった	2	16.7%
どちらかというと困難であった	6	50.0%
特に困難でもなかった	3	25.0%
無回答	1	8.3%
全体	12	100.0%

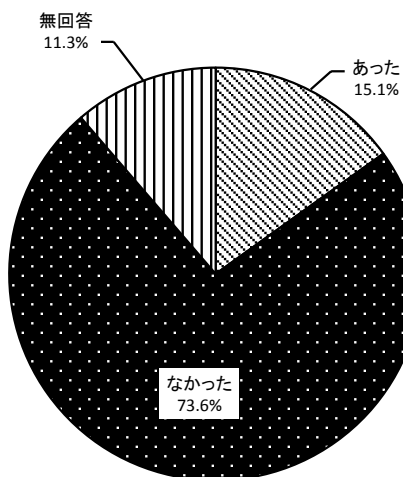
(4) 緊急の用事で、子どもの面倒をみられなくなった理由(複数回答)



区分	人数	比率
病気	8	61.5%
冠婚葬祭	6	46.2%
旅行	0	0.0%
その他	3	23.1%
全体	13	

問 39 この1年間に、子どもを泊まりがけで家族以外に預けなければならない事がありましたか

(1) ありましたか

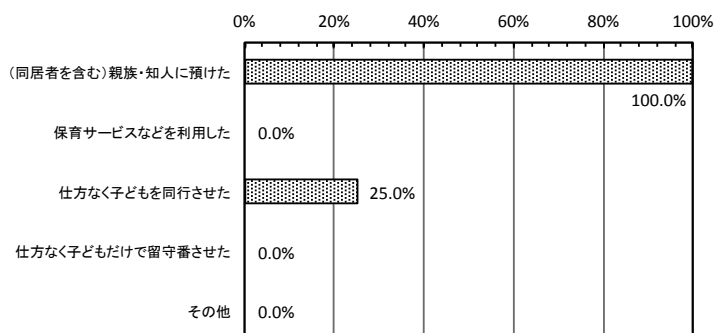


泊まりがけで家族以外に預けた世帯は 15.1%の方となっている。

区分	人数	比率
あった	8	15.1%
なかった	39	73.6%
無回答	6	11.3%
全体	53	100.0%

(2)この1年間の対処方法とそれぞれの泊数

【対処方法】(複数回答)



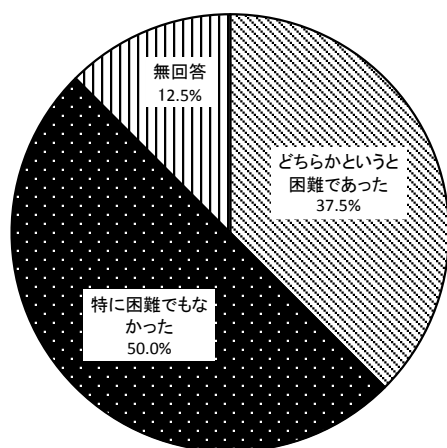
区分	人数	比率
(同居者を含む)親族・知人に預けた	8	100.0%
保育サービスなどを利用した	0	0.0%
仕方なく子どもを同行させた	2	25.0%
仕方なく子どもだけで留守番させた	0	0.0%
その他	0	0.0%
全体	8	

【泊数】

区分	1～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21日以上	無回答	全体
(同居者を含む)親族・知人に預けた	6	1	1	0	0	0	8
保育サービスなどを利用した	0	0	0	0	0	0	0
仕方なく子どもを同行させた	1	0	0	0	0	0	1
仕方なく子どもだけで留守番させた	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0

(3)困難度

親族・知人に預けた場合

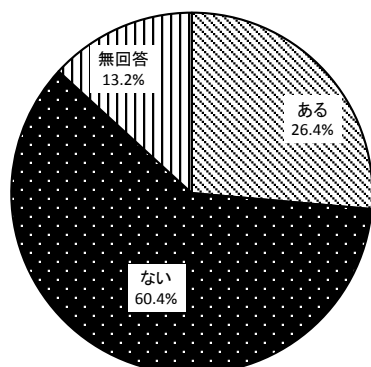


親族・知人に預けた場合、全体で 37.5% が「どちらかという困難であった」と回答している。

区分	人数	比率
非常に困難であった	0	0.0%
どちらかという困難であった	3	37.5%
特に困難でもなかった	4	50.0%
無回答	1	12.5%
全体	8	100.0%

問 40 急な用事やリフレッシュのため、子どもを家族・親族以外の誰かに預けたいと思うことはありますか

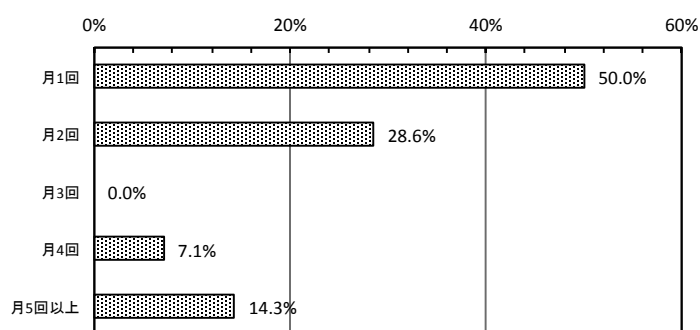
(1)ありますか



急な用事やリフレッシュなどのための一時預かりの希望をみると、26.4%が「ある」と回答している。

区分	人数	比率
ある	14	26.4%
ない	32	60.4%
無回答	7	13.2%
全体	53	100.0%

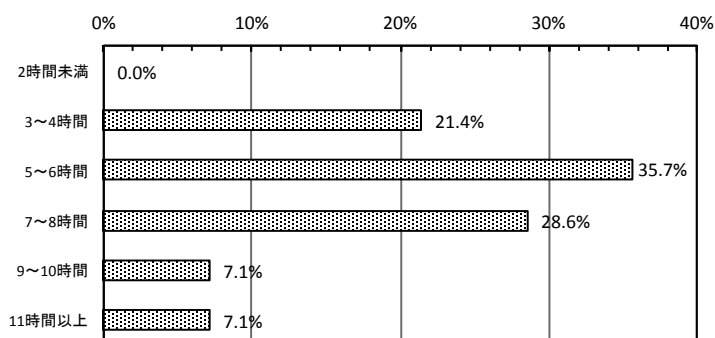
【月当たりの希望回数】



月当たりの希望回数については、50.0%が「月1回」と回答している。

区分	人数	比率
月1回	7	50.0%
月2回	4	28.6%
月3回	0	0.0%
月4回	1	7.1%
月5回以上	2	14.3%
全体	14	100.0%

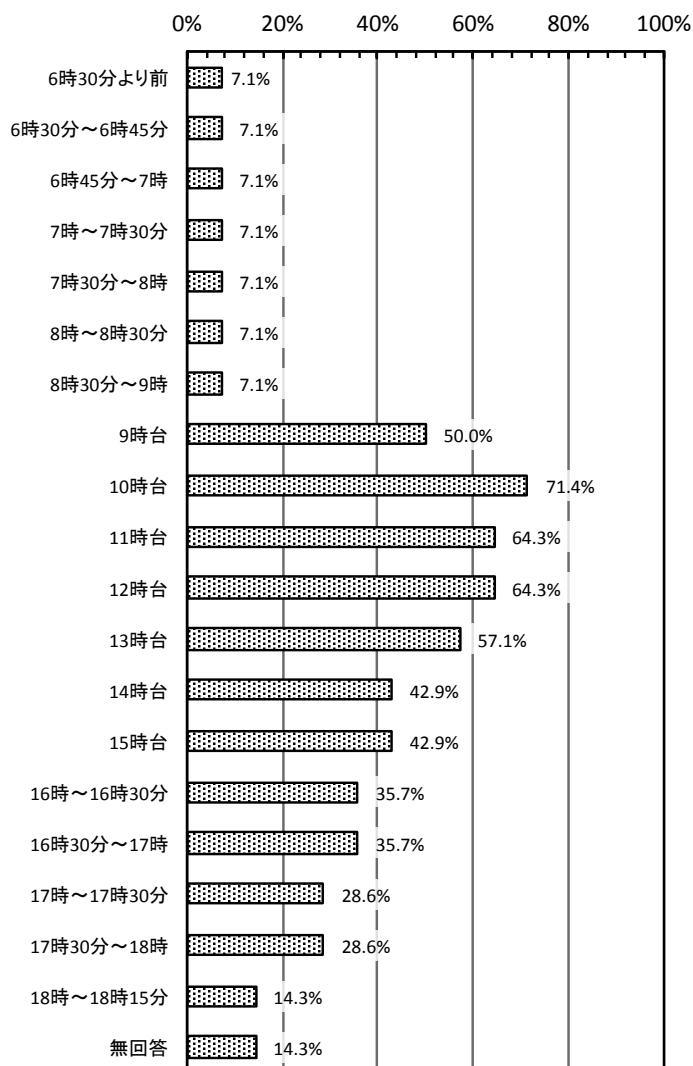
【利用希望時間】



希望時間は、35.7%が「5～6時間」と回答している。

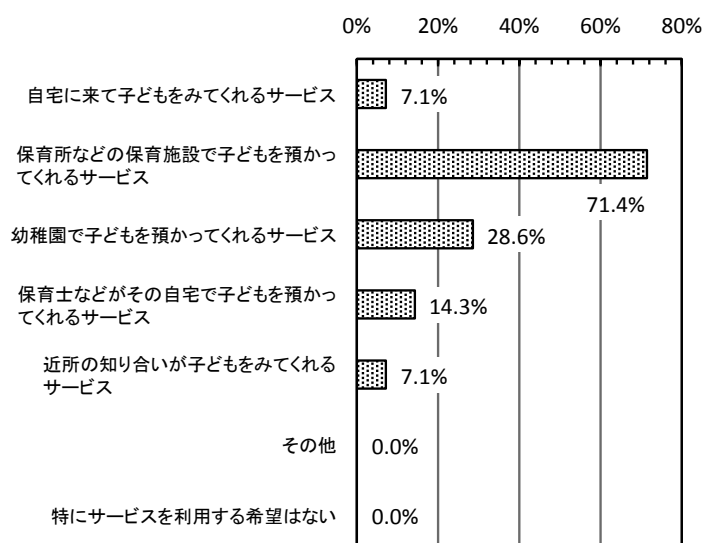
区分	人数	比率
2時間未満	0	0.0%
3～4時間	3	21.4%
5～6時間	5	35.7%
7～8時間	4	28.6%
9～10時間	1	7.1%
11時間以上	1	7.1%
全体	14	100.0%

【利用希望時間帯】(複数回答)



区分	人数	比率
6 時 30 分より前	1	7.1%
6 時 30 分～6 時 45 分	1	7.1%
6 時 45 分～7 時	1	7.1%
7 時～7 時 30 分	1	7.1%
7 時 30 分～8 時	1	7.1%
8 時～8 時 30 分	1	7.1%
8 時 30 分～9 時	1	7.1%
9 時台	7	50.0%
10 時台	10	71.4%
11 時台	9	64.3%
12 時台	9	64.3%
13 時台	8	57.1%
14 時台	6	42.9%
15 時台	6	42.9%
16 時～16 時 30 分	5	35.7%
16 時 30 分～17 時	5	35.7%
17 時～17 時 30 分	4	28.6%
17 時 30 分～18 時	4	28.6%
18 時～18 時 15 分	2	14.3%
無回答	2	14.3%
全体	14	

(2)希望サービス(複数回答)

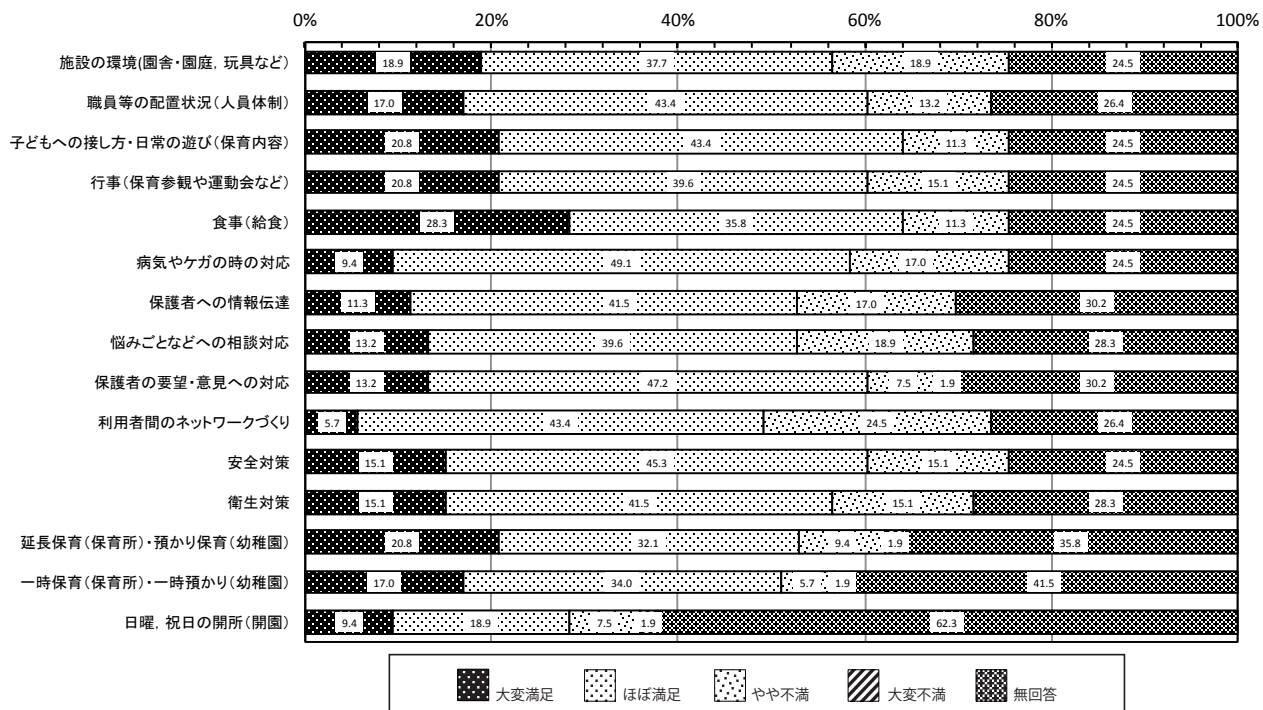


7割を超える世帯で、「保育施設で子どもを預かってもらえるサービス」を希望している。

区分	人数	比率
自宅に来て子どもをみてるサービス	1	7.1%
保育所などの保育施設で子どもを預かってもらえるサービス	10	71.4%
幼稚園で子どもを預かってもらえるサービス	4	28.6%
保育士などがその自宅で子どもを預かってもらえるサービス	2	14.3%
近所の知り合いが子どもをみてるサービス	1	7.1%
その他	0	0.0%
特にサービスを利用する希望はない	0	0.0%
全体	14	

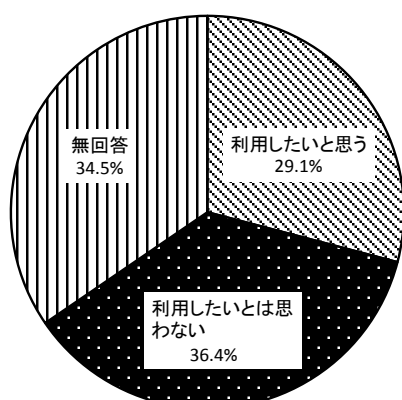
問 41 現在通っている保育所、幼稚園、認定子ども園、認可外保育施設に対してどのように感じていますか

「延長保育(保育所)・預かり保育(幼稚園)」、「一時保育(保育所)・一時預かり(幼稚園)」、「日曜、祝日の開所(開園)」以外の項目で「大変満足」、「ほぼ満足」の合計が半数を超えている。



区分	人数					合計	%					合計
	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満	無回答		大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満	無回答	
施設の環境(園舎・園庭, 玩具など)	10	20	10	0	13	53	18.9	37.7	18.9	0.0	24.5	100.0
職員等の配置状況(人員体制)	9	23	7	0	14	53	17.0	43.4	13.2	0.0	26.4	100.0
子どもへの接し方・日常の遊び(保育内容)	11	23	6	0	13	53	20.8	43.4	11.3	0.0	24.5	100.0
行事(保育参観や運動会など)	11	21	8	0	13	53	20.8	39.6	15.1	0.0	24.5	100.0
食事(給食)	15	19	6	0	13	53	28.3	35.8	11.3	0.0	24.5	100.0
病気やケガの時の対応	5	26	9	0	13	53	9.4	49.1	17.0	0.0	24.5	100.0
保護者への情報伝達	6	22	9	0	16	53	11.3	41.5	17.0	0.0	30.2	100.0
悩みごとなどへの相談対応	7	21	10	0	15	53	13.2	39.6	18.9	0.0	28.3	100.0
保護者の要望・意見への対応	7	25	4	1	16	53	13.2	47.2	7.5	1.9	30.2	100.0
利用者間のネットワークづくり	3	23	13	0	14	53	5.7	43.4	24.5	0.0	26.4	100.0
安全対策	8	24	8	0	13	53	15.1	45.3	15.1	0.0	24.5	100.0
衛生対策	8	22	8	0	15	53	15.1	41.5	15.1	0.0	28.3	100.0
延長保育(保育所)・預かり保育(幼稚園)	11	17	5	1	19	53	20.8	32.1	9.4	1.9	35.8	100.0
一時保育(保育所)・一時預かり(幼稚園)	9	18	3	1	22	53	17.0	34.0	5.7	1.9	41.5	100.0
日曜、祝日の開所(開園)	5	10	4	1	33	53	9.4	18.9	7.5	1.9	62.3	100.0
全体						53						

問 42 乳幼児を持つ親と子が、交流できたり、子育て相談ができる制度があった場合、利用したいですか



29.1%が「利用したいと思う」と回答している。

区分	人数	比率
利用したいと思う	16	29.1%
利用したいとは思わない	20	36.4%
無回答	19	34.5%
全体	55	100.0%

問 43 現在、学童保育所を利用していますか

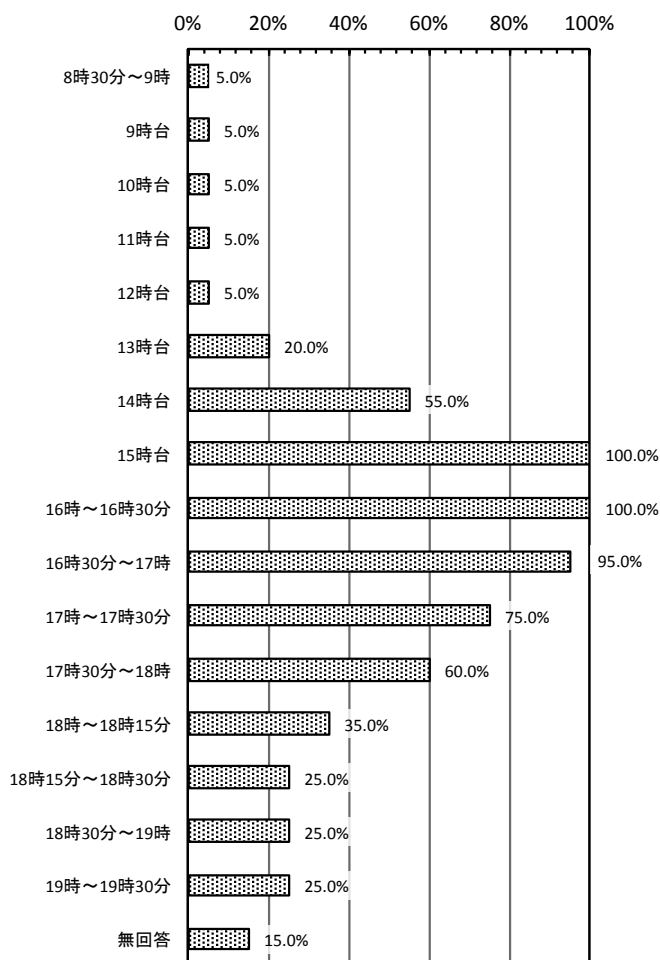
【平日】

(1) 平日の利用状況

「週4日以上利用している」が7.2%となっている一方、「利用していない」が26.0%となっている。

区分	人数	比率
週4日以上利用している	16	7.2%
週1～3日利用している	4	1.8%
利用していない	58	26.0%
無回答	145	65.0%
全体	223	100.0%

(2) 利用時間帯(複数回答)



区分	人数	比率
8時30分～9時	1	5.0%
9時台	1	5.0%
10時台	1	5.0%
11時台	1	5.0%
12時台	1	5.0%
13時台	4	20.0%
14時台	11	55.0%
15時台	20	100.0%
16時～16時30分	20	100.0%
16時30分～17時	19	95.0%
17時～17時30分	15	75.0%
17時30分～18時	12	60.0%
18時～18時15分	7	35.0%
18時15分～18時30分	5	25.0%
18時30分～19時	5	25.0%
19時～19時30分	5	25.0%
無回答	3	15.0%
全体	20	

(3)利用している理由

学童保育を利用している理由は「現在就労している」が94.4%となっている。

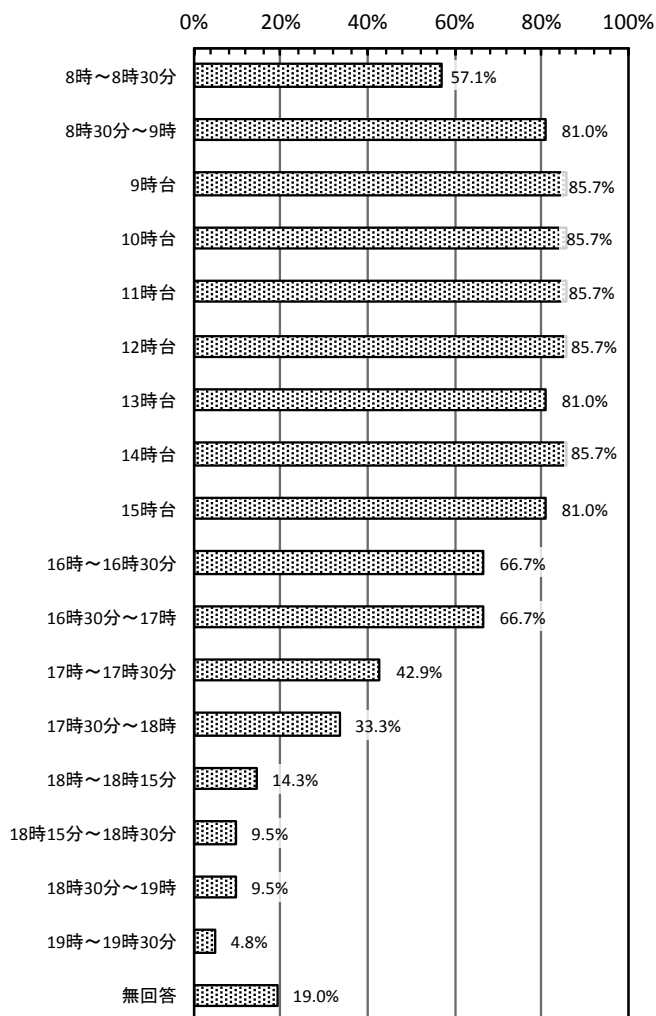
区分	人数	比率
現在就労している	17	94.4%
就労予定がある／求職中である	1	5.6%
そのうち就労したいと考えている	0	0.0%
就労していないが、利用したい	0	0.0%
家族・親族などを介護しなければならない	0	0.0%
病気や障がいがある	0	0.0%
学生である／就学したい	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
全体	18	100.0%

【土曜日】

(1)土曜日の利用状況

区分	人数	比率
ほぼ毎週利用している	10	4.5%
月1～2日利用している	11	4.9%
利用していない	50	22.4%
無回答	152	68.2%
全体	223	100.0%

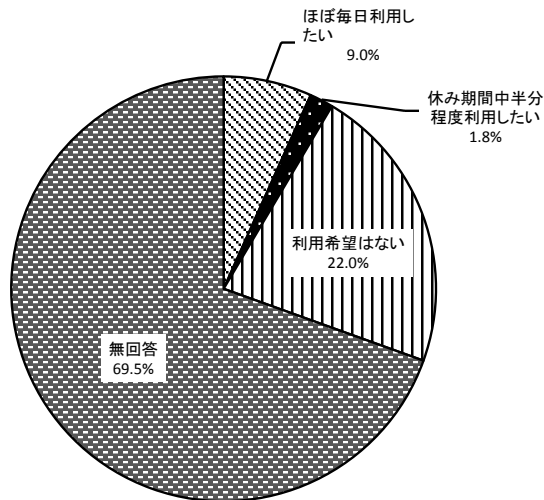
(2)利用時間帯



区分	人数	比率
8時～8時30分	12	57.1%
8時30分～9時	17	81.0%
9時台	18	85.7%
10時台	18	85.7%
11時台	18	85.7%
12時台	18	85.7%
13時台	17	81.0%
14時台	18	85.7%
15時台	17	81.0%
16時～16時30分	14	66.7%
16時30分～17時	14	66.7%
17時～17時30分	9	42.9%
17時30分～18時	7	33.3%
18時～18時15分	3	14.3%
18時15分～18時30分	2	9.5%
18時30分～19時	2	9.5%
19時～19時30分	1	4.8%
無回答	4	19.0%
全体	21	

【長期休業期間】

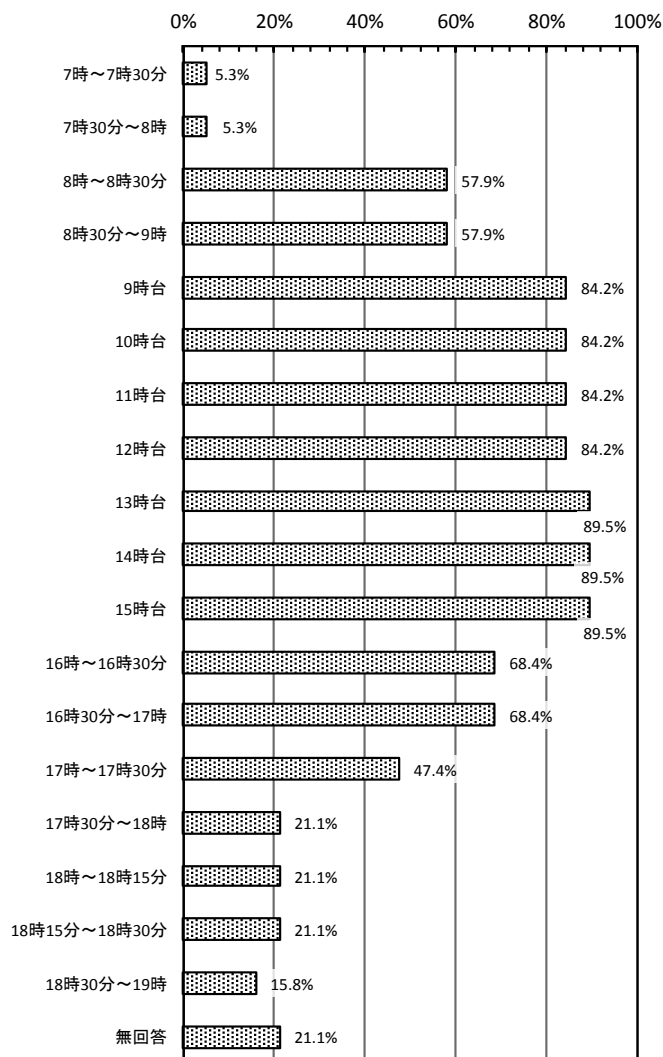
(1)長期休業期間(夏, 冬, 春休み)の利用状況



長期休業期間に利用している世帯は全体の8.5%となっている。

区分	人数	比率
ほぼ毎日利用している	15	6.7%
休み期間中半分程度利用している	4	1.8%
利用していない	49	22.0%
無回答	155	69.5%
全体	223	100.0%

(2)利用時間帯



区分	人数	比率
7 時～7 時 30 分	1	5.3%
7 時 30 分～8 時	1	5.3%
8 時～8 時 30 分	11	57.9%
8 時 30 分～9 時	11	57.9%
9 時台	16	84.2%
10 時台	16	84.2%
11 時台	16	84.2%
12 時台	16	84.2%
13 時台	17	89.5%
14 時台	17	89.5%
15 時台	17	89.5%
16 時～16 時 30 分	13	68.4%
16 時 30 分～17 時	13	68.4%
17 時～17 時 30 分	9	47.4%
17 時 30 分～18 時	4	21.1%
18 時～18 時 15 分	4	21.1%
18 時 15 分～18 時 30 分	4	21.1%
18 時 30 分～19 時	3	15.8%
無回答	4	21.1%
全体	19	

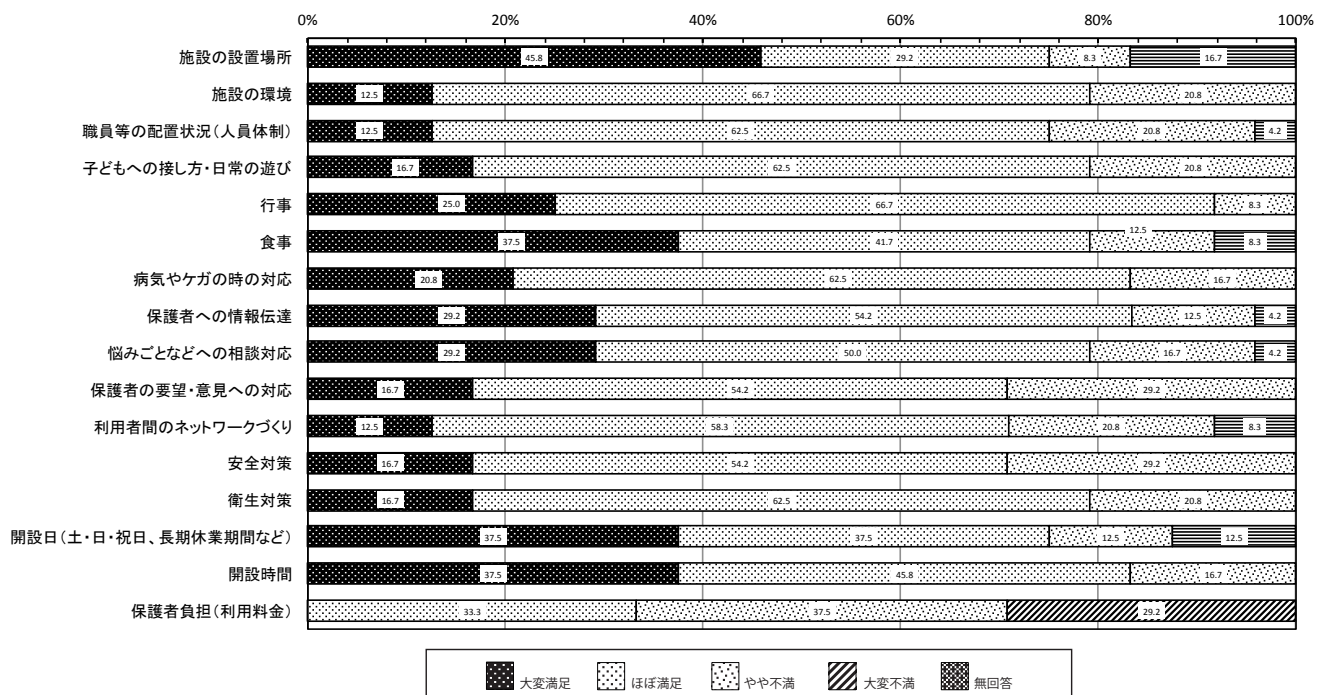
問 44 お子さんが小学校 1 年生から 3 年生までのとき、学童保育所に通っていましたか

「通っていた」が 45.3%となっている。

区分	人数	比率
通っていた	24	45.3%
通っていなかった	28	52.8%
無回答	1	1.9%
全体	53	100.0%

問 45 学童保育所の満足度

「保護者負担(利用料金)」を除き、各項目で「大変満足」、「ほぼ満足」の回答が半数を超えている。

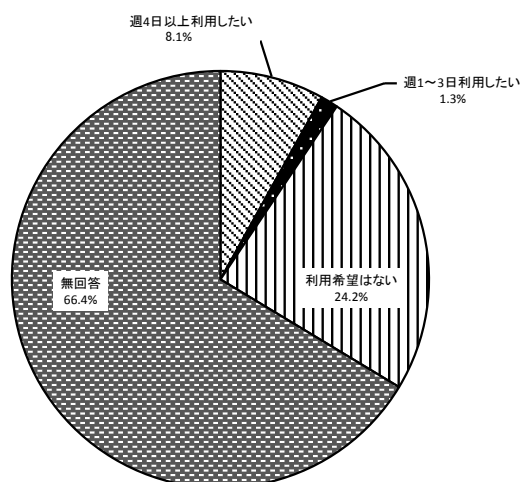


区分	人数						%					
	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満	無回答	合計	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満	無回答	合計
施設の設置場所	11	7	2	0	4	24	45.8	29.2	8.3	0.0	16.7	100.0
施設的环境	3	16	5	0	0	24	12.5	66.7	20.8	0.0	0.0	100.0
職員等の配置状況(人員体制)	3	15	5	0	1	24	12.5	62.5	20.8	0.0	4.2	100.0
子どもへの接し方・日常の遊び	4	15	5	0	0	24	16.7	62.5	20.8	0.0	0.0	100.0
行事	6	16	2	0	0	24	25.0	66.7	8.3	0.0	0.0	100.0
食事	9	10	3	0	2	24	37.5	41.7	12.5	0.0	8.3	100.0
病気やケガの時の対応	5	15	4	0	0	24	20.8	62.5	16.7	0.0	0.0	100.0
保護者への情報伝達	7	13	3	0	1	24	29.2	54.2	12.5	0.0	4.2	100.0
悩みごとなどへの相談対応	7	12	4	0	1	24	29.2	50.0	16.7	0.0	4.2	100.0
保護者の要望・意見への対応	4	13	7	0	0	24	16.7	54.2	29.2	0.0	0.0	100.0
利用者間のネットワークづくり	3	14	5	0	2	24	12.5	58.3	20.8	0.0	8.3	100.0
安全対策	4	13	7	0	0	24	16.7	54.2	29.2	0.0	0.0	100.0
衛生対策	4	15	5	0	0	24	16.7	62.5	20.8	0.0	0.0	100.0
開設日(土・日・祝日、長期休業期間など)	9	9	3	0	3	24	37.5	37.5	12.5	0.0	12.5	100.0
開設時間	9	11	4	0	0	24	37.5	45.8	16.7	0.0	0.0	100.0
保護者負担(利用料金)	0	8	9	7	0	24	0.0	33.3	37.5	29.2	0.0	100.0
全体						24						100.0

問 46 学童保育所の利用希望がありますか

【平日】

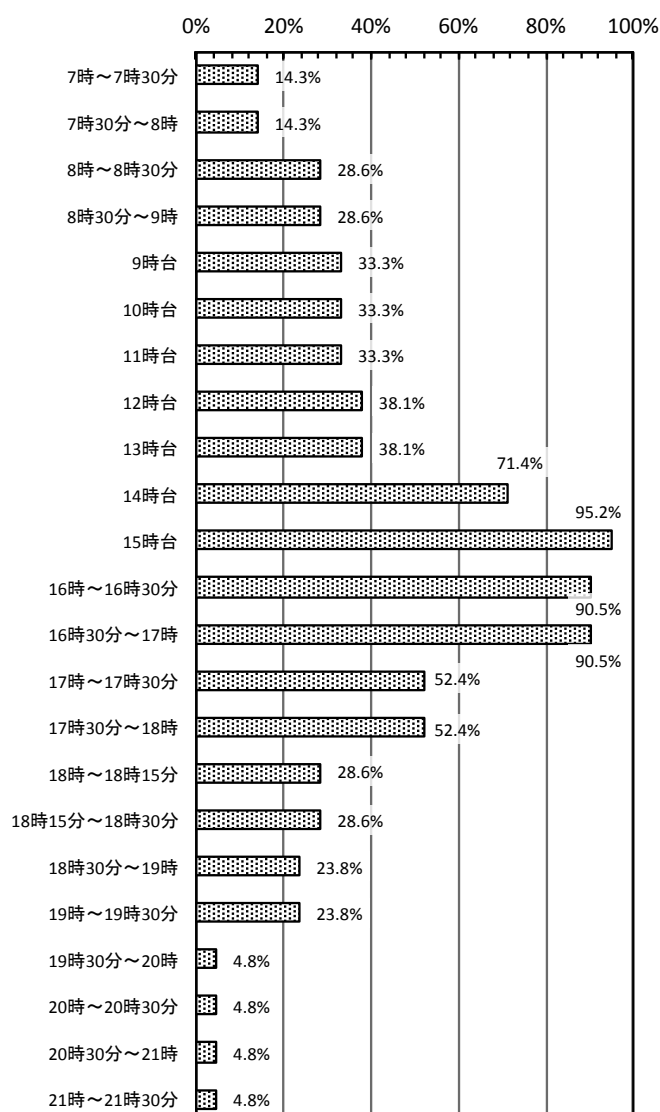
(1)平日の利用希望の状況



「利用希望はない」が24.2%と最も多く、次いで「週4日以上利用したい」が8.1%となっている。

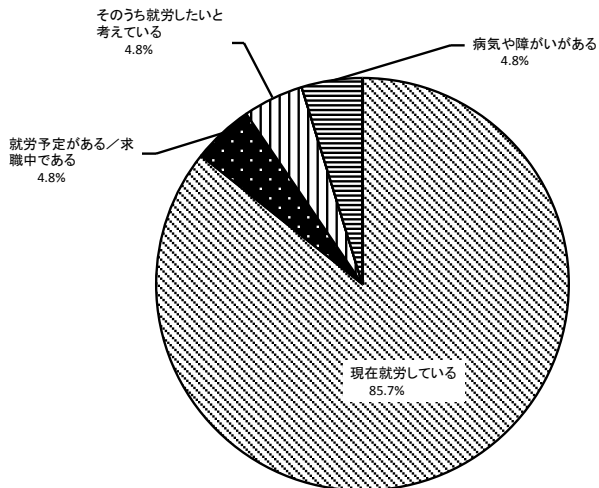
区分	人数	比率
週4日以上利用したい	18	8.1%
週1～3日利用したい	3	1.3%
利用希望はない	54	24.2%
無回答	148	66.4%
全体	223	100.0%

(2)利用時間帯



区分	人数	比率
7時～7時30分	3	14.3%
7時30分～8時	3	14.3%
8時～8時30分	6	28.6%
8時30分～9時	6	28.6%
9時台	7	33.3%
10時台	7	33.3%
11時台	7	33.3%
12時台	8	38.1%
13時台	8	38.1%
14時台	15	71.4%
15時台	20	95.2%
16時～16時30分	19	90.5%
16時30分～17時	19	90.5%
17時～17時30分	11	52.4%
17時30分～18時	11	52.4%
18時～18時15分	6	28.6%
18時15分～18時30分	6	28.6%
18時30分～19時	5	23.8%
19時～19時30分	5	23.8%
19時30分～20時	1	4.8%
20時～20時30分	1	4.8%
20時30分～21時	1	4.8%
21時～21時30分	1	4.8%
全体	21	

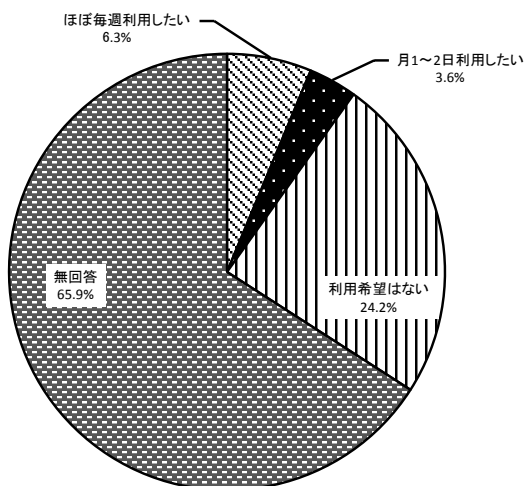
(3) 平日に利用したい理由



区分	人数	比率
現在就労している	18	85.7%
就労予定がある／求職中である	1	4.8%
そのうち就労したいと考えている	1	4.8%
就労していないが、利用したい	0	0%
家族・親族などを介護しなければならない	0	0%
病気や障がいがある	1	4.8%
学生である／就学したい	0	0%
その他	0	0%
全体	21	100.0%

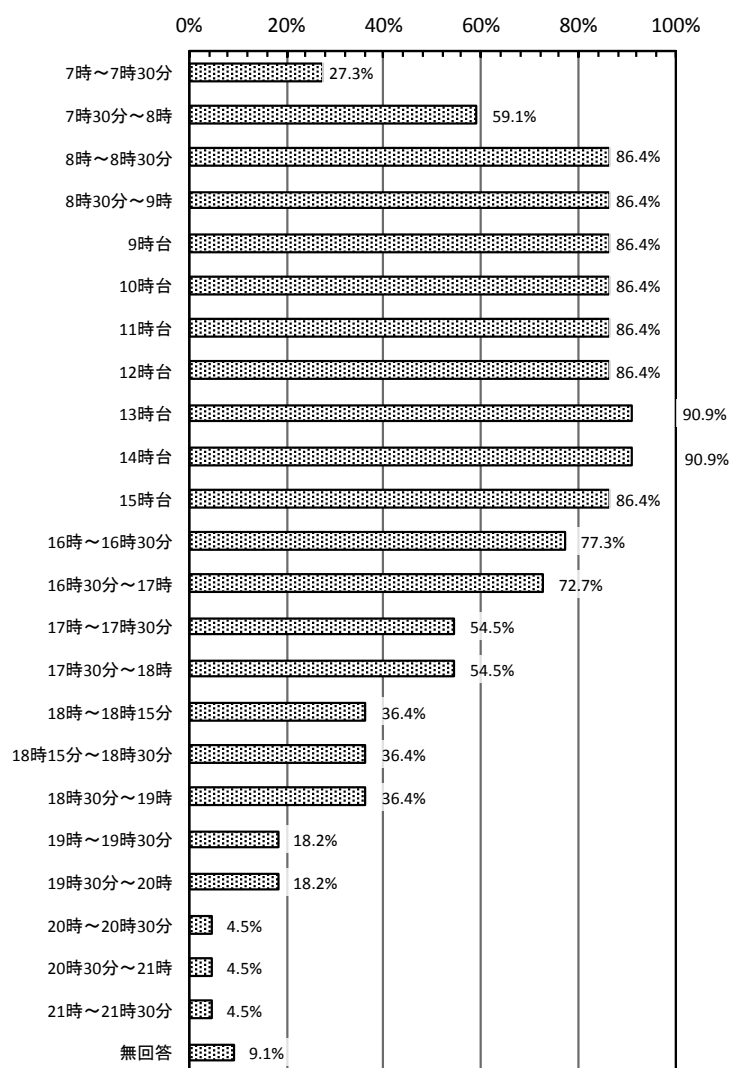
【土曜日】

(1) 土曜日の利用希望の状況



区分	人数	比率
ほぼ毎週利用したい	14	6.3%
月1～2日利用したい	8	3.6%
利用希望はない	54	24.2%
無回答	147	65.9%
全体	223	100.0%

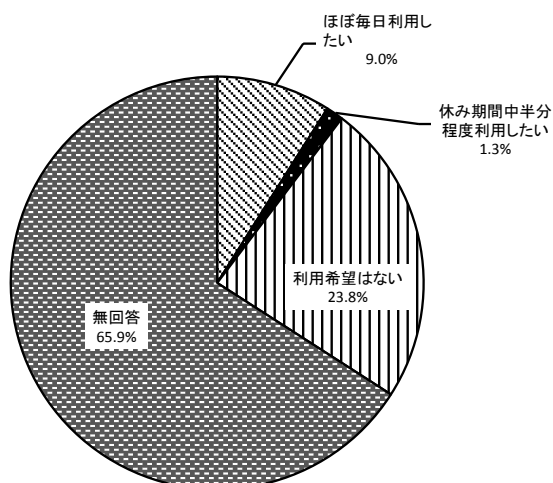
(2)土曜日の利用希望時間帯



区分	人数	比率
7 時～7 時 30 分	6	27.3%
7 時 30 分～8 時	13	59.1%
8 時～8 時 30 分	19	86.4%
8 時 30 分～9 時	19	86.4%
9 時台	19	86.4%
10 時台	19	86.4%
11 時台	19	86.4%
12 時台	19	86.4%
13 時台	20	90.9%
14 時台	20	90.9%
15 時台	19	86.4%
16 時～16 時 30 分	17	77.3%
16 時 30 分～17 時	16	72.7%
17 時～17 時 30 分	12	54.5%
17 時 30 分～18 時	12	54.5%
18 時～18 時 15 分	8	36.4%
18 時 15 分～18 時 30 分	8	36.4%
18 時 30 分～19 時	8	36.4%
19 時～19 時 30 分	4	18.2%
19 時 30 分～20 時	4	18.2%
20 時～20 時 30 分	1	4.5%
20 時 30 分～21 時	1	4.5%
21 時～21 時 30 分	1	4.5%
無回答	2	9.1%
全体	22	

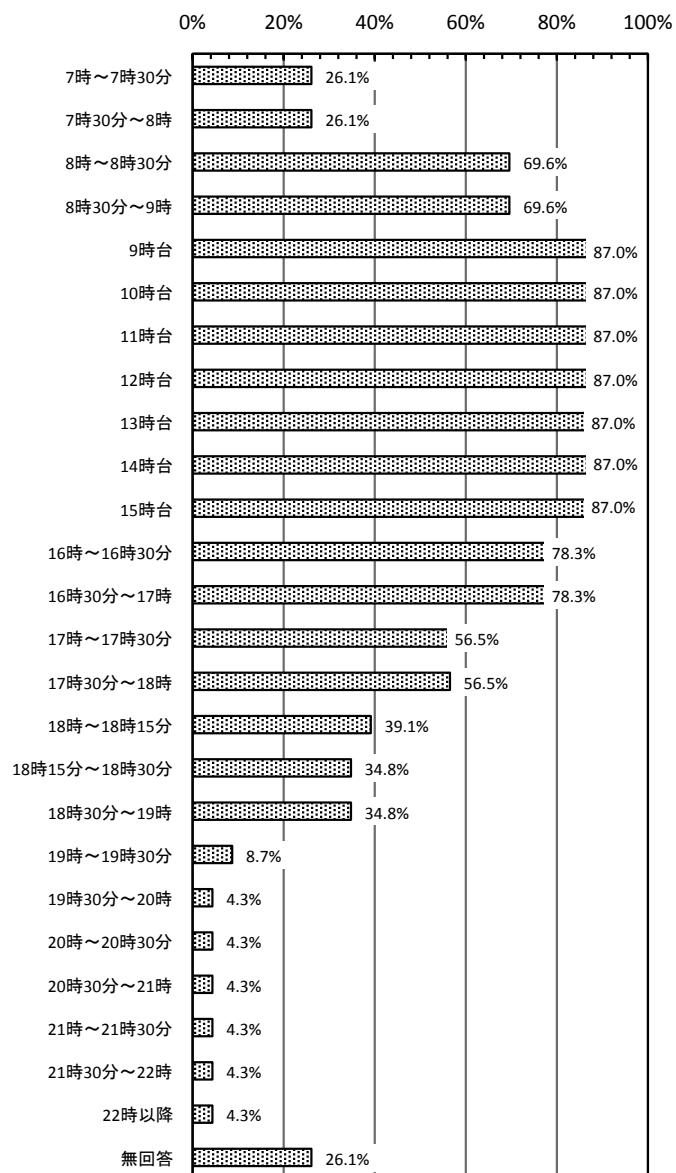
【長期休業期間】

(1)長期休業期間(夏, 冬, 春休み)の利用希望の状況



区分	人数	比率
ほぼ毎日利用したい	20	9.0%
休み期間中半分程度利用したい	3	1.3%
利用希望はない	53	23.8%
無回答	147	65.9%
全体	223	100.0%

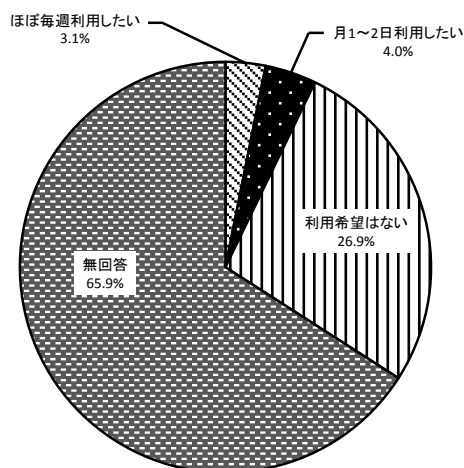
(2)長期休業期間(夏, 冬, 春休み)の利用希望時間帯



区分	人数	比率
7 時～7 時 30 分	6	26.1%
7 時 30 分～8 時	6	26.1%
8 時～8 時 30 分	16	69.6%
8 時 30 分～9 時	16	69.6%
9 時台	20	87.0%
10 時台	20	87.0%
11 時台	20	87.0%
12 時台	20	87.0%
13 時台	20	87.0%
14 時台	20	87.0%
15 時台	20	87.0%
16 時～16 時 30 分	18	78.3%
16 時 30 分～17 時	18	78.3%
17 時～17 時 30 分	13	56.5%
17 時 30 分～18 時	13	56.5%
18 時～18 時 15 分	9	39.1%
18 時 15 分～18 時 30 分	8	34.8%
18 時 30 分～19 時	8	34.8%
19 時～19 時 30 分	2	8.7%
19 時 30 分～20 時	1	4.3%
20 時～20 時 30 分	1	4.3%
20 時 30 分～21 時	1	4.3%
21 時～21 時 30 分	1	4.3%
21 時 30 分～22 時	1	4.3%
22 時以降	1	4.3%
無回答	6	26.1%
全体	23	

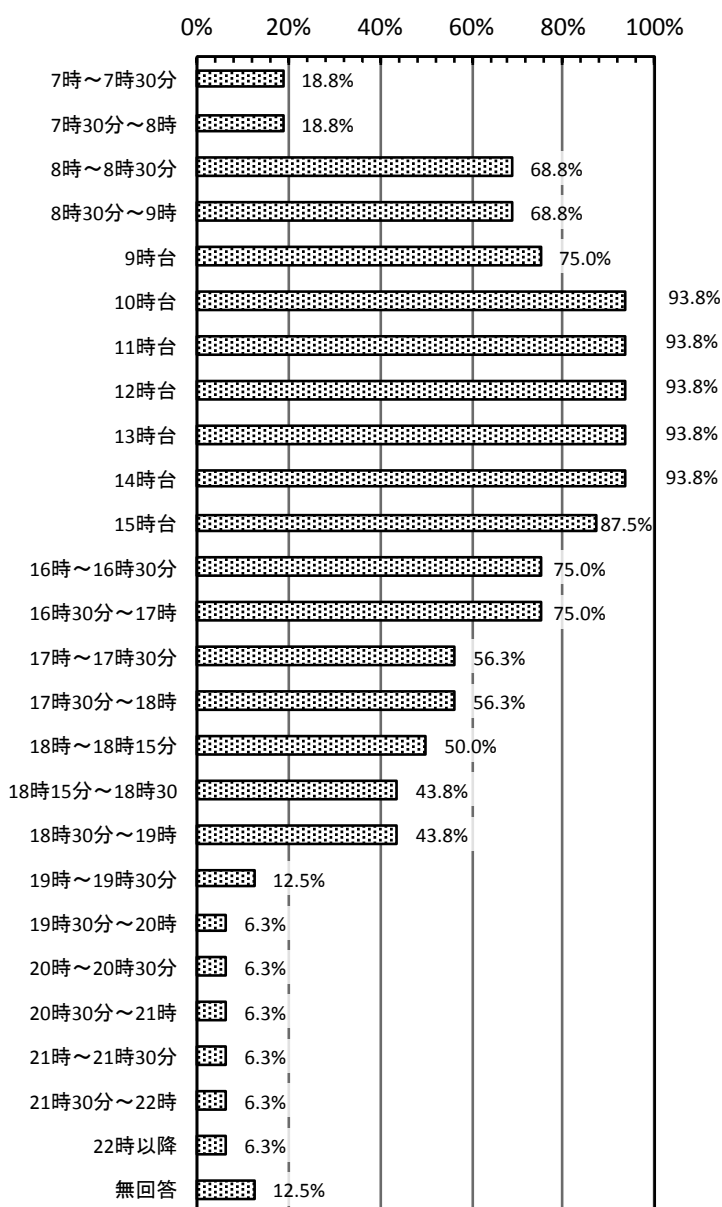
※もし学童保育所が日曜・祝日も開設した場合利用したいと思いますか

(1)日曜日・祝日の利用希望の状況



区分	人数	比率
ほぼ毎週利用したい	20	9.0%
月 1～2 日利用したい	3	1.3%
利用希望はない	53	23.8%
無回答	147	65.9%
全体	223	100.0

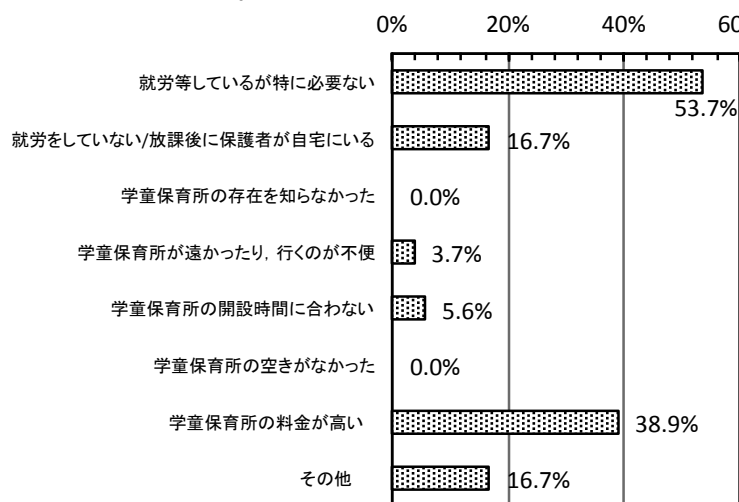
(2)日曜・祝日の利用希望時間帯



区分	人数	比率
7 時～7 時 30 分	3	18.8%
7 時 30 分～8 時	3	18.8%
8 時～8 時 30 分	11	68.8%
8 時 30 分～9 時	11	68.8%
9 時台	12	75.0%
10 時台	15	93.8%
11 時台	15	93.8%
12 時台	15	93.8%
13 時台	15	93.8%
14 時台	15	93.8%
15 時台	14	87.5%
16 時～16 時 30 分	12	75.0%
16 時 30 分～17 時	12	75.0%
17 時～17 時 30 分	9	56.3%
17 時 30 分～18 時	9	56.3%
18 時～18 時 15 分	8	50.0%
18 時 15 分～18 時 30 分	7	43.8%
18 時 30 分～19 時	7	43.8%
19 時～19 時 30 分	2	12.5%
19 時 30 分～20 時	1	6.3%
20 時～20 時 30 分	1	6.3%
20 時 30 分～21 時	1	6.3%
21 時～21 時 30 分	1	6.3%
21 時 30 分～22 時	1	6.3%
22 時以降	1	6.3%
無回答	2	12.5%
全体	16	

問 47 学童保育を利用されていない主な理由は何ですか（複数回答）

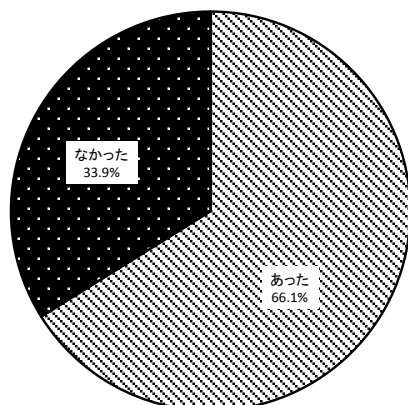
「就労などしているが特に必要ない」が 53.7%と最も多く、次いで「学童保育所の料金が低い」が 38.9%となっている。



区分	人数	比率
就労等しているが特に必要ない	29	53.7%
就労をしていない/放課後の保護者が自宅にいる	9	16.7%
学童保育所の存在を知らなかった	0	0.0%
学童保育所が遠かったり、行くのが不便	2	3.7%
学童保育所の開設時間に合わない	3	5.6%
学童保育所の空きがなかった	0	0.0%
学童保育所の料金が低い	21	38.9%
その他	9	16.7%
無回答	0	0.0%
全体	54	

問 48 この1年間に、子どもが病気で小学校を休んだことはありましたか

(1)ありましたか



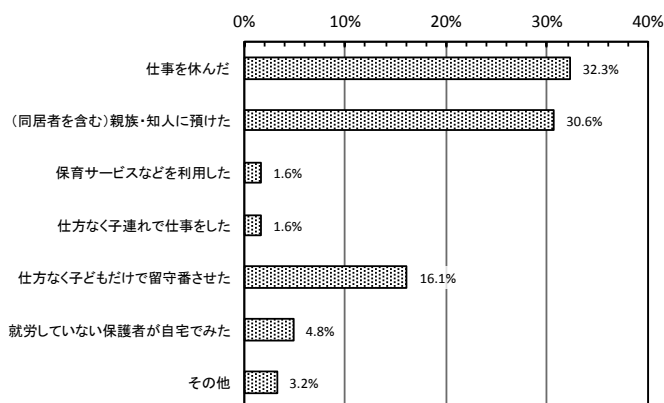
全体の 66.1%が「あった」と回答している。

区分	人数	比率
あった	41	66.1%
なかった	21	33.9%
全体	62	100.0

(2)この1年間の対処方法とそれぞれの日数（複数回答）

【対処方法】

「仕事を休んだ」が32.3%と最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に預けた」が30.6%，となっている。



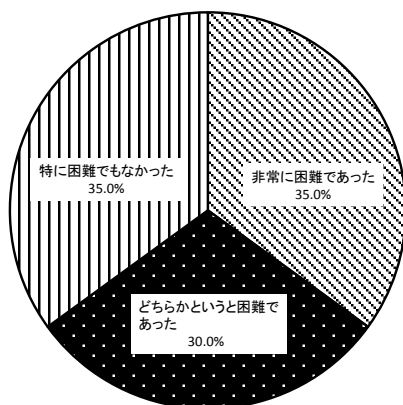
区分	人数	比率
仕事を休んだ	20	32.3%
(同居者を含む)親族・知人に預けた	19	30.6%
保育サービスなどを利用した	1	1.6%
仕方なく子連れで仕事をした	1	1.6%
仕方なく子どもだけで留守番させた	10	16.1%
就労していない保護者が自宅でみた	3	4.8%
その他	2	3.2%
全体	62	

【日数】

区分	1～5 日	6～10 日	11～15 日	16～20 日	21 日以上	無回答	全体
仕事を休んだ	20	0	0	0	0	0	20
(同居者を含む)親族・知人に預けた	13	6	0	0	0	0	19
保育サービスなどを利用した	0	1	0	0	0	0	1
仕方なく子連れで仕事をした	0	1	0	0	0	0	1
仕方なく子どもだけで留守番させた	12	0	0	0	0	0	12
就労していない保護者が自宅でみた	1	0	0	0	0	0	1
その他	1	1	0	0	0	0	2

(3)困難度

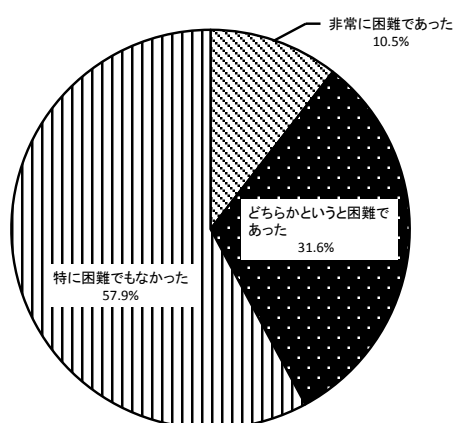
仕事を休んだ場合



全体の 6 割強が「困難であった」と回答している。

区分	人数	比率
非常に困難であった	7	35.0%
どちらかという困難であった	6	30.0%
特に困難でもなかった	7	35.0%
全体	20	100.0%

(同居者を含む)親族・知人に預けた場合



「非常に困難」、「どちらかという困難」があわせて 40.0%となっている一方、「特に困難でもなかった」が 55.0%と半数を超えている。

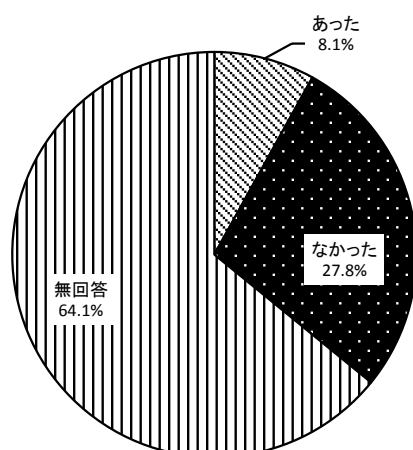
区分	人数	比率
非常に困難であった	2	10.5%
どちらかという困難であった	6	31.6%
特に困難でもなかった	11	57.9%
全体	19	100.0%

(4) 子どもが病氣中や病氣回復期であり、家族が面倒をみるのが困難な場合に、医療機関との連携のもとに看護師などが預かるサービスがあるとしたら、どのような条件の場合に利用したいと思いますか。

区分	人数	比率
看護師などが自宅に来て子どもをみってくれるサービス	3	1.3%
保育所などの専用スペースで子どもを預かってくれるサービス	9	4.0%
医療機関の専用スペースで子どもを預かってくれるサービス	33	14.8%
その他	2	0.9%
特にサービスを利用する希望はない	13	5.8%
無回答	163	73.1%
全体	223	100.0%

問 49 この1年間に、緊急の用事で、子どもの面倒を日中みられなくなったことはありましたか

(1)ありましたか



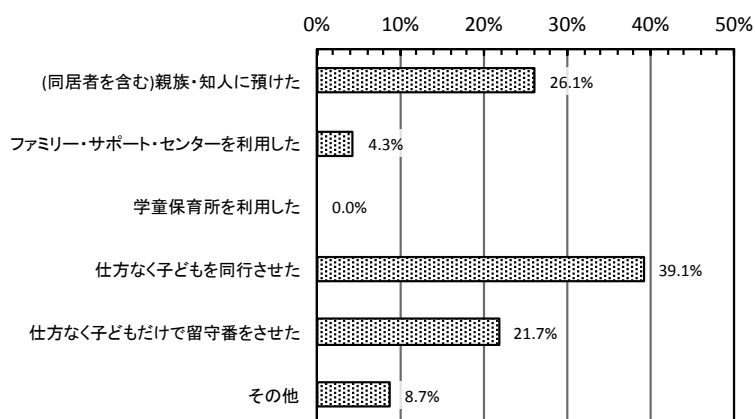
「あった」が 7.4%、「なかった」が 25.4%となっている

区分	人数	比率
あった	18	8.1%
なかった	62	27.8%
無回答	143	64.1%
全体	223	100.0%

(2)この1年間の対処方法とそれぞれの日数

【対処方法】(複数回答)

「仕方なく子どもを同行させた」が最も多く 39.1%、次いで「(同居者を含む)親族・知人に預けた」が 26.1%となっている。



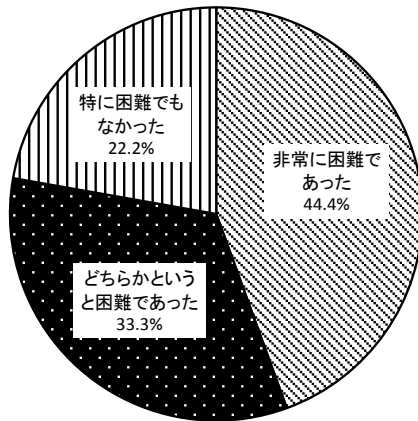
区分	人数	比率
(同居者を含む)親族・知人に預けた	6	26.1%
ファミリー・サポート・センターを利用した	1	4.3%
学童保育所を利用した	0	0.0%
仕方なく子どもを同行させた	9	39.1%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	5	21.7%
その他	2	8.7%
全体	23	

【日数】

区分	1～5 日	6～10 日	11～15 日	16～20 日	21 日以上	無回答	全体
(同居者を含む)親族・知人に預けた	6	0	0	0	0	0	6
ファミリー・サポート・センターを利用した	0	0	0	0	1	0	1
学童保育所を利用した	0	0	0	0	0	0	0
仕方なく子どもを同行させた	7	1	0	0	1	0	9
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	1	1	0	1	0	5
その他	2	0	0	0	0	0	2

(3) 困難度

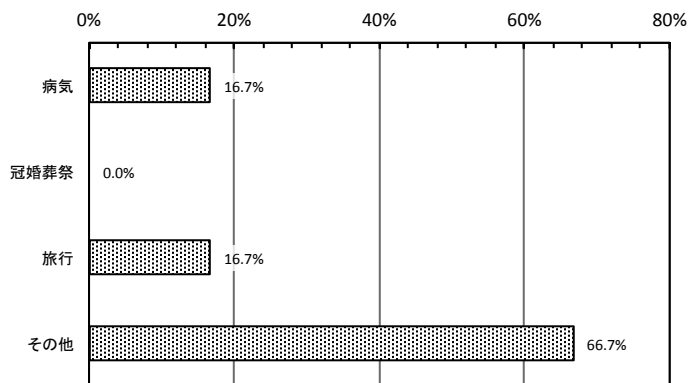
(同居者を含む)親族・知人に預けた



全体の 7 割強が「困難であった」と回答している。

区分	人数	比率
非常に困難であった	4	44.4%
どちらかという困難であった	3	33.3%
特に困難でもなかった	2	22.2%
全体	9	100.0%

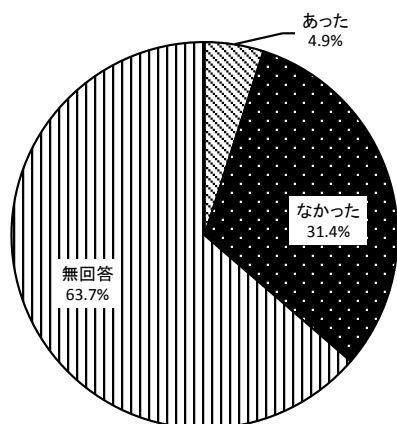
(4) 急の用事で、子どもの面倒を日中みられなくなった理由(複数回答)



区分	人数	比率
病気	7	31.8%
冠婚葬祭	10	45.5%
旅行	0	0.0%
その他	5	22.7%
全体	22	

問 50 この１年間に、子どもを泊まりがけで家族以外に預けなければならなかったことはありましたか

(1)ありましたか

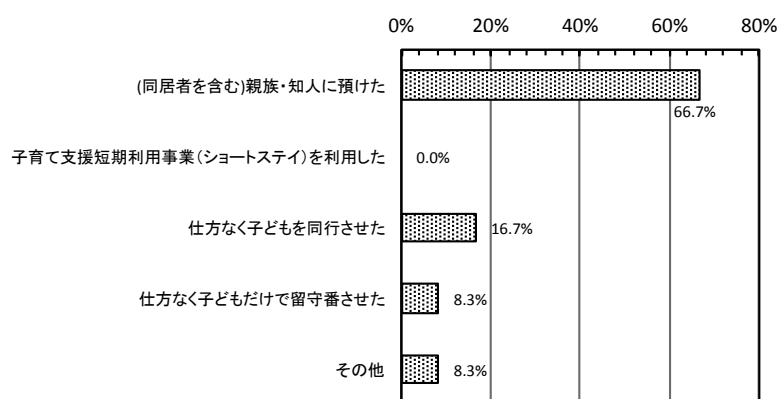


4.9%が「あった」、31.4%が「なかった」と回答している。

区分	人数	比率
あった	11	4.9%
なかった	70	31.4%
無回答	142	63.7%
全体	223	100.0%

(2)この１年間の対処方法とそれぞれの日数（複数回答）

【対処方法】



「(同居者を含む)親族・知人に預けた」が最も多く72.7%となっている。

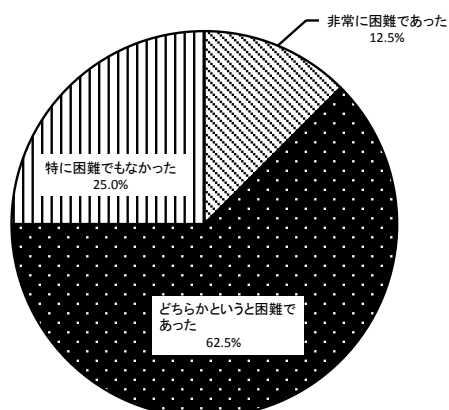
区分	人数	比率
(同居者を含む)親族・知人に預けた	8	66.7%
子育て支援短期利用事業(ショートステイ)サービスを利用した	0	0.0%
仕方なく子どもを同行させた	2	16.7%
仕方なく子どもだけで留守番させた	1	8.3%
その他	1	8.3%
全体	11	

【日数】

区分	1～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21日以上	無回答	全体
(同居者を含む)親族・知人に預けた	6	0	2	0	0	0	8
子育て支援短期利用サービス(ショートステイ)を利用した	0	0	0	0	0	0	0
仕方なく子どもを同行させた	1	1	0	0	0	0	2
仕方なく子どもだけで留守番させた	1	0	0	0	0	0	1
その他	1	0	0	0	0	0	1

(3) 困難度

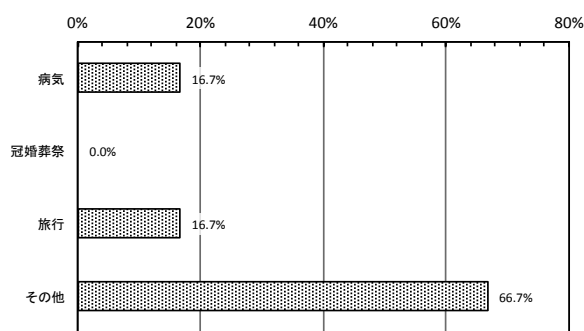
(同居者を含む)親族・知人に預けた



困難と回答した方が全体の 7 割を超えている。

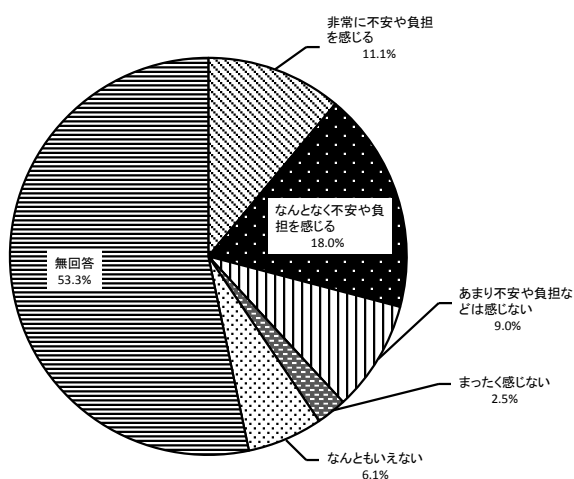
区分	人数	比率
非常に困難であった	1	12.5%
どちらかというと困難であった	5	62.5%
特に困難でもなかった	2	25.0%
全体	8	100.0%

(4) 保護者の用事などにより、子どもを泊まりがけで家族以外に預けなければならなかった理由（複数回答）



区分	人数	比率
病気	2	16.7%
冠婚葬祭	0	0.0%
旅行	2	16.7%
その他	8	66.7%
全体	12	

問 51 子育てに関して不安や負担などを感じますか



「なんとなく不安や負担を感じる」が18.0%と最も多く、「非常に不安や負担を感じる」と合わせると全体の 3 割近い方が、不安や負担を感じている。

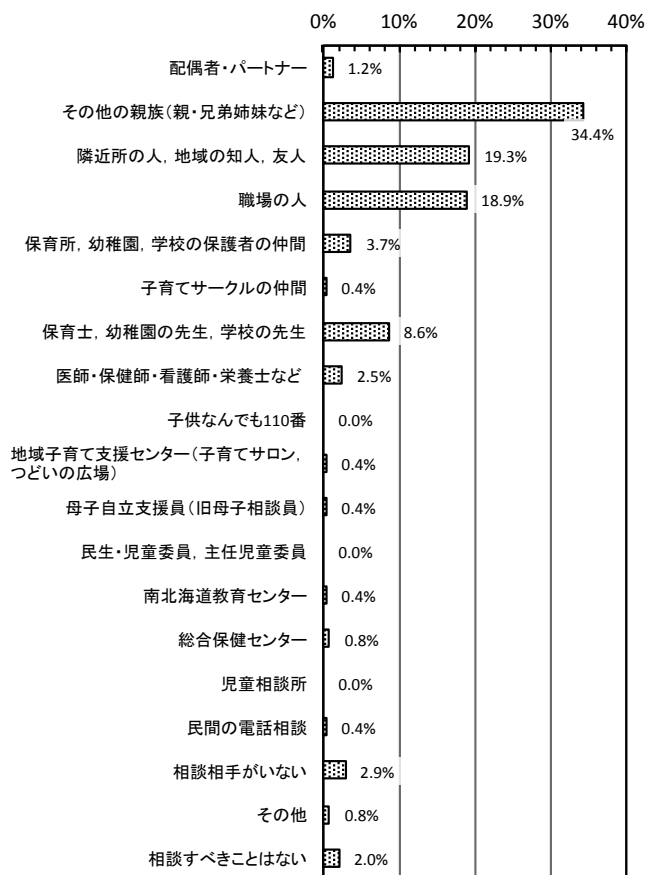
区分	人数	比率
非常に不安や負担を感じる	27	11.1%
なんとなく不安や負担を感じる	44	18.0%
あまり不安や負担などは感じない	22	9.0%
まったく感じない	6	2.5%
なんともいえない	15	6.1%
無回答	130	53.3%
全体	244	100.0%

問 52 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか(5 つまで)

区分	人数	比率
病気や発育・発達に関すること	26	10.7%
食事や栄養に関すること	24	9.8%
子育ての方法がよくわからないこと	2	0.8%
子どもとの接し方に自信が持てないこと	15	6.1%
子どもとの時間を十分にとれないこと	52	21.3%
話し相手や相談相手がいないこと	10	4.1%
仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	28	11.5%
子どもの教育に関すること	32	13.1%
友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	25	10.2%
登園拒否、不登校などの問題に関すること	5	2.0%
子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	4	1.6%
配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	0	0.0%
自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること	8	3.3%
配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	3	1.2%
子育てで出費がかさむこと	51	20.9%
子育てによる身体の疲れが大きいこと	16	6.6%
子どもを叱りすぎているような気がする	43	17.6%
子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと	8	3.3%
地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	8	3.3%
住居が狭いこと	14	5.7%
その他	11	4.5%
特になし	7	2.9%
全体	244	

問 53 子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか(複数回答)

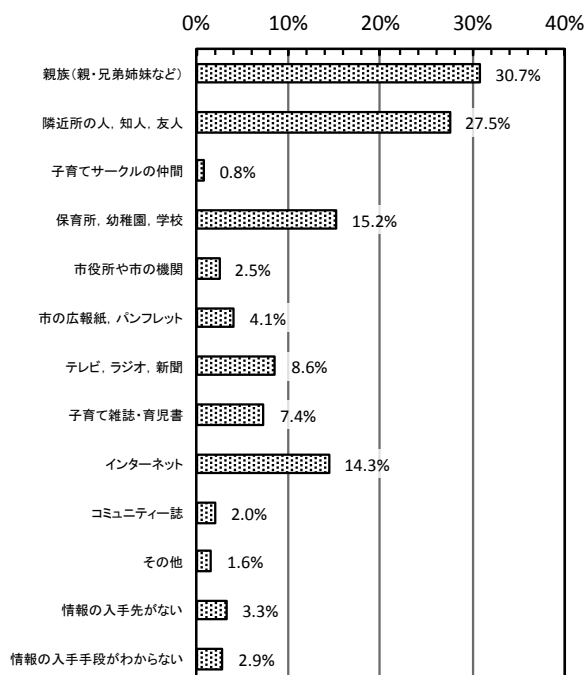
「親族」が 34.4%最も多く、次いで「隣近所の人、地域の知人、友人」が 19.3%となっている。



区分	人数	比率
配偶者・パートナー	3	1.2%
その他の親族(親・兄弟姉妹など)	84	34.4%
隣近所の人、地域の知人、友人	47	19.3%
職場の人	46	18.9%
保育所、幼稚園、学校の保護者の仲間	9	3.7%
子育てサークルの仲間	1	0.4%
保育士、幼稚園の先生、学校の先生	21	8.6%
医師・保健師・看護師・栄養士など	6	2.5%
子供なんでも 110 番	0	0.0%
地域子育て支援センター(子育てサロン、つどいの広場)	1	0.4%
母子自立支援員(旧母子相談員)	1	0.4%
民生・児童委員、主任児童委員	0	0.0%
北海道教育センター	1	0.4%
総合保健センター	2	0.8%
児童相談所	0	0.0%
民間の電話相談	1	0.4%
相談相手がない	7	2.9%
その他	2	0.8%
相談すべきことはない	5	2.0%
全体	244	

問 54 子育てに関する情報をどのように入手されていますか(複数回答)

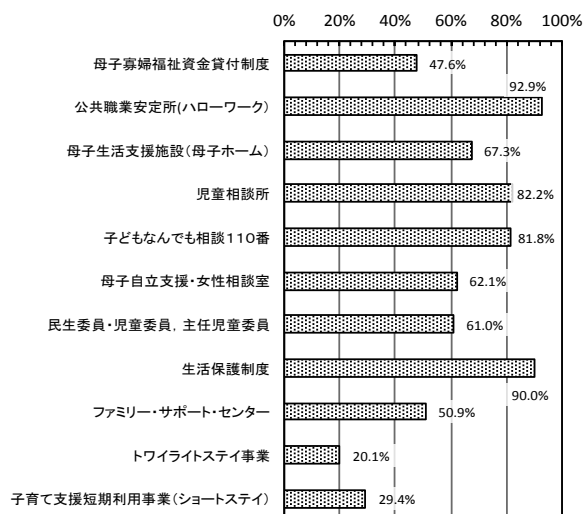
「親族」が 27.9%と最も多く、次いで「近所の人、知人、友人」が 24.9%となっている。



区分	人数	比率
親族(親・兄弟姉妹など)	75	30.7%
隣近所の人、知人、友人	67	27.5%
子育てサークルの仲間	2	0.8%
保育所、幼稚園、学校	37	15.2%
市役所や市の機関	6	2.5%
市の広報紙、パンフレット	10	4.1%
テレビ、ラジオ、新聞	21	8.6%
子育て雑誌・育児書	18	7.4%
インターネット	35	14.3%
コミュニティー誌	5	2.0%
その他	4	1.6%
情報の入手先がない	8	3.3%
情報の入手手段がわからない	7	2.9%
全体	244	

問 55 各種サービスの認知度・利用実績・利用意向(複数回答)

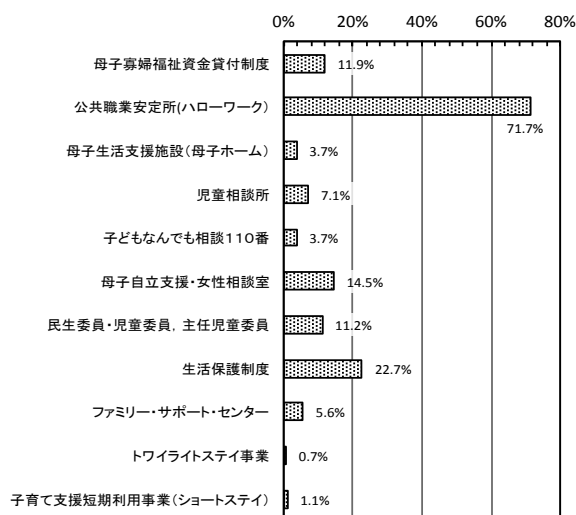
(1)知っている



「公共職業安定所(ハローワーク)」、「生活保護制度」は、9割を超える世帯が知っている。

区分	人数	比率
母子寡婦福祉資金貸付制度	128	47.6%
公共職業安定所(ハローワーク)	250	92.9%
母子生活支援施設(母子ホーム)	181	67.3%
児童相談所	221	82.2%
子どもなんでも相談110番	220	81.8%
母子自立支援・女性相談室	167	62.1%
民生委員・児童委員, 主任児童委員	164	61.0%
生活保護制度	242	90.0%
ファミリー・サポート・センター	137	50.9%
トワイライトステイ事業	54	20.1%
子育て支援短期利用事業(ショートステイ)	79	29.4%
全体	269	

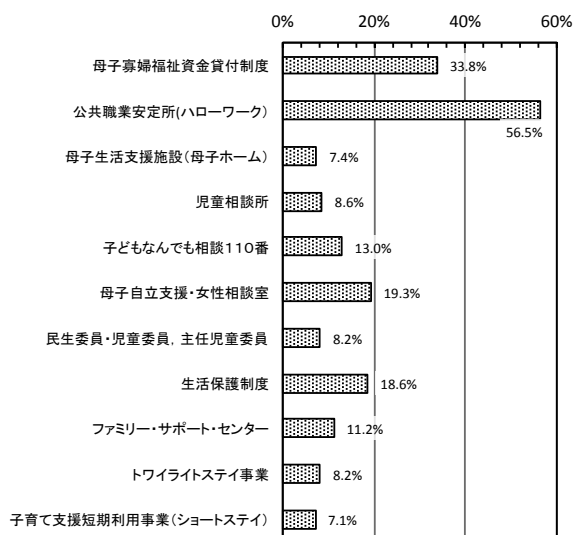
(2)これまでに利用したことがある



「公共職業安定所(ハローワーク)」は、7割を超える世帯で利用経験がある。

区分	人数	比率
母子寡婦福祉資金貸付制度	32	11.9%
公共職業安定所(ハローワーク)	193	71.7%
母子生活支援施設(母子ホーム)	10	3.7%
児童相談所	19	7.1%
子どもなんでも相談110番	10	3.7%
母子自立支援・女性相談室	39	14.5%
民生委員・児童委員, 主任児童委員	30	11.2%
生活保護制度	61	22.7%
ファミリー・サポート・センター	15	5.6%
トワイライトステイ事業	2	0.7%
子育て支援短期利用事業(ショートステイ)	3	1.1%
全体	269	

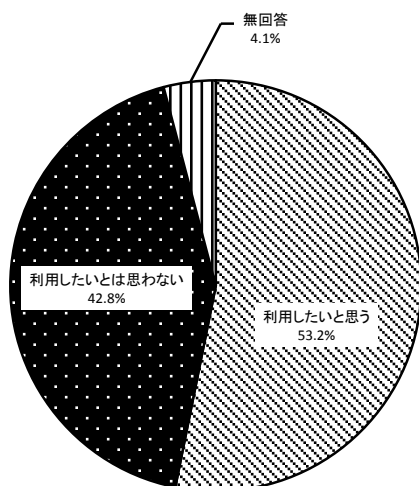
(3)今後利用したい



「ハローワーク」が最も高く56.5%となっており、次いで「母子寡婦福祉資金貸付制度」が33.8%となっている。

区分	人数	比率
母子寡婦福祉資金貸付制度	91	33.8%
公共職業安定所(ハローワーク)	152	56.5%
母子生活支援施設(母子ホーム)	20	7.4%
児童相談所	23	8.6%
子どもなんでも相談110番	35	13.0%
母子自立支援・女性相談室	52	19.3%
民生委員・児童委員, 主任児童委員	22	8.2%
生活保護制度	50	18.6%
ファミリー・サポート・センター	30	11.2%
トワイライトステイ事業	22	8.2%
子育て支援短期利用事業(ショートステイ)	19	7.1%
全体	269	

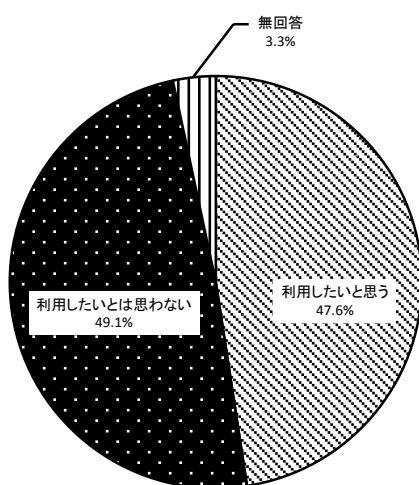
問 56 子育て支援情報を把握するコーディネーターが、情報提供、利用援助などの支援をする事業があったら、利用したいですか



「利用したいと思う」が 53.2%で、全体の半数を超えている。

区分	人数	比率
利用したいと思う	143	53.2%
利用したいとは思わない	115	42.8%
無回答	11	4.1%
全体	269	100.0%

問 57 一時的に生活援助や保育サービスが必要となった場合に、ヘルパーを派遣する事業があったら利用したいですか



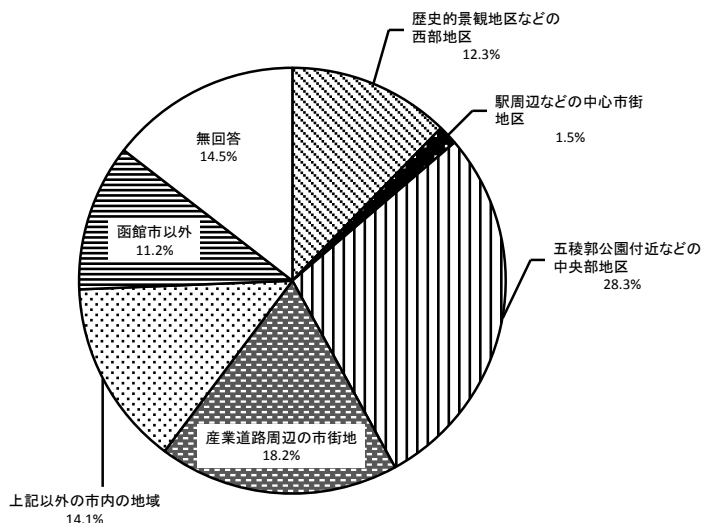
「利用したいと思う」が 47.6%で、全体の半数に近い結果となっている。

区分	人数	比率
利用したいと思う	128	47.6%
利用したいとは思わない	132	49.1%
無回答	9	3.3%
全体	269	100.0%

問 58 子育てに適した地区とその理由

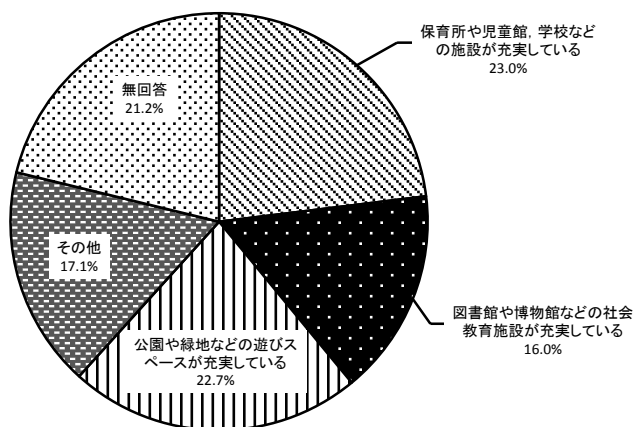
「五稜郭公園付近などの中央部地区」が 28.3%最も多く、次いで「産業道路周辺の市街地」が 18.2%となっている。理由の回答は「保育所や児童館、学校などの施設が充実している」が 29.1%、「公園や緑地などの遊びスペースが充実している」が 26.0%となっている。

【地区】



区分	人数	比率
歴史的景観地区などの西部地区	33	12.3%
駅周辺などの中心市街地区	4	1.5%
五稜郭公園付近などの中央部地区	76	28.3%
産業道路周辺の市街地	49	18.2%
上記以外の市内の地域	38	14.1%
函館市以外	30	11.2%
無回答	39	14.5%
全体	269	100.0%

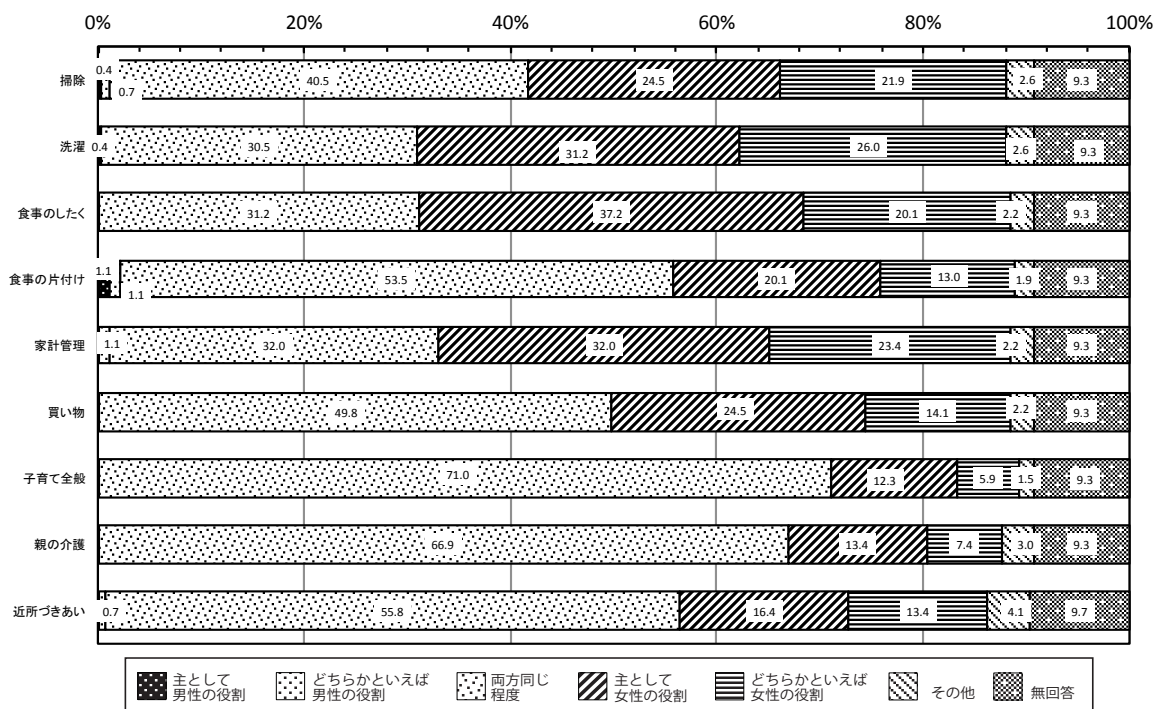
【理由】



区分	人数	比率
保育所や児童館、学校などの施設が充実している	62	23.0%
図書館や博物館などの社会教育施設が充実している	43	16.0%
公園や緑地などの遊びスペースが充実している	61	22.7%
その他	46	17.1%
無回答	57	21.2%
全体	269	100.0%

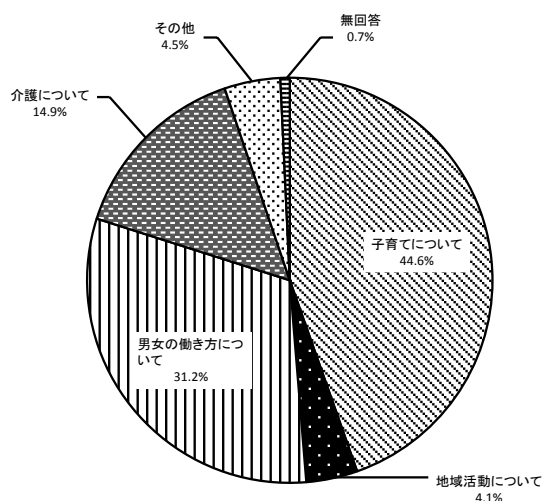
問 59 望ましいと思われる男女の役割分担

「洗濯」、「食事の支度」以外の項目で、「両方同じ程度」の回答が最も高い割合となっている。



区分	主として男性の役割		どちらかといえば男性の役割		両方同じ程度		主として女性の役割		どちらかといえば女性の役割		その他		無回答		全体	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
掃除	1	0.4	2	0.7	109	40.5	66	24.5	59	21.9	7	2.6	25	9.3	269	100.0
洗濯	1	0.4	0	0.0	82	30.5	84	31.2	70	26.0	7	2.6	25	9.3	269	100.0
食事のしたく	0	0.0	0	0.0	84	31.2	100	37.2	54	20.1	6	2.2	25	9.3	269	100.0
食事の片付け	3	1.1	3	1.1	144	53.5	54	20.1	35	13.0	5	1.9	25	9.3	269	100.0
家計管理	0	0.0	3	1.1	86	32.0	86	32.0	63	23.4	6	2.2	25	9.3	269	100.0
買い物	0	0.0	0	0.0	134	49.8	66	24.5	38	14.1	6	2.2	25	9.3	269	100.0
子育て全般	0	0.0	0	0.0	191	71.0	33	12.3	16	5.9	4	1.5	25	9.3	269	100.0
親の介護	0	0.0	0	0.0	180	66.9	36	13.4	20	7.4	8	3.0	25	9.3	269	100.0
近所づきあい	0	0.0	2	0.7	150	55.8	44	16.4	36	13.4	11	4.1	26	9.7	269	100.0

問 60 男女共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきことは何ですか



「子育てについて」が 44.6%と最も多く、「男女の働き方について」が 31.2%となっている。

区分	人数	比率
子育てについて	120	44.6%
地域活動について	11	4.1%
男女の働き方について	84	31.2%
介護について	40	14.9%
その他	12	4.5%
無回答	2	0.7%
全体	269	100.0%

2 共通項目比較

2 共通項目比較

本調査においては、子ども・子育て支援のための資料を把握するため、主に就学前児童保護者、小学校児童保護者、中学校生徒保護者について、いくつか共通する設問を設けている。

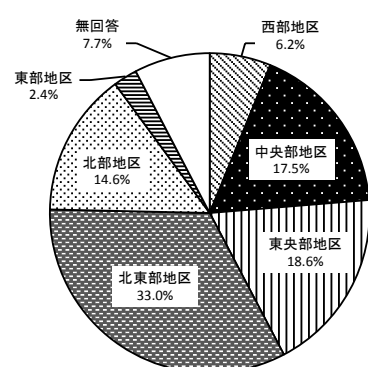
そこで、以下では、3者について、主な共通項目のアンケート調査結果を比較検討した。

1 お住まいの地区

共通して、「北東部地区」、「東中部地区」の順番で割合が高くなっている。

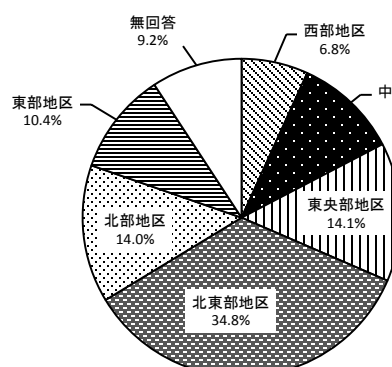
【就学前児童保護者 問1】

全体=1907



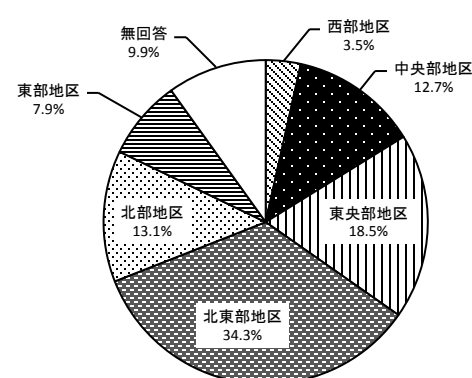
【小学校児童保護者 問1】

全体=1429



【中学校生徒保護者 問1】

全体=717

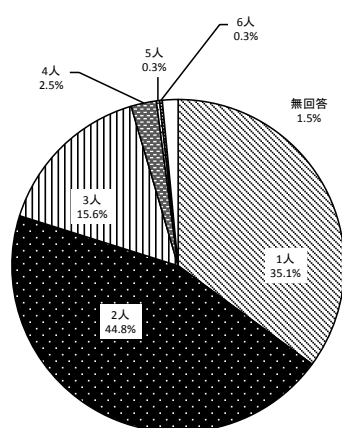


2 すべての子どもの人数

共通して、「2人」が最も高い割合となっている。子どもの年齢が下がるに従って、3人以上の割合が低く、子どもの数が少なくなっている。

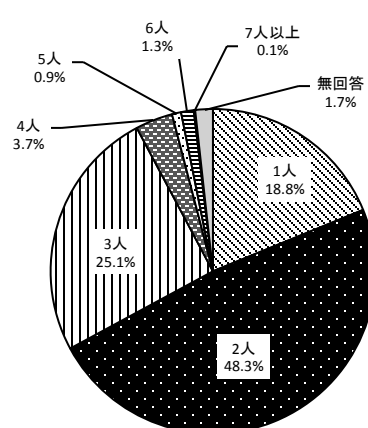
【就学前児童保護者 問3】

全体=1907



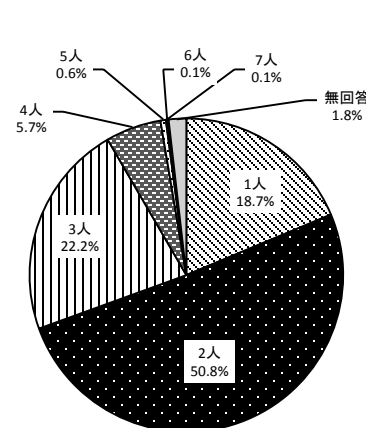
【小学校児童保護者 問3】

全体=1429



【中学校生徒保護者 問3】

全体=717

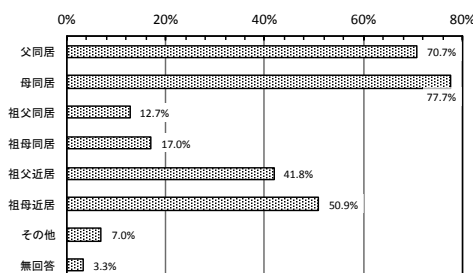


3 同居・近居の状況(複数回答) ※続柄は子どもからみた関係

両親同居の割合に大きな違いはないが、祖父母との同居の割合は、小学校児童保護者が最も高くなっている。

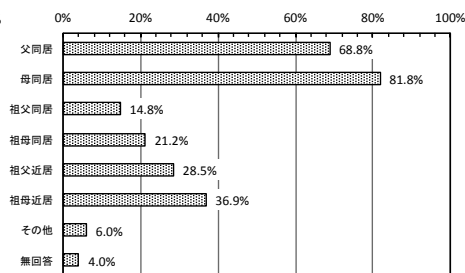
【就学前児童保護者 問6】

全体=1907



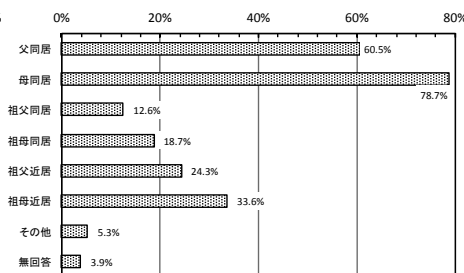
【小学校児童保護者 問6】

全体=1429



【中学校生徒保護者 問6】

全体=717

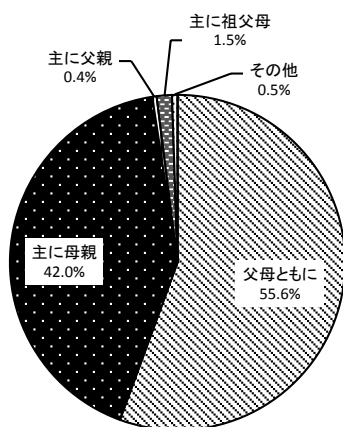


4 子育て(教育含む)を主に行っているのはどなたですか

共通して、「父母ともに」が最も高い割合で、次いで「主に母親」の順となっているが、「父母ともに」が就学前児童保護者では 55.6%, 小学校児童保護者では 52.5%, 中学校生徒保護者では 49.9%と徐々に低くなっている。

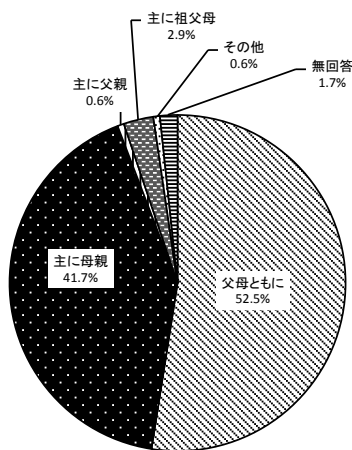
【就学前児童保護者 問7】

全体=1907



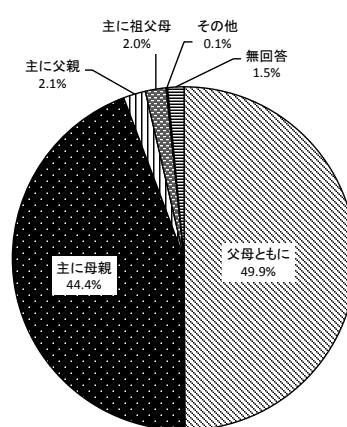
【小学校児童保護者 問7】

全体=1429



【中学校生徒保護者 問7】

全体=717

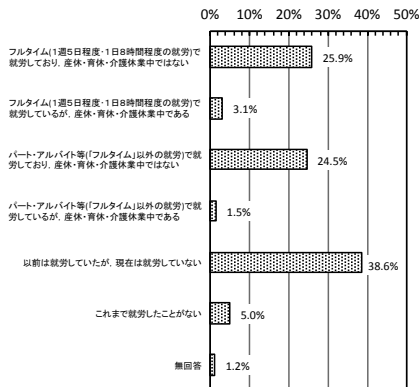


5 母親の就労状況

就労している母親は、共通して半数を超えているが、就学前児童保護者で 50.4%，小学校児童保護者で 66.3%，中学校生徒保護者で 75.3%となっており，子どもが大きくなるに従って，就労する母親は多くなっている。

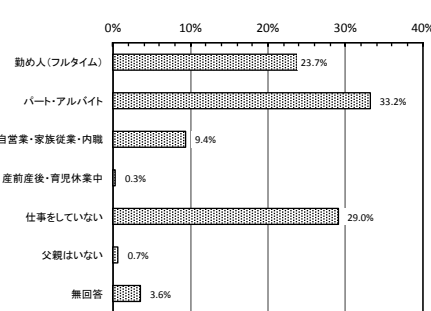
【就学前児童保護者 問14】

全体=1907



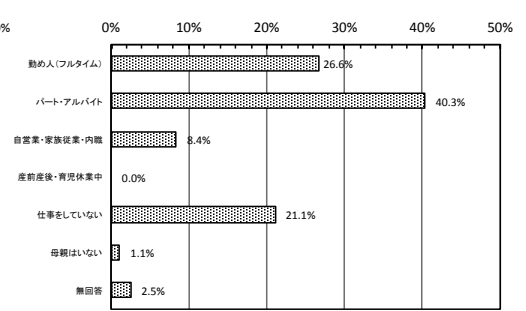
【小学校児童保護者 問9】

全体=1429



【中学校生徒保護者 問8】

全体=717

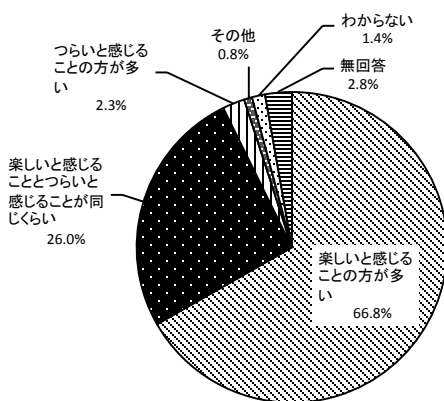


6 子育てを楽しんでいることが多いか、つらいと感じることが多いか

共通して「楽しいと感じることの方が多い」が最も高い割合となっている。「つらいと感じることの方が多い」は、就学前児童保護者で 2.3%，小学校児童保護者で 5.1%，中学校生徒保護者で 2.1%となっている。

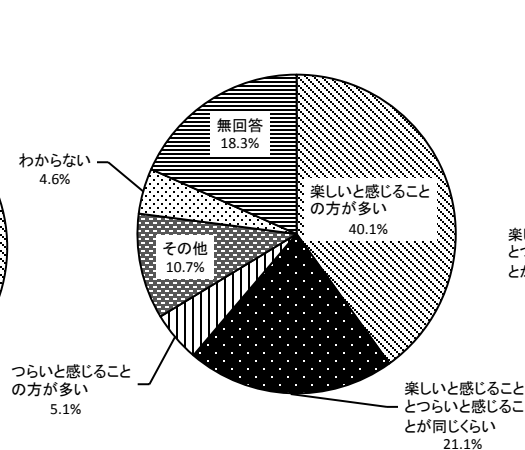
【就学前児童保護者 問11】

全体=1907



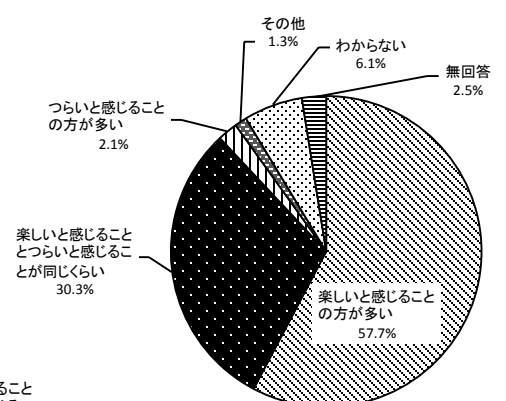
【小学校児童保護者 問26】

全体=1429



【中学校生徒保護者 問26】

全体=717

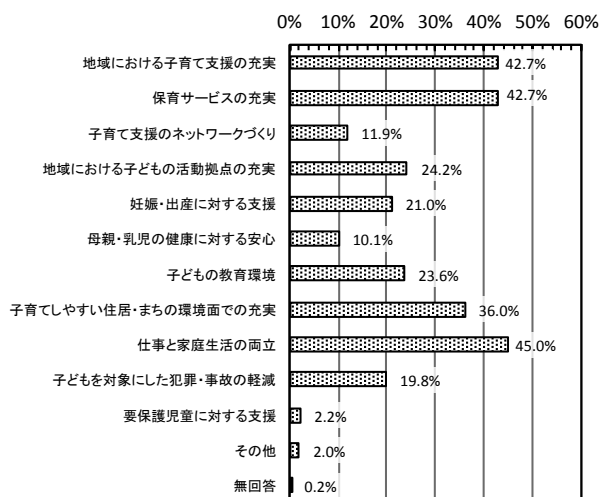


7 子育てを「楽しいと感じることが多い」と回答した人で、子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか(複数回答)

「仕事と家庭生活の両立」が就学前児童保護者では 45.0%, 小学校児童保護者では 39.8%と最も多く, 中学校生徒保護者では「子どもの教育環境」が 57.7%と最も多くなっている。

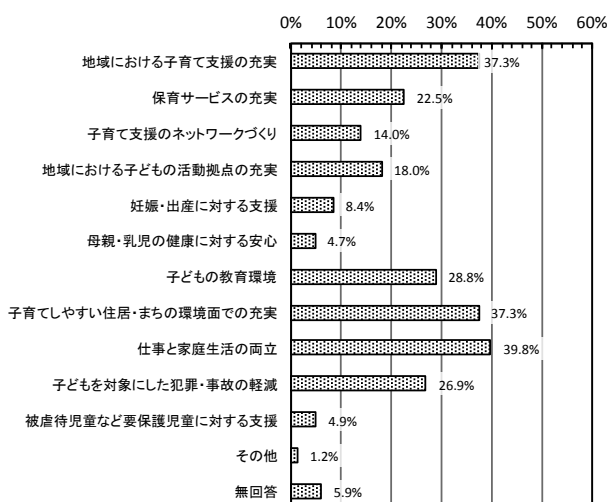
【就学前児童保護者 問 11-1】

全体＝1273



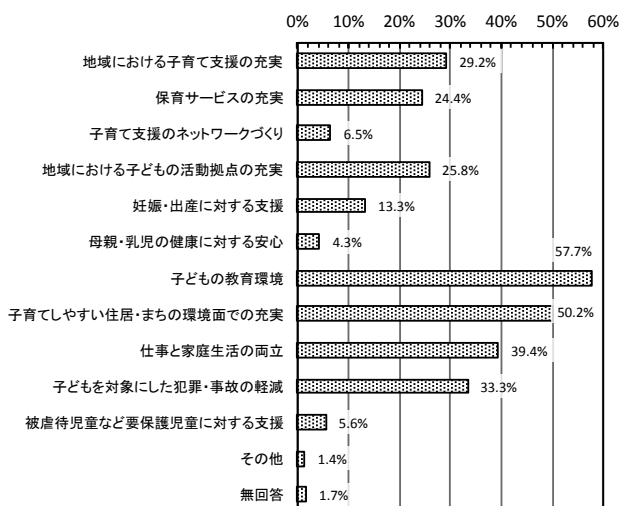
【小学校児童保護者 問 26-1】

全体＝573



【中学校生徒保護者 問 26-1】

全体＝414

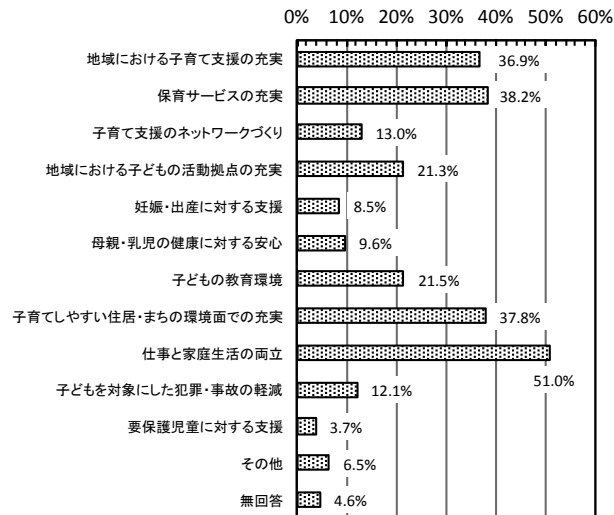


8 子育てを「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」または「つらいと感じることが多い」と回答した人で、子育ての辛さを解消するために必要なことは何ですか（複数回答）

「仕事と家庭生活の両立」が就学前児童保護者では 51.0%，小学校児童保護者では 37.1%，中学校生徒保護者では 50.4%と最も多くなっている。

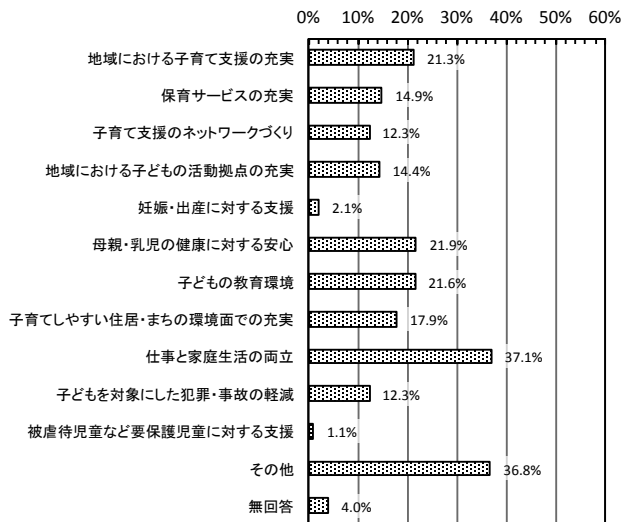
【就学前児童保護者 問 11-2】

全体＝539



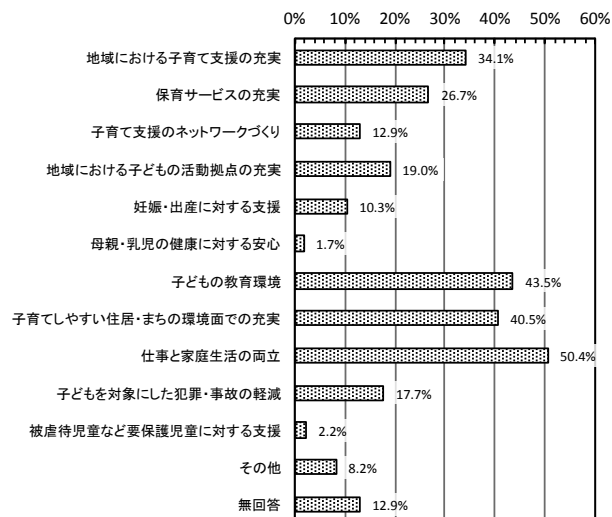
【小学校児童保護者 問 26-2】

全体＝375



【中学校生徒保護者 問 26-2】

全体＝232

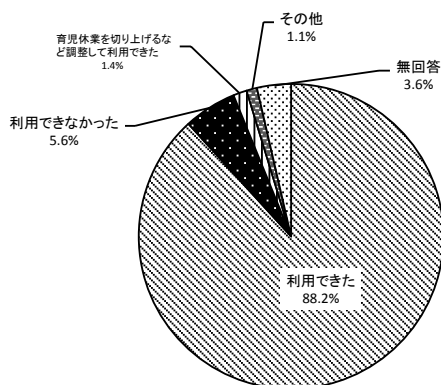


9 希望した時期に希望した保育サービスを利用することができましたか

「利用できた」が、就学前児童保護者では 88.2%，小学校児童保護者では、21.5%，中学校生徒保護者では 54.3%となっている。

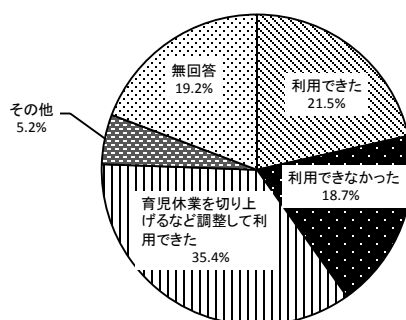
【就学前児童保護者 問 17-5】

全体=1248



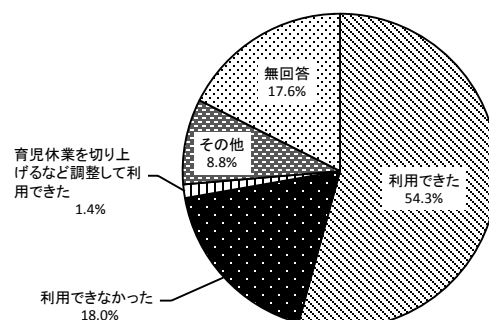
【小学校児童保護者 問 27】

全体=1429



【中学校生徒保護者 設問 27】

全体=717

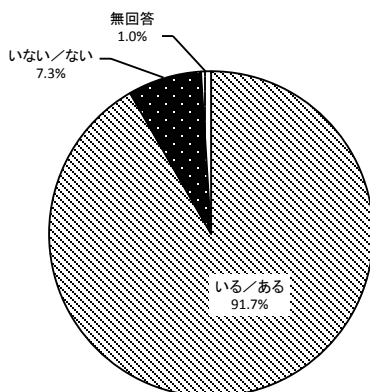


10 子育て(教育含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所

就学前児童保護者で 91.7%，小学校児童保護者で 48.5%，中学校保護者で 89.7%が気軽に相談できる先がある状況となっている。

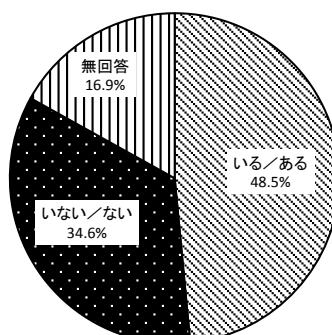
【就学前児童保護者 問 12】

全体=1248



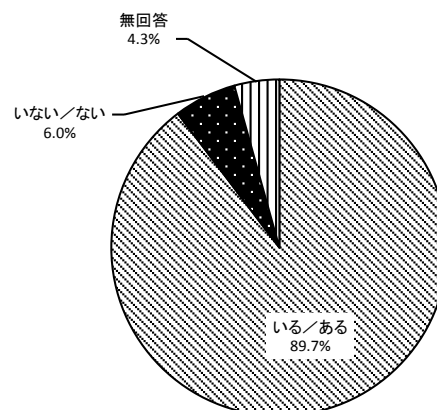
【小学校児童保護者 問 28】

全体=1429



【中学校生徒保護者 問 28】

全体=717



11 生活の中での優先度

全ての保護者において、希望では、「家事(育児)時間を優先」、「プライベートを優先」の順になっているのに対し、現実では、「プライベートを優先」の割合は低くなり、「仕事時間を優先」の割合が高くなっている。

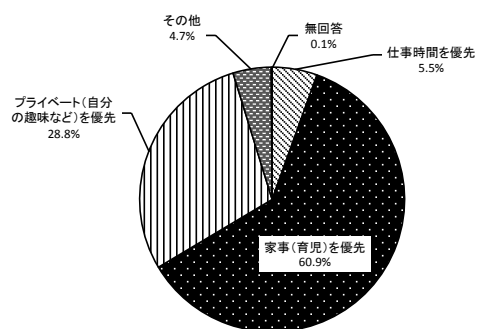
【就学前児童保護者 問 35】

【小学校児童保護者 問 29】

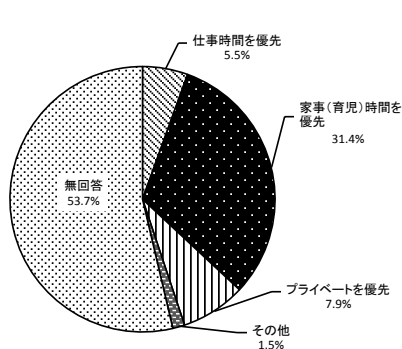
【中学校生徒保護者 問 29】

【希望】

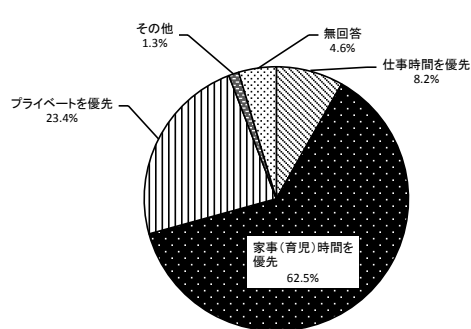
全体=1907



全体=1429

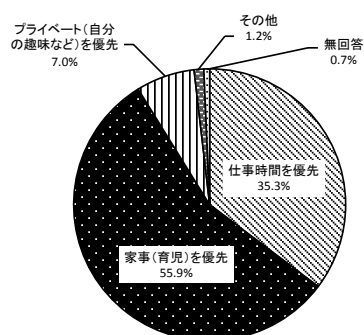


全体=717

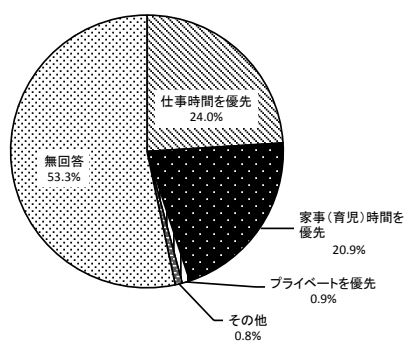


【現実】

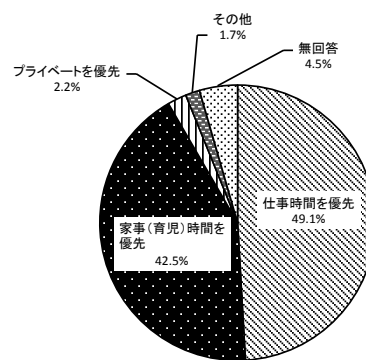
全体=1907



全体=1429



全体=717



Ⅲ 自由記述(内容別件数)

Ⅲ 自由記述の内容別件数

1 就学前児童保護者

	分類	内容	件数
1	学童保育所	保育料の軽減など	170
2	学校・教育	教育内容への要望など	2
3	母子保健	医療費助成の充実など	153
4	子育て環境	公園の整備・設置の要望など	40
		動物園・水族館の設備・設置の要望など	7
		屋内施設の設備・設置の要望など	119
		屋外施設の設備・設置の要望など	48
		小計	214
5	子育て支援サービス	サービスの情報提供など	62
6	経済的支援	児童扶養手当の充実など	50
7	子育てと仕事の両立	仕事との両立での悩み	83
8	行政要望など	市役所に対する要望など	94
合計			828

2 小学校児童保護者

	分類	内容	件数
1	学童保育所	保育料の軽減など	35
2	学校・教育	教育内容への要望など	9
3	母子保健	医療費助成の充実など	26
4	子育て環境	公園の整備・設置の要望など	11
		動物園・水族館の設備・設置の要望など	1
		屋内施設の設備・設置の要望など	27
		屋外施設の設備・設置の要望など	7
		小計	46
5	子育て支援サービス	サービスの情報提供など	6
6	経済的支援	児童扶養手当の充実など	13
7	子育てと仕事の両立	仕事との両立での悩み	20
8	行政要望など	市役所に対する要望など	9
合計			164

3 中学校生徒保護者

	分類	内容	件数
1	学童保育所	保育料の軽減など	11
2	学校・教育	教育内容への要望など	8
3	母子保健	医療費助成の充実など	35
4	子育て環境	公園の整備・設置の要望など	9
		水族館の設備・設置の要望など	1
		屋内施設の設備・設置の要望など	13
		屋外施設の設備・設置の要望など	17
		小計	43
5	子育て支援サービス	サービスの情報提供など	3
6	経済的支援	児童扶養手当の充実など	22
7	子育てと仕事の両立	仕事との両立での悩み	9
8	行政要望など	市役所に対する要望など	16
合計			144

4 小学校児童

	分類	内容	件数
1	学校	勉強など	13
2	遊び場	公園の整備・設置の要望など	9
		水族館の設備・設置の要望など	2
		動物園の設備・設置の要望など	4
		遊園地の設備・設置の要望など	5
		屋内施設の設備・設置の要望など	12
		屋外施設の設備・設置の要望など	1
		小計	33
3	大人との関係	大人への要望など	9
4	行政要望など	市役所に対する要望など	31
合計			86

5 中学校生徒

	分類	内容	件数
1	学校	勉強など	8
2	遊び場	公園の整備・設置の要望など	8
		動物園の設備・設置の要望など	1
		遊園地の設備・設置の要望など	3
		屋内施設の設備・設置の要望など	20
		屋外施設の設備・設置の要望など	14
		小計	46
3	大人との関係	大人への要望など	24
4	行政要望など	市役所に対する要望など	40
合計			118

6 未成年者

	分類	内容	件数
1	学校・教育	保育料の軽減など	5
2	子育て環境	公園の整備・設置の要望など	2
		屋内施設の設備・設置の要望など	4
		小計	6
3	母子保健	医療費助成の充実など	7
4	経済的支援	児童扶養手当など	3
5	行政要望など	市役所に対する要望など	9
合計			30

7 成年者

	分類	内容	件数
1	保育所	保育料の軽減など	5
2	教育	教育の充実	4
3	母子保健	医療費助成の充実	6
4	子育て環境	公園の整備・設置の要望など	1
		屋内施設の設備・設置の要望など	4
		屋外施設の設備・設置の要望など	3
		小計	8
5	子育て支援サービス	サービス情報の提供など	2
6	経済的支援	児童扶養手当の充実など	4
9	行政要望など	市役所に対する要望など	7
合計			36

8 母子・父子・寡婦家庭

	分類	内容	件数
1	離婚	離婚した者に対する支援の必要性など	19
2	保育所	保育料の軽減など	6
3	教育	教育の充実	3
4	母子保健	医療費助成の充実など	9
5	子育て支援サービス	サービス情報の提供など	4
6	経済的支援	児童扶養手当の充実など	26
		生活保護の充実など	3
		小計	29
7	子育てと仕事の両立	仕事との両立での悩み	11
8	行政要望など	市役所に対する要望など	18
合計			99

IV 実施アンケート票

子ども・子育て支援に関するニーズ調査

－ 就学前児童保護者用 －



平成 25 年 11 月
函 館 市

◀ ご記入にあたってのお願い ▶

1. 調査の基準日は平成25年10月1日としていきますので、その時点での状況をもとにお答えください。
2. 特にことわりのある場合以外は、アンケートを配られたお子さんについてご記入ください。
3. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
4. ご回答は、**選択時に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入していただく場合があります。**
5. 選択肢の場合、**お選びいただく数が設問により異なりますので注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある()内に具体的な内容をご記入ください。**
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、**ことわり書きや矢印**従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
7. ご記入が済みしたら、お手数ですが、同封の**返信用封筒**に入れて**切手を貼らずに11月25日(月)**までにご投函ください。
8. ご回答いただいた内容は、函館市の子ども・子育て支援事業計画を策定する際の基礎資料とさせていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。
- また、ご回答いただいた施設や事業の利用希望等の内容は、具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。
9. 調査の対象者は、無作為に抽出しており、調査項目の内容が本人の実態と異なる場合は、ご回答は不要となりますのでご了承ください。
10. この調査は、任意でご回答いただくものです。
11. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

＜問い合わせ先＞

函館市 子ども未来部子ども企画課 電話：21-3284
担当 富樫

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区としてあてはまる番号に○をつけてください。

1. 西部地区 2. 中央部地区 3. 東北部地区 4. 北東部地区 5. 北部地区 6. 東部地区

地区別区分

- <1 西部地区> 入母町、船場町、弥生町、弁天町、大町、東広町、元町、青柳町、谷地園町、住吉町、宝来町、東川町、豊川町、大寺町、柴町、旭町、東雲町、大森町、松島町、若松町
- <2 中央部地区> 千歳町、新川町、上野川町、海老町、大森町、松川町、万代町、亀田町、大川町、田家町、白鳥町、八幡町、宮前町、中島町、千代谷町、堤川町、高森町、宇賀沼町、白丸出町、的場町、時任町、杉並町、本町、梁川町、五枝郭町、柳町、松崎町、人見町、金堀町、乃木町、柏木町
- <3 東北部地区> 川原町、深堀町、駒場町、広野町、湯沢町、湯川町1～3丁目、戸倉町、榎木町、花園町、白鳥町1～4丁目、上野町、高丘町、滝沢町、星井町、新堀丘町、上湯川町、駒山町、旭園町、西地回町1～3丁目、藤川町、寛沢町、三森町、紅葉山町、鹿沼町、亀尾町、米原町、東谷町、飯山町、森岡野町、根崎町、高松町、志津吉町、瀬戸川町、赤坂町、鯉巻町、中野町、新湊町、石倉町、古川町、豊原町、石崎町、鶴野町、白石町
- <4 北東部地区> 富岡町1～3丁目、中道1～2丁目、山の毛1～3丁目、本通1～4丁目、船泊1～2丁目、藤川町、藤川1～2丁目、神山町、神山1～3丁目、真山町、東山1～3丁目、美里1～5丁目、赤川町、赤川1丁目、亀田中野町、北郷原1～3丁目、水沢町、亀田大森町、石川町、昭和1～4丁目、亀田本町
- <5 北部地区> 浅野町、吾川町、北沢町、港町1～3丁目、退分町、桔梗町、桔梗1～5丁目、西桔梗町、昭和町、亀田港町
- <6 東部地区> 小安町、釜谷町、汐首町、瀬田栄町、弁子町、治町、鶴町、浜町、新二里町、原木町、日浦町、常浦町、大森町、中沢町、安形川町、川上町、高谷町、白ノ浜町、古北井町、恵山町、柏野町、御崎町、恵山町、元村町、常浦町、島治町、新屋山町、新屋山町、新八幡町、新浜町、鯉子町、古畑町、水通町、尾利部町、川込町、安洲町、白房町、豊崎町、大森町、双壁町、岩戸町

お住まいの地区としてあてはまる番号に○をつけてください。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字一枠に一字。)

平成 □ □ 年 □ □ 月 生 日 □ □

問3 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

お子さんの数 □ 人 末子の生年月 平成 □ □ 年 □ □ 月 生 日 □ □

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 宛名のお子さんとの同居・近居（おおむね30分以内頻りに行き来できる範囲）の状況についてお答えください。婚姻は宛名のお子さんからみた関係です。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父親同居 2. 母親同居 3. 祖父同居 4. 祖母同居 5. 祖父近居 6. 祖母近居 7. その他 ()

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にに行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父親ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父 5. その他 ()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係であてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. 祖父 4. 幼稚園 5. 保育所 6. 認定こども園 7. その他 ()

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境にあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園 4. 保育所 5. 認定こども園 6. その他 ()

問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる ⇒ 問10-1へ
2. 緊急時もしくは用事の時に祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる ⇒ 問10-2へ
4. 緊急時もしくは用事の時には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. 誰もない ⇒ 問11へ

問10-1 問10で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問10-2 問10で「3.」または「4.」に○をつけた方にかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的心配することなく、安心して子どもをみてもらえる

2. 友人・知人の身体的負担が大きく、心配である

3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある

6. その他（ ）

問11 自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 楽しいと感じることが多い

2. 楽しいと感じることが多い

3. つらいと感じることが多い

4. その他（ ）

5. わからない

⇒ 問11-1へ

⇒ 問11-2へ

問11-1 問11で「1.」に○をつけた方にかがいます。子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号3つに○をつけてください。

1. 地域における子育て支援の充実

2. 子育て支援のネットワークづくり

3. 地域における子どもの活動拠点の充実

4. 母親・乳児の健康に対する安心

5. 妊婦・出産に対する支援

6. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実

7. 子どもの教育環境

8. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減

9. 仕事と家庭生活の両立

10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減

11. 要保護児童に対する支援

12. その他（ ）

※ 「要保護児童」とは、保護者などのない児童または保護者に監護させることが不適当であると認められる児童を言います。

問11-2 問11で「2.」または「3.」に○をつけた方にかがいます。自分にとって子育てのつらさを解消するために必要なことは何ですか。あてはまる番号3つに○をつけてください。

1. 地域における子育て支援の充実

2. 子育て支援のネットワークづくり

3. 地域における子どもの活動拠点の充実

4. 母親・乳児の健康に対する安心

5. 妊婦・出産に対する支援

6. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実

7. 子どもの教育環境

8. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減

9. 仕事と家庭生活の両立

10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減

11. 要保護児童に対する支援

12. その他（ ）

問12 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあげられるとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

1. 通あたり

2. 日

3. 1日あたり

4. 時間

問10-1 問12で「1.」いる、ある」に○をつけた方にかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる方は、誰（ど）ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族

2. 友人や知人

3. 近所の人

4. 子育て支援施設（子育てサロン、つどいの広場、児童館等）

5. NPO等地域の団体

6. 総合保健センター

7. 保育士

8. 幼稚園教諭

9. 民生委員・児童委員、主任児童委員

10. かかりつけの医師

11. 自治体の子育て関連担当窓口

12. その他（ ）

問13 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあげられるとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

1. 通あたり

2. 日

3. 1日あたり

4. 時間

問14 宛名のお子さんの保護者の現在の就業状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親の就業状況についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

【父子家庭の場合は記入は不要です】

1. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就業）で就業しており、産休・育休・介護休業中ではない

2. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就業）で就業しているが、産休・育休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就業）で就業しており、産休・育休・介護休業中ではない

4. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就業）で就業しているが、産休・育休・介護休業中である

5. 以前は就業していたが、現在は就業していない

6. これまで就業したことがない

⇒ 01-1へ

⇒ 問16へ

(1)-1 (1)で「1～4.」（就業している）に○をつけた方にかがいます。1週あたりの「就業日数」、1日あたりの「就業時間（就業時間を含む）」をお答えください。就業日数や就業時間が一定でない場合は、もっとも多い1週間についてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字をご記入ください。数字は一桁に一字。）

1. 通あたり

2. 日

3. 1日あたり

4. 時間

256

- 3 -

- 4 -

(1)-2 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。寧を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は必ず(例) 0 8時～1 8時のように、2 4時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一般に一字。)

家を出る時刻	□	□	時	帰宅時刻	□	□	時
--------	---	---	---	------	---	---	---

(2) 父親の就労状況についてあてはまる番号 1 つに○をつけてください。
【母子家庭の場合は記入は不要です】

1. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (2)-1へ
2. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	⇒ 問16へ

(2)-1 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1 週あたりの「就労日数」、1 日あたりの「就労時間(就業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一般に一字。)

1 週あたり	□	日	1 日あたり	□	時間
--------	---	---	--------	---	----

(2)-2 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。寧を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例) 0 8時～1 8時のように、2 4時間制でお答えください(□内に数字でご記入ください。数字は一般に一字)。

家を出る時刻	□	□	時	帰宅時刻	□	□	時
--------	---	---	---	------	---	---	---

問15 問14の(1)または(2)で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問18へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(フルタイム) 以外の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(フルタイム) 以外をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(フルタイム) 以外の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(フルタイム) 以外をやめて子育てや家事に専念したい

問16 問14の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問18へお進みください。就労したいという希望はありますか。あてはまる番号、記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一般に一字。)

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1 年以上先にはなるが、一番下の子どもが □ 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい
→ 希望する就労形態
ア. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→ 1 週あたり □ 日 1 日あたり □ 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1 年以上先にはなるが、一番下の子どもが □ 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい
→ 希望する就労形態
ア. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→ 1 週あたり □ 日 1 日あたり □ 時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問17に示した事業が含まれます。

問17 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している	⇒ 問17-1へ	2. 利用していない	⇒ 問17-6へ
-----------	----------	------------	----------

問17-1 問17-1～問17-5は、問17で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さん、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園
(通常の登園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育
(通常の登園時間を延長して預かる事業のうち
定期的な利用のみ)
3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で
園庭等の認可を受けたもの)
4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員員用に運営する施設)
6. その他の認可外の保育施設
7. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業)
8. その他 ()

問7-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間(何時から何時)かを、□内に具体的な数字でご記入ください(数字は一律に一字)。時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

面接で○を付けた番号	現在	1週あたり	日	1日あたり	時間	()	時～	()	時
	希望	1週あたり	日	1日あたり	時間	()	時～	()	時
面接で○を付けた番号	現在	1週あたり	日	1日あたり	時間	()	時～	()	時
	希望	1週あたり	日	1日あたり	時間	()	時～	()	時
面接で○を付けた番号	現在	1週あたり	日	1日あたり	時間	()	時～	()	時
	希望	1週あたり	日	1日あたり	時間	()	時～	()	時
面接で○を付けた番号	現在	1週あたり	日	1日あたり	時間	()	時～	()	時
	希望	1週あたり	日	1日あたり	時間	()	時～	()	時

問17-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 函館市内 2. 他の市町

問17-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が現在労働力不足、求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親戚などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や難いを持っている
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

質問17-5 希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、「13」に○をつけた方は、どのように調整したか内容をお答えください。

1. 利用できた
2. 利用できなかった
3. 育児休業を切り上げるなど調整して利用できた
4. その他（ ）
調整の内容（ ）

問17-6 問17で[2. 利用していない]に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっともあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がある
2. 子どもの祖父や祖母や親戚の人がなっている
3. 近所の人や父母の友人・知人がなっている
4. 利用したいが、希望する保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（歳くらいになつたようだと考えている）
9. その他（）

問18 すべての方にかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。下記保育サービス一覧をご覧ください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 幼稚園 (通常の通園時間の利用)	2. 幼稚園の延長保育 (通常の通園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で定員がおおむね0～19人のもの)	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 家庭型保育 (保護者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) ※市町村では現在この事業はありません	8. 居宅訪問型保育 (ヘルパー等)のような保育者が保護者の家庭で保育する事業) ※市町村では現在この事業はありません
9. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	10. その他 ()

保育サービス一覧

保育サービス	利用条件	利用時間帯	利用料金
幼稚園	満3歳以上であること	8:30～14:30 春・夏・冬の長期休業あり	5,900円/月(市立)◆ 16,000～24,000円/月(私立)◎
幼稚園の預かり保育	幼稚園に通園する園児	7:00～保育開始前 保育終了後～19:00	200～500円/日 5,000～8,000円/月
認可保育所	親が仕事や病気などのため子どもを世帯でできないこと	7:00～18:45	所得税課税世帯3歳未満児の場合 20,420円/月～◆
認定こども園	幼稚園または保育所と同じ	7:15～18:30	幼稚園または保育園と同じ
認可外保育施設	特になし	0:00～24:00の間	18,000円/月～
ファミリー・サポート・センター	会員登録をしていること	原則として7:00～21:00 (上記以外、経費別)	平日7:00～21:00 30分200円◎ 上記以外、経費別 30分350円◎ 交通費：外出1回 500円

利用時間等は、施設により異なります。
認可保育所は、世帯収入や子どもの年齢等により利用料金(保育料)が異なります。
認可外保育施設は、施設のほかに子どもの年齢等により利用料金(保育料)が異なります。
◆：減免制度があります。◎：減免制度がありません。

問19-1 教育・保育事業を利用したい場所についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 市町村	2. 市の市町
--------	---------

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問19 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって遊んだり、相談をしたり、情報交換などをする場)「子育てサロン」「つどいの広場」と呼ばれています(利用しています)か。次のなかから、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は1桁に1文字)。

1. 地域子育て支援拠点事業(子育てサロン、つどいの広場)	
1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度	
2. 児童館での親子遊び(ひろば館事業)	
1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度	
3. その他 ()	
1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度	
4. 利用していない ⇒ 問19-1へ	

問19-1 問19で、「4. 利用していない」を選んだ方にかがいます。現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. そのようなサービスがあることを知らなかった	2. 利用したいが近くにない
3. 時間が合わない	4. 利用方法(手続き等)がわからない
5. その他 ()	6. 特に理由はない

問20 問19のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は1桁に1文字)。なお、「子育てサロン」「つどいの広場」というのは、無料で利用できます。

1. 利用していないが、今後利用したい	
1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度	
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	
1週あたり 更に 回 もしくは 1か月あたり 更に 回程度	
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問21 下記の事業を知っているものか、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思えるものをお答えください。①～⑧の事業すべてに「はい」「いいえ」のどちらかを選んでください。必ず「はい」か「いいえ」のどちらかを選んでください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B 利用したことある	C 今後利用したい
①は親(父親)学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②総合保健センターの精神・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③こどもには赤ちゃん事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④南北海道教育センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥児童館(ひろば館事業等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦子どもなんでも相談110番	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧子育て応援ハンドブック「すくすく手帳」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

病名のお子さんの土曜・休日や長期休業中の「定期的な」
教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問22 病名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）〇〇時～１８時のように２４時間制でご記入ください（数字は一律に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※ 教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に１～２回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に１～２回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで

問22-1 問22の(1)もしくは(2)で、[3. 月に１～２回は利用したい]に○をつけた方にうかがいます。
その理由はなんですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

問23 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。病名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）〇〇時～１８時のように２４時間制でご記入ください（数字は一律に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数回利用したい

⇒ 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで

問23-1 問23で、[3. 週に数回利用したい]に○をつけた方にうかがいます。その理由はなんですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

病名のお子さんの病気の療対応についてうかがいます。
（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問24 平日の定期的な教育・保育の事業を利用しているとき、また保護者の方（問17で1に○をつけた方）にうかがいます。利用していない方は、問25にお進みください。この1年間に、病名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください

1. あった ⇒ 問24-1へ 2. なかった ⇒ 問25へ

問24-1 病名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対応方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一律に一字）。

1年間の対応方法	日数
1. 父親が休んだ	□ □ 日
2. 母親が休んだ	□ □ 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
5. 病児・病後児の保育を利用した (保育所(園)で実施しているサービズを含む)	□ □ 日
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □ 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
8. その他 ()	□ □ 日

⇒ 問24-2へ

⇒ 問24-5へ

※ 「ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問24-1で「1」「2」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問24-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか、あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日 ⇒ 問24-3へ

2. 利用したいとは思わない ⇒ 問24-4へ

問24-3 問24-2で「1. であれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小規模に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 個人の家庭など身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問24-4 問24-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	2. 事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（利用可能時間・日数など）がよくない	4. 利用料が分かる・高い
5. 親が仕事を休んで対応する	6. その他（ ）

問24-1で「3. から「8.」までのいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問24-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、「つ」から「け」の日数のうち仕事を休んでみたかった日数についても数字で記入ください（数字は一位に一字）。

1. であれば仕事を休んでみたい ⇒	日	⇒ 問25へ
2. 休んでみることは非常に難しい ⇒	問24-6へ	

問24-6 問24-5で「2. 休んでみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	2. 自営業なので休みがない
3. 休日日数が足りないで休みがない	4. その他（ ）

宛名のお子さんの不特定の教育・保育や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問25 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用していますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一位に一字）。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	日
2. 幼稚園の預かり保育（通常の定額時間を超えて預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	日
4. 夜間養護等事業；トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	日
5. その他	日
6. 利用していない ⇒ 問25-1へ	日

問25で「6. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問25-1 現在利用していない理由は何か。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. そのような事業があることを知らなかった	2. 料に利用する必要がない
3. 事業の質に不安がある	4. 事業の利便性（利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料が分かる・高い	6. 利用方法（手続き等）がわからない
7. その他（ ）	

問26 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数を記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一位に一字）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的の一時預かり	日	
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	日	
ウ. 不特定の就労	日	
エ. その他（ ）	日	
2. 利用する必要はない ⇒ 問27へ	日	

問25-1

問26で「1. 利用したい」に○をつけた方にかがいます。問26の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 「幼稚園」や「保育園」などで子どもを保育する事業

2. 「子育てサロン」や「つどいの広場」で子どもを保育する事業

3. 個人の家庭など身近な場所で開催する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）

4. その他（ ）

問27

この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にのみでもらわなければならないことはありませんか（預け先が異ならなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一位に一字）。

1年間の対応方法		日数
ア. あった	（同居者を含む）親戚・知人にのみもらった	
イ.	短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	
ウ.	イ以外の保育事業（認可外保育施設等）を利用した	
エ.	仕方なく子どもを同行させた	
オ.	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	
カ.	その他（ ）	
2. なかった		

問27-1

あったア.（同居者を含む）親戚・知人にのみもらった」に○をつけた方にかがいます。

問27で「1. あったア.（同居者を含む）親戚・知人にのみもらった」に○をつけた方にかがいます。

問27-1 その場合の困難度はどの程度でしたか、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難

2. どちらかというと困難

3. 特に困難ではない

問26-1

問26で「1. 利用したい」に○をつけた方にかがいます。問26の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 「幼稚園」や「保育園」などで子どもを保育する事業

2. 「子育てサロン」や「つどいの広場」で子どもを保育する事業

3. 個人の家庭など身近な場所で開催する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）

4. その他（ ）

問27

この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にのみでもらわなければならないことはありませんか（預け先が異ならなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一位に一字）。

1年間の対応方法		日数
ア. あった	（同居者を含む）親戚・知人にのみもらった	
イ.	短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	
ウ.	イ以外の保育事業（認可外保育施設等）を利用した	
エ.	仕方なく子どもを同行させた	
オ.	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	
カ.	その他（ ）	
2. なかった		

問27-1

あったア.（同居者を含む）親戚・知人にのみもらった」に○をつけた方にかがいます。

問27で「1. あったア.（同居者を含む）親戚・知人にのみもらった」に○をつけた方にかがいます。

問27-1 その場合の困難度はどの程度でしたか、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難

2. どちらかというと困難

3. 特に困難ではない

宛名のお子さん

が5歳未満である方は、18ページの問22へお進みください。

問28

宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後の）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する通あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一位に一字）。

「放課後児童クラブ」… 図書館では一般的に「学童保育」と呼ばれています。保護者が就労等により、児童を家に残すことができない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を確保するものです。クラブにより異なりますが、概ね月額12,000円の利用料のほか、おやつ代、給食費等がかかります。

1. 自宅	週		日		くらい
2. 祖父母や友人・知人家	週		日		くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日		くらい
4. 児童館 ※1	週		日		くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週		日		くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週		日		くらい
				→ 下校時から	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週		日		くらい
8. その他（公民館、公園など）	週		日		くらい

※1 赤川児童館、桂樹福祉交流センターに入居している放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答してください。

※2 「放課後子ども教室」… 地域の若者の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

宛名のお子さん

が5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方にかがいます。

※ お子さんが5歳未満である方は、18ページの問22へお進みください。

問28 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後の）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する通あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一位に一字）。

「放課後児童クラブ」… 図書館では一般的に「学童保育」と呼ばれています。保護者が就労等により、児童を家に残すことができない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を確保するものです。クラブにより異なりますが、概ね月額12,000円の利用料のほか、おやつ代、給食費等がかかります。

1. 自宅	週		日		くらい
2. 祖父母や友人・知人家	週		日		くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日		くらい
4. 児童館 ※1	週		日		くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週		日		くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週		日		くらい
				→ 下校時から	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週		日		くらい
8. その他（公民館、公園など）	週		日		くらい

※1 赤川児童館、桂樹福祉交流センターに入居している放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答してください。

※2 「放課後子ども教室」… 地域の若者の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

262

- 15 -

- 16 -

問29 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間帯のような場所を通りかかっていると思いますが、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの曜日より日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一般に二字）。

※ だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父祖母や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事 （ピアノ・教室、サッカー・クラブ、学習塾など）	週	日くらい
4. 児童館 ※	週	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	日くらい → 下校時から 時まで
7. ファミリー・サポーター・センター	週	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	日くらい

⇒ 問30へ

※ 赤川児童館、桔梗福祉交流センターに入居している放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答してください。

問30 問28または問29で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一般に二字）。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）の間でも利用したい	⇒	時から 時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）の間でも利用したい	⇒	時から 時まで
3. 利用する必要はない		

問31 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。なお、事業の利用には、通常の利用料のほか材料金が加算される場合もあります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一般に二字）。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）の間でも利用したい	⇒	時から 時まで
3. 利用する必要はない		

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問32 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたが、母親・父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください（数字は一般に二字）。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得中である	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない	3. 取得していない

⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事量が多く休むことができなかった
3. （産休後）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に転じるのが難しかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父祖母等の祖籍にのみもたえらるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できなかった
15. その他

問32-1 子どもが原則1歳（妊娠所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が受給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間取付た育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた	4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問32-2 取得した（取得中である）に○をつけた方にうかがいます。

問32-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒ 問32-9へ
2. 現在も育児休業中である	⇒ 問32-9へ
3. 育児休業中に離職した	

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒ 問32-9へ
2. 現在も育児休業中である	⇒ 問32-9へ
3. 育児休業中に離職した	

問32-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

意見発表から職場に復帰したのは、年度初めの保育所に入所したところであった。ある意見発表者以外を除いて、あてはまる番号1つに○をつけた。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時に認可外保育所に入所した場合なども「1」にあてはまる。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイピングだった
2. それ以外だった

問32-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りかかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

(1) 母親

- 実際の取得期間
- | | | |
|----|---|---|
| 歳 | か | 月 |
| 希望 | 歳 | か |
| | 月 | 月 |

(2) 父親

- 実際の取得期間
- | | | | | |
|---|----|----|---|----|
| 歳 | か月 | 希望 | 歳 | か月 |
| | | | | |

問32-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたいですか。□内で数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

(1) 母親

- 歳 か月
 歳 か月

問32-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問32-6 希望の時期に職場復帰できなかった理由についてうかがいます。

1)「希望」より早く復帰した方 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせたため
5. その他（ ）

②父親

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせたため
5. その他（ ）

- 19 -

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ体制が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいかなかったため
6. その他（ ）

②父親

1. 希望する保育所に入れたため
2. 自分や子どもなどの体調がおもわなかったため
3. 費用が負担だったため
4. 職場の受け入れ体制が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）

問32-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問32-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用できなかった（利用できなかった）

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問題32-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方にうかがいます。

問32-8 短時間勤務制度を利用なかった（利用できなかった）理由は何か。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取り入れたという雰囲気があった
 2. 仕事に忙しかった
 3. 短時間勤務にするとかねがね望まれる
 4. 短時間勤務にするとか保所の人等からの要望があった
 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
 6. 配偶者が無職、祖父父母等の親族が面倒をみるなど、子どもを育ててくれる人がいた
 7. 子育てや家事に専念したいと意識した
 8. 職場に短時間勤務制度があった（就業規則に定めなかった）
 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
- その他（ ）

- 20 -

264

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事で忙しかった
3. 短時間勤務になると給与が減額される
4. 短時間勤務にするとか保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の援助がなくてもええと、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するための退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

問32-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい	② 父親 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい
---	---

問33 以下の①から⑨のことがらについて、望ましいと思われる男女の役割分担はどれですか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	主として 男性の役割	どちらかと いえば男性 の役割	同方 同じ程度	主として 女性の役割	どちらかと いえば女性 の役割	その他
①掃除	1	2	3	4	5	6
②洗濯	1	2	3	4	5	6
③食事のたく	1	2	3	4	5	6
④食事の片付け	1	2	3	4	5	6
⑤家計管理	1	2	3	4	5	6
⑥買い物	1	2	3	4	5	6
⑦子育て全般	1	2	3	4	5	6
⑧親の介護	1	2	3	4	5	6
⑨近所づきあい	1	2	3	4	5	6

1. 子育てについて
2. 地域活動について
3. 男女の働き方について
4. 介護について
5. その他 ()

1. 仕事時間を優先
2. 家事（育児）時間を優先
3. プライベート（自分の趣味など）を優先
4. その他（ ）

1. 仕事時間を優先
2. 家事（育児）時間を優先
3. プライベート（自分の趣味など）を優先
4. その他（ ）

満足度が低い ← 2 3 4 5 → 満足度が高い

[illegible]

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

子ども・子育て支援に関するニーズ調査
— 小学校児童保護者用 —



平成25年11月
函館市

《ご記入にあたってのお願い》

1. 調査の基日は平成25年10月1日としていきますので、その時点での状況をもとにお答えください。
2. 特にことわりのある場合以外は、アンケートを配られたお子さんについてご記入ください。
3. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
4. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
5. 選択肢の場合、お選びいただく数で設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
7. ご記入が済みましたら、お手数ですが、アンケート用紙が入っていた封筒に入れ、封をして11月25日（月）までにお子さんの担任の先生にお渡し下さい。
8. ご回答いただいた内容は、函館市の子ども・子育て支援事業計画を策定する際の基礎資料とさせていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。
9. この調査は、任意でご回答いただくものです。
10. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

<問い合わせ先>

函館市 子ども未来部子ども企画課 電話：21-3284
担当 富樫

アンケートを配られたお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 アンケートを配られたお子さんの保護者の現在の就労状況をうかがいます。あてはまる番号1つに○をつけてください。

内容	母親	父親
勤務状況	1. 勤め人（フルタイム） 2. パート・アルバイト 3. 自営業・家族従業・内職 4. 産前産後・育児休業中 5. 仕事をしていない ⇒ 問9-3へ 6. 母親は知らない	1. 勤め人（フルタイム） 2. パート・アルバイト 3. 自営業・家族従業・内職 4. 産前産後・育児休業中 5. 仕事をしていない ⇒ 問9-3へ 6. 父親は知らない
平日の勤務状況	1. 5日 3. 3日 5. 1日 2. 4日 4. 2日 6. 0日	1. 5日 3. 3日 5. 1日 2. 4日 4. 2日 6. 0日
土曜日の勤務状況	1. 毎週勤務（1. 終日 2. 半日） 2. 月に3日（1. 終日 2. 半日） 3. 月に2日（1. 終日 2. 半日） 4. 月に1日（1. 終日 2. 半日） 5. 毎週休み	1. 毎週勤務（1. 終日 2. 半日） 2. 月に3日（1. 終日 2. 半日） 3. 月に2日（1. 終日 2. 半日） 4. 月に1日（1. 終日 2. 半日） 5. 毎週休み
日曜日の勤務状況	1. ほとんど勤務 2. 半分程度勤務 3. ほとんど休み	1. ほとんど勤務 2. 半分程度勤務 3. ほとんど休み

問9の勤務状況で「1.勤め人（フルタイム）」または「2.パート・アルバイト」に○をつけた方

問9-1 この1年間で有給休暇を取得しましたか。母親、父親それぞれにあてはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親
1. 取得した 2. 取得していない	1. 取得した 2. 取得していない

問9-2 問9-1で「2.取得していない」に○をつけた方は、その理由は何ですか。母親、父親それぞれにあてはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親
1. 必要でなかった 2. 有給休暇が認められなかった 3. 申請しづらい 4. その他（ ）	1. 必要でなかった 2. 有給休暇が認められなかった 3. 申請しづらい 4. その他（ ）

問9の勤務状況で「5.仕事をしていない」に○をつけた方にかがいます。

問9-3 問9で「5.仕事をしていない」に○をつけた方は、今後お仕事をする予定はありますか。母親、父親それぞれにあてはまる番号1つに○をつけてください。

仕事の予定など	母親	父親
1. 仕事を探している（求職活動中である） 2. 子どもの預け先がないので仕事を探せない 3. 具体的に仕事をする予定がある 4. 子育てが落ち着いたら仕事をしたい 5. 時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい 6. 仕事をするつもりはない 7. 病気等のため働けない 8. わからない	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8

学童保育の利用状況についてうかがいます。

問10 アンケートを配られたお子さんは、現在、学童保育所を利用していますか。平日、土曜日、長期休業期間をそれぞれについてご記入ください。

平 日		
(1) 平日に利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。		
1. 週4日以上利用している 2. 週1～3日利用している 3. 利用していない → 土曜日へ		
(2) 利用している時間帯 ※時間は、(例) 08～18時のように、24時間制でお答えください。 (口内に数字でご記入ください。数字は一種に一字)		
□□	時	□□ 分から □□ 時 □□ 分まで
(3) 利用している理由 (主な理由となる番号1つに○をつけてください。)		
お子さんの身の回りの世話を主に行っている方が		
1. 現在就労している 2. 就労予定がある/求職中である		
3. そのうち就労したいと考えている 4. 就労していないが、利用したい		
5. 家族・親族などを介護しなければならぬ 6. 病気や障がいがある		
7. 学生である/就学したい 8. その他 ()		

土 曜 日

(1) 土曜日に利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。		
1. ほぼ毎週利用している 2. 月1～3日利用している 3. 利用していない → 長期休業へ		
(2) 利用している時間帯 ※時間は、(例) 08～18時のように、24時間制でお答えください。 (口内に数字でご記入ください。数字は一種に一字)		
□□	時	□□ 分から □□ 時 □□ 分まで

長期休業期間 (夏、冬、春休み)

(1) 長期休業期間に利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。		
1. ほぼ毎日利用している 2. 休み期間中半分程度利用している 3. 利用していない		
(2) 利用している時間帯 ※時間は、(例) 08～18時のように、24時間制でお答えください。 (口内に数字でご記入ください。数字は一種に一字)		
□□	時	□□ 分から □□ 時 □□ 分まで

学童保育所の満足度についてうかがいます。

問11 学童保育所を利用している方にうかがいます。現在、通っている学童保育所に対してどのように感じていますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

項 目	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満
① 施設の設備場所	1	2	3	4
② 施設の環境	1	2	3	4
③ 職員等の配置状況 (人員体制)	1	2	3	4
④ 子どもへの接し方・日常の遊び	1	2	3	4
⑤ 行事	1	2	3	4
⑥ 食事	1	2	3	4
⑦ 病気やケガの時の対応	1	2	3	4
⑧ 保護者への情報伝達	1	2	3	4
⑨ 悩みごとなどへの相談対応	1	2	3	4
⑩ 保護者の要望・意見への対応	1	2	3	4
⑪ 利用者間のネットワークづくり	1	2	3	4
⑫ 安全対策	1	2	3	4
⑬ 衛生対策	1	2	3	4
⑭ 開設日・土・日・祝日長期休業期間など	1	2	3	4
⑮ 開設時間	1	2	3	4
⑯ 保護者負担 (利用料金)	1	2	3	4

学童保育の利用希望をうかがいます。

問12 アンケートを配られたお子さんについて、学童保育所の今後の利用希望がありますか。現在の利用の有無に関係なく、平日、土曜日、長期休業期間それぞれについてご記入ください。（8ページに学童保育所の利用料金を記載しておりますので参照のうえにご記入ください。）

平 日	
(1) 平日に利用したいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。	1. ほぼ毎日利用したい 2. 週1～3日利用したい 3. 利用希望はない →土曜日へ
(2) 利用したい時間帯 ※時間は、(例)08～18時のように、24時間制でお答えください。 (口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)	時 分 時 分
(3) 利用したい理由（主な理由となる番号1つに○をつけてください。）	お子さんの身の回りの世話を主に行っている方が 1. 現在就労している 2. 就労予定がある／求職中である 3. そのうち就労したいと考えている 4. 就労していないが、利用したい 5. 家族・親族などを介護しなければならぬ 6. 病気や障がいがある 7. 学生である／就学したい 8. その他（ ）

土 曜 日	
(1) 土曜日に利用したいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月1～3日利用したい 3. 利用希望はない →長期休業期間へ
(2) 利用したい時間帯 ※時間は、(例)08～18時のように、24時間制でお答えください。 (口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)	時 分 時 分

長期休業期間（夏、冬、春休み）	
(1) 長期休業期間に利用したいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。	1. ほぼ毎日利用したい 2. 休み期間中半分程度利用したい 3. 利用希望はない
(2) 利用したい時間帯 ※時間は、(例)08～18時のように、24時間制でお答えください。 (口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)	時 分 時 分

問13 学童保育所は平日のみ開設しておりますが、日曜・祝日も開設した場合は、利用を希望しますか。

日 曜 ・ 祝 日	
(1) 日曜・祝日に利用したいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。	1. ほぼ毎日利用したい 2. 月1～2日利用したい 3. 利用希望はない
(2) 利用したい時間帯 ※時間は、(例)08～18時のように、24時間制でお答えください。 (口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)	時 分 時 分

「学童保育所」利用料金表

※ 市内の民間学童保育所の料金表は、次のとおりです。

保護者負担	おやつ代	開設日	開設時間
平均 11,500円/月	平均 1,800円/月	日曜、祝日、 年末・年始以外の日	平日 13時～18時30分 長期休業期間(夏休み等) 8時～18時30分

施設により、保護者負担、おやつ代、開設時間が異なり、開設時間については最も多く用いられている時間を掲載します。

問14 学童保育所を利用していない方にかかいます。利用していない主な理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 就労先が遠い（徒歩に必要ない）
(スポーツ少年団、スポーツクラブ、学習塾、習い事、友人と遊ぶ、児童館利用など)
2. 就労をしていない／放課後に保護者が自宅にいる
3. 学童保育所の存在を知らなかった
4. 学童保育所が遠かったり、行くのが不便
5. 学童保育所の開設時間に合わない
6. 学童保育所の空きがなかった
7. 学童保育所の利用料が高い → 利用料が月額（ ）円程度なら利用したい
8. その他（ ）

アンケートを配られたお子さんが小学校4年生以上の方にかかいます。

問15 お子さんが小学校1年生から3年生までのとき、学童保育所に通っていましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 通っていた（少しでも通ったことがある場合も当てはまります）
2. 通っていません

アンケートを配られたお子さんの食事についてうかがいます。

問16 食事について心配なことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 特にない 2. 小食である 3. 過食である 4. 好き嫌が多い
5. その他()

問17 お子さんの朝食のとり方はどうですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 毎日食べる 2. 週5～6回食べる 3. 週3～4回食べる
4. 週1～2回しか食べない 5. ほとんど食べない

問18 1日1回は家族と一緒に食事をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 毎日一緒 2. 週5～6回一緒 3. 週3～4回一緒

4. 週1～2回だけ一緒 5. ほとんど一緒に食べない

アンケートを配られたお子さんの病児・病後児の対応についてうかがいます。

問19 この1年間に、アンケートを配られたお子さんが病氣やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった (→ 問19-1,2へ) 2. なかった (→ 問20へ)

この1年間の、お子さんが朝氣やケガで学校を休んだり、学童保育などの預かりサービスが利用できなかった場合の対応方法と、仕事を休んだ日数はどれくらいありましたか。父親、母親等それぞれについてお答えください。

問19-1 この1年間の対処方法とそれ
ぞれの日数は欄を何日ですか
あてはまる番号へてOをすく
て、それぞれの日数を記入して
ください。

問19-2 その源、でそれは施設に預けたいと思われた日
数は、それとくらいいりありますか。枠内に日数を記入してく
ださい。

問19-3 「1」から「3」にOをつけた方にきかがい
ます。

(半日程度についても1日としてカウントしてください)

1. 父親が休んだ

--	--

 日

2. 母親が休んだ

--	--

 日

できれば施設等に預けたい

--	--

 日

4. 敬称していない家族がみた

5. 朝来・朝後両の両方サービスを利用した
(利用で実現しているサービスを含む)

6. ファミリーサポートセンターにお預けした
（地域住民による子どもたちのケアサービス）

7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

8. その他（ ）

子育てにあたっては、仕事と生活の両立が必要であると考えられています。家庭における家事、育児等に係る男女の役割分担などについてうかがいます。

問24 以下の1から9のことについて、望ましいと思われる男女の役割分担はどれですか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	主として 男性の役割	どちらかど い方は男性 の役割	主として 女性の役割	どちらかど い方は女性 の役割	その他
①掃除	1	2	3	4	5
②洗濯	1	2	3	4	5
③食事のしたく	1	2	3	4	5
④食事の片付け	1	2	3	4	5
⑤家計管理	1	2	3	4	5
⑥買い物	1	2	3	4	5
⑦子育て全般	1	2	3	4	5
⑧車の介護	1	2	3	4	5
⑨近所づきあい	1	2	3	4	5

問25 家庭や地域において、男女が共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきことは何と考えますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子育てについて

2. 地域活動について

3. 男女の働き方について

4. 介護について

5. その他（ ）

すべての方にうかがいます。

問26 あなたは、子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか、またはつらいと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 楽しいと感じることが多い

2. 楽しいと感じること、つらいと感じることが同くらい

3. つらいと感じることが多い

4. その他（ ）

5. わからない

問26-1 問26で「1」に○をつけた方にうかがいます。子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号3つに○をつけてください。

1. 地域における子育て支援の充実

2. 保育サービスの充実

3. 子育て支援のネットワークづくり

4. 地域における子どもの活動拠点の充実

5. 妊娠・出産に対する支援

6. 母親・乳児の健康に対する安心

7. 子どもの教育環境

8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実

9. 仕事と家庭生活の両立

10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減

11. 施設待児童など要保護児童に対する支援

12. その他（ ）

※「要保護児童」とは、保護者などのいない児童または保護者に監護されることが不適当であると認められる児童を言います。

問26-2 問26で「2」または「3」に○をつけた方にうかがいます。自分にとって子育てのつらさを解消するために必要なことは何ですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 地域における子育て支援の充実

2. 保育サービスの充実

3. 子育て支援のネットワークづくり

4. 地域における子どもの活動拠点の充実

5. 妊娠・出産に対する支援

6. 母親・乳児の健康に対する安心

7. 子どもの教育環境

8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実

9. 仕事と家庭生活の両立

10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減

11. 施設待児童など要保護児童に対する支援

12. その他（ ）

子ども・子育て支援に関するニーズ調査
— 中学校生徒保護者用 —



平成 25 年 11 月
函 館 市

《ご記入にあたってのお願い》

- 1. 調査の基準日は平成 25 年 10 月 1 日としていきますので、その時点での状況をもとにお答えください。
- 2. 特にごことわりのある場合以外は、アンケートを配られたお子さんについてご記入ください。
- 3. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- 4. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- 5. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ごことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にごことわりのない場合は次の設問にお進みください。
- 7. ご記入が済みしましたら、お手数ですが、アンケート用紙が入っていた封筒に入れ、封をして 11 月 25 日（月）までにお子さんの担任の先生にお渡し下さい。
- 8. ご回答いただいた内容は、函館市の子ども・子育て支援事業計画を策定する際の基礎資料とさせていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。
- 9. この調査は、任意でご回答いただくものです。
- 10. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

＜問い合わせ先＞
函館市 子ども未来部子ども企画課 電話：21-3284
担当 富樫

アンケートを配られたお子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区としてあてはまる番号に○をつけてください。

1. 西部地区	2. 中央部地区	3. 東北部地区
4. 北西部地区	5. 北御地区	6. 東部地区

地区別区分

- <1 西部 地 区> 入舟町、船見町、弥生町、弁天町、大町、末広町、元町、青柳町、谷地頭町、住吉町、宝来町、東川町、豊川町、大寺町、奈町、旭町、東雲町、大森町、松風町、若松町
- <2 中央部地区> 千歳町、新川町、上新川町、海岸町、大瀬町、松川町、万代町、亀田町、大川町、田家町、白鳥町、八幡町、宮前町、中島町、千代谷町、堀川町、高森町、宇賀浦町、日乃出町、的場町、時任町、杉並町、木町、梁川町、五稜郭町、柳町、松陰町、人見町、金堀町、乃木町、柏木町
- <3 東北部地区> 川原町、深堀町、駒場町、広野町、湯沢町、湯川町1～3丁目、戸倉町、樺本町、花園町、日吉町1～4丁目、上野町、高丘町、滝沢町、見晴町、鈴瀬丘町、上湯川町、網山町、旭岡町、西旭岡町1～3丁目、鍋川町、寛沢町、三森町、紅葉山町、鹿原町、亀腰町、米原町、東畑町、鉢山町、姥岡野町、根崎町、高松町、志海苔町、瀬戸川町、赤坂町、鼓亀町、中野町、新湊町、石倉町、古川町、豊原町、石崎町、鶴野町、白石町
- <4 北東部地区> 富岡町1～3丁目、中道1～2丁目、山の手1～3丁目、本通1～4丁目、鯉治1～2丁目、岡川町、陣川1～2丁目、神山町、神山1～3丁目、東山町、東山1～3丁目、美原1～5丁目、赤川町、赤川1丁目、亀田中野町、北美原1～3丁目、水元町、亀田大森町、石川町、昭和1～4丁目、亀田本町
- <5 北部 地 区> 浅野町、吉川町、北沢町、池町1～3丁目、退分町、梧棲町、梧棲1～5丁目、西梧棲町、昭和町、亀田港町
- <6 東 部 地 区> 小安町、釜谷町、汐留町、瀬田求町、井才町、泊町、駒町、浜町、新二里町、原次町、日浦町、豊浦町、大淵町、中浜町、女形川町、川上町、高岱町、日ノ浜町、古賀町、恵山町、柏野町、御崎町、恵山崎町、元村町、富浦町、島治町、新恵山町、緑紙山町、新八幡町、新浜町、鏡子町、古部町、木蓮町、尾札部町、川汲町、安浦町、白房町、豊崎町、大船町、双泉町、岩戸町

問2 アンケートを配られたお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字一桁に一字。)

平成	□	□	年	□	□	月生まれ	中学	□	年生
----	---	---	---	---	---	------	----	---	----

問3 アンケートを配られたお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子さんがいっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

お子さんの数	□	人	末子の生年月	平成	□	□	年	□	□	月生まれ
--------	---	---	--------	----	---	---	---	---	---	------

問4 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。アンケートを配られたお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3 その他 ()
-------	-------	-----------

問5 このアンケート調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 アンケートを配られたお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についておうかがいします。籍柄はアンケートを配られたお子さんからみた関係です。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父同居	2. 母同居	3. 祖父同居	4. 祖母同居
5. 祖父近居	6. 祖母近居	7. その他 ()	

問7 アンケートを配られたお子さんとの子育て（教育を含む）を主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母
5. その他 ()			

アンケートを配られたお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問8 アンケートを配られたお子さんの保護者の現在の就労状況をうかがいます。あてはまる番号1つに○をつけてください。

内容	母親	父親
勤務状況	1. 勤め人（フルタイム） 2. パート・アルバイト 3. 自営業・家族従業・内職 4. 産前産後・育児休業中 5. 仕事をしていない 6. 母親は知らない	1. 勤め人（フルタイム） 2. パート・アルバイト 3. 自営業・家族従業・内職 4. 育児休業中 5. 仕事をしていない 6. 父親は知らない
平日の勤務状況	1. 5日 2. 4日 3. 3日 4. 2日 5. 1日 6. 0日	1. 5日 2. 4日 3. 3日 4. 2日 5. 1日 6. 0日
土曜日の勤務状況	1. 毎週勤務（1. 終日 2. 半日） 2. 月に3日（1. 終日 2. 半日） 3. 月に2日（1. 終日 2. 半日） 4. 月に1日（1. 終日 2. 半日） 5. 毎週休み	1. 毎週勤務（1. 終日 2. 半日） 2. 月に3日（1. 終日 2. 半日） 3. 月に2日（1. 終日 2. 半日） 4. 月に1日（1. 終日 2. 半日） 5. 毎週休み
日曜・祝日の勤務状況	1. ほとんど勤務 2. 半分程度勤務 3. ほとんど休み	1. ほとんど勤務 2. 半分程度勤務 3. ほとんど休み

問8の勤務状況で「1. 勤め人（フルタイム）」または「2. パート・アルバイト」に○をつけてください。

問8-1 この1年間で有給休暇を取得しましたか。母親、父親それぞれにあてはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親
1. 取得した 2. 取得していない	1. 取得した 2. 取得していない

問8-2 問8-1で「2. 取得していない」に○をつけた方は、その理由は何ですか。母親、父親それぞれにあてはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親
1. 必要でなかった 2. 有給休暇が認められなかった 3. 申請しづらい 4. その他（ ）	1. 必要でなかった 2. 有給休暇が認められなかった 3. 申請しづらい 4. その他（ ）

問8-3 問8の勤務状況で、「5. 仕事をしていない」に○をつけた方は、今後、お仕事を
する予定はありますか。母親、父親それぞれにあてはまる番号1つに○をつけて
ください。

仕事の予定など	母親	父親
1. 仕事を探している（求職活動中である） 2. 子どもの預け先がないので仕事を探せない 3. 具体的に仕事をする予定がある 4. 子育てが落ち着いたら仕事をしたい 5. 時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい 6. 仕事をするつもりはない 7. 病気等のため働けない 8. わからない	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8

子どもの居場所についてうかがいます。

問9 日常的なお子さんの過ごし方で一番多いものについて、時間帯ごとにあてはまるものを点線枠内からそれぞれ1つずつ選んで下の表に番号を記入してください。

区分	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20時以降
平日の放課後							
土曜日							
日曜日							

1. 学校にいた

2. 保護者や祖父母等の家族・親族（おとな）と過ごした

3. 家で兄弟姉妹と子どもだけで過ごした

4. 家でひとりで過ごした

5. 友だちの家に行った

6. 公園などで子どもたちと遊んでいた

7. 児童館などの公共の施設にいた（施設名：_____）

8. 部活動や地域活動（子ども会活動やスポーツ活動など）をしていた

9. 学習塾や習い事に行っていた

10. その他（_____）

問10 身近な地域で、子どもに、どのような場ができればたら望ましいとお考えですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子どもが放課後などに集って、子ども同士で自主活動などができる場

2. 子どもが土日に活動ができたり遊べる場

3. 子ども自身が宿みを相談できる場

4. その他（_____）

児童館の利用についてうかがいます。

問11 お子さんがよく利用する公共施設は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童館（児童センター、母と子の家を含む）

2. 青少年会館（亀田・戸井・南茅部）

3. 図書館

4. 公園

5. 市民体育館、市民プール

6. いずれも利用しない

7. その他（_____）

問11-1 児童館を利用しない理由は何ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 児童館の存在を知らない

2. 児童館の存在は知っているが、事業の内容を知らない

3. 利用したいが、近くにないので利用できない

4. 児童館は小学生が対象の施設だと思っていた

5. 中学生になると利用しづらい

6. 児童館の事業内容に不満がある

7. その他（_____）

子どもの地域活動への参加状況についてうかがいます。

問12 お子さんは地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 参加したことがある
2. 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている
3. 参加したことがなく、今後も予定はない → 問 13 ~

問12-1 お子さんが参加したことがある、もしくは今後参加させたい地域活動やグループ活動の種類は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. スポーツ活動
2. 文化芸術活動
3. キャンプ等の野外活動
4. 高齢者訪問等の社会福祉活動
5. ホームステイ等の国際交流活動
6. 子ども会等青少年団体活動
7. リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動
8. その他（ ）

子育てに関する悩みや不安感についてうかがいます。

問13 子育てに関して現在、不安や負担などを感じますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に不安や負担を感じる
2. なんとなく不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担などは感じない
4. まったく感じない
5. なんともいえない

問14 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまる番号5つまで○をつけてください。

1. 病氣や発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 子育ての方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 話し相手や相談相手がいないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分でないこと
8. 子どもの教育に関すること
9. 友だつづきあい（いじめ等を含む）に関すること
10. 不登校などの問題に関すること
11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
13. 自分や子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子育てで出費がかさむこと
16. 子育てによる身体の疲れが大きいうこと
17. 子どもを叱りすぎているような気がする
18. 子育てのストレスがたまってきたり、子どもに手をあげたり、世話をしなかりたりしてしまうこと
19. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
20. 住居が狭いこと
21. その他（
22. 特になし

子育てに関する悩みの相談相手についてうかがいます。

問15 子育てに関する悩みや不安をどなたに相談しています（しています）か。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者・パートナー	2. その他の親族（親・兄弟姉妹など）
3. 隣近所の人、地域の知人、友人	4. 職場の人
5. 学校の保護者の仲間	6. 学校の先生
7. 医師・保健師・看護師・栄養士など	8. 子どもなんでも110番
9. 母子自立支援員（旧母子相談員）	10. 民生・児童委員、主任児童委員
11. 南北北海道教育センター	12. 総合保健センター
13. 児童相談所	14. 民間の電話相談
15. 相談相手がいらない	16. その他（ ）
17. 相談すべきことはない	

自主的な活動への参加状況についてうかがいます。

問16 あなたは子育てに関するサークル、ボランティアなど、地域の自主的な活動に参加していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現在参加している

2. 現在は参加していないが、今後参加機会があれば参加したい

3. 現在も参加していない、今後も参加するつもりはない

→ 問16-1へ

問16-1 前16で「1.」または「2.」に○をつけた方は、自主活動をしていくにあたってどのようなことが必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 活動場所の提供（場所貸しなど）
2. 情報発信やPRなどに関する支援
3. 活動資金助成
4. その他（ ）

子育てと仕事の両立についてうかがいます。

※ 現在仕事をしている方、または、かつて仕事をしていた方におうかがいします。

問17 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になる時に代わりに面倒をみる人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場の理解が得られない
5. 子どもの他に面倒をみなければいけない人がいる
6. 子どもと接する時間が少ない
7. その他（ ）

問18 産休・育児休業・介護休業などの制度を利用したことがありますか。該当する項目に○をつけてください。

	利用した	利用しなかった
産 休		
育児休業		
介護休業		

問18-1 問18で「利用しなかった」に○を付けた方は、その理由は何ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 取りづらから
2. 継続して仕事をしなかったから
3. 経済的にたいへんだから
4. 必要なかったから
5. 制度を知らなかった
6. 勤務先に制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
7. その他（ ）

お子さんの食事についてうかがいます。

問19 食事について心配なことはありませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 特にない	2. 少食である
3. 通食である	4. 好き嫌いが多い
5. その他 ()	

問20 お父さんの朝食のとり方はどうですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 毎日食べる	2. 週に5～6回食べる
3. 週に3～4回食べる	4. 週に1～2回しか食べない
5. ほとんど食べない	

問21 1日1回は家族と一緒に食事をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 毎日一緒	2. 週に5～6回一緒
3. 週に3～4回一緒	4. 週に1～2回だけ一緒
5. ほとんど一緒に食べない	

子どもの数の理想と現実についてうかがいます。

問22 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人と思いますか。また、あなたは、現実
に何人のお子さんをもちたい（もちたかった）ですか。それぞれあてはまる番号1つ
に○をつけてください。

理想的な子どもの数	現実にもちたい子どもの数
1. 1人	1. 1人
2. 2人	2. 2人
3. 3人	3. 3人
4. 4人	4. 4人
5. 5人以上 () 人	5. 5人以上 () 人

問22-1 問22で現実にもちたい（もちたかった）子どもの数が、理想的な子どもの数より
り少なかった理由は何ですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 育児の心理的負担に耐えられないから
3. 高年齢や身体的理由などで持てないから
4. やりたいことができなくなるから
5. 子どもがのびのび育つ環境ではないから
6. 配偶者が望まないから
7. 配偶者の家事・育児への協力が得られないから
8. 子育てと仕事の両立が難しいから
9. 欲しいけれどもできないから
10. その他 ()

子育ての住環境などについてうかがいます。

問23 子育てに適した地区は、どの地区だと思いますか。あてはまる番号1つに、さらに
その理由にあてはまる番号1つに○をつけてください。

地 区	理 由
1. 歴史的景観地区などの西部地区	
2. 駅周辺などの中心市街地区	
3. 五稜郭公園付近などの中央部地区	
4. 産業道路周辺の市街地	
5. 上記以外の市内の地域 ()	
6. 函館市以外	
1. 保育所や児童館、学校などの施設が充実している	
2. 図書館や博物館などの社会教育施設が充実している	
3. 公園や緑地などの遊びスペースが充実している	
4. その他 ()	

子育てにあたっては、仕事と生活の調和が必要であると考えられています。家庭における家事、育児等に係る男女の役割分担などについてうかがいます。

問24 以下の①から⑨のことがらについて、望ましいと思われる男女の役割分担はどれですか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	主として 男性の役割	どちらかと いえば男性 の役割	両方 同じ程度	主として 女性の役割	どちらかと いえば女性 の役割	その他
① 掃除	1	2	3	4	5	6
② 洗濯	1	2	3	4	5	6
③ 食事のしたく	1	2	3	4	5	6
④ 食事の片付け	1	2	3	4	5	6
⑤ 家計管理	1	2	3	4	5	6
⑥ 買い物	1	2	3	4	5	6
⑦ 子育て全般	1	2	3	4	5	6
⑧ 親の介護	1	2	3	4	5	6
⑨ 近所づきあい	1	2	3	4	5	6

問25 家庭や地域において、男女共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきことは何と考えますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子育てについて

2. 地域活動について

3. 男女の働き方について

4. 介護について

5. その他 ()

すべての方におうかがいます。

問26 あなたは、子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。またはつらいと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 楽しいと感じることが多い

2. 楽しいと感じることがつらいと感じることが同じくらい

3. つらいと感じることが多い

4. その他 ()

5. わからない

問26-1 問26で「1.」に○をつけた方は、子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号3つに○をつけてください。

1. 地域における子育て支援の充実

2. 保育サービスの充実

3. 子育て支援のネットワークづくり

4. 地域における子どもの活動拠点の充実

5. 妊娠・出産に対する支援

6. 母親・乳児の健康に対する安心

7. 子どもの教育環境

8. 子育てしやすい住居・まちの環境面の充実

9. 仕事と家庭生活の両立

10. 子どもを対象にした犯罪・事故の防犯

11. 被虐待児童など要保護児童に対する支援

12. その他 ()

※「要保護児童」とは、保護者などのいらい児童または保護者に監護されることが不適当であると認められる児童を言います。

問26-2 問26で「2.」または「3.」に○をつけた方は、自分にとって子育てのつらさを解消するために必要なことは何であると考えますか。あてはまる番号3つに○をつけて下さい。

1. 地域における子育て支援の充実

2. 保育サービスの充実

3. 子育て支援のネットワークづくり

4. 地域における子どもの活動拠点の充実

5. 妊娠・出産に対する支援

6. 母親・乳児の健康に対する安心

7. 子どもの教育環境

8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実

9. 仕事と家庭生活の両立

10. 子どもを対象にした犯罪・事故の防犯

11. 被虐待児童など要保護児童に対する支援

12. その他 ()

問27

あなたは、希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。また、「12」に○をつけた方は、どのように調整したか内容をお答えください。

1. 利用できた

2. 育児休業を切り上げるなど調整して利用できた

3. 調整の内容 ()

4. 利用できなかった

5. その他 ()

問28

あなたは、子育てについて、気軽に相談できる人(近所の人・友人等)がいますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。また、「11. いる」に○をつけた方は、その相手が誰か、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. いる

2. いない

1. 親や家族

2. 近所の人

3. 子育てのための施設

4. 学校や教員

5. 行政

6. その他 ()

問29

あなたの生活の中で、「仕事時間」「家事(育児)時間」「プライベート」の優先度についてお答えください。「希望」と「現実」それぞれにあてはまる番号 1 つに○をつけてください。

「希望」

1. 仕事時間を優先

2. 家事(育児)時間を優先

3. プライベート(自分の趣味など)を優先

4. その他 ()

「現実」

1. 仕事時間を優先

2. 家事(育児)時間を優先

3. プライベート(自分の趣味など)を優先

4. その他 ()

行政サービスへの要望についてお答えください。

問30 函館市の子ども・子育て支援施策に関するご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました

15

16

子ども子育て支援に関するニーズ調査

— 小学校児童用 —



平成25年11月
函館市

《アンケートのお願い》

1. あなた自身が答えてください。えんぴつでもボールペンでも何で書いてもいいです。
2. あなたのなまえを書く必要はありません。
3. 回答は、あなたの思う数字に○をつけて選ぶ場合と、数字を書く場合があります。
4. 選ぶ数が質問によって違います。また、「その他」を選んだ場合は、() に答えを書いてください。
5. アンケートを書くのが終わりましたら、アンケート用紙が入っていた封筒に入れて、封をして11月25日(月)までに担任の先生に渡してください。
6. わからない質問や答えたくない質問は書かなくてもいいです。
7. このアンケートを全部書きたくない場合は、書かなくてもいいです。

＜この調査票をご覧になった保護者の方へ＞

この調査は、保護者の方と同様に函館市の子ども・子育て支援事業計画を決定する際の基礎資料とするもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にのれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。お子様が見ていることや考えていることを自由に書くようにお伝えください。

＜問い合わせ先＞
函館市 子ども未来部子ども企画課 電話：21-3284
担当 富樫

あなた自身について答えてください。

問1 あなたの生れ日は、平成25年4月1日で何歳でしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 6歳	2. 7歳	3. 8歳	4. 9歳	5. 10歳	6. 11歳
-------	-------	-------	-------	--------	--------

問2 あなたの学年をお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生	4. 4年生	5. 5年生	6. 6年生
--------	--------	--------	--------	--------	--------

問3 あなたの性別はどちらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 男	2. 女
------	------

問4 あなたは、いま、だれといっしょにすんでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、いっしょにすんでいる家族全員の人数（あなたを含む）も書いてください。

1. お母さん	2. お父さん	3. 兄弟姉妹
4. おばあさん	5. おじいさん	6. その他

※いっしょにすんでいる家族は全部で 人

問5 平日の放課後、勉強（塾を含む）やゲーム、インターネット（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットをする場合も含みます。）をしたり、テレビを見たりする時間はどのくらいですか。30分単位で答えてください。

勉強	時間	分	ゲーム	時間	分
テレビ	時間	分	インターネット	時間	分

問6 平日の放課後、おもしろいことにはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 自宅	2. 友だちの家	3. 塾・習い事	4. 親戚の家
5. 児童館	6. 学童保育所	7. その他	

問7 休日はどのようにしていますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 家族と一緒にいる	2. 友だちと遊ぶ	3. 家でゲームをする
4. テレビを見る	5. 音楽をきく	6. 家や図書館で勉強
7. 家や図書館で読書	8. 塾・習い事	9. スポーツ少年団などの活動
10. その他		

問8 あなたは、遊び場などとして近所にどのようなところがほしいと思いますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 図書館	2. サッカーや野球など屋外でスポーツができるグラウンド	3. バスケットボールや卓球など室内でスポーツができる体育館
4. ゲームなどの遊びをしたり、遊びを教える児童館	5. 自然とふれあえたり、形場やプランコがある公園	6. その他

問9 あなたは、どのような友だちとよく遊びますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 同じクラスの友だち	2. 同じ学年のちがうクラスの友だち	3. ちがう学年の友だち
4. 家の近所の友だち	5. 塾・習い事でいっしょの友だち	6. クラブや部活でいっしょの友だち
7. 前の学校や幼稚園などがいっしょだった友だち	8. その他	9. あまり友だちと遊ばない

問10 あなたがいつも遊んでいる友だちは何人ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1人	2. 2～3人	3. 4～5人	4. 6人以上
5. 1人で遊んでいる			

問11 あなたは、どのようなことに不安やなやみを持っていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自分の健康

2. 自分の性格やクセ

3. 自分の勉強

4. 自分の将来

5. 家族のこと

6. 友だちのこと

7. 学校のこと

8. その他（ ）

問12 あなたは、誰かにいやなことをされたり、言われたりして、ひどく傷ついたことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい

2. いいえ

3. わからない

問13 あなたは、不安やなやみを誰に相談しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親

2. 兄・姉・弟・妹

3. おじさん・おばさんなどの親戚

4. 学校の先生

5. 塾の先生

6. 友だち

7. 子どもなんでも相談100番、南北海道教育センター、児童相談所などの公的相談窓口（相談電話も含む）

8. テレビ、ラジオ、雑誌などの相談コーナー

9. 誰にも相談しない

10. その他（ ）

286

問14 と問15は、問4で「1.」か「2.」に○をつけた方だけ答えてください。

問14 あなたは、お母さんやお父さんと話したり、いっしょに遊んだりする時間についてどのように感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 十分足りている

2. まあまあ足りている

3. ぶつう（どちらともいえない）

4. やや足りない

5. 足りない

問15 あなたは、お母さんやお父さんにしてほしいことがありますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 勉強をみてほしい

2. いっしょに遊んでほしい

3. どこかへつれて行ってほしい

4. 良いことをしたらほめてほしい

5. 自分の話をきいてほしい

6. 約束を守ってほしい

7. こづかいを贈やしてほしい

8. 仕事から早く帰ってきてほしい

9. その他（ ）

10. 特にない

4

じどうかん
児童館について教えてください。

★ ★ ★ ★ ★ 児童館について ★ ★ ★ ★ ★

児童館は図書館市内に27か所（古川母と子の家を含む）あります。地域の子どもたちだけでなく、児童館にはいろいろな子どもがいます。自由で児童館であそぶことができます。また、児童館にはいろいろな先生がいますので、何かあったら相談することもできます。

問16 あなたは、児童館じどうかんを利用りようしたことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したことがある → 問16-1へ

2. 利用していない

問6-1 じどうけん 児童館の行事には次のようなものがありますが、これまで参加したことはありますか。また、これからも（は）参加したいと思えますか。それぞれに、「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

行 事	これまでに参加したことがある	これから参加したい
新1年生を迎える会、卒業生を送る会	はい	はい
こどもの日の行事	はい	はい
ゲーム大会	はい	はい
工作教室	はい	はい
親子遠足	はい	はい
母の日・父の日・敬老の日プレゼントづくり	はい	はい
児童館まつり	はい	はい
もちつき大会、新年お楽しみ会	はい	はい
クリスマス会、お楽しみ会	はい	はい
ぬり絵大会、カレンダーづくり	はい	はい

5

スポーツ活動にかつどうについて教えてください。

問17 あなたは、スポーツ少年団やスポーツクラブなどでスポーツ活動(かつどう)をしていますか。あてはまる番号1つをつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問7-1 問17で「1.はい」に○をつけた人は、^{ほど}どういうスポーツをしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 野球 やきゅう
2. サッカー
3. バレーボール
4. バスケツトボール
5. ラグビー
6. 相撲 はまぐち
7. テニス
8. バドミントン
9. 剣道
10. 柔道 じゆうどう
11. 空手 からて
12. 少林寺拳法 しやうりんじけんぽう
13. 露上 ろじやう
14. 水泳
15. その他 ()

ボランティアについて教えてください。

ボランティアとは、お金のためではなく他の人のために働くことです。

問18 あなたは、ボランティアについてどう思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. したい／している
2. したいとは思わない
3. わからない

問18-1 問18で「1. したい／している」にOをつけた人は、どの様なボランティアですか。あてはまる番号1つにOをつけてください。

1. お年寄りの手伝い、としより てつだい
2. 小さな子どもの遊び相手や世話、いっさい こどものあそびあいて せわ
3. 障がいのある方の手伝い、
4. ごみひろい
5. その他 ()

6

防犯のことにについて答えてください。

問19 あなたは、家族の人から、知らない人に声をかけられたり、あとをつけられたりしたときに、どのようにしたらよいかわかってもいいですか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問20 あなたは、知らない人に声をかけられたり、あとをつけられたりしたことがありますか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問20-1 問20で「1. はい」に○をつけた人は、どのような時でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校に行く(帰る)途中	2. 放課後に友達と遊んでいる時
3. 学校が休みの日	4. その他 ()

問20-2 問20で「1. はい」に○をつけた人は、その時どのようにしましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大声を出した	2. 近くの人に知らせた	3. 逃げた	4. 近所の家やお店に行った
5. 防犯ブザーを鳴らした	6. その他 ()		

将来のことにについて答えてください。

問21 あなたは、大人になったら何になりたいですか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 会社員	2. 銀行員	3. 職人、技術者
4. プロスポーツ選手	5. 運転手	6. 公務員
7. 教師	8. 投資士、幼稚園教諭	9. 医師
10. 看護師	11. 自営業	12. 主婦 (夫)
13. 農林漁業	14. 弁護士、裁判官、検事	15. 芸術家
16. 税理士、会計士	17. 会社経営	18. 学者、研究者
19. 消防士	20. 警察官	21. バイロット
22. 歌手	23. 政治家	24. タレント、俳優
25. パティシエ、料理人	26. その他 ()	27. わからない

問22 あなたには、将来の夢や目標がありますか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

1. ある → どのような夢や目標ですか ()
2. ない

子ども・子育て支援に関するニーズ調査
— 中学校生利用 —



平成 25 年 11 月
函 館 市

《ご記入にあたってのお願い》

1. 調査の基準日は、平成 25 年 10 月 1 日としていますので、その時点での状況をもとに答えてください。
2. 特にとわりのある場合以外は、あなた自身のことについて記入してください。
3. 回答は、選択肢に○をつけて選ぶ場合と、数字などを記入する場合があります。
4. 選択肢の場合、選ぶ数が設問によって違うので注意書きに従ってください。また「その他」を選ぶ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を記入してください。
5. 記入が済みましたら、アンケート用紙が入っていた封筒に入れて、封をして 11 月 25 日（月）までに担任の先生に渡してください。
6. 回答の内容は、函館市の子ども・子育て支援事業計画を策定する際の基礎資料とするもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。また、回答いただいた施設や事業の利用希望などの内容は、具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。
7. この調査は、任意で回答いただくものです。
8. 回答する上でご不明な点、調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

＜問い合わせ先＞

函館市 子ども未来部子ども企画課 電話：21-3284
担当 富樫

あなた自身についておたずねします。

問1 あなたの年齢は、平成 25 年 4 月 1 日で何歳でしたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 12 歳	2. 13 歳	3. 14 歳
---------	---------	---------

問2 あなたの学年をお答えください。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 中学校 1 年生	2. 中学校 2 年生	3. 中学校 3 年生
-------------	-------------	-------------

問3 あなたの性別はどちらですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 男	2. 女
------	------

問4 あなたと同居している方あてはまる番号すべてに○をつけてください。結婚はあなたからみた関係です。また、同居されている家族全員の人数（あなたを含む）も記入してください。

1. 母親	2. 父親	3. 兄弟姉妹
4. 祖母	5. 祖父	6. その他

※同居している家族は全部で

人

問5 平日の放課後、勉強（塾を含む）やゲーム、インターネット（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットをする場合も含みます。）をしたり、テレビを見たりする時間はどのくらいですか。30分単位で答えてください。

勉強	:	時間	分	ゲーム	:	時間	分
テレビ	:	時間	分	インターネット	:	時間	分

問6 平日の放課後（部活動後）、主に過ごすのはどこですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 自宅	2. 友達の家	3. 塾・習い事
4. 親戚の家	5. 児童館	6. その他（ ）

問7 休日は、どのように過ごしていますか。あてはまる番号 3 つまで○をつけてください。

1. 家族とのんびらん	2. 友達と遊ぶ	3. 家でゲームをする
4. テレビを見る	5. 音楽をきく	6. 家や図書館で勉強
7. 家や図書館で読書	8. 塾・習い事	9. 部活動
10. 街中で遊ぶ	11. その他（ ）	

問8 あなたは、遊び場などとして近所にどのようなところがあるかと思っていますか。あてはまる番号 3 つまで○をつけてください。

1. 図書館
2. サッカーや野球など屋外でスポーツができるグラウンド
3. バスケットボールや卓球など室内でスポーツができる体育館
4. ゲームなどの遊びをしたり、遊びを教えてくれる児童館
5. 自然とふれあえたり、砂場やブランコがある公園
6. その他（ ）

問9 あなたは、どのような友達とよく遊びますか。あてはまる番号 3 つまで○をつけてください。

1. 同じクラスの友達
2. 同じ学年のちがうクラスの友達
3. ちがう学年の友達
4. 家の近所の友達
5. 塾・習い事で一緒の友達
6. クラブや部店で一緒の友達
7. 前の学校が一緒だった友達
8. その他（ ）
9. あまり友達と遊ばない

問10 あなたがいつも遊んでいる友達は何人ですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 1 人	2. 2 ～ 3 人	3. 4 ～ 5 人	4. 6 人以上	5. 1 人で遊んでいる
--------	------------	------------	----------	--------------

問11 あなたは、どのようなことに不安や悩みを持っていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自分の健康	2. 自分の性格やクセ	3. 自分の勉強	4. 自分の将来
5. 家族のこと	6. 友達のこと	7. 学校のこと	
8. その他（ ）			

問12 あなたは、誰かにいやなことをされたり、言われたりして、ひどく傷ついたことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いえ	3. わからない
-------	-------	----------

問13 あなたは、不安や悩みを誰に相談しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親
2. 兄・姉・弟・妹
3. おじ・おばなどの親戚
4. 学校の先生
5. 塾の先生
6. 友達
7. 子どもみんなでも相談110番、南北海道教育センター、児童相談所などの公的相談窓口 (相談電話も含む)
8. テレビ、ラジオ、雑誌などの相談コーナー
9. 誰にも相談しない
10. その他 ()

問14と問15は、問4で「1.」か「2.」に○をつけた方におたずねします。

問14 あなたは、お母さんやお父さんと話し合ったり、一緒に遊んだりする時間についてどのような感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 十分足りている	2. まあまあ足りている
3. ぶつう（どちらともいえない）	4. ぐや足りない
5. 足りない	

問15 あなたは、お母さんやお父さんにしてほしいことがありますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 勉強をみてほしい	2. 一緒に遊んでほしい
3. どこかへ連れて行ってほしい	4. 良いことをしたらほめてほしい
5. 自分の話をきいてほしい	6. 約束を守ってほしい
7. こづかいを増やしてほしい	8. 仕事から早く帰ってきてほしい
9. その他 ()	
10. 特にない	

児童館についておたずねします。

★ ★ ★ 児童館について ★ ★ ★

児童館は函館市内に27か所（市川町と子の家を含む）あります。地域の子どもたちにはだれでも、1人でも、友達と一緒に、自由に児童館で遊ぶことができます。また、児童館にはいつも職員がいるので、何かあったら相談することもできます。

問16 あなたは児童館を利用したことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したことがある	1回16-1へ	2. 利用したことがない
--------------	---------	--------------

問16-1 児童館の行事には、次のようなものがありますが、これまでに参加したことはありますか。また、これからも(は)参加したいと思いませんか。項目ごとに、「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

行 事	これまで参加したことがある	これからも(は)参加したい
新1年生を迎える会、卒業生を送る会	はい いえ	はい いえ
こどもの日の行事	はい いえ	はい いえ
ゲーム大会	はい いえ	はい いえ
工作教室	はい いえ	はい いえ
親子遠足	はい いえ	はい いえ
母の日・父の日・敬老の日プレゼントづくり	はい いえ	はい いえ
児童館まつり	はい いえ	はい いえ
もちつき大会、新年おたのしみ会	はい いえ	はい いえ
クリスマスお楽しみ会	はい いえ	はい いえ
ぬり絵大会、カレンダーづくり	はい いえ	はい いえ

スポーツ活動についておたずねします。

問17 あなたは、部活動やスポーツクラブなどでスポーツ活動をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問17-1 問 17 で「1. はい」に○をつけた人はどういうスポーツをしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 野球	2. サッカー	3. バレーボール
4. バスケットボール	5. ラグビー	6. 卓球
7. テニス	8. バドミントン	9. 剣道
10. 柔道	11. 空手	12. 少林寺拳法
13. 陸上	14. 水泳	15. その他 ()

ボランティアについておたずねします。
ボランティアとは、お金のためではなく、他人のために働くことです。

問18 あなたは、ボランティアについてどう思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. したい／している	2. したいとは思わない
3. わからない	

問18-1 問 18 で「1. したい／している」に○をつけた人は、どんなボランティアですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. お年寄りの手伝い
2. 小さな子どもの遊び相手や世話
3. 障がいのある方の手伝い
4. ごみひろい
5. 廃品回収、リサイクル活動
6. 国際交流（外国人の手伝いなど）
7. 地震・油流出などの災害現場でのボランティア
8. その他 ()

防犯のことについておたずねします。

問19 あなたは、家族の人から、見知らぬ人に声をかけられたり、あとをつけられたりしたとき、どのようにしたらよいかわかれましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問20 あなたは、見知らぬ人に声をかけられたり、あとをつけられたりしたことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問20-1 問 20 で「1. はい」に○をつけた人は、どのようなときですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 登下校の途中	2. 放課後友達と遊んでいる時
3. 学校が休みの日	4. その他 ()

問20-2 問 20 で「1. はい」に○をつけた人は、その時どのような行動をとりましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大声で叫んだ	2. 近くの人に知らせた	3. 逃げた	4. 近所の家や店に逃げた
5. 防犯ブザーを鳴らした	6. その他 ()		

将来のことなどについておたずねします。

問21 あなたは、大人になったら何になりたいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 会社員	2. 銀行員	3. 職人、技術者
4. プロスポーツ選手	5. 運転手	6. 公務員
7. 教師	8. 保育士、幼稚園教諭	9. 医師
10. 看護師	11. 自営業	12. 主婦（夫）
13. 農林漁業	14. 弁護士、裁判官、検事	15. 芸術家
16. 税理士、会計士	17. 会社経営	18. 学者、研究者
19. 消防士	20. 警察官	21. インタレスト
22. 歌手	23. 政治家	24. タレント、俳優
25. パティシエ、料理人	26. その他 ()	27. わからない

問22 あなたには、将来の夢や目標がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. ある → どのような夢や目標ですか ()

2. ない

問23 あなたは図書館がどのようなまちになってほしいと思いますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. バスや電車などの交通機関が整備されているまち

2. 動物園や科学館などの施設がたくさんあるまち

3. 自然がたくさんあるまち

4. お祭りや行事がたくさんあるまち

5. 公園などの遊び場がたくさんあるまち

6. ゲームセンターや映画館などがたくさんあるまち

7. コンビニや大きなお店がたくさんあるまち

8. 犯罪や交通事故が少なくて安心して過ごせるまち

9. 子どもやお年寄りや体の不自由な人が活動しやすいまち

10. 地域の人が子どもを大切にしてくれるまち

11. 大人がお手本になってくれるまち

12. その他 ()

子育てにあたっては、仕事と生活の調和が必要であると考えられています。家庭における家事、育児等に係る男女の役割分担などについてうかがいます。

問24 以下の①から⑨のことがらについて、望ましいと思われる男女の役割分担はどれですか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	主として 男性の役割	どちらかといえは男性 の役割	両方 同じ程度	主として 女性の役割	どちらかといえは女性 の役割	その他
①掃除	1	2	3	4	5	6
②洗濯	1	2	3	4	5	6
③食事のしたく	1	2	3	4	5	6
④食事の片付け	1	2	3	4	5	6
⑤家計管理	1	2	3	4	5	6
⑥買い物	1	2	3	4	5	6
⑦子育て全般	1	2	3	4	5	6
⑧親の介護	1	2	3	4	5	6
⑨近所づきあい	1	2	3	4	5	6

行政サービスへの要望についておたずねします。

問25 あなたは、子どもに関することについて、大人や市役所に対して意見や希望することがあります。自由に書いてください。

調査にご協力いただき、ありがとうございます

子ども・子育て支援に関するニーズ調査
— 未成年者用 —



平成 25 年 11 月
函 館 市

《ご記入にあたってのお願い》

1. 調査の基礎日は、平成25年10月1日としていますので、その時点での状況をもとにお答えください。
2. 特にことわりのある場合以外は、あなた自身のことについてご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。特にことわりがない場合は次の設問にお進みください。
6. ご記入が済みしたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに11月25日（月）までにご投函ください。
7. ご回答いただいた内容は、函館市の子ども・子育て支援事業計画を策定する際の基礎資料とさせていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。
8. この調査は、任意でご回答いただくものです。
9. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

<問い合わせ先>

函館市 子ども未来部子ども企画課 電話：21-3284
担当 雷聲

あなた自身のことについてうかがいます。

問1 年齢は、平成25年4月1日現在で何歳ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 15歲	2. 16歲	3. 17歲	4. 18歲	5. 19歲

問2 性別をお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 男	2. 女

問3 同居されている方にあてはまる番号すべてに○をつけてください。縁柄はあなたからみた関係です。また、同居されている家族全員の人数（あなたを含む）も記入ください。

1. 配偶者	2. 母親	3. 父親	4. 兄弟姉妹
5. 祖母	6. 祖父	7. 子ども	8. その他

※同居している家族は全部で

Y

問4 お住まいの地区としてあてはまる番号に○をつけてください。

1. 西部地区	2. 中央部地区	3. 東央部地区
4. 北東部地区	5. 北部地区	6. 東部地区

※次ページの「地区別区分」をご参照ください

1

地区別区分

△地区部西▽

入舟町、船見町、弥生町、大町、末広町、元町、青柳町、谷地頭町、
住吉町、宝来町、真川町、豊川町、大手町、栄町、旭町、東雲町、大森町、
松風町、若松町

<2中央部地区>

千歲町、新川町、上新川町、海岸町、大鰐町、松川町、万代町、龜田町、大川町、
田家町、白鳥町、八幡町、宮前町、中島町、千代台町、堀川町、高盛町、
宇賀浦町、日乃出町、的場町、時任町、杉並町、本町、梁川町、五稜郭町、柳町、
松島町、人皇町、金堀町、乃木町、柏木町

＜3 東中央地区＞

上川原町、深堀町、駒場町、広野町、湯浜町、湯川町1〜3丁目、戸倉町、榎本町、上島國町、鎮山町1〜4丁目、上野町、高丘町、滝沢町、泉沢町、鎮崎丘町、上湯川町、鍋山町、旭畑町、西旭畑町1〜3丁目、鶴川町、鶴崎町、三森町、上湯川町、鎮山町、旭畑町、西旭畑町1〜3丁目、鶴川町、鶴崎町、三森町、紅葉山町、庵原町、亀尾町、米原町、更畑町、鉾山町、蛾野野町、梅崎町、高松町、豊原町、湯川町1、赤坂町、銭亀町、中野町、新桑町、石倉町、上川原町、石崎町、鶴野町、白石町、川原町、

<4北東部地区>

富岡町1～3丁目、中道1～2丁目、山の手1～3丁目、本通1～4丁目、
鍛冶1～2丁目、陣川町、陣川1～2丁目、神山町、神山1～3丁目、真山町、
真山1～3丁目、美原1～5丁目、赤川町、赤川1丁目、龜田中野町、

＜5北部地区＞

浅野町、吉川町、北浜町、港町1～3丁目、追分町、桔梗町、桔梗1～5丁目、西桔梗町、昭和町、亀田港町

△地区部▽6

小安町、釜谷町、汐首町、瀬田英町、弁才町、泊町、館町、浜町、新二町、
原本町、白濱町、豊浦町、大浦町、中浜町、女梨町、川上町、高笠町、
日ノ浜町、古武井町、恵山町、杉野町、御崎町、恵山町、元村町、富浦町、
豊田町、新恵山町、新八幡町、新浜町、鎌子町、古郡町、大直町、
尾川新田町、川波町、安城町、大森町、豊崎町、大森町、岩戸町、

就業、就学状況についてうかがいます。

問5 現在の就業、就学状況等について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 正社員・正職員（常勤）
2. パート・アルバイト
3. 自営業・家族従業・内職
4. 高校生・高等専門学校生
5. 専門学校生
6. 短大生
7. 大学生
8. 無職
9. その他（ ）

—

2

問5で「1. 正社員・正職員（常勤）」または「2. パート・アルバイト」に○をつけた方にうかがいます。

問5-1 この1年間で有給休暇を取得しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------|------------|
| 1. 取得した | 2. 取得していない |
|---------|------------|

問5-2 問5-1で「2. 取得していない」に○をつけた方は、その理由は何ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1. 必要でなかった | 2. 有給休暇が認められなかった |
| 3. 取得しづらい | 4. 短期間のパート・アルバイトのため有給休暇がない |
| 5. その他（ ） | |

すべての方にうかがいます。

日常生活や健康に困ってうかがいます。

問6 朝食のとり方はどうですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 週に5～6回食べる |
| 3. 週に3～4回食べる | 4. 週に1～2回しか食べない |
| 5. ほとんど食べない | |

問7 1日1回は家族と一緒に食事をしていきますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 毎日一緒 | 2. 週に5～6回一緒 |
| 3. 週に3～4回一緒 | 4. 週に1～2回だけ一緒 |
| 5. ほとんど一緒に食べない | 6. 一人暮らしである |

問8 お酒を飲んだことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 飲んだことがある | 2. 飲んだことはない |
|-------------|-------------|

問9 たばこを吸ったことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 吸ったことがある | 2. 吸ったことはない |
|-------------|-------------|

問10 寛せい剤などの薬物を使用した場合、心身に害を及ぼすことを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問11 毎日の生活が楽しいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|----------|--------------|
| 1. 楽しい | 2. まあ楽しい | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり楽しくない | 5. 楽しくない | |

問12 日頃の生活で悩みごとや、不安なことがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| 1. 勉強や成績のこと | 2. 通学や進学のこと |
| 3. 友だちのこと | 4. いじめのこと |
| 5. 悪性のこと | 6. 自分の体のこと |
| 7. 家庭や家族のこと | 8. 仕事のこと |
| 9. その他（ ） | |
| 10. 特になし | |

問13 悩みごとについて相談したり、打ち明けたりする人はいいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------------------------|--------------|-----------|
| 1. 母 | 2. 父 | 3. 兄弟姉妹 |
| 4. 学校の友人 | 5. 学校以外の友人 | 6. 学校の先生 |
| 7. 会社の同僚 | 8. 会社の上司（先輩） | 9. 配偶者 |
| 10. その他（ ） | | 11. 誰もいない |

問14 もしあなたが、悩みごとや心配ごとを専門的な相談窓口にご相談したら、どのような窓口があげられると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 名前を明かさなくても24時間相談できる電話相談 |
| 2. 親や学校に知られずに相談できる相談室 |
| 3. 会社や学校、塾などの帰りに立ち寄って相談できる相談室 |
| 4. 学校カウンセリング |
| 5. その他（ ） |
| 6. 必要としない |

学校に通っている方（問5で「14.」から「17.」までに○をつけた方）にうかがいます。それ以外の方は問23へお進みください。

日頃の活動についてうかがいます。

問15 放課後、主に過ごすのはどこですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. サークル・部活動 | 2. 学校の中（部・クラブ活動以外） |
| 3. 図書館 | 4. 本屋 |
| 5. ファーストフード店、コンビニ | 6. デパート、スーパーなど |
| 7. カラオケ、ゲームセンターなど | 8. 友だちの家 |
| 9. 自分の家 | 10. 塾・習い事 |
| 11. アルバイト先 | 12. その他（ ） |

問16 学校が休みの日はどのように過ごしていますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | | |
|------------------|-----------|-------------|
| 1. 家族とのだんらん | 2. 友だちと遊ぶ | 3. 家でゲームをする |
| 4. テレビを見る | 5. 音楽鑑賞 | 6. 家や図書館で勉強 |
| 7. 家や図書館で読書 | 8. 塾・習い事 | 9. サークル、部活動 |
| 10. 街中で遊ぶ(おかけなし) | 11. アルバイト | 12. その他（ ） |

問17 あなたにとって居心地のよい場所はどこですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 自宅の居間 | 2. 自分の部屋 |
| 3. 友だちの家 | 4. 学校の教室 |
| 5. 学校の部活動などの部屋 | 6. 塾・習い事の教室 |
| 7. 繁華街、にぎやかなところ | 8. 公園 |
| 9. ファーストフード店、コンビニ | 10. その他（ ） |
| 11. 特になし | |

問18 時間に余裕があったら何にもっと時間をかけたいですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 友人と一緒に遊ぶこと | 2. 友人とおしゃべり |
| 3. 家族とおしゃべり | 4. 塾や習い事 |
| 5. 勉強 | 6. サークルや部活動 |
| 7. ボランティアや地域活動 | 8. 趣味の活動 |
| 9. テレビやビデオを見ること | 10. バンコンやゲームをすること |
| 11. アルバイト | 12. 何もしないでいること |
| 13. その他（ ） | |

問19 クラブ活動など学校や地域で活動していることはありませんか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 学校のサークル・部活動、クラブ活動に参加している |
| 2. 学校外のクラブやサークルに参加している |
| 3. 定期的にボランティア活動をしている |
| 4. 町内会などの地域イベントに参加している |
| 5. 仲間とバンドなどのグループを組んで活動している |
| 6. 定期的にアルバイトをしている |
| 7. その他（ ） |
| 8. 特になし |

将来のことについておうかがいます。

問20 将来就職するにあたり、何を基準に就職先を選びますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 年収が高い | 2. 余暇が多い（勤務時間が短い） |
| 3. 福利厚生が充実している | 4. 社会に貢献できる |
| 5. 自分の能力を活かせる | 6. 安定している |
| 7. その他（ ） | 8. 企業や組織で働くとは思わない |

問21 学校（高校、大学など）を卒業後、図形で就職したいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1. したい | 2. したくない | 3. わからない |
|--------|----------|----------|

問22 将来、どのような職業につきたいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---|----------------|--------|-----------------|
| 1. 農業・林業・漁業 | 2. 鉱業 | 3. 建設業 | 4. 金融業（銀行、保険など） |
| 5. 運輸業 | 6. 通信業 | | |
| 7. 伝統的なものづくり（伝統工芸、伝統食品製造など） | | | |
| 8. 先進的なものづくり（まったく新しい技術に基づく製品の製造など） | | | |
| 9. 現在の技術によるものづくり（上2つ以外のもの） | | | |
| 10. 小売・卸についての仕事 | 11. 飲食店 | | |
| 12. 不動産業（土地の売買、土地の管理など） | | | |
| 13. ガス、水道、電気についての仕事 | | | |
| 14. 医療についての仕事（介護、保育など） | 15. 観光についての仕事 | | |
| 16. 福祉についての仕事（介護、保育など） | | | |
| 17. コンピューター・情報通信技術（IT）についての仕事 | | | |
| 18. 環境保全についての仕事 | | | |
| 19. クリエイター（文章、写真、絵、デザイン、草紙、各種アートなど） | | | |
| 20. スポーツについての仕事（スポーツ選手、スポーツについてのサービスなど） | | | |
| 21. 教員（幼稚園～大学の教員など） | 22. 公務員（教員を除く） | | |
| 23. その他（ ） | 24. わからない | | |

すべての方にかかっています。

少子化にかかっています。

問23 現在、出生率が低下し、子どもの数が減少していることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. よく知っている | 2. よく知らないが、聞いたことはある |
| 3. 知らない | |

問24 子どもの数が減少することについて、どのように考えますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 深刻な問題である | 2. たいした問題ではない |
| 3. よいことである | 4. 何も感じない |

問25 子どもの数が減少することで、どのような影響があると考えますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1. 子どもの社会性を育む機会が減少する | |
| 2. 一人ひとりの教育を充実させることができる | |
| 3. 子どもが大切にされることにより、子どもの生活が豊かになる | |
| 4. 受験競争が緩和される | |
| 5. 住宅や食料に社会的なゆとりができる | |
| 6. 若年層の減少により社会全体の活力が低下する | |
| 7. 労働力が減少する | |
| 8. 労働力不足にともなう、女性や高齢者、障がい者の雇用が減少する | |
| 9. 年金などの社会保障の負担が大きくなる | |
| 10. その他 () | |
| 11. 影響はない | |
| 12. わからない | |

結婚などにかかっています。

問26 将来の結婚について、どのように考えますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1. 結婚している | 2. まもなく結婚することが決まっている |
| 3. 結婚するつもりである | 4. 必ずしも結婚にこだわらない |
| 5. 結婚したくない | 6. わからない |

問26-1 問26で「3. 結婚するつもりである」に○をつけた方は、何歳ぐらいまでに結婚したいと考えていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 | 4. 30～34歳 |
| 5. 35～39歳 | 6. 40歳以上 | 7. いずれもよい | |

問26-2 問26で「4. 必ずしも結婚にこだわらない」「5. 結婚したくない」に○をつけた方は、その理由は何ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1. 仕事をしなくていいから | |
| 2. 特に結婚の必要性を感じないから | |
| 3. 結婚が大変そうだから | |
| 4. 結婚という形にこだわらずに異性とつきあうほうがいいから | |
| 5. 結婚に興味がないから | |
| 6. その他 () | |

問27 一般的に、結婚の利点とは何であると思いますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|--|
| 1. 経済的に余裕がもてる | |
| 2. 一人前の人間として認められる | |
| 3. 豊かな人間関係を作ることができる | |
| 4. 精神的な安らぎの場が得られる | |
| 5. 生活上便利になる | |
| 6. 人間として成長できる | |
| 7. 親を安心させたり、周囲の期待に応えられる | |
| 8. 仕事を辞められる | |
| 9. 仕事が増える | |
| 10. 自分のお金がもてる | |
| 11. 自由な時間が増える | |
| 12. 利点はない | |
| 13. その他 () | |
| 14. わからない | |

問28 一般的に、結婚して不利になる点は何であると思いますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 異性との交際が自由にできなくなる	
2. 自由に使えるお金が減ってしまう	
3. やりたことの実現が滞約されてしまう	
4. 配偶者のことを配慮しなければならず、わずらわしくなる	
5. 配偶者の親のことを配慮しなければならず、わずらわしくなる	
6. 家事・育児の負担が大きくなる	
7. 親戚や地域の人のつきあいが増えるので、わずらわしくなる	
8. 仕事がしにくくなる	
9. 住居が狭くなる	
10. 不利な点はない	
11. その他 ()	
12. わからない	

問29 あなたは、結婚や恋愛に関する次の①～⑨のことがらについてどう思いますか。あてはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。

	そう思う	そう思わない	どちらでもない
① 生涯を独身で過ごすというのは望ましい生き方ではない	1	2	3
② 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである	1	2	3
③ 結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標をもつべきである	1	2	3
④ 結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ	1	2	3
⑤ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3
⑥ 結婚したら子どもはもつべきだ	1	2	3
⑦ いっただん結婚したら性格の不一致ぐらいで別れるべきではない	1	2	3
⑧ 恋愛と結婚は別である	1	2	3
⑨ 結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉をもってかまわない	1	2	3

問30 あなたの結婚相手の条件は何ですか。優先する番号3つに○をつけてください。

1. 性格が合う	2. 収入の安定	3. 家庭第一	4. 共通の趣味
5. 自分にない性格	6. 自分を束縛しない	7. 年齢	8. 金銭感覚
9. 容姿	10. 家事をする	11. 職業	12. 自分の親との同居
13. 学歴			

1 番 2 番 3 番

問31 あなたは、赤ちゃんを抱いた経験がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. よくある	2. たまにある	3. ない
---------	----------	-------

問32 あなたは、子どもが好きですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 好き	2. まあ好き	3. どちらともいえない
4. 余り好きでない	5. 嫌い	

問33 あなたは、将来、子どもが欲しいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 欲しい	2. 欲しくない	3. 子どもがいる
--------	----------	-----------

問33-1 問33で「1. 欲しい」に○をつけた方は、理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもが好き	2. 人として自然なこと	3. 大人としての責任
4. 社会で認められたい	5. その他 ()	

問33-2 問33で「1. 欲しい」に○をつけた方は、子どもを何人欲しいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人以上
-------	-------	-------	---------

問33-3 問33で「2. 欲しくない」に○をつけた方は、理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自分の時間がなくなる	2. 仕事との両立が困難	3. お金がかかる
4. わずらわしい	5. 子どもが嫌い	6. その他 ()

問4 子どもをもつことについて、以下の①～⑫の考え方をどのように思いますか。それぞれにあてはまる番号1つに○をつけてください。

	とても そう思う	やや そう思う	あまり そう思わない	まったく そう思わない
① 次の社会を担う世代を作る	1	2	3	4
② 老後の心のささえとなる	1	2	3	4
③ 老後の面倒をみてもらう	1	2	3	4
④ 家庭が明るく楽しくなる	1	2	3	4
⑤ 夫婦の結びつきを強める	1	2	3	4
⑥ 家の後継ぎができる	1	2	3	4
⑦ 自分の志を継いでくれる	1	2	3	4
⑧ 子どもを育てることで自分が成長する	1	2	3	4
⑨ 子どもを育てることは楽しい	1	2	3	4
⑩ 自分の生命を伝える	1	2	3	4
⑪ 子どもをもつことで社会的に認められる	1	2	3	4
⑫ 地域とのつながりができる	1	2	3	4

問5 将来、家を購入する場合、どの地区がよいと思いますか。あてはまる番号1つに○を、さらにその理由にあてはまる番号1つに○をつけてください。

地 区
1. 函館山の周辺 2. 函館駅の周辺 3. 五稜郭公園の周辺 4. 産業道路の周辺 5. 上記以外の市内の地域 () 6. 函館市以外

理 由
1. 保育所や児童館、学校などの施設が充実している 2. 図書館や博物館などの社会教育施設が充実している 3. 公園や緑地などの遊びのスペースが充実している 4. その他 ()

子育てにあたっては、仕事と生活の調和が必要であると考えられています。家庭における家事、育児等に係る男女の役割分担などについてうかがいます。

問6 以下の①から⑨のことがらについて、望ましいと思われる男女の役割分担はどれですか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	主として 男性の役割	どちらかと いえば男性 の役割	主として 女性 の役割	どちらかと いえば女性 の役割	その他
① 掃除	1	2	3	4	5
② 洗濯	1	2	3	4	5
③ 食事のしたく	1	2	3	4	5
④ 食事の片付け	1	2	3	4	5
⑤ 家計管理	1	2	3	4	5
⑥ 買い物	1	2	3	4	5
⑦ 子育て全般	1	2	3	4	5
⑧ 親の介護	1	2	3	4	5
⑨ 近所づきあい	1	2	3	4	5

問7 家庭や地域において、男女共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきことは何と考えますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 子育てについて 3. 男女の働き方について 5. その他 ()	2. 地域活動について 4. 介護について
---	--------------------------

行政サービスへの要望についてうかがいます。

問8 函館市の子ども・子育て支援施策に関するご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき、ありがとうございます

子ども・子育て支援に関するニーズ調査

— 成年者用 —



平成 25 年 11 月
函 館 市

《ご記入にあたってのお願い》

1. 調査の基準日は、平成25年10月1日としていますので、その時点での状況をもとに回答ください。
2. 特にことわりのある場合以外は、あなた自身のことについてご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
6. ご記入が済みしたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに11月25日（月）までにご投函ください。
7. ご回答いただいた内容は、函館市の子ども・子育て支援事業計画を策定する際の基礎資料とさせていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。
8. この調査は、任意でご回答いただくものです。
9. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

＜問い合わせ先＞

函館市 子ども未来部子ども企画課 電話：21-3284
担当 富樫

あなた自身のことについてうかがいます。

問1 年齢は、平成25年4月1日現在で何歳ですか。

歳

問2 性別をお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 男

2. 女

問3 結婚していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. している

2. していない

問4 お子さんがいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる

2. いない

問5 問4で「1. いる」を選んだ方は、すべてのお子さんについて、平成25年4月1日現在の年齢をご記入ください。お子さんが7人以上いらっしゃる場合は欄外にお書きください。

第1子 () 歳

第2子 () 歳

第3子 () 歳

第4子 () 歳

第5子 () 歳

第6子 () 歳

問6 同居されている方すべての番号に○をつけてください。続柄はあなたからみた関係です。また、同居されている家族全員（あなたを含む）の人数を記入してください。

1. 配偶者

2. 母親

3. 父親

4. 兄弟姉妹

5. 祖母

6. 祖父

7. 子ども

8. その他

※同居している家族は全部で

人

問7 お住まいはどのようなになっていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 持ち家（戸建・分譲マンション）

2. 借家・アパート・賃貸マンション

3. 公営・公団住宅

4. 社宅

5. 同居

6. その他

1

問8 お住まいの地区としてあてはまる番号に○をつけてください。

1. 西部地区	2. 中央部地区	3. 東央部地区
4. 北東部地区	5. 北部地区	6. 東部地区

※次の「地区別区分」をご参照ください

地区別区分	
<1西部地区>	入舟町、弥生町、井天町、大町、末広町、元町、青柳町、谷地原町、住吉町、宝来町、東川町、豊川町、大手町、栄町、旭町、東郷町、大森町、松風町、若松町
<2中央部地区>	千歳町、新川町、上新川町、海岸町、大淵町、松川町、万代町、亀田町、大川町、田家町、白鳥町、八幡町、宮前町、中島町、千代台町、堀川町、高瀬町、宇賀浦町、日乃出町、的場町、時任町、杉並町、本町、梁川町、五稜郭町、柳町、松陰町、人見町、金堀町、乃木町、枯木町
<3東央部地区>	川原町、深堀町、駒場町、広野町、湯浜町、湯川町1～3丁目、戸倉町、榎本町、花園町、日吉町1～4丁目、上野町、高丘町、滝沢町、尾崎町、鈴鹿丘町、上湯川町、鶴山町、旭岡町、西旭岡町1～3丁目、鶴川町、寛永町、三森町、紅葉山町、庵原町、亀屋町、米原町、東畑町、篠山町、森岡野町、根崎町、高松町、志海苔町、湖戸川町、赤坂町、銭亀町、中野町、新溪町、石倉町、古川町、豊原町、石崎町、鶴野町、白石町
<4北東部地区>	高岡町1～3丁目、中通1～2丁目、山の手1～3丁目、本通1～4丁目、総治1～2丁目、陣川町、陣川1～2丁目、神山町、神山1～3丁目、東山町、東山1～3丁目、美原1～5丁目、赤川町、赤川1丁目、亀田中野町、北美原1～3丁目、水元町、亀田大森町、石川町、昭和1～4丁目、亀田本町
<5北部地区>	浅野町、吉川町、北沢町、港町1～3丁目、道分町、桔梗町、桔梗1～5丁目、西桔梗町、昭和町、亀田港町
<6東部地区>	小安町、釜谷町、汐留町、瀬田来町、井才町、泊町、額町、浜町、新二見町、原木町、日浦町、豊浦町、大淵町、中浜町、女瀬川町、川上町、高岱町、日ノ浜町、古武井町、意山町、柏野町、御崎町、意山崎町、元井町、富浦町、島泊町、新恵山町、総経山町、新八幡町、新浜町、鎌子町、古部町、木通町、尾札部町、川添町、安浦町、臼房町、豊崎町、大船町、双見町、岩戸町

2

303

就労状況についてうかがいます。

問9 現在の就労状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

勤務形態	1. 勤め人 (フルタイム)	2. パート・アルバイト	
	3. 自営業・家族従業・内職	4. 産前産後・育児休業中	
	5. 仕事をしていない		
平日の勤務日数	1. 5日	2. 4日	3. 3日
	4. 2日	5. 1日	6. 0日
土曜の勤務状況	1. 毎週勤務 (1. 終日 2. 半日)		
	2. 月に3日 (1. 終日 2. 半日)		
	3. 月に2日 (1. 終日 2. 半日)		
	4. 月に1日 (1. 終日 2. 半日)		
	5. 毎週休み		
日曜・祝日の勤務状況	1. ほとんど勤務		
	2. 半分程度勤務		
	3. ほとんど休み		

問9-1 問9で、「5.仕事をしていない」を選んだ方は、今後お仕事をする予定はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 仕事を探している (求職活動中である)
2. 子どもの預け先がないので仕事が見えない
3. 具体的に仕事をする予定がある
4. 子育てが落ち着いたら仕事をしたい
5. 時間的に都合の良い仕事があれば働いてみたい
6. 仕事をするつもりはない
7. 病気等のため働けない
8. わからない

家計の状況についてうかがいます。

問10 あなたの家庭は、何によって収入を得ていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. あなたの勤労収入	2. 家族の勤労収入
3. 家賃・地代・利子などの収入	4. 遺族年金
5. 児童扶養手当	6. 厚生年金・国民年金など
7. 親・兄弟姉妹からの仕送り	8. 別れた夫 (妻) からの仕送り (養育費など)
9. 生活保護費	10. その他 ()

問10-1 問10の回答のうち、最も収入が多いものは何ですか。○をつけたものの中から最も収入の多い番号をご記入下さい。

--

問11 家庭の年収 (税込み) はおいくらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(勤労収入、養育費など、仕送り、年金、児童扶養手当、財産収入、生活保護費など、すべての合計でお答え下さい)

1. 100万円未満	2. 100～200万円未満	3. 200～300万円未満
4. 300～400万円未満	5. 400～500万円未満	6. 500～700万円未満
7. 700～1,000万円未満	8. 1,000万円以上	

お子さんがある方	⇒ 問12にお進みください
お子さんがいない方	⇒ 問17にお進みください

お子さんがいる方にかかいます。

子育てに関する悩みや不安感についてうかがいます。

問12 子育てに関して現在、不安や負担などを感じますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に不安や負担を感じる	2. なんとなく不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担などとは感じない	4. まったく感じない
5. なんともしえない	

問13 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまる番号5つまで○をつけてください。

1. 病気や発達・発達に関すること	11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
2. 食事や栄養に関すること	12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育ての方法がよくわからないこと	13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと	15. 子育てで出費がかさむこと
6. 話し相手や相談相手がいけないこと	16. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	17. 子どもを叱りすぎているような気がする
8. 子どもの教育に関すること	18. 子育てのストレスがたまっている、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと
9. 友だちづきあい（いじめ等を食む）に関する	19. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
10. 不登校などの問題に関する	20. 住居が狭いこと
11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	21. その他（ ）
12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	22. 特になし
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること	
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	
15. 子育てで出費がかさむこと	
16. 子育てによる身体の疲れが大きいこと	
17. 子どもを叱りすぎているような気がする	
18. 子育てのストレスがたまっている、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと	
19. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	
20. 住居が狭いこと	
21. その他（ ）	
22. 特になし	

子育てに関する悩みや相談相手についてうかがいます。

問14 子育てに関する悩みや不安をどこかに相談していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 配偶者・パートナー	2. その他の親族（親・兄弟姉妹など）
3. 隣近所の人、地域の知人、友人	4. 職場の人
5. 学校の先生	6. 学校の先生
7. 医師・保健師・看護師・栄養士など	8. 子どもなんでも相談110番
9. 母子自立支援員（旧母子相談員）	10. 民生・児童委員、主任児童委員
11. 南北海道教育センター	12. 総合保健センター
13. 児童相談所	14. 民間の電話相談
15. 相談相手がいけない	16. その他（ ）
17. 相談すべきことはない	

子育てと仕事の面立についてうかがいます。

問15 【現在仕事をしている方、または、かつて仕事をしていた方にうかがいます。】仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること何ですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 急な残業が入ってしまう	6. 子どもの面倒をみてくれる保育サービスなどが見つからない
2. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になる時に忙しさに面倒をみる人がいない	7. 子どもと接する時間が少ない
3. 家族の理解が得られない	8. その他（ ）
4. 職場の理解が得られない	
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	

問16 【現在仕事をしている方、または、かつて仕事をしていた方にうかがいます。】産休・育児休業・介護休業などの制度を利用したことがありますか。該当する欄に○をつけてください。

	利用した	利用しなかった
産休		
育児休業		
介護休業		

問16-1 問16で「利用しなかった」を選んだ方は、その理由は何ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 取組つらいから

2. 継続して仕事をしなかったから

3. 経済的にたいへんだから

4. 必要なかったから

5. 制度を知らなかった

6. その他 ()

↓
問19にお進みください

お子さんがいない方へうかがいます。

問17 現在子どもをもっていない理由は何ですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 今は、夫婦だけの生活を楽みたいから

2. 今は、仕事に専念したいから

3. 子育てのための経済的負担が大きいため

4. 住居が狭いから

5. 介護や看護の必要ないから

6. 子育ての精神的・肉体的負担が大きいから

7. 仕事と育児の両立を考えると難しいから

8. 子育てを手助けしてくれる人がいないから

9. 保育所など、子育てを支える環境が十分でないから

10. 子どもを取り巻く社会環境に不安があるから

11. 結婚していないから

12. 結婚して間もないから

13. 子どもをまたない主観だから

14. 子どもがあまり好きではないから

15. 高齢や身体的理由などから出産、子育てが難しいから

16. その他 ()

問18 今後子どもをもちたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. もちたいと思っている

2. もちたいと思わない

子どもの数の理想と現実についてうかがいます。

問19 理想的な子どもの数は何人と思いますか。また、現実何人のお子さんをもちたい(もてなかった)ですか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

理想的な子どもの数	現実にもちたい子どもの数
1. 1人	1. 1人
2. 2人	2. 2人
3. 3人	3. 3人
4. 4人	4. 4人
5. 5人以上 ()人	5. 5人以上 ()人

問19-1 問19で現実にもちたい子どもの数が、理想的な子どもの数より少ないと答えた方は、その理由は何ですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから

2. 育児の心理的負担に耐えられないから

3. 高齢や身体的理由などで持てないから

4. やりたいことができなくなるから

5. 子どもがのびのび育つ環境ではないから

6. 配偶者が望まないから

7. 夫の家事・育児への協力が得られないから

8. 子育てと仕事の両立が難しいから

9. 欲しいけれどもできないから

10. その他 ()

子育ての住環境についてうかがいます。

問20 子育てに適した地区は、どの地区だと思いますか。また、その理由は何ですか。あてはまる番号 1 つに○を、さらにその理由にあてはまる番号 1 つに○をつけてください。

地 区

1. 歴史・風景地区などの西部地区
2. 駅周辺などの中心市街地区
3. 五稜郭公園付近などの中央部地区
4. 産業道路周辺の市街地
5. 上肥以外の市内の地域（ ）
6. 函館市以外

理 由

1. 保育所や児童館、学校などの施設が充実している
2. 図書館や博物館などの社会教育施設が充実している
3. 公園や緑地などの遊びスペースが充実している
4. その他（ ）

子育てにあたっては、仕事と生活の調和が必要であると考えられておりますが、家庭における家事、育児等に係る男女の役割分担などについてうかがいます。

問21 以下の①から⑨のことがらについて、望ましいと思われる男女の役割分担はどれですか。それぞれあてはまる番号 1 つに○をつけてください。

	主として 男性の役割	どちらか いえば男性 の役割	両方 同じ程度	主として 女性の役割	どちらか いえば女性 の役割	その他
①掃除	1	2	3	4	5	6
②洗濯	1	2	3	4	5	6
③食事のしなく	1	2	3	4	5	6
④食事の片付け	1	2	3	4	5	6
⑤家計管理	1	2	3	4	5	6
⑥買い物	1	2	3	4	5	6
⑦子育て全般	1	2	3	4	5	6
⑧親の介護	1	2	3	4	5	6
⑨近所づきあい	1	2	3	4	5	6

9

問22 家庭や地域において、男女共同参画を進めるために男女がともに学ぶべきことは何と考えますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 子育てについて
2. 地域活動について
3. 男女の働き方について
4. 介護について
5. その他（ ）

行政サービスへの要望についてうかがいます。

問23 函館市の子ども・子育て支援施策に関するご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき、ありがとうございます

10

307

子ども・子育て支援に関するニーズ調査 — 母子・父子・寡婦家庭用 —



平成 25 年 11 月
函 館 市

《ご記入にあたってのお願い》

1. 調査の基準日は、平成 25 年 10 月 1 日としていきますので、その時点での状況をもとにお答えください。
2. 特にことわりのある場合以外は、あなた自身のことについてご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに 11 月 25 日（月）までにご投函ください。
7. ご回答いただいた内容は、函館市の子ども・子育て支援事業計画を策定する際の基礎資料とさせていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。
8. 調査の対象者は、無作為に抽出しており、調査項目の内容が本人の実態と異なる場合は、ご回答は不要となりますのでご了承ください。
9. この調査は、任意でご回答いただくものです。
10. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

＜問い合わせ先＞

函館市 子ども未来部子ども企画課 電話：21-3284
担当 富樫

世帯と住居についてうかがいます。

問1 どのご家庭に該当しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母子家庭

2. 父子家庭

3. 寡婦家庭

問2 同居されている方にあてはまる番号すべてに○をつけてください。また、同居されている家族全員（あなたを含む）の人数をご記入ください。

1. 子ども（小学校入学前）

2. 子ども（小学生以上）

3. 母親

4. 父親

5. 兄弟姉妹

6. 祖父母

7. 一人暮らし

8. その他（ ）

※同居している家族は全部で

人

問2-1 同居していない子どもがいる場合にはその人数を記入してください。

人

問3 両親は、現在どこに住んでいますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

母 親	父 親
1. 同居している 2. 市内に住んでいる 3. 道内に住んでいる 4. 道外に住んでいる 5. 亡くなっている 6. その他（ ）	1. 同居している 2. 市内に住んでいる 3. 道内に住んでいる 4. 道外に住んでいる 5. 亡くなっている 6. その他（ ）

問4 お住まいは、次のうちどれにあてはまりますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 持ち家（戸建・分譲マンション）

2. 借家・アパート・賃貸マンション

3. 公営・公団住宅

4. 社宅

5. 同居

6. その他

問5 お住まいの地区としてあてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 西部地区

2. 中央部地区

3. 東中部地区

4. 北東部地区

5. 北部地区

6. 東部地区

※次の「地区別区分」をご参照ください

地区別区分

<1西部 地 区>
入舟町、船見町、弥生町、弁天町、大町、末広町、元町、青柳町、谷地町、住吉町、宝来町、東川町、豊川町、大手町、栄町、旭町、東郷町、大森町、松島町、若松町
<2中央部地区>
千歳町、新川町、上新川町、海岸町、大淵町、松川町、万代町、亀田町、大川町、田家町、白鳥町、八幡町、宮前町、中島町、千代台町、堀川町、高盛町、宇賀浦町、日乃出町、的場町、時任町、杉並町、本町、梁川町、五稜郭町、柳町、松蔭町、人見町、金堀町、乃木町、枯木町
<3東中部地区>
川原町、深堀町、駒場町、広野町、湯浜町、湯川町1～3丁目、戸倉町、榎本町、花園町、白吉町1～4丁目、上野町、高丘町、滝沢町、見晴町、鈴蘭丘町、上湯川町、鍋山町、旭岡町、西旭岡町1～3丁目、柳川町、真沢町、三森町、紅葉山町、南原町、亀屋町、米原町、東畑町、篠山町、蛸岡野町、根崎町、高松町、志海苔町、瀬戸川町、赤坂町、銭亀町、中野町、新湊町、石倉町、古川町、豊原町、石崎町、鶴野町、白石町
<4北東部地区>
富岡町1～3丁目、中通1～2丁目、山の手1～3丁目、本通1～4丁目、鍛冶1～2丁目、陣川町、陣川1～2丁目、神山町、神山1～3丁目、東山町、東山1～3丁目、美原1～5丁目、赤川町、赤川1丁目、亀田中野町、北美原1～3丁目、水元町、亀田大森町、石川町、昭和1～4丁目、亀田本町
<5北部 地 区>
浅野町、吉川町、北浜町、港町1～3丁目、追分町、桔梗町、桔梗1～5丁目、西桔梗町、昭和町、亀田港町
<6東 部 地 区>
小安町、釜谷町、瀬田来町、弁才町、泊町、鉾町、沼町、新二里町、原木町、日浦町、豊浦町、大淵町、中浜町、女那川町、川上町、高岱町、日ノ浜町、古武井町、恵山町、桔野町、御崎町、恵山峠町、元木町、富浦町、島泊町、新恵山町、絵紙山町、新八幡町、新八幡町、鯨子町、古部町、木通町、鹿井部町、川汲町、安浦町、臼尻町、豊崎町、大崎町、双見町、岩戸町

すべての方にかがいます。

母子家庭・父子家庭・寡婦家庭となった理由などについてうかがいます。

問6 母子家庭・父子家庭・寡婦家庭となった理由はなんですか。あてはまる番号1つにOをつけてください。

1. 死別

2. 離婚

3. 未婚の母

4. その他 ()

問7 問6 で「2. 離婚」にOをつけた方は、理由はなんですか。あてはまる番号すべてにOをつけてください。

1. 暴力の問題

2. 異性問題

3. 借金

4. 経済面 (収入金額)

5. アルコールの問題

6. 性格の不一致

7. その他 ()

問8 母子家庭・父子家庭・寡婦家庭となったときにそれぞれの親から援助はありましたか。あてはまる番号すべてにOをつけてください。

自分の親からの援助

1. 援助は一切受けなかった

2. 両親の現状から援助は無理であった

3. 金銭的援助があった

4. 子育てなどの援助があった

5. 住まいに関する援助があった

6. 食料など物質面で援助があった

7. その他 ()

元夫 (妻) の親からの援助

1. 援助は一切受けなかった

2. 両親の現状から援助は無理であった

3. 金銭的援助があった

4. 子育てなどの援助があった

5. 住まいに関する援助があった

6. 食料など物質面で援助があった

7. その他 ()

問9 現在、それぞれの親からの援助はありますか。あてはまる番号すべてにOをつけてください。

自分の親からの援助

1. 援助は一切受けでない

2. 親の現状から援助は無理である

3. 金銭的援助がある

4. 子育てなどの援助がある

5. 住まいに関する援助がある

6. 食料などの物質面で援助がある

7. その他 ()

元夫 (妻) の親からの援助

1. 援助は一切受けでない

2. 親の現状から援助は無理である

3. 金銭的援助がある

4. 子育てなどの援助がある

5. 住まいに関する援助がある

6. 食料などの物質面で援助がある

7. その他 ()

3

離婚された方にかがいます。該当しない方は、5ページの問14へお進みください。

離婚されときのことにについてうかがいます。

問10 離婚を決めるときに、家庭裁判所を利用しましたか。あてはまる番号1つにOをつけてください。

1. 利用した

2. 利用していない

問11 離婚のときに、養育費などの取り決めなどについて、どなたに相談しましたか。あてはまる番号すべてにOをつけてください。

1. 親

2. 親以外の親戚

3. 友人・知人

4. 弁護士

5. 家庭裁判所

6. 市の窓口・母子自立支援員 (旧母子相談員)

7. その他 ()

8. 誰にも相談しなかった

問12 養育費などの取り決めはしましたか。あてはまる番号1つにOをつけてください。

1. 取り決めている

2. 取り決めでしてない

問12-1 問12 で「1. 取り決めている」にOをつけた方は、取り決めの文書はありますか。あてはまる番号1つにOをつけてください。

1. ある

2. ない

問12-2 問12 で「2. 取り決めでしてない」にOをつけた方は、養育費などの取り決めでしてない理由はなんですか。あてはまる番号すべてにOをつけてください。

1. 自分の収入等で経済的に問題ないから

2. 取り決めの交渉がはずらわしいから

3. 相手に支払う意思や能力がなかったから

4. 相手に養育費などを請求できると思わなかったから

5. 子どもを引き取ったほうが、養育費などを負担するものと思っていたから

6. 取り決めの交渉をしたが、まとまらなかったから

7. 現在交渉中、または今後交渉予定であるから

8. 相手とかわりたくないから

9. その他 ()

4

問3 離婚した夫(妻)からの養育費などは、現在どうなっていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 定期的に受けている

2. 不定期に受けている

3. 過去に受けていたが、現在は受けていない

4. 受けたことがない

問13-1 問13で「1.」、「2.」に○をつけた方は、養育費などの金額は決まっていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 決まっている

2. 決まっていない

問13-2 問13で「1.」、「2.」に○をつけた方は、差し支えなければ、月額または年額を記入ください。

1. 月額 (円)

2. 年額 (円)

すべての方にかかいます。

お仕事についてうかがいます。

問4 現在、働いていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 働いている

2. 働いていない

問14-1 問14で「1. 働いている」に○をつけた方は、勤め先での雇用形態はどのようなになっていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 正社員・正職員(常勤)

2. パート・アルバイト

3. 自営業・家族従業・内職

4. その他 ()

問15 現在、何らかの資格、免許、技術をお持ちですか。また、その資格等は役に立っていますか。お持ちの資格等の番号すべての項目に○をつけてください。

現在お持ちの資格等(番号に○をつけてください)

役に立っている

役に立っていない

1. 自動車運転免許

2. 重機2種などの運転免許

3. 栄養士・調理師

4. 保育士・幼稚園教諭

5. 教員

6. 看護師・保健師

7. 歯科衛生士

8. 医療事務

9. ヘルパー・介護などの資格

10. 理容師・美容師

11. 茶道・華道・書道など

12. 簿記・珠算・速記など

13. 印刷・製版など

14. ワープロ、パソコン

15. コンピューター情報処理

16. 語学

17. ビルメンテナンス

18. その他 ()

19. 特になし

問15-1 今後、取得したい資格等がありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自動車運転免許

2. 重機2種などの運転免許

3. 栄養士・調理師

4. 保育士・幼稚園教諭

5. 教員

6. 看護師・保健師

7. 歯科衛生士

8. 医療事務

9. ヘルパー・介護などの資格

10. 理容師・美容師

11. 茶道・華道・書道など

12. 簿記・珠算・速記など

13. 印刷・製版など

14. ワープロ、パソコン

15. コンピューター情報処理

16. 語学

17. ビルメンテナンス

18. その他 ()

19. 特になし

仕事をされている方にかかいます。仕事をされていない方は8ページの問19へお進みください。

問16 現在の仕事は、どのようにして見つけられましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. ハローワークで

2. 就業・自立支援センターで

3. 新聞広告で

4. アルバイト情報誌などで

5. 友人・知人の紹介で

6. 親・親戚の紹介で

7. 学校の紹介で

8. 民間の職業紹介で

9. 家業を継いだ

10. その他 ()

問17 現在の仕事は何ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 専門的・技術的職業（看護師、保健師、保育士、教員など）
2. 管理職・職業（会社役員、管理職など）
3. 事務（一般事務など）
4. 店員（スーパー、商店の店員）
5. 営業・セールス（保険のセールスマンなど）
6. 運輸・通信（職業運転手・同助手、荷役など運輸関係従事者、通信関係の従事者）
7. 農林水産業
8. 製造・建設業（製造・加工、組み立て、建設、修理などの従事者）
9. 理容師・美容師、調理師など
10. 飲食店などの接客サービス
11. 公務員
12. その他（ ）

問17-1 この1年間で有給休暇を取得しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 取得した
2. 取得していない

問17-2 問17-1で「2.取得していない」に○をつけた方は、その理由は何か。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 必要でなかった
2. 有給休暇が認められなかった
3. 申請しづらい
4. 短期間のパート・アルバイトのため有給休暇がない
5. その他 ()

問18 これから先も、今の仕事を続けるお考えですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 今の仕事を続けたい
2. 仕事の内容（職種）をかえたい
3. 勤め先をかえたい
4. 常勤の仕事にかわりたい
5. パートの仕事にかわりたい
6. 仕事をやめたい
7. その他（ ）

仕事をされていない方にうかがいます。

問19 現在、仕事をされていない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの面倒をみるため
2. 病弱、身体的な理由
3. 親や病人の世話、看護のため
4. 仕事が見つからない
5. 家賃収入などがあり、働かなくても生活ができる
6. 親の援助で生活ができる
7. その他（ ）

問20 今後、仕事をする予定ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 仕事を探している
2. 仕事を探していないが、そのうち仕事に就きたい
3. 仕事をすることは考えていない
4. 今のところわからない

女性の方にうかがいます。

問21 結婚後、仕事をしましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 仕事をやめた
2. 引き続き仕事をした
3. 仕事をしていたなかった
4. 結婚を機に仕事を始めた
5. その他()

問22 妊娠・出産の後、仕事をしましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. していた
2. していなかった

問23 母子家庭・寡婦家庭になった後、仕事をしましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 引き続きしていた
2. 新たに見つけて始めた
3. 新たに見つけて始めたが、現在はしていない
4. していない

問24 仕事を探すときの難しさは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 資格がない
2. 給料が安い
3. 子どもの面倒をみる人がいない
4. 病気がち
5. 勤務時間が合わない
6. 自分に合う仕事が見つからない
7. その他 ()
8. 特になし

すべての方にうかがいます。

家計の状況についてうかがいます。

問25 あなたの家庭は、何によって収入を得ていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. あなたの勤労収入	2. 家族の勤労収入
3. 家賃・地代・利子などの収入	4. 遺族年金
5. 児童扶養手当	6. 厚生年金・国民年金など
7. 親・兄弟姉妹からの仕送り	8. 別れた夫（妻）からの仕送り（養育費など）
9. 生活保護費	10. その他（ ）

問25-1 最も収入が多いものは何ですか。問25で○をつけたものの中から最も収入の多い番号を記入ください。

問26 年収（税込み）はおいくらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（勤労収入、養育費、仕送り、年金、児童扶養手当、財産収入、生活保護費など、すべての合計でお答えください。）

1. 100万円未満	2. 100～200万円未満	3. 200～300万円未満
4. 300～400万円未満	5. 400～500万円未満	6. 500～700万円未満
7. 700～1,000万円未満	8. 1,000万円以上	

生活に関する悩みについてうかがいます。

問27 現在のあなたの悩みは、どのようなことですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 住居	2. 仕事	3. 家計	4. 家事	5. 健康
6. その他（ ）	7. 特になし			

就学前のお子さんがいる方	⇒ 次ページの間28へお進みください
小学生のお子さんがいる方	⇒ 22ページの間43へお進みください
その他の方	⇒ 33ページの間55へお進みください

就学前のお子さんの方にはうかがいます。小学生のお子さんの方は、22ページの間43へ、その他の方は33ページの間55へお進みください。

就学前のお子さんについて、**平日の保育状況（現状）**をうかがいます。

問28 現在、平日において、お子さんの保育をどのようにしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 保育サービスなど（保育所（申込が市役所にするもの）、幼稚園、認定こども園、認可外保育施設（申込が市役所以外のもの）、ファミリー・サポート・センター）を利用したり、親族・知人に預けている	→	問29へ
2. 保育サービスなどを利用せず、親族・知人にも預けていない	→	問30へ

問29 現在、お父さんは、平日に保育所、幼稚園、認定こども園に通っていますか。

(1) 通っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 通っている	→	問30へ
2. 通っていない	→	問30へ

(2) 時間帯は、
午前 午後 時 分から 時 分まで

(3) 通っている先はどちらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 保育所	2. 幼稚園	3. 認定こども園
--------	--------	-----------

(4) 保育所または幼稚園を選んだ理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。認定こども園については、保育所・幼稚園の区分にかかわらずあてはまる番号すべてに○をつけてください。

【保育所】	【幼稚園】
1. 仕事をするため	1. 教育してくれるから
2. 自営業のため	2. 送迎があるから
3. 産前・産後のため	3. 保育料が一律で安いから
4. 病気のため	4. 保育参観が多いから
5. 同居の親族の介護のため	5. 近所の子が通っているから
6. その他（ ）	6. その他（ ）

(5) ③で「2. 幼稚園」に○をつけた方は、今後の意向はどのように考えていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 保育所に預けたい	2. 今のままでよい/その他
-------------	----------------

就学前のお子さんのいる方にうかがいます。

問30 現在、お子さんは、平日に認可外保育施設に通っていますか。

(1) 通っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 通っている 2. 通っていない → 問31へ

通 日

(2) 時間帯は。

午前 午後 時 分から 午前 午後 時 分まで

(3) 通っている先はどちらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 事業所内保育施設 2. その他認可外保育施設

(4) 今後の意向はどのように考えていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 保育所に預けたい 2. 今のままでよい/その他

↓ 問31へ

問31 現在、お子さんは、平日にファミリー・サポート・センター（会員制の相互援助組織）を利用していますか。

※ (2) の時間帯が2つに分かれる場合は (2)' 欄もご使用ください。

(1) 利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している 2. 利用していない → 問32へ

通 日

(2) 時間帯は。

午前 午後 時 分から 午前 午後 時 分まで

(2)' 2つに分かれる場合

午前 午後 時 分から 午前 午後 時 分まで

(3) 今後の意向はどのように考えていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 保育所に預けたい 2. 今のままでよい/その他

↓ 問32へ

就学前のお子さんのいる方にうかがいます。

問32 現在、お子さんを、平日に親族や知人に預けていますか。

※ (2) の時間帯が2つに分かれる場合は (2)' 欄もご使用ください。

(1) 預けていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 預けている 2. 預けていない

通 日

(2) 時間帯は。

午前 午後 時 分から 午前 午後 時 分まで

(2)' 2つに分かれる場合

午前 午後 時 分から 午前 午後 時 分まで

(3) 預けている相手はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 同居の親族 2. 別居の親族 3. 知人

(4) 今後の意向はどのように考えていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 保育所に預けたい 2. 今のままでよい/その他

↓

現在、保育所を利用している方 ⇒ 問34へお進みください
現在、保育所を利用していない方 ⇒ 問33へお進みください

問33 現在、保育所を利用していない方にうかがいます。保育所を利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がないから 2. 利用資格がないから (非就労など)
3. 希望する保育所の空きがないから 4. 近くに保育所がないから
5. 利用時間が合わないから 6. 保育料が高いから
7. 保育・教育内容が合わないから 8. 他人に預けるのが不安だから
9. その他 ()

就学前のお子さんのいる方にかがいます。

お子さんの平日の保育の利用希望をうかがいます。

問34 平日 お子さんについて、保育サービスなど（一時的な利用は除きます）の今後の利用希望がありますか。現在の利用の有無に関係なく、お答えください。

※保育サービスの保育料は、次ページの「保育サービス一覧」に記載しておりますので、ご覧のうえお答えください。

(1) 利用したいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したい 2. 利用希望はない → 問35へ

週 日

(2) 希望の時間帯（現在利用中の時間も含む）

午前 午後 時 分から 時 分まで

(3) 主な希望サービス（あてはまる番号1つに○をつけてください。）

1. 保育所 2. 幼稚園
3. 認定こども園 4. 事業所内保育施設
5. その他認可外保育施設 6. ファミリー・サポート・センター
7. その他（ ）

(4) お子さんを預けたい理由（あてはまる番号1つに○をつけてください。）

お子さんの世話をされている方が

1. 現在就労している
2. 就労予定がある／求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 就労していないが、子どもを預けたい
5. 家族・親族などを介達しなければならぬ
6. 病気や障がいがある
7. 学生である／就学したい
8. その他（ ）

第2欄へ

就学前のお子さんのいる方にかがいます。

【第2欄】平日や時間帯によって、問34で記入したものと異なるサービスを利用したいと
思いますか。

(1) 利用したいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したい 2. 利用希望はない → 問35へ

週 日

(2) 希望の時間帯（現在利用中の時間も含む）

午前 午後 時 分から 時 分まで

(3) 第2の希望サービス（あてはまる番号1つに○をつけてください。）

1. 保育所 2. 幼稚園
3. 認定こども園 4. 事業所内保育施設
5. その他認可外保育施設 6. ファミリー・サポート・センター
7. その他（ ）

問35へ

保育サービス

表中 ◆：減免制度があります ◎助成制度があります

保育サービス	利用条件	利用時間帯	利用料金
保育所	親が仕事や病気などのため子どもを世帯でできないこと	7：00～18：45	所得超過税世帯3歳未満児の場合 20,420円/月◆
幼稚園	満3歳以上であること	8：30～14：30 春夏冬の長期休業あり	5,900円/月/市立◆ 16,000～24,000円/月/私立◎
幼稚園の境から保育	幼稚園に通園する園児	7：00～保育開始前 保育終了後～19：00	200～500円/日 5,000～8,000円/月
認定こども園	幼稚園または保育所と同じ	7：15～18：30	幼稚園または保育所と同じ
認可外保育施設	特になし	0：00～24：00の間	18,000円/月～
ファミリー・サポ ート・センター	会員登録をしていること	原則として 7：00～21：00	平日7：00～21：00 30分300円◎ 上記以外、転病時 30分350円◎ 交通費：外出1回500円

利用時間帯は、施設により異なります。
保育所は、世帯収入や子どもの年齢制により利用料金（保育料）が異なります。
認可外保育施設は、施設のほかに、子どもの年齢制により利用料金（保育料）が異なります。

就学前のお子さんのいる方にかがいます。

お子さんの土・休日の保育状況（現状）をうかがいます。

問5 土曜日と日曜日・祝日に保育サービス（一時的な利用は除きます）を利用していますか。

土曜日	
(1) 土曜日に利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。	
1. ほぼ毎週利用 2. 月1～2日利用 3. 利用していない	(2) 利用している時間帯 午前・午後 時 分から 午前・午後 時 分まで (現在利用中の時間も含む)
(3) 利用しているもの（あてはまる番号1つに○） 1. 保育所 2. 幼稚園 3. 認定こども園 4. 事業所内保育施設 5. その他認可外保育施設 6. ファミリー・サポート・センター 7. その他（ ）	
日曜日・祝日	
(1) 日曜・祝日に利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。	
1. ほぼ毎週利用 2. 月1～2日利用 3. 利用していない	(2) 利用している時間帯 午前・午後 時 分から 午前・午後 時 分まで (現在利用中の時間も含む)
(3) 利用しているもの（あてはまる番号1つに○） 1. 保育所 2. 事業所内保育施設 3. その他認可外保育施設 4. ファミリー・サポート・センター 5. その他（ ）	

就学前のお子さんのいる方にかがいます。

お子さんの土・休日の保育の利用希望をうかがいます。

問6 土曜日と日曜日・祝日の保育サービス（一時的な利用は除きます）の今後の利用希望がありますか。現在の利用の有無に関係なく、お答えください。

土曜日	
(1) 土曜日に利用したいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。	
1. ほぼ毎週利用したい 2. 月1～2日利用したい 3. 利用希望はない	(2) 利用したい時間帯 午前・午後 時 分から 午前・午後 時 分まで (現在利用中の時間も含む)
(3) 利用したいもの（あてはまる番号1つに○） 1. 保育所 2. 幼稚園 3. 認定こども園 4. 事業所内保育施設 5. その他認可外保育施設 6. ファミリー・サポート・センター 7. その他（ ）	
日曜日・祝日	
(1) 日曜・祝日に利用したいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。	
1. ほぼ毎週利用したい 2. 月1～2日利用したい 3. 利用希望はない	(2) 利用したい時間帯 午前・午後 時 分から 午前・午後 時 分まで (現在利用中の時間も含む)
(3) 利用したいもの（あてはまる番号1つに○） 1. 保育所 2. 事業所内保育施設 3. その他認可外保育施設 4. ファミリー・サポート・センター 5. その他（ ）	

就学前のお子さんのいる方にうかがいます。

【現在、保育所、幼稚園、認定こども園、認可外保育施設を利用している方にうかがいます。】

問37 この1年間に、**お子さんが病気で保育所、幼稚園、認定こども園、認可外保育施設（事業所内保育施設を含む）**を休まなければならなかったことはありましたか。

(1) ありましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった 2. なかった → 問38へ

(2) この1年間の対処方法とそれぞれの日数
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 仕事を休んだ	日	日
2. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	日	日
3. 保育サービスなどを利用した	日	日
4. 仕方なく子連れで仕事をした (出勤・在宅とも)	日	日
5. 仕方なく子どもだけで留守番させた	日	日
6. 就労していない(保護者が自宅のみ)	日	日
7. その他 ()	日	日

※異体別にサービスごとの利用日数を
ご記入ください

認可外保育施設を利用した	日	乳幼児健康支援ダイヤサービスセンターを利用した	日
ファミリー・サポート・センターを利用した	日	病児保育室を利用した	日
その他 ()	日		

(4) お子さんが病気中や病気回復期で、家族が面倒をみるのが困難な場合に、医療機関との連携のもとに着脱師などが預かるサービスがあるとしら、どのような案件の場合に利用したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 看護師などが自宅に来て子どもをみてくれるサービス
2. 保育所などの専用スペースで子どもを預かってくれるサービス
3. 医療機関の専用スペースで子どもを預かってくれるサービス
4. その他 ()
5. 特にサービスを利用する希望はない

就学前のお子さんのいる方にうかがいます。

問38 この1年間に、平日／土・休日に関係なく、**緊急の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）**で、お子さんの面倒を普段みている方が、日中面倒をみられなくなった事はありませんでしたか。

(1) ありましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった 2. なかった → 問39へ

(2) この1年間の対処方法とそれぞれの日数
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	日	日
2. 保育サービスなどを利用した	日	日
3. 仕方なく子どもを同行させた	日	日
4. 仕方なく子どもだけで留守番させた	日	日
5. その他 ()	日	日

※異体別にサービスごとの利用日数を
ご記入ください

保育所の一時保育を利用した	日	幼稚園の一時預かりを利用した	日
認可外保育施設を利用した	日	ファミリー・サポート・センターを利用した	日
その他 ()	日		

(4) (1) で「1. あった」に○をつけた方は、どのような理由ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病気	2. 冠婚葬祭	3. 旅行
4. その他 ()		

就学前のお子さんのいる方にかがいます。

問39 この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならぬ事はありませんか。

1. あった

2. なかった

問 40へ

(1) ありましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

(2) この1年間の対処方法とそれぞれの日数
(あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ日数を記入してください。)

1. (同居者を含む) 親族・知人に預けた

泊

2. 保育サービスなどを利用した

泊

3. 仕方なく子どもを同行させた

泊

4. 仕方なく子どもだけで留守番させた

泊

5. その他 ()

泊

※**身体的にサービスごとの利用回数**
をご記入ください

認可外保育施設を利用した

泊

子育て支援短期利用事業(ショートステイ)

泊

その他 ()

泊

(4) (1) で「1. あった」に○をつけた方は、どのような理由ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病気

2. 冠婚葬祭

3. 旅行

4. その他 ()

19

就学前のお子さんのいる方にかがいます。

問40 急な用事やリフレッシュのため、お子さんを家族・親族以外の誰かに預けたいと思うことはありますか。ある場合は回数と平均的な時間、希望時間帯をご記入ください。

1. ある

2. ない

問 41へ

月

回数

1回あたり平均

時間

希望時間帯は

午前

午後

時

分

から

時

分

まで

(1) ありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

(2) お子さんを預ける場合、どのようなサービスを希望しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自宅に来て子どもをみてくれるサービス

2. 保育所などの保育施設で子どもを預かってくれるサービス

3. 幼稚園で子どもを預かってくれるサービス

4. 保育士などがその自宅で子どもを預かってくれるサービス

5. 近所の知り合いが子どもをみてくれるサービス

6. その他 ()

7. 特にサービスを利用する希望がない

20

318

保育サービス等の満足度についてうかがいます。

問41 現在通っている保育所、幼稚園、認定こども園、認可外保育施設に対してどのように感じていますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

項目	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満
①施設・環境（園舎・園庭、玩具など）	1	2	3	4
②職員等の配置状況（人員体制）	1	2	3	4
③子どもへの接し方・日常の遊び（保育内容）	1	2	3	4
④行事（保育参観や運動会など）	1	2	3	4
⑤食事（給食）	1	2	3	4
⑥病気やケガの時の対応	1	2	3	4
⑦保護者への情報伝達	1	2	3	4
⑧悩みごとなどへの相談対応	1	2	3	4
⑨保護者の要望・意見への対応	1	2	3	4
⑩利用者間のネットワークづくり	1	2	3	4
⑪安全対策	1	2	3	4
⑫衛生対策	1	2	3	4
⑬延長保育（保育所）・預かり保育（分館園）	1	2	3	4
⑭一時保育（保育所）・一時預かり（分館園）	1	2	3	4
⑮日曜、祝日の開所（開園）	1	2	3	4

問42 主に乳幼児を持つ親とその子どもが、気軽に集まって交流ができた、子育て相談ができる制度があった場合、利用したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したいと思う
2. 利用したいと思わない

31 ページの間51 へお進みください。

お子さんについて、**学童保育所の利用状況（現状）**をうかがいます。

問43 お子さんは、現在、学童保育所を利用していますか。平日・土曜日・長期休業期間それぞれについてご記入ください。

平日

(1) 平日利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 週4日以上利用している
 2. 週1〜3日利用している
 3. 利用していない 一次ページへ

(2) 利用している時間帯は？

午前	時	分から	時
午後			分まで

(3) 利用している理由（あてはまる番号1つに○をつけてください。）

お子さんの世話をされている方が

1. 現在就労している
2. 就労予定がある／求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 就労していないが、利用したい
5. 家族・親族などを介護しなければならぬ
6. 病气や障がいがある
7. 学生である／職を学したい
8. その他（ ）

小学生のお子さんのいる方にうかがいます。

お子さんの学童保育所の利用希望をうかがいます。

問46 お子さんについて、学童保育所の利用希望が現在ありますか。現在の利用の有無に關係なくお答えください。

※ 学童保育所の利用料金は、27ページに記載しておりますので、ご覧のうえお答えください。

平 日	
(1) 平日に利用したいですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。	
1. 週4日以上利用したい 2. 週1～3日利用したい 3. 利用希望はない	
(2) 希望の時間帯は？（現在利用中の時間も含む）	
午前 時 分から 午後 時 分まで	
(3) 利用したい理由（あてはまる番号 1 つに○）	
お子さんの世話をされている方が、 1. 現在就労している 2. 就労予定がある／就職中である 3. そのうち就労したいと考えている 4. 就労していきないが、利用したい 5. 家族・親族などを介護しなければならぬ 6. 病気や障がいがある 7. 学生である／就学したい 8. その他（ ）	

次ページの「土曜日」「長期休業期間」「日曜・祝日」の利用希望へお進みください

小学生のお子さんのいる方にうかがいます。

土 曜 日	
(1) 土曜日に利用したいですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。	
1. ほぼ毎週利用したい 2. 月1～2日利用したい 3. 利用希望はない	
(2) 希望の時間帯（現在利用中の時間も含む）	
午前 時 分から 午後 時 分まで	
長期休業期間（夏・冬・春休み）	
(1) 長期休業期間に利用したいですか？（あてはまる番号 1 つに○）	
1. ほぼ毎日利用したい 2. 休み期間中半分程度利用したい 3. 利用希望はない	
(2) 希望の時間帯（現在利用中の時間も含む）	
午前 時 分から 午後 時 分まで	

※もし学童保育所が日曜・祝日にも開設した場合利用したいと思いませんか。

日曜・祝日	
(1) 日曜・祝日に利用したいですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。	
1. ほぼ毎週利用したい 2. 月1～2日利用したい 3. 利用希望はない	
(2) 希望の時間帯は？	
午前 時 分から 午後 時 分まで	

「学童保育所」利用料金表

※市内の民間学童保育所の料金等は次のとおりです。

区 分	利用料金	おやつ代	開設日	開設時間
民間学童保育所	平均 11,500 円/月	平均 1,800 円/月	日曜、祝日、年始・年末 以外の日	平日：13 時～ 18 時 30 分 長期休業期間： 8 時～ 18 時 30 分

※施設により、利用料金、おやつ代、開設時間が異なり、開設時間が異なり、開設時間については最も多く用いられている時間を記載しています。

問47 【学童保育所の利用を希望されない方にかかいます。】
利用されていない主な理由はなんですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 就労等をしているが特に必要ない
(スポーツ少年団(クラブ)、学習塾、習い事、友人と遊ぶ、児童館利用など)

2. 就労をしていない／放課後に保護者が自宅にいる

3. 学童保育所の存在を知らなかった

4. 学童保育所が遠かったり、行くのが不便

5. 学童保育所の開設時間に合わない

6. 学童保育所の空きがなかった

7. 学童保育所の利用料金が高い → 利用料金が月額 () 円程度なら利用したい

8. その他 ()

小学生のお子さんのいる方にかかいます。

お子さんが病気の時の対応についてうかがいます。

問48 この1年間に、お子さんが病気で小学校を休まなければならなかったことはありましたか。

(1) ありましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。
1. あった 2. なかった 問49へ

(2) この1年間の対処方法とそれぞれの日数
(あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ日数を記入してください。)

1. 仕事を休んだ

2. (同居者を含む) 親族・知人に預けた

3. 保育サービスなどを利用した

4. 仕方なく子どもだけで留守番させた
(出勤・在宅とも)

5. 仕方なく子どもだけで留守番させた

6. 就労していない保護者が自宅でみた

7. その他 ()

1. 非常に困難であった

2. どちらかというと困難であった

3. 特に困難でもなかった

1. 非常に困難であった

2. どちらかというと困難であった

3. 特に困難でもなかった

※身体障害サービスごとの利用日数を記入ください

ファミリー・サポート・センターを利用した

病児保育室を利用した

その他 ()

日

日

(4) お子さんが病気でや病室回復期で、家族が面倒をみるのが困難な場合に、医療機関との連携のもとに看護師などが預かるサービスがあるとしたら、どのような条件の場合に利用したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 看護師などが自宅に来て子どもをみてくれるサービス

2. 保育所などの専用スペースで子どもを預かってくれるサービス

3. 医療機関の専用スペースで子どもを預かってくれるサービス

4. その他 ()

5. 特にサービスを利用する希望はない

28

322

お子さんの「一時的な預かり」のことについてうかがいます。

問49 この1年間に、平日／土・日・祝日に関係なく、**緊急の用事**（冠婚葬祭、保護者・家族の病氣など）で、お子さんの面倒を普段みている方が、日中面倒をみられなくなったことはありましたか。

(1) ありましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった	→	2. なかった	→	問 50へ
--------	---	---------	---	-------

(2) この1年間の対応方法とそれぞれの日数
(あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ日数を記入してください。)

1. (同居者を含む) 親族・知人に預けた		日	→ 1. 非常に困難であった 2. どちらかというと困難であった 3. 特に困難でもなかった
2. ファミリー・サポート・センターを利用した		日	
3. 学童保育所を利用した		日	
4. 仕方がなく子どもを同行させた		日	
5. 仕方がなく子どもだけで留守番させた		日	
6. その他 ()		日	

(4) (1) で「1. あった」に○をつけた方は、どのような理由ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病氣	2. 冠婚葬祭	3. 旅行
4. その他 ()		

小学生のお子さんのいる方へうかがいます。

問50 この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならぬことはありましたか。

(1) ありましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった	→	2. なかった	→	問 51へ
--------	---	---------	---	-------

(2) この1年間の対応方法とそれぞれの日数
(あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ日数を記入してください。)

1. (同居者を含む) 親族・知人に預けた		泊	→ 1. 非常に困難であった 2. どちらかというと困難であった 3. 特に困難でもなかった
2. 子育て支援短期利用事業（ショートステイ）を利用した		泊	
3. 仕方がなく子どもを同行させた		泊	
4. 仕方がなく子どもだけで留守番させた		泊	
5. その他 ()		泊	

(4) (1) で「1. あった」に○をつけた方は、どのような理由ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病氣	2. 冠婚葬祭	3. 旅行
4. その他 ()		

就学前および小学生のお子さんの方にうかがいます。

子育てに関する**悩みや不安感**についてうかがいます。

問51 子育てに関して不安や負担などを感じますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に不安や負担を感じる
2. なんとなく不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担などは感じない
4. まったく感じない
5. なんともいえない

質問52 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
あてはまる番号5つまで○をつけてください。

1. 病気や発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 子育ての方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間を十分とれないこと
6. 話し相手や相談相手がないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
8. 子どもとの教育に関すること
9. 女だつてきあい いじめ等を含むにに関すること
10. 容顏拒否、不登校などの問題に関すること
11. 子育てでに関して配偶者・パートナーの協力がめいまいこと
12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が煩くなること
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子育てで出費がかさむこと
16. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
17. 子どもを叱りすぎているような気がすること
18. 子育てのストレスがたまっていること
19. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
20. 住居が狭いこと
21. その他（ ）
22. 特にない

31

就学前および小学生のお子さんの方にうかがいます。

子育てに関する悩みの相談相手についてうかがいます。

問53 子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

2. その他の親族（親・兄弟姉妹など）
4. 職種のうち
6. 子育てサークルの仲間
8. 医師・保健師・看護師・栄養士など
10. 地域子育て支援センター（子育てサロン、ついでの子湯）
12. 民生児童委員、主任児童委員
14. 総合保健センター
16. 民間の電話相談
18. その他（ ）

子育てに関する情報の入手方法についてうかがいます。

問54 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親族（親・兄弟姉妹など）
2. 隣近所の人、知人、友人
3. 子育てサークルの仲間
4. 保育所、幼稚園、学校
5. 市役所、福祉センター
6. 市の広報紙、パンフレット
7. 子育て雑誌・育児書
8. コミュニティ誌
9. インターネット
10. その他（ ）
11. 情報の手手段がわからない
12. 情報の入手先がない

32

すべての方にうかがいます。

公的制度などの利用についてうかがいます。

問55 以下の制度や相談窓口について知っていたり、これまでに利用したことはありますか。
また、今後利用したいと思いますか。サービスごとに、「はい」「いいえ」のどちらかに
○をつけてください。(次のページの「用語解説」をご参照ください。)

	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
母子寡婦福祉資金貸付制度	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
公共職業安定所（ハローワーク）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
母子生活支援施設（母子ホーム）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
児童相談所	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
子どもなんでも相談110番	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
母子自立支援・女性相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
民生・児童委員、主任児童委員	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
生活保護制度	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
ファミリー・サポート・センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
トワイライトステイ事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
子育て支援短期利用事業（ショートステイ）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

問56 地域における多様な子育て支援サービスに関する情報を一元的に把握するコーディネーターを配置し、保護者への情報提供、利用援助などの支援を行う事業があった場合、利用したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したいと思う	2. 利用したいと思わない
-------------	---------------

問57 普段、子どもの世話をしている方が、病気や仕事などにより一時的に生活援助や保育サービスが必要となった場合に、ヘルパーを派遣する事業があった場合、利用したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したいと思う	2. 利用したいと思わない
-------------	---------------

用語解説

- 母子寡婦福祉資金貸付制度
母子家庭および寡婦家庭の生活の安全と経済的自立更生を図るため、必要な各種資金の貸付を行います。
- 公共職業安定所（ハローワーク）
求職者に対する有する能力に適合した職業に就く機会を提供し、求人者にはその雇用条件に合った求職者の斡旋を行います。
- 母子生活支援施設（母子ホーム）
母子世帯を人所せ、生活、住宅、教育、就労等の問題について、相談、解決の場を提供し、児童にとっても望ましい家庭生活ができるようその自立を支援します。母子ホームとも言います。
- 児童相談所
児童福祉法に基づき児童が設置する児童福祉サービスの相談・判定を行う機関です。
- 民生・児童委員、主任児童委員
民生委員法に基づき、市に置かれる民間奉仕者で、社会奉仕の精神をもって、保護指導にあたり、福祉の推進に努めている方です。
- 生活保護制度
病気になったり、障がいのために働けなくなったりなど様々な原因で生活に困っている人々に対して困窮の程度に応じて必要な保護を行い、最低限の生活を保障するとともに、その自立の助成を目的とする制度です。
- ファミリー・サポート・センター
若年時の総合福祉センター内にある組織で、地域において、育児の援助を受けたい人といいたい人が会員となり、育児について助け合う会員組織。
- 子どもなんでも相談110番
国連市総合保健センター1階（次世代育成課内）にある相談窓口で、子育て、障がい、病気、家庭内の問題、保育園・幼稚園・学校での問題、虐待など、18歳未満の子どもに関するあらゆる相談に応じています。
- 母子自立支援・女性相談室
市役所2階（子育て支援課内）と亀田支所内にある相談窓口で、ひとり親家庭や女性の皆さんが抱えている心配ごとや悩みに、配偶者からの暴力など、様々な相談に応じています。
- トワイライトステイ事業
保護者が仕事などの理由で夜間や休日不在となり、子どもの世話が困難となった場合、その他緊急の場合に、保護者が帰宅するまでの間、施設で夕食を提供し、保育する事業で、国連市ではくみ学園と国連国の子寮（共に1歳以上の児童）において実施しています。
- 子育て支援短期利用事業（ショートステイ）
保護者が疾病等の理由で家庭での子ども（1歳以上）の世話が一時的に困難となった場合に、施設で保護者に代わって子どもの世話をしてくれる学園、国連国の子寮において実施しています。

2014(平成26)年3月

編集・発行 函館市

〒040-8666 北海道函館市東雲町4番13号

TEL 0138(21)3284
